令和5年8月10日発行（毎月1回10日発行）第46巻第8号　昭和53年12月21日第3種郵便物認可

アニメージュ Animage

応募者全員サービス
「るろうに剣心 －明治剣客浪漫譚－」アクリルスタンド

8月号は「ノッキンオン・ロックドドア」が表紙のSpecial Editionも同時発売しています。

原画／平山 円・堀井久美

8
2023 AUG.

Special Pin-up
るろうに剣心 －明治剣客浪漫譚－
好きな子がめがねを忘れた
「犬と屑」中村嶺亜（7 MEN 侍）
声優部門第1位グラビア

PRECURE 20th Anniversary
ひろがるスカイ！プリキュア
ふたりはプリキュア
Splash☆Star

【推しの子】
呪術廻戦 懐玉・玉折
文豪ストレイドッグス
わたしの幸せな結婚
鬼滅の刃 刀鍛冶の里編
マッシュル-MASHLE-
BIRDIE WING -Golf Girls' Story-
劇場版 美少女戦士セーラームーンCosmos
マスターオブスキル For the GLORY
舞台 異説・狂人日記
舞台 魔法使いの約束

Stand Up Restart!!!
ゾン100～ゾンビになるまでにしたい100のこと～
聖者無双～サラリーマン、異世界で生き残るために歩む道～
自動販売機に生まれ変わった俺は迷宮を彷徨う

仮面ライダーギーツ 4人のエースと黒狐
王様戦隊キングオージャー
ウルトラマンブレーザー

わしゃがなTV
マフィア梶田×中村悠一×大川ぶくぶ

特撮×アニメ=進化
杉原輝昭×越 知靖×上堀内佳寿也

巻頭特集
機動戦士ガンダム
水星の魔女
市ノ瀬加那／Lynn／阿座上洋平×大塚剛央／山根 綺／佐藤 元／大橋 史

発表！ 第45回アニメグランプリ
グランプリ作品部門／キャラクター部門
声優部門／アニメソング部門／歴代作品部門
SP企画❶ 声優部門第1位インタビュー
SP企画❷ 美 少年 岩崎大昇×那須雄登「なすたいの推し語り!!」第2弾

付録
B2両面ポスター
✦機動戦士ガンダム 水星の魔女
✦アイドルマスター シンデレラガールズ U149

Animage アニメージュ

電子書籍版

はじめにご確認ください

●紙の雑誌とはコンテンツが一部異なります。

●プレゼントや懸賞など紙の雑誌を購入いただかないと
ご利用になれないコンテンツが含まれている場合があります。

●付録が含まれない場合があります。

●一部ページのサイズが紙の雑誌と異なる場合があります。

以上をご理解いただき、お楽しみください。

株式会社徳間書店
アニメージュ編集部

アニメージュ
Animage

犬と屑
©朝賀庵／講談社／「犬と屑」製作委員会・MBS

©藤近小梅／SQUARE ENIX・製作委員会がめがねを忘れた

Illustrated by Takayuki Uchida/Reika Sato
Finished by Mitsuki Kishi/Momoka Nitawaki
Special effect by Mitsuki Kishi/Momoka Nitawaki

MAKOTO
FURUKAWA
THE 45 TH
ANIME
GRAND
PRIX

るろうに剣心 —明治剣客浪漫譚—
©和月伸宏／集英社・「るろうに剣心 —明治剣客浪漫譚—」製作委員会
Illustrated by Yuuri Ichinose
Painted by Emiko Onodera
Finished by Junpei Takatsu

アニメージュ

Animage

TVアニメ るろうに剣心 －明治剣客浪漫譚－ アクリルスタンド

今月のアクリルポートレートは
一緒に街へ繰り出す緋村剣心と神谷 薫！
二人の目には明るい明日が映っていそう？

1700円
送料・消費税・事務手数料込み

応募締切日 当日消印有効
2023年8月31日(木)
商品は2023年11月下旬発送予定

※発送予定は予告なく変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※締切日を過ぎますと、処理の都合上応募を受け付けることができません。
その場合、お客様には事務手数料を差し引いた上、ご返金させていただきます。
※お客様都合によるご注文後のキャンセルは一切お受けしておりません。
※監修中のため、デザイン・仕様は変更になる可能性があります。

ほぼ原寸大！

緋村剣心 & 神谷 薫

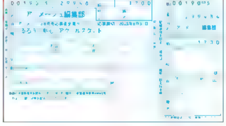
本体：約145mm×約100mm
台座：約102mm×約32mm

アニメージュ2023年8月号イラスト

©和月伸宏／集英社・「るろうに剣心 －明治剣客浪漫譚－」製作委員会

応募方法

1. 162ページの左に付いている専用の「払込取扱票」（コピー不可）を切り取って、黒色のボールペンかサインペンで必要事項（住所、氏名、電話番号など）をていねいに記入してください。右側にある「振替払込請求書兼受領証」の※印がある「ご依頼人」の欄にも氏名を忘れずに記入してください。
2. 必要事項を全て記入した「払込取扱票」と代金を用意し、郵便局の窓口またはATMで手続きしてください。この際、払込手数料が別途かかりますのでご了承ください。
3. 受け付けが終わると、「振替払込請求書兼受領証」（用紙の右側）が渡されます。この用紙は、送金されたことの証明になります。商品がお手元に届くまで大切に保管してください。



- この商品は、郵便振替またはトクマショップでお申し込みされた方全員がお求めになれます。
- 郵便振替はお近くの郵便局で。窓口またはATMのお取り扱い時間をご確認の上、必ず締切日までに手続きしてください。
- 完全受注生産のため、お申し込み多数の場合、発送予定日より遅れることがあります。また、発送予定日より3ヵ月を過ぎても商品が届かない場合は、必ず問い合わせ先にご連絡ください。

注意 応募する前に必ず読んでね！

- 郵便振替は本誌綴じ込みの「払込取扱票」用紙で応募してください。用紙は折ったり点線部分を切り離したりしないでください。
- 「払込取扱票」の住所・氏名は記入欄からはみ出ないように、ハッキリとした字で記入してください。記入ミス、記入もれ、省略、略字、崩し字などは商品未着の原因になりますので、ご注意ください。
- ご注文商品番号の記入ミスや金額の過不足などご注文時の過誤防止および事務処理の都合上、「払込取扱票」1枚につき1種のご注文とさせていただきます。
- ご記入いただいた個人情報は、商品発送の目的以外での利用はいたしません。
- 締切日を過ぎますと、処理の都合上応募を受け付けることができません。その場合、お客様には事務手数料を差し引いた上、ご返金させていただきます。ご了承ください。
- 金額が不足していた場合や、必要以上の金額をお支払いいただいた場合、応募が無効となることがありますのでご注意ください。
- 為替・未使用切手・現金などによる応募は受け付けられません。
- 日本国内の発送に限らせていただきます。
- 発送予定までの間に転居される場合は、必ずアニメージュ編集部あてにハガキで、旧住所・新住所・新電話番号・申し込んだ商品名・数量・払い込み日を記入し、送ってください。
- 商品は業務を委託した業者よりお届けいたします。
- 受け取り拒否、または長期不在などの場合はキャンセル扱いとさせていただきます（発送後6ヵ月以内）。
- キャンセル扱いとなったお客様には、事務手数料を差し引いた上、代金を返金させていただきます。
- 商品・特典のデザインは変更になる場合があります。
- 万一、商品に破損など不良品がございましたら、アニメージュ編集部までお問い合わせください。
- 発送中の、パッケージおよびケースの破損については、お取り替えできない場合があります。

トクマショップでも受付中

アニメージュやコミックリュウのオリジナル商品の通販サイト「トクマショップ」
➡https://www.tokuma-shop.com/

➡http://animage.jp/

トクマショップ問い合わせフォームはこちら
https://www.tokuma-shop.com/hpgen/HPB/entries/1.html

問い合わせ先 株式会社徳間書店 アニメージュ編集部 〒141-8202 東京都品川区上大崎3-1-1 目黒セントラルスクエア 📞03-5403-4341 電話受付時間：朝11時～夜6時（土日祝休）

アニメージュ

Animage

※一部の記事が掲載されていない場合があります。ご了承くださいますようお願いいたします。

アニメージュ Animage 2023 08 VOL 542

CONTENTS

Twitter @animage tokuma
H P https://animageplus.jp/

定期購読お申込み受付中
詳細▼
fujisan.co.jp/product/85/

表紙デザイン
間中幸子（クウ）

デザイン
クウ
山川夏実
坂野弘美
谷口圭詩
山崎サチ子
フリーウェイ
柳川ユリ
東京カラーフォト・プロセス

※8月号は『機動戦士ガンダム 水星の魔女』が表紙の通常版、『ノッキンオン・ロックドドア』が表紙のSpecial Editionが同時発売しています。
※企画、付録の内容が通常版とSpecial Editionで一部異なります。

15 機動戦士ガンダム 水星の魔女
悪い魔法使いにしないために
未来のために進んでいく――／鏡合わせの男たち／君が生きた証を／インタビュー＝市ノ瀬加那（スレッタ・マーキュリー役）、Lynn（ミオリネ・レンブラン役）、大橋 史（EDディレクター）／対談＝阿座上洋平（グエル・ジェターク役）×大塚剛央（ラウダ・ニール役）／コメント＝山根 綺（セセリア・ドート役）、佐藤 元（ロウジ・チャンテ役）

54 Special Feature
第45回アニメグランプリ
グランプリ作品部門／キャラクター部門／声優部門第1位グラビア＆インタビュー／声優部門／アニメソング部門／あなたのひとこと大賞　歴代作品部門

Special Edition ノッキンオン・ロックドドア
探偵は二人いる
グラビア＆対談＝松村北斗（御殿場倒理役）×西畑大吾（片無氷雨役）／インタビュー＝堤 幸彦（監督）、浜田秀哉（脚本）、青崎有吾（原作）／イラストメッセージ＝有坂あこ（原作イラスト）　原作小説第1話「ノッキンオン・ロックドドア」

通常版表紙
機動戦士ガンダム 水星の魔女
作　画　平山 円、堀井久美
仕上げ　笹 愛美
撮影・特効　村上直隆、今泉志保

Special Edition 表紙
ノッキンオン・ロックドドア
撮影　能美潤一郎

3 Special Pin-up ❶
通常版：A-side　Special Edition：B-side　犬と屑
……中村颯亜（7 MEN 侍）
通常版：B-side　好きな子がめがねを忘れた
……めがねあるから見えてるよ？
Special Edition：A-side　ノッキンオン・ロックドドア
……松村北斗（SixTONES）×西畑大吾（なにわ男子）

7 Special Pin-up ❷
A-side　第45回アニメグランプリ
……声優部門1位 古川 慎
B-side　るろうに剣心 －明治剣客浪漫譚－
……二人で街へ！

11 応募者全員サービス
『るろうに剣心 －明治剣客浪漫譚－』アクリルスタンド

34 呪術廻戦 懐玉・玉折
強者と弱者

40 23年夏新番特集
STAND UP RESTART!!!
01 ゾン100～ゾンビになるまでにしたい100のこと～
02 自動販売機に生まれ変わった俺は迷宮を彷徨う
03 聖者無双～サラリーマン、異世界で生き残るために歩む道～

46 好きな子がめがねを忘れた
恋の焦点距離

48 るろうに剣心 －明治剣客浪漫譚－
心優しき流浪人

50 文豪ストレイドッグス
機会（チャンス）を掴め

52 わたしの幸せな結婚
幸せになる物語

70 第45回アニメグランプリ第2部
Myアニメグランプリ
美 少年 岩﨑大昇×那須雄登

76 「鬼滅の刃」刀鍛冶の里編
激闘の先に

84 【推しの子】
ア・ナ・タのアイドル♡

88 マッシュル-MASHLE-
戦いは終わらない

90 アイドルマスター シンデレラガールズ U149
夢は続く！

92 BIRDIE WING -Golf Girls' Story-
約束は終わらない

94 ひろがるスカイ！プリキュア
立ち止まるなヒーローガール

98 ふたりはプリキュア Splash☆Star
これからもずっと仲良し

102 劇場版 美少女戦士セーラームーン Cosmos
未来へ歩み続ける

104 マスターオブスキル -For the GLORY
華やかなeスポーツの世界へ！

114 マフィア梶田と中村悠一の「わしゃがなTV」
わしゃがな！

118 犬と屑
禁断の初恋

138 仮面ライダーギーツ 4人のエースと黒狐
世界滅亡ゲームへようこそ！

140 王様戦隊キングオージャー
狭間の王様

142 ウルトラマンブレーザー
俺が行く。

144 杉原輝昭×越 知靖×上堀内佳寿也
特撮×アニメ＝進化
～特撮クリエイターが語るアニメ愛～

150 FlyingDog
中島 怜

170 舞台「異説・狂人日記」
正気と狂気の狭間で

174 舞台「魔法使いの約束」祝祭シリーズ Part2
孤独で痛くて、綺麗な物語

付録

通常版
B2サイズ両面ポスター
『機動戦士ガンダム 水星の魔女』
『アイドルマスター シンデレラガールズ U149』

Special Edition
B2サイズ両面ポスター
『仮面ライダーギーツ 4人のエースと黒狐』

14 今月のプレゼント
101 アニメイト店員雑記・今日もアニメ日和
106 タスクのつぶやき◆畠中 祐
107・131 IRIAM×アニメージュ
123 富野に訊け！！◆富野由悠季
124 AM CRUISE　MUSIC CINEMA GAME&GOODS
127 本棚の奥から◆新房昭之
128 大塚隆史＆小松田大全のハッピーアニメライフ！
～"好き"を進路にしてみたら～
148 バリウタの愛を知りたい!!◆荒木哲郎×平尾隆之
151 マイ・アニメージュ
163 Animage Next Recommend
『ガールズ&パンツァー 最終章』第4話ほか
169 文化放送「超！A&G＋」のススメ
File.82『学園祭学園プレゼンツ 喋れ！学園祭』
172 Actors Animage ＋
ミュージカル『憂国のモリアーティ』Op.4 -犯人は二人-
西森英行
176 キャラクターベスト10

▶今月の「ANIMATION WORLD」「この人に話を聞きたい」「設定資料 FILE」はお休みです。

PRESENT

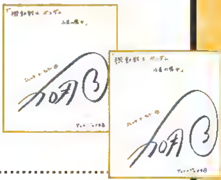
応募方法

✦プレゼントをご希望の人は、本誌とじこみアンケートはがきオモテの応募欄に欲しい賞品番号を　つ記入して2023年8月8日（当日消印有効）までにお送りください。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。応募者多数の場合は抽選いたします。アンケートはがきに記入された個人情報は、今後の企画の参考と賞品の発送に利用いたします。

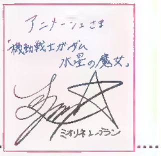
✦プレゼントの賞品について、第三者への譲渡または譲渡申請（オークション出品等）を行うことを固く禁止いたします。万が一違反された場合には、当選を取り消し、プレゼントの返還や価格賠償等を請求することがございますので、ご了承ください。

『機動戦士ガンダム 水星の魔女』直筆サイン色紙

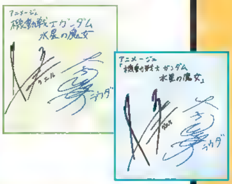
1 2名　市ノ瀬加那（スレッタ・マーキュリー役）



2 1名　Lynn（ミオリネ・レンブラン役）

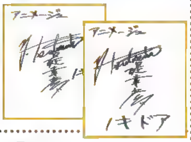


3 2名　阿座上洋平（グエル・ジェターク役）・大塚剛央（ラウダ・ニール役）

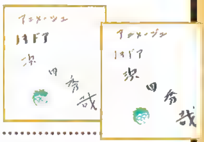


『ノッキンオン・ロックドドア』直筆サイン色紙

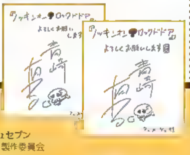
4 2名　堀 幸彦（監督）



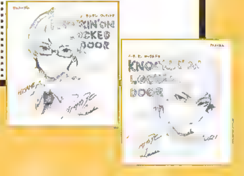
5 2名　浜田秀哉（脚本）



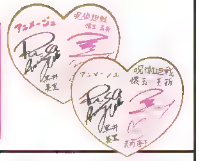
6 2名　青崎有吾（原作）



7 2名　有坂あこ（原作イラスト）

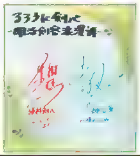


8 2名　『呪術廻戦 懐玉・玉折』永瀬アンナ（天内理子役）・清水理沙（黒井美里役）サイン入り色紙

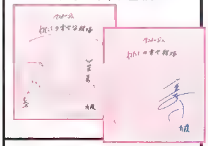


9 1名　『好きな子がめがねを忘れた』伊藤昌弘（小村 楓役）・若山詩音（三重あい役）直筆サイン色紙

10 1名　『るろうに剣心 －明治剣客浪漫譚－』斉藤壮馬（緋村剣心役）・高橋李依（神谷 薫役）直筆サイン色紙



11 2名　『わたしの幸せな結婚』上田麗奈（斎森美世役）・石川界人（久堂清霞役）サイン入り色紙

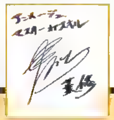


12 3名　第45回アニメグランプリ 古川 慎 直筆サイン入りチェキ

13 2名　『ひろがるスカイ！プリキュア』ボーカルアルバム 石井あみ・吉武千颯・Machico・北川理恵 直筆サイン色紙

14 3名　『ふたりはプリキュア Splash☆Star』樹元オリエ（キュアブルーム役）・榎本温子（キュアイーグレット役）直筆サイン入りポラ

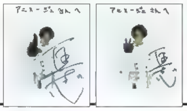
15 1名　『マスターオブスキル For the GLORY』中村悠一（葉修役）直筆サイン色紙



16 2名　『マフィア梶田と中村悠一の「わしゃがなTV」』マフィア梶田・中村悠一・大川ぶくぶ 直筆サイン色紙

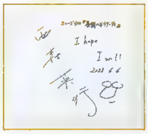
17 1名　『仮面ライダーギーツ 4人のエースと黒狐』簡 秀吉（浮世英寿役）・佐藤瑠雅（桜井景和役）・星乃夢奈（鞍馬祢音役）・杢代和人（吾妻道長役）・青島 心（ツムリ役）・崎山つばさ（晴家ウィン役）直筆サイン入りポラ

18 2名　『王様戦隊キングオージャー』池田匡志（ジェラミー・ブラシエリ役）直筆サイン入りポラ



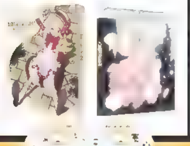
19 1名　『ウルトラマンブレーザー』蕨野友也（ヒルマ ゲント役）直筆サイン入りポラ

20 1名　ミュージカル『憂国のモリアーティ』Op.4 -犯人は二人- 西森英行（脚本・演出）直筆サイン色紙



21 4名　舞台『魔法使いの約束』祝祭シリーズPart2 矢田悠祐（ファウスト役）・田村升吾（シノ役）直筆サイン入りチェキ

22 1名　「明日のナージャ」アニバーサリー・BD-BOX ［提供：フロンティアワークス］



23 1名　「私の百合はお仕事です！」Blu-ray 第2巻 ［提供：フロンティアワークス］

24 1名　TVアニメ「彼女が公爵邸に行った理由」Blu-ray 上巻 ［提供：フロンティアワークス］

25 1名　「あんさんぶるスターズ！THE STAGE」-Witness of Miracle- [Blu-ray] ［提供：フロンティアワークス］

26 1名　Valkyrie「迷宮電子回廊」あんさんぶるスターズ！！ESアイドルソング season3 ［提供：フロンティアワークス］

27 1名　劇団「ドラマティカ」ACT2／Phantom and Invisible Resonance Sound Collection ［提供：フロンティアワークス］

28 1名　「あんさんぶるスターズ！！」8th Anniversary song「One with One」［提供：フロンティアワークス］

29 1名　UNION ARENA スタートデッキ 銀魂 [UA11ST] ［提供：バンダイ カード事業部］

※プレゼントは1セット／全1種

30 3名　UNION ARENA ブースターパック 銀魂 [UA11BT] ［提供：バンダイ カード事業部］

※プレゼントは8枚入り3パック 全100種＋AP6種

31 3名　鬼滅の刃 オールキラカード ［提供：バンダイ カード事業部］

※プレゼントは2枚入り3セット 全24種

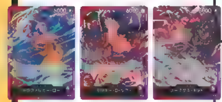
32 4名　アイドリッシュセブン メタルカードコレクション20 ［提供：バンダイ カード事業部］

※プレゼントは10パック 全40種

33 4名　SPY×FAMILY クリアビジュアルカード2 ［提供：バンダイ カード事業部］

※プレゼントは8パック／全32種

34 1名　ONE PIECE カードゲーム アルティメットデッキ "三船長"集結 [ST-10] ［提供：バンダイ カード事業部］



※プレゼントは1セット

35 4名　TVアニメ『Re:ゼロから始める異世界生活』ブレンボールペンセット ［提供：ヒサゴ］

エミリア　ラム　レム　エキドナ

©東映アニメーション　©未幡・一迅社／私の百合はお仕事です！
©Whale・Milcha 2017／D＆C WEBTOON Biz　「彼女が公爵邸に行った理由」製作委員会
©2021 Happy Elements K.K／あんステ製作委員会　©2014-2019 Happy Elements K.K
©ENSEMBLE SQUARE　劇団「ドラマティカ」製作委員会　©BANDAI　©空知英秋／集英社・テレビ東京・電通・BNP・アニプレックス　©吾峠呼世晴／集英社・アニプレックス・ufotable　©アイドリッシュセブン
©遠藤達哉／集英社・SPY×FAMILY製作委員会　©尾田栄一郎／集英社　©尾田栄一郎／集英社・フジテレビ・東映アニメーション　©長月達平・株式会社KADOKAWA刊／Re:ゼロから始める異世界生活2製作委員会

機動戦士ガンダム
水星の魔女
✦Season2 vol.1 Blu-ray が9月27日発売
HP✦g-witch.net
© 創通・サンライズ・MBS
エリクトに居場所を作るべく
クワイエット・ゼロは起動する
スレッタはプロスペラとエリクトを止めるべく
〝バケモノ〟と呼ばれたガンダム・キャリバーンを駆る
母を悪い魔法使いにしないためにも——
悪い魔法使いにしないために

未来のために進んでいく――

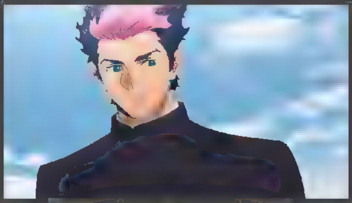
ミオリネの真意を問うべく向かった先で、スレッタはエリクトと邂逅する。自らの出自の秘密を教えられた彼女は、エリクトとプロスペラからも別れを告げられてしまう

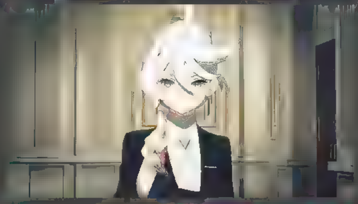
約束を守れなかったからミオリネは去ってしまったのではないか。もとより自分はミオリネに釣り合うと勘違いしていたのだと、スレッタは内罰的な思考に囚われる。そんな彼女の手を引き、真意を確かめろと背中を押すチュチュの優しさが光る。

3度目のグエルとの決闘に破れ、ミオリネの花婿候補の証でもあるホルダーを奪われたスレッタ。それはミオリネがスレッタをプロスペラから解放するための手段だったが、スレッタの心には傷が残る。

SULETTA MERCURY

エリクトとプロスペラを止めるべく、キャリバーンでクワイエット・ゼロへと向かう。前に進むことを自ら選んだ彼女の声は、エリクトとプロスペラに届くのか？

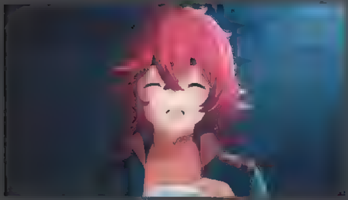




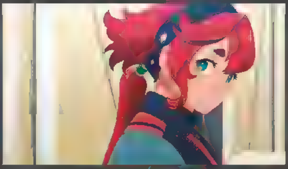
総裁選に向けて実績を作るため、ミオリネとグエルは反スペーシアンのデモを行うアーシアンとの対話を決断する。地球に降りた二人の交渉中、プロスペラによる攻撃をきっかけに多くの死傷者が出てしまう

スレッタと想いを伝え合い、再び立ち上がる　クワイエット・ゼロを止めるため、そしてさらなる武力介入を目論む議会連合の制止に尽力。彼女の声は未来への道を開く

MIORINE REMBRAN



大切な人を失ったスレッタだが、彼女は怒りに囚われたりはしなかった。地球寮の仲間に支えられ、背中を押されながら再び前に進むことを選んだ。



「何も手に入らなくても、出来ることをすればいい」。崩壊した学園での生活の中で、気づきを得たスレッタ。誰かに導かれてばかりの彼女はもういない。スレッタは自ら歩くのだ。

結果的にラウダの命を救ったからと、スレッタに礼を告げるペトラ。ノレアによる学園襲撃によって再び学園が戦火に包まれ、逃げ惑うスレッタはペトラから「生きてたら何したい？」と問われる。

◆ プロスペラの策動 ◆

ミオリネが交渉している最中に、プロスペラはガンダムの工場を破壊すべく、アーシアンの兵器をオーバーライドし戦端を開く。これによりミオリネの行っていた交渉も決裂してしまった――

◆ 数奇な出自 ◆

自分はエリクトのリプリチャイルドで、母にとって一番大切なのはエリクト。だからこそ、プロスペラのことは説得できないとスレッタは語る。

エリクトに居場所を作るため暗躍する。しかし、キャリバーンを駆るスレッタとエリクトの言葉によって、その歩みを止める

PROSPERA MERCURY

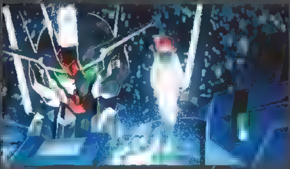
◆ クワイエット・ゼロの脅威 ◆

ペイル社の告発を機に動き出す宇宙議会連合。だが、すでにプロスペラは準備を終えていた。クワイエット・ゼロと接続したエアリアルは、ガンドノードを通してデータストームの空間化を開始。その脅威とは……!?

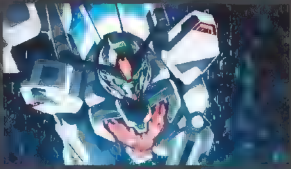
◆ 再び立ち上がるとき ◆

自分の選択により多くの人の命が失われたことで心が折れ、決断を間違うことで凄惨な事態を引き起こしてしまう――その恐ろしさを知ったミオリネは膝を抱えてうずくまる。そんな彼女を救ったのは、自分がここまで来れたのはミオリネと出会えたからだというスレッタの言葉だった。

プロスペラの悲願を叶えるべく共に行動していたが、最後にはプロスペラだけでなく、スレッタとも一緒にいたいと願う

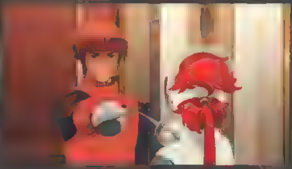


プロスペラの目的を阻止すべく、迫るスレッタを迎え撃つエリクト。彼女の真意は語られないまま、惑星間レーザー送電システムの光が戦場を切り裂く



キャリバーンには、データストームのフィードバックを軽減するフォルダーが搭載されていない。そんなキャリバーンに乗り込み、スレッタはエリクトのもとに向かう！

すれ違いを経て結び直されたスレッタとミオリネの絆。そんなミオリネに、もうひとつの贈り物が待っていた。それはトマトの遺伝子コードに刻まれた、亡き母からのメッセージ



もう一度ミオリネと話をするべく、スレッタはグエルとの決闘に臨む。決闘に勝利した彼女へホルダーの証を渡すグエルは、二人を思いやる温かい心根を垣間見せていた

◆ 抜け目のなさ ◆

プラント・クエタ襲撃事件で倒れたデリングに代わる次期総裁選に向けて、支援してくれる企業を集めるため、プロスペラの勧誘に来たシャディク。智謀を得手とする彼だけに、切り崩し工作にもぬかりがない。

◆ ミオリネへの好意 ◆

幼い頃から交流があったミオリネに、シャディクは好意を抱いていた。だが、自身の出自とグラスレー社に身を置く目的を考えた結果、想いは告げず……。

◆ グエルを認めていた？ ◆

寮を追い出され、野営中のグエルをグラスレー寮に誘っていたシャディク。この時点では、「俺はお前のこと、結構気に入ってるんだ」と語っていたが真意は……。

◆ シャディクを支える者たち ◆

シャディクと志を共にする5人の女性。全員グラスレーの育成プログラムであるアカデミーの出身で、個性あふれる面々だが、全員が優秀なパイロットである。

◆ ミオリネを汚したな ◆

アーシアンと交渉するはずが、戦端を開いてしまったミオリネとグエル。その様子にシャディクは顔を歪ませた。ミオリネに罪を負わせたくないという、彼の想いが見える。

グエル・ジェターク

いくつもの悲惨な体験をしつつも、父とのつながりである会社を守るため、再び立ち上がったジェターク社の後継。シャディクとの直接対決では勝利するが……

GUEL JETURK

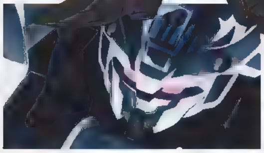
同じ御三家でありながら、心を交わすことのなかったグエルとシャディク
戦場で、二人はついに心の奥底をぶつけ合う！

鏡合わせの男たち

戦争シェアリングによる被害を受けた孤児であり、クワイエット・ゼロの件を除く一連の事件の裏で暗躍。戦後は自身の意思で、クワイエット・ゼロの罪も背負った

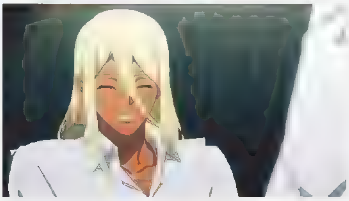
◆ グエル VS シャディク ◆

プラント・クエタから始まる一連の事件がシャディク主導のものだったと知り、グエルは激昂する。一進一退の激しい攻防もだが、その中で叩きつけ合うお互いの本音が印象的だ。



◆ 強襲のシュバルゼッテ ◆

シャディクとグエルの対立の陰で、グエルが父の命を奪ったと知るラウダ。しかし、そのことを自分に告げなかったグエルの高潔さ、傲慢さこそが罪だと語り、彼はシュバルゼッテを駆り決戦の場に割り込む。



◆ シャディクとミオリネ ◆

スレッタの言葉もあり、再起したミオリネとシャディクが言葉を交わすシーンは注目。罪を犯したけど終わりじゃない、犯した罪は償わなければならないと語った上で取り引きをもちかけ、「私を信じなさい」とミオリネは力強く伝える。

一連の事件を裏で手引きしていたシャディクを問い詰めるべく、グエルはシャディクのもとへと急ぐ。そうして始まった二人の直接対決では、今まで描かれることのなかったシャディクの憤りが赤裸々に綴られていた。

「力がなければ理不尽な平和は崩せない！」と叫び、己の罪を肯定したシャディク。一方、宇宙と地球で凄惨な体験を重ね、その中で自らの大切なものを見つけ、何事からも逃げないことを選んだグエルは「奪うだけじゃ、手に入らない！」と迎え撃つ。

シャディクはグエルに敗れるも、学園でも犠牲者が出てしまったことで、宇宙議会連合が動き出す。これが結果的にベネリットグループ解散の足掛かりになることまで、シャディクは見越していた――。

ELAN CERES
(ENHANCED PERSON NUMBER 5)

エアリアル奪取に失敗し、グラスレー寮に逃亡したエラン（強化人士5号）は、そこでソフィを失ったばかりのノレアと時間を共にすることが多くなっていた。

ガンダムの"呪い"に囚われた者という共通点を持つが、幾度も衝突を繰り返す二人。しかし、どこか共感を覚えるところもあって……。そんなエランはノレアに対し「生きていいんだって、証明させろよ」と言う。

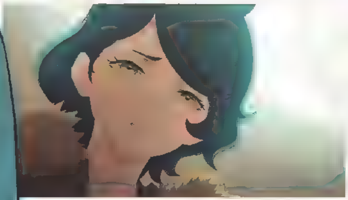
しかし、エランの声がノレアに届いた瞬間、彼女は戦場と化した学園の空に散った。

ノレアの死を目の当たりにしたエランには、新たに行きたいところができた。自らを見逃すということを条件に、クワイエット・ゼロを止める作戦に同行する。

戦いの後、ノレアが残した1冊のスケッチブックを手に、彼女が描いた風景を探す旅をする——。

エラン・ケレス（強化人士5号）

ヘイル社が派遣した、エラン・ケレスの影武者の一人。ペイル社の命によりエアリアル奪取に動くが失敗。グラスレー寮に匿われる中でノレアと出会い、気にかけるように

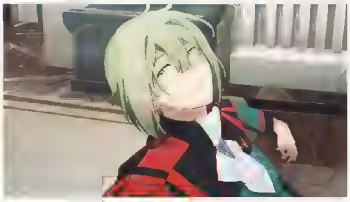


✦ 亡き相棒への想い ✦

ソフィの死は、ただでさえ不安定なノレアの心に深刻なダメージを与えた。自分に素直で、欲するものを得るためにガンダムに乗り続けたソフィは、生そのものを体現したような存在だった。

✦ 夢なんてない ✦

地球と宇宙の格差、そしてそれによって起こる被害は、ノレアにガンダムに乗ることを強いる運命そのもの。未来を思い描けないノレアには、「地球と宇宙の架け橋になる」というニカの夢は綺麗ごとを通り越し、腹立たしいものに映ったのだろうか。



✦ 二人のガンダムパイロット ✦

あくまで生に執着し、ついにはペイル社を飛び出したエラン。一方のノレアは、ガンダムに乗ることによって自らの命を失う恐怖に怯えつつガンダムに乗り続ける。対照的なようで共通する部分のある二人がグラスレーで出会う。

君が生きた証を

長生きしたいエランと、死にたくないノレア どこか共感を覚える二人は、どんな結末を迎えるのか——

反スペーシアン組織「フォルドの夜明け」に派遣されている。スペーシアンに対する激しい怒りや憎しみと、現状に対する諦観を併せ持つ

NOREA
DU NOC

✦ スケッチに隠された本心 ✦

ノレアが描く絵が気になるエラン。それはガンダムに乗り続けることへの不安にさいなまれ、死ぬことに怯え、描きなぐることでしか逃げられないノレアの心を表していたのだろうか。

✦ 復讐の連鎖 ✦

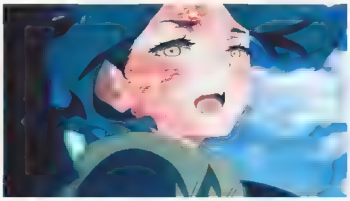
プロスペラによる襲撃でガンダムの工場が壊滅。多数のアーシアンが犠牲になったことでノレアは、ガンダム・ルブリス・ソーンで学園を蹂躙し、大勢の死傷者を出してしまう。

✦ ノレアの死の向こうに ✦

ノレアを失ったエランは、スレッタにこれまでのことを謝り、自身の正体と秘密を暴露して、彼女の知る「エラン・ケレス」について教える。自らを見逃すことを条件に、クワイエット・ゼロを止めるために動くスレッタたちに同行する。

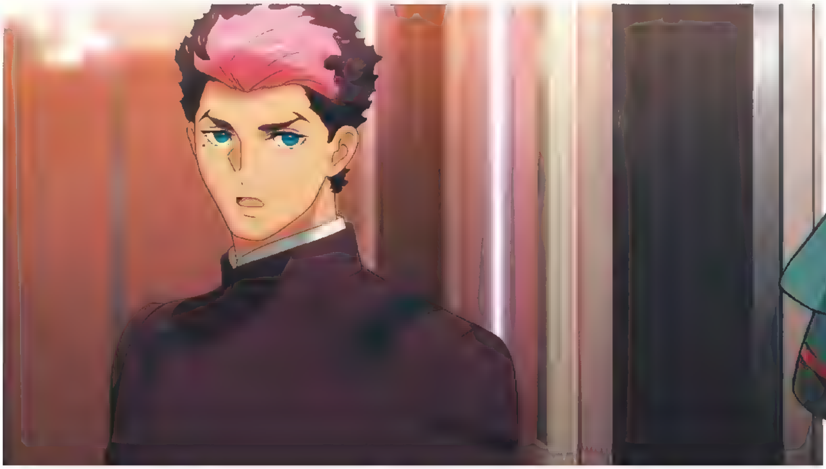
✦ 本当の名前は ✦

エランの本当の名を聞こうとするノレア。エランの叫びは彼女の心に届いたのだろうか。しかし、ドミニコス隊に狙撃されノレアは命を落としてしまう……。



✦ 隣にいるから ✦

ガンダムに乗ることを宿命づけられた者同士、エランはノレアに共感を覚える。ガンダム・ルブリス・ソーンで学園を無差別に攻撃する彼女に、「生き方が分からないなら一緒に探してやる」とエランは語りかける。



本音のぶつかり合い

兄弟がそれぞれに抱える想いを胸に対峙する！

異母兄弟という複雑な関係ながら、グエルの真っ直ぐな気質に惹かれたラウダは、彼を支える道を選んだ。しかし、父の落命とジェターク社の危機、ノレアの学園襲撃によって重傷を負ったペトラなど、さまざまな要因が重なりラウダは精神を疲弊させていく。中でも決定打となったのは、シャディクとグエルの対決時に知ってしまった、父が命を落とした際の真相。

己の罪は己で背負う高潔さだけでなく、もしラウダがそのことを許してくれなかったら……という恐れも同時に抱え、父の命を奪った事実を胸に秘めていたグエル。だがそれは、ラウダにとってはある種の傲慢さにも映り、自分はそんなにも頼りないのか、という悲痛な叫びにつながったのだろう。

追い詰められた精神はすべての責をミオリネに求め、ラウダはシュバルゼッテに乗り込みミオリネたちに襲いかかる。それを止めようと迎え撃つグエルだが、燻っていた想いを吐き出しながら攻撃を仕掛けるラウダに何を思うのか？

命がけの兄弟の対話を経て、お互いの弱さも受け入れた二人の行く末は――。

ミオリネをビジネスパートナーとし、ジェターク社の若きCEOとして奮闘。第22話ではスレッタと剣技で決闘し、敗北したことでホルダーの地位を彼女に渡す

GUEL JETURK

グエル・ジェターク役

阿座上洋平

Yohei Azakami

8月7日生まれ／群馬県出身／青二プロダクション所属／『鴨乃橋ロンの禁断推理』（鴨乃橋ロン役）、『ツルネ -つながりの一射-』（大田黒賢有役）ほか

×

ラウダ・ニール役

大塚剛央

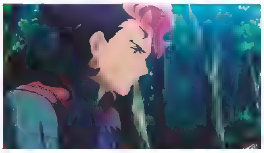
Takeo Otsuka

10月19日生まれ／東京都出身／アイムエンタープライズ所属／『推しの子』（アクア役）、『AIの遺電子』（須堂光役）ほか

想い合う兄弟

✦ 兄弟の出会い ✦

グエルとラウダの初対面はまだ幼いころ。グエルはラウダを嘲ることなく、喜びと共に迎え入れた。この日からラウダは、兄を支えていこうと心に決める。



✦ グエルの凋落 ✦

スレッタとの決闘に連敗したことで、内外で立場が悪くなっていったグエル。学園を出奔した際にもラウダはヴィムには内密で退学届けを止めていたりと、見えないところでも兄をサポートしていたようだ。

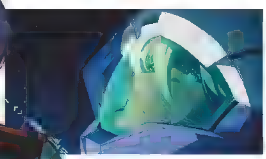
ラウダの心を蝕む無意識の苦しみ

――第16話で、出奔していたグエルが学園に帰還しました。喜ぶラウダでしたが、ジェターク寮生たちの会話を耳にして、ラウダは複雑な表情を見せています。

大塚　台本のト書きに、「スレッタに対して投げた言葉が、ブーメランのように返ってくる」とあって、僕も「ああ、なるほどな」と思いました。ラウダはグエルのことを頼りにしていたし、兄を支えてきたという自負もあったとはいえ、ラウダのジェターク家での立ち位置は「愛人の子」なんですよね。普段はほとんど意識していないと思うのですが、やっぱり心にのしかかるものはあったんだろうな……と。

――意識の下に渦巻いていた想いが、ふとしたきっかけで噴き出した感じでしょうか。

大塚　「所詮、自分はジェターク家の人間ではないんだ」と、そこまで自分を卑下していたわけではないと思うんです。でもグエルが行方不明になり、父親も突然いなくなって、ラウダが会社をなんとかしようと頑張ってきたけれど、ちょっと力及ばずというか。自分の未熟さや無力さを思い知って、ショックだったんじゃないかなと



✦ グエルVSシャディク ✦

セドがふと漏らしたひと言から陰謀が露見していき、グエルと激突することとなったシャディク。策を弄することでここまで来たシャディクにとって、グエルの常に真っ向勝負な性格は鼻につくようだ。

✦ 真っ直ぐさゆえに ✦

プラント・クエタ襲撃の黒幕がシャディクであることを知り、グエルは頭に血が上る。ミオリネやケナンジからまずは証拠を確保するよう諌められるが、よくも悪くも直情的なグエルの性格が窺える。

✦ ミオリネとの提携 ✦

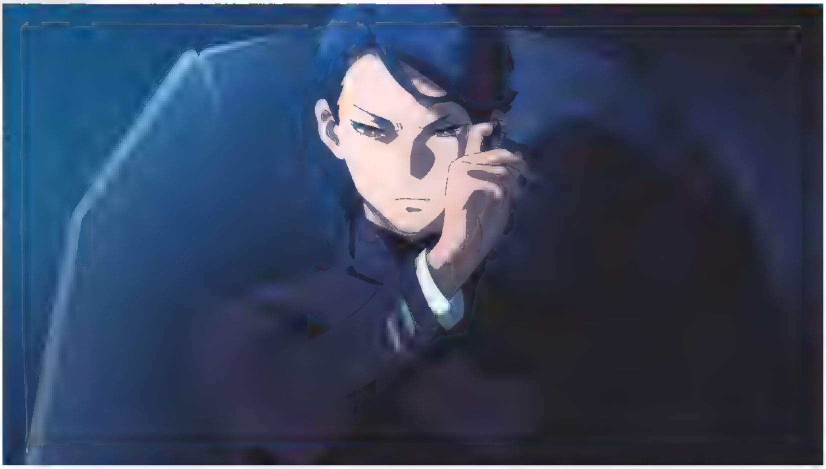
ジェターク社を立て直したいグエルと、総裁を目指すミオリネとの利害が一致。ミオリネとグエルは手を組むことに。

✦ 表裏一体、愛と憎しみ ✦

ラウダにとって、スレッタはグエル凋落の原因を作った人物。彼女を「水星女」と呼び、何かにつけ敵意を露わにする。兄を慕う気持ちが、そのままスレッタへの逆恨みとなった形に。

ジェターク兄弟

戦場に乱入したラウダと、その前に立ちはだかるグエル



グエルの異母弟　グエル不在の間、寮長代理やCEO代理を務めた。プロスペラによるクイン・ハーバーへの攻撃、ノレアの学園襲撃を経て、憎しみの矛先をミオリネに向ける

LAUDA NEILL

思います。

――ラウダのコンプレックスや苦しみについて、グエルは気づいていたと思いますか？

阿座上　グエルがラウダの本心に気づいていたかは、はっきり描かれていませんし、これはあくまで僕の想像になってしまうのですが……。グエルは気づかないふりをしていたんじゃないか、本当は見て見ぬふりをしていたんじゃないかという気がしています。グエルはラウダのことを認めてはいるけれど、いま一歩踏み込めてないような。というのも、お互いを尊重し合う二人の関係性があまりに綺麗なんですよね。綺麗なままでいられたのは、実はお互い深いところまでを知ろうとしていなかったからじゃないのか、と。ラウダは兄を尊敬する一方で、「じゃあ、自分はなんなんだろう？」という想いがずっとあったんだと思います。大企業の長男と次男という関係ということもあり、ラウダの苦悩はごく自然なことのように思います。

――第22、23話では兄弟が激しくぶつかり合いました。演じてみてのお気持ちをお聞かせください。

阿座上　初めてシュバルゼッテが登場したとき、収録スタジオがすごくザワついたんです。「あれは誰が乗るんだ!?」って。ジェターク社が開発した機体だし、僕は「たぶん、グエルだろうな」と予想していたんですが……。

大塚　そうしたら、別の話数でシュバルゼッテの前でラウダが……！

阿座上　そうそう！　ラウダが立ち尽くしていて「あれ？」と。だから剛央くんも「これ、もしかしてラウダが乗っちゃうの？」って。

大塚　まさか……と思ってはいたんですけど。

阿座上　そしたら、本当にラウダが乗ることになってびっくりしました。これはもう弟を止められるのは兄しかいないだろうと。

――ラウダが乗るとわかったときは、どう思いましたか。

大塚　「乗るな！」と思いました、率直に（笑）。ラウダはそれくらい追い詰められていたんでしょうね。

阿座上　でも、いいじゃない。「俺、ガンダム乗ったことあるんだぜ」って、今後ずっと自慢できるんだよ？

大塚　そうですね。「これがガンダム……！」と言っていましたし（笑）。

阿座上　もう主人公のセリフだよね。

大塚　主人公っぽかったですね。でも、この作品のガンダムの立ち位置を考えると、なかなか素直に喜べないところもありましたね。

罪はひとりで背負う　グエルの重い決断

――台本を読んで、兄弟ゲンカの結末がどうなるか心配しましたか？

阿座上　お互い覚悟しているので、二人とも死んでしまうのかな……と不安になりました。

大塚　兄弟ゲンカが始まった時点で、たぶんどちらかが命を落としてしまうんだろうな、とか。

阿座上　そう。だから嫌だなあ、つらいなあって。そう思っていただけに、フェルシーがよく来てくれたなと。

――兄弟ゲンカのきっかけは、ラウダがヴィムの死の真相を知ってしまったことでした。グエルはなぜ、それをラウダに言えなかったと思いますか。

大塚　そうですね……グエルがお父さんを手にかけてしまった事実は、ラウダにとってたしかにショックだったし、兄弟ゲンカのきっかけであることは間違いないんですが、こうなるまでに積み重なってきたものがあるんじゃないかと。それが「そんなにも僕は頼りないか！」というセリフに表れていると思うんです。公式サイトでのラウダのキャラクター紹介には「兄とは違い冷静で理性的」と書かれていま

すが、僕としては意外とそうでもないなという認識ですね。激情を内に秘めているタイプで、その部分はヴィムの血を受け継いでいるような気がしています。激しい感情を抑えきれず、「これを言ったら、すべて終わってしまうかもしれない」ということをつい口にしてしまう、そこが未熟さの表れだと思います。

阿座上　グエルとしては、やはり真実を言うのが怖かった、というのはあると思います。あとは、父親を殺めてしまったことを、あえて弟に伝える必要はなかったのだと思うんですよね。伝えることで兄弟の関係にひびが入れば、会社にも影響が出るし。たしかに、誰かに話すことで心が軽くなることもあるのかもしれないけれど、そのことで周りに悪い影響が及ぶなら、あえて黙っているのも選択肢のひとつじゃないかな。そもそもグエルは「言わなくていいことを口にして、あとさき考えず自分だけスッキリ」という人間ではないでしょうし、父親がいない今だからこそ、家族や会社をより強固にしていかないといけませんから。

——兄として、社長としての責任感が勝ったということでしょうか?

阿座上　嘘をついているわけじゃないですし、やっぱり自分ひとりで罪を背負っていく選択をしたんだろうなと。家族や会社のことを思えば、新たな火種にはしたくないだろうし……。ラウダには何も背負わせず、自分だけの心にいつまでも留めておこうと思ったんじゃないでしょうか。

大塚　でも、ラウダは一緒に背負っていきたかったんですよね。

——「僕が、ラウダ・ジェタークが!」というセリフも印象的でした。

大塚　僕が演じた感覚からすると、ラウダは本当にもう極限状態で思わず言葉として出てしまった、言おうと思って言った言葉ではないと思います。グエルとのやり取りの中で、「ここまで来たらもう後には退けない」という、切羽詰まった想いがこのセリフになって噴き出した感じでしょうか。ジェターク姓を名乗って、家を背負っていこうという拘りはこれまでは特にはなかったのではないかと思うので、「言うつもりはなかったけど、言ってしまった」という認識です。

阿座上　先ほども言いましたが、グエルはラウダのそういう気持ちを、ずっと見て見ぬふりしてきたんじゃないかと思います。異母兄弟という関係性をラウダがどう捉えていたのか、一緒に生活する中でグエルもなんとなく察する部分はあったはずなんですよね。僕自身、ラウダがジェターク姓を名乗ったセリフでは、彼がジェターク家という本家の血筋に引け目を感じていることが伝わってきて、切ないと同時に、ようやく自分の本音を口にできたんだなと。おそらくラウダ自身もとっくに自分の本音に気づいていたけれど、言葉にすることで改めてハッとしたんだと思います。

——第23話では二人の出会いのシーンも描かれました。幼少期、ラウダがジェターク家にやって来たとき、兄と初めて対面してどう思ったのか。また、グエルは弟にどんな印象を持ったと想像しますか?

大塚　幼いなりに、ラウダは自分の立場を理解していたんじゃないかと思います。きっと兄という人に蔑まれるんだろうな……と。でも、グエルは「俺に弟がいたなんて、スッゲー嬉しい」と言って受け入れてくれた。あの日のことを、兄弟ゲンカの激闘のさなかに思い出すというのは、あのときの想いがラウダの中に今も根強く残っているんでしょうね。

阿座上　グエルもそうですね。たぶん、大人の事情とか複雑さをなんとなく察していたと思うんです。ラウダが微妙な立場にいることを理解した上で、「嬉しい」と言葉をかけたんでしょうね。そこがグエルの優しさというか、素直さですよね。

このMSに乗りたい！

——シュバルゼッテやキャリバーンなど新しいモビルスーツも登場しました。お二人が乗ってみたいと思う機体を教えてください。

阿座上　ガンダム・キャリバーンかなあ。

大塚　（笑）。

阿座上　それと、やっぱりシュバルゼッテに乗ってみたいですね。パワフルで力強い機体なので、あのギミックが男の子心をくすぐります。

大塚　わかります！　[illegible]。僕はあえてファラクト推しで、[illegible]機体だと思います。

阿座上　たしかに、ファラクトはかっこいいよね。

——ファンの間では、グエルの影響もあってダリルバルデの人気も高いようです。

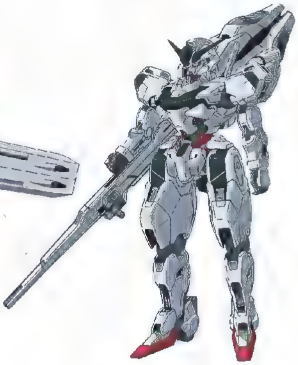
阿座上　ああ、ありがたいですね！　ダリルバルデもすごくフィーチャーされましたが、ラウダとの戦いで再びディランザに乗るのも、熱い展開なんですよね。

ガンダム・ファラクト

ベイル社が開発した高機動型のGJND-ARM。ただし、高負荷のパーメットスコアに耐えられる設計ではないため、クワイエット・ゼロを止める作戦には出撃しなかった。

シュバルゼッテ

ジェターク社が秘密裏に開発した次世代コンセプトモデルにプロスペラから提供されたGUNDフォーマット技術を導入した機体。すべての元凶がミオリネにあると思い込み、ラウダが搭乗することに。



ガンダム・キャリバーン

データストームのフィードバックを軽減するフィルターがなく、パイロットの生命保護を担保しない設計となっており、"バケモノ"という名前を与えられたガンダム。ヴァナディース事変で宇宙議会連合が押収した機体で、スレッタが乗ることとなる。

ジェターク兄弟とスレッタたちの関係性

——ラウダがシュバルゼッテに乗った理由のひとつに、ペトラの負傷がありました。

大塚　僕らもまだ第24話の内容を知らないので、そこでどう描かれるかはわからないのですが、人によって「付き合っているんじゃないか?」「いやいや、片想いなんじゃないか?」といろいろな意見があるので、僕としては明言するのは野暮かなと。

阿座上　そうだね。余白を残しておこう(笑)。

大塚　グエルがいない間、ラウダを支えてくれたのはペトラですし、ペトラもラウダを慕っている。ペトラは気遣いができる子だし、その一方でケガする直前のシーンで見せた、等身大の女の子らしいかわいい一面もあって。どこまで踏み込んだ関係性かはわかりませんが、お互いにいい感情があって、信頼関係で結ばれていることはたしかだと思うんですよね。

阿座上　父親も兄もいなくて、ひとりで会社を支えなくてはいけないラウダを、一番身近なところでバックアップしたのがペトラだったんだろうね。グエルがラウダとペトラの関係を知っていたかはわからないのですが、たとえ知っていたとしてもやっぱり見て見ぬふりをするだろうし、兄役を演じている僕の立場からすると、弟の側にいてくれる人がいてホッと安心する感じですね。

——一方で、ラウダは兄を決闘で破ったスレッタ、現在のビジネスパートナーであるミオリネを快く思っていません。

大塚　スレッタが現れたことによって、ラウダとしてはこれまでの環境が破壊されてしまったような気がしたんでしょうね。とにかく「お前さえいなければ」と。ミオリネに関しても、もともと決していい感情は持っていなかったと思うんです。それに加えてグエルとビジネスパートナーになり、クイン・ハーバーの一件に兄が巻き込まれたり、ペトラが重傷を負ったりで、憎しみの矛先がミオリネに向いてしまった。でもそのいずれにも、根っこにはグエルへの愛情があって……。

——ラウダはミオリネのことを、大事な兄を振り回したあげく、窮地に陥れた原因として考えているのでしょうか。

大塚　ラウダ自身、気持ちの整理がついていないんじゃないかなと。父の死の真相を知ってしまったり、ペトラが大ケガをしたり、いろ

グエルが出奔している間、CEO代理として矢面に立つラウダを手助けしていたペトラ。デートの約束も取り付けていたようだが、ラウダにすっぽかされてしまったことも。ノレアの学園襲撃を受けて大変なときに、スレッタに愚痴りつつラウダへお願いしたいことを語る様はなんともかわいらしい。

いろなことが重なってキャパオーバーになっている。それゆえに、自分の心を深く見つめ直すことを避けている感じもします。

――ラウダとは対照的に、グエルはスレッタに好意を抱き、ミオリネとも仕事仲間として良好な関係を築いていました。

阿座上　今のグエルにとってスレッタへの気持ちも、告白したことでもうケリがついたのではないかと思います。最初の決闘でその強さを認めてくれたのがスレッタで、きっとグエルにとって、彼女がくれたものは父親からは受け取れなかったものだと思います。御曹司として育てられたせいか、当初はミオリネのことを「トロフィー」と物扱いしていたけれど、自分を圧倒するような強い女性が現れて、衝動的に想いがあふれちゃったんだろうなと。「逃げたら一つ、進めば二つ」はグエルにとっても大事な言葉になっているので、おそらくスレッタは単なる恋愛対象以上の大きな存在になったんでしょうね。学園に戻ってからスレッタに告白しましたが、彼自身振られることはきっとわかっていたはずだし、大切な人がいるというスレッタの言葉を聞いて、グエルも「スレッタとミオリネの関係を大切にしてあげたい」と、そんなふうに思ったんじゃないかと。だから、ミオリネともいい相棒みたいな関係になれたし……僕自身、今のグエルとミオリネの関係性が好きなんです。

兄弟ゲンカの先に見える果てなき未来

――お二人はグエル&ラウダ兄弟のどんなところに魅力を感じますか？

阿座上　さっき剛央くんが言ったように、つらいことがいろいろ重なったこともあって、今のラウダは何かにヘイトを向けていないと自分を保てないんだろうなと思います。嫌悪とか憎しみが先行してしまって、自分のものの捉え方、視点を振り返ることがない。そこが彼の弱さなのかなと。それが巡り巡って劣等感を生んでしまったんだろうから、一度そこから離れて、自分を見つめ直す時間が必要なんじゃないかと、そんなふうに思ったりもします。でも兄を演じている立場からすると、ラウダのそういう弱さがすごくかわいく映るんですよね。「私が支えなきゃ」というペトラの気持ちが、なんだかわかるような。だから、弱さも含めてラウダは素敵な人なんだ、と気づかせてくれるようなペトラの存在は、兄としてはすごく安心なんです（笑）。

――髪をくるくると指に絡ませるクセに、ラウダの繊細で神経質な性格が表れているようにも思います。

大塚　グループの役員に問い詰められて、「くそっ!」となっているときに髪を触ったりしていますよね。気持ちを落ち着かせるための仕草なのかな。激情家なところもあるから、やっぱりグエルとは似ている兄弟だなと思います。

阿座上　何かに集中していたり、考えごとをしているとき、ついそのクセが出ちゃうんでしょうね。

大塚　兄弟ゲンカはしましたが、ラウダを演じている僕としては、グエルはいいところばかりのお兄ちゃん。激動の人生を送りながら、それを乗り越えて成長の糧にできるところがグエル・ジェタークのポテンシャルだと思います。ラウダもそうなんですが、グエルの言葉の端々に父親の面影を感じることがあって、僕はそれがすごく好きなんです。きっとヴィムも、今のグエルやラウダのように、人生の荒波を乗り越えてきた人なんだろうなと。

――登場したころのグエルは、まさに傲慢な御曹司という感じでした。

大塚　それだけに「まさかこんないい男になるとは」というのが正直な気持ちですね。グエル&ラウダ兄弟も含め、みんなまだまだ弱いところ、未熟なところがあるけれど、それが今そこに生きている彼らの魅力であり、そこからドラマが生まれてくる。グエルの好きなところを挙げると、本当にキリがないです（笑）。

阿座上　（笑）。

大塚　スレッタに告白したシーンもめちゃくちゃよかったですが、（第17話で）セセリアに煽られたときの「ジェタークのエンブレムは獅子だ。犬じゃなくて獅子にしてくれ」というセリフがたまらなくかっこいいんです。「ああ、そういう返しができる人になったんだな」って。日々成長して、いい男になっていく感じがすごく好きです。

――物語が終わったあと、兄弟にはどんな人生を歩んでほしいと望みますか？

阿座上　ジェターク社をどう経営していくのか、そこが気になりますね。なんならグエルたち若い世代の手でガラッと変えちゃってもいい。株式会社ガンダムみたいに、兵器を売るのではなく、医療や平和に貢献する会社にしてもいいわけですし。スレッタ、ミオリネともずっと親しくしていてほしいから、株式会社ガンダムと協力関係を結んで、世の中のためになる事業を展開していってほしいですね。

大塚　ラウダの場合は、そのままジェターク社の副社長になるかもしれないし、あるいは系列会社を興して、間接的に兄を支えることになるのかもしれない。兄弟ゲンカを経たことで絆が強まったし、あとは隣で支えてくれるよきパートナーをお互いに見つけて、幸せになってほしいですね。

阿座上　このケンカで、お互いに罪を分かち合ったしね。

大塚　そうですね。本音も本音、ガチゲンカでしたからね。台本のト書きに「しょうがねー兄弟」と書いてあったりもしましたが（笑）。

ディランザ ラウダ専用機

ディランザをラウダの操縦特性に合わせてチューニングした機体。携行武装にラウダが愛用する大型アックスを装備しており、シールドとしても転用可能な大きさを誇っている。

ディランザ グエル専用機

ディランザをグエル向けにチューニングした機体。クワイエット・ゼロを止める作戦に向かうべく、再びグエルが搭乗。シュバルゼッテを駆るフウダと交戦した。

ダリルバルデ

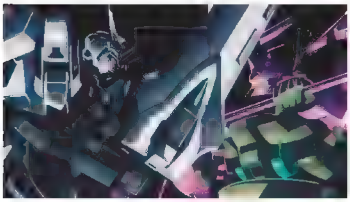
意思拡張AIを搭載した、ジェターク社の第5世代実証機。グエルが駆り、決闘と実戦を経験する。

◆ ヴィムの死の真相 ◆

グエルとシャディクの戦闘時、二人の会話から父の死の真相を知り、大きな衝撃を受ける。何よりショックだったのは、兄がその事実を弟であるラウダに秘密にしていたということだった。

◆ 優しいまなざし ◆

ミオリネに会いたいというスレッタに、グエルは決闘を提案。遠回しに二人が対面できるよう取り計らう。そっとスレッタの背中を押すグエルの穏やかなまなざしが印象的だ。

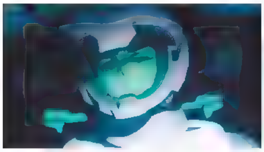


◆ ラウダの狂気 ◆

CEO代理として完璧に立ち回ることができず、大切な兄とも本音で語り合えない。ラウダが抱く負の感情はやがてミオリネへの憎しみとなり、シュバルゼッテ搭乗へと駆り立てる!

◆ 切なる望み ◆

グエルが父の死の真相を語らなかったことで、兄から頼りにされていないと思い込むラウダ。父を手にかけた罪をひとりで背負う兄に対し、その高潔さ、傲慢さが罪だと言い放つ。



◆ 衝突の果てに ◆

兄弟が想いをぶつけ合う中、グエルは“話すことで誰にも許されなかったら”と自身の罪に怯え、許されないことを恐れ逃げていたことを吐露する。

セセリア・ドート

ブリオン寮所属で決闘委員会メンバー　蠱惑的な仕草と煽り口調が印象的だが、煽りながらもマルタンの胸中を的確に言い当てるような側面も

SECELIA DOTE

ナイスアシストから見える優しさ

セセリア・ドート役
山根 綺

——ついにクライマックスを迎えましたが、作品を振り返っての感想をお聞かせください。

山根　最初の「PROLOGUE」を観たときから鳥肌が止まらなくて、制作スタッフの皆様やキャストの本気を感じたので、このアニメはすごいことになるぞ……とドキドキしていました。『水星の魔女』がこんなにたくさんの人の心に届き、その中でセセリアを愛していただけて、そして演じさせていただけて、大変光栄でした。

——セセリアをどんな人物だと思いますか？

山根　各回いろいろなバリエーションの嫌味を言ってきましたが、それって常に人のことをよく見ているからできることなのかなと思って。後半に進むにつれて、周りの人をナイスアシストする場面がたくさん出てきたので、本当は優しい心を持った女の子なのだろうと思います。あと、頭の回転が早くてちゃんと仕事ができるタイプなので、秘書に向いていそうです。

——セセリアは、シチュエーションによって話し方が多彩です。印象に残っているディレクションはありましたか？

山根　私が当初想像していたよりも、煽り属性が強くて（笑）。いついかなる場面でも上から目線の煽りを入れていくスタイルだったので、真面目なシーンでも「ここは煽りましょう。いつもの感じで」というディレクションが多かったです。第21話でニカが駆けつけてきたときのセリフも、最初はストレートに喋っていたのですが、「ここも煽りましょう」という方向になったのが印象に残っています。

——山根さんご自身は、ロウジに対してどんな印象を持っていますか？

山根　静かで人見知りだけど、自分の好きなものに対してはとことん突き詰めていくタイプ。いつかはセセリア以外の人と、ハロを介さずにコミュニケーションを取れるようになるのかしら……？　と心配していましたが、最終回のエピローグでも少し描かれていた、チュチュとのやり取りを見て少し安心しました。新しい場所でも楽しんで頑張ってほしいです。

——第18話でマルタンの懺悔を聞いていたセセリア。このとき、マルタンに対してどんな言い方をするかなどの演技プランを教えてください。

山根　第18話の「あんた、とんだ裏切り野郎だね～」のひと言は、頭でプランを考えてやっていたわけではなく、本当に心の底から出た煽り文句だったので、やりたいお芝居が悔いなくできた瞬間でした。反対にペディキュアのところは、緩急をつけたかったのであの形になって、自分の出したお芝居をそのまま汲んでくださったのがすごく嬉しかったです。夢とロマンが詰まっているシチュエーションだったので大切に演じました。

——セセリアの性格が、マルタンに気づきをもたらす展開が印象的でした。セセリアはマルタンに対してどんな感情を持っていたと思いますか？

山根　不器用なやつ、ですかね。彼が本当はどうしたかったのか、セセリアはずっとわかっていたのではないでしょうか。それを直接的に伝えずに自分で気づかせることに意味がある、と思っているはずなので、やっぱりセセリアは少し大人なところがあるのかもしれません。

——山根さんご自身は、マルタンにどんな印象を持っていますか？

山根　頼りなさそうに見えますが、私はすごくいい寮長だと思います。リーダーは少し頼りないくらいのほうが、周りのみんなが「この人を支えよう！」となりますし。なによりもマルタン自身にしっかりした正義感があり、素直で芯が通った性格なので、自分の気持ちに正直に行動できるところが好きポイントですね。

——グエル、エラン、シャディクの印象は？

山根　グエルさんは個人的に、登場キャラクターの中で一番大きな変化と精神的成長があったキャラクターだと思います。すべてが漢の中の漢。真っ直ぐ生きていく姿にたくさんの女性が虜になったのではないでしょうか。

✦ 煽り属性のセセリア ✦

他人への煽りや皮肉が印象的なセセリアだが、ロウジを気遣ったり、人の心情を言い当てるなど、その性格は多面的だ。

✦ ハロと一緒 ✦

好きなメカには状況そっちのけで熱中し、苦手な対人関係は極力回避と、ロウジの性格はわかりやすい。自分で改造したハロをいつも抱え、時にハロがロウジの言葉を代弁することも。

✦ とんだ裏切り野郎だね～ ✦

カウンセリングルームのハロに向かって告悔するマルタンの言葉を聞いたセセリアは、突如顔を覗かせる。実はハロの裏で彼女がカウンセリングをしていたのかもしれないが、この展開は衝撃！

✦ マルタンの本音 ✦

カウンセリングルームでの告悔でマルタンの行動を知り、彼にペディキュアを塗らせつつマルタンを煽ることでセセリアは本音を引き出す。

✦ ロウジの取り調べ⁉ ✦

戦端を開いたエアリアルの映像を見て、ロウジがあふれ出る疑問をマルタンにぶつける。その様子は普段のロウジとは違って、早口で取り調べするようでもあった。

マルタンが話し合うことを選ぶきっかけになったセセリアと、クワイエット・ゼロ侵入に貢献したロウジ

大きな存在感を残した煽りと無口

物語の終盤に向かって大きく成長した二人の素顔とは？

ニカのことをフロント管理社に通報したマルタンは、罪の意識にさいなまれカウンセリングルームで告悔する。それを聞き、煽りながらもマルタンの胸中を的確に言い当てるセセリア。

マルタンにペディキュアを塗らせ、少し脅すような素振りを取ったりもするセセリアだったが、彼女と話す中で、マルタンはニカと話すことを諦めていた自分に気づく。

さらに、クワイエット・ゼロに興味を持つロウジを、作戦に同行させたのもセセリアの力添えがあったからだ。デミバーディングにパーメットリンクを介さない操縦システムを乗せられたのは、ロウジの提案がきっかけだった。

地球寮と関わることでロウジに起きた変化も印象的だ。言葉数が少ないロウジだが、デミバーディングを調整する中で、ニカたちと交流する姿が描かれていた。

片や言葉で、片や技術で支えたセセリアとロウジ——二人は『水星の魔女』を支える名サポーターでもあったのだ。

エランくんは私の推しでした。最初から登場していた強化人士4号が好きだったので、途中のまさかすぎる展開を観て悲しみに暮れていたのですが、最終回でまた会えて最高に嬉しかったです。あのシーンはスレッタと同じ気持ちでした。

シャディクさんはクレバーな人ですが、世界一不器用な人。もっと早く素直になっていれば……と思います。生い立ちや過去の厳しい生活を鑑みれば難しいとは思うのですが、いつか人を、そして自分も大切にできるようになるといいな。

──Season1のころ、御三家座談会を実施したことがあります。阿座上洋平さんが「個人の趣味になるけど、セセリアはいいなと思います。セセリアにイジられて、『へへ～っ』となりたい。『ごめんね』ってニヤニヤしながら」とコメントされていました。また、古川慎さんは「(セセリアは)嫌みしか言ってないように見えるけど、実は正論しか言ってないんですよね」とおっしゃっていました。お二人のこのコメントを読んで、ずばりどんな感想を持ちましたか?

山根 現場でも、お二人はセセリアについてお話ししてくださいました。毎週いろんなパターンの煽りが出てきて面白いキャラだね、と言っていただけたのが嬉しかったです。古川さんのお言葉もおっしゃる通りで、嫌みが多くてもどこか憎めないキャラクターになったのは、言葉とは裏腹に周りの仲間へのさりげないアシストがあったからだと思います。

──山根さんがお気に入りのキャラクターは?

山根 先ほども言いましたが、私は圧倒的に強化人士4号のエランくんが好きですね。スレッタを好きになる未来もあったのかもしれないと思うと、あの待ち合わせに行けた世界線も見てみたかったな……。そして、最終回のアフレコで花江夏樹さんと同じ時間に収録だったのですが、また4号くんが話してくれて、最高に嬉しくて泣きそうになりました。最後に登場してくれてありがとうございます!

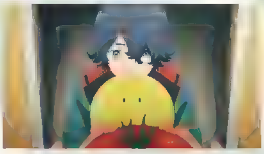
──最後にファンへのメッセージをお願いします!

山根 ここまでご覧いただきありがとうございました! 短い期間でいろいろな環境の変化が巻き起こって、セセリアが少しずつ周りの人を導いていく存在になったのは、彼女自身の成長があった証なのかなと思います。

そして、『水星の魔女』は最終回を迎えましたが、キャラクター全員が、皆様の記憶、心の中で生き続けます。またセセリアと共にお会いできることを祈っています。約半年間、本当にありがとうございました! またね～!

✦ デミバーディング ✦

学園内でルブリス・ソーンが暴れる中、スレッタを探す地球寮のメンバーに新型試作機デミバーディングを貸す。クワイエット・ゼロを止める作戦時にも、チュチュに対しデミバーディングを再び貸すのだった。



✦ ロウジのアイデア ✦

クワイエット・ゼロを止めるために、データストームの中でも動ける方法を話し合う。その中でロウジが、デミバーディングのオプションユニットにスイッチ可能なコクピットスペースがあり、パーメットリンクを介さない操縦システムを搭載すれば、クワイエット・ゼロ内でもオーバーライドされずに稼働できるという方法を提案する。

✦ あんた、変わった? ✦

"自分にできること"を探し、スレッタは崩壊した学園の生徒たちにブランケットを配る。なぜスレッタがこんなことをするのかと問うセセリアに「私は動けますから」と理由を語る。そんなスレッタの姿に、セセリアは彼女の変化を感じ取った。

Q.セセリアに懺悔したいことは?

山根 懺悔は難しそうです……(笑)。山根はあの煽りを食らってしまうと、しっかり傷ついてしまうタイプなので、ダイエットを頑張りたいときにセセリアに激しめの言葉を言ってもらって、モチベーションにつなげる! くらいがいいかなと思います(笑)。「そんなんで痩せられると思ってんの～?」みたいな。ランニングと筋トレが捗りそうですね。

好きなことには饒舌に

ロウジ・チャンテ役 佐藤 元

──ついにクライマックスを迎えましたが、作品を振り返っての感想をお聞かせください

佐藤 長かったような短かったような……なんとも複雑な気分です。というのも非常に内容が濃かったので、特に主役のお二人には、本当にお疲れ様でしたと伝えたいです。

──ロウジは人見知りですが、メカのことになると饒舌になります。ロウジをどんな人物だと捉えていますか?

佐藤 かなりの人見知りなのは事実だと思いますが、自分の思いをまったく伝えない子ではないのかなと思います。その証拠に、ロウジのハロが代わりに代弁してくれたりするので。好きなことになると饒舌になるところは知識として蓄えておき、後々知恵として活かされる部分が多かったので、ぼーっとしているのではなく、ただじっと考えている時間が多いのだと思います。

──佐藤さんは、別のときのインタビューで「演じるキャラクターの家族関係や育った環境、友人関係などを深く掘り下げて、そこから逆算して演技の方向性を決めている」とコメントされていました。ロウジに関してはどんな掘り下げをして、演技の方向性を決めていったのでしょうか?

佐藤 彼の過去があまり描かれなかったので役づくりは難しかったのですが、セセリアとのやり取りと、他の方とのやり取りや数少ないセリフから推測しながら、役を現場で作り上げていく感覚でした。演じる際はただ「一番大事なことを伝える」ことを意識しました。逆になんとなく心を許しているセセリアには、普通に話しかけるよう心掛けました。

──セセリアの印象は?

佐藤 言葉は強いし、先輩には煽り散らかすしと、一見すると「なんだこの人」と思われがちですが、何かとロウジと一緒にいることが多いことから、信頼はかなりしているのではないかと思います。そして、さすがといいますか、決闘委員会の人間だけあって、咄嗟の判断力はすごいなと思いました。

──ロウジはハロを抱え、ときにハロが代わりに返答したりもしますが、彼にとってハロはどんな存在だと思いますか?

佐藤 代弁者であり拠り所なのだと思います。

──ファラクトをGUND-ARMと見抜いたり、ランブルリングに乱入したルブリス・ウル&ソーンのビームが学園仕様ではないことをロウジは見抜きます。また、第22話では、ニカやチュチュに一歩引いている姿や、お礼を言うニカに陰から顔を半分出して返答するなど、かわいい姿も描かれました。おすすめのロウジの名シーンを教えてください。

佐藤 第20話で、ロウジがマルタンを尋問するところです。あ、ロウジってこういう面もあるんだなというより、こういう風な仕事もできるんだとびっくりしました。

──エヒロークではチュチュと一緒にいる姿が描かれました。このエヒロークを知っての感想は?

佐藤 中の人の話になって申し訳ないのですが、「あ、ロウジが自分のハロと話してる」と少し笑ってしまいました(笑)。

──物語の軸となるスレッタとミオリネについては、どんな印象を持っていますか?

佐藤 信頼し合っていながらもどこかズレている二人で、二人とも圧倒的に「何かが足りない」のかなと思いました。その足りない何かをお互いに持っているからこそ、運命に導かれるように出会ったのかなと思います。

──個人的にお気に入りのキャラクターは?

佐藤 セセリアです。もっとロウジとの絡みを見てみたかったですね

──乗ってみたいMSを教えてください。

佐藤 エアリアルです。デザインが今までのガンダムをよりスタイリッシュにしたといいますか、スリムにした感じが個人的に好きです。

──最後にファンへのメッセージをお願いします!

佐藤 最後までお付き合いいただき、本当にありがとうございました。ロウジのように多くは語らず、彼ら彼女らの物語はこれからも続いていくので、時々でもみんなのことを思い出していただけると大変嬉しいです。

ROUJI CHANTE

ブリオン寮所属で決闘委員会メンバー 言葉数が少なく、極度の人見知りな少年メカに精通しており、クワイエット・ゼロを止める作戦時においてもその腕を存分に振るっていた

大切な人を守るために

スレッタ・マーキュリー役 市ノ瀬加那

Kana Ichinose

12月20日生まれ／北海道出身／シグマ・セブン所属 『乙女ゲー世界はモブに厳しい世界です』（オリヴィア役）、『あやかしトライアングル』（花奏すず役）ほか

も思いますが……

市ノ瀬　ミオリネはスレッタ解放の対価として、クワイエット・ゼロの件でプロスペラと手を組む形になってしまいましたから。スレッタをミオリネ自身の近くに置いてしまったら、間接的にプロスペラに関わり続けてしまいます。だからミオリネは、スレッタとの関係を完全に断ち切るしかなかったんでしょうね。

——別離の冷たい言葉は、だからこそだと思いますか？

市ノ瀬　たとえ1%でも、スレッタを気遣うような優しさが混ざってしまったら、スレッタはその1%に期待を持ってしまったと思います。第三者の立場から客観的に見れば、ミオリネの言葉と態度は正しかったんじゃないかなとは思うんですが……。

——ミオリネも身を切る想いで放った言葉だったんでしょうね。

市ノ瀬　そうだと思います。なんというか、スレッタとミオリネ、そして事情を知るもうひとりの当事者であったグエルから見ても、第17話はつらい気持ちになるシーンでした。

——あの場面への道筋を作ったプロスペラには憤りを感じてしまいました。無論、彼女にもさまざまな想いはあったのでしょうが。

市ノ瀬　私もそれは感じました。たしかにプロスペラは、ヴァナディース事変で夫も恩師も仲間も失い、最後に残されたエリクトでさえ、データストームの中でしか生きられない存在になってしまいます。彼女にとって重要なのは、エリクトに再び自由を与えることだけで……。スレッタを含めた他の諸々は目的達成のための手段であり、必要であれば切り捨てる覚悟を持っていたと思うんです。それでも「あまりに身勝手すぎる」という気持ちは消せませんが……。

——プロスペラは、スレッタに対しても愛情らしきものを感じてはいたように思えます。

市ノ瀬　エリクトに対するものとは少し違いますが、愛情は持っていたんだろうなと私も思います。でもプロスペラにとっては、すべての価値判断の中心にエリクトがいるんです。家族として接し、成長を見守ってきたスレッタだけれど、彼女の存在意義もエリクトが自由に生きられる世界を作るためで。スレッタが生まれてきた意味は、本当にそれだけだったのか？　それでいいのか？　と私も考えさせられてしまいました。

——すべてを失ったからこそ、チュチュをはじめとする友人たちの気遣いや支えに気づけたのかもしれませんね。

市ノ瀬　そうですね。大切な人たちを失ったという事実の前に、どうにか心が折れずにいられたのは、友人としてスレッタを支え続けていた地球寮メンバーの存在があってこそだったと思います。

——地球寮メンバーのおかげで生まれた心の余裕があったからこそ、地球寮を守るためにニカを告発せざるを得なかったマルタンの行動を理解し、そこからエリクトの真意を察することができたと。

市ノ瀬　結局のところ、隠していた意図はあれど、スレッタはプロスペラとエリクトに守られて、子供のままの素直な心を持ち続けていた子だったんですね。生まれつきのものなのか、プロスペラとエリクト（エアリアル）という揺るがない支柱を持っていたからなのかはわかりませんが、絶望にさらされても折れない強さも持ち合わせていた。その素直さと強さがあったからこそ、絶望の中でも自身を包む人々の想いに気づけたし、エリクトの〝最善ではないけれど、行わなければならなかった行動〟についても察することができたんだと思います。

——思い返せばSeason1のころから、スレッタは他人の想いを素直に受け入れたり、誰かの背中に隠れることはあっても、感じたことを言葉にする度胸と真っ直ぐさがありました。

市ノ瀬　実は繰り返し、スレッタの素直さと心の強靭さは描かれていたんですよね。エリクトから告げられた「君たちは、僕の遺伝子から作られた『リプリチャイルド』ってことだよ」という衝撃の事実を受け入れ、〝それでも大切な家族〟だと納得することができたのも、この素直さと強さがあってのことだったのでしょう。普通なら泣き叫んだり怒ったりと、感情が負のベクトルに行ってしまうかもしれません。

——エリクトのためだけに自分を生み出したプロスペラを許すまじ、となってしまうところです。

市ノ瀬　何かする気力もなくなり、生ける屍になってしまうか、憤りが募って復讐に走るかのどちらかですよね。でもスレッタは、「お母さんを、悪い魔法使いにしたくない！」と思うことができる。私には絶対にできないことなので、素直にスレッタを尊敬しますね。

スレッタは素直で強靭な心の持ち主

——ミオリネとプロスペラに別れを告げられた後、スレッタはなんとか立ち直りました。この前後にスレッタが感じたであろう感情をどう想像していますか？

市ノ瀬　プロスペラの秘めた目的からスレッタを解放するために、ミオリネはあえてスレッタを突き放しました。スレッタにとってミオリネは一番心を許せる人だったし、そもそも学園に編入してからの短い期間でこれだけ仲良くなれたのですから、本当に唯一無二の存在だったと思います。

——奇跡的な相性の持ち主だったと。

市ノ瀬　そうだと思います。そんな人から冷酷に、「さようなら、水星のおのぼりさん」と突き放されたのですから、そのときのスレッタの心情は想像するだけで胸が苦しくなります。しかも追い打ちをかけるように、プロスペラとエアリアルという、大切な家族であり自身を支えていた精神的な支柱からも別れを告げられて……。もし私自身がスレッタだったら、どん底まで落ち込んでしまうと思います。

——ミオリネの本心が、何らかの形でスレッタに伝わっていればと

スレッタとの対峙 エリクトの本心は？

——終盤の展開では、スレッタとエリクトが直接対峙するシーンがありますが、両者の演じ分けはどのようにしているのですか？

市ノ瀬　本編で最初にエリクトが登場したシーンでは、子供っぽさを意識したお芝居をしていました。その際、「エリクトはもうちょっと落ち着いた感じで」というディレクションをいただき、声は見た目相応の子供らしさを残しつつ、落ち着きと現状への達観を感じられるように演技の調整をしています。

——11人の子供たちも、それぞれに個性を感じる演技をされていますよね。

市ノ瀬　本当に若干なんですが、各人の個性が出るよう微妙にお芝居を変えています。口調が柔らかい子がいたり、逆にキツめの子がいたりとかですね。

——第18話ではエリクトと11人のリプリチャイルド、それにスレッタが一堂に会する場面がありましたね。

市ノ瀬　あのシーンはなかなか難しかったです。一応、スレッタのセリフとエリクトのセリフは分けて収録させていただいたので、それぞれのキャラクターに集中してお芝居をすることができたのですが……11人は一気に収録したので、お芝居の難易度が最高レベルだった印象です。

——ほかに印象に残った話数やシーンはありますか？

市ノ瀬　第23話ですね。宇宙議会連合が秘匿するガンダム・キャリバーンに乗り込んだスレッタが、エリクトと対峙するシーン。第18話で決別するまで、エリクトはずっとスレッタの傍にいて守っていましたが、このときのエリクトはプロスペラの目的達成を命題に掲げている状態なので、迫ってきたスレッタに対しても少し冷たく接しています。

——その冷たさが、エリクトのラスボス感を醸し出しているのかもしれませんね。

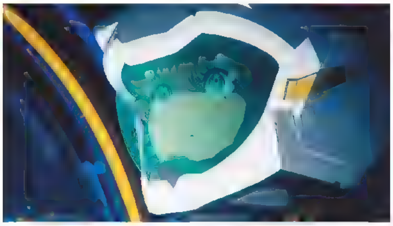
市ノ瀬　それはあるかもしれません。とはいえ、やっぱりスレッタ相手には完全に突き放すようなお芝居はできなくて、これまでまったく関わりのない相手との対峙であれば、拒絶感をもっと強く押し出すこともできたと思うのですが……。エリクトが表出させる冷たさと内心の戸惑いを、どんな案配でお芝居に乗せるのかが難しかったです。

——スレッタと言葉を交わす中でも、冷たさと戸惑いの案配は変化していきますよね。

市ノ瀬　そうなんです。対話の結果、スレッタに引く気がないと理解し飲み込んだエリクトが、「スレッタがわかってくれないなら、僕もためらわない」と告げるんですが、ここはエリクトのお芝居の中でも、特に冷めた感じに演じました。

——エリクトはプロスペラの目的を達成させるためにスレッタを拒絶しましたが、彼女の中でスレッタの存在はどう変わったと思いますか？

市ノ瀬　エリクトの中でスレッタは、妹のような〝大切な存在〟なのではないでしょうか。でも物語がここに至るまでに、きっとプロスペラが経験したつらさや失ったものを見てきたから、エリクトはスレッタから離れ、プロスペラと共にいることを選んでいるんじゃないかと。第18話でスレッタを突き放したのも彼女のためを思ってなんだと思っています。



——なのにスレッタはキャリバーンに乗り、エリクトとプロスペラを止めにきました。

市ノ瀬　エリクトは、プロスペラの目的とスレッタの行動の間に挟まっている感じなんですよね。そしてエリクト自身は、スレッタを巻き込みたくない。プロスペラとエリクトの思惑を両立させるには、スレッタが戦場から身を引いてくれる道しかないんです。

スレッタがまとう主人公の風格

——第22話では、自分の行動が原因で多数の死傷者を出し、心が折れてしまったミオリネを、スレッタが立ち上がらせました。

市ノ瀬　冷たい言葉を投げかけ、スレッタのもとから離れたミオリネですが、エリクトがスレッタを突き放したときの真意に気づけたように、ミオリネの本心も察することができたのかもしれません。でもそれ以上に、たとえミオリネが本当にスレッタを都合のいい弾除けとしか思っていなかったとしても、自分がそうしたいからミオリネに会いに行ったんじゃないでしょうか。どんなに冷たくされても、それがミオリネの本心だったとしても、スレッタにとって彼女は大好きで大切な存在——そんな自身の気持ちを理解したからこそ、スレッタはミオリネに歩み寄ることができたんです。

——再び学園が戦火に包まれた第20話で、スレッタが「今、できることを」することに意味があると気づけたからでしょうね。

市ノ瀬　そのあたりから、スレッタは自身の気持ちに従って行動できるようになりました。加えて人の命を奪ってしまったことを振り返り、ミオリネに「私も間違えました。人を殺しました」と自分の行いを受け止めた上で、でも「正しくっても間違ってても。自分がやったことは取り戻せないんだって。何も手に入らなくても、前に行くしかないんだって」と罪を受け入れ、それでも前進する決意を示しています。これはミオリネに突き放されたころのスレッタではできなかったことだし、こんなに成長する姿も想像できませんでした。なんというか……ついに『水星の魔女』の主人公らしくなったな、と感慨深く思いながら演じたシーンです。

——第20話以降、エラン（強化人士5号）、ラウダの行動が意外性にあふれていて、キャラクターがより深くなった印象があります。

市ノ瀬　第20話は、エランとノレアの言葉のやり取りが印象的でした。同じガンダムのパイロットとして、常に死が身近にある二人だからこそ、共感するものがあるんだろうなと感じました。エラン（強化人士5号）登場当初は、スレッタに言い寄ったりして、「嫌な奴が来たな」と思っていたんですが（笑）、彼もまた生きるために必死な人間だったんだなと。

——エランもまた強靭な精神の持ち主でしたね

市ノ瀬　ノレアの仇を取るべく、エランがシュバルゼッテに乗り込んで大暴れするんじゃないかと思っていた人もいたんじゃないでしょうか。怒りに身を任せたスレッタでもエランでもなく、まさかラウダがシュバルゼッテに乗ることになるとは……。本当に予想外の展開でしたよね。

——グエルが学園に帰還後、ジェターク寮の寮生の反応を耳にしたラウダが心に引っかかりを感じている様子も描かれていましたが、こんな展開になるとは思いませんでした。

市ノ瀬　兄・グエルの変化や、自身ではグエルの代わりになれなかったことに、ラウダは思うところがあったんじゃないかと思います。それが爆発したことで、兄弟が本音をぶつけ合えたんだと思うと、これでよかったのかなとも思います。

ベストバウトはグエルVSシャディク？

——本音のぶつけ合いといえば、第20話のシャディクもでしょうか。

市ノ瀬　第20話のグエルとシャディクの戦いは、私の中で特に熱く盛り上がる展開でした。この二人は鏡合わせのようなキャラクターで、グエルはジェターク社の御曹司として生まれ、対してシャディクは、アーシアンの孤児からグラスレー社CEO・サリウスの養子になっている。性格も真逆で、グエルは何事も真っ直ぐに受け止めて己の心のままに行動する一方、シャディクは常に物事の裏を読み、考え抜いた上で行動を起こすタイプ。そんな二人が、互いに心の奥に秘めていた相手への本音をさらけ出しながら戦っていて。

——ようやくシャディクの本音が吐露される展開でしたね。

市ノ瀬　グエルとの戦いの中、シャディクは熱のこもった言葉で本心を語ってくれて嬉しかったです。他人を蹴落とし、のし上がっていかなければ生きていけなかったシャディク。彼も生きるために必死だったんだと伝わってきて、どんどん好きになっていきました。シャディクもエランもラウダも、そしてもちろんグエルも、表層的な人物像だけではなく彼らの背景を描くことで、キャラクターに深みを与え好意と共感を勝ち取っていく。それが『水星の魔女』という作品の魅力かなと思います。

——そんな『水星の魔女』もクライマックスを迎えます。

市ノ瀬　Season2に入ってから、大切な人たちとの別離をはじめとする苦境を乗り越え、スレッタは主人公らしさを増してきました。そんな彼女だからこそできる決断や行動というものが最終回でも見られるのではないでしょうか。最後はスレッタの手で、プロスペラを〝悪い魔法使い〟ではなくし、エリクトに真の幸せを届けてほしいとも思っています。私自身、まだ最終回がどんな展開になるのか知らないのですが、最後はきっとみんな笑顔で幕を下ろしてくれると信じています。皆さん、最後まで応援よろしくお願いします！

心から幸せになってほしい

ミオリネ・レンブラン役 Lynn

6月1日生まれ／新潟県出身／アーツビジョン所属 『青のオーケストラ』（立花静役）、『Fate/strange Fake -Whispers of Dawn-』（アサシン役）ほか

急成長ゆえの歪みと苦悩

—まずは第23話の印象をお聞かせください

Lynn うーん……壮絶でした！（笑）ここに至るまでも感情がジェットコースターのように揺れ動いて、振り回されてという感じでしたが、やはりスレッタとエリクトが戦わなきゃいけない状況が……お互いのことを嫌っているわけじゃないのに争わなくてはいけないのが、とても切なかったです。グエルとラウダの戦いも、「えっ!? 二人とも死んでしまうかも!?」と不安になって。「お願いだからやめて……」とドキドキしながら台本を開いたら、救世主が現れて「本当によかった……」と思いました。

—ドキドキする展開でしたね。

Lynn プロスペラさんとミオリネ、そしてベルメリアの対比も印象的でした。プロスペラさんはもう、ここまで来たらなりふり構わず目的を達成するという心だったと思うけれど、ミオリネはそれを何とか止めようと頑張って、もがいて、あがいて、そのときに思わぬところで母親のノートレットさんの愛を感じる瞬間があって……兄弟愛、親子愛、いろいろな愛を感じる回だったと思います。

—この号の発売時点では第24話―最終回まで放送されていますか、現時点ではどんな最終回になってほしいと想像していますか？

Lynn いやぁ……本当に予想がつかないです。いろいろと気になる要素があって、「本当にあと1話で終わるんですか？」と感じています（笑）。それと同時に、「終わってほしくない」という気持ちもあって……今は、もっと演じていたいという想いがとても強いですね。

—Season2のミオリネを振り返ると、とにかくプロスペラに振り回されていたという印象ですが。

Lynn そうですね、すべてプロスペラさんの思惑で……ミオリネの意志で会社を立ち上げて、仲間のために自分で選んだと思っていたけれど、振り返ると節目、節目でプロスペラさんの言葉に動かされたりもしていたし、結局、掌の上だったなという感覚はあります。でも、そのおかげでミオリネ自身が成長できた面もあるので、プロスペラさんに対するミオリネの感情も、「憎しみ」がすべてではないと思っています。

—ミオリネはここまでかなり大変な目に遭ってきました。第17話でスレッタをあえて突き放したのも、「スレッタのことを思うからこそ心を鬼にして」というミオリネの覚悟を感じましたが、どこかプロスペラに追い詰められたというか、乗せられていたような面もありました。

Lynn プロスペラさんの圧に負けて、取引みたいな形になりましたからね。でも、あのときのスレッタにはどれだけ説明してもわかってもらえなかっただろうし、強硬手段に出るしかなかったんだろうなと思うと、少しミオリネに同情します。

—一方で、突き放されたスレッタの姿も切なかったです。

Lynn そうでしたね、まるで親に捨てられた子供みたいな泣き方をして。必死にすがろうとしている姿は本当に心が痛みました。しかも、その後にエリクトに"真実"を告げられ、さらに突き落とされてしまって……。スレッタは本当に純粋な子だから、逆にすべてが真っ直ぐに突き刺さって、その分ダメージが大きかっただろうなと感じます。

—その後のスレッタの落ち込みよう、悲しみを誤魔化すような空元気、そして悲劇の中で何かに気づいて……という過程は見ていていかがでしたか？

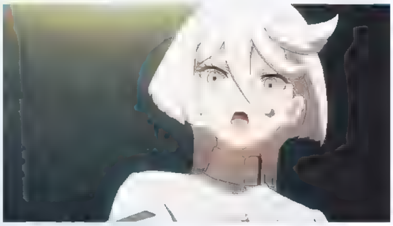
Lynn 地球寮のみんながいてくれてよかったなって思いました。スレッタはみんなの存在に救われていたので。それに私は、ミオリネもどこかで「地球寮のみんながいるからスレッタは大丈夫」と信じていた気がするんです。プロスペラさんも「学園に戻りなさい。あそこなら、あなたの胸を埋めてくれる」と言っていましたが、「私たちは突き放すけれど、あなたはもう自分の居場所を手に入れているでしょ」という意味だったのかな、と。

—地球寮のみんなが支えてくれるはずだ、という信頼感が。

Lynn そう、信頼。そして、そう思えるようになったのもミオリネの成長ですよね。誰とも関わらない、友達もいない、「別にひとりでいいし」という子だったミオリネに、いい仲間ができて本当によかったなと思います。

—その後、第19話ではミオリネ自身がどん底に突き落とされます。

Lynn 第19話は……いろいろな意味で「わけがわからない！」という気持ちになりました（笑）。台本を読み解くのも難しくて、キャストの皆さんと「ここって、こういう意味ですかね？」とアフレコ前に話し合ったりしたのを覚えています。



—状況やそれぞれの思惑が複雑に絡み合った上に、急転直下でしたからね

Lynn ミオリネは、「総裁選に勝つためにやるしかない」と開き直ったような気持ちで、アーシアンの大人たちを相手にして気丈に振舞っていましたし、自分の想いも真っ直ぐに伝えて理解してもらおうとしていた。そこには大きな成長を感じましたが、その直後にプロスペラさんが、とんでもない行動を起こして。ミオリネもわけがわからなかったと思います。ただ、あの光景を見て瞬時に「全部プロスペラの手の内だったんだ」と気づいたこと、そして「自分で選択してきたつもりだったけれど、本当は利用されていただけだった」と理解できるミオリネが、すごく賢いなと感じたんです。

—たしかに、何が起こったか、なぜそうなったのかを瞬時に理解したからこその、あの絶望だった

Lynn そう、「私のせいだ、私がこれを……」と落ちていく姿を見て、つらかったのと同時に「ミオリネ鋭い、頭いい！」って、私は

ちょっと感じていました（笑）。

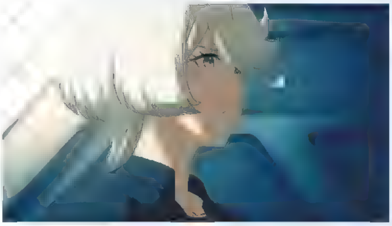
――アーシアンの代表たちと堂々と渡り合って説得に成功しかけた姿に「ミオリネ、強くなったな」と感じたたけに、その直後の絶望の様子がショッキングでした。

Lynn　思えば、スレッタを突き放した時点でも相当な無理をしていたし、ミオリネも心にダメージは負っていたと思うんです。そこであの悲惨な光景を見て、自分の責任だと感じて……打ちのめされちゃったのかなと思いますね。普通に考えたらまだ学生なわけだし、短期間であまりにいろいろなことが起こりすぎて、心が追いつかないんだろうなって。急激に大きな成長をしているように見えたけれど、急成長であるがゆえにどこかで歪みがあったのかもしれないですね。

最後に笑顔が待っていてほしい

――ちなみに、本編のドラマとは離れますが……社長服でグエルと一緒に地球に降り立った姿は、ご覧になってどんな印象でしたか。

Lynn　スタイリッシュでかっこよかったです。グエルと一緒に行動しているときも学生とは思えない、見違えるほど立派な姿だな、と。髪の毛も、あの髪をおろしたスタイルが特徴だったので、まとめると印象が大きく変わりますよね。



――スタイリッシュなスーツ姿でグエルと並んで、華奢さがより際立ちました。

Lynn　うんうん、確かにそうでした。パンツスタイルですもんね。やっぱりスーツを着ると、みんなかっこいいですね。大人に見える（笑）。

――そして第20話以降は、絶望から立ち直っていく姿が見どころでした。

Lynn　第15話のグエルのときも感じましたが、スレッタもミオリネも、よくあの状況から立ち上がってこられたなって思います。でも、結局それはひとりではできない。大事なことを気づかせてくれる人が側にいるからこそ立ち上がれる。ミオリネの場合は特にそうでしたね。スレッタが先に自分の過ちを認めて、それでも進んでいくしかないと気づいて、その上でミオリネにも優しく語りかけてくれた。ミオリネも怖かっただろうけれど、スレッタが一緒にいてくれたらもう一度、頑張れると思えた。やっぱりお互いに……というかミオリネにとっては本当にスレッタの存在が大きいですね。

――相手のためを思ったとはいえ、自分から切り捨てるようなことをしてしまった相手が、それを許して受け入れてくれる。

Lynn　ここに来て手を差し伸べてくれるというのが、嬉しいですよね。もちろんグエルも支えてくれたし、気にかけて声をかけにきてくれましたが、やっぱりグエルだけでは足りなくて。自分で切り捨ててしまったスレッタが来てくれたからこそ、あの部屋から出てこようという気持ちになれたんだと思います。

――そしてもうひとつ、ミオリネの亡き母親・ノートレットの存在が最後に重要な鍵を握っていました。トマト、実は非常に大事でした。

Lynn　そうですね。まさかトマトにそんな秘密が隠されているとは驚きの展開で（笑）。ミオリネはノートレットさんの愛情を感じたことで、母の存在の大きさにあらためて気づいたと思います。そして、自分がノートレットさんを恋しく思うように、スレッタにもやはりプロスペラさんしかいない。スレッタにとってプロスペラさんは“たったひとりのお母さん”。だからこそ、悲しい結末にならないようにプロスペラさんを止めたい、考え直してほしいという想いが生まれたのかな、と。途中までは二人を引き離すことが大事だと考えていましたが、結局それだとどちらも幸せになれないんですよね……。

――その気持ちが第23話の行動にも表れたということですね。プロスペラを排除するのではなく、手を差し伸べて「私たち、家族になるんだから」と。

Lynn　そうですね……。今はとにかく「エリィ、エリィ」ばかりになってしまっていて、ミオリネも「スレッタもあんたの子供なんだから、同じように愛しなさい」ってキレていましたけれど。やはり、エリクトに向けるのと同じ愛情をスレッタに向けてほしいですよね。それにミオリネが「家族になる」と言っていたように、プロスペラさん自身も決して孤独ではないと思うんです。ここからまた新しい家族が生まれるんだってことに気づいて、納得してくれたらいいなと思います。

――ほかにも気になるポイントがいろいろありますね。

Lynn　ミオリネがシャディクに取り引きを持ちかけていましたよね。あれが何なのか、私はそれが一番気になっていて（笑）。グエル&ラウダ兄弟の問題は一応解決しましたが、あとはエランくん……5号くんが意外と人間味のあるいい子だっただけに、オリジナルの動向も気になります。デリングさんも何とか復活して場を収めようとしていましたが、それをよしとしない宇宙議会連合も動いているから、ベネリットグループはどうなるのか。総裁はデリングさんに戻るのか、それとも……。

――ミオリネと総裁の座を懸けて対決とか？

Lynn　まさか……そんなことが!?とか（笑）。株式会社ガンダムの評判もきっと地に落ちてしまったと思うので、いかにして復活させるのか。いろいろ気になることはありますが、最終回が本当に楽しみです！

――この記事が読まれる頃には、ファンもLynnさんご自身も最終回を観ているはずです。とんな結末を迎えたかはもちろん、結末を受け取ってとんな気持ちになっているかも楽しみですね。最後に、ミオリネとスレッタの物語を見守ってくれたファンにメッセージをお願いします。

Lynn　スタートから振り返ると、本当にいろいろなことがありました。ミオリネもどんどん変化して、大きく成長してきたと思います。これまで見えてなかったもの……お父さんの愛や周りの人の想いも感じられるようになったし、自分の想いも素直に口にできるようになった。そんなミオリネが最終的にどうなるのか？　スレッタやプロスペラさんと家族になるのか？　いずれにしろ、“大切な人”ができて、守るべき会社や仲間ができて、本当によかったと思っています。そして、手に入れた大切なものをこれからもずっと守っていけるように……最後はやはり笑っていてほしいです。ここ最近、ミオリネの笑顔をあまり見ることができなかったので、心から幸せに、安心して過ごせる場所に戻ってほしいなと。温室でのトマト作りも再開してほしいし……とにかく最後は笑顔で終わってほしいですね。そして私自身、後半は演じるのが苦しい場面もありましたが、最後まで心を込めてミオリネを演じたいと思っています。

ドレスをまとった未熟な魔女

——Season1に続いてED映像を手がけられましたが、前回と取り組む意識に変化はありましたか？

大橋　まったく変わりましたね。Season1のEDを作った後、友人に「Season2のEDも作りたい」という話をしたら、TVアニメのOPやEDは、シーズンが変わったら違う人が作ることも多いと教えてもらって。「そうなんだ……」と思っていたら、ちょうどその1週間後くらいに、EDの制作に一緒に携わったCALFさんから「Season2も大橋さんでお願いします、という相談がきましたよ」とメールが届いて、「やった！」って思いました（笑）。

——見事に実現しましたね。

大橋　意識の変化、という意味では、「また作れて嬉しい！」に変わりました。Season1と比べるとプレッシャーは感じなかったのですが……それはプレッシャーを感じる余裕すらなかったという意味で。というのも、小林（寛）監督と打ち合わせをした帰り道で、Season2のOPを担当するのが神谷雄貴さんだと聞き、それでもう余裕がなくなってしまいました（笑）。神谷さんは撮影がお上手だし、作画もできるし、実写も撮れる。僕が知り得る限り、モーショングラフィックス界では一番マルチな人、"何でもできる出木杉くん"なんです。実際、今回のOPも多くのキャラクターが物語に絡んでいくことを描きつつ、主人公二人の関係性を限られたカット数で暗示的、象徴的に表現していて、すばらしい映像でした。そんな神谷さんのOPと比べられるのかぁ……と思いました（笑）。

——EDとOP、どちらも素晴らしい映像でした！　まずは、今回のEDテーマ「Red:birthmark」を聴いて、どんな印象を受けましたか？

大橋　曲をいただいてから打ち合わせまでの期間、ずっと曲を聴いて「何ができるかな」とイメージして

運命に抗う物語

EDアニメーションディレクター 大橋 史

Takashi Ohashi

モーショングラファー、アニメーションディレクター／NHKみんなのうた「月の踊り子」（演出・コンポジット）、名取さな「モンダイナイトリッパー！」MV（演出・コンポジット）、映画『ハケンアニメ！』（劇中映像ディレクション）などを手がける

から打ち合わせに臨みました。たぶん、800回くらいは聴いたと思います。Season1の「君よ　気高くあれ」は聴く人の感情を強く揺さぶる音楽だと感じましたが、今回のアイナ・ジ・エンドさんの曲は象徴的な歌詞を通して、歌っている人の感情が生々しく伝わってくるように感じました。それが結果として、聴く側に強く何かを訴えるという感覚ですね。

——最初は、どんな映像のイメージが思い浮かびましたか。

大橋　Season1の第7話で、インキュベーション・パーティーのシーンがありますよね。そのときのドレスで、スレッタとミオリネが曲に合わせて踊っているというイメージを最初に考えました。きっとファンの皆さんの中にも、そう感じた方はいらっしゃるんじゃないかと思うんですが……僕も『水星の魔女』のファンなので、個人的に「できれば二人のドレス姿のダンスとか見たかったな」と感じていました。……だからEDでやろう、と。個人的に文化祭のエピソードとかも見てみたかったので、かつて地球で流行っていたプロジェクション・マッピングという技術を使って、地球寮が学園祭で催し物を……みたいなノリにしたいなと、最初は思っていました。

——ずいぶん楽しそうなイメージからスタートしたんですね（笑）。

大橋　いえ……すみません、ちょっと楽しい方向に話を盛ってしまいました（笑）。実際はもちろん曲のイメージもあるし、そこまで明るいパーティーというより、競技性のある社交ダンスのようなイメージです。シリーズ構成からスレッタとミオリネがすれ違う展開になるとわかったので、二人が物理的にすれ違うようなシチュエーションを入れて、関係性を象徴的に表現しようと、わりとすぐに思い浮かびました。そんなイメージを用意して打ち合わせに臨んだところ小林監督から、EDテーマは「人を思うがゆえに傷つけてしまい、気持ちがすれ違うということを歌詞で描いてほしい」とオーダーしているので、同じイメージを映像でも描いてほしいと相談を受けました。

——監督と同じイメージが、自然と共有されていたわけですね。

大橋　僕自身が「やるべきだ」と感じたことと、小林監督がEDで伝えたかったことがリンクした形ですね。そこはしっかり伝えなくては、とかなり強く意識しながら作りました。

——スレッタ＝魔女と感じさせる描写も多いと感じましたが、それも意識したことでしょうか。

大橋　スレッタは作中で「魔女」と呼ばれますが、プロスペラに比べると"未熟な魔法使い"ですよね。第12話ラストの出来事を経て、スレッタがガンダムに乗るとはどういうことなのか、ガンダムを暴力マシーンとして使うのか、それとも人を守り救うために使うのか――ガンダムという"魔法"を、スレッタは"魔女"として本当に「正しく」使えるのだろうか？　それは根幹にあるテーマのひとつだという気がします。

ガンダムの呪い!?とキャリバーン

——特に映像の前半では、「すれ違い」が表現されているのかなと感じました。スレッタがミオリネやエアリアルと手を取り合おうとして触れられなかったり、ミオリネとエアリアルは絵の質感が違ったり。

大橋　前半部分はシアターのような場所にスレッタだけが立っていて、そこにあるスクリーンの映像の中にミオリネとエアリアルがいて、実体と映像で物理的にすれ違っているというイメージです。そうした理由は、彼女たちの関係性を描こうとしたのがまずひとつ。そしてもうひとつ、そのイメージに込めた意味があって。ややメタな視点になってしまいますが……映像というか映画というか、そこにはすでに結果が"決定"している物語が焼き込

まれているものですよね。

──映像として描かれ、記録された時点で、その内容は決定していて変えようがないですよね。

大橋 そして、『ガンダム』という〝映像作品〟で描かれるガンダムに関わった人は、なぜかみんな呪われてしまう。実はSeason1を見終わった後、「もっと『ガンダム』を知りたい」と思ってほかの『ガンダム』作品を観たのですが、だいたい登場人物がろくな目に遭っていなくて（笑）。

──なるほど、たしかに（笑）。

大橋 たとえば、TV版の『（機動戦士）Ζガンダム』の全50話を見終わったときは、「カミーユ、マジでかわいそう！」と思ってしまいました。つまり、ガンダムに関わると呪われるというのは、『ガンダム』作品の中では決定した運命なんじゃないかということ。でも、スレッタとミオリネはそれに抗う存在のはずだ、と感じたんです。

──ガンダムという存在にかけられた〝呪い〟、あるいはガンダムに関わることで自分たちがかけられた〝呪い〟を、自分たちの意志で解こうと足掻いていますね。

大橋 つまり、『水星の魔女』というのは〝運命論〟や〝決定論〟に〝自由意志〟で抗う物語だ、と。今回のEDでは、〝映像に焼き込まれた運命〟からスレッタがミオリネをどう救うか、そんなストーリーを描きました。

──ただ、同じ場面でエアリアルがスレッタの胸を突き刺すという不穏なカットもあります。

大橋 そうですね。あのカットについてはまず、小林監督が通してくれたのが大きかったです。

──主人公がガンダムに刺されるという、かなりショッキングなカットですからね。

大橋 「これでいいんだ」と思えたし、監督からも信頼していただけたという手応えを感じて、本当に嬉しかったです。とはいえ、自分としてはそれほど不安を煽りたかったわけではなくて……あのシーンに

限らずフィルム全体として〝美しいもの〟を作ろうという気概で頑張ったつもりでしたが、第13話の最後に初めて今回のEDが流れたら、みんなに「怖い」と言われて。まだまだ頑張りが足りなかったなって思いました（笑）。

──美しいからこそ怖さもビビッドに伝わった、ということだと思います。突き刺す瞬間にシルエットになるなど、エアリアルの描き方も独特でした。

大橋 そもそもエアリアルという名前が、シェイクスピアの『テンペスト』に登場する妖精・エアリアルからの引用だと思うので、妖精っぽく動かして舞台劇のような雰囲気を出したかったというのもありました。

──『テンペスト』というモチーフは、やはり通奏低音として残っているんですね。

大橋 それはあると思います。プロスペラとデリングがクワイエット・ゼロを実現するための舞台として学園を作り、そこでスレッタとミオリネが踊らされているという図式は、ストーリーの根幹にあるコンセプトのひとつとして大事だな、とSeason1を観ていても感じていました。今回のEDではそれをより積極的に意識しました。それと、あのカットはスレッタが最後にキャリバーンに乗るという本編の展開も踏まえています。自分が〝ガンダムの呪い〟を受けるというリスクを背負ってでも、自分自身を傷つけてでも、大切な人を救いにいく というスレッタの心情を、象徴的に表現したのがあのカットということです。

──とすると、あのシルエットはキャリバーンでもある……？

大橋 キャリバーンのデザインを見せてもらったら、わりとシルエットがエアリアルとも似ていたんです。だったら、シルエットになればキャリバーンに見えるかも、と思ってあの表現にしています。

──それもあって、あの瞬間にシルエットに。

大橋 キャリバーンが本編に登場したら、「俺たちはずいぶん前から（EDで）キャリバーンを見ていたのかもしれない」みたいな感想を書いている人がいて、「うわぁ、しっかり見てもらってる！」と嬉しくなりました。本当に、考察されている方の想像力は素晴らしいですね（笑）。

3人の少女を描いたED

──複数のスレッタが手をつなぎ、輪になって踊るシーンも、非常に意味深で考察欲を誘います。

大橋 そこは、スレッタの「正体」とかなり直接的につながるシーンですね。実はSeason1のEDでも、クリスタルにたくさんのスレッタが映っているカットなどで示唆していたつもりだったのですが、今回はよりはっきりと表現してみました。本当は本編に合わせて13人出したかったのですが、さすがに画面内に13人入れると小さくなってしまうので、収まりのいい数にしようということで5人にしました。

──その後、ドレスを着たスレッタとミオリネが手を取り合って回るシーン。最初におっしゃった〝ダンス〟のシチュエーションですが、笑顔のスレッタに対してミオリネはどこか不安な表情のままです。

大橋 スレッタがリスクを背負って自分を救いにきてくれたことに対する、ミオリネの感情を描きたかったので、笑顔を見せるのは違うかな、と。作画担当のアニメーター・北田（久登）さんが、絵コンテの細かいニュアンスをしっかり反映してくださって、素晴らしい表情になりました。そこに作画監督の長尾（浩生）さんのニュアンスも加わることで、少し大人っぽい印象にもなって。あのカットは、自分としても「やったぁ！ ありがとうございます!!」という感じです。

──エアリアルに刺された後のカットからは、スレッタは髪を下ろしていますよね。

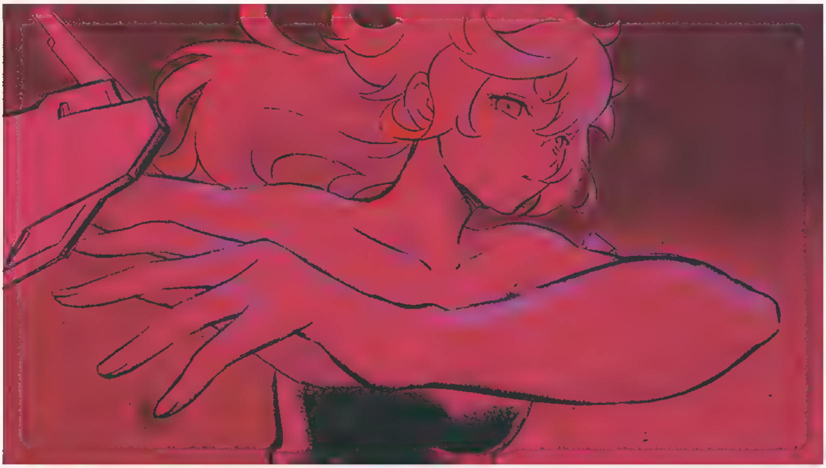
大橋 スレッタのヘアバンドについては、学園の編入初日に、その古そうなヘアバンドもお母さんが言うからつけてるの？」とほかの生徒から聞かれ、「もちろんです！」と答えていましたよね。つまり、あのヘアバンドは〝思考が縛られている〟、あるいは〝スレッタ自身が思考停止していることのメタファーかもしれない〟と思いました。最後は自分の意志でガンダムに乗るわけですから、それならヘアバンドは外したほうがいいかな、と。

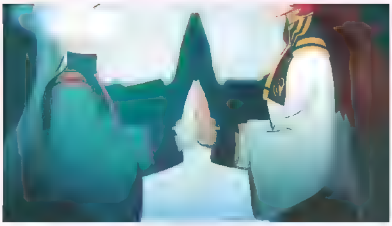
──〝自分の意志で決断できるようになった〟という表現ですね。

大橋 このEDがきっかけかどうかはわかりませんが、ファンアートでも髪を下ろしたスレッタが増えたようで、嬉しいなと思っています。本当は、髪を下ろしたときにちょっとアホ毛も出したかったんです。でも、ヘアバンドを外すとアホ毛は出ない設定で……。実はヘアバンドを外すか外さないか問題は、制作チームで真剣に話し合いました。あのアホ毛はスレッタのアイデンティティでもあるから、外して大丈夫だろうか……でも、アホ毛がなくてもファンの皆さんにしっかりスレッタだと認めてもらえて、安心しました（笑）。

──Season1のEDと同様、手を使った演出も印象的でした。今回はどんなところにこだわりましたか。

大橋 まずは冒頭のシーンですね。最初に背後で手を組んでから右手だけ上に差し伸べるカットは、依田（伸隆）さんが手掛けたSeason1のOPを意識しています。あのOPでは広い宇宙の真ん中にスレッタが立っていて、スレッタがいろいろな可能性を秘めていることを、輝く星が象徴しているように見えます。でも今回のEDでは逆に、スレッタが孤立しているかのような悲しいカットにしたかった。同じように宇宙にひとりで立っているけれど、まったく違う印象を持たせたいという狙いがありました。その上で、手を挙げることでスレッタが前





に進もうとしているという印象にしたいと思いました。

――スレッタとミオリネが手を合わせるラストのカットも素敵でした。

大橋　二人が互いに手を合わせるカットは、前半では手が合わずにすれ違うけれど、最後は手をつなぎ合う。これはわかりやすい対比ですね。

――その前のカットでは、エアリアルの手も印象的で。

大橋　ドレスを着て踊っているスレッタとミオリネを、エアリアルが掌で包み込むシーンですね。エアリアルはただのモビルスーツではなく、実はエリクトが中に宿っているので、メカではなくひとりの人間のような、少女のような仕草にしたいと思いました。

――とても柔らかく優しい動きで、二人を抱きかかえるようにも見えました。

大橋　最初はもっとうずくまるような、メカというより人っぽい演技にしていたのですが、小林監督から「もう少しメカっぽく見せたほうがいいんじゃないか」という話もあって、今の表現に変わって。それが功を奏して、あの少し俯いたポーズが、冒頭のスレッタのポーズと似たものになって、しかも背景の宇宙も同じで。偶然、スレッタとエアリアル＝エリクトが想いを重ねているような演出になったので、「シンクロニシティが起きた！」と自分でも驚きました。そうだ……あのエアリアルのポージングには、〝スレッタをプロスペラの復讐の道具にさせたくない〟というエリクトの願いも込めたつもりです。これは大事だから言わなければって、今、ふと思いました(笑)。

――つまり、このSeason2のEDは、スレッタ、ミオリネ、そしてエアリアル＝エリクト、3人の少女のフィルムだったんですね。

大橋　そう言えるかもしれませんね。Season1のときも、〝エアリアルの中にエリクトがいる〟という設定は何となく聞いてはいましたが、当時は僕自身、作っていてそこまでその設定に思い入れを感じてはいなかったんです。だから、エアリアルが登場するシーンもメカっぽいカットしかなかった。でも、Season1を見終わると、エアリアルに対する印象や思い入れがまったく変わっていて。「もし次もEDを作らせてもらえるなら、エアリアルを出したいな」と考えていたんです。そういう意味でも、またEDを作らせていただけて、しかも最後にあいう演出ができて、本当によかったなと思います。

✦

最終回 AFRECO COMMENT

✦ スレッタ・マーキュリー役　市ノ瀬加那 ✦

ついに終わってしまいましたね……。
キャスト発表されてから約1年間、あっという間でとても濃い日々でした。
第24話のアフレコをしているときは、終わってほしくなくて涙を堪えるのに必死でした。
でもスレッタちゃんとしてお芝居しているときが本当に楽しくて、噛み締めながらお芝居をさせていただきました。
毎週、たくさんの方々に『水星の魔女』を楽しんでいただけているのが伝わってきて、観てくださっている皆さんのおかげで、無事に最後までお届けすることができました。
感謝の気持ちでいっぱいです。
本当にありがとうございました。

✦ ミオリネ・レンブラン役　Lynn ✦

キャラクターに愛着が湧けば湧くほど切望していた「笑顔」の最終回がそこにあって、本当によかったなと思います。けれど、すべてが丸く収まって解決！　というふうに美化されていないのが現実的と言いますか、『水星の魔女』が、ひいては『機動戦士ガンダム』が愛される理由なのかなと感じました。自立することは孤独とは違いますし、手を取り合って進むことが重要なんだと。そしてすべての行動には、「誰かのために」あるいは「自分のために」という強い気持ちが乗っていて、それの正しい・間違っているの判断はとても難しいものだと、たくさん考えさせられました。『水星の魔女』に携わることができて心から幸せでした。欲を言えば、最後にデリングパパと会話したかったですが、それはぜひまた別の機会に！

✦

✦ グエル・ジェターク役　阿座上洋平 ✦

まずハッピーエンドで終えられたことが何よりでした。そのサポートとして最後まで活躍してくれたグエルやエランたちに拍手を送りたいです。
最終回を終え、『水星の魔女』はスレッタの物語であるのと同時に、プロスペラの物語でもあったことを改めて思い出しました。先の長くないプロスペラのことやシャディクの贖罪……。その後のことを思うと、どうしてもほろ苦くなってしまう描写もありましたが、この作品の余韻をより深いものにさせていましたね。スレッタとミオリネの最後のシーンでは胸がいっぱいでした。
改めてこの物語にグエルとして生きられたことを誇りに思います。
共演者の皆さん、スタッフの皆さん、そして作品を楽しんでくださったファンの皆様、最後まで本当にありがとうございました。

✦

✦ ラウダ・ニール役　大塚剛央 ✦

作品に参加させていただけて光栄でした。毎話台本を開くたびに、そしてTVの前で完成した映像を観るたびに、心動かされておりました。なんだかんだと最終回までラウダを演じ、見守ることができて嬉しかったですし、共演者の方々と先の展開について、ああでもないこうでもないと話す時間は、とても楽しく幸せでした。彼女たちの物語は一区切りとなりましたが、これからも『水星の魔女』を愛していただければ幸いです。ありがとうございました!!

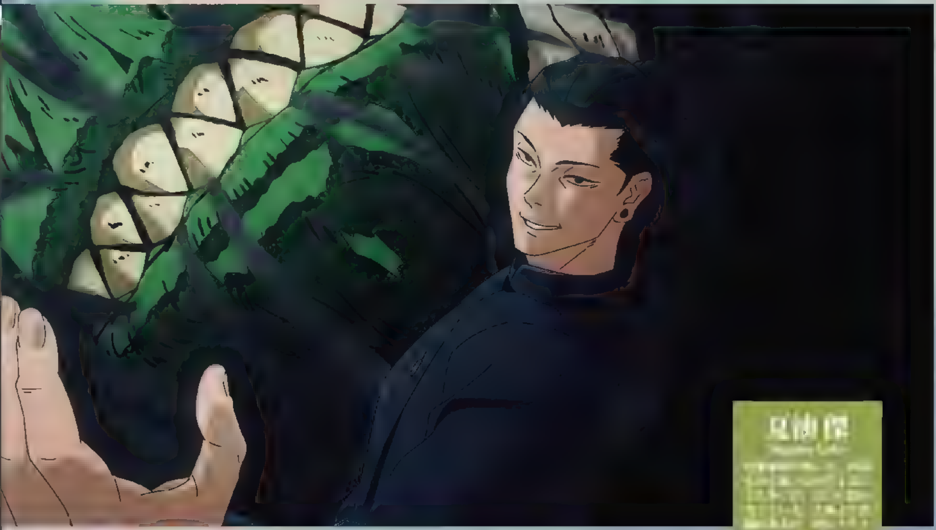
Animage
アニメージュ

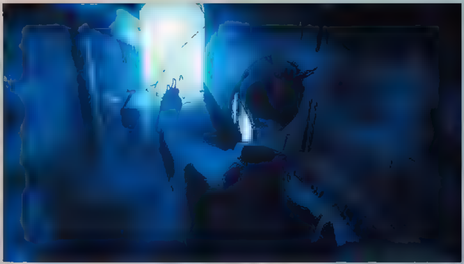
強者と弱者

五条悟
Satoru Gojo
呪術界の御三家・五条家の血筋であり、無下限呪術の使い手。歌姫と冥冥の任務に応援に向かうも、帳を降ろし忘れて夜蛾に怒られた

呪術廻戦 懐玉・玉折

毎週木曜日夜11時56分MBS/TBS系
HPjujutsukaisen.jp
©芥見下々・集英社／呪術廻戦製作委員会

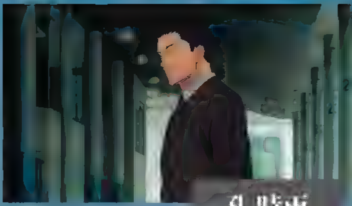




夏油は呪霊を降伏させ、球体状の塊にしたものを飲み込むことで取り込む。「吐瀉物を処理した雑巾を丸飲みしているような」味らしいが、術式を使うためには避けては通れない。

周知の醜悪とは？

「私が見たものは何も珍しくない。周知の醜悪。知った上で私は術師として人々を救う選択をしてきたはずだ」と、自身に言い聞かせる夏油。彼は一体何を見たのだろうか？



孔時雨

元刑事。仲介人として多方面に顔が利くようで、甚爾を星漿体暗殺の仕事に誘った。甚爾とは彼が「禪院」と名乗っていた頃からの付き合い

呪いは人の負の感情から生み出されるもの。呪霊の発生を抑制するには、人々の心の平穏を保つのが一番であり、そのためにも目に見えない脅威は極力秘匿しなければならない。そうした非術師ファーストの考えに異を唱えるのか、唯我独尊を地でいく五条 悟だ。「弱い奴等に気を遣うのは疲れるよ、ホント」と、強者らしい傲慢さを見せる。

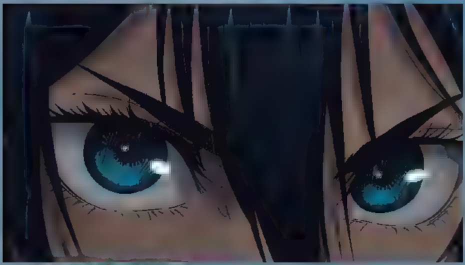
一方、同じ強者の立場でありながらも、夏油 傑は「『弱者生存』、それがあるべき社会の姿さ」と言い、呪術は非術師を守るためにあるとしている。互いの実力を認め合ってはいる二人だが、相容れない部分が早くも第1話から垣間見える展開となった。

そんな中、星漿体・天内理子の「護衛」と「抹消」の任務がスタート。二人は理子のもとに向かった矢先に、呪詛師集団「Q」の襲撃に遭う。間一髪のところで理子を救出したが、予断を許さない状況だ。さらに、盤星教からの刺客・伏黒甚爾も動き出して――!?

星漿体という一人の少女を巡り、さまざまな思惑が交差する中、五条と夏油は任務を遂行できるのだろうか!?

暗殺依頼

盤星教は呪術師と戦う力がないと、五条たちは軽視していた。しかし、盤星教は金の力で術師殺し・伏黒甚爾を雇い、星漿体暗殺を依頼。予期せぬ強敵が現れることに……！

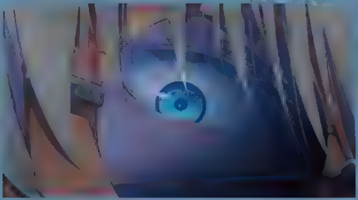


星漿体の運命

若いながらも、天元と同化する星漿体として運命を受け入れている天内理子。そうして強く前を見ていられるのは、隣で支えてくれる黒井美里の存在のおかげもあるのだろう。

クソガキ

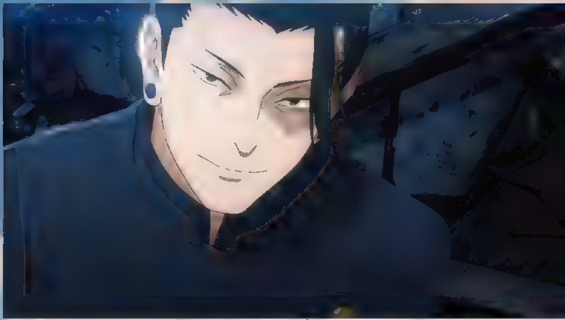
呪詛師集団「Q」の戦闘員・バイエルを相手に、五条は「泣いて謝れば殺さないでやるよ」と余裕たっぷり。相手をバカにし、下に見ている様はまさに「クソガキ」そのもの。



夏油から「一人称『俺』はやめた方がいい」と注意された五条。のちに教師となった五条の一人称が『僕』なのは、このときの夏油のアドバイスがあったからなのかもしれない

呪霊操術

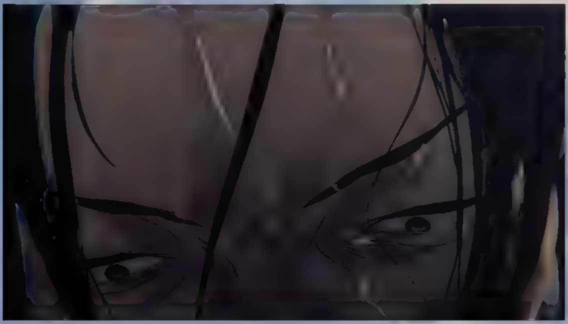
一度取り込んだ呪霊は自在に出し入れ可能な夏油の呪霊操術。『劇場版 呪術廻戦 0』でもさまざまな呪霊を操っていたが、呪詛師時代と高専時代では手持ちの呪霊の種類も数も違う。



不穏なカット

PV 第 2 弾のラストにそっと映し出された、暗い表情でびしょ濡れになっている夏油の姿。セリフも音楽もなく、ただ水音と共に流れたこのカットが意味するものとは……？

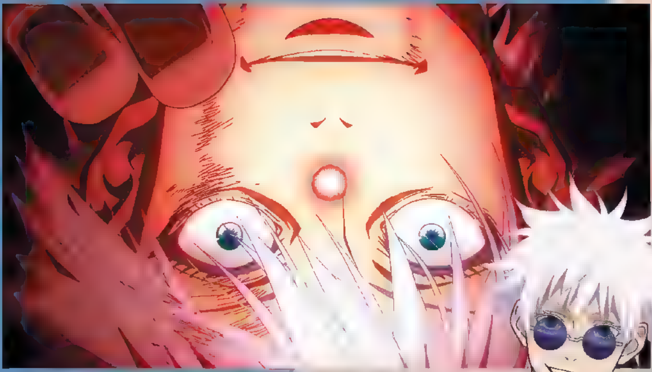
五条と夏油が受けた任務は、天元との適合者である少女・天内理子の護衛と抹消。襲ってくる敵を蹴散らすのはいいが、五条の理子の扱い方は“護衛”にしては雑すぎる気も……!?



現代の五条は術式を使いこなし、最強の名をほしいままにしているが、高専時代はどうだったのだろうか。敵に向かって術式を発動しようとしている五条だが、その威力はいかに!?

夏油は五条の心の支え

五条悟役 中村悠一



Yuichi Nakamura
２月20日生まれ　香川県出身　インテンション所属　主な出演作は『勇者が死んだ！』カイル・オズメント、『THE MARGINAL SERVICE』ロビン・ティンバート　ほか

中村　まずTVシリーズの第1期では、呪術高専側の人はみんな「あの夏油が……」と、彼のことを知っている様子なのに、特に説明はされていなくて。その前日譚である『劇場版 呪術廻戦 0』ではいわゆるボスとして登場しましたが、なぜああいう主義なのか、なぜそんなことを言い出しているのかがハッキリわからなかったのが、今回の「懐玉・玉折」でようやくわかってきます。

五条の心の面での支えはやっぱり夏油だと感じた

中村　能力としては最初から高いものを持っているし強いので、その無邪気なところとのギャップが面白いのかなと思います。完璧に見えるけれど、喋るとまだ完璧じゃないところは学生ならではですね。

理子と黒井の信頼関係を作る

清水　自身の運命を受け止めているからか、理子様はとても肝が据わっているんですよね。それと同じような印象を、永瀬さんからも感じました。すごくしっかりしている方だなと。

永瀬　ありがとうございます！

清水　私も子役からやっているのですが、この年齢くらいのときに、こんなにちゃんとできていなかったなと思いますね。

永瀬　見かけだけですよ～（笑）。

清水　いやいや、そんなことない！　アフレコ現場でも、何かわからないことがあれば、臆することなくすぐにディレクターさんに聞いているんですよ。その姿が理子様と重なりましたし、「そりゃ理子様役に選ばれるわけだ」と思いました。

永瀬　面と向かって言われると、ちょっと恥ずかしいですね（照）。清水さんと最初にお会いしたとき、「永瀬アンナです」と名乗ったら、「お守りします！」と言ってくださったんです。それが今でも印象に残っていて、とても心強いなと感じたのを憶えています。

清水　その言葉は、お会いしたときに絶対に言おうと思っていたんです。私たちは「はじめまして」の間柄だけれど、理子様と黒井は理子様が4歳の頃から家族同然に過ごしているわけですから。その信頼関係をちゃんと作っておかないと、空気感が出ないかもしれないので、「絶対に私がお守りするから、安心して芝居をしてください」という意味を込めて、その言葉をお伝えしました。

清水　黒井は一に理子様、二に理子様、三に理子様という感じで、「自分の命を賭してでも、理子様を絶対にお守りする」ことが使命なんです。自分の人生において、「理子様が一番」という考え方をベースにして、私もやっていこうと考えていました。

永瀬　アフレコ現場でも清水さんがずっと隣に座っていて、休憩時間にも積極的に話しかけてくださるんです。本当に心強かったですし、そのおかげで安心して演じることができました。

清水　そう言ってもらえてよかったー！

永瀬　理子として〝星漿体〟という運命に一人で向き合わなきゃいけないプレッシャーや、寂しい気持ちが、私の中にもあったのだと思います。そんなときに清水さんが「お守りします」と言ってくださって、「あ、一人じゃないんだ」と思ったんですよね。その後も五条さん役の中村悠一さんや、夏油さん役の櫻井孝宏さんたちも見守ってくださって……そういう周りの温かさに気づけた収録でした。

清水　楽しんで収録できましたよね。それに永瀬さんの第一声でパーンっと現場の空気が変わって、「理子様がここにいる！」とも感じました。永瀬さんが理子様で本当によかったなと思います。

永瀬　私も黒井さんが清水さんで本当によかったです！

ギャップはありつつも高専時代もカッコいい五条

永瀬　五条先生……あ、今回は先生

永瀬アンナ 天内理子役

守り守られ

清水理沙 役

中村 僕個人としては、夏油が行き着いてしまった答え自体は、わからなくはないなとも思います。ただ、強烈な選民思想なので、人間社会において現代の彼が目指しているものはそう簡単には実現できませんが……。今回の「懐玉・玉折」では、夏油のいろいろな葛藤をモノローグとして聞けるし、第1話の冒頭も彼のモノローグ視点で始まるので、夏油に感情移入しやすい描き方になっているのかなと思います。

中村 そうですね、描き方としては結構夏油寄りかもしれません　というのも、「五条が何を考えているのか」というモノローグがないんです。五条が抱えているものは描かれておらず、内面が描かれているのは夏油だけなので、やっぱり夏油が軸になっているんだろうな、と今回の台本を読んだときに感じました。視点としては、五条のものも多いんですけれど。エピソードで言えば、ちゃんとダブル主役にはなっていると思います。

中村 会話の組み立てなどからは、五条が夏油を相当頼っているという印象を受けました　強さは五条のほうが上だったとしても、五条の心の面での支えはやっぱり夏油という存在なんだなと、演じていく流れで感じましたし。だから自分としても、大事なことは夏油に投げた上で甘えて芝居ができるというか……話をまとめるのは夏油の仕事になってくるので、五条のその場の感情だけで思いついたことを自分がやっても、最後は櫻井（孝宏）さんがまとめてくれる——そういう意味で、ちょっとわがままなお芝居をしやすかったです。五条自身もそんな想いがあるのかな、と収録しながら感じていました。

じゃないですよね。

清水 ついつい先生って付けちゃいますね（笑）。

永瀬 私が『呪術廻戦』に初めて触れたのが、原作の0巻だったんです。五条さんはすでに先生で大人の余裕があるし、ちゃんと物事を考えられる頭もあったので、「なるほど、賢い人なんだな」という印象でした。でも、今回の「懐玉・玉折」での高専生の五条さんを見たら、「あれ？私が知っている五条さんと違くない!?」と思って（笑）。

清水 （笑）

永瀬 ちょっと言葉が悪いですが、ガキンチョ感がすごくて（笑）「俺、最強だから」感も、確かに最強かもしれないけれど、大人になりきれていない青さが滲み出ていて、現代の五条先生とのギャップを感じましたね。

清水 私はTVシリーズ第1期をずっとファン目線で観ていたので、「五条先生にこんな過去があったんだ」と衝撃を受けつつ、「若っ！」と思いました（笑）。確かに現代とのギャップはあるけれど、カッコいいのはそのままでしたね。

永瀬 そう、カッコいいのは変わらないんです。

清水 アフレコ現場でも、中村さんの演技を聞いて、五条さんにキュンキュンしていましたもん（笑）。

永瀬 私、中村さんの「術式順転『蒼』」の、「あ」のボイスがすごく好きで！（笑）

清水 めちゃくちゃピンポイントだ（笑）。

永瀬 「蒼」とか「赫」の言い方がツボなんですよ〜！

清水 うん、わかるわかる！　あの「あ」にいくところまでの発声が、グッとくるんだよね。

永瀬 そうそう！　カッコいいんです！

永瀬 「懐玉・玉折」の序盤の夏油さんは、高専生にしては考え方がすごく大人びているというか、「人間ができすぎていないか!?」という印象ですね。その賢さと真面目さゆえに、「正しいことは何なのか」と考えてしまうのかなと思いました。理不尽や不条理だと感じることって、生きていたら誰にでもあると思いますが、それをどう行動に移すかが重要なんですよね。やり方によってそれが薬にもなれば、毒にもなりますから。

清水 夏油さんの進む道を知っているからこそ、夏油さんと五条さんが会話をして、青春している姿を見ると、たまらなく切なくなりますよね。あぁ、これから別々の道に行ってしまうのか……みたいな（苦笑）

永瀬 すごく切なくなっちゃう。これからの展開が本当にもう……。

清水 夏油さんも悩んで苦しんでいるけれど、観ている側も本当に苦しくなっていくよね。

永瀬 そうなんです……！

永瀬 TVシリーズ第1期と『劇場版 呪術廻戦 0』を観てくださった方はご存知かと思いますが、映像やキャラクターの動き、音楽などがものすごいことになっています。リハ映像を観ていても、本当にとんでもないクオリティなんですよ。

清水 カメラワークもすごい！

永瀬 動きまくっていますよね。その映像に役者の皆さんがお芝居を素敵につけられているので、本当に見応えのあるものに仕上がっていると思います。私が演じる天内理子は、今回の物語の中でもかなり重要な役になってくると思うので、彼女のことも見守っていただけたら嬉しいです。ぜひ楽しんでくださいね。

清水 五条先生と夏油さんと硝子さん、3人の過去のお話ということで、きっとファンの皆さんもアニメーションで観たかったお話なんじゃないかなと思います。私も収録現場で、「ヤバい、五条先生がしゃべっている！」「夏油さんがいる〜！」と一瞬ファン目線になってしまうくらいだったので（笑）、ぜひオンエアを楽しんでいただきたいです。

「クズ共」の呼び名は信頼の証!?

硝子が「クズ」と呼ぶのは五条と夏油の二人だけ

家入硝子役 遠藤綾

遠藤 私は「歌姫センパ〜イ、無事ですか〜?」というセリフから始まったのですが、最初はなんだかドキドキしました。アフレコスタジオにみんなで集まって収録するのも久々だったので、緊張もしちゃいましたし。でも、みんなで収録できて、みんなの若い頃の演技を直接聞けて、すごくよかったです。「これだとちょっとやりすぎかな?」というように、本当に細かく皆さん調整しながら臨まれていましたね。

遠藤 そうですね。あまりにもガラッと変えちゃうと、「ここから約10年で、どうやってあの硝子になるの?」となってしまうと思うので、調整しつつ演じました。でも、すごく楽しいチャレンジでした!

遠藤 後輩という立ち位置の硝子が新鮮でしたよね。歌姫が結構グイグイと来るんですが、硝子はそれを別に嫌がっているわけでもなく、むしろ好きなんだろうなというのが伝わってきて。こういう元気な女性キャラクターは観ていて気持ちがいいので、アフレコも楽しかったです。冥冥も若い頃の冥冥なので、雰囲気も現代とはちょっと違いましたよね。

遠藤 確かに「先輩」というワードとかが出てこないと、高専生っぽさがあまりないかも。呪術師たちなので、会話の内容も「え、これが学生の会話?」となりますからね(笑)。先輩と言えば、伊地知は硝子たちの後輩なんですよね。アニメーションだけでなくゲームやドラマCDでも、硝子がよく伊地知の名前を呼んでいたのですが、今回改めて「そういえば年下だったな」と思いました(笑)。伊地知って五条にいじられて、かわいそうな感じの人ですが、憎めないし、呪術高専には必要な人材ですよね。

遠藤 原作を読んで感じたままの画がアニメとして繰り広げられているので、原作のイメージのまま演じられたことが、まず嬉しかったです。原作もそうですが、現在からつながる感じの導入もなく、突然過去のお話として始まりますよね。それがアニメでも同じで、台本を読んだときにちょっとびっくりしました。第1期を踏まえての過去ではなく、本当に「18歳から始めるよ!」みたいなスタートだったので(笑)。

遠藤 そう、てっきり挟むものだと思っていたので意外でした。主人公の虎杖が出てこないまま、第2期がスタートするという(笑)。この始まり方は、原作と同様の新鮮さでやっぱり印象に残っていますね。

遠藤 もちろん、本気でクズだと思って呼んでいると思います(笑)。でも、他のクズには言わないと思うんですよ あの二人だから言えるのだろうし、なんかもう「おはよう」みたいな感覚なのかなと。

遠藤 そうですね。それと、二人をまとめて呼ぶときに使っています。「五条と夏油」と呼ぶのではなく、「クズ共」のひと言で済むのが楽ですよね(笑)。硝子がそう呼ぶのは、それまでの彼らとつるんできた時間が

Aya[illegible]do
2[illegible]7日生まれ[illegible]

家入硝子
Shoko Ieiri
五条と夏油の同級生で、反転術式の数少ない使い手。五条たちがケンカしそうな空気を察すると、巻き込まれないようふらりと消える

甚爾以外での出演は考えられなかった

子安 大好きです。原作を読んだときから、甚爾を演じたいと思っていました。『呪術廻戦』に限らずですが、原作を読むときは役者目線で読んでしまうので、「どの役ができるかな」「どの役をやりたいかな」と自分に聞くんです。『呪術廻戦』は、「僕が若かったら五条かな」「いや、夏油もいけるかもしれないな」と、いろいろなパターンを考えていて。ただ、演じるのは現在の自分で、年齢やキャリアというのも考慮しないといけない。そして実際にアニメーションが始まって、どの役者がどのキャラクターを演じているのかも踏まえて、改めて原作を読んだときに、「うーん、甚爾だな。甚爾をやりたい!」と思ったんですよね。

子安 甚爾は余白があるキャラクターなので、想像でキャラクターがどんどん膨らんでいくんです。それは僕だけじゃなくて、きっとファンの皆さんもそういう風に甚爾を見ているんじゃないかな。原作で描かれていないところまで自分で考えて、「自分の中の伏黒甚爾はコレです!」とか「いや、私はこっちです!」となるくらい、皆さんの中にいろいろな甚爾がいると思います。そんな面白いキャラクターを演じられたら、最高じゃないですか。

子安 そうです。お話が来たときは、「オーディションの話が来たぞ!?」となりました(笑)。しかも、甚爾役で来たので、「これはもう運命だな」「やるしかない!」と思っていました。甚爾以外で出るのは嫌だなと思うくらい、甚爾を演じたいと強く思っていたので……。そうやって思い入れが強すぎたのもあって、「伏黒甚爾の人間味を演じたい」「もっと甚爾の内面を演じたい」という欲が出てしまったのかな、とも思います。もうちょっとニュートラルな感じで演じられればよかったのかもしれません(苦笑)。

子安 伏黒甚爾の人間味というよりも、作品としての彼の立ち位置を見せるところが強かったですね。例えば、第1話のラストで「いいぜ、その話受けてやる」と言った後に、ニヒッと笑う顔がありましたよね。歯をグーっと見せて笑う、あの印象的な顔……セリフをしゃべりながらあの顔になるのではなく、最後にあの顔があるんです。そうすると、やっぱり役者としては「あの顔である意味」を考えたくなるんですよね。

子安 五条に対して何らかの思いがあるというか……「五条か、なるほどな。あー、まぁいいんじゃないの?やってやろうぜ」みたいな、心の動きがあるんじゃないのかなと感じました。でも、そこは敵役としての強い男、ある意味「懐玉・玉折」のボスでもある男が初めて登場するシーンだからこそ、そういう感情をあえて匂わせないというようなディレクションをいただきました。淡々としていて強く、絶対的な「悪い人が出

悪のプロフェッショナル

伏黒甚爾役　子安武人

そうさせているのかなと。それに二人も、遠くから「おーい、クズ共」と呼ばれても、ちゃんと振り向くと思います。きっと彼らも「硝子の言うクズは、俺たちのこと」と思っているんでしょうね（笑）

遠藤　第1期のオンエア時に、観ていていいなと思ったのは禪院真希ちゃんです。『呪術廻戦』って、気の強い女性キャラクターが多いですよね。真希もそういう風に見えるけれども、彼女の過去やバックボーンなどを知ると、胸がすごくキューっとなる感じがして。好きなキャラクターというより、支えてギュッとしたくなるキャラクターですね。

あとは誰だろうな……。この作品、好きなキャラクターを挙げるのはちょっと難しいけれど、「何コイツ？」とか「敵で嫌なヤツだけれど、興味あるな」といったキャラクターは多いんです。むしろ「何コイツ？」だらけです（笑）。

遠藤　伏黒甚爾ですね。ビジュアルは大好きなんですが、中身や態度はまさに「何コイツ？」という感じ（笑）。ビジュアル面で好みの話をするなら、五条と夏油が並んでいる姿も好きですね。ガタイのいい学ラン姿が最高です！　「まだ大人にならないで！」「今後も学ランのままでいて!!」と切実に思います（笑）。キービジュアルも「嘘でしょ？　本物？」というくらい爽やかで、素敵な二人でしたね。

伏黒甚爾
Toji Fushiguro
呪術界の御三家・禪院家出身の術師殺し。婿入りして伏黒の姓を名乗っている。天元を信仰する盤星教から星漿体暗殺の依頼を受ける

Takehito Koyasu
5月5日生まれ　神奈川県出身　ティーズファクトリー所属　主な出演作は『文豪ストレイドッグス』　コライ・G）、『異世界おじさん』　おじさん　ほか

てきた」「強い人が出てきた」といった方向で演じてほしい、という意図だったのだと思います。

子安　そうですね、「懐玉・玉折」の全体にわたって抑える方向で演じました。心の揺れ動きみたいなものは、極力出さないようにしていました。

全てがカッコいい甚爾　五条のカッコよさは？

子安　やっぱり甚爾の登場シーンです。「もう禪院じゃねぇ。婿に入ったんでな。今は伏黒だ」というセリフの入りから、一気に心を掴まれました。この先も素敵なセリフがたくさんあるんですが、そのカット割りというか、表情だったり、あえて表情を見せなかったりという演出にグッとくるので、何度でも観ていただきたいですね。

子安　PVを観た限りでは、バトルシーンが非常にカッコいいものに仕上がってくるんじゃないかなと期待しています。バトルの躍動感というのはアニメならではのものだし、そもそも動かなかったらアニメじゃないですからね（笑）。きっと素晴らしく動いてくれるでしょう！　僕もまだ完成品を観ていないのでわかりませんが、収録段階で観た映像でもかなり動いていましたからね。「これで完成形になったら、本当にものすごいものが上がってくるんじゃないか」と思いました。とにかく甚爾がカッコいいです！　カッコいいんですけれど、さらに五条がカッコいいんですよね……（苦笑）。五条ファンは大満足なバトルシーンになっていると思います。

子安　甚爾はこの「懐玉・玉折」で、全力で五条らの前に立ちはだかります。この先もっとカッコいいシーンがあるから今は抑える……ということはなく、全てカッコいいです。カッコいい甚爾しか出てこないので、そこは心配しなくても大丈夫です（笑）。

子安　そう、出番が少ないんですよね。甚爾の活躍をもっと見たかったし、もっと演じたかったですね。活躍だけでなく、クズなシーンも観たかったな。僕も甚爾のことを「クズ、クズ」と言っていますが、設定上クズと書いてあるだけで、本編中にこれといって特筆すべきクズなシーンがあるわけではないんです。女にだらしないとか、女におんぶに抱っこで養われているとか、そのクズっぷりを実際に見たかったです。

子安　そういうシーンがないから、今回の「懐玉・玉折」だけを観ると、ひたすら強くてカッコいいアクションをしている甚爾になるんですよね。でも、それ以上に五条はカッコいいです（笑）。

子安　五条は今回のメインキャラクターですからね。甚爾がどういう風にヒモとして生活しているのか、どういう風にクズな男なのか、そういうのをもっと見て、もっと内面を知って、それから今回の「懐玉・玉折」をやるとなったら、きっと面白かったなと思うけれど、それだと主役になっちゃいますからね。今回はあくまで五条と夏油の物語なので。でも、主役の甚爾も見たかったなと、役者としては思います。

ベアトリクス・アメルハウザー
アキラ
（天道輝）
ケンチョ
（竜崎憲一朗）
シズカ
（三日月閑）
やりたいこと
全部やる！
やりたいことに向かって新しい人生のスタートを切った
から、日々を生き抜く
れる
RESTART!!!

ゾン100
～ゾンビになるまでにしたい100のこと～

★毎週日曜日★夕方5時★MBS TBS系
HP★https://zom100.com/
Twitter★@Zom100 anime JP

© 麻生羽呂・高田康太郎・小学館／「ゾン100」製作委員会

アキラの生き様に勇気をもらえる シリーズ構成 瀬古浩司

原作を読んだ印象を教えてください

瀬古 もともとゾンビものがすごく好きで、さまざまなバリエーションがあるこのジャンルで、新しいことをやるのは簡単ではないのでは？と思っていたんですが、実際に原作を読んでみたらとても新鮮な面白さがあって。ブラック企業という現代日本を象徴するものとゾンビが合わさっていて、まだこんな切り口があったのだと驚きました、

原作の魅力をアニメに落とし込むにあたって、意識したことはありますか？

瀬古 先生方からは「シリアスになりすぎないでほしい」とお願いされました。作品の世界観にしても、ゾンビだらけになって、普通であれば「世界の終わりだ！」となるところですが、アキラはあくまでもその世界を楽しんでいる これまでやりたくてもできなかったことを全部やるという、アキラの行動で物語がドライブしていくので、辛気臭くしないことは大前提でした。あと、原作がじっくりと描いていたブラック企業の描写は、アニメでも大切にしました。ゾンビものは我々が生きている日常の中に、非日常が入り込んでくる感覚が大事だと思うんですよね。日常であるブラック企業での生活が、ゾンビによってぶっ壊れるからこそ、爽快感があるのではないかと

実際、第1話ではブラックな職場で働くアキラと、そこからの解放が物語の見どころになっていました

瀬古 第1話は川越一生監督が描いた絵コンテがとにかく凄まじかったですね。当初脚本に書いた内容が第1話の絵コンテに入りきらず、最終話までの脚本の尺配分を考え直すことになりましたが、調整してよかったと思います、

そのほかに第1話で特に印象に残っているところは？

瀬古 冒頭でアキラが見ている劇中劇の描写には圧倒されました。原作だとごくわずかしか描かれていないんですが、監督の絵コンテだとものすごいボリュームに膨らんでいたんです。「この作品はこういうことをやるんだ」というステートメントというか。監督もそうですし、『ゾン100』が制作を担当する初作品になる、BUG FILMSというスタジオの覚悟を垣間見た気がしました

——瀬古さんが考えるアキラの魅力はどこでしょうか？

瀬古 自分がやりたいことに対してどこまでも正直に、忠実に行動するところです 我々が現実で何かをやりたいと思っても、いろいろなしがらみだったり、お金や時間の制約があって、なかなか実行することができない。ブラック企業に勤めていたアキラもそうだったけど、ゾンビの世界になって本当に好きなこと、自分のやりたいことをやろうとシフトチェンジした。アキラは全てを引っ張っていく作品の核で、ほかのゾンビものと『ゾン100』を差別化する一番大きなポイントだと思います。

アキラの存在あってこその『ゾン100』ということですね

瀬古 僕個人としても、アキラはこの作品で特にお気に入りのキャラクターです。シナリオを書いている間、アキラの姿に勇気をもらいました。会社に行かずに朝からビールを飲むとか、もう最高すぎますね

ちなみに、瀬古さんがゾンビのパンデミックが起きた世界に放り込まれたら、どのような行動を取ると思いますか？

瀬古 まずはどう生き延びるかを考えるのではないかなと アキラみたいにはなれないと思います（笑）、

ゾンビにならない方法を考えるシズカに近いと

瀬古 そうですね。アキラかシズカかと言われたら、シズカかな。

——アキラ以外で注目してほしいキャラクターを挙げるなら誰でしょうか？

瀬古 ケンチョは好きですね、THE・大学生みたいな感じで（笑）。でも、アキラたち4人は本当に良いチームだと思います。シズカとベアトリクスも、とても素敵なキャラクターですから、

4人での掛け合いを見るのが楽しみです。最後に、第2話以降の見どころをお願いします。

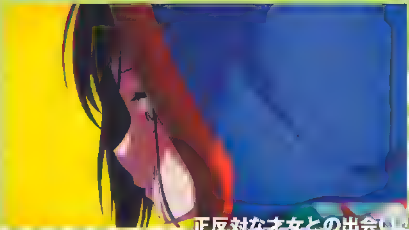
瀬古 やはりアキラを見てほしいですね。仕事に忙殺されたり、今は落ち着いてきていますがコロナの流行だったりで、僕も含めてやりたいことができてこなかった人が多いと思うんです、この作品を観て、アキラのようにちょっと能天気になって、自分のやりたいことをやってみようと思ってもらえたら、すごく嬉しいです

サバイブ やりたいことをやってやれ！

仕事、仕事で3年もの間、アキラは全く休みがない日々を過ごしてきた 会社を辞めて自由になった今こそ、溜まりに溜まったやりたいことを叶えるチャンス！ いつゾンビになって終わるとも知れない人生、アキラは悔いを残さないよう、真っ直ぐに我が道を往く

クライシス ゾンビたちを越えていけ!!

以前からゾンビ映画に親しみ、何より仕事から解き放たれ無敵モードなアキラにとっては、現実のゾンビは恐怖の対象ではない。とはいえ、襲われてゾンビにされてしまったら一大事。アキラは群がるゾンビから時にひたすら逃げまくり、時に勢いに任せて突破する！



キーパーソン 正反対な才女との出会い!?

能天気なアキラとは対照的に、ゾンビ化の危険から逃れるため、常に論理的な思考を巡らせて自らを律しているのがシズカだ。アキラとシズカは後に鮮烈な初邂逅を果たすことになるのだが、真逆と言っていいほど性格が違う二人の出会いは何をもたらすのだろうか？

華やかな世界に憧れて、映像制作会社に入社したアキラ。だが、そこは入社初日から徹夜を強いられ、上司は典型的なパワハラ体質と、最悪なブラック企業だった。夢も希望も失い、激務に忙殺されるだけの生ける屍のような日々からアキラを解放したのは、まさかの本物のゾンビ⁉

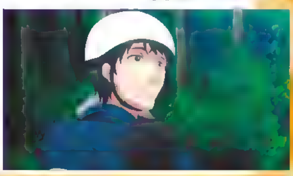
ゾンビ・パンデミックが起きた世界が舞台と聞くと、主人公が生き残るために逃げ回ったり、大切なもののために戦ったりする姿を思い浮かべるかもしれない。しかし、アキラは違う。彼はこれまで抑圧されてきたやりたいことを叶えるために、ゾンビによってメチャクチャになった世界を、ひたすら全力でエンジョイする。そんなアキラの姿はなかなか真似できないかもしれないが、見ているだけでポジティブになれるパワーをもらえるだろう。

ゾンビと化した社長に退職を宣言し、ずっと想いを寄せていた先輩社員に別れを告げて、新たな人生をスタートさせたアキラ。“ゾンビになるまでにしたい100のこと”リストとともに、彼が向かう先に待つものは⁉

とんでもない状況の真っ只中に放り出されても、起死回生の術はきっとある！

STAND UP

BEFORE 自販機マニアな普通の青年



好きの力で生きていく！

AFTER 自販機に異世界転生!?

交通事故に巻き込まれ、命を落としてしまった自動販売機マニアの青年。彼が目を覚ますと、体は全く動かすことができず、言葉も「いらっしゃいませ」などの業務的な機械音声しか出せない。そう、青年は彼が愛する自動販売機として、異世界に転生してしまったのだ！

異世界転生ものは数あれど無機物、ましてや自販機に生まれ変わった主人公が登場するのは本作くらいだろう。自力で動けない、思うように言葉も話せないとないない尽くしのハッコンだが、自販機への愛はある！　前世のハッコンが自販機で買った飲み物や食べ物が、そのまま彼の商品レパートリーとなり、適切な商品チョイスで出会う人々の心と胃袋を掴んでいく。“好きこそものの上手なれ”を体現するハッコンの生き方からは、好きなものを極めることへの勇気と希望が感じられるはず。

ラッミスとの出会いで、だんだん自分が転生してきたダンジョンのことを知るハッコン。やがて彼は、ラッミスとともに冒険へと繰り出すことに。ハッコンの新たな人生、いや自販機生は始まったばかり！

自動販売機に生まれ変わった俺は迷宮を彷徨う

★毎週水曜日★夜10時★TOKYO MXほか
HP★https://jihanki-anime.com/
Twitter★@jihanki_anime

© 昼熊・KADOKAWA/「自動販売機に生まれ変わった俺は迷宮を彷徨う」製作委員会

STAND UP RESTART!!!

福山さんあってのハッコン

アニメーションプロデューサー 富岡哲也

——アニメーションプロデューサーとして参加された経緯、原作小説の印象を教えてください。

富岡　Studio五組さんと私が所属するAXsiZにアニメの制作依頼をいただき、私に白羽の矢が立ってプロデューサーとして参加することになりました。原作を読んで「自動販売機が主人公!?」と驚愕しましたね。自販機は、日々の生活の中で常に身の回りにあるもの。主人公がそんな自販機に転生してしまうという発想が、非常にユニークだと感じました。アニメ化にあたっても、最大の特徴であるハッコンの存在をどう面白く見せられるかを考えて、大切に描きました。

——ほかのスタッフの方とのやり取りで、特に印象的な出来事は？

富岡　原作者の昼熊先生と自販機談義をしたことは、とても記憶に残っています。昼熊先生から直接、今まで知らなかった種類の自販機の話などを伺ったんです。後日、話題に上がった自販機を見に行ったりもして、“自動販売機を楽しむ”ということを、先生との交流を通じて知ることができました。

サバイブ　自販機ライフを謳歌！

自販機マニアだったハッコンは、不自由なことも多い今の体もまんざらではない。むしろ異世界の人々に自分が仕入れた商品を販売するうちに、自販機として生きる喜びに目覚めていく。あふれんばかりのサービス精神を発揮し、自販機としての生をエンジョイする！

キーパーソン　パートナーは超怪力!?

ハッコンが異世界て最初に交流した人間であるラッミス。怪力の加護によって、自販機くらいの重さなら軽々と背負うことができる彼女は、自力で動けないハッコンにとって良きパートナー！　ダンジョンでの冒険を通じて、二人の絆はますます強くなるに違いない。

クライシス　ダンジョンは危険だらけ！

ハッコンを襲撃した蛙人魔のように、ダンジョンの中には凶暴な生き物も少なくない。偶然ラッミスが通りかからなければ、ハッコンは一巻の終わりだっただろう。直接戦う術を持たないハッコンは、販売商品と仲間たちの力を借りて、襲い来る敵との戦いに挑む！

―ハッコンの表現や描写では、どのようなことを意識しているのでしょうか？

富岡　ハッコンについては、秋田谷典昭監督が目の表現方法にこだわられていました。ハッコンが一人で話している時には目をつけるんですが、ほかのキャラクターが画面に映っている時は目をつけない。ただの自販機としてそこにいると、表現を明確に区分しているんです。また、転生した先が現代日本とはかけ離れたファンタジーの世界なので、自販機をどのように表現できるのか、シナリオの段階で細かく決め込んでいきました。

―ハッコンは福山潤さんが演じています。モノローグと機械音声のギャップなど、福山さんの演技でより自販機が主人公であることの面白さが際立ったように感じます。

富岡　福山さんのハッコンは、私が予想した以上に素晴らしかったです。アフレコの時は、福山さんがどのような演技を見せてくれるのかが楽しみでした。直接自分の言葉を話すことができないハッコンの表現は、福山さんの演技があってこそ成立した部分も大きかったと思います。

―ちなみに、富岡さん自身がハッコンにとっての自販機のように、マニアと呼べるレベルでハマったものはありますか？

富岡　お肉の仕入れと、低温調理の技術でしょうか（笑）。特にローストビーフの火入れについては、最高級のフレンチレストラン「ジョエル・ロブション」出身のシェフに認めていただいたこともあるんです。

―最後に、今後の見どころをお願いします

富岡　福山さんが魂を込めたハッコンの心の叫びは、面白く見ていただけるポイントになっていると思います。私たちが生きる現実世界にある自動販売機が、ファンタジーな異世界の中でどう活躍するのか、これからぜひ楽しみにしてください。

逆境を乗り切るドM力!?

聖者無双
～サラリーマン、異世界で生き残るために歩む道～

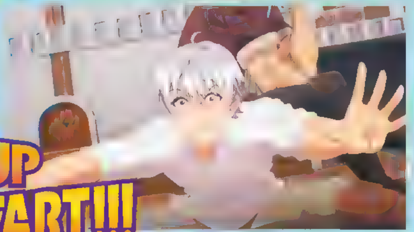
★7月13日より★毎週木曜日★深夜1時28
★TBS、BS11ほかにて放送開始
HP★https://www.tbs.co.jp/anime/seija/
Twitter★@seija_anime
©秋風緋色・ブロッコリーライオン・講談社／聖者無双製作委員会

突如として異世界・惑星ガルダルディアに転生した青年。彼の前世は出世目前のサラリーマンだったが不運にも発砲事件に巻き込まれ、命を落としてしまったのだ。ルシエルという異世界での名前を手に入れた青年は治癒士として新たな人生を歩みはじめる。目指すは、寿命で老衰すること！

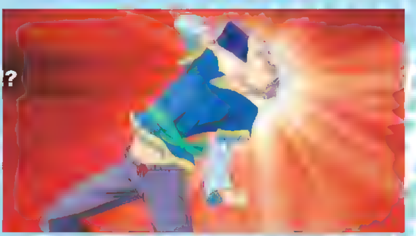
天寿を全うするという、一風変わったモチベーションで異世界生活を送るルシエル。彼が転生時に手に入れた悪運のスキルやサラリーマン時代の経験、持ち前の気力で未知の世界に立ち向かう姿はとてもパワフルだ。長生きのために奮闘するルシエルの迫力には周囲もたじろぎ、"ドMゾンビ"なるあだ名まで付けられてしまう。だが、そんな彼の姿には、目の前の忙しさでなんとなく生きがちな現代人に足りない、必死に生きようとするひたむきさがあるのかも？

強くなるために冒険者ギルドの門を叩き、教官のブロドのもとで鍛えられるルシエル。厳しすぎる訓練を受け、謎の激マズドリンク・物体Xを飲まされる日々は、本当に治癒士としての成長につながるのか!?

ブロド



STAND UP RESTART!!!



サバイブ

目標は寿命で老衰！？

営業回りの帰りに撃たれて、最初の人生は幕を閉じたルシエル。人生これからというタイミングで死んだ無念があるからこそ、与えられた命を生き切ることへの想いは強い。どんなに厳しい試練が押し寄せてきても彼は耐え忍ぶ。すべては生きて寿命を迎えるために！

クライシス

治癒士はつらいよ？

ルシエルが転生してきた聖シュルール共和国は、一部の悪徳治療士のせいで治療士そのものが嫌われていた。そんな世界で生き抜くためには、サラリーマン時代に身に着けたコミュニケーション術と、何事にも真摯な姿勢で、出会う人たちの信頼を勝ち取るしかない！

キーパーソン

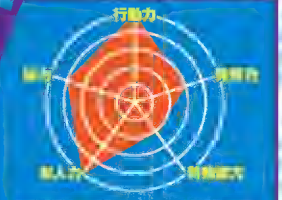
師匠の修行は超ハード！

ルシエルの師匠にあたるブロドは、冒険者としての過去を持つ男。徹底的な体力トレーニングや戦闘訓練など、修行のメニューはハードそのもの。でも、ルシエルを認めている部分があったり、訓練中も彼のことをよく観察したりと、ただ厳しいわけではないようだ

グルガー

BEFORE

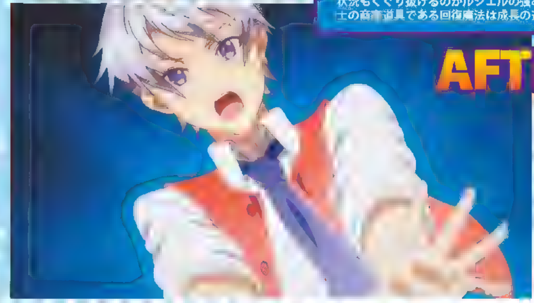
仕事に邁進するサラリーマン



営業で鍛えた足、相手の態度を見て会話を紡ぐ頭の回転の速さ、物怖じしない度胸で、どんな状況もくぐり抜けるのがルシエルの強み。治癒士の商売道具である回復魔法は成長の途中

AFTER

異世界の新米治癒士！



ルシエルはおっさんだけどピュア

監督 玉川真人

――本作に参加された経緯を教えてください

玉川　僕が監督した『天才王子の赤字国家再生術』という作品の制作中、アニメーションプロデューサーの大上裕真さんから「次も一緒にどうですか？」と声をかけていただきました。それから原作を読み、ギャグなどの少しレトロチックな感じが僕の演出ともマッチすると思い、お引き受けしました。『天才王子』でご参加いただいていたなかで、音楽は佐橋俊彦さん、音響監督は納谷僚介さん、編集は長谷川舞さんにお願いしています。シリーズ構成の大知慶一郎さんも、『天才王子』で脚本を書いていただいていて。プロデューサーから、この作品で大知さんのパーソナリティを発揮できるのではと提案を受けて、お願いしました。

――アニメ化にあたって、シリーズ構成や演出で大切にしたことはありますか？

玉川　医療ものの面をクローズアップすることは意識しました。これは大知さんからいただいたアイデアで、主人公のルシエルは一度命を落としたから、治癒士として人の命を救いたい気持ちを強調したほうがいいんじゃないかと。そのため、人の死を印象に残る形で描写したり、前世のルシエルのように治療を受けられず、亡くなった人もいると示唆するエピソードを描いたりしています

――ルシエルはサラリーマンとして働いた経験もあって、ものの考え方などは地に足が着いているのかユニークなところだと思いました

玉川　ルシエルで面白いのは、中身はサラリーマン的な思考を持つおっさんだけど、根はピュアでいわゆる“いい人”なところだと思っています。すぐに泣くし、師匠のブロドに痛めつけられても、食らいついていく姿がかわいらしいし、いつだって自信過剰にならず威張らない。強くなっても仲間内でいじられているルシエルの愛嬌に、親しみやすさを感じてもらえればと思います。

――そんなルシエルを川島零士さんが演じますが、キャスティングの決め手はなんですか？

玉川　ルシエルはフレッシュな印象を受ける方に演じてほしいと思ったんです。フレッシュさを念頭に置き、声を聴いた感じや全体的な雰囲気も加味して、川島さんにお願いしました。

――ルシエルが新しい人生を生きることになる、異世界の表現で意識したことは？

玉川　風景や建物を綺麗に描くことは大切にしました。中世ヨーロッパ的で、蒸気機関が存在しない世界なら、空は綺麗だろうと。建物もリアルを突き詰めたら経年劣化などあると思うのですが、あまり汚く見えないようにと心がけました。特に意識して描いたのは、ルシエルが転生してきた高原ですね。チベットの山の麓などをモチーフに、見晴らしがよく印象的な場所として描きたいと、美術監督の徳田俊之さんと相談しながら決めていきました。

――ルシエル以外で、特に注目してほしいキャラクターを挙げるとしたら？

玉川　ブロドですね。彼はルシエルにとって唯一無二の師匠であり、永遠に超えられない存在です。ブロド役は最初から、大塚明夫さんで考えていました。『天才王子』で一緒にお仕事をした時からの信頼もあったので、ぜひお願いしたいと思ったんです。

――ルシエルとブロドの師弟関係を表現するうえで、大切にしたことはありますか？

玉川　ルシエルがブロドを慕うように、ブロドもルシエルが大好きなんですが、彼自身の性格や年長者なことから、極力ルシエルには見せないようにしています。ブロドが顔を崩す時は、カメラにだけ表情を見せるような演出にするなど、描き方には気をつけました。ルシエルの前でブロドは常に自分が思う理想を体現するといいますか、師匠に相応しい存在であろうとしていて。ブロドは厳しい人だけど、見る人に親しみを持ってもらいたい。そこは原作からさらに煮詰めて考えたところかもしれません。物語の前半はルシエルとブロドの関係がメインとなるので、二人の関係性に注目してほしいですね。

――最後に、作品の見どころをお願いします

玉川　ルシエルのひたむきに努力する姿、成長してもカッコつけすぎないところに親しみを感じてもらえると嬉しいです。肩の力を抜いて、気楽に見ていただければと思います。

恋の焦点距離

ド近眼でちょっと天然だけどとっても魅力的な三重さんと、
そん[illegible]くん。
二人の想いが重なる地点はどこなのか……!?

ちょっと変わっているけど、魅力的な三重さんと、彼女に心惹かれる小村くん。ある日、三重さんがめがねを忘れたのがきっかけで、二人の距離が急速に縮まっていくゼロ距離青春ラブコメが放送スタート♪

授業中、机と体を寄せて顔をぐいぐいと小村くんに近づけていた三重さん。単純にめがねがなくてよく見えないからなのだが、この無防備アタックによって、三重さんに心をもっていかれた小村くんは、内心ドキドキを通り越して錯乱に近い状態に。大好きな女子がこんなに近付いてきたら、それもやむなし！　小村くんの心の声が炸裂しているモノローグにもぜひ耳を傾けてほしい。

物理的な距離は急接近したものの、三重さんの内心はどうなのだろうか。もちろん優しくサポートしてくれる点で、感謝の気持ちはあるのかもしれないが、それが恋に昇華するのはもうちょっと先かもしれない。

これから物語が進む中、小村くんに感じる感謝と信頼が、どんなふうに恋へと変わっていくのか。ゆっくりと心の距離が近づいていくことを祈って、二人をあたたかく見守ろう♪

裸眼だと周囲がほとんど見えないのに、めがねをよく忘れる不思議っ娘。いつも助けてくれる小村くんには、感謝と信頼を感じている様子だが？

Mie's thought

小村くんはお父さん？

第1話では授業中に寝ぼけた三重さんが、小村くんをお父さんと間違える場面が描かれている。実際に三重さんが小村くんを「お父さんみたい」と思っているかどうかはわからないが、困った時に手を貸してくれる家族のように信頼できる人とは認識しているのかも？

Mie's thought

イノセント・グラス

三重さんの恋愛観は現状不明だが、見えないからといって無防備に顔を近づけるあたり、性別に対する意識が未成熟なのかもしれない。小村くんという信頼できるが家族ではない異性と接する中で、三重さんの意識がどう変化するのか。それが本作の見どころでもある

伊藤昌弘（小村楓役）×若山詩音（三重あい役）

――待望の第1話が放送されました。

伊藤　ほんわかした三重さんと、彼女を手助けする中でドキドキしっぱなしな小村くん。とても平和で癒やされる作品です。僕は小村くんみたいな体験はしたことがないのですが、学生時代を思い出させてくれる空気感が魅力的です。

若山　小村くんがドキドキさせられる展開が多いのですが、逆に三重さんが小村くんに、ドキッとさせられる場面もあって、私はそんなシーンに共感させられます。あと、収録前に原作コミックを読みましたが、キャラクターも関係性も空気感も何もかもが大好きになりました。TVアニメでも、私が好きになった要素すべてが再現されていて、とっても素敵です♪

――小村くんと三重さんの魅力については、どう考えていますか？

伊藤　小村くんは誰にでも誠実な男の子。三重さんに対して突飛な思考をすることもありますが、ちゃんと自分を律し続けることができているので、ちょっと修行僧みたいかも。

若山　三重さん視点だと、いつも助けてくれる小村くんはもちろんいい人なのですが、第三者視点で見れば恋する相手へのさまざまな欲求を妄想したりもしている普通の子なんですよね。

伊藤　三重さんは、周りと異なる独自の時間軸で生きているような印象ですね。でもちゃんと周囲を見ていて、時に現実的な悩みなども吐露している。

若山　確かに三重さんは、感性や他人との距離感が独特で一見すると、不思議な子かもしれませんね。でも、自分の心に忠実なんだと思います。それを隠すことなく自然体で生きているからこそ、彼女は人を惹きつけるんでしょうね。

――第1話の見どころは？

伊藤　小村くんが初めてめがねを忘れた三重さんと遭遇する昇降口の場面。あと、その後の教室でのやり取りですね。三重さんがちゃんと見えないからと、ものすごく近づいてくるんですが、その時の小村くんのドキドキシーンは印象に残ってます。

若山　私は最後のほう、めがねをかけずに登校した三重さんが、小村くんに顔を近づけて「なるほど。そんな顔してたんだ」と呟く場面です。普段どおりめがねがないから顔を近づけたのかなと思わせておいて、実はコンタクトをしていた三重さん。小村くんを信頼したからなんでしょうけれど、こんな無防備に顔を近づけられたら、そりゃあ小村くんが好きになっちゃうのも仕方ないと感じます。

伊藤　これから小村くんが三重さんとさまざまな経験を積んで、彼女への好きがあふれていく様子を、ぜひとも見守ってほしいですね。三重さんは恋愛的な意味で、小村くんを好きなってくれるのか。

若山　第1話時点での三重さんの恋愛偏差値はゼロ。「好き」という気持ちがわかってなくて、でもドキッとすることがあって。それが恋だと気づけない。第2話以降、三重さん自身が理解できないその気持ちに振り回されていく様子も出てきますので、優しく見守ってください。

小村楓／Kaede Komura

隣の席の三重さんが気になる、ちょっと奥手な中学生。めがねを忘れた彼女のサポートを通じて、日々想いを募らせており……

Komura's thought

三重さんは不思議っ子

「いつもボーっとしてて、口を開けばズレたことを言う」小村くんがそんな彼女に惹かれたのは、不思議な空気感が原因かもしれない。また小村くん曰く、三重さんの瞳はとてもキレイなのだ。空気感と瞳、この二つが小村くんの心を射抜いたのだろうか

Komura's thought

青春真っ只中の純情ボーイ

……目つきが悪くなってし……三重さんが鼻を押し……教科書を「家宝にし……村くんの感性はまさに青……してドキドキしている内……え、表に出さずにいるの……な印象で超キュート♪

好きな子がめがねを忘れた

毎週火曜日 夜11時 TOKYO MXほか
HP https://anime.shochiku.co.jp/sukimega
Twitter @Sukimega
©藤近小梅／SQUARE ENIX・製作委員会……忘れた
Illustrated by Takayuki ……Sato
Finished by Mitsuki Kamimomo……
Special effect by Mitsuki Kis……ka Nitawaki

るろうに剣心 ー明治剣客浪漫譚ー

❖毎週木曜日❖深夜0時55分❖フジテレビ系“ノイタミナ”ほか
※放送時間は予告なく変更になる場合があります
HP❖https://rurouni-kenshin.com/

©和月伸宏　集英社・「るろうに剣心 ー明治剣客浪漫譚ー」製作委員会

明治十一年――幕末の動乱は終わったものの、まだ世の中に混乱の名残があった時代。亡き父が遺した神谷活心流を守る神谷薫は、人のよさに付け込まれ、比留間喜兵衛・伍兵衛兄弟に土地を奪われそうになる。そんな彼女に手を差し伸べたのは、逆刃刀を携える流浪人・緋村剣心だった。剣心は短身痩躯の優男だが、実は幕末に「人斬り抜刀斎」の異名を取った最強の志士。目にもとまらぬ神速の剣で、薫を窮地から救い出した。

再び流浪の旅に出ようとする剣心を薫は引き止める。「抜刀斎に居て欲しいって言ってるんじゃなくて 私は流浪人のあなたに居て欲しい――」。彼女がそうこぼしたのは、最強と謳われる剣心の強さではなく、「不殺」を誓い、弱きものを守るために戦う彼の優しさを必要としたからだろう。

薫の願いを聞き入れた剣心は、そのまま神谷道場に居候することになる。不殺の剣客と剣術小町、二人はこれからどんな日々を紡いでいくのか？　浪漫譚はまだ始まったばかりだ。

門下生を失い、神谷活心流を守る師範代・神谷薫。新たな同居人は、「不殺」を誓う赤毛の流浪人だ。

心優しき流浪人

毎話30分があっという間！

緋村剣心役 斉藤壮馬　神谷 薫役 高橋李依

――お二人が考える『るろうに剣心』の魅力を教えてください。もともと、原作や実写映画、最初のアニメシリーズなどに触れたことはありましたか？

斉藤 僕は小学生の頃に最初のアニメシリーズを観て、原作も読んでいまして。剣心や左之助をはじめとするキャラクターたちが壮大な戦いを繰り広げる様に、子どもながらにカッコいいなと憧れていました。

高橋 私は実写映画で初めて触れました。地元の友達と「（剣心役の）佐藤健さん、カッコいいね！」と盛り上がっていましたね。『るろ剣』の魅力は、すごくシンプルな感想になってしまうのですが、物語が面白いところでしょうか。

斉藤 お話のテンポがいいんですよね。バトルはスピード感を重視して、一方でキャラクターの心情はじっくりと描く。飽きずに繰り返し読んでしまうのかなと思います。

高橋 今回のアニメも、先の展開は知っているはずなのに「早く次が観たい！」って思ってしまうんです。エピソードの起承転結がしっかりしているからか、毎話30分があっという間に感じられます。

斉藤 あとは、間口が広いこと。キャラクターという入り方もあるし、バトルものや時代ものという入り方もある。好きになる要素がたくさんある作品ですね。

――ご自身が演じるキャラクターの印象を教えてください。

斉藤 剣心は、幕末に「人斬り抜刀斎」という異名で人斬りをしていて、今は不殺の誓いを立てて流浪人として各地をさすらっています。様々な経験を経て強くなっていくタイプの主人公ではなく、最初からものすごく強いので、その力の意味を自分に問うているようなところがありますね。かなりの贖罪の念を抱えていて、でもそれを見せないように明るく飄々と振る舞うところは、とても大人だなと思います。

――剣心は普段のシーンと戦いのシーンでギャップがありますが、演じる際はどのように？

斉藤 人間の感情はグラデーションだと思うので、明確に「今は抜刀斎モードが何％」と数値化しているというよりは、「剣心は今、何を思ってどう感じているか」を自分の感性で感じるようにしています。出す音色としては、「ここはドスをきかせてください」など、細かいディレクションをいただけています。緋村剣心か、抜刀斎かという単純な裏表だけじゃない、多面性を意識していますね。

高橋 薫は喜怒哀楽が非常に豊かで、まさに等身大という言葉がぴったりな女の子です。でも一方で、神谷活心流の師範代として、一人で背負ってきただけの覚悟が決まっていて。そういうカッコよさと年相応の少女性の両方があるので、その場その場で薫が抱いた感情を捉えていくという感覚が近いのかなと思います。

――確かに第1話でも「誰にだって語りたくない過去の一つや二つあっておかしくないわ」と言ったりと、時々ぐっと大人びた言葉を発しますよね。

高橋 まだ17歳なのに立派ですよね。明治の世だけでなく、今の令和の世にいてもきっと輝ける、本当に凛として心が美しい子だなと感じています。

――斉藤さんから見た薫、高橋さんから見た剣心の印象はいかがですか？

斉藤 実は僕……子どもの頃は、薫が少し苦手だったんです。ちょっと面倒くさいなって。僕自身が子どもだったので、薫の等身大な部分に自分の見たくないものを見てしまっていたんです。

――そうだったのですね。

斉藤 でも、30歳を超えた今、剣心の声を担当する立場であらためて薫に触れ直すと、すごく愛おしく感じるようになりました。「抜刀斎に居て欲しいって言ってるんじゃなくて 私は流浪人のあなたに居て欲（しい）」といった、薫の等身大の言葉って、たぶん剣心にとっては必要なもので。そんなふうに気持ちを真っすぐ表現できる薫は素敵な人だなと思います。李依ちゃんも今回そういう印象の変化ってあった？

高橋 あります。私、剣心はもっと〝分からない人〟だと思っていました。常に折れない何かを持っていて、他人が入り込む余地がなさそうな印象があったんです。でも、薫を演じながらあらためて触れてみたら、話せばちゃんと気持ちが届

神速の殺人剣「飛天御剣流」

剣心が振るう飛天御剣流は、一対多数の斬り合いを得意とする古流剣術。剣の速さ、身のこなしの速さ、相手の動きの先を読む速さ、そのすべてを駆使して、妖術とも見紛うほどのスピードで敵を斬り倒していく。そんな最強剣の使い手ながら、逆刃刀を握る剣心の思いとは……？

ここからどうなる？ 神谷道場

比留間伍兵衛が「神谷活心流 緋村抜刀斎」を名乗り、辻斬りを働いたため、流儀の名に傷がつき、門下生がいなくなってしまった神谷道場。比留間兄弟の思惑は剣心が挫いたとはいえ、一度活気を失った剣術道場を再興させるのは容易ではなさそう。果たして新たな門下生はやってくるのか？

決め手は柔らかさと凄みのバランス

監督・山本秀世

まず剣心役は、男女問わずのオーディションを実施しました。その中から、中性的な柔らかさと凄みを利かせた時のバランスが絶妙だった、斉藤壮馬さんにお願いしました。

薫役の高橋李依さんは、元気のよさと寂しげな芝居の塩梅がすばらしかった。スタッフみんな、すぐに「薫だね、これは」となりましたね。弥彦は、まだ幼いけれどいろいろ苦労してきた子なので、やんちゃな中に一途な誇り高さを感じられた小市眞琴さんに。そして左之助は若々しくて気風がよく、かつアクション時の迫力もある八代拓さんを選びました。

剣心たちに今後関わってくる人物では、恵は大人っぽさとかわいげの両方を出せる、大西沙織さんにお願いしました。蒼紫役の内田雄馬さんは、普段の声とはかなり違うのですが、オーディション時からイメージにぴったりでした。とてもカッコいい御庭番を演じてくれているので、早く皆さんに本編を観ていただきたいです。

高荷 恵 MEGUMI TAKANI

四乃森蒼紫 AOSHI SHINOMORI

神谷 薫 KAORU KAMIYA

で「剣術小町」と呼ばれる、神谷道場の師範代。奉公人の比留間喜兵衛に道場を乗っ取られそうになったところを、剣心に助けられた

く人なんだなと感じられて。もちろんそれは、薫の言葉だからかもしれませんけど、それが少し意外でした。そう思えるようになったのは、私自身も大人になったからかもしれません。「このぐらいの一線を引く」という感覚は私も分かりますし、剣心も自分の心を守るための上手な距離の取り方をしているんだろうな、と。だから、剣心が作る壁も、まったく嫌な感じはしませんでした。

――剣心は「おろ」や「ござる」などのセリフも特徴的です。斉藤さんが演じる際に意識していることは？

斉藤 それらのセリフは剣心を構成する上で大切な要素ですよね。第2話の収録後に時間を作ってもらい、スタッフの皆さんとも「彼はなぜここで『おろ』と言うのか」などをディスカッションさせていただきました。その時に話したのが、同じ『おろ』は一つもない」ということ。もちろん、ほかのどのセリフもそうなんですけどね。オーディション時にも「『おろ』を何パターンか言ってください」という指定があったので、それをベースにしつつ、シーンごとの剣心の感情やシチュエーションにあった「おろ」が出せればと思っています。「ござる」に関しても同様ですが、「おろ」のほうが登場頻度が格段に多いので、しっかりと体になじませていきたいです。

――アフレコはお二人のほか、どなたと一緒になることが多いですか？

斉藤 最初のうちは分散収録だったので、僕ら二人と弥彦（役の小市眞琴さん）、左之助（役の八代拓さん）でやることが多かったですね。あとは、その話数で絡みが多いキャラクターと一緒でした。

高橋 でも、途中から大人数で録れるようになったんです。最近はマイクワークもかつての形に復活してきているんですよ。大人数でやれるようになった初回が、剣心組4人と恵役の大西沙織ちゃん、蒼紫役の内田雄馬くんが一緒のエピソードで。6人でスタジオに入ったら、もう楽しすぎました！

斉藤 やっぱり掛け合いって「流れ」ですよね。みんなで言葉をつないでいくのがこんなにも楽しいことだったんだと、僕も再認識できました。

――第1話で、印象に残ったシーンはありますか？

高橋 全部好きなんですが、街並みを映すシーンが特に印象に残っています。「この時代に生きたい」と思わせてくれる感じといいますか。作品の世界に没入できる気がします。

斉藤 僕は冒頭の幕末のシーンで一気に引き込まれました。作品としては明治が舞台ですが、だからこそより幕末の頃のヒリついた空気が際立って感じられて。沖田と斎藤の掛け合いもいいですよね。ここから壮大な物語が始まるんだとワクワクしました。

高橋 ずるいですよね！「ここで斎藤が出るの⁉」って思いました。

――今月の描きおろしイラストは剣心と薫の2ショットですが、どうですか？

高橋 とっても素敵です!! ぜひまたこういうイラストを描いていただける機会があったら、私は剣心組がワチャワチャしている感じも好きなので、左之助や弥彦を入れて、赤べこでワイワイしているところが見たいな。

斉藤 いつもと違う服装も見たいですよね。たとえばドイツとか、この時代の世界各国に行く剣心たち。

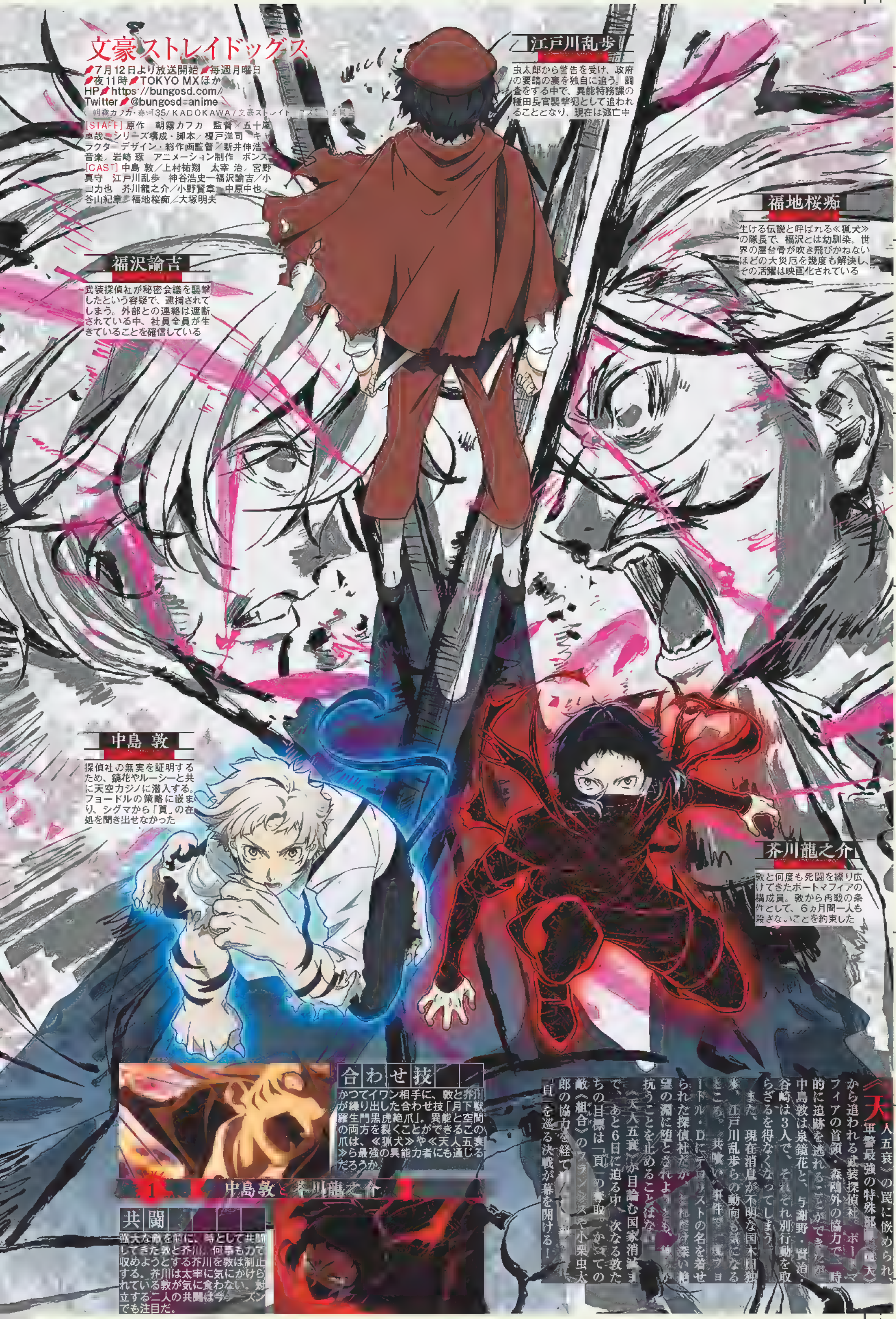
高橋 いいですね！ あとはやっぱり敵たちと共闘しているところも見たいです。

斉藤 背中合わせの剣心と斎藤一とかね。

高橋 あ～、それ、絶対クリアファイルにしてほしい！（笑）

機会（チャンス）を掴め

ついに始まる文スト"第5シーズン"
連続殺人事件の濡れ衣を晴らすため、
敦たちは反撃の狼煙を上げる！
探偵社VS《猟犬》VS《天人五衰》による、
全面対決が始まる——



文豪ストレイドッグス

7月12日より放送開始 毎週月曜日 夜11時 TOKYO MXほか
HP https://bungosd.com/
Twitter @bungosd_anime

©朝霧カフカ・春河35/KADOKAWA/文豪ストレイドッグス製作委員会

[STAFF] 原作／朝霧カフカ 監督／五十嵐卓哉 シリーズ構成・脚本／榎戸洋司 キャラクターデザイン・総作画監督／新井伸浩 音楽／岩崎琢 アニメーション制作／ボンズ
[CAST] 中島 敦／上村祐翔 太宰 治／宮野真守 江戸川乱歩／神谷浩史 福沢諭吉／小山力也 芥川龍之介／小野賢章 中原中也／谷山紀章 福地桜痴／大塚明夫

江戸川乱歩
虫太郎から警告を受け、政府の要請の裏を独自に追う。調査をする中で、異能特務課の種田長官襲撃犯として追われることとなり、現在は逃亡中

福地桜痴
生ける伝説と呼ばれる《猟犬》の隊長で、福沢とは幼馴染。世界の屋台骨が吹き飛びかねないほどの大災厄を幾度も解決し、その活躍は映画化されている

福沢諭吉
武装探偵社が秘密会議を襲撃したという容疑で、逮捕されてしまう。外部との連絡は遮断されている中、社員全員が生きていることを確信している

中島 敦
探偵社の無実を証明するため、鏡花やルーシーと共に天空カジノに潜入する。フョードルの策略に嵌まり、シグマから「頁」の在処を聞き出せなかった

芥川龍之介
敦と何度も死闘を繰り広げてきたポートマフィアの構成員。敦から再戦の条件として、6ヵ月間一人も殺さないことを約束した

《天人五衰》の罠に嵌められ、軍警最強の特殊部隊《猟犬》から追われる武装探偵社。ポートマフィアの首領・森鷗外の協力で一時的に追跡を逃れることができたが、中島敦は泉鏡花と、与謝野・賢治・谷崎は3人で、それぞれ別行動を取らざるを得なくなってしまう。

また、現在消息が不明な国木田独歩、江戸川乱歩らの動向も気になるところ。"共喰い"事件で、フョードル・Dにテロリストの名を着せられた探偵社だが、[illegible]深い絶望の淵に堕とされようとも、抗うことを止めることはない。《天人五衰》が目論む国家消滅まで、あと6日に迫る中、次なる敦たちの目標は「頁」の奪取。かつての敵《組合》のフランシスや小栗虫太郎の協力を経て、「頁」を巡る決戦が幕を開ける！

1 中島敦と芥川龍之介

合わせ技
かつてイワン相手に、敦と芥川が繰り出した合わせ技「月下獣羅生門黒虎絶爪」。異能と空間の両方を裂くことができるこの爪は、《猟犬》や《天人五衰》ら最強の異能力者にも通じるだろうか

共闘
強大な敵を前に、時として共闘してきた敦と芥川。何事も力で収めようとする芥川を敦は制止する。芥川は太宰に気にかけられている敦が気に食わない。対立する二人の共闘は今シーズンでも注目だ。

空カジノ

「頁」の在処を知るシグマを捕獲し、テロを防ぐことで≪猟犬≫を味方につける。太宰のこの作戦を実行しようとする敦と鏡花だが、両者の戦いに介入できず、ついにシグマは敦の手を離してカジノから転落してしまう。

死の逃亡◉与謝野&賢治&谷崎

社員一人の移籍を対価にポートマフィアに助けられた３人。敦とフランシスの取引現場に向かうが、政府の機動隊に包囲されてしまう。探偵社再建に命を懸けることを約束し、バラバラに逃亡することを決意した。

死の逃亡◉敦&鏡花

≪天人五衰≫の策略によってテロリストに仕立てられた探偵社員たち。敦と鏡花は追っ手をかわしつつ、無実を証明するための鍵を握る小栗虫太郎を捜索。ルーシーや安吾の協力のもと、探偵社復活の糸口を見つけ出す。

続殺人事件

政府からの緊急要請で捜査を始めた武装探偵社員たち。≪天人五衰≫の猟奇的な４件の殺害方法から、これから起こりうる残り１件を未然に防ぐため現場に向かう。だが、この事件こそが≪天人五衰≫の罠だった。

ヨコハマ組織勢力図

ヨコハマを裏から守るもの

ポートマフィア

ココハマの暗部そのものと自認する非合法組織。これまでに、利害が一致した際は武装探偵社と共闘したこともあった。武装探偵社がテロリストではないと断言する森の意向で、今シーズンも手助けしてくれる!?

ヨコハマの安寧を守るもの

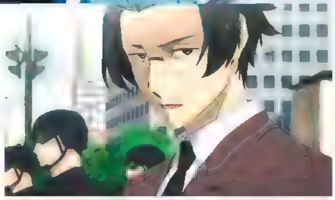
武装探偵社

軍や警察に頼れないような危険な依頼を専門にする探偵集団であり、ヨコハマの治安を維持する存在。≪天人五衰≫の罠に嵌まり、今はテロリスト集団として世界中から誹りを受け、≪猟犬≫に追われている。

国家の秩序を体現するもの

≪猟犬≫部隊

それぞれが並外れた体力と強力な異能力を駆使する５人組。異能技師による生体手術が施され、常人の数十倍以上の超身体能力を持つ。



ヨコハマを蝕むもの

≪天人五衰≫

国家の消滅を企む組織。構成員は５名で「魔人」フョードル・D、「支配人」シグマ、「道化師」ニコライ・Gの他に、２名の凄腕異能力者が所属している。また、その中にはフョードルをも従える"創設者"がいるらしいが……？

ヨコハマに秩序をもたらすもの

内務省異能特務課

表向きには存在していない政府の特務機関で、異能力者を監視・取り締まる機能を持っている。長官の種田山頭火がシグマに重傷を負わされた現在は、参事官補佐の坂口安吾が指揮している。

幸せになる物語

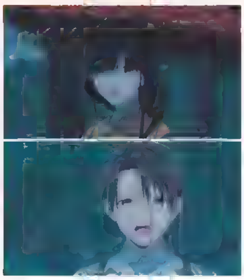
今年3月に実写映画化され、大きな話題となった　わた婚
その待望のTVアニメがついにスタート!
〃愛〃と〃異能〃が紡ぐ
異色の恋物語をお届けする

見鬼の才

異能を持つ両親の血を受け継ぐ美世だが、見鬼の才が現れたのは異母妹の香耶だけだった。父親からも見放された美世は居場所を失い、そのまま愛されることを知らずに育つ。

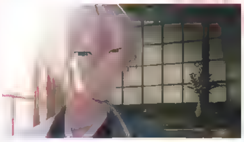
辛い日常

香耶が両親からかわいがられ、華やかな着物を買い与えられる一方で、美世は煤で顔を汚しながら掃除をする。虐げられ続けた美世は、いつからかすべてを諦めるようになった。



突然の婚約

香耶との婚約が決まった幼馴染の幸次。「僕は…美世を助けてあげたいんだ」と言っていたが、父の決めたことには逆らえず……。美世は唯一の心の拠り所までも奪われてしまう。



出会い

清霞の美貌に、思わず見惚れてしまう美世。婚約者となる人物に向けるものとは思えないくらい、清霞の眼差しは冷たく鋭かったが、美世の心をしっかりと動かしたようだ。

悪評

部下の五道佳斗からも、「おやおや、もしかしてまた婚約者に逃げられでもしましたか?」と言われてしまう清霞。婚約者たちに次々と逃げられるという噂は本当なのだろうか?

わたしの幸せな結婚

✼毎週水曜日✼夜11時30分✼TOKYO MXほか
HP✼watakon-anime.com

©2023 顎木あくみ・月岡月穂　KADOKAWA／「わたしの幸せな結婚」製作委員会

明治大正を思わせる架空の時代を舞台に描かれる、政略結婚から始まる和風シンデレラ・ストーリー――名家に生まれるも虐げられて育った少女・斎森美世が、孤高のエリート軍人・久堂清霞と出会い、ぎこちないながらも次第に距離を縮め、絆を結んでいく様が展開していく。

本作の魅力は、詩情豊かに繰り広げられるさまざまな人間模様と、彼らに宿る潜在的な力「異能」という要素が加わる部分だろう。異能というスパイスが物語に一段と深みを与えているのだ。美世が家族から虐げられるようになったきっかけも異能を持たなかったからであり、清霞も対異特殊部隊に所属する軍人である。この異能が、二人の「幸せな結婚」にどう絡んでくるのだろうか?

第一話で斎森家を追い出され、久堂家の門を叩いた美世は、少しずつ清霞と心を通わせていくことになる。笑うことを忘れた美世と冷酷無慈悲に見える清霞、二人の心情と表情の変化も見どころのひとつだ。美世が愛されて幸せになるまでの物語を、ぜひ最後まで見届けよう。

幸せを見つけるために

【斎森美世役】上田麗奈

【久堂清霞役】石川界人

つらい境遇も受け止める 美世の成長物語

原作を読んでの印象をお聞かせください

上田　美世と清霞様がちょっとずつ惹かれ合って、歩み寄っていく過程がとても丁寧に描かれている、美しい作品だなと感じました。言葉選びも繊細で、温かさがあるのに儚げと言いますか……。没入感があって、読み終わった後に幸福感みたいなものをすごく感じました。

しかし、序盤における美世の境遇はとても厳しいものですよね

上田　そこは苦しくてしょうがなかったんですが、美世はそれをなかったことにするのではなく、過去も全て受け止めた上で前に進んでいく。序盤を読んでいるときは本当に怖くて、苦しかったのですが、香耶の気持ちも理解できないわけじゃなくて……。そういうことも踏まえながら読み進めていくと、苦しくてつらいというよりも、美世がそれをしっかり受け止めているなという印象になりました。

石川さんはいかがでしたか?

石川　もう全部、上田さんが言ってくださいました!　あらゆる魅力をカバーする素晴らしいコメントでございました(笑)。

上田　いやいやいや(笑)。

石川　上田さんがお話ししてくださったことにプラスして、僕は物語の構成が素晴らしいなと感じました。このタイトルで、ファンタジー要素が入ってくるなんて、あまり想像できなかったんです。しかも、そのファンタジー要素に〃急に入ってきた感〃を感じることが全くなく、〃幸せになるために必要なもの〃として表現されている。この構成には舌を巻きました。それに、『わたしの幸せな結婚』の「わたし」は美世だけじゃなく、清霞も含まれているのではないかなと思うんです。彼も一人称が「私」ですからね。「幸せな結婚」も単純に名詞としてではなく、「幸せな結婚にするため」にと、いろいろな言葉を想定できるタイトルになっている。言葉遊びが面白い作品だなと感じました。

美世の印象は?

上田　自己肯定感が低く、自己愛も全くないという印象です。そういう状態だと、周りに目を向ける余裕がなくなるというか、自分を守ることで精一杯になってしまうと思うんです。でも、美世は清霞様やゆり江さんたちに対して、ちゃんと想いを向けられるところが、すごいなと思いました。「なんて綺麗な心のまま育ったのだろう」と思うし、温かくて尊敬できる人ですね。

石川　よく首の皮一枚つながってくれていたなという意味では、心の強さがすごいと思います。周りから潰そうとされてきたのに潰れなかったその強さに、清霞も惹かれているんじゃないか

なと、勝手に想像しています。第一話で美世が受けていた嫌がらせって、相当えげつないですから。それが小さい頃からずっと続いていると考えたら、普通の人間なら正気ではいられないと思います。それに耐え続けてこられたのは、相当な強さを持っていると思うし、それが清霞との出会いによってより表出していく――「強さを持っていていいんだ」と無意識に進んでいくところが、少年漫画的な成長を感じました。

恋愛がベースとしてありながらも、美世の成長物語としての側面が大きいですよね。清霞の印象はいかがですか?

石川 芯のある人ですが、自分がやるべきことに縛られた人生を送っている人だと思います。ずっと幸せではなかったんじゃないかなと。だからこそ「美世と結婚したい」という欲が現れたときに、ようやく自分の幸せと、誰と幸せになるかを考えられるようになった。誰と幸せになるかを考えている時点で、もう幸せだなとも思いますね(笑)。

上田 そうですね。

石川 それと清霞は、実は一番人間っぽいキャラクターだなという印象も受けました。他の人がこの作品をどう読んでいるかはわかりませんが、僕は清霞に人間らしさをすごく感じました。

上田 私は、「こんなカッコいい人がいたら、好きになっちゃうよなぁ」と思いながら読んでいます(笑)。

石川 そうなの⁉(笑)

上田 本当にいい人ですよね。美世に優しくできるのも痛みがわかるからこそ、経験値があるからこそでしょうし。ちょっと過保護すぎるところも、かわいいなと思います(笑)。特に美世目線で読むとすごくきらきらして見えて、「こんなに素敵な人、現実にはいないだろうな」と思いますが、人間くさい感じは確かにありますよね。

清霞も美世に対しては年相応の姿を見せる

演じる上で意識したことや、大事にしていることを教えてください。

上田 美世とは考え方が似ているところが多いので、逆に微妙なズレを擦り合わせていく作業が大変だったんです。これは自分の話になるんですが、本当はこれ以上ないくらい自分で自分を責めすぎているから打たれ弱いし、残ったわずかなものを否定されたら、自分が全部なくなってしまう。だからなるべく欠点を晒さないようにしながら生活をしたり、失敗を恐れて新しい環境に飛び込めなかったりする。私はそのタイプだったんですよね。でも、美世は私よりもずっと心が強くて素直だから、すごくスピーディーにいろんな物事に向き合っていくんです。抽象的で申し訳ないのですが、私の中のリアリティをできるだけ削っていくような感覚を大切にしていました。

石川 清霞は、ビジュアルに引っ張られすぎないように意識しています。わりと年相応で、大人であることを強いられてきたために、その振る舞いが板についているというイメージで演じています。美世に対しては、年相応に動揺するし、どうしていいかわからないときは年相応に悩む。そこが人間らしさにも繋がっていると思います。わからないことはわからないし、悩むところは悩むし、何でもできるスーパー超人ではない。でも、スーパー超人のように扱われてきて、それを強いられてきてしまった。清霞もそれが自分のあるべき姿だと思っていたけれど、それよりも居心地のいい場所=美世の傍を見つけてしまったから、「さぁこの後はどうする?」という気持ちで演じています。

アフレコ現場の様子はどんな感じでしたか?

石川 香耶役の佐倉綾音さんは、思わず本気で腹が立ってしまうくらい、本当に人の神経を逆撫でするお芝居が素晴らしかったです。やっぱり先輩なんだなと、勉強させていただきました。

上田 嫌味の中にもきちんと品があるんですよね。佐倉さんご本人の品も、もちろんあると思うんですが、それがちゃんと香耶に全部乗っていらして。不思議と説得力があるから、「そうなんだな、私が悪いんだな」と、自然に思っちゃうんですよね。

石川 そういう圧が、ちゃんとあったよね。

アニメ化で楽しみにしていること、注目しているポイントを教えてください。

上田 この世界観がアニメとしてどう表現されるのか、ですね。スタッフさんから聞いたお話によると、原作の表紙や挿絵などにある繊細な雰囲気を、アニメではあえて出さないようにしているシーンも多いんだそうです。それによって、斎森家まわりの厳かな雰囲気や、大正時代ならではの空気感みたいなものをしっかりと感じられるのかなと思っていて。第二話以降もすごく楽しみです。

石川 朗読劇のときは2時間の尺で1巻の内容をやっていたのですが、アニメになると1クール13話、1話30分間と、表現できる幅が非常に広がるんです。物語の細かいところまで描かれるのが楽しみです。それにこの作品って、美世のモノローグがわりと多く、地の文でも美世の気持ちが語られている。それが心のこもったきちんとした声になっているところは、見どころであり、聴きどころのひとつであると思います。

上田 アニメでも美世のモノローグは多めなんですが、シーンによってはあえてモノローグをカットしているところもあるんです。朗読劇でも言葉にしていたし、漫画でもあった部分が、アニメでは画のニュアンスで伝えようとしていたりもして、完成が楽しみですね。

石川 アニメは表現の幅が広いので、全てを言語化する必要はないですから。シナリオも、そこをしっかりと考えて構成されているなと感じました。そうしたところも、この作品の新しい楽しみ方として観ていただけると嬉しいです。

第一話のラストでようやく美世と清霞が対面し、物語が動き始めます最後に、第二話以降の見どころをお聞かせください

石川 タイトルでもある「わたしの幸せな結婚」を見つけるために、それを実現していくために、これから彼らがどう生きていくのか? 美世の心情の変化や表情、声色など、細かいところまで注目していただきたいです。そうすることで、終盤に差し掛かったときによりカタルシスを得られるんじゃないかなと思います。

上田 石川さんがおっしゃったように、美世に注目して、彼女の気持ちを目からも耳からも感じていただくことで、清霞様をはじめ、周りにいるキャラクターたちのこともどんどんわかっていく構成になっています。美世に感情移入すればするほど、清霞様が愛しくてたまらなくなるだろうし、その言葉一つ一つに救われるような気持ちになると思います。アニメならではの世界観の作り方や演出に身を委ねていただいて、楽しく観ていただけたら嬉しいです。

もし異能を持てるなら、どんな力が欲しいですか?

石川 別にいらないなぁ。現状の自分の人生に満足しているので。何かある?

上田 私は、気持ちを言語化してくれる異能ですね。自分のそこにあるはずの気持ちにたどり着けず、モヤモヤすることが多いんです。だから、石川さんみたいにちゃんと言葉にできる人や、読解力のある人にすごく憧れますね。

石川 僕も欲しい異能を思いつきました。言葉をぼやかせる異能です!

上田 どういうこと⁉(笑)

石川 もうちょっと優しい言葉を使って生きていきたいのですが、回りくどい言い方が得意ではないので、「これは嫌だ」と思ったらストレートに言ってしまうんですよね。僕がストレートな言葉を使っても、相手の耳には耳障りのいい言葉に自然と変換される異能が欲しいです。自分が我慢して言わないのではなく、勝手に変換されてほしい(笑)。

上田 便利ですね(笑)。

斎森美世◆さいもりみよ

斎森家の長女。見鬼の才が現れなかったため「無能」とそしられ、使用人同然の酷な扱いを受けて育った。実母を早くに亡くしている

斎森香耶
さいもりかや

斎森家の次女で、美世の異母妹。幼いころから両親にかわいがられて育った。プライドが高く、美世を虐げている

辰石幸次
たついしこうじ

辰石家の次男で、美世と香耶の幼馴染。美世にとっては唯一の心の拠り所だったが、香耶と婚約することに……

久堂清霞◆くどうきよか

久堂家の当主にして、対異特殊部隊を率いる若き隊長。冷酷無慈悲な人物とされ、数多の婚約者候補が3日ともたずに逃げ出している

うえだ れいな❖1月17日生まれ/富山県出身/81プロデュース所属/主な出演作は『マッシュル-MASHLE-』(レモン・アーヴィン)、『魔法使いの嫁 SEASON2』(ヴェロニカ・リッケンバッカー)ほか

いしかわ かいと❖10月13日生まれ/東京都出身/ステイラック所属/主な出演作は「マッシュル-MASHLE-」(ランス・クラウン)、『レベル1だけどユニークスキルで最強です』(佐藤亮太)ほか

THE 45 TH ANIME GRAND PRIX

記念すべき第45回アニメグランプリで1位に輝いたのは、2月3日に劇場公開された『ワールドツアー上映「鬼滅の刃」上弦集結、そして刀鍛冶の里へ』だ。これはテレビアニメ『鬼滅の刃』の特別編成版で、日本をはじめ世界80以上の国・地域で順次上映。各地を巡る舞台挨拶も華々しく開催されて、世界中で大きな話題を呼んだ。

内容としては、4月からのテレビアニメ再開に先立ち、前シリーズ「遊郭編」のラスト2話と新シリーズ「刀鍛冶の里編」の第一話をまとめたものだ。もともと映画として作られたものではないが、そこはテレビアニメの限界を超える『鬼滅』クオリティ。本編映像の4Kアップコンバートや、劇場環境に合わせて再ミックスされた音楽の力もあり、より深い感動が味わえる形となった。

2位にランクインしたのは、ボケとツッコミのハイテンションギャグ『吸血鬼すぐ死ぬ2』。3位はヒロイン・アーニャのかわいさが社会現象的人気となった『SPY×FAMILY』。そして4位は、今年20周年を迎える「プリキュア」シリーズから『デリシャスパーティ♥プリキュア』。いずれも、視聴者を選ばずに盛り上がれる作品と言える。この「みんなで共有」というシェアの精神が、今のヒットのキーワードなのかもしれない。

3年目のコロナ禍を打ち破るかのように
特別な上映スタイルで
世界を盛り上げたこの一作！

栄冠を勝ち取ったのは
大迫力のアクションと心揺さぶる人間ドラマで
今や国民的アニメとも言える、王者『鬼滅の刃』だ！

1

361point

劇場

グランプリ作品部門

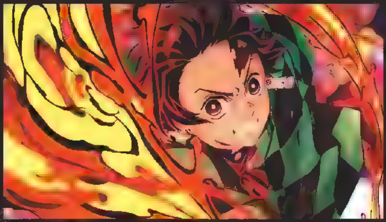
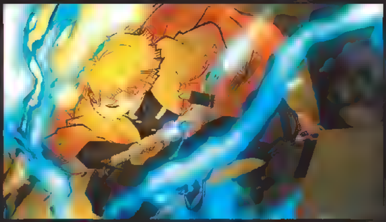
ワールドツアー上映「鬼滅の刃」上弦集結、そして刀鍛冶の里へ

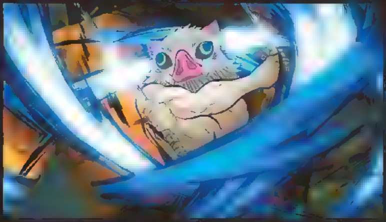
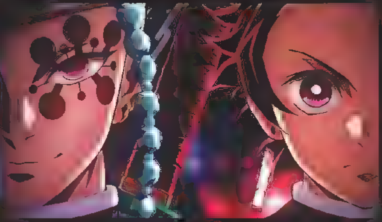
受賞の言葉

竈門炭治郎役
花江夏樹

今回、舞台挨拶で日本や海外の皆さんに直接お会いできる機会があり、多くの方々が作品を愛してくださっているのがすごく伝わって、とても嬉しかったです。「刀鍛冶の里編」では、キャラクターの過去も描かれていて、その背景を知ったらより応援したくなるんじゃないかなと思うので、ぜひ何度でもご覧いただけたら嬉しいです。いつも応援してくださり、ありがとうございます。

グランプリ

◆キャラ全てが愛おしく思えるほどの魅力があります。それぞれの言葉の重みを感じて、引き込まれ、涙があふれる。こんな作品は他にない!! 特に煉獄さんが好きすぎて仕方ありません。
兵庫県／のん

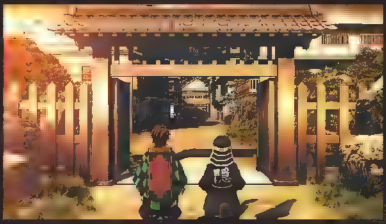
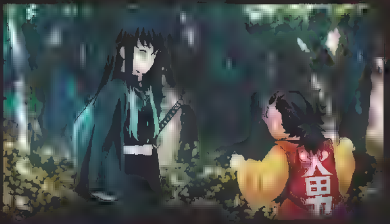
◆アニメ演出が本当に丁寧で美しい。どんなに相手が強くても、決してあきらめずに立ち向かう炭治郎。自分よりも他人を大切にできる強さがカッコいいです。

◆『鬼滅の刃』善逸様の沼にドハマりしてからは、毎日がとても楽しいです。『鬼滅の刃』を通じて、大好きな友達もできました！
千葉県／ユリリン(45)

◆顔がかわいく、かつ冷静で、思ったより筋肉もある推しの無一郎くん。ここから活躍するのが楽しみになりました。
愛知県／S

◆映画冒頭、これまでの名場面が早送りみたいにダイジェストで編集されていて、「遊郭編」はラストのほうがすごく泣けて、その後の「刀鍛冶の里編」では和みました!! これからも炭治郎くんたちを応援していきたいです!!
福島県／みにゃん

◆美しい映像や激しいバトルシーンに圧倒されました。戦っている禰豆子は強くてカッコいいですが、お兄ちゃんに甘えている姿もとても好きです。同じうなり声でも、使い分けがすごくてビックリです。

第45回アニメ

集計方法 アニメージュ2023年5月号の綴じ込みハガキの投票を集計
投票期間 2023年4月10日～5月9日
対象作品 2022年4月1日～2023年3月31日にTV放映、劇場公開、WEB配信、OAD／OVA等で発表（初出）されたアニメーション

THE 45 TH ANIME GRAND PRIX

グランプリ作品部門

「鬼滅の刃」に続くのは、「吸血鬼すぐ死ぬ2」をはじめ、どれも2022年度の話題作。中でも「ポケットモンスター」は25年続いたサトシとピカチュウのシリーズが堂々完結。[illegible]も各部門を彩った。

受賞の言葉

監督
神志那弘志

ァアアナス！　アニメージュ様で2位を取れるような作品でしたっけ笑笑。嬉しさと共に驚きでいっぱいです。スタッフ一同これでもか！　と愛を注ぎ込んで制作しました。その結果かなと思います。ありがとうございます！

受賞の言葉

ドラルク役
福山 潤

グランプリ作品部門2位『吸血鬼すぐ死ぬ2』!?　どうしたんだね!?　新横浜が領土拡大でもしたのかね!?　いやいや、諸君が気づいてしまったのか！　我々の魅力に！　遅い！　とは言わないから安心したまえ。コレからあらためて愉快なポンチたちと魅惑のドラちゃんの活劇を楽しんでくれればコレにて幸い！　そしてずっと応援してくれている、これから応援してくれる諸君に最大の感謝を!!

2 248point TV 吸血鬼すぐ死ぬ2

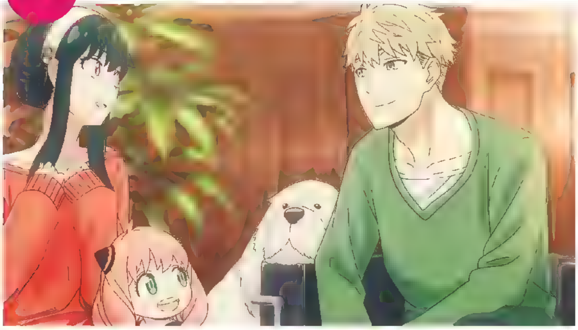
✦全員しっかりバカというところもあるけれど、やるべきことはしっかりこなしているところが、とにかくカッコよくてギャップがあるアニメ！
静岡県　ぴす(21)

✦毎話毎話、とっても面白楽しく、観ているだけで元気になりました!!　最高の笑いをありがとうございます。
愛知県　銀花(14)

✦全力でふざけて、たまにシリアスも少しだけありながら、一人一人が負けない濃さと面白さを持っているのがいいです！　シンヨコに行きたくなります。
岡山県　やきみかん(23)

✦そうはならんやろ！　の連続で、難しいことを何も考えずに面白おかしく観られるアニメ。みんなが自分の感情に素直に生きるとこうなるのか、というカオスが味わえます(笑)。
大阪府　あらた。(44)

3 240point TV SPY×FAMILY



✦家族の在り方を考えさせられる。任務とはいえ家族を作り、本当の家族になりつつある姿が素晴らしい。
大分県　O

✦世の中の隅々にまで浸透した作品。ロイド・フォージャーの目指す世界が、昨今の世界情勢から、とても切なくて尊くて。OP、ED、音楽、全て素晴らしい。
埼玉県　T(58)

✦原作の掛け合いやキャラの二面性の面白さが、アニメになって音と動きが付いたことにより、一層鮮やかに彩られた印象を受けました。フォージャー家はカッコいいし、かわいいし、尊い！
千葉県　minato(22)

4 225point TV・劇場 デリシャスパーティ♡プリキュア

✦同じ歳だったので、余計にレシピッピを守るために頑張るみんなに元気をもらっていたし、自分もこうありたい！と思っていました。それぞれが自分の過去や未来と向き合い力に変えていく姿はキラキラしていました。
埼玉県　サチホコアメダマ(14)

✦毎週美味しいごはんを楽しみにしていて、ゆいちゃんのデリシャスマイル♡に元気と笑顔と幸せいっぱいになりました。
埼玉県　苺シロップ(37)

5 221point TV 機動戦士ガンダム 水星の魔女

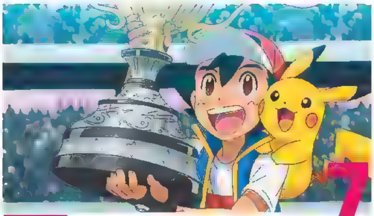
✦「逃げたら一つ、進めば二つ手に入る」などの名台詞はシェイクスピア級。そして学園が舞台、会社設立など、ガンダムワールドの新しい息吹を感じた。
千葉県　A(39)

✦ガンダムとして新しい話の入り方が一番の魅力。学園とガンダム、恋、何が始まるんだ！　という期待感がすごい。
岡山県　Y(26)

8

120point TV

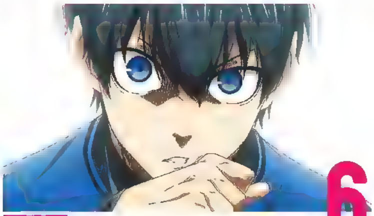
アイドリッシュセブン Third BEAT!



7

127point TV

ポケットモンスター



6

134point TV

ブルーロック

11

90point TV・劇場

名探偵コナン

10

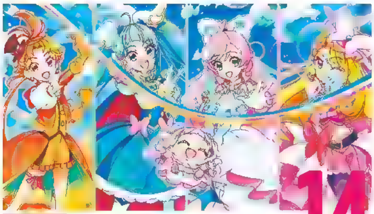
99point TV

『東京リベンジャーズ』聖夜決戦編

9

118point 劇場

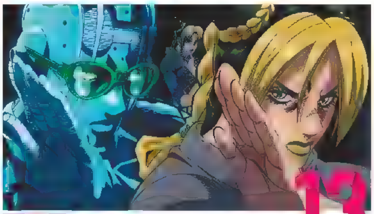
グリッドマン ユニバース



14

62point TV

ひろがるスカイ！プリキュア



13

75point 配信・TV

ジョジョの奇妙な冒険 ストーンオーシャン

12

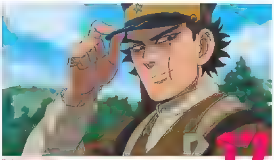
88point TV

リコリス・リコイル

18

46point TV

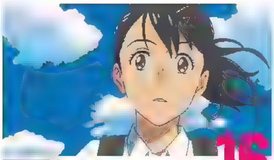
うる星やつら



17

49point TV

ゴールデンカムイ



16

55point 劇場

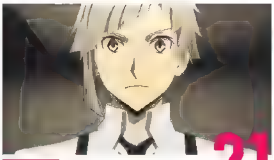
すずめの戸締まり

15

60point TV

ぼっち・ざ・ろっく！

順位	作品名	point
22	僕のヒーローアカデミア(TV)	38
22	魔入りました！ 入間くん(TV)	38
24	映画『ゆるキャン△』(劇場)	37
25	とんでもスキルで異世界放浪メシ(TV)	36
26	風都探偵(TV・配信)	35
27	サマータイムレンダ(TV)	34
28	ドラゴンクエスト ダイの大冒険(TV)	33
29	異世界おじさん(TV)	32
30	チェンソーマン(TV)	30
30	モブサイコ100 Ⅲ(TV)	30
32	かぐや様は告らせたい-ウルトラロマンティック-(TV)	29
33	ONE PIECE FILM RED(劇場)	28
34	ツルネ(TV・劇場)	27
35	PUI PUI モルカー DRIVING SCHOOL(TV)	26



21

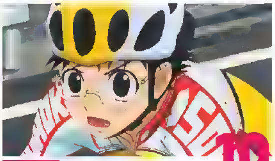
40point TV

文豪ストレイドッグス

20

44point TV

進撃の巨人 The Final Season



19

45point TV

弱虫ペダル LIMIT BREAK

THE 45TH
ANIME
GRAND
PRIX

キャラクター部門

受賞の言葉

アーニャ・フォージャー役
種﨑敦美

「アーニャがいちばん!? やったー! あざざます!!
……フッ(いい顔)」
と、くるくるといろんな表情をしながら、アーニャも1位になれたことをとても喜んでいることでしょう……。投票してくださった皆様、本当にありがとうございます。10月からSeason 2もスタートいたしますので、今後ともアーニャをどうぞよろしくお願いいたします!!

- とにかくかわいい! ズレたところもあるけど、本人はとても一生懸命なのでほほえましいです。
- 普段アニメを観ない層だったり、小さな子にも人気が出るあたり、キャラクターとして完成されているんだなと実感。
- アーニャの無邪気なところがとてもかわいくて、見ていて癒しです♡ アーニャのような娘がほしい〜!

1 SPY × FAMILY
アーニャ・フォージャー

- イケメン5歳児ゴリラで、自己犠牲的なカッコイイ退治人です。
- 顔がいい、声がいい。たまに子どもみたいになるし、本当に子どもになったことも……。カッコイイところも、面白いところも大好き。

受賞の言葉

ロナルド役
古川 慎

1位は納得のアーニャさん! しかしそこに追随するのがドラルクとロナルド……。「この二人でいいのか!?」と、はなはだ疑問ではあります(笑)。ロナルド的には悔しいかもしれませんが、ドラルクと並んで受賞できたこと、さらにスレッタを挟んでジョンまで5位にランクインしたことは、非常に嬉しいです。この応援を糧に頑張っていきたいです!

3 吸血鬼すぐ死ぬ2
ロナルド

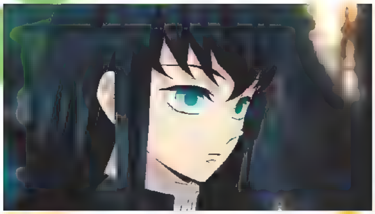
2 吸血鬼すぐ死ぬ2
ドラルク

受賞の言葉

ドラルク役
福山 潤

燦然と輝くアニメの歴史の中に、我ら二人のイケメンを押し上げてくれた諸君に感謝を述べよう! 特にロナルド君よりも上に、私ドラルクを押し上げたセンスにあらためて乾杯!! そして1位はまたの機会にでも残しておくさ!

- めちゃくちゃ弱いのにポジティブで明るいところと、様子がおかしすぎる変身失敗が好き。
- こんなに弱々なのに「楽しんじゃえ!」という腐らない生き方、尊敬します。時々見せる怖いたたずまいも、たまらなく大好きです!



ワールドツアー上映「鬼滅の刃」上弦集結、そして刀鍛冶の里へ

6

時透無一郎

吸血鬼すぐ死ぬ２

5

ジョン

機動戦士ガンダム 水星の魔女

4

スレッタ・マーキュリー

ポケットモンスター

9

サトシ

デリシャスパーティ♡プリキュア

8

キュアプレシャス（和実ゆい）

名探偵コナン

7

江戸川コナン

SPY × FAMILY

13

ロイド・フォージャー

『東京リベンジャーズ』聖夜決戦編

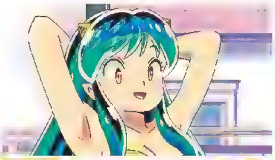
12

佐野万次郎

ワールドツアー上映「鬼滅の刃」上弦集結、そして刀鍛冶の里へ

11

竈門炭治郎



うる星やつら

10

ラム

ワールドツアー上映「鬼滅の刃」上弦集結、そして刀鍛冶の里へ

17

竈門禰豆子

チェンソーマン

16

デンジ

名探偵コナン

15

安室 透

デリシャスパーティ♡プリキュア

14

ブラックペッパー（品田拓海）

順位	キャラクター名（作品名）	point
	キュアスパイシー(芙羽ここね)(デリシャスパーティ♡プリキュア)	68
	キュアフィナーレ(菓彩あまね)(デリシャスパーティ♡プリキュア)	65
	手嶋純太(弱虫ペダル LIMIT BREAK)	61
	グエル・ジェターク(機動戦士ガンダム 水星の魔女)	60
	ハチワレ(ちいかわ)	60
	潔 世一(ブルーロック)	57
	宇髄天元(ワールドツアー上映「鬼滅の刃」上弦集結、そして刀鍛冶の里へ)	55
	凪 誠士郎(ブルーロック)	55
	鈴木入間(魔入りました！ 入間くん)	54
	ピカチュウ(ポケットモンスター)	53

『東京リベンジャーズ』聖夜決戦編

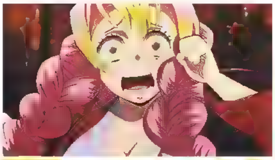
20

花垣武道

リコリス・リコイル

19

錦木千束



ワールドツアー上映「鬼滅の刃」上弦集結、そして刀鍛冶の里へ

18

甘露寺蜜璃

203 point アニメグランプリ 声優部門

1 古川 慎

幅広い年齢層からの支持を受け、第1位に輝いた古川 慎さん。シリアスからコメディまで様々な役柄を演じこなすだけでなく、主題歌の歌唱で作品を彩るなど、多方面にわたって活躍したこの1年を振り返りました。

撮影　江藤はんな
ヘアメイク＝北原由梨
スタイリング＝高山良昭

ふるかわ まこと
9月29日生まれ／熊本県出身／トイズファクトリー所属　現在の出演作品は、『ゾン100～ゾンビになるまでにしたい100のこと～』（竜崎憲一朗／ケンチョ）、『青のオーケストラ』（山田一郎）ほか

2022年度は ケイデンスを上げて駆け抜けてきた 1年間でした

✦『吸血鬼すぐ死ぬ２』のロナルドくんと、『薔薇王の葬列』のOPとのギャップに惹かれ、今では一番好きな声優さん。演技力がすごいと思います。
福島県　日葉(15)

✦最近、ギャグ系でよく聴いて、声を覚えてきました。叫ばせられるのがよく似合います(笑)。落ち着いた男性役も雰囲気があっていいですね。
兵庫県　ヤンガンIT(45)

✦『吸血鬼すぐ死ぬ２』で第１期に続いて、第２期もロナルドくんの声を担当されていますが、声帯が心配になるほど叫ぶので、すごいなと思います。
岡山県　やきみかん(23)

✦演技力、表現力、歌唱力のどれもすばらしいです。覚悟と責任を持って演じられていることがキャラクターを通じて伝わってきます。また、キャラクターから古川さんの愛を感じます。
新潟県　ゆゆこ(29)

✦まこにゃんの歌に一目ぼれでした。普段は低めなのに、絶叫したときの高音が大好きです。４億の叫び……。
秋田県　苺飯(26)

✦アニメに興味がなかった私ですが、古川さんのお声の虜になってから、いろいろな作品に出会えました。
東京都　COCO(38)

✦とにかく声(特に低音)が好きです。声優業から歌手業まで幅広く活躍されていて、これからどんな活躍をしてくれるのか楽しみです！
静岡県　ぴす(21)

✦『吸血鬼すぐ死ぬ２』のロナルドは、ツッコミ・叫び声が多くて、どうやって声を出しているの!?という演技ばかりで、声優さんのすごさを改めて知りました。第１話の特殊EDの歌も最高でした!!
愛知県　あお(25)

対極にある作品を同時に担当したりも！

―声優部門第1位、おめでとうございます！

古川　ありがとうございます。そうそうたる面々の中で一番上に自分の名前があるのは、大変恐縮ではありますが、光栄なことだと受け止めています。僕が演じたキャラクターへの好きや、僕が表に出た時の何かしらに対する好きという、皆さまの思いが集まった1位だと思います。投票してくださった皆さま、ありがとうございました―

―昨年度は古川さんにとってどのような1年でしたか？

古川　２０２２年序盤というと、ちょうど『かぐや様は告らせたい～天才たちの恋愛頭脳戦～』の第3期『-ウルトラロマンティック-』の収録があった時期ですね。この仕事に関してはとにかく楽しかったので、いくらでもやりたかったし、まったく苦にはならなかったんです。けれど、この時期全体を振り返ると、「今が踏ん張りどころだな」と感じていました。「ここでこういう表現ができたら面白いよね」というものをどんどん求められて、そこにどんどんチャレンジして、出来上がったものを次々と皆さんに楽しんでいただく。そのサイクルが……自転車でいうところの「ケイデンスを上げる」に近いイメージと言いますか。ずっと回し続けていたので、正直大変でしたね（苦笑）。

―数々の作品を観て古川さんの演技の幅をあらためて感じましたが、その分、苦労も多かったのですね。先日最終回を迎えた『機動戦士ガンダム 水星の魔女』もSeason1が昨年度の放送でした。

古川　声優になる前から『ガンダム』シリーズは自分の中では特別で、目標にしてきたお仕事でしたし、なんだったら「主人公になってガンダムに乗りたい！」くらいの気持ちでいた作品でした。すでに過去2回関わらせていただいていますが、このタイミングで『水星の魔女』にメインの一人として出られたのは、本当に嬉しかったです。

―シャディク・ゼネリを演じていかがでしたか？

古川　主人公たちと敵対する立ち位置のキャラクターでして、自分の中でもあまりその位置に行ったことがないような……『ガンダム』シリーズに限らず、声優として表現してきた中で「その位置には行ったことがなかったな」というお芝居をさせていただきました。

この作品の特徴として、セリフ量が極端に少ないことが挙げられると思うんですよ。音や映像などの全体の演出で、世界観や意図を表す作品で。なので、その少ないセリフで「シャディク・ゼネリって一体どういう人なんだ」というのを、どこまで皆さまに伝えられるのか。そういったところに挑戦したキャラクターでした。今日時点で最終話収録はまだなので、どんなラストになるのか僕自身もドキドキしています。

―グランプリ作品部門2位の『吸血鬼すぐ死ぬ2』では、主人公コンビの一人、ロナルドを演じました。

古川　これだけハイカロリーな収録って、今後ないんじゃないかな（笑）。収録前からすでにグロッキーになるようなセリフ量と、テンションの高さが飛び抜けていた作品でした。そういう意味では、『水星の魔女』と対極にある作品でした（笑）。ロナルドさんは、やればやるほど僕の喉が摩耗していくので、「ペース配分がこんなに難しいマラソンってないんじゃないかな!?」という感じでした。大変ではありましたが、皆さまからの反応も、総じて「面白い！」だったので、それがすごく励みになりましたね。

―『クールドジ男子』では、久しぶりに今 千秋監督とお会いしたそうですね。

古川　今監督は、僕が最初に主役をやらせていただいた、『ゴールデンタイム』でお世話になったんです。かなり久しぶりだったので、「あれ、古川くんってそんなに声低かったっけ？」なんて言われました（笑）。『ゴールデンタイム』のイメージでオーディション呼んだら、全然違うのがきてビックリしたよ」みたいな（笑）。

―でも、それが五十嵐元晴にうま

くはまったと。

古川　大丈夫だったみたいでよかったです（笑）。この作品はテンポがよく、日常あるあるなクスッと笑える掛け合いが楽しかったです。イベントや配信などでも、たくさんの人から愛される作品だなと感じました。もともとは4人のクールドジ男子の日常もので、五十嵐元晴はそこに5人目として加わったキャラクターした。ただ、元晴は梅原裕一郎くん演じる三間さんと昔なじみだったこともあり、はじめからいたかのように4人になじんでいきました。

——あっという間に「5人のチーム」になりましたよね。

古川　このコミュニケーション能力の高さは本当にうらやましいなと思いました（笑）。アフレコ現場では、騒がしい人が一人もいませんでしたね。5人の男たちが、合間の休憩時間もボソボソ会話をしている感じで。みんなわりとキャラクターと似ているというか、作中と妙なシンクロ感があったのも面白かったです。

——『ブルーロック』の烏 旅人は、最終話にサプライズ的に登場する形でした。こちらはすでにTVアニメ第2期と劇場版の制作が決まっていますね。

古川　それぞれのエゴや、ゴールに賭ける情熱、勝利に対する執着が非常に魅力的な作品だなと感じました。烏さんは恐らく第2期で活躍するシーンが描かれるんじゃないかなと。基本的に個性が強い人ばかり登場する中で、烏さんもかなり個性的な人だなと思います。その彼の個性を、第2期においてどこまで表現できるのかなというところで、気合を入れていきたいなと思っています。第2期の前に劇場版もあって、そこには恐らく烏さんはいないんですけれども、熱を高めたまま第2期まで観てくださるとありがたいです。

——昨年は『劇場版 転生したらスライムだった件 紅蓮の絆編』も公開されましたね。

古川　『転生スラ』シリーズも長く続いているシリーズになってきたなと感じています。ただ、このタイミングで完全オリジナルの劇場版をやるというのは、すごくチャレンジングだなと思いました。ある程度ヒットする見込みがないとできないだろうと思うし、それだけしっかりと皆さまに周知されて、楽しんでくださっているんだなと実感しましたね。

——演じているベニマルの活躍はいかがでしたか？

古川　「紅蓮の絆編」というサブタイトルがついているだけあって、ベニマルがかなり喋ったお話でした。その中で、内田雄馬くん演じるヒイロが、ベニマルの兄貴分として登場するんです。雄馬くんとはこれまでも、いろいろなアニメーションやドラマCDで絡むことが多かったのですが、その彼とガチンコバトルを繰り広げたり、墓前で語らったりというやり取りは楽しかったですね。家で映像を観ながら、「ここはこういうふうにしたいな」と自分が思っている表現があっても、現場で相手のセリフを聴き、「じゃあ、こういうふうに返そうかな」と調整・変更していくというのも確かにあるんです。が、雄馬くんとやると、だいたい変更せざるをえないというか（笑）。「あー、なるほどこういう方向でくるか、OK。じゃあこういう球、投げるね」といったことをさせてくれる人なので、毎回掛け合いするのがわくわくするんですよね。

——その相乗効果でより良いものが生まれ……。

古川　そうです。その場その場で生まれていくようなライブ感があります。切り返し方もパッと思いついたものだったりしますね。そんな雄馬くんとタッグを組んで一つの映画の筋を作れたことは、非常に嬉しかったです。

　ベニマルもベニマルで、『転スラ』のパーティーの中では結構な強者で、出番はもらえているほうなんですよ。ただ、リムル様が強すぎるから、霞んでしまうだけで（笑）。そんな中で、劇場版としてあらためて大鬼族の面々にフォーカスを当ててくださったことは光栄ですし、今後とも活躍できたらいいなと思う次第でございました。

——OVA『憂国のモリアーティ～百合の追憶～』では、TVシリーズに続きシャーロック・ホームズを演じられました。

古川　原作にはないオリジナルストーリーなんですが、ありえたかもしれないウイリアムとシャーロックのタッグを新しい形で見られたことが、まず嬉しかったです。「ここからここまではシャーロックが担当して、ここからここまではウイリアムが担当する」といった、いい役割分担ができたような（笑）、そんなシナリオの流れでした。一度同じ死線を乗り越えたウイリアムを演じている斉藤壮馬くんには、無類の信頼を置いています。なので、今回も甘えつつ楽しくやらせていただきましたね。

　原作もまだまだ続いておりますので、もしよかったらOADとかでもいいので続けていただけたら……なんて思ってはいるんですけれど。この『百合の追憶』と同時期に収録したドラマCD「一人の学生」も、個人的にすごく好きです。

——また、音楽活動では『薔薇王の葬列』のOP主題歌も担当しましたね。

古川　自分がキャストとして関わらない作品の主題歌を担当するというところで、一つ認めていただけたような気がしました。きっと作品の世界観と、自分の表現の仕方が合っていたからだと思います。しかも、『薔薇王の葬列』の第1クールと第2クール、そのどちらも担当できたことにも感謝しております。

——印象に残っているやりとりを教えてください。

古川　主人公のリチャードが男性でも女性でもあるという非常に特殊な体質をしていることから、主題歌の声質もちょっと中性的にしてほしいという、特殊なディレクションをいただきまして。そこは声優ならではのアドバンテージがあった気もしましたね。第1クールの主題歌「我、薔薇に淫す」は、僕も昔から聴いていたALI PROJECTの宝野アリカさんが歌詞を提供してくださり、しっかりとアリカ節を喰らいました。ご本人が歌われたら一番カッコいいんだろうなと思いつつ（笑）。というか本気で一度、しっかりとフルでカバーされたものを聴いてみたいですよね！

——では、第2クールの「荊棘輪舞曲」

様々な作品・キャラクターとの出会いがありました！

『吸血鬼すぐ死ぬ2』
ロナルド

抜群の運動神経と端正なルックスを持つ、有能な吸血鬼退治人。しかし苦労人気質で、ドラルクたちが起こす問題に頭を悩ませている

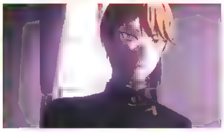
『機動戦士ガンダム 水星の魔女』
シャディク・ゼネリ

ベネリットグループ内御三家、グラスレー社CEOの養子。元は戦災孤児で、地球と宇宙を対等にするという理想を掲げて暗躍していた

『ワールドツアー上映「鬼滅の刃」上弦集結、そして刀鍛冶の里へ』
後藤

戦闘の後始末を行う、鬼殺隊の後処理部隊『隠』の隊員。遊郭編の戦闘終了後、意識不明となった炭治郎たちを保護し、気にかけていた

『かぐや様は告らせたい -ウルトラロマンティック-』
白銀御行



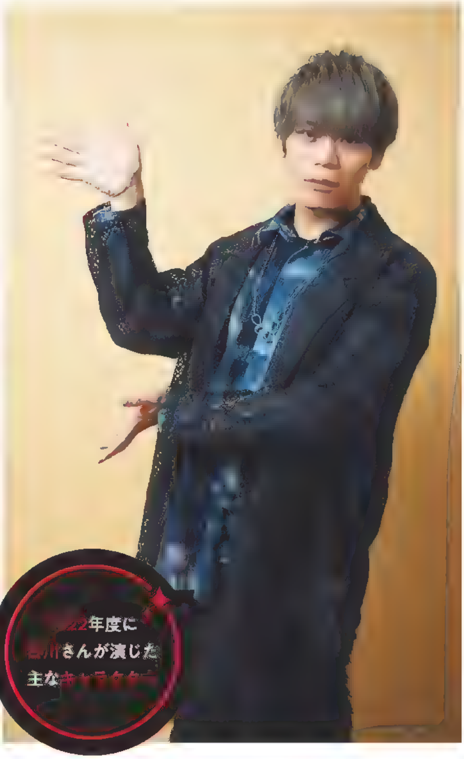
秀知院学園高等部の第67～68期生徒会長。まじめで努力家。長時間の勉強とアルバイトによる睡眠不足のせいで目付きが悪い

『劇場版 転生したらスライムだった件 紅蓮の絆編』
ベニマル

元は大鬼族の里を治めていた族長の息子。リムルの魔王化に伴い、妖鬼へと進化した。正義感の強い性格で、リムルからの信頼も厚い

『クールドジ男子』
五十嵐元晴

「人を知らないと人を書けない」を信条とする小説家。"天才型自己完結タイプ"なクールドジ男子。コミュニケーション能力が高い



は？

古川　こちらに関しては、「古川くん、女性で頑張ってください！」と言われました（笑）。そうした表現方法を求められて、四苦八苦しながらどうにか表現できたかなというところでの2曲でしたね。ちなみに僕は緑川光さん演じるヘンリー六世推しだったので、本編もハラハラしながら見守っていました。悲しいラストではありましたが、救いはあったのかなと思います。併走させていただいた身として、リチャードたちに賛辞を贈りたい気持ちです。

『鬼滅の刃』の後藤は一般人のつもりで!?

――最近の作品についてもお聞きします。TVシリーズの先行上映作品として、今回のグランプリ作品部門1位に輝いた『ワールドツアー上映「鬼滅の刃」上弦集結、そして刀鍛冶の里へ』では、隠（カクシ）の後藤を演じています。鬼殺隊の裏方でありながら、強い存在感を放っていました。

古川　最初に後藤を演じた時は、「ちょっと目立つ隠の人」くらいの認識だったんですが、柱合会議前の裁判あたりから様子がおかしくなってきて（笑）。刀鍛冶の里編から、「あ、この人は完全にコメディリリーフなんだ」という自覚が芽生えて、結構好き勝手やらせていただきました。

アニメーションにおけるお芝居って、「テンプレートさえ守ればそのキャラクターっぽく聞こえる」みたいなのがあると思うんですけど、後藤はなるべくそれにとらわれない「この世界にいるただの一般人」という気持ちで演じています。その中で、あえて世界観から外れた言い回しをする試みもしているので、そこが皆さまの「ああ、面白いな」につながっていたら嬉しいですね（笑）。

――後藤のボヤキ、とても楽しいです（笑）。『魔法少女マジカルデストロイヤーズ』のオタクヒーローもクセのある役どころでした。

古川　そもそも『マジカルデストロイヤーズ』という作品自体が、「どこに向かって走っていくんだろう!?」という感じなので（笑）、皆さんもその行く末を見守ってきたのだろうなと思います。オタクヒーローに関しては、彼のやりたいことはなんとなく分かるし、そのための目標・目的もなんとなく分かりますが、見ていて不安なんですよね。周りに魔法少女たちがいるから大丈夫だけれど、「彼自身は一体何ができるんだろう？」「ただの一般人だよね？」と感じてしまう部分がある。だからこそ、彼が全力で何かを叫んで、何かを届けようとするシーンは、いろいろな人の耳に響くし、「確かにそうかもね」と思わせてくれるようなところがあるのかなと。予測できない展開を繰り広げた作品ですので、まだ最終話をご覧になっていない方は、オタクヒーローの生き方を最後まで見届けていただけるとありがたいです。

――同じく4月放送スタートの『青のオーケストラ』は、放送があと1クールありますね。

古川　はい、絶賛収録中です。僕が演じる山田一郎くんは、主人公・青野一の良き理解者かつ、気軽に接することのできる友人。年相応に明るくて、年相応に相手の心配ができる、とってもいい子です。なかなか僕がやることのないキャラクターを任せていただけて（笑）、新鮮な気持ちで毎話取り組んでいます。

この作品の現場では「迷ったらとりあえず青春だ！」が合言葉でして。とあるシーンの収録の時に、「ここはどういう表現にしたらいいですかね？」と、音響監督さんたちと相談したことがあるんです。その時にも「どっちが青春っぽいか」という話をして、「山田としては、みんなが楽しんで、『ワ～！』となるほうが正解だよね」ということで、明るい方向に振ったということがありました。その時に、この山田一郎という人は、仲間内はもちろん、視聴者の皆さんのことも明るくしていけるキャラクターとして存在しているんだなとあらためて感じました。

――『地獄楽』の山田浅ェ門衛善は、その退場の早さにショックを隠せませんでした。

古川　「まさかこの人が死ぬわけはないだろう」と思ったら、そのまさかの展開で……。厳しい見た目なので、佐切に対して厳しめに接していたら、「もうちょっと父親的な目線で、しっかりと接してほしい」というディレクションがありました。やればやるほど、「見た目と違って、優しさが表に出ていていい人なんだ」と分かってきた面白いキャラクターでしたね。そういう演出だったからこそ、彼が陸郎太の手のひらでペチンと潰されるシーンは、よりショッキングに映っただろうし、回想で見えてくる面倒見のいい部分が沁みるだろうなと感じました。

振り返る楽しさを！5周年記念シングル

――音楽活動の話もお聞かせください。アーティストデビュー5周年記念シングル「"Place your bets"」が、先日発売されました。

古川　5周年記念なので、振り返る楽しさがあったほうがいいなと思いました。表題曲「"Place your bets"」は1stシングル「miserable masquerade」と濃ゆい関係性を持たせたものになっています。これを機に知ってくださった方がいたら、ぜひ1作目も聴いてほしいし、1作目から聴いてくださっている方には「こういう未来もあるか」と思っていただけると思います。古川史上、一番攻撃力の高いジャズになっているので、ぜひイヤホン&大音量というゴリゴリの状態で聴いていただけると嬉しいです。

――古川さんにとって音楽活動はどういう存在ですか？

古川　普段の声優のお仕事で、日々いろいろな作品やキャラクター、文字に触れると、「こういう表現って面白いよね」「こういう歌い方とか面白そうだな」というものが、自分の中に蓄積していくんですよね。その蓄積を生かした、還元した表現を、音楽活動で自由にやらせていただいている……そんな感覚です。自分が今まで通ってきたその経験値を、丸ごと活かせるキャンバスみたいなものですね。

――普段お仕事している中で、モチベーションはどのように維持していますか？

古川　目下模索中なので、逆に僕が聞きたいかも（笑）。お仕事の中で、「自分の得意とするもの」と、「得意じゃないけれどできるもの」があるんですよ。いいアイデアが浮かんだり、いい回転を生み出せたりする前者に比べて、後者はやっぱり悩んでしまう時間が多くなる。それが続くとパンクしてしまうので、そうなる前に一度離れたり、自分の好きなものに時間やお金をかけたりするようにしていますね。

――具体的にはどんなことを？

古川　Amazonで衝動買いとか。大きなお金は動かさず、安いものをポチポチと（笑）。

――では最後に、お仕事面やプライベート面での今後の目標や挑戦したいことを教えてください。

古川　声優のお仕事では、「どういうふうに組み立てていこうか」と、演じるのが楽しみなキャラクターたちが控えています。これからもやる気全開で取り組みたいと思っています。楽曲のお仕事に関しては、表現したいものがまだまだ自分の中にたくさんあるので、それを形にしていくことが目標です。プライベートは……最近、洗濯が間に合わなくて、明日はくパンツがないとかいう状態になりがちで（苦笑）。夜型から朝型に変えて、まともな生活サイクルに戻したいですね。夜寝ずにそのまま朝10時からの収録に行くとか「厳し～！」という感じなので（苦笑）。睡眠時間はちゃんと確保するようにします！

芝居に歌に、やる気全開で取り組みたいと思います

THE 45TH ANIME GRAND PRIX

声優部門

種﨑敦美さんは『SPY×FAMILY』アーニャ役でのかわいらしい演技に日本中が首ったけ。村瀬歩さんは役の幅にますます広がりを見せた。

受賞の言葉
ご声援いただきありがとうございます。キャラクターでなく、中の人にスポットが当たるのは不思議な感じもありますが、それだけたくさんのキャラクターによって皆さんの印象に残っていることを誇りに思います。これからも真摯にお芝居に向き合っていくので、今後とも作品の応援よろしくお願いいたします。

✦人生で初めてハマった声優さん！　村瀬さんのおかげで好きが広がった。自分では選ばなかっただろう作品に触れて、楽しみが増えた〜♪
香川県／ぽぷ（38）

✦女の子より女の子です。とっても可愛いのとイケボ、両方を出せてすごいです!!
千葉県　青汁牛乳（32）

131point
3 村瀬 歩

✦アーニャの声がよかったです。可愛い子供の声とおちゃめな声など、いろいろな面が見られて楽しいです。映画でも期待しています。
広島県／ポッコーちゃん（58）

✦『SPY×FAMILY』と『ダイの大冒険』と『ジョジョの奇妙な冒険　ストーンオーシャン』で、それぞれ全く違う子供の声を演じていて、それぞれの気持ちが伝わる演技に感動しました。
東京都　みずあおいらむね（37）

135point
2 種﨑敦美

8
72point
早見沙織

7
74point
小林千晃

6
76point
内田雄馬

✦一個一個に迫力があり、一つの言葉が全部カッコよく、台詞に聞こえてしまうカリスマ性がすごすぎます。
長野県／もりもっちゃん（27）

92point
5 宮野真守

✦多岐に渡ってたくさんのキャラを演じられていて、ご本人の人柄も温かくて、とても好感度が高い人だと思う！
兵庫県／のん（49）

105point
4 花江夏樹

11
60point
福山 潤

10
61point
岸尾だいすけ

9
65point
鬼頭明里

16
52point
宮本侑芽

15
53point
松本梨香

14
54point
林 勇

13
55point
田村ゆかり

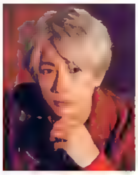
12
58point
ファイルーズあい

順位	声優名	point
21	諏訪部順一	47
22	梶 裕貴	46
23	日野 聡	45
24	水樹奈々	44
25	林原めぐみ	43
26	緑川 光	42
27	山口勝平	41
28	細谷佳正	40
29	安済知佳	39
30	井口裕香	37
31	市ノ瀬加那	36
31	浦 和希	36

20
48point
菱川花菜

19
49point
大谷育江

18
50point
松岡禎丞



17
51point
江口拓也

THE 45TH ANIME GRAND PRIX

アニメソング部門

1

161point

『SPY×FAMILY』第1クールOP

ミックスナッツ
Official髭男dism

2

148point

『機動戦士ガンダム 水星の魔女』OP

祝福
YOASOBI

✦アニメの世界観とリンクしていて、印象深い曲です。特にサビの歌詞が好きで、毎回聴いていると心に刺さって前向きになれます。 岩手県　夏みかん(22)

✦盛り上げもよし、チルなところもよし、間奏もよしと、全く欠点のないOP曲。文句なしのグランプリ。 神奈川県　longwell(37)

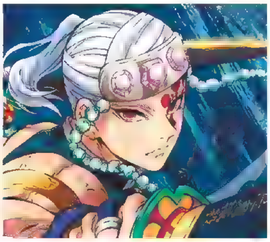
✦すべてがカンペキな曲でした。録画で観るときも、OPを飛ばさずに見ていました！ 千葉県　N(46)

✦アニメにマッチした歌詞を、テンポよく歌っていてカッコイイ！　OP映像と合わせて聴くと、ドップリと世界観に浸れます！ 香川県　α315(31)

✦曲はアップテンポでスパイのカーチェイスみたいですし、詞は"ピーナッツ"がロイド、ヨル、アーニャを比喩しているみたい。作品とリンクしていて、アニメ本編に入っていけました。 北海道　H.B(53)

✦ノリの良いクラシカルな感じが大好きで、ストーリーがわかる歌詞もコミカルで楽しいです。 愛媛県　ETSU(34)

✦この一年間アニメで聴くだけでなく、吹奏楽やピアノでも演奏した、思い入れのある曲。だから、聴くとどても楽しい気分になります!! 愛知県　銀花(14)

3


123point

『ワールドツアー上映「鬼滅の刃」上弦集結、そして刀鍛冶の里へ 遊郭編OP

残響散歌
Aimer

✦曲調、歌詞、歌声、そしてアニメーションの全てにおいて宇髄天元、遊郭編のイメージに合っていて、とてもかっこよかったです。 長野県　まるトラ(22)

✦Aimerさんの力強い歌声、そして歌詞の内容が、鬼と戦う天元さんの様子をよく表現している。 大阪府　ほやや(62)

✦おしゃれでリズムが良くてカッコいい！　ジョギングのときに聴くと、テンポがバッチリ!! 東京都　COCO(38)

4

111point

『ポケットモンスター めざせポケモンマスター』OP

めざせポケモンマスター -with my friends-
サトシ

✦『めざポケ』のOPが新曲じゃなくこの曲だったのが、サトシの成長をすごく感じられてエモいです！　『THE FIRST TAKE』も最高でした！ 兵庫県　もりこ(20)

5

105point

『チェンソーマン』OP

KICK BACK
米津玄師

✦人の欲望を如実に表していて、人間味にあふれている。 兵庫県　坂戸孝光(28)

✦キャラの解釈を的確に表現、言語化し、歌詞に落とし込んでいる。すごいを通り越してこわい。 愛知県　ボイラー(27)

6

101point

『デリシャスパーティ♡プリキュア』OP

Cheers! デリシャスパーティ♡プリキュア
Machico

7

97point

『ブルーロック』第1クールOP

カオスが極まる
UNISON SQUARE GARDEN

8

95point

『吸血鬼すぐ死ぬ2』OP

NEW DRAMA PARADISE
福山 潤

9

90point

『ひろがるスカイ！プリキュア』OP

ひろがるスカイ!プリキュア ～Hero Girls～
石井あみ

10

84point

『グリッドマン ユニバース』主題歌

uni-verse
オーイシマサヨシ

11

77point

『ONE PIECE FILM RED』主題歌

新時代
ウタ(歌唱 Ado)

12

60point

『パリピ孔明』OP

チキチキバンバン
QUEENDOM

13

56point

『とんでもスキルで異世界放浪メシ』ED

Happy-go-Journey
内田雄馬

14

48point

『ワールドツアー上映「鬼滅の刃」上弦集結、そして刀鍛冶の里へ』刀鍛冶の里編OP

絆ノ奇跡
MAN WITH A MISSION ×milet

15

46point

『デリシャスパーティ♡プリキュア』挿入歌

キズナ♡スペシャリティ
キュアプレシャス・キュアスパイシー・キュアヤムヤム・キュアフィナーレ

16

45point

『リコリス・リコイル』ED

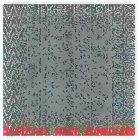
花の塔
さユり

17

44point

『映画「五等分の花嫁」』ED

五等分の花嫁～ありがとうの花～
中野家の五つ子

18


43point

『「東京リベンジャーズ」聖夜決戦編』OP

ホワイトノイズ
Official髭男dism

19

42point

『ゴールデンカムイ』OP

NEVER SAY GOODBYE feat. Mummy-D
ALI

20

41point

『ポケットモンスター めざせポケモンマスター』最終回ED

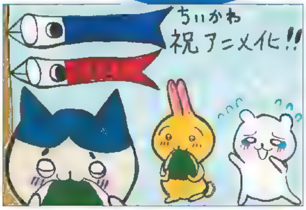
タイプ：ワイルド
松本梨香

順位	楽曲名(作品名)	point
21	明日のカタチ(『ノケモノたちの夜』OP)	40
22	1(『モブサイコ100 Ⅲ』OP)	37
23	ちゅ、多様性。(『チェンソーマン』第7話ED)	36
23	SOUVENIR(『SPY×FAMILY』第2クールOP)	36
25	しるし(『文豪ストレイドッグス』ED)	35
26	C°(『ツルネ ―つながりの一射―』OP)	34
27	シャル・ウィ・ダンス？(『シャドーハウス 2nd Season』OP)	33
28	堕天(『よふかしのうた』OP)	32

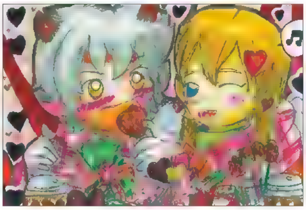
THE 45TH ANIME GRAND PRIX

あなたのひとこと大賞

2022年度のキャラクターや作品に向けた、愛のあるメッセージがたくさん届きました。物語としては完結しても、推しキャラの今後の幸せを祈らずにはいられない!?



千葉県／つなマヨ=クレープ


福島県 篠原成美(30)

アイドリッシュセブン Third BEAT!
◆八乙女楽さんへ
仲間想いで、そのために行動するカッコよさ……大好きだよ!! アイドルとしての矜持もあって、だからこそ紡にも気を使っちゃって切ないよ！ 千葉県 前川泉(36)

アキバ冥途戦争
◆店長さんへ
ゲスを貫き通し、仁義も通し、いいキャラでした。死にそうでなんとか死線をくぐり抜けやがった……。 兵庫県／ヤンガンーT(45)

劇場版 うたの☆プリンスさまっ♪ マジLOVEスターリッシュツアーズ
◆一ノ瀬トキヤさんへ
カッコよすぎます！ あなたを見るたびに呼吸（心拍数）がやばいです。でも、ありがとう！ 鹿児島県／さあや(15)

Extreme Hearts
◆葉山陽和さんへ
神奈川大会、優勝おめでとう！ 辛いこともあるかもしれないけど、君には頼りになる仲間がいることを忘れないでね！ 北海道／toshi@No.23(37)

カードファイト!! ヴァンガード will+Dress
◆廻間ミチルさんへ
人に「チョコいる?」と聞いておいて、自分で全部食べちゃうお茶目なところ、ファイトのことになると早口になっちゃうところがかわいい。幸せになってほしい。 香川県／はやた(35)

かがみの孤城
◆安西こころさんへ
学校に行けていないだけで、全てが不安で怖くなるよね。でも、こころちゃんは一人じゃない。自分を、仲間を信じて！ 岡山県／野々いちご(14)

銀河英雄伝説 Die Neue These 激突
◆ウィリバルト・ヨアヒム・フォン・メルカッツさんへ
第8次イゼルローン要塞攻防戦での采配、お見事でした。この一件で改めて、同盟の一員としてみんなに迎え入れられたのだと、シュナイダー中佐のように嬉しく思いました。 神奈川県／やゐと(29)

クールドジ男子
◆四季蒼真さんへ
蒼真くんの美的センス！ 本当に憧れです。お兄ちゃん想いなところもめちゃめちゃ好きです。私もお弁当を作ってほしい!! 宮城県／おみち(22)

グリッドマン ユニバース
◆宝多六花さんへ
クールな見た目と宮本侑芽さんの声。実は優しくて笑顔がとても可愛く、全部が魅力でいっぱいで大好き!! 和歌山県／Y(34)

映画 佐々木と宮野―卒業編―
◆宮野由美さんへ
みーちゃんのおかげで世界が広がりました（笑）。劇場版で、お母さんに先輩と付き合っていることを告白するシーンが、すごく感動しました!! 全力で2人の幸せを願っています。 愛知県／春蘭(14)

ジョジョの奇妙な冒険 ストーンオーシャン
◆エンポリオ・アルニーニョ
最終回、波紋の音。ジョナサンの意思が途絶えることなく受け継がれたのを感じた。 千葉県／アクティオン(25)

進撃の巨人 The Final Season
◆ハンジ・ゾエさんへ
退場は寂しいですが、最後のシーンは迫力があって、とてもよかった。 山梨県／とうや(53)

ちいかわ
◆ハチワレさんへ
明るくて頑張り屋さんだけど、時々周りが見えなくなるところもあるから、気を付けてね！ 上位ランカーになれるように応援しているよ!! 大分県／のんのん(17)

ツルネ ―つながりの一射―
◆鳴宮 湊さんへ
ひたむきに弓と向き合う湊が大好き！ 弦音の響きが美しく、いつも感動しています！ 東京都 ヒカちゃん(43)

であいもん
◆雪平一果さんへ
「ただいま」の独特なイントネーションが大好きでした。『であいもん』の放送時は、心のオアシスでした。 神奈川県／なりす(31)

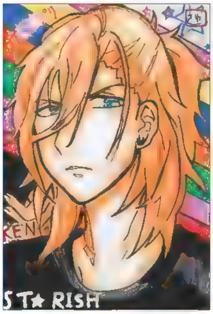
テクノロイド オーバーマインド
◆ノーベルさんへ
またいろいろな変装が見られる日を待っています!! 千葉県／クレセント(27)

『東京リベンジャーズ』聖夜決戦編
◆佐野万次郎さんへ
誰よりも仲間想いで強くて、脆くて優しくて危なっかしくて、目が離せないマイキーくんが好きです！ 神奈川県／T(34)

とんでもスキルで異世界放浪メシ
◆スイさんへ
スイちゃんのプニプニで、すさんだ心が癒されました！ ありがとうスイちゃん。 茨城県 結(46)

NieR:Automata Ver1.1a
◆9Sさんへ
「秘密です」の言い方がエッチすぎます！ どんぐりを鞄に入れているのもかわいすぎる！ 滋賀県 ぶん(22)

ノケモノたちの夜
◆ウィステリアさんへ
大悪魔・マルバスとの出会いをきっかけに、様々な人と悪魔の出会いや別れを経験してきたウィステリアに幸あれ!! 福岡県／ホワイト(33)



鹿児島県／さゆ(15)

万聖街
◆ニール・ボウマンさんへ
自分らしく歩んでください。恋と万聖街の生活を応援しています。リリィに告白できるといいな。後悔しないでください。 福島県／N・S(30)

ブルーロック
◆吉良涼介さんへ
間違っているときは、間違っていると言えるところがカッコよかった。応援しているよ〜！ 東京都／アスカケ(24)

僕のヒーローアカデミア
◆緑谷出久さんへ
いつも一生懸命で勇気づけられています。ただ、頑張りすぎるので心配。少し休んでもらいたくなります。 兵庫県／ひめちゃんや(37)

ぼっち・ざ・ろっく！
◆後藤ひとりさんへ
ひとりちゃんの何事にも真っすぐに立ち向かうギターへの熱い想いに惹かれました。 神奈川県／黒蝶姫(28)

魔入りました！入間くん
◆鈴木入間さんへ
優しくて人を優先できる入間くんは大好きだけど、自分のことも大切にしてね!! 優しくてかわいくてカッコいい入間くんが大好き!! 山形県／O(13)

モブサイコ100 Ⅲ
◆霊幻新隆さんへ
師匠のずる賢さや強さはマジですごいです!! だけど、困ったときには、モブや芹沢を頼ってください!! あと自給を上げてください。300円は安すぎます。 神奈川県／たまちゃん(11)

弱虫ペダルLIMIT BREAK
◆鳴子章吉さんへ
誰よりも全力で、本気でチームのために最後まで出し切る走りをしてくれる鳴子くん。来年こそはゴールゲートを見て、願わくばくぐってほしい！ ガンバレ鳴子くん!! 大阪府／ラタトゥイユ(15)

ラブライブ！虹ヶ咲学園スクールアイドル同好会
◆中須かすみさんへ
小動物のようなキュートさが魅力的。おだてられるとすぐに乗ってしまうが、一方的で同好会をとても大切にしていることが伝わってくる。 熊本県／ブルーワゴン(30)

『リコリス・リコイル』
説明不要の面白さでした。千束とたきなのコンビが尊すぎました。そしてクルミもいい味を出していて結構好きでした。新作も制作決定しているので、楽しみです。 京都府／3104(28)

『ワッチャプリマジ！』
まつりとみゃむの物語。プリマジスタそれぞれのマジ、まさかのマナマナ人間態など、たくさんのワチャワチャを届けてくれた作品。今までもこれからも大好き!! 2期待っているよー!! 宮城県／りあん(15)

『デュラララ!!』シリーズ
◆平和島静雄さんへ
ずっと好き!!!! ボタク(28)

埼玉県／だいさく(44)

©吾峠呼世晴／集英社・アニプレックス・ufotable　©盆ノ木至（秋田書店）／製作委員会2すぐ死ぬ　©遠藤達哉／集英社・SPY×FAMILY製作委員会　©ABC-A・東映アニメーション　©創通・サンライズ・MBS　©金城宗幸・ノ村優介・講談社／「ブルーロック」製作委員会
©Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku ©Pokémon　©BNOI／アイナナ製作委員会　©円谷プロ ©2023 TRIGGER・雨宮哲／「劇場版グリッドマンユニバース」製作委員会　©和久井健・講談社／アニメ「東京リベンジャーズ」製作委員会　©青山剛昌／小学館・読売テレビ・TMS 1996　©Spider Lily／アニプレックス・ABCアニメーション・BS11　©荒木飛呂彦&LUCKY LAND COMMUNICATIONS／集英社・ジョジョの奇妙な冒険THE ANIMATION PROJECT　©はまじあき／芳文社・アニプレックス　©2022「すずめの戸締まり」製作委員会　©野田サトル／集英社・ゴールデンカムイ製作委員会　©高橋留美子・小学館　アニメ「うる星やつら」製作委員会　©渡辺航（週刊少年チャンピオン）弱虫ペダル05製作委員会　©諫山創・講談社／「進撃の巨人 The Final Season」製作委員会　©朝霧カフカ・春河35／KADOKAWA／文豪ストレイドッグス製作委員会　©藤本タツキ／集英社・MAPPA　©赤坂アカ／集英社・かぐや様は告らせたい製作委員会　©川上泰樹・伏瀬・講談社　転スラ製作委員会　©那多ここね／SQUARE ENIX・「クールドジ男子」製作委員会

THE 45 TH ANIME GRAND PRIX

第45回
アニメ
グランプリ
記念企画

あなたの歴代No.1アニメ作品

への熱い想いを紹介します！

5年ぶりに実施された特別企画・歴代作品部門。他の部門とは違い、年代を問わずに好きな作品を一つ書いてほしいと募ったところ、膨大な数の作品名が寄せられた。

自由記述式だったためにシリーズの区別がつかないものも多く、詳細な投票カウントは見送ったが、シリーズ全体を一つとして数えた場合、以下の結果となった。

1位『鬼滅の刃』シリーズ
2位『ポケットモンスター』シリーズ
3位『プリキュア』シリーズ

1位はグランプリ作品部門も受賞し、今まさに波に乗っている納得のタイトル。2位、3位は長寿シリーズの強みもありつつ、今なお進化を遂げている鉄板作品だ。

もちろん、これら以外にもたくさんの作品が挙げられた。その代表的なものをコメントと共に紹介する。

✦キャプテン翼
昭和のアニメの中でも大好き。『パーマン』は友達感覚で今でも憧れているけど、『キャプテン翼』は、初恋♥
静岡県／組子了(50)

✦銀河へキックオフ!!
頑張っている子供たちの姿が好きです!! できないことでも、練習や仲間と一緒に頑張っているのを観ると、自分も頑張れる気がします!!
福島県／みにゃん(34)

✦銀魂
第1話から観ていましたが、キャラクター・設定・ギャグ・シリアス・戦闘シーン・名言のどれをとっても素晴らしいと思います！
茨城県／スレッタ(36)

✦ゲゲゲの鬼太郎第4期
千葉繁さんのアドリブが面白く、ねずみ男のメイン回は感動。穴ぐら入道のようなバッドエンドもあって、現実味がある。
兵庫県　坂戸孝允(28)

✦恋と呼ぶには気持ち悪い
タイトルを見たときは「？」と思ったが、内容はとても一途な恋愛が描かれていて、爽やかだった。恋って素敵だと思える、好きな作品です。
福井県／H2☆(35)

✦金色のガッシュベル!!
1話から泣ける。魔物と人間が本を通じて、絆を深めるところが好きです。
岡山県／ジョウ(24)

✦PSYCHO-PASS サイコパス
難解な台詞の多い作品ですが、正義とは、法とは、を真剣に考えさせてくれる作品です。それに何より宜野座さんに出会うことができた、大事な作品です。
神奈川県／小鈴(33)

✦シティーハンター
冴羽獠と槇村香の名コンビが最高で、笑いあり、獠のアクションシーンにスカッとして気持ちいい。テーマソングも大好きです。
埼玉県／苺シロップ(37)

✦ジャングル大帝
子供のころ、カラーテレビが始まったときのアニメーション第1号。手塚先生のファンになりました。
愛知県／マーサ(64)

✦ジュエルペット てぃんくる☆
あかりちゃんが想いを寄せている男の子・祐馬くんから告白の返事をされた話で、その前に言われた言葉に感激しすぎて、肝心なところを聞いていなかったあかりちゃんが、すごく面白かったです。その時のあかりちゃんがメチャメチャかわいくて、それがきっかけでこの作品とあかりちゃんが大好きになりました。
滋賀県／M(42)

✦少女革命ウテナ
観たことのない斬新な表現に子供のころは夢中でしたが、今改めて観ると描かれているテーマの深さに気づいて驚きます。不朽の名作です！
東京都／まーご(34)

✦少女☆歌劇 レヴュースタァライト
初めて1話を観たときの衝撃とワクワク感が忘れられません。きらめきあふれるレヴューシーンは、何度も繰り返し観たくなります。
福岡県／ぶっとび(30)

✦涼宮ハルヒの憂鬱
話題になったOPとEDも素晴らしいが、みくるちゃんの誰にでも優しく接する姿に元気づけられます。
青森県／キタコレ(36)

✦アイドルマスター SideM
人生がしんどいときに観ると、もう少し頑張ろうと思えるところがいい。命を救ってくれる作品。
愛知県／ボイラー(27)

✦AKIRA
私の不動の殿堂入り作品。中学時代リアタイで出会った衝撃！　作画、声優、音楽が私の血肉に！
兵庫県　すずらむ子(49)

✦暗殺教室
学生のころに観て衝撃を受けた作品です。今観ても大切なことをたくさん教えてくれる、大好きでかけがえのない作品。ギャグとシリアスの絶妙な配分に、いつも泣いてしまいます。
愛知県／あお(25)

✦犬夜叉
桔梗が弓を射る姿を観て、この春から弓道部に入るきっかけとなった作品です。キャラクターそれぞれに個性があって、本当に大好きです。
埼玉県／鋼牙(16)

✦インセクトランド
とてもポップで虫のキャラがかわいく、絵もいいしテーマもいいです。今は休止していますが、放送再開を待っています。
福島県／N.S(30)

✦ウマ娘 プリティーダービー
競馬レースの雰囲気を味わうことができるし、個性的なキャラクターの声を聴いていると、すごく楽しい気分になるから。
鹿児島県／H(20)

✦SK∞ エスケーエイト
何回観ても楽しくて面白い。キャラたちのスケートシーンが、本当にカッコいい。円盤の特典が毎回楽しみでした。新しいOVAや2期が楽しみです。
東京都／洗浄力(42)

✦王様ランキング
多分、50年生きていて一番号泣した作品。
大阪府／T(50)

✦おおきく振りかぶって
アニメを好きになったきっかけのような作品。これからもこの高校球児たちの成長を見守っていきたいです。
埼玉県　高菜(37)

✦家庭教師ヒットマンREBORN!
どんどん強くなる仲間と一緒に成長する姿が好き。カッコいいし、続きもアニメ化してほしい。
長野県　マシャ(31)

✦風の谷のナウシカ
映画館で何回も観たのにもっと観たくて、初めてアニメ映画のビデオを買い、家で何回も観た、大好きな作品!!
広島県　ポッんーちゃん(58)

✦カードキャプターさくら
さくらのいろいろなコスチュームがかわいくて良かった。
和歌山県／はるか(44)

✦怪盗ジョーカー
毎話毎話、あっと驚くような展開があって、かつ頭が良くなっていく作品。「ミラクルメイカー」という言葉が本当に合っていて、いつも前向きでプライドの高いジョーカーの生き方も好きです。
大阪府／ラタトゥイユ(15)

✦機動戦士ガンダムシリーズ
アムロやシャアが出てきたり、三つ巴の戦いがあるところが好き。
石川県／helot(54)

YOUR BEST TITLE in ANIMAGE COVERS!!

風の谷のナウシカ
1984年4月号

機動戦士ガンダム
1979年9月号

AKIRA
1988年8月号

ルパン三世 カリオストロの城
1985年6月号

魔法騎士レイアース
1995年5月号

美少女戦士セーラームーンR
1993年12月号

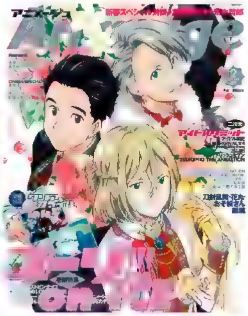
カードキャプターさくら
1998年7月号

少女革命ウテナ
1997年11月号

犬夜叉
2003年2月号

名探偵コナン
2001年5月号

銀魂 THE FINAL
2021年2月号



ユーリ!!! on ICE
2017年2月号

スタッフのみなさま。忘れられるはずがないでしょう。今でも傑作だと思っています。
千葉県／前川泉(36)

✦美少女戦士セーラームーンシリーズ
女子の憧れがいっぱい詰まっている作品だと思います。今でも大好きです！
東京都／くま＆ピーコ(41)

✦ふたりはプリキュア
今でも続くシリーズの記念すべき1作目。プリキュアから絶対にあきらめない心とたくさんのことを学びました。まさに人生に不可欠な教科書!!
石川県／あおちゃん(31)

✦プリパラ
私が本格的にアニオタになり、アニメージュを買うきっかけをくれた、思い出深い作品です！
千葉県／minato(22)

✦ポケットモンスター
たくさんの勇気と希望をもらった作品でした。歴史あるアニメとともに成長させてもらえて、嬉しいです。
神奈川県／T(34)

✦マギ
キャラクター、出演している声優さん、曲、台詞など、すべて大好きな作品。キャラクターが抱える過去や心情にも共感してしまいます。完結までアニメで放送していないので、いつか放送してほしいです。
岩手／夏みかん(22)

✦魔神英雄伝ワタル
シリアスとギャグのミックスが絶妙。ワタルと虎王の友情は永遠に色あせない。
神奈川県　潮原Lei(57)

✦魔法騎士レイアース
「なかよし」という雑誌ではまって、「アニメ化!!」を二度見してしまった作品。今でも大好きです!!
宮城県／イワトビペペ(37)

✦魔法少女まどか☆マギカ
『まどマギ』はマジで神アニメです!!　展開もわくわくして、予想ができません。最終話のまどかとほむらのシーンは、思わず泣きそうになりました。
神奈川県／たまちゃん(11)

✦耳をすませば
清々しい空気感に、満ち溢れている。そして近藤喜文監督の各キャラクターへの、温かいまなざしが大好きです。
千葉県／A(39)

✦名探偵コナン
20年前後一貫して応援している作品です。毎年、劇場版の公開前後にここまで盛り上がる作品は他に知りません。劇場版での大記録達成と2024年の連載30周年楽しみにしています！
宮城県　green(37)

✦勇者王ガオガイガー
今のオタクとしての自分を形作った作品です。キャッチーな部分が語られがちですが、丁寧な積み重ねのドラマももっと知られてほしい。
愛知県／壱伏什(39)

✦勇者ライディーン
ライディーンのフォルムがカッコいい。ゴッドバードにトランスフォームするのもカッコいい。ロボキャラの中で一番好きです。
北海道／H.B(53)

✦ユーリ!!! on ICE
目標にひた向きに頑張る勇利の想い、それぞれの取り組み、前進する姿に感動した。新作をいつまでも待ち続けます。
静岡県／わたもこ(32)

✦ルパン三世 カリオストロの城
心に残る素晴らしい作品。少し切ない感じの終わりが忘れられない。涙が止まらないです。
兵庫県／みんみん(53)

✦すみっコぐらし とびだす絵本とひみつのコ
映画で初めて観て、本当に、とにかく泣けて、とにかくいい話です。ひよこ？とぺんぎん？の想いがとにかく、何度観ても泣ける!!
愛知県／いちごミルク(13)

✦SLAM DUNK
改めて観てもすごく熱い話が多くて、感動します。最新映画も大ヒットしているのも分かります。
静岡県／S(36)

✦宇宙よりも遠い場所
ただの青春アニメではない！　本当に最終話は涙なしには観られませんでした。夢を追い続けたくなる、何度観ても心に響くアニメ作品です。
東京都／かっちゃん(30)

✦千と千尋の神隠し
宮崎駿さんが作ったスタジオジブリ作品の今でも好きなアニメ映画です。助けてくれたハクのために、一生懸命頑張る千（千尋）を観て、現実で頑張る気持ちにさせてくれます。
千葉県／絵描き冒険者KATOSAN

✦TIGER & BUNNY
2011年放送当時に出会い、学生時代・就職・仕事・私生活すべてを支えてくれました。
栃木県　N(31)

✦デジモンアドベンチャー
好きなところを挙げたらキリがないくらい大好き。自分がアニメを好きになったきっかけ。この作品から「パートナーとの絆」を描く作品が大好きになりました。
静岡県／くろね

✦東京マグニチュード8.0
このアニメのような大きな地震の経験がないので、実際にきたら自分はどうするのか、どうなるのか、どうすればいいのかと、いろいろ勉強になりました。
愛知県／S(15)

✦凪のあすから
とにかく海の描写がキレイです。汐鹿生と鷲大師の人間関係にキュンキュンしたり、ムズムズしたり、切なくなったりと、全部が大好きです。
新潟県／ゆゆこ(29)

✦夏目友人帳
家族全員がアニメと原作コミックスのファンで、観光で人吉に行くぐらい大好きです!!　まだまだシリーズが続いてほしい!!
福岡県／ホワイト(33)

✦NARUTO -ナルト-
忍者の世界というコンセプトが、日本で出ている漫画として素晴らしい。また、とても勉強になることがある。
神奈川県／S(23)

✦ハイキュー!!
何度も何度も観て、日向と影山の関係や日向がどんどん成長していく姿、チームとして上を目指す姿に感動する。涙なしでは観られない大好きな作品です。
東京都　ヒカちゃん(43)

✦バトルスピリッツ ブレイヴ
これまでTVアニメにあまり興味を持てなかった私が、とてもハマったアニメ。ハードなSF政治劇で映画的な演出や脚本が最高のカードアニメでした。
鳥取県／I(31)

✦BANANA FISH
長年愛されている理由がわかる作品です。アニメ・漫画・舞台など豊富なので、ぜひ皆さんに観ていただきたい。
東京都　マツリ(18)

✦氷菓
決して派手なアニメーションではないのですが、日常のリアルな描写、人間同士の感情の変化、美しい背景。なによりそれを作り上げた京都アニメーションの

岩﨑大昇

今月号も、なすたいの二人が登場！　昨年4月から今年3月の間に放送・上映・公開された作品の中から、一人のファンとして自分だけのMyアニメグランプリを選出してもらった。

王道バトル作品から異世界転生、ラブコメやミステリーなど、幅広いジャンルのアニメを嗜む二人。一緒に作品を観たり、オススメを紹介し合ったりすることもあるというが、選んだ作品には各々の個性が表れている。アニメファン歴の長い岩崎さんは、声優の芝居にもしっかりと着目して作品をチョイス。一方、那須さんはアイドルという職業柄もあってか、物語と音楽が密接にリンクしたアニメを多くピックアップしていた。それぞれのアニメ愛が垣間見える選出理由にも要注目！

ほかにも、二人が互いにオススメする作品や楽しみにしている夏アニメなど、たくさんの質問に回答してもらった。「もし美 少年がアニメ化されるとしたら、どんな作品になると思う?」という問いには、日ごろのアニメ鑑賞で鍛えた妄想力……もとい、企画力が爆発!?　夏の暑さにも負けないほどの熱がこもった、アニメ好きアイドルの二人による濃密アニメトークをご堪能あれ！

美 少年 SPECIALトーク＆グラビア

なすたいの推し語り!! PART2

My✦アニメグランプリ

「大好きなアニメについてもっと語りたい！」と、
先月号に続いて美 少年の岩崎大昇さん＆那須雄登さんが
アニメグランプリにも参戦！
直近一年間で二人が愛した作品＆キャラは!?

いわさき・たいしょう　2002年8月23日生まれ／神奈川県出身／ジャニーズ事務所所属／YouTube「ジャニーズJr.チャンネル」絶賛配信中　好きな男性キャラは『異世界おじさん』のおじさん

なす・ゆうと　2002年1月16日生まれ／東京都出身／ジャニーズ事務所所属／YouTube「ジャニーズJr.チャンネル」絶賛配信中／好きな女性キャラは『からかい上手の高木さん』の高木さん

那須雄登

なすたいが選ぶアニメグランプリ

最近のトレンドは「ゆるさ」と「音楽」？

――昨年4月から今年3月にご覧になったアニメの中で、特にハマった作品は？

那須　第1位は『サマータイムレンダ』です。もうめちゃくちゃ面白かった！　最初はゆるい雰囲気の作品かと思っていたのですが、まったくそんなことはなかったです（笑）。ストーリーの構成が素晴らしくて。いろいろ賞賛したいポイントがあるのですが、それをしゃべると全部ネタバレになってしまうのがもどかしい。一回観た人と、感想を語り合いたいです。

岩﨑　僕の第1位は『ジョジョの奇妙な冒険 ストーンオーシャン』です。プッチ神父役の関（智一）さんのお芝居が圧倒的すぎました。（エンポリオ・アルニーニョ役の）種﨑敦美さんの熱量もすさまじくて、最後のプッチとエンポリオの戦いは言葉にならないほど感動しました。そして、第2位は『異世界おじさん』かな。これも『ストーンオーシャン』と並ぶくらい大好きです。（おじさん役の）子安武人さんはやっぱり最高だなって思ったし、お芝居が面白すぎ！　オープニング映像のおじさんの笑顔もすごく素敵でした。

那須　お～。そんなに言われると気になるね。僕の第2位は『BLUE GIANT』。原作の予備知識なしで観に行ったんですが、めっちゃ感動しました。アニメでジャズという音楽をしっかり魅力的に表現していて、「すげ～」って圧倒されて。ラストのライブは心が震えました。

岩﨑　さっき那須が挙げた『サマータイムレンダ』を、僕は第3位に入れます。原作も読んでいたのですが、アニメーションとしてのレベルが高すぎて。見応えがありました！

那須　僕の第3位は『ONE PIECE FILM RED』かな。シャンクスがカッコよかったし、やっぱりAdoさん……というかウタの歌が今も耳に残ってます！

――続いて、男性キャラクター部門をお願いします。

岩﨑　第1位は『異世界おじさん』のおじさんです。本っ当に面白かった。僕もたかふみと同じ目線で突っ込みながら観ていました。あんなにお決まりの展開を全部回避するキャラクター、ほかにいないですよ（笑）。

那須　僕は映画『BLUE GIANT』の宮本大が第1位。ジャズに対する熱い想いと、パワーがすごくて、リスペクトしかなかった。

岩﨑　わかる。情熱的な人って魅力的だよね。で、僕の第2位は『ようこそ実力主義の教室へ 2nd Season』の綾小路清隆かな。まず千葉翔也さんの声が好きだし、2nd Seasonで描かれた龍園翔を凹ますエピソードも好き。ハードな描写もあったけど、そこも含めて面白かったです。

那須　第2位は『Dr.STONE』の石神千空にします。第1期で描かれたお父さんとのエピソードに感動して、それ以来大好きなキャラクターで。クールで頭がよくて頼りがいがあるし、一方で熱い気持ちも持っているところがカッコいい。

岩﨑　第3位は『ジョジョの奇妙な冒険 ストーンオーシャン』のエンリコ・プッチですね。関さんのあの熱演が素晴らしすぎました。若き日のプッチも関さんが演じているんですが、現在のプッチと印象が全然違っていて。その演じ分けも面白かったです。

那須　僕の第3位は『からかい上手の高木さん』の西片！　拾った猫がいなくなって高木さんが取り乱していた時に、彼女の不安を拭ってあげようとフォローする姿が魅力的で。いつもからかわれて「高木さんめ～」って地団駄を踏んでいる姿から、ちょっと成長を感じました。

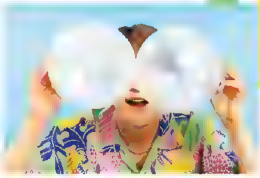
――では、女性キャラクター部門はいかがですか？

那須　今の流れで、第1位は『からかい上手の高木さん』の高木さんですね。みんな大好き、高木さん。（美少年の佐藤）龍我も好きなんですよ。からかう中に本音を織り交ぜて、「好き」って気持ちを伝えているのに、西片はそれに気づかない。あの感じがたまらないです。

岩﨑　西片はいつもからかわれていると思っているんだけど、実際はそうじゃない。その食い違いが、もどかしくもあり素敵なんだよね。僕も高木さんは大好きだけど……。第1位は『ジョジョの奇妙な冒険 ストーンオーシャン』の空条徐倫にします。高木さんは第2位で。徐倫はもうカッコよすぎますよね。メビウスの輪が出た瞬間、思わず拍手しました。ジョースター家の人はみんな、意志が強くて、どんな状況下でも戦い続ける姿が最高！

那須　第2位は『ぼっち・ざ・ろっく！』のぼっちちゃん（後藤ひとり）かな。最初はヘタレだけど、ラストにかけて成長していって。でも、大胆に成長しない感じがリアルでいいなって思いました。

岩﨑　そういえば、『リコリス・リコイル』を忘れちゃダメですよね。第3位は錦木千束にしたいと思います。千束は僕の好きな女の子キャラク



大好きなキャラになりきってハイ、ポーズ♪

「好きなキャラのポージングをしてください」という編集部からの無茶ぶりに対して、岩﨑さんは『ジョジョの奇妙な冒険 戦闘潮流』のジョセフ・ジョースターのポーズでキメ！　一方、那須さんは『名探偵コナン』や『まじっく快斗1412』でおなじみの怪盗キッドをセレクト。二人ともキャラクターの画像を見ながら、足の角度や表情にもこだわってカッコよくポーズを決めてくれました♪　仕上がった写真を見て「これは奇跡のコラボだね」と笑顔を見せる那須さん。岩﨑さんは、まだ『ジョジョ』を観たことがないという那須さんに対して「波紋の呼吸でコーラの王冠を飛ばすんだよ」とジョセフの魅力をレクチャーしていました♪

ターの条件が全部入っているんですよ。強くて、聡くて、なおかつ快活という。好きにならないわけがない！（笑）

那須　そうだね（笑）。僕の第3位は『ONE PIECE FILM RED』のウタですね。みんなをかき回したけど、結局はただシャンクスのことが好きな、一途な女の子だったなと。だからこそ、最後は切なかったですね。解釈は観客に任せる描き方でしたけど……。

岩﨑　でも俺は、きっといつか本編に合流するんじゃないかと思ってる。

那須　そうなったらいいよね！

――続いて、声優部門は？

那須　池田秀一さんです。（『ONE PIECE FILM RED』の）シャンクス、シブかったもんな。あんな素敵なお声、嫌いな人はいないでしょ!?　先日、『名探偵コナン 黒鉄の魚影』を観てきたんですが、そちらも（同じく池田さんが演じる）赤井（秀一）の存在感が心地よかったです。

岩﨑　僕は子安武人さん。毎回どんな芝居をするのか楽しみなんです。だって、『異世界おじさん』のおじさんと『ジョジョ』のDIOが同じ人だなんて思えない！（笑）　声を大きく変えているわけではないのに、芝居でそれだけの幅を表現できるのって、本当に尊敬します。

那須　第2位は花江夏樹さんです。『サマータイムレンダ』では関西弁も見事に演じられていたのですが、雑誌のインタビューを読んだら「クセづくまで大変だった」とおっしゃっていて。そういう陰の努力をちゃんとやっている。本当にすごいなと思いました。

岩﨑　第2位は種﨑敦美さん。『SPY×FAMILY』のアーニャといい、『ジョジョの奇妙な冒険 ストーンオーシャン』のエンポリオ・アルニーニョといい、気になる作品はぜんぶ種﨑さんの名前がありました。特にアーニャは、いろいろな世代の人に愛されていて、モノマネしている人をよく見かけます。原作の設定ももちろん秀逸なのですが、種﨑さんの声によって魂が吹き込まれている感じがして、とても魅力的なアーニャでした。

那須　第3位は役者さんですけど、山田裕貴さんにします。『BLUE GIANT』が印象に残っているので。ジャズに対するまっすぐな熱い想いと不器用さが共存するあの感じ。今でも脳内で、名シーンがリピート上映されています。

岩﨑　僕も同じく俳優さんで、神木隆之介さんが第3位。『すずめの戸締まり』の芹澤朋也くんが躍動感があって、とても魅力的でした。『すずめの戸締まり』は地震の描写もあるので評価が割れるのもわかるし、推薦にあたって迷う気持ちもありますが、ストーリー全体を振り返ると、素敵な物語だったと思います。

――それでは最後に、アニソン部門をお願いします！

岩﨑　第1位は『リコリス・リコイル』の「花の塔」。めっちゃ聴いたもん。実際は音がないのに脳内でメロディが流れて、足でリズムを刻んだりして。本当に神曲といっても過言ではないですね。

那須　俺は『ONE PIECE FILM RED』の「新時代」が第1位。買い物に行っても、街を歩いていても、ラジオをつけても流れてた。

岩﨑　あー、確かに！　そうだね。耳に入ってきた回数だと「新時代」もめっちゃ多いかも。あと、『ぼっち・ざ・ろっく！』の結束バンドの曲はヘビロテしたな。「星座になれたら」って、めっちゃいいよね？

那須　わかる！　俺、それを第2位にしようかな。結束バンドはいい曲が多いんだよ。「青春コンプレックス」もすごく好き。

岩﨑　ギターの音が最高だよね。でも、第2位には『BLUE GIANT』の「FIRST NOTE」を入れたい。あれを聴いた時、あまりに感動しすぎて泣きそうになった。

那須　第3位は悩ましいけど……『SPY×FAMILY』の「ミックスナッツ」にします。あの曲調が変化するガチャガチャ感が楽しい！

岩﨑　『SPY×FAMILY』の曲だと「喜劇」もよかったよね。僕はこれを第3位にします。映像も含めて、すごく好きです。

――昨年度一年間のアニメを振り返った総括をお聞かせください。

岩﨑　異世界で戦うのではなく、ゆるくスローライフを過ごすストーリーの作品が人気だったのが傾向な気がします。『異世界のんびり農業』『とんでもスキルで異世界放浪メシ』『異世界薬局』とか。『異世界おじさん』もゆるかったですし。もしかして、みんな疲れているのかな？（笑）

那須　あと、音楽へのこだわりが強い作品もたくさんあった気がする。『ぼっち・ざ・ろっく！』『BLUE GIANT』『ONE PIECE FILM RED』もそうだし、『チェンソーマン』は毎回ED曲が違っていたし。音楽とアニメの相性のよさを改めて感じました。

岩﨑　新しく始まった作品で続きが楽しみなアニメも多かったよね。『チェンソーマン』とか『リコリコ』とか。きっとこれからもいろいろな人が観て、世代を超えて名作になっていくんだろうなと思う作品に出会えて、幸せでした。

大昇の My アニメ グランプリ

怖い役も面白い役も演じ分けられる子安さんはすごい！

女性キャラクター部門

第１位
『ジョジョの奇妙な冒険 ストーンオーシャン』
空条徐倫

第２位
劇場版『からかい上手の高木さん』
高木さん

第３位
『リコリス・リコイル』
錦木千束

男性キャラクター部門

第１位
『異世界おじさん』
おじさん

第２位
『ようこそ実力至上主義の教室へ 2nd Season』
綾小路清隆

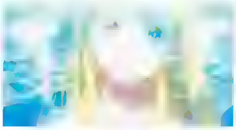
第３位
『ジョジョの奇妙な冒険 ストーンオーシャン』
エンリコ・プッチ

グランプリ作品部門

第１位
『ジョジョの奇妙な冒険 ストーンオーシャン』

第２位
『異世界おじさん』

第３位
『サマータイムレンダ』



声優部門

第１位
子安武人

第２位
種﨑敦美

第３位
神木隆之介

アニメソング部門

第１位
『リコリス・リコイル』
「花の塔」

第２位
映画『BLUE GIANT』
「FIRST NOTE」

第３位
『SPY×FAMILY』
「喜劇」

雄登の My アニメ グランプリ

『BLUE GIANT』は絵も音楽もキャストもすべてが最高でした

女性キャラクター部門

第１位
劇場版『からかい上手の高木さん』
高木さん

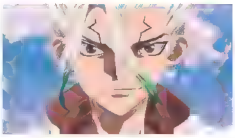
第２位
『ぼっち・ざ・ろっく！』
後藤ひとり

第３位
『ONE PIECE FILM RED』
ウタ

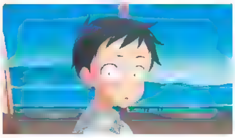
男性キャラクター部門

第１位
映画『BLUE GIANT』
宮本 大

第２位
『Dr.STONE 龍水』
石神千空



第３位
『からかい上手の高木さん』
西片



グランプリ作品部門

第１位
『サマータイムレンダ』

第２位
映画『BLUE GIANT』

第３位
『ONE PIECE FILM RED』

声優部門

第１位
池田秀一

第２位
花江夏樹

第３位
山田裕貴

アニメソング部門

第１位
『ONE PIECE FILM RED』
「新時代」

第２位
『ぼっち・ざ・ろっく！』
「星座になれたら」

第３位
『SPY×FAMILY』
「ミックスナッツ」

©LUCKY LAND COMMUNICATIONS/集英社・ジョジョの奇妙な冒険SO製作委員会 ©殆ど死んでいる・KADOKAWA刊／異世界おじさん製作委員会 ©SEGA ©田中靖規 集英社・サマータイムレンダ製作委員会 ©衣笠彰梧・KADOKAWA刊／ようこそ実力至上主義の教室へ2製作委員会 ©2022 山本崇一朗・小学館／劇場版からかい上手の高木さん製作委員会 ©Spider Lily／アニプレックス・ABCアニメーション・BS11 ©2023 映画「BLUE GIANT」製作委員会 ©2013 石塚真一／小学館 ©尾田栄一郎／2022「ワンピース」製作委員会 ©米スタジオ・Boichi 集英社・Dr.STONE製作委員会 ©はまじあき 芳文社・アニプレックス

止まらないアニメトーク

美 少年＆HiHi Jetsを アニメ化するなら!?

――お二人はよく一緒にアニメをご覧になるのでしょうか?

岩﨑 そうですね。『【推しの子】』は新幹線で一緒に観たし、映画も一緒に観に行ったりもしています。

那須 『ONE PIECE FILM RED』は一緒に観に行ったよね。

岩﨑 そうそう。あれ、『五等分の花嫁』の映画は一緒に観たんだっけ?

那須 観てないよ（笑）。俺は龍我と作間（HiHi Jetsの作間龍斗さん）と行ったもん。大昇はゆうぴー（HiHi Jetsの高橋優斗さん）と行ったんじゃなかった?

岩﨑 そうだった（笑）。でも、一緒に行けないこともあるけど、よくオススメの作品を教え合ったりはしているよね。『リコリコ』は那須に教えてもらったし。「面白いスパイアニメが始まった」って言うから、最初『スパイ教室』の話をしているのかなと思って。「あれね！ 声優陣豪華だよね」なんて話していたけど、だんだん話が嚙み合わなくなっていって。なんだか変だと思ったら、『リコリコ』の話だった（笑）。

那須 あったね、そんなこと（笑）。『スパイ教室』ももちろん魅力的な作品なんだけど、会話がお互いに空回ってて、すれ違いコントみたいになってたね。それと、俺は大昇から『不滅のあなたへ』を勧められたよね。

岩﨑 そうそう。周りに観ている人が少なかったから、「あんな名作を観ないなんてもったいないよ！」と俺の熱量をとにかくぶつけまくったんです。「とりあえず第8話まで観て！」って。

那須 で、実際に観て、超感動しました！ グーグーが押しつぶされてしまうシーンは切なかったなぁ。

――ちなみに、今お互いにオススメしたいアニメ作品はありますか?

那須 『僕のヒーローアカデミア』ですね。これだけいろいろアニメを観ているのに、なぜか『ヒロアカ』は観ていないんですよ、この人。

岩﨑 なんとなく後回しにしていたら、観るタイミングを失ってしまって。でも、いろんな人に勧められるから絶対に面白いんだよね。

那須 めちゃくちゃ面白いよ。観ようよ……。

岩﨑 よし、観るか！（笑） 僕から勧めたいのはやっぱり『ジョジョ』ですね。『ジョジョ』って画風に目が行きがちだけど、バトル系が好きなら間違いなくハマると思う。あとは『〈物語〉』シリーズも、周りで観ている人があまりいないから観てほしい！

那須 どっちも挑戦したいと思いつつ、まだ観てなかったんだよね。でも、『ジョジョ』から観ていくよ！

――もし美 少年がアニメ化されるとしたら、どんな作品になると思いますか?

岩﨑 『美少年探偵団』、やるしかないでしょ！

那須 既にある作品じゃん！（笑） でも、『美少年探偵団』はめちゃくちゃ面白いよね。絵もすごく綺麗だし。

岩﨑 さすがシャフトだよね。原作は『〈物語〉』シリーズの西尾維新さんなんだよ。メインキャラクターが6人というのも僕らにピッタリ！

那須 一人ヒロインだけど（笑）。『美少年探偵団』から離れて考えるとしたら……6人がそれぞれの個性を活かして活躍するような作品がいいよね。学園ものとか?

岩﨑 ラブコメ系はどうかな? 『六等分の花婿』とか。

那須 あはは（笑）。それいいね。あと、異世界もののもいいよね。

岩﨑 いいね！ それぞれに特殊能力があったりしたらカッコよさそう。俺、『Fate』シリーズの衛宮切嗣が使う「固有時制御・二重加速」みたいな能力を使いたいな。

那須 僕は『呪術廻戦』の五条悟の「無下限呪術」みたいな力を使えるキャラクターがいいです（笑）。

岩﨑 それなら一人一能力で戦い合う、バトルロワイヤル系の作品が面白そうじゃない?

那須 それ、めちゃくちゃ楽しそうじゃん！ 「天下一美 少年武道会」みたいな。

――ほかのメンバーはどんなキャラクターですか?

那須 藤井（直樹）くんはラスボスかな……。いや、やっぱり裏切り者役にしよう！

岩﨑 バトルロワイヤルにおける裏切り者って何!?

那須 最初は「一緒に高め合おう」と言ってたけど、実は主催者側だった……みたいなポジション！ 藤井くんに合いそうじゃない?

岩﨑 ちょっとわかる（笑）。浮所（飛貴）はパワー系だよね。超人ハルクみたいな感じで、筋肉がでかくなって戦うキャラクター。

那須 わかるわー。龍我は絶対に脚技使いでしょ。

岩﨑 そして火拳使い。脚から火が出て、蹴りで戦うの。

那須 （『ワンピース』の）サンジとエースを混ぜたようなキャラクターだな（笑）。金指（一世）はボクシング系かな。ゲーム『大乱闘スマッシュブラザーズ』のリトル・マックみたいな。

岩﨑 浮所と能力が被っちゃってる！（笑） 金指は、キャラ的にトリッキーな能力の使い手がいいかもね。光ってすごくまぶしいんだけどそれだけ、みたいな。

那須 それだと戦えないから、『ドラゴンボール』のピッコロさんみたいなのは? 魔貫光殺砲は使えるんだけど、それしか使えないの。しかも出せるタイミングが自分で選べなくて、突然、魔貫光殺砲が打ちたくなっちゃうの。

岩﨑 よし、それにしよう（笑）。

――一緒にお仕事をすることが多いHiHi Jetsをアニメ化するとしたら?

岩﨑 『頭文字D』みたいな感じで、ローラースケートで高速道路を爆走する男たちと警察の激闘ドラマを描く物語かな。「くそっ！ 追い付かれる……！」「行かせないぜ！」と熾烈なデッドヒートを繰り広げるの。

那須 いいね！ めちゃくちゃ面白そう。普通に観てみたいわ。またローラースケートが流行りそうだね。

岩﨑 タイトルは『湾岸ローラーズ』に決定です！（笑）

――それでは最後に、読者へメッセージを。

岩﨑 どの作品も面白かったから、グランプリを選ぶのは大変でした（笑）。でも、改めて昨年度のアニメを振り返ったら一年があっという間に感じられて。まだ観られていない作品もたくさんあったので、家に帰ったら観たいです。

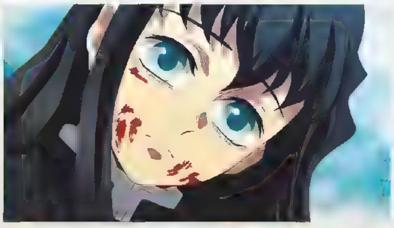
那須 読者の皆さんがどの作品を選ぶのかも知りたいですね。「この作品が好き」とか「この曲、いいよね！」とか、好きなことについての話題はいくらでも話が続くので、今後ももっとたくさんアニメについてお話していきたいです！ 僕たちもまだ観ていない名作に出会いたいので、ぜひ皆さんの推し語りも聞かせてください。

楽しみにしている夏アニメは!?

続々と放送が始まっている夏アニメで二人が注目している作品について尋ねると、那須さんは「『呪術廻戦』です」と即答。「『呪術』はアニメの続きが気になりすぎて原作を揃えてしまった作品の一つ。アニメでも早く渋谷事変が観たい！」とワクワク。岩﨑さんの答えは『五等分の花嫁∽』。「主題歌が『五等分の未来／たからもの』の時点で気になりすぎます。曲だけでも先にリリースしてほしいです」と逸る気持ちを抑えきれない様子でした～♪

Photo by Jokei Takahashi
Hair & make up by Chie Ishidu
Styling by Hiromi Shibata(Creative GUILD)

衣装協力
【ジャケット】
zucca（A-net Inc.）(03-5624-2626)
【アロハシャツ】
JUNKY SPECIAL (03 3232 0850)
PALLADIUM (S-Rush 原宿店) (03-6455-4125)



「みんなで勝ったよ 生きてるよおおおお」と、蜜璃は泣きながら炭治郎たちを抱きしめる。その言葉通り、誰か一人の力ではなく、全員の力が合わさったからこその勝利だ。

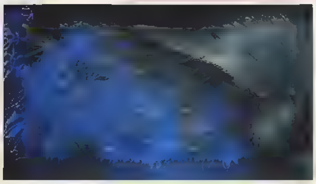
先に

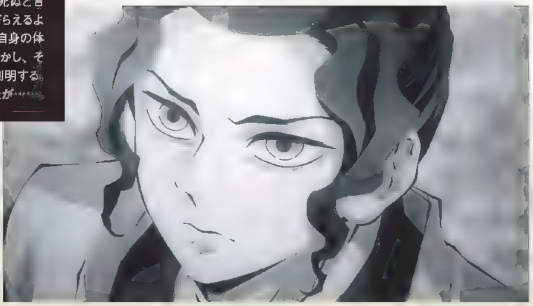
刀鍛冶の里編がついに完結！

里を守り切り、大勢の人に見送られながら帰路につく炭治郎。里の人たちからは温かい感謝の言葉と、大きな声援が贈られていた。

時は平安時代。無惨は二十歳になる前に死ぬと言われていた。そんな彼が少しでも生きながらえるようにと苦心していた医者がいたが、無惨は自身の体の変化に気付く前に彼を殺してしまう。しかし、その医者の薬が効いていたことが間もなく判明する。無惨は強靭な肉体を手に入れたかに思えたが……

太陽により行動が制限されるのは、無惨にとって屈辱であり怒りであった。完璧な不死となるため、薬に使われていた青い彼岸花と、太陽を克服できる体質の者を探し続けていた無惨。禰豆子はまさに長年追い求めていた存在そのものである。





テレビアニメ
「鬼滅の刃」刀鍛冶の里編

HP✦https://kimetsu.com/anime/
©吾峠呼世晴／集英社・アニプレックス・ufotable

激闘の

みんなに見送られて

鉄珍や鋼鐵塚との挨拶を終え、刀鍛冶の里を出ようとした炭治郎。そんな彼を待っていたのは、見送りに来た大勢の里の人たちだった。炭治郎に「ありがとう！」と感謝を伝える声色から、明るい笑顔であることが伝わってくる。

霞柱・時透無一郎が玉壺を倒した一方で、炭治郎たちは憎珀天の強さに押され、窮地に陥っていた。そこへ颯爽と現れたのが、恋柱・甘露寺蜜璃だ。彼女の活躍により、炭治郎たちは半天狗の本体に集中することができ、なんとか頸を斬ることに成功した。

蜜璃が来なければ、玄弥の助けがなければ、そして禰豆子が背中を押してくれなければ、炭治郎は鬼の頸を斬ることはできなかったかもしれない。全員の力によって掴んだ勝利である！

上弦の鬼を二体倒しただけでなく、禰豆子が鬼でありながら太陽を克服したことで、物語は大きく動いていく。完全な存在となるために禰豆子を狙う鬼舞辻無惨。彼は今後どうするのか　。

ここからさらに強くならなければならない炭治郎。続編となる柱稽古編で、どのような進化を遂げられるか。炭治郎の成長はもちろん、柱たちの活躍にも期待が高まる！

竈門炭治郎役

花江夏樹

はなえ なつき
6月26日生まれ　神奈川県出身　アクロス エンタテインメント所属　『機動戦士ガンダム 水星の魔女』エラン・ケレス、『山田くんとLv999の恋をする』佐々木瑛太 ほか

炭治郎の爆発的加速には善逸との絆があった

刀鍛冶の里編、完走お疲れさまでした！　振り返っての感想をお聞かせください。

花江　今まで以上に激しいバトルが繰り広げられていたので、休む暇がまったくなかった感覚ですね！

今回は頼りになる柱が二人登場しました。前号のインタビューでは、無一郎の過去について感想を聞きましたが、第十話で蜜璃の過去を観ていかがでしたか？

花江　第一話で、炭治郎がなぜ鬼殺隊に入ったのかと聞いた時に、甘露寺さんが「添い遂げる殿方を見つけるため」と言っていて、炭治郎も驚いていたじゃないですか。でも、過去を知るとその言葉の意味が分かって、「ああ、なるほどな」となりました。生活していく中で、少し自分を偽ったり取り繕ったりして人と接する機会って、誰しもあると思うんです。でも甘露寺さんの場合は、その度合いがかなり大きなもので、「自分を隠していいのかな」とずっと悩んだ結果が今なんだなぁと。

自分の居場所を見つけたのでしょうね。お館様の言葉に涙するシーンもありました。

花江　命がけの戦いをするような過酷な環境ではありますが、甘露寺さんにとっては自分のことを必要としてくれている場所で、救われるような場所でもあるんだと思います。それはそれでちょっと切ない気もしますが、そこが柱としての強さの原動力にもなっているのかもしれませんね。

柱たちの活躍もすばらしかったですが、炭治郎も大活躍でした。終盤で印象に残っているシーンを教えてください。

花江　カッコいいなと思ったのは最終話、半天狗の本体を追いかけている時に善逸の言葉を思い出したところです。雷の呼吸の要領で、足に力を溜めて一気に追いつき、「円舞一閃」で半天狗（恨の文字の鬼）の頸を斬りました。

善逸の動きと、見事なまでにシンクロしていましたよね。

花江　そうなんです。善逸とのこれまでのつながりが感じられて、とてもぐっときたシーンでした！

禰豆子の思いを受け取り鬼を倒すと覚悟を決めた

夜が明けた直後、禰豆子は陽の光を浴びて苦しみながらも、里の人を助けるようにと炭治郎を蹴り飛ばしまして送り出しました。

花江　ここは本当に兄妹の絆を感じられましたね……。炭治郎としてはどうしようもなくつらかったですが、ここまでお互いを思っているんだというのが感じられる素敵なシーンでした。禰豆子に蹴り飛ばされて着地した後に、炭治郎が表情をキリッと変えて鬼に向かっていきましたよね。ちゃんと禰豆子の思いを受け取って鬼を倒すという覚悟。それが伝わって、すごくいいなと思いました！

どうすべきか決断できなかった炭治郎の背中を、禰豆子が押してくれた形ですよね。

花江　「どんな時でも人を守る兄であってほしい」という気持ちなのかなと思います。これまで物語の中で登場した回想シーンの禰豆子は、炭治郎をたしなめる言葉をたびたび発していますが、ここでも長女としてのしっかりした部分が出たのかなと感じました。

禰豆子が太陽を克服するシーンをご覧になっていかがですか？

花江　原作を読んだ時はすごくびっくりしました。まさに「よかったねぇ」です！　心からそう思いました！　アフレコでは、回想以外のシーンで久しぶりに禰豆子が喋るというのもあり、鬼頭（明里）さんが大変そうだなぁと思いながら見守っていました。

禰豆子のことを知った鬼舞辻無惨の過去回想もありましたね。

花江　無惨の過去回想は、アニメオリジナルでしっかり描かれていましたね。自分が生き残ることだけにとにかく執着していて、他のことは本当にどうでもいいという。そんな彼の極端なスタンスがあらためて感じられました。炭治郎とは対照的ですよね。

炭治郎たちがみんなで無事喜び合うアニメオリジナルシーンには、鋼鐵塚も現れました。炭治郎、その顔を見てちょっと驚いていたようでしたが。

花江　確かに意外だったでしょうね。無一郎くんから刀を受け取った時も鋼鐵塚さんの素顔がチラッと出ていましたけど、僕としても「鋼鐵塚さんイケメンなんだ!?」とびっくりしましたね（笑）。

決断できない
禰豆子も里の人たちも助けたいのに、どちらかを選べば、どちらかが犠牲になってしまう。その究極の選択に、炭治郎はどうすべきか決断できずにいた。

ものすごい速度で逃げ回る半天狗に追いつけずにいた炭治郎は、善逸の言葉を思い出す。力を足だけに溜めて一息に爆発させることで、半天狗に追いついてみせた！

竈門炭治郎（かまど たんじろう）
半天狗の本体の頸を斬り、鬼を討った。禰豆子を犠牲にした上での勝利であると泣き崩れるが、その無事を知って、心から安堵する！

半天狗（はんてんぐ）

本当に本当によかったねぇ!

鬼頭明里

竈門禰豆子役

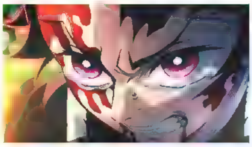
きとう あかり
10月16日生まれ　愛知県出身
　ラクーンドッグ所属　『神無き世界のカ　サマ活動　、タマ、　異世界でチート能力を手にした俺は、現実世界をも無双する～レベルアップは人生を変えた～』　宝城佳織　ほか

「炭治郎の気持ちを禰豆子も分かっていた」

ついに刀鍛冶の里編が完結しました。後半で印象的だったシーンをお聞かせください

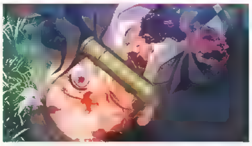
太陽を克服

半天狗本体の頸を斬り落とすが、禰豆子を失った悲しみに泣き崩れる炭治郎。しかし、太陽の下で立っている禰豆子の姿が！　挿入歌「竈門禰豆子のうた」も流れる名場面だ。



悲壮の覚悟

半天狗に襲われている里の人たちのところへ今すぐ助けに行くことを決める炭治郎。それはすなわち禰豆子を犠牲にすることを意味する、悲壮の覚悟であった。



守るべき存在

決断できずにいた炭治郎を、禰豆子は里の人たちのほうへと自ら蹴り飛ばした。太陽の光に苦しみながらも笑顔を浮かべ、炭治郎もその思いを受け止める。

かまど ねずこ
炭治郎の指示通り玄弥をサポートするなど、しっかりと連携を取りながら戦った。人間に戻れてはいないようだが、太陽の光を克服した

鬼頭　甘露寺さんの過去が意外でした。生まれつきの並外れた筋力や、女の子としてそれに悩んでいたというところは、今の甘露寺さんからは全然見えてこなかったので。だから原作で回想シーンを読んだ時は、「そんな過去があったんだ!?」と驚きましたね。

確かに、いつも明るく笑顔の甘露寺からは想像もつかない過去でした。

鬼頭　それを踏まえたら、第一話での「添い遂げる殿方を見つけるためなの!!」という言葉も、納得できますよね。意外な過去でしたが、甘露寺さんが今は鬼殺隊という居場所を見つけられてよかったなと思います。颯爽と戦う甘露寺さんの勇姿には、禰豆子も目を輝かせていました。

そこからのクライマックス。炭治郎と禰豆子のやり取りは、涙なしでは観られないシーンでした

鬼頭　本当にそうですよね！　里のみんなを守るために禰豆子が犠牲になってしまったのだと、泣き崩れる炭治郎がかわいそうで……。と思っていたら、なんと禰豆子が太陽を克服しているという衝撃の展開！

そのシーンを原作で読んだ時は、どう思われましたか？

鬼頭　とにかくびっくりしましたし、話せるようになることももう……。しばらくページを行ったり来たりして、「信じられない……信じられない……」という感じで唖然としていました。

太陽に焼かれる禰豆子を庇っていた炭治郎を、禰豆子は勢いよく蹴り飛ばしましたね

鬼頭　禰豆子の命か、里の人たちの命か……。決断できない炭治郎の気持ちを、禰豆子も分かっていたんでしょうね。だから自分で蹴って、炭治郎を里の人たちのほうへ行かせたのかなと思います。だから、炭治郎を蹴った時も笑顔だったんだろうなと……。

「禰豆子が喋るシーンは答えがないから難しい」

禰豆子はセリフのない難しい役どころで、鬼頭さんも毎回模索しながら演じているそうですね。「鬼の禰豆子として喋る」というのは、特に難しかったのでは？

鬼頭　おっしゃる通りです。「禰豆子が太陽を克服して喋れるようになって嬉しい！」と思う反面、「どうすればいいんだ!?」となりましたね。「え、どどどどうしよう!?」みたいな（笑）。

普通の会話が成立しているわけではないんですよね

鬼頭　そうなんです。元のようにちゃんと喋れるようになったわけじゃないんですよ。台本のセリフをどう読めばいいのか、どう表現すればいいのかというのは、かなり悩みました。

いくつかパターンを変えて録った感じでしょうか。

鬼頭　そうですね。そのまま言葉をたどたどしくするとか、スムーズには言うけれどちょっと感情がこもりきっていない言い方にするとか、いろいろ試しながら録っていきました。特にここは、原作を読んでいる方たちや視聴者の方たちの中に、それぞれのイメージがあるシーンだと思うんですよ。言ってしまえば、でも、答えがないからこそ、なるべくたくさんの方に納得していただけるお芝居になればいいなと思いながら演じました。

禰豆子は太陽を克服し、炭治郎たちは誰も欠けることなく、今回の戦いを終えることができました。

鬼頭　禰豆子も「おはよう」という目覚めのような言葉を発したし、鬼殺隊全体に光が差した感じがしました。

一方で、禰豆子のことを知った鬼舞辻無惨にも動きが見えました。

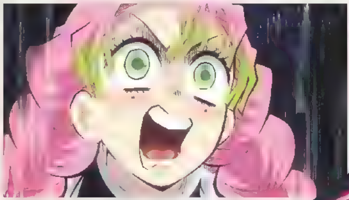
鬼頭　禰豆子たち的に大団円であったと同時に、鬼舞辻にとっても嬉しいことになってしまったので、この先どうなるのか考えるとちょっと怖いですよね。喜んでいるだけじゃいられないというか、また大きな戦いが始まってしまうのかなという予感がしましたね。

試行錯誤した禰豆子の「おはよう」

甘露寺蜜璃語録

私のままの私で

「あばずれ!? あばっ…あっ…私!? 私のこと!?」



信じられない言葉を投げかけられ、一瞬何を言われたか把握できなかった。弟と変わらない年恰好の鬼に言われたことも、ショックだった模様。

産屋敷耀哉（うぶやしき かがや）

鬼殺隊の面々からは「お館様」と呼ばれる。無一郎たちを鬼殺隊に勧誘する際は、耀哉に代わって妻のあまねが赴いた

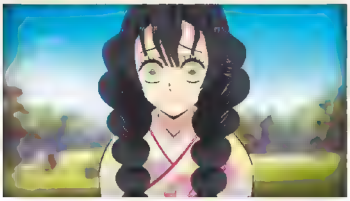
伊黒小芭内（いぐろ おばない）

かんろじ みつり

特異体質により、華奢な容姿にそぐわぬ筋力を有する恋柱。逃げる半天狗の本体を炭治郎に任せ、憎珀天を相手に一人で立ち向かった

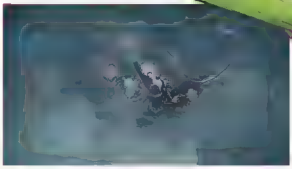
自分を偽って生きようとしたけれど、間違っているのでは。そんな蜜璃の戸惑う心が表れている。

「私のままの私が
居られる場所ってこの世にないの？
私のこと好きになってくれる人はいないの？
こんなのおかしいよ おかしい…」



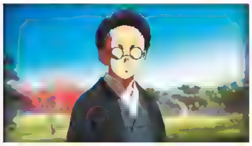
温かい家族

幼い頃、四貫もの漬物石を持ち上げた蜜璃は、とてもよく食べる子だったという。そんな彼女の怪力や大食いを、家族は一つの個性として笑顔で受け入れていたようだ。温かい家族に囲まれていたからこそ、蜜璃はまっすぐに育ったのかもしれない。



「みんな
ありがとお〜〜!!
柱なのにヘマしちゃって
ごめんねぇえ」

憎珀天の攻撃をすべて斬ってみせた直後の、泣き叫びながらの一言。



破談したお見合い

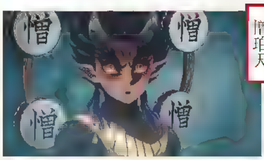
家族は受け入れてくれても、他人はそう簡単には受け入れてくれない。蜜璃はその怪力や奇抜な髪色のせいで、お見合いを破談されてしまう。「君と結婚できるのなんて熊か猪か牛くらいでしょう」という相手の心ない言葉に、蜜璃は深く傷つくのだった。

一人で戦い続け、さすがに限界といった状況での叫び。しかし間一髪、炭治郎が半天狗の頸を斬ることに成功した。

「ぎゃあああああ〜〜〜〜〜〜!!!
もう無理!! ごめんなさい殺されちゃう〜〜!!」

月をバックに宣言する姿が、美しく凛々しい！

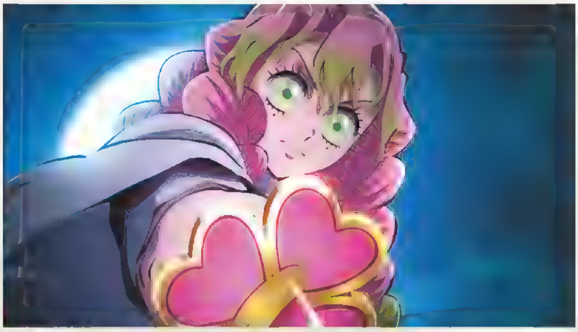
「私怒ってるから！　見た目が子供でも許さないわよ」



憎珀天（ぞうはくてん）

煉獄杏寿郎（れんごくきょうじゅろう）

上弦の参・猗窩座と戦い、命を落とした炎柱。その戦う姿勢と信念は、今なお炭治郎たちに多大な影響を与えている



花澤香菜

甘露寺蜜璃役

自分を自分として認めてもらえない窮屈さを知っているからみんなに温かいのかな

はなざわかな
4月25日生まれ　東京都出身　大沢事務所所属　『PSYCHO-PASS サイコパス』常守朱、『五等分の花嫁』中野一花ほか

「ようやく自分らしくいられる場所に」

憎珀天との戦いを通して、甘露寺蜜璃の柱としての強さがしっかりと描かれました。今回の刀鍛冶の里編を振り返っていかがですか？

花澤　やっぱり蜜璃ちゃんがいると、空気が変わっていいですよね。ただ、個人的には無一郎くんとは喋ってみたかったです（笑）。今回の刀鍛冶の里編で、同じく柱として活躍していたのに、本編で絡みがほぼなかったので。

無一郎と同様に、蜜璃の過去も明らかになりましたね。

花澤　蜜璃ちゃんを演じる上で大事なシーンになると思いながら原作を読んだのを覚えています。人と違うからといって、はねつけられる。それが繰り返されていくうちに、「やっぱり人と違うのはいけないことなのかな」「自分らしさを隠していかなきゃいけないのかな」という気持ちに、どうしてもなってしまう。ちょっと悲しいですよね。でも、そこから自分を認めてくれる人に出会えて、そのおかげで、自分らしくいられる場所に行きつけた。今ではみんなに感謝されていますし。

炭治郎からは「希望の光」なんて言われたりして。

花澤　そうなんですよね！　蜜璃ちゃんって、誰に対しても分け隔てなく接するじゃないですか。それは、こういう切ない過去があって、自分を自分として認めてもらえない窮屈さを知っているというのも理由の一つだったりするのかなと。それで、周りの人たちみんなに温かく接しているのかなと感じました。

第一話で「添い遂げる殿方を見つけるためなの!!」と、鬼殺隊に入った理由を語っていましたが、回想シーンを観ると、そのセリフも受け取り方が変わりますよね。

花澤　そうですよね。あの言葉の裏に、これまでのいろいろな思いがあるんだなと感じます。

突如浮かんだ痣

「もっと心拍数を挙げなくちゃ、もっと血の巡りを速くして、もっと速く強く……もっと!!」という蜜璃の思いに応えるかのように、彼女の動きが一段と速くなる。それと共に、いつの間にか彼女の体には、鬼の紋様に似た不思議な痣が浮かんでいて——!?

恋柱の戦い

柔軟な身体で鞭のようにしなる日輪刀を華麗に操り、襲い掛かる石竜子たちを次々と倒していく蜜璃の姿は、まるで舞を踊るように軽やか。さらに、憎珀天が止めを刺すつもりで放った雷撃をすべて斬り捨てるなど、柱と呼ばれるにふさわしい強さを見せる。

自分の居場所

「私が私のままできること、人の役に立てることあるんじゃないかな」と考えていた蜜璃が見つけた、自分の居場所——。彼女の特殊体質は、鬼との戦いで有利に働き、鬼から助けた人々からも感謝される。鬼殺隊こそ、蜜璃が自分らしくいられる居場所であった。

偽りの自分

お見合いが破断した蜜璃は、髪を染め粉で黒く染め、食べたいものを我慢し、力は弱い振りをするようになった。そうすると、結婚をしたいという男性が現れるが、自分を偽ったままでいいのか、自分のままで生きられる場所はないのかと、思い悩むことに……。

危機一髪

炭治郎たちが半天狗の本体を追っている間、たった一人で憎珀天と戦っていた蜜璃。しかし彼女にも限界が近づいており、ついに石竜子に飲み込まれてしまう。炭治郎が本体の頸を斬るのがもう少し遅かったら、危ないところだっただろう。

筋肉は強し！

空喜の怪音波よりも強力な、憎珀天の狂圧鳴波（きょうあつめいは）。普通なら肉体が崩壊する攻撃だが、蜜璃は気を失いながらも耐えた。攻撃を受ける直前に、全身の筋肉を硬直させたようだ。常人の8倍もの密度の筋肉を持つ彼女だからこそ、耐えられたのだろう。

同僚からの贈り物

蜜璃が履いている縞々の長い靴下は、伊黒からの贈り物。飯処の席に並んで座り、「大事になんてしなくていい」「破れたらまた新しいのをやる」と言いながら靴下を渡す伊黒に、蜜璃は驚きつつも嬉しそうな顔を見せていた。

お館様の言葉

自分を偽って暮らすことは、苦しくつらいものだったのだろう。「君は神様から特別に愛された人なんだよ」という産屋敷の言葉は、傷ついた蜜璃の心を温かく包み込んだ。彼女が自分の強さに誇りを持てるようになったのも、この時の言葉が大きいようだ。

時透無一郎役

河西健吾

かわにし けん
2月18日生まれ 大阪府出身 マウスプロモーション所属 『東京リベンジャーズ』河田ナホヤ（スマイリー）、『事情を知らない転校生がグイグイくる。』日野大地 ほか

ときとう むいちろう
上弦の伍・玉壺を撃破。戦いに勝利し、失っていた大事な記憶も取り戻した。戦闘後、毒に体を蝕まれながらも、炭治郎に刀を届ける

新たな一歩を踏み出した無一郎

「今まではない異質な鬼たちとの戦い」

刀鍛冶の里編を振り返っての感想をお聞かせください。

河西 今までの『鬼滅の刃』は、日常パートにはコミカルなシーンが入るけれど、戦闘パートはすごくシリアスという印象だったんです。でも刀鍛冶の里編はちょっと違いました。出てくる鬼自体、異質でしたよね。

特に玉壺との戦闘シーンは、シリアスはシリアスなんですけれど、ちょっと笑ってしまう瞬間が多々あったりして。それでも、全体のトーンとしてのシリアスさは崩さない。そこは今までの『鬼滅の刃』にはなかった、新鮮な試みだなと感じました。

その異質さは半天狗にも感じたということでしょうか。

河西 そうですね。無一郎は一瞬対峙しただけで本格的に戦いはしませんでしたが、半天狗って、核となる本体はおじいちゃんのような姿で、とても逃げ腰なんですよね。能力で若い鬼たちを生み出し、彼らに戦わせて自分は奥に引っ込んで安全地帯にいるという。これまた今までの鬼とは全然違う戦闘スタイルだったなという印象です。鬼なのに、自分が前に出て直接手を下すタイプではないというのは、とても異質だなと感じました。

そんなイレギュラーな鬼二体を相手に、よくぞ勝利することができましたね。

河西 これまでのシリーズと負けずとも劣らない、激しい死闘でしたね。上弦の鬼二体を倒すことができて、本当によかったです！

第八話では無一郎の壮絶な過去が描かれましたが、第十話ではもう一人の柱・甘露寺蜜璃の過去も描かれました。

河西 蜜璃ちゃんは生まれ持ったすばらしい才能がありつつ、それゆえに我慢しなければいけないことがたくさんあったんですよね。「私のままの私がいられる場所って、この世にないの？」と考えて、すごく悩んだ。その結果、自分らしさを出せる場が鬼殺隊だった。僕らも日々生きていく中で、我慢しなきゃいけないことや、自分自身を偽らなきゃいけない瞬間があると思うんです。だから蜜璃ちゃんの気持ちもなんとなく分かります。彼女がやっと自分らしくのびのびとできる場所を見つけられて本当によかった。自分が持てる力を思う存分に振るえるというのは、素敵なことだなと思いました。

今の蜜璃が生き生き働いている裏には、こんな事情があったわけですね。

河西 ここにたどり着くまでは、本当にいろいろとつらかったと思うんですよ。ただ、蜜璃ちゃん自身はそれによって心を捻じ曲げることもなく、むしろそういうふうに産んでくれた両親にも感謝しているんですよね。とても強い女性だなと思います。しかも、鬼殺隊の剣士になって鬼と戦うという。人を殺めてしまうような鬼に、立ち向かえるのは、本当に心が強くなければできないことだろうと思います。

自分の居場所を見つけたという点では、無一郎にも通じますね。

河西 そうですね。無一郎も、今回の戦いや炭治郎との出会いを通じて、新たな一歩を踏み出しましたので。

[illegible]の言葉

小鉄が無事だったのは、炭治郎から預かっていた煉獄の鍔（つば）を懐に入れていたから。その鍔を見た無一郎は、煉獄の「柱として共に頑張ろう」という言葉を思い出す。

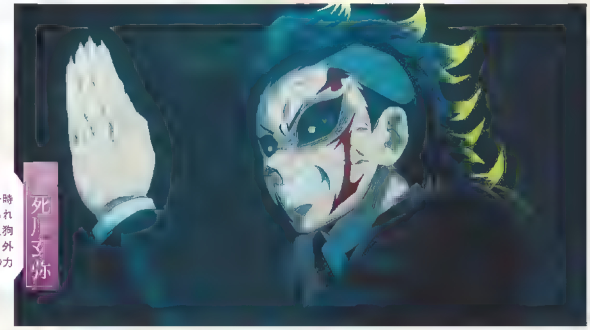
渡した刀

半天狗本体の頸は、硬くてなかなか切れない。そこへ現れた無一郎が「それを使え!!」と炭治郎に刀を投げ渡す。それは、つい先ほどまで鋼鐵塚が磨き上げていたものだ。

不死川玄弥役

岡本信彦

おかもと のぶひこ
10月24日生まれ。東京都出身 ラクーンドッグ所属 『僕のヒーローアカデミア』爆豪勝己、『僕の心のヤバイやつ』足立翔 ほか



しなずがわ げんや
鬼を喰らうことで、一時的に鬼の能力を得られる特異体質に。半天狗の本体を守っていた外殻も喰らって、自らの力にしていた

試行錯誤で見つけた玄弥なりの戦い方

「涙ぐましい努力の姿！ただただ応援したくなる」

ピンチだった玄弥たちのもとに、颯爽と蜜璃が駆けつけてくれました。その後、憎珀天との戦いの中で、蜜璃の過去が描かれましたが、どのように思いましたか？

岡本 幼少期の甘露寺さんも（花澤）香菜ちゃんが演じていましたが、天真爛漫でかわいかったです！ 生まれ持った能力や変わった髪の色のせいで、お見合いが破談してしまう描写もありましたが、正直相手の男の見る目がないと思います。こんなにも魅力あふれる女性に対して、なんてひどいことを言うんだろう。

そのままで十分、魅力的なのに……。

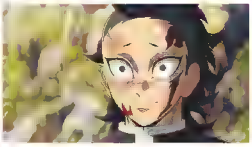
岡本 本当ですよ！ オンエアを観た皆さんも、きっとそう感じたんじゃないでしょうか。あんな素敵な子なら、むしろ「付き合ってください、お願いします！」になりそうなものなのに、本当に見る目がなさすぎる。

――お館様は「君を悪く言う人は 皆君の才能を恐れ羨ましがっているだけなんだよ」と蜜璃に言っていました。

岡本 きっとそういうことなんでしょうね。鬼殺隊にいる今が、一番彼女らしくいられる居場所なんだろうなと思います。

――そんな蜜璃の活躍もあり、なんとかみんなで鬼を倒しました。あらためて、玄弥の戦いを振り返っての感想をお聞かせください。

岡本 玄弥は鬼を喰らうことで一時的に強くなりますが、禰豆子の血鬼術の「爆血」が身体に燃え移るといったデメリットもあるんですね。それでも、玄弥は「兄ちゃんに謝り

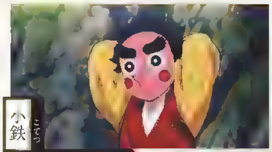


無事だった兄妹を見て

ボロボロになりながらも、炭治郎たちのもとに駆け付けた玄弥。太陽を克服した禰豆子と、その無事を泣きながら喜ぶ炭治郎を見て、「よかったな……炭治郎、禰豆子」とそっと一言呟き、微笑む。これまでに見せたことのない、優しい表情を浮かべていた。

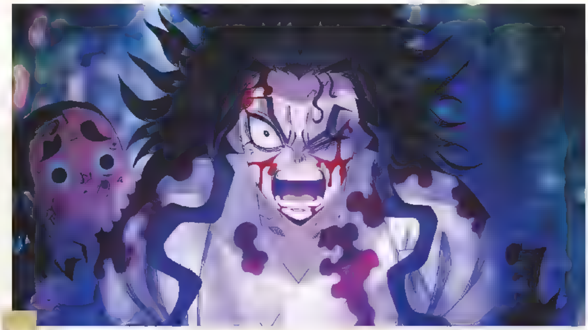
素直になれない

名付け親の鉄珍の言うことは、渋々ながらも聞く鋼鐵塚。炭治郎の見送りでも、こっそりと隠れていたが鉄珍の言葉でようやく顔を見せた。炭治郎が研磨途中の刀を使ったことは許せないものの、刀をちゃんと打ち直し、蝶屋敷に届けることを炭治郎に約束する。



小鉄（こてつ）

鉄地河原鉄珍（てっちかわはら てっちん）



浪川大輔

鋼鐵塚蛍

はがねづか ほたる

玉壺の攻撃を受けても、刀を磨く手を止めなかった徹底ぶり。研ぎ途中の刀を炭治郎に折られたと勘違いして、またまた怒り狂う

想いが届いていればいいな

なみかわ たいすけ
4月2日生まれ　東京都出身　ステイラック所属　逃走中 グレートミッション』（月村サトシ）、『Collar×Malice』笹塚 尊 ほか

刀鍛冶の里編を終えて、いかがでしたか？

浪川　一話一話、一シーン一シーン、全力で挑みました。収録後はヘトヘトです。出番は少なくとも、キャラクター的に相当エネルギーを使います。その分、皆さまに想いが届いていればいいなと思います。

激しい戦いを経て、大団円のラストとなりましたね。

浪川　でも、まだまだ決着はつきそうもありません。刀鍛冶の里編でも、たくさん心震わされました。続きが待ち遠しいです。

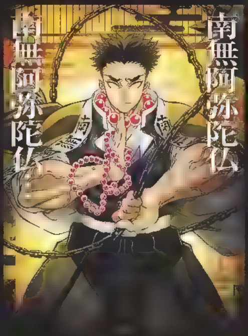
水柱 冨岡義勇

鬼滅の刃 柱稽古編

柱稽古編テレビアニメ化決定！

新たに水柱・冨岡義勇、蟲柱・胡蝶しのぶ、岩柱・悲鳴嶼行冥、風柱・不死川実弥、蛇柱・伊黒小芭内のビジュアルが公開！　柱稽古編と銘打っていることから、柱合会議以来となるみんなの姿が観られるかもしれない。一癖も二癖もある柱たちが、上弦の鬼との戦いで成果を上げ続けている炭治郎にどう接するのかも、気になるところだ。

蟲柱 胡蝶しのぶ



岩柱 悲鳴嶼行冥

風柱 不死川実弥

蛇柱 伊黒小芭内

たい」という気持ちだけで、頑張っているんです。そして、なんとかして自分の戦い方を見つけている。この涙ぐましい努力を考えると、ただただ応援したくなる子だなと、あらためて思いました。

この後の彼の成長にも期待したいですね。

岡本　僕も期待しています。『鬼滅の刃』って、多くのキャラクターがそれぞれ目的を持っているんですよね。玄弥でいうと、それが「兄ちゃんに謝りたい」。その様を、どうか見守っていただきたいなと思います。

キャラクターソングCD発売！

ア・ナ・タのアイドル♡

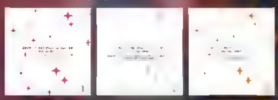
[illegible]心を奪った[illegible]心をかきたて[illegible]々。
アニメファンや各種メディアの話[illegible]『【推しの子】』第1[illegible]々のフィナーレ！

転[illegible]ものであり、[illegible]アルな芸能界裏事情や、殺人の真犯人を追うサスペンス、そして淡い恋模様など、様々な要素が絡み合う『【推[illegible]』。その最終話では、母[illegible]の後を継いで「新生B小町」のメンバーとなったルビーが、かなやMEMちょらと共にジャパンアイドルフェス（JIF）の舞台に立つ姿が描かれた。ステージでルビーたちは、B小町の持ち歌である「STAR☆T☆RAIN」で観客の興味を惹きつ[illegible]「サイ[illegible]かっさらった！

会場の熱気が伝わる映像演出はすばらしいものだったが、とりわけ新生B小町による挿入歌[illegible]あらためて振り返ると、『【推しの子】』で使われた楽曲はどれも名曲ばかり。「サインはB」や「STAR☆T☆RAIN」、そして「HEART's♡KISS」といったB小町の曲はアイドルソングとしてキャッチーで、「ピーマン体操」や「ぴえヨン[illegible]だった。

最終回で制作が発表された第2期では、アクアやかな、あかねたちが2.5次元舞台に挑戦す[illegible]どんな楽曲が作品を[illegible]今から期待したい！

★TVアニメ『【推しの子】』キャラクターソングCD Vol.1～3発売中



【推しの子】
HP*https://ichigoproduction.com/
*第2期制作決定

©赤坂アカ×横槍メンゴ／集英社・【推しの子】製作委員会

実際のアイドルグループに楽曲提供するイメージで

挿入歌「STAR☆T☆RAIN」作詞・作曲

小野寺祐輔

――『【推しの子】』B小町の持ち歌の一つを担当することになった際、どのように思いましたか？

小野寺　すごく嬉しかったです！　当時はキャストの方々が未発表でしたので、一体誰がどういう感じに歌っていただけるのかワクワクしながら制作を進めていきました！

――原作漫画を読んだ印象は？

小野寺　芸能界の明るくキラキラした部分と暗くミステリアスな部分、その両方が丁度よく混ざりながら物語が進んでいくところがすごく魅力的だと感じました！

――「STAR☆T☆RAIN」の歌詞のコンセプトやイメージについて教えてください。

小野寺　B小町というアイドルグループが実際にいて、自分が楽曲を提供させていただくというイメージで書きました！　かわいさ全開というよりもカッコよさや強引な力強さ、ノリを誘う少しの挑発的な歌詞をコンセプトにしました！　その雰囲気が感じられるよう「～じゃね？」や「～でしょ！」など語尾に気を付けながら作詞を進めました！

――作曲の際に念頭に置いたことは？

小野寺　とにかく「STAR☆T☆RAIN」という歌詞を気持ちよくサビ頭で歌えるメロディにしようと決めて作曲しました！　また「アイドルライブの定番タオル曲」という発注でしたので、キメやコール＆レスポンスも積極的に取り入れつつ、セリフも挟んでみたりなど、声が途切れないよう意識しました！

――「アイ Solo Ver.」と「New Arrange Ver.」では、歌う人数だけでなく曲のアレンジが異なるため、聴いた印象がだいぶ違うように感じました。

小野寺　それぞれのver.を担当した編曲者の方々の魅力があふれまくっていて最高にカッコいいです！　「アイ Solo Ver.」は脇眞富さんアレンジでバンドサウンドに、「New Arrange Ver.」は河合泰志さんアレンジで打ち込みサウンドになっているのですが、特に2サビ後のDメロから間奏部分でお二人のらしさ全開でビックリしました！　交互に聴くと同じメロディなのにまったく違う曲のように聴こえて、すごいと思いました！（笑）

――第一話のライブシーンはどうでしたか？

小野寺　まさか開始早々「STAR☆T☆RAIN」が流れるとは思っていなかったのでビックリしました！　そしてそれを観てノリノリになっているゴローを観て嬉しかったです！　「あ、ゴローがノッてくれてる……！　よかった……！」みたいな（笑）。B小町の熱狂的なファンであるゴローが盛り上がってくれていたので、この楽曲で良かったんだと安心しました！

――アニメを観た全体的な感想や、特に印象に残ったところもお聞かせください。

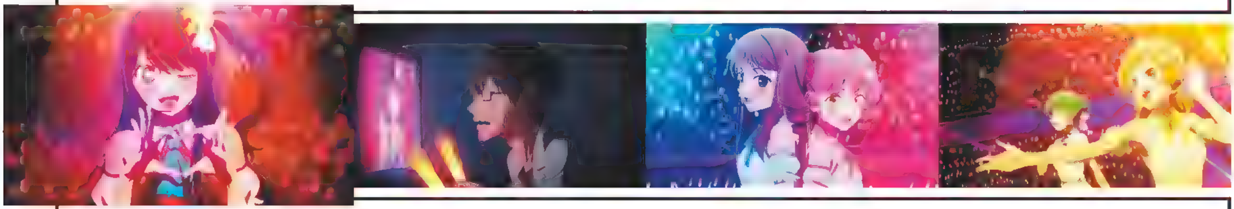
小野寺　映像・音楽・演技・ストーリーなどすべてがきれいで力強く、素敵なアニメだと思います！　特に第一話のラストシーン、目を逸らしたくなるような出来事なのに、逆に引き込まれて見入ってしまう魅力は印象的でした！　音楽もアイの愛情の部分を表しているようで鳥肌が立ちました……！　「ここで静かで美しい曲か……！　すごい……！」と思わず呟きました！

――最後に、キャラクターソングCDを買ったお客さんや『【推しの子】』のファンに向けてメッセージをお願いします。

小野寺　このたびはCDをご購入いただき誠にありがとうございます！　先ほども触れましたが「STAR☆T☆RAIN」は2パターンありますので、それぞれの違いを楽しみつつ聴いていただけますと嬉しいです！　収録曲すべてとても素敵な楽曲です！　ぜひ何回も聴いていただけますと嬉しいです！

「STAR☆T☆RAIN -アイ Solo Ver.-」
挑発的な歌詞とノリノリなメロディのサビが心に刺さりまくる一曲。第一話の冒頭に流れ、アイのコケティッシュな魅力が全開。テレビの前でゴローが大興奮するのも無理はない導入だったと言える。

「STAR☆T☆RAIN -New Arrange Ver.-」
新生B小町が歌うバージョンでは、3人のユニゾンが心地よくのびやかに響く。アレンジが現代的に変わっているせいか、「アイ Solo Ver.」とは別物に聴こえるのも面白い。



新旧で10年近い雰囲気の違いが出るように

挿入歌「HEART's♡KISS」作詞・作編曲

設楽哲也

――『【推しの子】』B小町の持ち歌の一つを担当することになった際、どのように思いましたか？

設楽　担当することになった当初はまだ原作を読んだことがありませんでしたが、大人気なことは知っていましたし、とても嬉しかったのを覚えています。もともと個人的にアイドルを推していたりもするので、自分にピッタリなお仕事だなと思いました（笑）。

――原作漫画を読んだ印象は？

設楽　劇中歌を担当することになってから読ませていただきましたが、本当に面白かったです。キャラクターも魅力的ですし、何よりアイドルを題材としたキャッチーな作品かと思いきや、転生というSFチックな要素やサスペンス要素があり、多方面の魅力があってすごい作品だなと感じました。同時に、より一層身が引き締まる思いがしました。

――「HEART's♡KISS」の制作にあたって、どのような発注があったのでしょうか？

設楽　「アイ Solo Ver.」と「New Arrange Ver.」の2種類を作ることが決定していたので、新旧で10年近い雰囲気の違いが出るようにという発注があったのを覚えています。両バージョンの年代感や、アレンジの方向性をある程度提示していただいたので、とてもやりやすかったです。

――「HEART's♡KISS」の歌詞のコンセプトやイメージについて教えてください。

設楽　やはりリアルさというのは意識したポイントになります。アイが所属する事務所やB小町の世間的立ち位置、時代感などがしっかりマッチするように制作をしました。駆け出しアイドル感のあるフレッシュさや、コール＆レスポンスを意識した構成も、僕がイメージするアイドル像を踏襲しています。

――作曲の際に念頭に置いたことは？

設楽　こちらもリアルさは外せないポイントでした。基本的には作詞の時と変わらず、「フレッシュさやコーレスが映える楽曲にしたい！」というコンセプトで制作しました。歌詞の中にもチアリーディングを彷彿とさせるフレーズや内容が多々登場するのですが、作曲や編曲段階でもそんなかわいらしさが全面に押し出せるよう工夫しています。

――ずばり「HEART's♡KISS」の聴きどころについて教えてください。

設楽　元気づけてくれる歌詞、曲調が聴きどころになるかと思います。歌詞にもあるように、アイドルからたくさんのエールをもらえる楽曲になったかなと思っています。ライブでも一緒に声を出したり踊ったりできる楽曲に仕上がっています。

――歌の収録時の思い出などもありますか？

設楽　歌収録は現場の担当ディレクターにお任せさせていただきましたが、「New Arrange Ver.」は曲の後半にボーカルチョップパートを作りたくて、収録後に歌データを送ってもらうようお願いをしました。いざいただいたデータを展開したところ、素敵な歌が録れていたので、こちらのテンションも上がりながら一気に作業を進めることができました。

――「アイ Solo Ver.」と「New Arrange Ver.」、それぞれ完成した感想をお聞かせください。

設楽　「アイ Solo Ver.」は2000年代後半あたりにリリース、「New Arrange Ver.」は2020年代にリアレンジ、という形になるよう調整しています。こちらも時代感がリアルに曲調に現れるよう、工夫できたかなと思っています。そういうイメージで今一度両バージョンを聴き比べていただけると、また一つ面白い聴き方ができると思います。

――アニメを観た全体的な感想や、特に印象に残ったところもお聞かせください。

設楽　まず、第一話のクオリティの高さに驚きました。アイの魅力が詰まった第一話で、音楽制作スタッフの一員としてはやはりライブシーンは外せません。拡大版という大ボリュームでとても見応えがあって、1本の映画を観たような感覚になりました。個人的には、やはり第一話終盤のアイの最後。ルビーとアクアに愛を伝えるシーンはすごく感動しました。アニメならではの演出もとてもすばらしく、本当にすごい第一話だったと思いました。

――最後に、キャラクターソングCDを買ったお客さんや『【推しの子】』のファンに向けてメッセージをお願いします。

設楽　すでに大人気コンテンツとなった『【推しの子】』ですが、僕も一ファンとしてコンテンツを応援していきたいですし、今後また何らかの形でご一緒させていただけるのを楽しみにしています。また、音楽を通してB小町のファンになっていただける方も多くいるかと思います。アーティストB小町としても、今後もっと飛躍できるように、一緒に応援していただけると嬉しいです！

「HEART's♡KISS -アイ Solo Ver.-」
「君にエール送るよ」や「無限のパワー」など、ポジティブなフレーズが満載。明るくアップテンポなメロディで、聴いているだけで力を分けてもらえそうな曲だ。

「HEART's♡KISS -New Arrange Ver.-」
新生B小町の3人曲としてにぎやかになるだけでなく、アレンジがかわいらしいものに。ファンシー感全開で、聴いていると胸がキュンキュンくる曲に様変わりしている。

心情と熱気と臨場感

音響監督

高寺たけし

有馬かなをかわいくしすぎないようにと

――『推しの子』に音響監督として携わるにあたって、どのようなことを念頭に置いていましたか？

高寺 まず、お芝居や楽曲をどういう方向に振るべきか平牧（大輔）監督と話し合ったのですが、「とにかくキャラクターの心情に寄り添ったものに」という見解で一致しました。それぞれのキャラクターがどういう立場で、どういう心情なのか。そして、その心情を表に出すのか出さないのか。『推しの子』はそういう部分がとりわけ大事な作品なんです。役者さんたちにもそこを意識して収録に臨んでもらいました。

「サインはB -アイ Solo Ver.-」
キャッチーな曲調とこれでもかと詰め込んだフレーズで聴く人の耳に残り続ける、大石昌良さんの名曲。アイのソロバージョンは、カリスマ性とミステリアスな魅力が同居したものに仕上がった。

「サインはB -New Arrange Ver.-」
新生B小町の「サインはB」はルビー、かな、MEMちょによる息がぴったり合った掛け合いが聴きどころ。最終話でこの歌を歌った3人は輝いていたが、特に後半のかなは、まばゆいばかりの魅力を放った。

――特にアイは、口に出していることと思っていることが少しちぐはぐですよね。そこがお芝居からも伝わってきました。

高寺 アイは表ではかわいらしくてきれいな言葉と態度を見せていますが、本当は何を考えているのかつかみどころのないキャラクターです。そんな難しい役どころを、アイ役の高橋李依さんは非常にうまく表現していました。高橋さんご自身が原作のコアなファンだそうですが、第一話だけの登場なのに、ものすごいインパクトを残したと思います。

――ほかのキャストについても、収録にあたって印象に残っていることを教えてください。まずはルビーからお願いします。

高寺 伊駒ゆりえさんはまだ新人なので、大抜擢という形ですね。オーディションにやってきた時も伊駒さんはとても明るく元気で、内から活力がみなぎってキラキラしていました。その姿はまさしくルビーそのものだったんです。それで伊駒さんには、ルビーの役を作り込んだりするのではなく、ごく自然に「伊駒さんそのもの」を出してほしいとお願いしました。ほとんどのキャラクターは、みんな芸能界で自分たちの個性を作り込んできた猛者たちですが、ルビーは「アイドルになりたい」という思いだけで、表も裏もなく突き進んでいく子です。もちろん、この先の展開で変わってくる部分はありますが、今のルビーは自分の感情を素直に出す子なので、伊駒さんにはその時々のルビーの気持ちに寄り添って、思い切り演じていただきました。

――ルビーとのデコボコ感も面白いアクアを演じた、大塚剛央さんについてはいかがでしょうか。

高寺 なんというか、大塚さんご自身の雰囲気がアクアなんですよ。ひょっとしたらアクアとして現場に来ているせいなのかもしれませんが、大塚さんから醸し出される空気がすごくアクアっぽい。それに、感情の上下の振れ幅を出さない中で、秘められた「闇」や「意志」をしっかりと表現できる。伊駒さんと同じく、満場一致に近い形でアクア役は大塚さんに決まりました。

――アクアの喋りには、静かな中にも燃えたぎるものを感じます。

高寺 そうなんですよ。アクアはカッコよく淡々と喋るけれど、そこにしっかりと感情を乗せなければいけない。かつ根底にあるダークさと、燃えるような強い思いを感じさせなければなりません。そうしたアクアの表現が、大塚さんは抜群に良かったんです。

――かなを演じる、潘めぐみさんについてはいかがですか？

高寺 かなは非常に難しい役どころでした。自分の気持ちをそのまま素直に出さず、いつもいろいろな思いを内に抱えています。かなは本当は嫌なことも、場の空気を読んで、つい「いいよ」と言ってしまう。感情やお芝居の振れ幅は大きいんだけど、あまりやりすぎるとコミカルになってしまって、かなのキャラクターを外れてしまう。特にアクアとの距離感の表現が一番難しい。

――アクアとの微妙な関係は、いじらしいですよね。

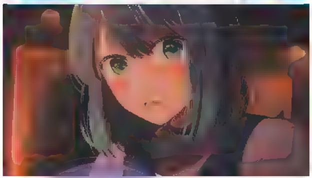
高寺 アクアのことを本当は好きなのに、なかなか素直になれない。憎まれ口を叩いたり、時には「話しかけないで」と冷たく拒絶したり。けれど、本心ではそうは思っていない。「ツンツンしながらも、どうしても好きという気持ちが漏れ出てしまう」という表現は、ともするとかわいらしくなりがちなんです。でも原作の赤坂アカ先生から「かなはあまりかわいくしすぎないでほしい」というオーダーがありまして。作中でも自分のことを「面倒で捻くれた女」と言っていますが、本当に面倒な子なんです（笑）。かなの感情表現のさじ加減は非常に難しく、潘さんは苦戦しながらも最後まで演じ抜いてくれました。ストレートなお芝居の伊駒さんと、高い技術と巧みな感情表現の潘さんは、とてもいいコントラストになっていたと思います。

――MEMちょ役の大久保瑠美さんもハマり役でしたね。

高寺 大久保さんもMEMちょに似ているんですよね。明るくてかわいらしい方なんですが、しっかり着実にキャリアを積んでいて、気配りができてとても面倒見がいい。同じ事務所の後輩である、新人の伊駒さんをよくサポートしていました。声の質が合っているだけでなく、人間性も似通っているので、「これはうまくはまった！」と思いました。

――石見舞菜香さん演じるあかねが、アイになりきるシーンも圧巻でした。

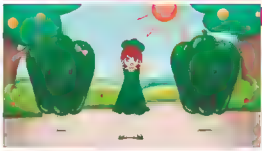
高寺 石見さんはあかねと同じように、役に没入してしまうタイプのようです。難しいシー



黒川あかね
Kurokawa Akane

「ぴえヨンブートダンス」
ぴえヨンがアヒル声のまま歌うという、インパクト抜群のネタ曲。かと思いきや、一聴すると得体のしれないパワーがわいてきて、身体を動かしたくなる。ぜひエクササイズしながら聴いてほしい。

「Full moon…！」
はかなげでかわいらしい、かなの歌声に引き込まれてしまう曲。その歌唱力の高さからは、子役時代に出した歌が売れなかった後も、地道に積み上げたという努力が垣間見える。



「ピーマン体操」
かながノリにノっていた子役時代のヒットソング。耳に残るメロディとフレーズは、今にもスーパーの青果コーナーから流れてきそう!? かなのあどけない歌い方も聴きどころだ。

ンがある収録日は、休憩時間中もひたすら原作や台本を読んで、役に没頭していましたね。第七話であかねがアイになりきるシーンの収録は、まだ第一話放送前だったので、高橋さんが声を入れたアイの映像をあらかじめお渡ししていました。石見さんはきっとそれを何度も繰り返し観て研究したんだと思います。石見さん演じるあかねは、まさしくアイそのものでした。これも難しいシーンでしたが、石見さんにお願いして本当によかったです。

――これまでの収録で、特に印象に残っているシーンは？

高寺　最初に思い浮かぶのは、第一話で刺されたアイが息を引き取るシーンです。アイは幼いルビーとアクアに「愛してる」と心からの言葉を遺しましたが、高橋さんのお芝居はすばらしかったですね。これまで高橋さんとは、いろいろな作品でご一緒しましたが、正直なところ、まだ「母親」のイメージはありませんでした。でも、アイが亡くなるシーンでは、しっかり母親になっていてびっくりしました。あのリアリティはどこから持ってきたんだろうかと、こんなことができるのかと感動しました。あとは、第十話でアクアがぴえヨンのマスクをかぶってなりきるシーンも、別の意味ですごかったですね（笑）。

――あのアクアぴえヨンは、想像を超えてきましたね（笑）。

高寺　収録当初からこのシーンをどうするか、いろいろと考えていたんですよね。そこで、最初にぴえヨンのキャラ作りをする段階で、大塚さんにも同席してもらったんです。まずは村田太志さんにぴえヨンを演じてもらって、キャラを固めた後、アクアも同じようにできるか、試しに演じてもらいました。そうしたら、もうぴえヨンそのもので感動しました（笑）。独特の声だけでなく、テンションも含めてコピーしてきて、大塚さんすごいな！という感じでした。

すごい演技よりも ぴったりの演技を！

――第一話と第十一話のライブステージは、本作の大きな見どころでした。これらのシーンの制作はいかがでしたか？

高寺　音楽ライブは、会場の熱気と臨場感が必要です。特にアイドルステージの場合は、ファンのオタクたちが独特の合いの手を入れたりと、コール&レスポンスに命を懸けるじゃないですか。そういうのはぜひ欲しいと思いました。そこで、アイドル鑑賞が趣味と公言している福西勝也さんに入っていただき、第一話ではガヤの一人を、第十一話では店長役をお願いしました。福西さんはもともとアイドルの追っかけをやっていたほどのガチの方で、合いの手の入れ方を完璧に分かっているんです。現場監督のような形で、キャストさんたちにアイドルオタの作法を指導してもらいました。

――その甲斐あってか、客席の熱気やノリに本気を感じました。

高寺　やっぱり素人が「なんとなくこんな感じ」でやるのと、本物の人がガチでやるのとでは全然違うもんだなと思いましたね。大変勉強になりました。しかも福西さんは、アフレコ現場にアイドルのライブに行く時の服で現れて、ノリノリで収録に臨み、終わった時は「すごく楽しかったです！」と言われていて。あの「推しを応援したい！」「ライブを盛り上げたい！」という気持ちが、ライブシーンを引き立てる要素になっていたと思います。

劇伴についてもお聞きします。音楽の伊賀拓郎さんとはどのようにして曲のイメージを作ったのでしょうか。

高寺　こちらも「キャラクターの心情に寄った音楽にする」という方向性で固めました。心情と一言でいっても、ただの「嬉しい時の曲」ではなく、その中に物語がある感じで。たとえば、落ち込んでいたところから、誰かの一言で感情が上向きになり、さらにテンションが上がって……というように、一曲の中で展開がある曲をお願いしました。そのせいで、一つの曲が長くなりがちでした。聴きごたえがあって嬉しいんですけど、作り手である伊賀さんは大変だったと思います。

――本作では芸能界の裏事情が描かれていますが、同じく芸能に携わる身として共感できる部分はありましたか？

高寺　「お前はすごい演技よりぴったりの演技が出来る役者になれ」という五反田監督の言葉には、とても共感しました。

五反田は名ゼリフが多いですよね。

高寺　ディレクターというものは、俯瞰した視点で演技全体のバランスを見るのが仕事です。その立場からすると、特に名ゼリフだと思います。

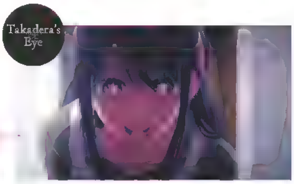
つまりフィルムは総合力であると。

高寺　たとえば『今日は甘口で』でのかなは、演技未経験の共演者が多いため、バランスを考えてあえて抑えた演技をしていましたよね。こういうのって目立たないけれど、リアルな立ち回りだと思います。赤坂先生は様々なところで取材を重ねられたそうですが、こういった「現場の生の声」を書けるのは、そうした入念な取材の賜物なんでしょうね。

第2期の制作も発表されました。期待を膨らませるファンに向けてメッセージをお願いします。

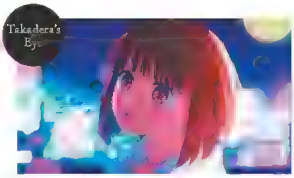
高寺　第2期は2.5次元舞台のお話が描かれることになります。つまり『【推しの子】』本編のキャラクターと、舞台上のキャラクターのお芝居、両方の音周りを監督することになるので、非常にやりがいを感じています。引き続き『【推しの子】』にご期待ください！

アイドルオタの本物ぶり
「福西勝也さんが音頭を取って収録したアイドルオタたちのガヤは、第一話と第十一話とで少しニュアンスが違うんです。第一話は小さめの箱でやるバージョン、第十一話は大きな野外ステージでやるバージョン。それぞれ合いの手の入れ方を変えているのも、福西さんのこだわりです」

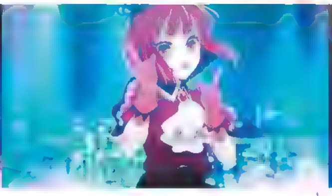


少しでもアイと共に！
「第一話の収録では、大塚さんと伊駒さんは自分の出番がない場面の収録にも立ち会っていました。アイが亡くなるシーンでも、二人は高橋さんが収録しているすぐ後ろで見守っていました。少しでも高橋さんのお芝居に直に触れて、同じ空気を吸い、亡きアイへの気持ちを作ろうとしていたんです」

第一話はフィルムスコアリングも
第一話の90分拡大SPは、要所要所でフィルムスコアリング（出来上がった映像に音楽をつける手法）で制作しています。とても手間がかかるやり方なので多用はできませんが、ゴローが屋上でアイと会うシーンや、アイがルビーと振り付けの練習をするところ、アイが亡くなるシーンなど、ここぞという場面で勝負をかけました」



アクア成分が漏れ出た瞬間
「第十話のぴえヨンに扮したアクアとかながベランダで話すシーンは、アクアのお芝居に注目してほしいです。ぴえヨンのアヒル声を真似てはいますが、かなと接しているからか、アクア成分が少しだけ漏れ出ているんです。かなにバレず、でも聞きようによってはアクアだと分かるくらいのさじ加減がお見事でした」



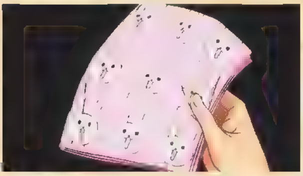
表情くるくるマッシュ

端正な顔立ちと、黒髪のマッシュルームカットが特徴のマッシュだが、シュークリームが絡むと見せるキラキラした表情がとても可愛い。

マッシュ・バーンデッド

人形化されたレモンを救うため、アベルと激戦を繰り広げた。七魔牙が所有していた金の級硬貨を取得し、「神覚者」にまた一歩近づいた

うさぎが大好きなレイン



厳格な雰囲気を漂わせ、見るからに強そうな印象のレイン。アベルからは「アビスを倒せるのはレインくらいしかいない」と言われるほどの人物だが、実は大のうさぎ好き。マッシュに貸した魔法のハンカチは全面うさぎ柄なところがポイント。

アドラ寮生

フィン・エイムズ
同級生の中で唯一のツッコミ役。ドットVSラブの戦いでは、戦いから身を引きつつ、冷静に分析していた

ランス・クラウン
限られた魔法使いにしか扱えない高等魔法でワースを撃破し、自分と似た環境で育ったワースの努力を認める

ドット・バレット
実は、感情が一定ラインを超えると魔力が上がる戦闘魔族の自戒人で、2本線のアザを持つラブに勝利した

レモン・アーヴィン
アベルの魔法によって操り人形化していたが、マッシュたちが七魔牙に勝ったことで元の姿に戻ることができた

レイン・エイムズ

レアン寮に潜り込んだ「無邪気な淵源」の行方を追っていた「神覚者」でフィンの兄。アドラ寮の監督生で、ウォールバーグからの信頼が厚い

第2期、制作決定
戦いは終わらない

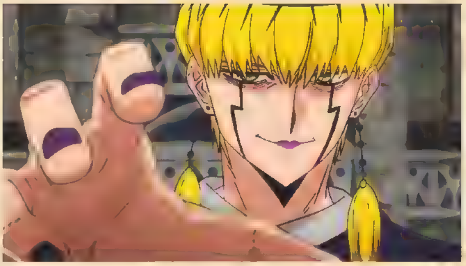
金の級硬貨（コイン）を手にしたとしても、実際に「神覚者」になれるのは一握り
「神覚者」の道は険しく、「神覚者候補選抜試験編」からの展開にも目が離せない！

セルは不気味な存在？

有刺鉄線のような茨の冠をつけたセルは、不思議な雰囲気を漂わせた見た目をしている。とはいえマッシュとの戦闘シーンを見ると、顔の表皮にひびが入ったのちすぐに治ったことから、どこか不気味で一筋縄ではいかなさそうな相手だと感じる。

セル・ウォー

「無邪気な淵源」の一人。協力関係にあったアベルの敗北を知り、マッシュたちの前に立ちはだかる。炭素物質を自在に操る魔法を得意とし、攻防に用いている



イーストン魔法学校に編入して早数ヵ月。癖の強い仲間たちと共に、マッシュは魔法の勉強に励む日々を送っていた。魔法の習得はできないものの、先生や先輩と触れ合える充実した毎日で、同級生たちと距離も縮まりつつあった。

そんなマッシュと周囲との関係性や、他寮生それぞれのバックボーン、葛藤も本作の見どころの一つ。第9話ではアビスがマッシュの優しい言葉にほだされて、アベルとの戦いに忠告をしたり、第11話ではアベルの行き過ぎた思想が母の死の影響だったとわかり、レモンの人形化を解くことで和解したりもした。

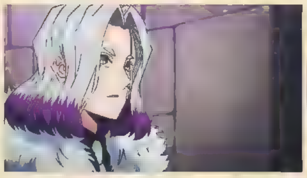
しかし、「無邪気な淵源（イノセント・ゼロ）」の手下セル・ウォーとの戦いで、実はマッシュは魔法が一切使えないという秘密が、ついにみんなに知られてしまう。現状、それは学内の噂レベルにとどまってはいるものの、厳しい状況に置かれてしまったことに変わりはない。マッシュはこれから始まる、神覚者候補選抜試験をどう切り抜けていくのか。そして彼自身の抱える様々な謎は明かされるのか。第2期に期待だ！

マッシュル-MASHLE-

＊TVアニメ第2期「神覚者候補選抜試験編」2024年1月から放送予定！
HP➡https://mashle.pw/

©甲本一／集英社・マッシュル製作委員会

アベル・ウォーカー
今年の神覚者候補の一人とされるレアン寮の監督生で七魔牙の第一魔牙。紋硬貨を集める一方で、無邪気な淵源と手を結び情報交換を行っていた



アベルが母（人形）に見せる顔

人形魔法の使い手・アベルが、常に抱きかかえている「母さん」と呼ぶ人形に見せる表情はどこか優しい雰囲気がある。マッシュとの戦闘後にレモンたち他寮の生徒の人形化を解いたシーンでは、自身の行いを反省した表情を人形に見せている。

七魔牙
マギア・ルプス

マイロ・ジェーニアス
1年生ながら七魔牙に所属する第四魔牙。その高い実力は、アビスも認めるほどで、神童とも称されている

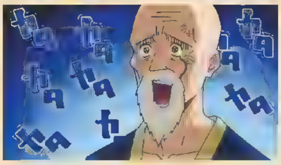
ワース・マドル
価値のある人間になるため、血のにじむような努力で第三魔牙の地位を手にしたレアン寮の3年生

アンサー・シンリ
自分の背丈の半分以上もある大きな円盤状の投擲武器を用いて戦う第七魔牙。機転を利かせたランスの攻撃によって敗北

ラブ・キュート
初対面の相手に「私のこと好き?」などとあざとい言葉を投げ掛けるが、自分が望まない返答だと攻撃してくる情緒不安定さを持つ第五魔牙

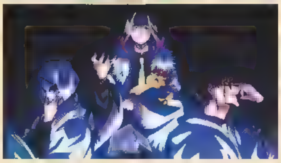
オロル・アンドリュー
アンサーと共にマッシュの紋硬貨を狙ってきた第六魔牙。地面を液状に変え、自身をサメに変身させ攻撃する魔法を使う

救済の連鎖



同じ孤独を抱えて　1

魔法が不出来なために誰からも罵倒され続ける人生を送っていたレグロは、孤独と絶望感に耐えかねて投身自殺を図ろうとする。しかし、捨てられた赤子のマッシュに気づき、アザがない赤子の境遇に自身の「必要とされていない人間」の悲哀を感じ、彼を育てることを決意した。

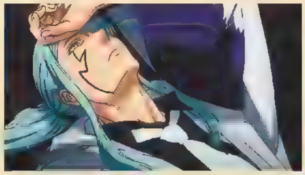


必要とされた日　2

アビスの持つ「イヴル・アイ」は、魔法がすべての世界においてとても恐れられるものであり、アザのないマッシュと同様に孤独な人生を歩んできた。アベルと出会い「自分の目的のために必要な人間」と評され、初めて他者から必要とされたことからアベルに高い忠誠を誓う。

苦痛を知る者として　3

マッシュに敗北したアビスは、彼から友達になることを提案された。一時は無駄なことだと拒みつつ、「僕の君に対する態度は変わらないよ」と言われたことで、最終的にマッシュの素直さを認め受け入れた。似た境遇で育ち、同じ苦痛を知るからこそ、二人は分かり合えた。



アビスの仮面

忌み嫌われる「イヴル・アイ」を隠すため、普段から仮面をしているアビス。しかし、マッシュとの激しい戦闘の末に仮面は砕け、素顔を晒した。互いが抱える苦悩を分かり合ったマッシュだが、対立後もアビスのことを「仮面さん」と呼ぶ。

アビス・レイザー
レアン寮に属する七魔牙の第二魔牙。アベルがセルに襲撃された際、身を挺して守ったことで重傷を負うが、マッシュによって一命をとりとめた

夢は続く！

第3芸能課のアイドルたちによる新ユニット「U149」が華々しくデビューを飾り、本作はクライマックスを迎えた。でも、夢のような時間は終わらない。U149のみんなが持つ夢の続きをのぞいてみよう。

多忙な両親に気を使い、デビューのことを言い出せなかったありす。アイドルをやりたいと本心を打ち明けると、両親もそれまで彼女に構ってこられなかったことを詫び、理解を示してくれた。デビューライブでは持ち前の美声を響かせたありす。夢を思案していた彼女は「歌で気持ちを伝えられるアイドル」になるための一歩を踏み出したのだ。

第3芸能課に集まった9人の小さなアイドルたち。新米プロデューサーも一緒になって、手探りでアイドルとしての活動をスタートさせた。先輩アイドルの生配信に急遽参加したみりあ、バンジージャンプを飛んだ桃華、映画に出演した梨沙、ライブでバックダンサーを務めた晴、イベントを盛り上げた小春など……活動を始めた当初はどんなアイドルになりたいか掴めていなかったみんなは、仕事をこなしていくなかで、自分が目指すアイドル像をみつけていった。そして活動を続けるうちに、みんなの胸には「一緒にデビューしたい！」という大きな夢が膨らんでいったのだ。

やがてみんなは初の配信ライブが好評となりデビューが決定。もちろん、みんなが真剣にアイドルとして活動する姿を見守ったファンの後押しがあったことも忘れてはならない。新ユニット・U149として登壇したデビューライブでは多くのファンの前でパフォーマンスできる楽しさを前面に出し、夢がかなってうれしい気持ちを目一杯伝えるステージを見せてくれた。ひとつの節目を迎えたU149のみんな。だが第10話でみんなが表明したように、彼女たちには次の夢がある。これからも夢に向かって挑み続けるみんなに幸運があることを願いたい。

アイドルマスター シンデレラガールズ U149

✦Blu-ray第1巻が7月26日発売
HP✦https://cinderella-u149-anime.idolmaster-official.jp/
Twitter✦@u149_anime

©Bandai Namco Entertainment Inc.　PROJECT U149

Illustrated by AQUASTAR Inc.

佐々木千枝

11歳。裁縫が得意で、配信[illegible]

「演技の仕事をやってみたい」と[illegible]がある千枝。第8話では先輩ア[illegible]で[illegible]ブランドの[illegible]る桐生[illegible]出演した[illegible]姿は、初[illegible]と立派。一瞬で世[illegible]モデ[illegible]挑戦し[illegible]

佐々木千枝役 今井麻夏
[illegible] 春瀬なつみ

── 放送が最終話まで終了しました。映像を見ての感想は？

春瀬　第1話の映像でアイドルたちが生き生きと動き、さらにOPやEDの映像ではそれぞれの個性あふれる踊り方が描かれていてすみずみまでキラキラしていて、すごく感動しました。

今井　U149のアイドル1人1人のことがより深く理解できるようにていねいに作っていただけて、誰もが満足できるような作品になってうれしいです。

春瀬　私たちのアドリブに合わせてアイドルに動きや表情をつけて、彼女たちを生き生きとさせてくれていたのも幸せでした。

今井　そのシーンでしゃべっているアイドルだけじゃなくて、そのうしろで誰が何をしているのかに注目できたのがよかったです。ダンスレッスンのときに、ありすちゃんの体の硬さがわかったりして。

── 原作ゲームとくらべて、演じるアイドルの印象は変わりましたか。

春瀬　薫ちゃんのいいところは、彼女がいるだけでその場が明るくなり、みんなに元気を与えられるところです。アニメを見て、より彼女のことが好きになりました。

── 薫、みりあ、仁奈が一緒にいることで、場の明るさが増幅されていましたね。

春瀬　友達と一緒に過ごすことで薫ちゃんのいいところがより膨らみました。私のなかで彼女の理解が高まりましたし、いままで以上に好きになりましたね。

今井　薫ちゃんがつねに元気で変わらずにいてくれるのは、私にとっても、千枝ちゃんにとってもありがたいです。とても信頼しています。

── TVアニメで千枝を演じてみて、印象は変化しましたか。

今井　オーディションで千枝ちゃんを受けたときに感じたのは、積極的になれずちょっと引っ込み思案で遠慮がち、がんばりたいけどがんばり方がわからないという印象でした。彼女の描かれ方は原作ゲームや原案コミック付属のドラマCDなど媒体によって異なっていて、印象がそれぞれにありますが、アニメではオーディションのときに感じたものと一緒でしたね。そこで今回は、最初に千枝ちゃんに対して抱いたイメージで演じることにしました。

春瀬　たくさん仲間がいるなかの千枝ちゃんって、やっぱりいいなと思う。できるかどうか心配しつつも、みんなのために何かやりたいとがんばっている千枝ちゃんはすごく素敵です。第8話ではそんなところがつかさにも高評価されていましたね。

── 自身が演じるアイドルがクローズアップされた回を見ての感想は？

いまいあさか／6月23日生まれ／神奈川県出身／フリー／主な出演作は『Tokyo 7th シスターズ -僕らは青空になる-』（久遠寺シズカ）ほか

はるせなつみ／6月17日生まれ／香川県出身／マウスプロモーション所属／主な出演作は『シルバニアファミリー　フレアのハッピーダイアリー』（ピアーズ）

今井　第8話で千枝がプロデューサーに、みんなの役に立ちたいけど失敗したらどうしようと不安を吐露するシーンがありました。演じている私も悲しい気持ちでいっぱいだったんです。するとプロデューサーが、ハンカチでウサギの人形を作って「千枝ちゃん、泣かないで」と慰めてくれて。これをきっかけに千枝はプロデューサーに対して自分の心を開いていこうと思えるようになったので、印象に残っています。私の心も明るくなりました。

春瀬　第9話では第3芸能課のみんなが、はたして無事にデビューできるのか心配しているなかで、薫ちゃんが「薫にはみんながいるから、みんなには薫がいるから大丈夫。元気じゃなくなったら、またみんなでご飯食べよう！」と話したんです。みんなを元気づける役目を薫ちゃんに任せてくれて、本当に感激でした。

── 本作で印象に残った楽曲はなんですか？

今井　第1話のEDで流れた「よりみちリトルスター」かな。最初に収録したので印象に残っています。

春瀬　歌詞もすごく好きだし、何より夢のような世界でアイドルたちがキラキラと輝く映像に衝撃を受けました。

今井　1回しか流れないのはもったいないですね。もっと聴きたくなりました。

── 最後に読者にメッセージを。

春瀬　最終話で雪美、こずえ、千佳、舞が登場し、まだまだ物語が続くんだなと感じられてめちゃくちゃうれしくなりました。このメンバーで続編などがもっと展開していけるように、応援お願いします！

今井　原案マンガの配信番組やお渡し会などでプロデューサーのみなさんとふれあいながら活動を続けてきて、こんな夢のような場所までたどり着けました。次はみんなでステージに立って、感謝の気持ちを伝えられたらいいなと思います。

最終話でプロデューサーがみんなに紹介した佐城雪美、遊佐こずえ、横山千佳、福山舞。彼女たちもU149に加わるのだろうか。

イヴと葵の合体技が発動！

その出会いは偶然か、それとも必然か。宿命のライバル同士であるイヴと葵の勝負は、全英オープンで意外な形として結実した。2シーズンにわたるイヴと葵の物語、堂々完結！

終わらない

二人のゴルフ人生はまだまだこれから

シリーズ構成 黒田洋介

BIRDIE WING -Golf Girls' Story-
HP●https://[illegible]wing.net/
[illegible]BNP/BIRDIE W[illegible]NG Golf Clu[illegible]
★Season 2 Blu-ray BOX[illegible]
[illegible]田洋介さんの書き下ろ[illegible]
限定盤はA-on STORE[illegible]

イヴと葵の「決着」を描きたくなかった

――全話完走お疲れさまでした！『BIRDIE WING』はゴルフアニメの新境地を開拓した作品だと思います。全話の脚本を担当した黒田さんは、どのような物語を目指したのでしょうか？

黒田 バンダイナムコピクチャーズ（BNP）のプロデューサー様たちと初めて作品打ち合わせをした時、「運命的な出会いを果たした二人の若き女子ゴルファーが、切磋琢磨しながら成長し、最後に全英の大舞台でぶつかり合う。それを『スクライド』みたいに楸アツな感じで描いてください」とおっしゃられたので、その通り脚本を書かせていただいた次第です。実は徹底的にオーダー通りです（笑）。

多くのアニメファンにはそれほどなじみがないであろうゴルフを題材にするにあたって、どのようなことを念頭に置いて物語を構築したのですか？

黒田 ゴルフという題材は正直、ドラマを描くには難しいと感じていました。なぜなら、野球やサッカーのように「相手と向かい合って直接戦う」競技ではなく、ボウリングやアーチェリーのように「的に向かって放つ」競技だからです。言ってしまえばゴルフとは「己」と「自然」との戦いで、「相手」との戦いではないのです。それをどのように対決的なドラマにするか、苦心した覚えがあります。

シリーズ後半戦は、運命の道筋が分かれてしまったイヴと葵それぞれの物語が丁寧に描かれ、全英オープンで再び運命が交錯するという内容でしたね。

黒田 シリーズ構成の最初に三部作にしようと決めました。イヴが葵と運命的に出会い、裏ゴルフの世界から脱却する「ナフレス編」。葵と共にペアで学生選手権を戦い、二人の出生の秘密が分かる「日本編」。そして、イヴと葵がプロとなって全英で戦うという約束を果たす「プロ編」です。バトルもの、学園もの、スポーツものと、スタイルを変えて作ろうと考えました。パートを3つに分けたほうが、観やすいんじゃないかなと思いまして。

本作はイヴを主軸としながらも、葵ももう一人の主人公として物語を担っていました。ダブル主人公としてイヴと葵を描くにあたって考えたことは？

黒田 イヴは『スクライド』でいうところのカズマで、葵は劉鳳という位置づけでキャラメイクしました。ですが、イヴはともかく葵を劉鳳っぽくするとクールになりすぎると考え、「ゴルフを心底楽しむ姿勢」「天然で明るく」「ちょっとポンコツ」という要素を追加しました。イヴが魅力的になるのは分かっていたので、葵をどれだけ魅力的なキャラにするかが僕の命題でもありました。

女性キャラクターの言葉遣いが「～だわ」といったややレトロな語尾で、それによりイヴは外国映画の吹替風、葵はお嬢様風の雰囲気が増幅されたように思います。

黒田 キャラの特性に見合ったセリフ回しにしただけで、特別何かをしたわけではありません。ただ、山本鈴美香先生の『エースをねらえ！』等、往年のスポーツ少女漫画が無意識に影響している可能性はあるかも。姫川&及川ペアの元ネタは、『エースをねらえ！』の竜崎麗香と緑川蘭子ですし（笑）。個人的には、言葉が汚くなりすぎないように気をつけたつもりです。

イヴにとっての葵、そして葵にとってのイヴとはどのような存在になったと言えるでしょうか。

黒田 「自分の生き方＝人生（価値観）を変えてくれた存在」。一生に一度出会えるかどうかの「運命的に出会った者同士」が、親のエゴに振り回されても己を貫くというイメージは、最初から持っていました。

また、「イヴ&イチナ」と「葵&雨音」という2組のバディの対比も描かれていきました。

黒田 ゴルファーにとって、試合中の唯一の味方はキャディーだけですので、バディ感が出るように意識して脚本を書きました。「イヴ&イチナ」「葵&雨音」は、正反対のようでいて「本質的には同じ」というイメージです。イチナと雨音の対比は、アナログVSデジタルみたいな構図にしようと考えていました。

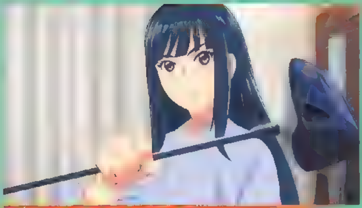
最後は「イヴ&葵」VSユーハの勝負となりました。しかしイヴは目前のユーハではなく、葵を敵としてイメージしながら戦うという展開が熱かったです。終盤の戦いをイヴと葵のストレートな一騎打ちにしなかった狙いは？

黒田 単純に、イヴと葵の「決着」を描きたくなかったんです。二人のゴルフ人生はまだまだ続いていく。何度も戦うことになるだろうし、勝ったり負けたりするし、再びペアで共闘することもある。二人の「約束」はたった一度の勝負で終わるわけじゃありません。約束はずっと続いていく……そういう思いを作品に込めたつもりです。

ゴルフのショットを色で分けてみたら…

――本作には実にたくさんのキャラクターが登場しました。黒田さんの個人的な推しキャラを挙げるとすると誰になるでしょうか？

黒田 リリイ、ヴィペール、イチナですね。イヴが直情的な性格なので、そのパートナーたちは彼女に負けない「個性」が必要。そのため、必然的に「濃く」なっています（笑）。彼女たちの掛け合いは書いていてとても楽しかったですね。ヴィペールに関しては、本当は一話限りの登場のつもりだったのですが、イヴにお尻を蹴られたシーンを書いてから、いきなりレギュラーに昇格しました（笑）。3人の中でも一番便利なキャラは、何と言ってもイチナです。葵のこと、イヴのこと、そしてゴルフのことをちゃんと理解してるのはイチナだけですから。狂言



葵から託された新兵器

約束は

さらに成長した二人の決戦

全英オープンから４年後。以前よりもさらに力強く、高みに上がったイヴと葵。最終話でバッサリ切った髪を再び長く伸ばした葵に対し、イヴは軽やかなショートヘアになった。戦いに臨む二人の不敵でさわやかな笑顔に、この４年で積み重ねたものが垣間見えた。

回しとしての役目をしっかり果たしてくれました。

本作には『プロゴルファー猿』のオマージュネタ、そして亜室役に古谷徹さん、そのライバルであるレオ役に池田秀一さんを配するといった『ガンダム』のオマージュネタなど、一定年齢以上のアニメファンがニヤリとするようなネタが散りばめられていました。

黒田　『プロゴルファー猿』のオマージュは「おっちゃん」も「旗つつみ」も稲垣（隆行）監督のアイデアだったと思います。旗つつみのシーンは、実はシナリオでは別のショットでした。古谷さん、池田さんの出演は、BNPさんからの要望です。葵の母を「世良」に決めたのもBNPさんです。ただ、ガンプラネタと、葵のボールに描かれているパックマンは僕から提案しました。「バンダイ（ガンダム）・ナムコ（パックマン）・ピクチャーズ」なんだしと（笑）。というか、オリジナル作品ですし、少しでも視聴者に「引っかかり」を作っておきたいという邪な思いもありました。

また、ショットを打つ際に必殺技を叫ぶ様が、一部の視聴者の間で『スクライド』っぽい」と評判でした。

黒田　プロデューサーからのオーダーを吟味した結果です。『スクライド』と『BIRDIE WING』はバトルものとスポーツものの違いがあるし、世界観も違えば性別すら違います。なので、『スクライド』っぽくするには形から入るしかない」と意図的にシナリオに組み込んでいきました。でもまさか、音楽が中川幸太郎さんになるとは思ってもみませんでした。音楽のおかげでもっと『スクライド』したと思ってます（笑）。

イヴの必殺技「レインボー・バレット」のアイデアも黒田さん発案だったとお聞きしました。国や世代を超えた〝虹の架け橋〟といった意味合いにもなったかと。

黒田　発想はまったくもって単純で、ゴルフのショットには種類があるので、それを「色」に分けたら分かりやすいんじゃないかと。本格的なショットの内容が分からなくても、色が違えば「別のショットを打ってるんだ」と理解していただけると考えたんです。

全25話を通して、特に印象深い話数やセリフを教えてください。

黒田　第10話（イヴがショッピングモールに出かける回）ですかね。最近ハードな作品ばかり担当しているので、僕が以前やった『極上生徒会』みたいなノリを書いてみたかったんです。好きなセリフは、第19話の雨音の「ああ、伝えてしまった。心に鎖をつけて、葵をこの場所に留まらせてしまった」です。こんなことを言う16歳はいません（笑）。

最後まで応援してくれたファンに向けてメッセージをお願いします。

黒田　この作品は、ゲームのステータス・パネルとして考えると、スキルを「エンタメ極振り」したみたいな感じだと思います。稲垣監督の演出のおかげで、エンタメ度はMAX値を超えて、作品がバグったみたいにチートしてます（笑）。

最後に、本作のコンセプトはずばり「痛快」です。痛くて快い『BIRDIE WING』を楽しんでいただけたなら望外の喜びです。

とにかく熱い！ 黒田洋介の代表作『スクライド』

2001年に放送されたTVア…
も、黒田洋介さんが全話脚本…
ちらは異…ルもの…

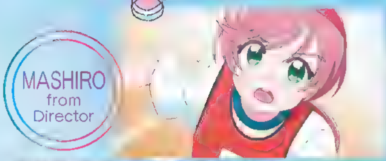
キュアプリズム
虹ヶ丘ましろ

「あげはは自分の理想をまっすぐに追い求めるタイプです。また、年上としてカッコいいところを見せたい気持ちもあります。その結果、第19話では軽く張り切りすぎてしまいましたが、そんなふうに陰でちゃんと努力している人でもあるのだと、きちんと見せたいと思いました。それと、ツバサとのコンビ感ですね。第11話も二人の話でしたが、第19話はその延長線に位置する話としても考えました」

4人の夏私服を紹介！

キュアバタフライ
聖あげは

みんなと生活し始めた当初は、ちょっぴり頑張りすぎだったところも。全員で協力することで、暮らしがますますアゲアゲになった！



「優しさというのは目に見えないものですが、何かと交わることで形になります。最初は先生を目指すというプランもありましたが、優しさを可視化する素材としてはむしろ創作活動がはまるんじゃないかと。ましろがソレーにチャレンジした第17話は、独立したお話として作っていたのですが、その"挑戦する気持ち"は、第17話から第20話へとうまくバトンをつなげられた気がします」

ガール

――小川さんにとっては、長年の念願叶っての『プリキュア』のシリーズディレクター就任だと思います。今作で特にやりたいと思ったことは何ですか？

小川　僕は久々に『ヒーリングっど♥プリキュア』から絵コンテで関わり出して、それまではしばらく、半分外野から『プリキュア』を見ていました。その時に思ったのが、キャラクターの感情でストーリーが動く作品にしたいなぁということです。たとえば去年の『デリシャスパーティ♡プリキュア』なら、「ごはんは笑顔♡」といった、メッセージを表す決めゼリフがありましたよね。もちろんそれはそれですばらしいと思うのですが、逆にメッセージに縛られすぎない作品にしてみてはどうだろうかと考えました。シリーズ構成を『プリキュア』に携わってこなかった金月龍之介さんにお願いした理由もそこにあります。相手の論破や自己主張ではなく、なるべくシンプルにキャラ中心に動かしていきたくて。

　そんなソラたち4人のキャラ性に関して注意していることは？

小川　ソラが丁寧口調なのは、金月さんのアイデアです。運動方面に優れているけれど、礼儀正しい好印象の人物として。「ですます」調で、運動部的なサッパリした感じになるようにと。

――確かに、変身しなくても戦えるくらい強いですよね。

小川　とはいえ、人間離れしすぎないようには注意しています。学校ではアスリート扱いですが、なんとか抑えた見せ方にはしているんですよ（笑）。ソラは本当に分かりやすく作れたので、キャラクターのチェック等で苦労している点はないですね。誰が動かしても（どのスタッフが演出・作画しても）ソラになるキャラクターになったと思います。

　ましろはソラとコンビなので、おとなしいタイプの子かと思ったら、そうでもなくて。

小川　ソラはフィジカル激強なのにメンタル面では未熟と濃いので、おとなしいだけの子が相方じゃ対抗できなそうだなと（笑）。だからましろは心が強い女の子です。多少のピンチでも、優しさで包み込んでスッとかわしちゃう。相当に厳しい状況に放り込まないとブレないんですよ。そこで第17話は、ましろが一番苦手であろう運動をぶつけて、彼女の感情を動かすエピソードにしてみました。

――ましろは第20話では絵本作りに挑戦しました。この絵本はエルちゃんに向けたものでしたね。

小川　アニメでもマンガでも何かの商品でも、あらゆるものは「受け手」が存在して初めて成立します。そのためには、相手を想う優しさが必要になってくるんです。言葉じゃ伝えきれなかった譲り合う心を、物語にして絵本に込めたことで、エルちゃんにも感じてもらえたということです。

――ツバサは、プリキュアの最年少です。ただ、あまり弟分的な印象はないですね。

小川　弟ってわけではないですね。むしろツバサには、歴代のピンクの匂いを裏テーマ的に忍ばせています。初変身の第8話、第9話は「誰かを守りたい」という気持ちでドラマを作りましたが、これは『プリキュア』の一番基本である心の動き方です。そこから逆算して、キャラ

エルちゃん
プリンセス・エル

玩具を「譲り合う気持ち」が理解できずに不機嫌になったことも。ましろの描いた絵本から、それが別の「楽しい」につながると知る

プリキュアの4人＋エルちゃんでの共同生活がスタート。最年長のあげはは少し張り切りすぎて、年下のツバサにも気遣われてしまったり……。そんな二人の心の交流が、コンビ技「タイタニック・レインボー」へとつながった！

　ましろは、これまで夢らしい夢を持っていなかったが、自分で考えたストーリーで絵本を描いてコンテストに出品。これが自分の「やりたいこと」への第一歩へとなった。そして、ツバサは自分の夢に行き詰まって悩んでいたが、これまで空を飛ぶために続けてきた勉強が決して無駄にならないことに気がついた。

　こうして、各々が日常の中で少しずつ変化と成長を重ねていく中、ソラにとって大きな試練が訪れる。憧れのシャララ隊長が、バッタモンダーによってランボーグ化されて現れたのだ。

　単に浄化しただけでは隊長を元には戻せない。心が折れたソラは、一人スカイランドへと帰ってしまう。だが、ソラの復活を信じて待つ、ましろの気持ちに心を打たれたソラは、その想いにこたえて立ち向かう。シャララ隊長を救い出し、もっともっと強くなることを宣言する。

ひろがるスカイ！プリキュア

毎週日曜日 朝8時30分
ABCテレビ・テレビ朝日系列
HP http://www.toei-anim.co.jp/tv/precure/
©ABC-A・東映アニメーション

カッコよくてかわいい！ タイタニック・レインボー

新アイテム「[illegible]ックスパレット」を使った、キュアウィングとキュアバタフライのコンビ技が登場。ウィングは火の鳥のような勇猛な姿に変わり、背にバタフライを乗せて[illegible]。[illegible]そこから巨大な[illegible]ンと変わり、相[illegible]

「第９話で空を飛ぶことを叶えてしまったツバサが、そこからどうするのか。第９話ではソラという人間を知って信じたことで、彼の世界がひろがって飛べました。ならばその続きとして、これまで地道にやってきた研究が新しい夢へとつながり、世界がひろがっていく話にしようと。積み重ねてきた勉強にはちゃんと価値があるのだと、日々の頑張りを肯定したい気持ちで作ったのが第21話です」

日々の頑張りは[illegible]

TSUBASA from Director

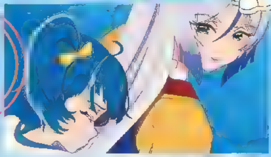
キュアウィング 夕凪ツバサ

プリキュアとして飛行できるようになり、今までの勉強は何だったのかと感じてしまう。だが蓄えた知識が戦いの場で見事に役立った

キュアスカイ ソラ・ハレワタール

シャララ隊長がランボーグにされて衝撃を受ける。自分の未熟さに、長年のヒーローへの憧れも色褪せてしまうが、ましろからの手紙で再起する

SORA from Director



仲間の友情を信じて

「ソラが節目節目で敵と対峙することでお話が転がっていく構成を組んでいるのですが、第22話、第23話の敵は、ここまでで最も強い敵でした。筋としてはシンプルで、『浄化と同時に回復をかければシャララ隊長は救出できるはず！』という作戦です。ただ、それをソラが受け入れられず、心が折れてしまう。だけど、ましろを通して、仲間の友情を信じられたから、一歩進むことができました」

立ち止まるなヒーロー

4人それぞれが自分自身を見つめ直す中、ソラに訪れた大きな試練。しかし、信じて待っている人がいる限り何度だって立ち上がれる！

シリーズの縦軸はソラの成長物語

シリーズディレクター 小川孝治

性としては少し落ちついた中性的な雰囲気に収まりました。

　ツバサは勉強家で、第21話もそれゆえの葛藤でした。

小川　『ひろプリ』全体の裏テーマとして「知ることで世界がひろがる」というのがありまして。企画の初期は「知は力」とも言っていました。「空のひろがり」と「ヒーローガール」、そして「知識や人とのつながりで世界がひろがっていく」という意味での「ひろがる」なんです。ツバサはその「知ること」の部分をかなり担っていて、たとえば第９話ではソラのことを知って信じたからこそ、世界がひろがって飛べたんですね。

　４人目のあげはどうですか？

小川　偉そうになりすぎないように気をつけています。エルちゃんを含めた他の４人より成熟している分、まっすぐ正しいことを言うので。でもそれが変に説教くさく聞こえないようにと。

――あげはが子どもっぽい面もあるのは、そうしたバランスからきていたり？

小川　そうですね。もともとお姉さんキャラが一人欲しいと思っていたんですよ。でも歴代のお姉さんタイプのプリキュアは、[illegible]子か知性的な[illegible]ミステリアスな子で。なので今回は、親しみを感じつつ、観ている子どもたちが親しみを感じつつ、「憧れの存在」感も両立するようなお姉さんにと思いました。明るいんだけど軽薄にならないように注意しています。

小川　手紙としては、ソラを追い詰めてしまうような文章ではあったんです。でも最後の「じゃあ、またお手紙書くね。私のヒーローさん」で、〝友達としてのましろの飾らない優しさ〟が〝ソラの絶望〟をギリギリ上回ったかなと。第23話は自分の絵コンテ回でしたけど、ここでソラが立ち上がる理屈に嘘がないように、何度も感情の動きを検証しながら描きました。「本当にこれでソラは気持ちを新たにできるのか？」と。

　『ひろプリ』は４人チームですが、「ソラとましろ」「ツバサとあげは」の２組のコンビという印象が強いです。

小川　２組それぞれでバディ感が出せればと。３人目のプリキュアが第９話、４人目が第18話と結構先になることは早くに決まっていたんです。となると、初期はスカイとプリズムだけで展開することになり、この二人でペア感が出来上がり[illegible]間を置いて加わるウィング、バタフライもペア感を出したほう[illegible]キャラ性として[illegible]も、ソラとましろで対になるように考え[illegible]とあげはは男性と女性、少年とお姉さん。さらに性格も真逆にしました。そうやって対にしたほうが[illegible]からね。

――『ふたりはプリキュア』を意識してではないんですね。

小川　ええ、そこまで意識はしていない[illegible]OPの手をつないでいる二人とか、[illegible]「[illegible]フト・シャイニング」で手[illegible]技発射くらいでしょうか。「プリキュア」シリーズを20年もやっていると、歴代のどれかと似た部分は必ず出[illegible]ので、「これはあれのオマージュだ」とか思ってくれているかもしれませんが……。とはいえ、第７話でカバトンが雲を見てパンを連想するカットは、『デパプリ』で空にレシピッピが浮かぶシーンを意識しました。誰も気がついてくれなかったので、そこは主張させてもらいます（笑）。

どん底に堕ちた気持ちを引っ張り上げるには

――第22話、第23話はソラの挫折とそこからの復活劇です。ここで新たな技、たとえば４人技が生まれたりするのかなとも思ったのですが。

小川　どん底に堕ちたソラの気持ちを再び変身できるまで引っ張り上げるには、すごいエネルギーが必要なわけです。生半可な言葉でソラが立ち上がっては、物語が嘘になると思いました。ソラの気持ちを変化させるには、やはりましろと育んだ友情の力しかない。そうなると、４人技はちょっと出なそうかな……と。

　そして第23話でましろがソラの心を動かすわけですが、直接説得するのではなく、手紙に託して信じて待つのが心憎いです。

――（笑）。最後にファンへのメッセージをお願いします。

小川　シリーズの縦軸はソラの成長物語です。ことあるごとにソラが「私は未熟」と言っているのは、彼女の心がまだ成熟しきれていないからです。それがある程度成熟するまでが『ひろプリ』の物語になると思います。つまり、心も身体も強くならないと乗り越えられないような困難が、この先に待っているということです。もちろん、夏休みということで、楽しい話もお届けしていきます。皆さんの心に届くように、毎週もがいて作っていますので、楽しんで観てもらえると嬉しいです！

夜明けの歌で新時代へ！

石井あみ×Machico

頼もしい仲間と一緒に持てる力で歌い切る！

お二人は9歳違いだそうですね。

Machico（以下M） そうなんです、驚きの差ですよ(笑)。吉武(千颯)ちゃんより年下だなんて！

石井 吉武さんは、とても頼りになる先輩です。

M 『ひろプリ』は、あみちゃんと吉武ちゃんが二人で引っ張っていますよね。キャリア的にも年齢的にも、吉武ちゃんがあみちゃんの「お姉ちゃんポジション」になっていることが感慨深くて！

吉武さんはずっとプリキュアシンガーの妹ポジションでしたものね。

M まっすぐに育ってくれて、もう嬉しくて。もはや母の目線です（笑）。

――そんな吉武さんや北川理恵さんも一緒に歌った、イメージソングの「Daybreak song」についてお聞きします。この曲はとってもMachicoさん好みな感じがしますが（笑）。

M はい、すごく好きです！（笑）この歌は、下から底力で上げていく感じなんです。私がプリキュアシンガーとして成長できたことの一つとして、自分の低音域が安定してきたというのがあるんですよ。そこを活かしつつ、力強く歌えたらと思ってレコーディングしました。

石井 タイトルの意味は「夜明けの歌」ですけど、「新しい時代の歌」にも感じられました。とにかく曲がカッコいいんですよね。先輩方はカッコよく歌われるんだろうなと思ったので、「どうしよう！ 頑張らなきゃ！」って感じでした（笑）。北川さん、Machicoさんと歌わせていただくのはこれが初めてなので、夜明けにふさわしく、自分の新しい一面で、挑戦という意味も込めて歌おうと思いました。

――全体的に意識したことはどんなことですか？

M 私の収録は2番目で、先に録っていた理恵さんの声をうっすら流してもらって、共に戦っていく感じで歌ったんです。「仲間の力が加わると百になる！ それがプリキュア！」という気持ちでいたいなと。その一方で、各々の輝きも出せればと。よきライバルでもあるみんなに負けない気持ちを持って、「私の持てる力で歌いきるんだ！」という感じもありました。

石井 私は言葉一つ一つに感情を込めて、それを「解放する！」イメージで歌いました。この曲をレコーディングする時は、ブースのエアコンを18℃くらいにしてもらって。そうでないと熱く（暑く）なってしまうので、体温対策も込めて（笑）。

M キンキンだね（笑）。ヒートアップしすぎないように？

石井 そうなんです（笑）。歌詞の一番最後が「私たちの夜明けの輝き 届け彼方まで」なんですが、そこでイメージが膨らんだんです。私たちにしかできない色を出す。そして「4人の中の一人として歌うんだ！」って気持ちて、この部分は特に力を込めて歌いました。プリキュアらしさもあって、すごく好きな部分です。

M 私が初めてプリキュアシンガーとして参加したのは『ヒーリングっど♥プリキュア』前期ED主題歌「ミラクルっと♥Link Ring！」ですが、今回の「Link して」とか「生命(いのち)の温もり」って歌詞が嬉しかったです。『ひろプリ』の楽曲ではありますが、そんな歴代のシリーズを感じさせるフレーズも散りばめられているんです。一つの作品にとらわれない立ち位置の楽曲にという意図もあるそうで、それを今回から仲間に加わったあみちゃんと一緒に歌えたのも嬉しくて。

石井 完成した楽曲は、先輩方と二人ずつで歌うところが多かったので、一つ一つ噛みしめつつ、興奮もしながら聴きました。3人の先輩方に「さあ、行こう！」って引っぱってもらっているようで嬉しかったです！

聴いている人をワクワクさせるよう　ち

いしい・あみ
9月14日生まれ　bransic所属　『ひろがるスカイ！プリキュア』主題歌にてメジャーデビュー。今年3月に洗足学園音楽大学・声楽科を卒業

毎年恒例のボーカルアルバムがいよいよ発売。
声優ソングだけでなくシンガーたちによるイメージソングの数々も、
なかなかに多彩なラインナップ！

でひろがる!

歌よりも掛け声に個性が出やすい!?

――「Try Try Try」は石井さんと吉武さんのデュオですが、こちらはいかがでしたか？

石井 吉武さんとは、ここでもご一緒できる嬉しさがありました。吉武さんと一緒に歌っているイメージが浮かぶような、キラキラしたかわいらしい素敵な曲だなって。レコーディングは吉武さんが先で、私は吉武さんが隣にいるような気持ちで歌いました。

――お気に入りのフレーズは？

石井 私、吉武さんのソロパートの「確かな吉兆(よかん)」がすごく好きで、何回も聴いちゃっています！ 「吉兆」と書いて「よかん」と読むのもおしゃれだし、吉武さんの歌い方にワクワクする気持ちのニュアンスが入っているんですよね。私のパートだと、最初の「空はGood Job!」が気に入っています。なんだかグッジョブに歌えた気がしました(笑)。この後に「ぴかぴかな朝」って歌詞が来るので、朝のキラキラしている輝きを表現しようと思いました。

――石井さんバージョンの「シェアして！プリキュア」も収録されますね。

石井 初代の五條真由美さんから北川さん、そしてMachicoさん、吉武さんとバトンをつないでいる曲なので、頑張って歌いたい気持ちが強くなりすぎてしまって、レコーディングはすごく緊張しました。でもプロデューサーさんから「聴いている人をワクワクさせるような気持ちで歌ってごらん」と言われたことで一気に緊張が解れて、「ここも、あそこもワクワクしてもらいたい！」という想いが膨らみました。

M 私としても、「シェアして！プリキュア」を受け継いでくれて嬉しいです。私も初めて歌った時はすごく緊張したなぁと、今あみちゃんの話を聞いていて思い出しました(笑)。あみちゃんの歌は、OP主題歌の「ひろがるスカイ！プリキュア ～Hero Girls～」を聴いた時に、空を包み込むような澄み渡っている声だなって感じたんです。

石井 （照れ笑い）

M それがこの「シェアして！プリキュア」にもすごく出ていますよね。

とてもよく分かります。

M それと掛け声の部分！ そこは私は結構「はっちゃけちゃえ！」って感じでやったんです。でもあみちゃんは、ちょっと穏やかでかわいらしい感じの声で言っていて。掛け声って歌以上に、その人のパーソナルなところが見えると思うので、ぜひ皆さんにも聴き比べてもらいたい！

――キュアバタフライにちなんで、石井さんがこの曲で“アゲアゲ”になる部分は？

石井 「ホッとしてグッとくる 友がここに居る」の部分です。吉武さんと二人で5月のリリイベで歌った時に、吉武さんが、お互いに拳を伸ばして触れ合う感じの振りにしてくださったんです。私、すごく感動して。その気持ちをレコーディングでも伝えたいって思いましたし、聴くたびにあのリリイベの記憶が蘇ってきてアゲアゲになります！（笑）

――最後に、ボーカルアルバムを楽しみにしているファンへのメッセージをお願いします。

M 私もがっつり歌っている「Day Break song」は、アルバムの中で異色だと思うんです。一つだけロック調ですし。仲間との熱い絆や、壁を乗り越えていく力を感じてほしいです。声優の皆さんが歌っているキャラソンも、

歴代のシリーズを感じさせるフレーズも

それぞれのキャラらしさ全開の素敵な曲ばかりです。そういうコントラストも楽しんでくださればと思います。

石井 私は今回、主題歌2曲とイメージソング3曲の計5曲歌わせていただきました。どの曲にもいろいろな気持ちを詰め込みましたので、たくさん聴いて、「プリキュア」の世界を味わってもらいたいです。

まちこ
3月25日生まれ　広島県出身　スタイルキューブ所属　声優としての出演作品は『ウマ娘 プリティーダービー』（トウカイテイオー）、『アイドルマスター ミリオンライブ！』（伊吹 翼）ほか

7月19日発売 『ひろがるスカイ！プリキュア』ボーカルアルバム ～FLY TOGETHER!!!!!～
https://www.marv.jp/titles/mc/10593/

★10月21日(土)開催の「ひろがるスカイ！プリキュア LIVE2023 Hero Girls Live ～Max ！ Splash ！ GoGo ！～」先行抽選応募券も封入
https://www.marv.jp/special/precure_live/

歌

声優によるキャラクターソングと、シンガーのイメージソングを収めた「『ひろがるスカイ！プリキュア』ボーカルアルバム～FLY TOGETHER!!!!!～」が7月19日に発売される。
イメージソングでは、直近3シリーズで主題歌を務めた、石井あみさん、北川理恵さん、Machicoさん、吉武千颯さんが熱唱する「Daybreak song」に注目。ロックな曲調だけでなく歌詞もハードで攻めたナンバーだ。4人を熟知する井上洸プロデューサー（マーベラス）が、ミックスダウンの際に歌い分けを決めて、それぞれのソロバージョンから編集したという。完成楽曲での絶妙な歌い分けには、シンガーたちも感激。各ソロバージョンは10月21日開催の「ひろがるスカイ！プリキュアLIVE2023 Hero Girls Live ～ Max ！ Splash ！ GoGo ！ ～」のスペシャルCD付きチケットで手に入れることができるので、こちらも要チェックだ。
吉武さんのソロ曲「ワンダービート」も、これまでになかったシティポップ調で大人びた雰囲気が魅力的。石井さんと吉武さんのデュエット曲「Try Try Try」は、『ひろプリ』前期ED主題歌「ヒロガリズム」につながるイメージもある正攻法な一曲。『ひろプリ』の世界を耳でも楽しみ、その世界を心にひろげよう！

虹の架け橋のようなカラフルなアルバム

チャレンジすることを恐れない気持ちで

吉武千颯

――「Daybreak song」は、石井さん、Machicoさん、北川さんとの4人曲ですね。

吉武　この4人で歌う楽曲があるって聞いた時、すごく嬉しかったです。「うわ、熱いっ！」って（笑）。曲調も熱いロックでカッコよくて、「プリキュア」が大好きな4人がそろったらどんなパワーが出るのか、想像するだけでも楽しみでした。完成した曲を聴いた時は、それぞれ歌い方が違っていて、それぞれの良さが重なっている曲だなって思いました。

――歌い分けも細かいですよね。

吉武　ソロでつなぐだけじゃなく、二人ずつになったりして。その組み合わせも様々で、本当にエモい！　早くライブで歌いたいです！

――好きなフレーズは？

吉武　「手を伸ばせ 愛をつなげ」ですね。すごくプリキュアだなって　それとDメロの「どんな逆風も 幻惑の壁も～」のところ。立ち向かっていく姿を、曲からも歌詞からもすごく感じました。それからサビの「心のずっと奥で ひとつになれたら～」です。まっすぐ貫くイメージで、よりカッコいい発音になるように意識しました。

――石井さんとは「Try Try Try」でもデュエットしていますね。

吉武　またあみちゃんと一緒に歌えることが、まず嬉しかったです。あみちゃんと二人だからこそ出せるパワーを感じていただけたらと思います。「ヒロガリズム」を通してあみちゃんと出会って、人柄やいろいろな面を知ってからこの曲をレコーディングできたので、そういった意味でも、一緒に歌える喜びを込めたいなと思いました。

――曲の印象としてはどうですか？

吉武　道を明るく照らしてくれるような楽曲ですね。「簡単じゃないから『夢』と呼ぶんだ 泣いても笑っても 経験した全部で君自身さ」という部分が、自分の中にかなり刺さりました。『ひろプリ』を観ていると、「夢ってなんだろう？」と考えるところも多いじゃないですか。だからこそ、この歌詞にもぐっときました。それと「ぴかぴかな朝」のあみちゃんの言い方がすごく好きです！　最初に聴いた瞬間から、文字通りのぴかぴかを感じました！

――吉武さんはソロ曲の「ワンダービート」もありますね。

吉武　雰囲気としては、楽しさを持ちつつ優しさもありつつという楽曲です。世界がひろがる感じを意識して歌いました。みんなの「好き」や「憧れ」に対して、サムズアップして「大丈夫だよ！」って後押しするような、気分を上げられるようなイメージです。歌詞にも「ころんだって いーじゃん たまには いーじゃん」ってありますけど、チャレンジすることを恐れないでほしいという想いがすごく感じ取れたので、それをありのままの自分の感情に乗せて歌いました。

――曲調も大人っぽいです。

吉武　そうですね。「プリキュア」楽曲としては新しいジャンルだなと思いました。いつもレコーディングする時は、自分の頭の中で振り付けを作って臨むんです。この曲でイメージしたのは、かわいいよりも、少しウェーブが掛かっている、おしゃれな振り付けでした。今までにない形を想像できたので、すごく楽しかったです。

――「ワンダービート」でのお気に入りのフレーズは？

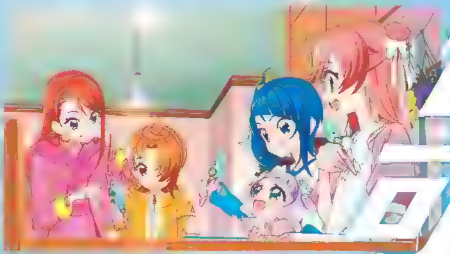
吉武　「キミが気づいていない キミのいいとこ」というところです。友達の隣で、寄り添って話しているような気持ちで歌いました。それから「がんばるみんなヒーロー!!」って歌詞にもぐっときました。『ひろプリ』を観ていると、ヒーローっていろいろな意味があると感じるんです。敵と戦うだけじゃなくて、周りの人を勇気づけたりパワーを与えたりする人もヒーローなんだなって。

――最後にファンへのメッセージをお願いします。

吉武　本当に虹の架け橋のようなカラフルな内容になっています。このアルバムを聴きながら、今年のプリキュアライブを楽しみに待っていてください。きっとボーカルアルバムからもたくさん披露できると思います。めいっぱい聴いて、楽しんでいただけたら嬉しいです！

「夢ってなんだろう？」と考えさせられます

よしたけ・ちはや
3月28日生まれ　広島県出身　Apollo Bay 所属
声優としての活動は『ラブライブ！スーパースター!!』（聖澤悠奈）、『惑星のさみだれ』（星川昴）ほか



どうにかして立ち上がる想いで

歌詞に込められた熱い想いに圧倒され

北川理恵

苦しみながらも手を取り合って困難に立ち向かう姿が浮かんだ

――今回のボーカルアルバム、北川さんは「Daybreak song」に参加しています。近年のプリキュアシンガーそろい踏みの印象ですが

北川　最初にメロディを聴いた時に、あまり[illegible]ました。ハードロックというかメタルみたいな感[illegible]うとなった時に、「こりゃ、お姉さん頑張らないと！」って（笑）

――やはりここは大先輩の貫録を？

北川　そんなぁ、「大」はつけないでください[illegible]ませんよ（笑）。レコーディングは私がトップバッターでした。一曲通してソロで歌う形で収録して、しかも「北川さんの思う通り[illegible]ことで。だから、どういう方向性で歌っていくのかから模索しま[illegible]

――全体にシリアスで重めな歌詞ですが、どう思いましたか？

北川　この歌、結構すごい歌詞だと思うんです。だって「色んな不条理や[illegible]守りたくて」とか「全速飛翔 信じるか次第」とか……。苦しみながらも手を取[illegible]人たちの[illegible]

――大人の人など、この歌詞が染みるかもしれません。

北川　そうでしょ？　作詞したマイクスギヤマさんの想いも込められている気がします。これまでと同じような「プリキュア」ソングに対する取り組み方だと、この歌には太刀打ちできない気がして。それで、歌詞にじっくり向き合って、私なりに研究してからレコーディングに臨[illegible]現場には作曲の高木洋さんもいらしていたんですが、『歌い方、変わりましたね』って言われたんです。私はそれ[illegible]

――これまでも七色の歌声と言われてきた北川さんの、また新たな一面が。

北川　歌い続けていると、どうしても自分の限界を感じる時があるんです。また同じになっちゃったかな、とか。でも、「どうにかして立ち上がってみせるんだ！」という、この曲と同じような気持ちでレコーディングできた気[illegible]しが作れるのかもしれない。伸びしろ[illegible]しれない。そんなふうに思える一曲になりました。

――ひろプリライブのスペシャルCDに収録される、北川さんのソロバージョンも楽しみです。最後に、ライブへの意気込みをお聞かせください。

北川　[illegible]のイベントやライブが結構久々で……。コロナ禍の3年で、私の「プリキュア」に懸け[illegible]年での成長を自分らしい形で持ってい[illegible]の皆さんと一緒にパフォーマンスをする[illegible]生まれる熱量が、今すごく楽しみです。「とにかくお祭りを一緒に楽しもう！」って伝えたいです。だから、客席との掛け合いができるような曲をいっぱいやれたら嬉しいですし、子どもたちの笑顔も楽しみです。キャストやシンガーみんなの想いが詰まっている、年に一回のお祭りだから、大切に大切に準備していきたいです！

きたかわ・りえ
11月25日生まれ　千葉県出身　オフィス・エイツー所属
ミュージカル女優としても活動。近作に朗読劇「アサガオの雫」、ミュージカル「天使のラブソングを～シスター・アクト」ほか

ふたりはプリキュア Splash☆Star

HP★https://anime-precure.com/
★『ふたりはプリキュア Splash☆Star ～20th LEGENDARY BOX～』8月30日発売

キュアブルーム★日向 咲役
樹元オリエ

[illegible]★美翔 舞役
[illegible]

これからもずっと仲良し

『[illegible]』[illegible]年を経て、『ふたりはプリキュア Splash☆Star』が初のBlu-ray化&HDリマスター化！ [illegible]ファンにとって記念碑的な一本になりそうだ！

シ[illegible]マスタ[illegible]DARY BOX～[illegible]は[illegible]2[illegible]を一新した『ふたりはプ[illegible]Splash☆Star』は「プリキュア」という作品を[illegible]させるにはどうすればよいか。[illegible]尾天プロデューサーが様々なことを考える中でたどり着いたのが、「プリキュア」という名を冠しつつ物語を刷新する形だったという。初代主人公のなぎさ&ほのかに代わり、咲と舞が新たなドラマを紡いでいった。

特筆すべきは、2クール目から登場する[illegible]から来た[illegible]子の少女、満と薫。彼女たちはプリ[illegible]咲と舞はそうとは知らず仲良く楽し[illegible]二人の[illegible]に友情や楽しさを[illegible]かせ[illegible]だけでなく[illegible]と[illegible]の人間ドラマ[illegible]んだ。

また、『[illegible]キュア[illegible]Heart』で本編コンテ[illegible][illegible]古[illegible]さんと[illegible]さんが、今[illegible]で演出[illegible]に加わり、第48話（大塚さん）・第49話（座古さん）で絵コンテ・演出を担当。また、後期ED「ガンバランスdeダンス」の絵コンテ・演出は[illegible]さんが手がけた。シリーズディレクター・小村敏明さんの元で、その後の『[illegible]プリキュア』シリーズを支えていくクリエイター[illegible]

きもと・おりえ
[illegible]月26日生まれ／東京都出身
[illegible]所属／『ひとひら』（麻井 麦）、『Dr.STONE』（[illegible]）ほか

えのもと・あつこ
11月1日生まれ 東京都出身
フリー 『カードファイト!! ヴァンガード』シリーズ（先導エ[illegible]）、『[illegible]・キャラット』（リ[illegible]ト）ほか

撮影 [illegible]

またみんなに会えるね

テンプレではない 二人の意外性が魅力

プリキュア20周年の歴史の中で、この『ふたりはプリキュア Splash☆Star』（以下『S☆S』）が代替わり最初の作品となりました。当時それについてはどのように感じていましたか？

樹元 とにかく初代のキュアブラックとキュアホワイトがすごい存在感で、その後継という点で、やはり不安やプレッシャーはありましたね。ただ、当時の私は新人で、初めて受かったオーディションでもあったんです。だから、ちゃんと私が咲というキャラクターに命を吹き込めるのかなという、そっちのほうが心配でした（笑）。

榎本 当時の私は、「プリキュアを襲名する！」みたいなプレッシャーは実はなかったんです。人気の女児もの作品ということと、主題歌を耳にしていたくらいで、「ああ、キャラクターが変わるんだ」くらいの感じでしたね。オーディションで舞役に決まったことが嬉しくて、「とにかくこの作品をいいものにしたい！」という一心でした。ただ、驚いたのは初回のアフレコ日。制作発表の囲み取材もあったんですけど、新聞社やメディアがいっぱい来たんですよ！

樹元 そうだ、いっぱい来た！

榎本 そこで初めて作品の大きさを実感しました。「ああ、こんなに注目されているんだ」って。そこからネットニュースでバーッと流れて。

樹元 すごかったね！

――そんな期待を受けてのアフレコだったわけですが、シリーズディレクターの小村敏明さんからお願いされたことは？

榎本 舞は「変身後は凛々しく、カッコよく」と言われたかも。

樹元 咲は「とにかく元気に」みたいな。オーディションでも私はほとんどのセリフを声を張ってやっていたので、ちょっとでも元気がないと指摘されましたね。「元気なキャラだよ。それが咲だから」と。

榎本 芝居の方向性で言うと、第1話のアフレコ用の映像を観て、認識を新たにしたところはありました。舞の私服がロングパンツだったんですよ。もう少しラブリーなお洋服だと思っていたので。

樹元 そうそう、意外と大人っぽかったよね！

――咲も同じように、ショートパンツかと思いきやミニスカートで。

樹元 私、絶対キュロットだと思ってましたもん。

榎本 そうそう！ 二人とも抱いていたイメージと違っていて「そうなんだ！」って。

「元気な子」「知的で物静かな子」という鉄板要素は押さえつつ、少しずつズラした要素を織り交ぜているのが『S☆S』の特徴ですよね。

二人 うんうん！

榎本 舞は、いわゆるおとなしい子ではない気がするんですよ。ちゃんと喋るし、ちゃんと笑うし。

樹元 はっきり自分の意見は言える人だよね。

榎本 集中する時は黙り込んで、周りが見えなくなっちゃうけど、天使爛漫な面もあるし。まぁ咲ほどではないにしろ、私は天真爛漫な子だなと思って演じてきました。

樹元 咲も意外とちゃんと努力できる子で。パン屋の娘だからか、オムライスとかいろいろ料理もしていますよね。咲の料理で印象に残っているのが、舞と二人で電車に乗ってお出かけする回（第28話）。舞のために卵焼きをいっぱい作ってきたじゃないですか。「出来る子だなぁ！」って思いました。

お重の弁当箱の上の段が、全部卵焼きという（笑）。

樹元 そう！（笑）お姉ちゃんというのもあって、意外としっかりしていて。最初はもっとボケボケな子なのかなと思っていたら、生活はしっかりしている子なんだって。

榎本 きょうだいの影響はあるよね。舞の少し控えめな感じも、たぶんお兄ちゃんがいて妹気質だからだと思うんですよ。喋ろうと思えば喋れるけど、ほかに喋る人がいたら割って入らないというか。

樹元 穏やかな感じだよね。

榎本 だから、咲と一緒にいる時は舞も喋ってるよね？

樹元 うん喋ってる。咲のボケにしっかりツッコミ入れてくれる！

榎本 きちんと対等であろうとするというか。お互いに認めているという信頼感がありますよね。あと、チョッピに対する愛情もある子ですよね。

――お二人から見て、妖精のフラッピとチョッピの印象はどうですか？

榎本 私は第12話の「チョッピはチョッピっとホームシック？」がめちゃめちゃ好きなんです。舞が持っている小さいものへの愛情や慈しみ。守ってあげたい気持ちがすごく出ている回でした。チョッピもたくさん喋りましたよね。

樹元 フラッピは、咲の頼れるパートナーといった印象です。軽口を叩くところも気のおけない感じがして。まぁリアルだと山口勝平さん（フラッピ役）はうちの事務所の社長で大先輩なので、あんなふうにはできないですけど（笑）。でもあの親しい感じは、私と勝平さんともリンクしていましたね。

徐々に近づいていった 満&薫との距離感

――第14話からの重要キャラクター・満と薫についても印象をお聞かせください。

榎本 最初は私たちの仲間になるなんて思いもしませんでした。とにかく強くて、「どうしよう！」って感じで。キャストさん（渕崎ゆり子さん、今井由香さん／岡村明美さん）のお芝居もすごかったです。私たちは生命力豊かに演じている感じでしたが、それとは真逆の抑えた演技なのに、でも強い！ 違う種類の強さが感じられて。だから私たち、圧倒されたよね？

樹元 うん。「こ、これは……！」って。

榎本 「負けちゃうかも……！」みたいな。

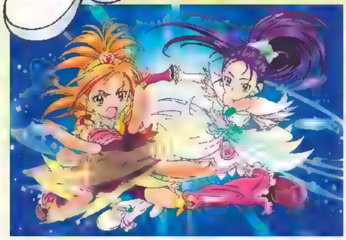
樹元 しかも満と薫は最初から息ぴったりで。第14話って、私がアフレコにやっと慣れてきた頃なんです。そこに

キュアイーグレット
美翔 舞（みしょう まい）
夕凪中学校に転校してきたと同時に、咲と親友に。絵を描くことが大好きで、描いている時は周囲が見えなくなるほど集中してしまう

キュアブルーム
日向 咲（ひゅうが さき）
夕凪中学校に通う2年生。ビッグスマイルな笑顔がまぶしい元気な女の子。ソフトボール部に所属しており、ピッチャーを務めている

「ふたりはプリキュア Splash☆Star ～20th LEGENDARY BOX～」ジャケット描き下ろしイラスト公開！

イラスト：稲上晃

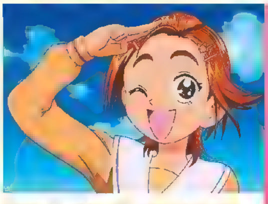


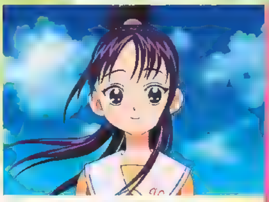
ふたりはプリキュア Splash☆Star

★2006年2月～2007年1月放送

STORY

出会ってすぐに打ち解けた、中学2年生の咲と舞。世界樹を支える7つの泉を我が物にしようとするダークフォールに抗い、二人はプリキュアに変身して戦っていく。このプリキュアの能力は、自然の精霊のパワーによるもの。モチーフとして、プリキュアは北欧伝説や花鳥風月、ダークフォールには五行説のイメージが取り入れられているのも特徴の一つだ。





すごいコンビネーションの二人がバッと現れて、「これは大変だぁ！」って思いました。
榎本　キャストさんも「プリキュア」に参加できたことを嬉しく思われていて、きちんと作品に見合うお芝居をしようと演じてくださったみたいなんです。もうカッコよかったです！　女子二人で戦うというのは私たちと同じなのに、でもまったく違うアプローチで。「こんなふうに戦いのお芝居をされるんだ」って勉強になりました。
樹元　本当にカッコよかった！　その分、途中二人がいなくなっちゃった時（第24話）の喪失感はすごかったですねぇ。クラスのみんなが忘れちゃっているのも悲しくて。
榎本　暗い教室でのシーンは印象的だったね。
樹元　そう、教室で二人でただただ泣いちゃうという。
榎本　私たちも本当に泣いちゃって、つらい気持ちでアフレコをしていました。とても思い入れの強い回ですね。それと第22話で、満と薫がアクダイカーン様に対決を待ってほしいと直談判するシーンのお芝居もすばらしくて。アフレコで後ろから見ていて、すごく胸を打たれました。丁寧に満と薫

咲と舞はお互いへの信頼感がある

のキャラを組み立てていて、少しずつ心を開いていく感じが絶妙で！
樹元　そう！　段階を追っての、心のゆっくりした開き方！
榎本　こうしてじっくり過程を描けるのは、一年ものの醍醐味ですよね。一緒にPANPAKAパンのお手伝いをしたり、みのりちゃんとスケッチに出かけたりする話が、戦う相手だった時（第18話・第20話）と仲良くなってから（第44話・第45話）と両方にあって……。後半は素直に「いらっしゃいませ」って言えるようになったりとか。
樹元　それを見て咲が「その笑顔いいね」って言うと、満が「それを教えてくれたのは咲よ」って返してくれたり。咲と舞によって、人の心が芽生えたんだなぁって。
榎本　でも咲と舞って、二人の心を変えたいと思って接したわけじゃなくて。普通に友達としてだんだん距離が近くなっていった感覚だと思うんです。そこがよかったよね！
樹元　そうだね。満と薫のことを純粋に受け入れたんだもんね。「ちょっと変わっている子だね」くらいの感覚で（笑）。
榎本　そこが満と薫の心に響いたのかしら。
樹元　うん。そんなふうに思うよね。

やりきった達成感で打ち上げでは号泣

樹元ちゃんと榎本さんは公私に渡り、すさまじく仲良しと知られていますが、
二人「すさまじく仲良し！」（笑）
いつ頃打ち解けたか、覚えていますか？
樹元　初っぱなからでしたよ（笑）。
榎本　一番最初の玩具の音声録りの時から、ギュッと距離が縮まりましたね。フラッピ、チョッピ合わせて4人そろってご挨拶したんですが、収録が終わった時に、当時の最先端だったmixiでマイミク（今で言う相互フォロー）になろうよって、オリエちゃんに言ったんですね。私たちが仲良くなることが、この作品を良くすることでもあるかなと。松来未祐ちゃん（チョッピ役）が、それまでは「榎本さん」って呼んでいたのが「あっちゃんって呼んでいい？」って。
樹元　うんうん。
榎本　そうやって未祐ちゃんも距離を縮めようとしてきてくれたので、「私も」と思ってオリエちゃんに切り出したんです。そこからは、ちょっとしたことでも声をかけ合って。確かオリエちゃん、髪のセットにコテを使ったことがないって。
樹元　えへへ（笑）。取材やイベントで人前に出ることも結構増えたので。
榎本　それで私が、アフレコ現場にコテを持っていって、収録後に「こうやって巻くんだよ」って、その場でセットしてあげてね。
樹元　そう！　教えてもらったんですよ。
素敵なお話ですね。
榎本　アフレコの前後には、よく一緒にお茶したね。そういや、特にオリエちゃんが緊張していたのが、ふりかけのCMで……。
お二人で、フリキュアのふりかけとカレーのCMで歌っていましたね。
樹元　あれが私の初レコーディングだったんです。あっちゃんは、慣れない私のことを考えてくれて「私から先に録るね」ってね。音声の目盛の見方とかも教えてくれて。
榎本　キューボックスの使い方も、「これで自分の声が聞こえるよ」みたいに教えつつ。
あのCMソングにそんな苦労が。
樹元　そうなんです。懐かしい！　しかもあの歌、入りが難しくて。
二人（声をそろえて）「♪プリキュアふりかけ、すっきすき～」
樹元　その最初の「フ」がね。
榎本　タン・タ・タンタンってリズムを刻んでから入るんですよ。それも裏（休符）から入らなきゃいけなくて。
樹元　そうそう。（シンコペーションだから）ちょっと入りづらかったの。
榎本　そういうのも一緒に乗り越えましたね～（しみじみ）。
樹元　ね～！
榎本　私も『彼氏彼女の事情』でいきなりの主役デビューだったので、オリエちゃんの大変さがすごく分かったんです。「喋っても喋っても、また自分のセリフが来る！」って感じになるんですよね。私も現場でいろんな方に指導していただき、なんとか主役を乗りきれたので、オリエちゃんのことも私なりに、なるべくサポートしてあげたかったんです。
最終話を終えての打ち上げでは、皆さん泣いたという話を聞きました。
樹元　そうなんです。私もすごく泣いちゃった。
榎本　とにかくみんな泣いていました。その日は最終回のアフレコ日でもあったので。そこで咲のお母さん役の土井美加さんが「あなた、よく頑張ったわね。あなたが支えたのよ」って言ってくださって、号泣でした。それに達成感もありましたし。
樹元　そう。やりきった感じもすごくあった。
榎本　と同時に、もう毎週は会えないんだっていう寂しさもありました。
『S☆S』に携わって、よかったことや嬉しかったことは？
榎本　よかったことや嬉しかったことしかないですね～！
樹元　ね～！　ハッピーなことしかなかった！　中でも仲間に出会えたこと……あっちゃんもそうですし、千葉一伸さん（カレハーン役）や、主題歌シンガーの五條真由美さんや、うちやえゆかさんとも仲がいいですし。鷲尾プロデューサーをはじめスタッフさんとも仲良くさせてもらって。プライベートでもずっと仲良くできるお友達がたくさんできて、嬉しかったかなぁ。
榎本　そうだね。オリエちゃんとは毎年クリスマスも一緒だし（笑）。『S☆S』終了から16年経ったけど、オリエちゃんとはもはや自分の家族よりも一緒にいる時間が長いかも。業界の家族みたいな。あと、今や「プリキュア」って、誰でも知っているタイトルですよね。そういう、自分の自己紹介にもなる作品に出会えたことは、役者冥利に尽きるというか。本当にありがたいことだと思います。

読み応え満点の電子ブックレット

今回リリースされる3作のBD-BOXにはいずれも、約10年前に発売されたDVD-BOXの「"超"詳細ブックレット」がデジタルコンテンツとして付いてくる。中でも『S☆S』のブックレットは、キャラクターデザイン・稲上晃さん秘蔵の設定画類をふんだんに掲載。レア度の高い資料が満載だ！

最後にBlu-ray BOXを楽しみにしているファンへのメッセージをお願いします。
榎本　当時はファンの方の生の声をリアルタイムで聴くことはありませんでしたが、今はSNSで『S☆S』への愛を語ってくださる方がとても多くて。その意味では「ありがとう！」の気持ちがさらに強まっている気がします。皆さんの声があれば、『S☆S』に会える機会はきっとまたあると思います。たくさんの愛をありがとうございます！
樹元　「プリキュア」が20年続いているというのは、それぞれの代のプリキュアを好きになってくれたおかげだと思うんです。今の『ひろがるスカイ！プリキュア』を毎週応援してくれれば、こうやって私たちもまたみんなに会えることがあるかもしれません。だから、どうかすべてのプリキュアを愛してください！

今日もアニメ日和☆

第148回 アニメイト店員雑記

岡ノ部亭 真泰　株式会社アニメイト 本社勤務。好きな幕末の志士は、阿部十郎。

アニメイト Twitter ➡ @animateinfo

『スパイダーマン：アクロス・ザ・スパイダーバース』すごすぎ！ 異なる手法で描かれる大量のスパイダーマンたちが縦横無尽に駆け回る映像・アクションは、アニメ好きな人全員に観てほしいレベルの人類最高峰！ 物語もひりつくような緊張感で綴られていて、続編が超楽しみ。ほかにも観たい映画が多すぎな、アニメイトの初夏です』

旅先だと不用意にガチャを回すほうです

今月のお題

夏休みもアニメイト

7月と言えば夏休み。世間的にも、去年より少しは心が解き放たれた感じのする夏になると良いなァなんて思っておりますが、私も結構旅行に行くほうでして。関東近辺で済ますことも多いですが、動物園でラッコを見るために三重県まで行ったり、キツネザルの餌やり体験をするために伊豆まで行ったり（なぜか動物モチベが多い）。やはり長い休みがあると、日常から離れた土地で過ごしてみたくなったりするものです。

とか言いつつ、職業病以前にアニメ好きとしてのカルマみたいなものなんですが、旅行先では必ず【そこにアニメイトがないか】確認してしまう私です。なんだかんだで全都道府県に店を構えるアニメイト、どこかしらに行けばどこかしらにあります。観光ルートを組むときには、エリア内にあれば必ず、「アニメイト見てから昼ご飯だな」とか「宿から近いから、チェックインしたらとりあえずアニメイト行こう」とかになってしまうんです。

日頃、やはり都心にある大型店舗に見慣れていて、地方の「地元のアニメイト」で商品がどんな感じに陳列されているのか、とか、お客様の層はいつも見ている店舗と違うのか、とか、そういうところが気になるもの。実際、最近も仙台店や横須賀店、遠いところだと札幌店を折に触れて覗いてきましたが、店構えの違いだけではありません。たとえば制服姿の一団がいたり、中高年の方が新刊コミックスだけパッと買って帰っていたり。

なんかこう、都心部のでかいアニメイトが、休日に友達を誘って何時間か見て回るという、もはやアミューズメントパーク的な立ち位置になっているのに対し、地元のお店は「町の本屋さん」のオルタナティブと言いますか、嗜好品インフラの一角で、その土地の文化を回している、という印象を持ちました。これ、私が日頃都心にいるからこう見えているのであって、地元のアニメイトをいつも使っていただいている方が池袋本店とかをご覧になったら、また全然違う見え方をするんだと思います。感想聞いてみたいな……。

そんな感じで、いつもと違う町のアニメイトを見るといろんな発見があって楽しいよ、という話です。ぜひこの夏休み、皆さんが旅行に出られたら、その土地のアニメイトも覗いてみてほしいと思います。

ここ最近、この記事にも書かせていただいていたように、アニメイトのお店の劇的変化が相次いでいます。3月の池袋本店グランドオープンをはじめ、秋葉原のお店も建物2つにリニューアルと、都内の大型アニメイトの変化が目立ってきましたが、この波は都内のお店だけにとどまりません。

関西のお客様はすでにご存じかと思いますが、5月19日から、大阪日本橋別館に展示会専用スペース「Space Gratus」がオープンしております。また、名古屋店には待望の「グラッテ」が7月14日にオープン！ こんな感じで、東京以外のお店も絶えず進化を続けているのです。

催事やコラボを実施できる場所が増えることは、来店のきっかけになるイベントが増えるということ。ご近所のお店だけでなく、この夏休みは、旅先のアニメイトに何があるか、調べてみるのも絶対楽しいハズです！

animate information

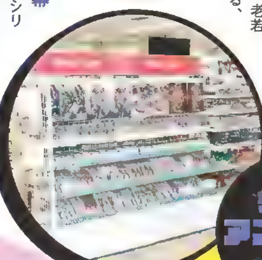
★Fate/Samurai Remnant

9月28日発売のFateシリーズ最新作【Fate/Samurai Remnant】アニメイト限定セットのご予約を受付中です。アニメイト限定セットには「A4アクリルパネル」が付き、アニメイト特典の「B2タペストリー」とアニメイト限定セット付属「A4アクリルパネル」には、作中に登場するサーヴァント・ランサーの描き下ろしイラストを使用しています。ぜひチェックしてみてください！

◎Fate/Samurai Remnant
発売日：2023年9月28日

幕末モノが好きなら見逃しちゃいけない

今月のアニメイト発



幕末から明治といえば、老若男女問わず人の心を惹きつける、ドラマとロマン吹き荒れる時代にして、今もなお様々な物語の舞台として取り上げられるモチーフです。アニメイトで人気を博したタイトルでも、幕末～明治を題材にしたものは数多くありましたが、その最新形が『恋花幕明録』。お馴染み『イケメンシリーズ』から派生したレーベル「＋ONE by イケメンシリーズ」の第1弾としてリリースされたこのタイトルは、幕末に活躍した有名な人物が多く登場します。

主人公を物語にいざなうのはあの斎藤一。その他にも、木戸孝允や勝海舟などの有名どころや、榎本武揚といったこの手の物語には珍しい人物も加わり、明治政府に脅かす謎の存在「士花人」をめぐる事件に巻き込まれていきます。そしてその中で描かれる主人公とあなたとの恋……！

6月5日にリリースされたばかりのこの作品、7月15日からは池袋本店でオンリーショップが開催されます。これからさらに話題になっていくこと請け合いの今作のグッズをいち早く手に入れるチャンス！ 舞台化も決定していて、これから爆速で盛り上がる『恋花幕明録』、要チェックです！

Illustrated by Shinyasu Okanobetei

未来へ歩み続ける

セーラーギャラクシアの待つ、いて座ゼロ・スターに無事にたどり着いたうさぎたち。
だが、シルバー・ムーン・クリスタルが手にある限り、戦いは終わらない!?

エターナルセーラームーン
［月野うさぎ］
声・三石琴乃
セーラースターライツらと協力し、消滅した仲間たちを助けるために立ち上がる。セーラーギャラクシアとの戦いを終わらせるために戦い続ける

この戦いを終わらせるには、争いの根源を消滅させるしかない。たとえそれが、自分の身体ごと闇を受け入れることになっても——。

セーラースターライツらと共にセーラーギャラクシアの元へと向かったエターナルセーラームーン＝月野うさぎ。「戦いを終わらせられるなら、この場で自らの命を捧げてもかまわない」という覚悟を聞いたギャラクシアの部下・セーラーレテとセーラームネモシュネは、彼女に道を譲ろうとする。しかしそれは裏切り行為とみなされ、一人は残酷にもセーラークリスタルを抜き取られてしまう。さらに、操られたセーラー戦士も立ちはだかり、うさぎは仲間たちとも戦うことになり……。

《後編》の見どころは、心身共にボロボロになりながらも突き進んでいくうさぎの姿だ。ついにはセーラーギャラクシアとの一騎打ちが繰り広げられるが、銀河最強の破壊力を持つ相手に、うさぎは防戦一方となる。そこへ駆けつけるのが、エターナルセーラーちびムーン＝ちびうさと、彼女を守護するセーラーカルテットだ。うさぎは一人ではなく、仲間と一緒に戦っていることを思い出したことで、再びセーラーギャラクシアと対峙する。

戦いの先にある希望と仲間たちと作る未来を信じるうさぎの決意を、ぜひ劇場で見届けよう。

うさぎちゃんの最後の選択を ぜひご覧ください

監督 ✦ 髙橋知也

作品完結と共に訪れた喪失感

——完成した《後編》の映像を観ていかがでしたか?

髙橋　作業中は苦しかった思い出もありますが、なんとか完成してよかったという気持ちです。特に《後編》は技をくり出すシーンがとても多く、自分で自分の首を絞めてしまった気もします（苦笑）。

——その分、達成感も大きかったのでは?

髙橋　今は達成感というより喪失感のほうが大きいです。自分の手からうさぎちゃんが旅立っちゃったな、みたいな。これが〝作品を作り終わる〟ということなんだと感じました。

苦しい思い出とのことですが、制作する上で特に苦心したことは?

髙橋　原作がとても濃密に作られているので、《前編》と《後編》で組み立てる際、どうしても尺が足らずにオーバーしてしまうんです。どの部分を切るのか、原作サイドと相談しながらやっていきました。もちろん作画などでも大変なことはありましたが、ここがひとつの山場でしたね。

——個性豊かな新キャラクターも見ごたえがありました。キャストの印象を教えてください。

髙橋　ほとんどの新キャストは、オーディションで決めました。決め手としては、とにかく原作のキャラクターに合った方。また、変身するときの声の出し方や声の張り方も重視しました。セーラースターライツの井上麻里奈さん、早見沙織さん、佐倉綾音さんをはじめ、原作のイメージから選ばせていただきました。

——アフレコの際に、髙橋さんからお願いしたことは?

髙橋　三石琴乃さん（エターナルセーラームーン／月野うさぎ役）は長年現場を引っ張ってきた方なので、もはや僕からは言うことがないというのが本音です。他の方々も作品に愛を持って取り組んでいたので、本当に細かいところぐらいだったと思います。

——たとえばどんなところで?

髙橋　特に新キャラクターの皆さんが、90年代アニメにあまり引っ張られないようにすることですね。それ以外の部分は、アフレコ現場で他の方たちと「上手いですね～」と話すほど、皆さんにおまかせしていました（笑）。ただ、セーラーギャラクシアだけは、90年代アニメと明確に立ち位置が異なるキャラクターでした。そのため、演じる林原（めぐみ）さんに、僕から事前に長文をしたためてお送りしました。90年代アニメでのセーラーギャラクシアは絶対的な悪で、全ての源（カオス）が乗り移った存在として描かれていました。ですが原作準拠の本作では、彼女にも彼女なりの過去があり、自分の信じた道を進んだ人という設定なんで

劇場版「美少女戦士セーラームーンCosmos」

《後編》公開中
HP https://2023.sailormoon movie.jp
©武内直子・PNP／劇場版「美少女戦士セーラームーンCosmos」製作委員会

すね。そこを一度僕も文章に起こして整理したくて。それを踏まえてどう演じるかは、林原さんにおまかせしようと思いました。

――セーラーギャラクシアやシャドウ・ギャラクティカのメンバーたちをどのように捉えていますか？

髙橋 セーラーギャラクシアを含め敵キャラクターのことを、僕は〝うさぎになれなかった女の子たち〟と捉えています。劇中でも描かれていますが、セーラーレッドクロウやセーラーティンにゃんこは、かつてセーラーギャラクシアに侵攻されて星々を追われ、しかたなくセーラーギャラクシア側に回るしかなかったんです。もし、そんなことがなければ、うさぎたちに寄り添える存在になれたかもしれません。そしてセーラーギャラクシアも、他人を信じられなくなるようなことばかりが起こり、自分の力だけを信じる人になってしまいました。物語では極端な描かれ方かもしれませんが、〝生まれを選べない〟ということは、僕らの現実でも当てはまることですよね。本作ではこれまで以上に敵キャラにフォーカスを当てたつもりですので、うさぎと敵キャラとの会話や心境の変化を見ていただきたいです。

――《後編》のラストでは、うさぎを光、セーラーギャラクシアを闇と表現する描写が多くありました。

髙橋 実はセーラーギャラクシアは、同じような強大な力を持つうさぎちゃんを過去の自分と重ね、うさぎちゃんが自分と同じような立場＝全てを奪われてしまうように動いてきたんです。ですが、うさぎちゃんは全てを奪われてもなお、怒りに囚われることはありません。自分ができることだけをまっすぐに見据えて行動します。もしかしたらセーラーギャラクシアも頑張る方向を間違えなければ、二人は仲間になれたかもしれないんですよね。

――髙橋監督にとって劇場版「美少女戦士セーラームーンCosmos」は、どんな位置づけになりますか？

髙橋 子供のときから『美少女戦士セーラームーン』を観ていましたが、アニメ業界に入ったからこそ気づいた当時の技術力に驚くことも多くありました。また、本作を通じて当時のアニメスタッフの方にお会いする機会もあったし、様々な方とのつながりもできました。僕のこれまでの人生の集大成になったなと思います。

――最後に読者に向けてメッセージをお願いします。

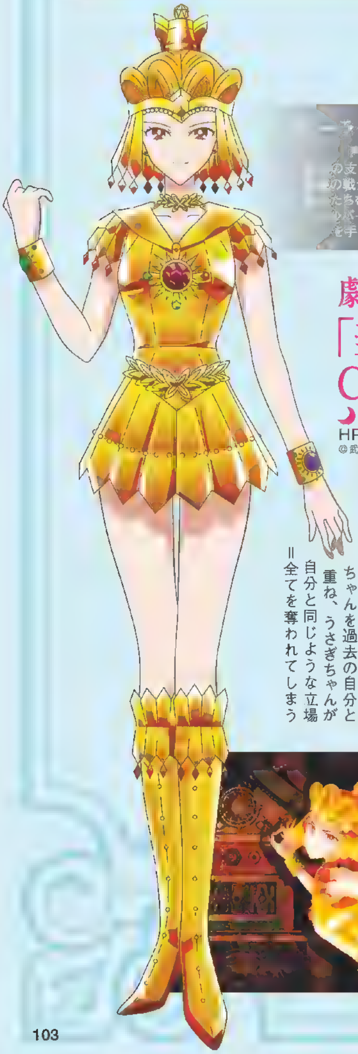
髙橋 武内直子先生の想いが詰まった原作を、なんとか映画として完結させました。作り終えた今は寂しい気持ちでいっぱいですが、作品をどう受け取ってどう楽しんでいただくかは、観客の皆さん次第です。原作ファンをはじめ、国内・国外全てのファンの期待を裏切らないよう努めましたので、うさぎちゃんの最後の選択をぜひ劇場でご覧いただきたいと思います。

✦ 苦しい戦い ✦

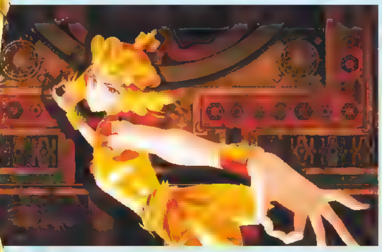
いて座ゼロ・スターに到着したうさぎの前に、仲間のセーラー8戦士が現れる。それはセーラーギャラクシアに操られた仲間たちの姿だった。激しい葛藤と苦しみの先で、うさぎは仲間たちを苦渋の決断で消滅させた。[illegible]・キャラクティカのみならず味方とも戦ったことで、うさぎは身も心もボロボロ。

✦ 守られて強くなる ✦

うさぎは、セーラー戦士たちに守られるだけの存在である自分[illegible]。弱気になる彼女へ、星野[illegible]は「プリンセスだから守られていいんだよ。プリンセスは守られて強くなるものだから」と励ました。勇気づけられたうさぎは、セーラーギャラクシアの待ついて座ゼロ・スターまで一気に飛び立つ



セーラーギャラクシア
声・林原めぐみ
[illegible]の支配者になろうと目論む[illegible]の戦士。消滅したセーラー戦士たちを復活させ、うさぎの持つ[illegible]ムーン・クリスタルを手に入れようとする



セーラーコスモス
声・[illegible]
今より遥か遠い未来のセーラームーンの究極の姿。終わらない戦いの中で苦悩し続け、過去を変えるためにやってきた

セーラーちびちびムーン
［ちびちび］
声・二石琴乃
火球皇女やうさぎを助けたセーラー戦士。うさぎがどんな窮地に陥っても寄り添い、セーラーギャラクシアとの戦いを見守る

[illegible]
うさぎと衛の未来の子供。未来の危機に耐えかねて、セーラームーンと戦うことを決意する。覚醒したセーラーカルテットの4人と共に過去に戻る

マスターオブスキル For the GLORY

グランドシネマサンシャイン池袋ほか日本全国で公開
HP https://www.chuka-eiga.com/for_the_glory_jp/

©2023 Yuewen Pictures and Wanda Media. All Rights Reserved.

STAFF 監督／史涓生、鄧 志巍　制作スタジオ／彩色鉛筆　提供／面白映画、OCE
配給／エレファントハウス、面白映画
CAST （日本語吹替版）葉 修／中村悠一　蘇 沐秋／内田雄馬　蘇 沐橙／能登麻美子　呂 良／杉田智和　郭明宇／福山 潤　薛 明凱／甲斐田晴（にじさんじ）　潘 林／シェリン・バーガンディ（にじさんじ）　ほか

掃地焚香　呂 良 声・杉田智和

ゲームID：掃地焚香。プロチーム「皇風」のキャプテンの呂良が扱っている。「GLORY」のプロリーグが始動したあとに海外のチームから加入したが、…

一葉之秋／葉 修 声・中…

ゲームID：一葉之秋…れている葉修が双子の…「GLORY」に参加し、一葉…多くの戦術と様々なスキル…し、その腕の高さから「闘神」と呼ば…

eスポーツを舞台に、友情と夢を描いた
『マスターオブスキル For the GLORY』
中国で興行収入13.5億円を超えた大ヒット作品が日本語吹替版に！

華やかなeスポーツの世界へ！

チーム「嘉世」

「GLORY」のプロリーグがデビュー戦となるチーム。かつてオンライン上で遊んでいた仲間であるが、顔を合わせるのは今回が初めて。プロになった今、楽しいだけではいかなくなった彼らが、チームワークを深めていく様子にも注目。

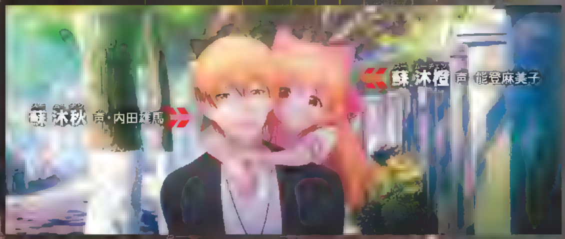
『マスターオブスキル For the GLORY』は、中国で生まれた作品だ。原作のオンライン小説は総クリック回数100億回以上を誇り、映画の興行収入8560万元を超えるという。その人気作の吹替版が、7月8日より日本で劇場公開されている。

題材となるのは、ゲームを…として扱う"eスポーツ"。世界…な人気を誇る対戦オンラインゲーム「GLORY（栄耀）」がプロリーグを開催し、主人公の葉修がプロチーム「嘉世」の仲間と共に王座を目指していく姿が描かれていく。仲間と共に作戦を練り、連携し…様子はまさにチームスポーツそのもの。ルーキーながらも腕の…葉修たちはやがて、ライバル…あるスター選手・呂良が率いるチーム「皇風」と直接対決することになって……？

手に汗握る展開と、ショーを…ているかのような華やかなアクションシーンが満載。現在世界…注目する"eスポーツ"の面白さ…ぜひ大画面で体感してほしい。

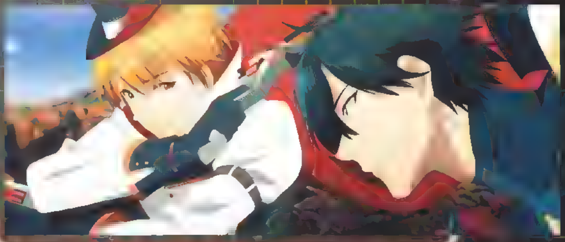
大切な親友

蘇沐秋は、葉修の親友で、「GLORY」の仲間でもある。蘇沐秋や、妹の蘇沐橙と一緒にいるときの葉修は表情が柔らかく、信頼し合って…あることがわかる。しかし、ある雨の日の夜、事件が起きて…



華麗なアクション

…ゲーム「GLORY」内の様子も丁寧に描かれていく。ゲ…り、登場人物と同じ顔をしたアバターたちが繰り広げるア…は、観ているだけでわくわくさせられること間違いなし！



中国の文化を味わえる作品

葉修役 中村悠一

「チームワークが重要な まさに“スポーツ”」

——中村さんが声を務める葉修（イエ・シウ）は、どのようなキャラクターですか？

中村　葉修というキャラクターがどういう人物であるのかは、実は作中ではそれほど細かく描写されていなくて。どちらかというと、観ている人に感じ取ってほしいという作りなのかなと思っているんです。なので、あくまで個人的な印象となるのですが……社会の中で、ある程度成長してきた人なのだろうと。だからこそeスポーツチームでリーダーを務められるし、仲間から賛同を得られたりしているのかな、と。ただ、プライベートはそこまで充実しておらず、まだまだ葛藤もあるように見えました。

——中村さんはゲーム好きとして知られ[illegible]しょうか？

中村　eスポーツにはあまり触れてきていないんです。この作品でも描かれていますが、eスポーツってチームワークが勝負の要になるんですよね。将棋のように自分と相手の戦いじゃなくて、自分と相手と、味方がいる。その味方も、ほかの人間が操作しているから、自分の思った通りに動くわけじゃないんです。不測の事態だって起こりうる。今回の収録を経て、まさに“スポーツ”なんだな、と学びましたね。

——葉修はプロチーム「嘉世」のリーダーです。「嘉世」のチームワークを見て、どのように感じましたか？

中村　「嘉世」は元々遊んでいた仲間もいるチームです。でも、プロとして戦っていくとなると、遊んでいた頃にはなかった緊張感やプレッシャーが生まれるんですよね。作中では、ある事故を受けて精神的に追い詰められてしまう……という展開もあって、何か一つで崩壊しそうな脆さがある。でもそれらを抱えながらも、彼らがチームとして一つにまとまっていく姿が描かれていきます。それは、eスポーツの世界を知らない人でも、チームとして仕事や競技性のあるスポーツをしてきた人にはわかる感覚だと思うので、共感しつつ観ていただけるんじゃないかな。

——中国で作られたアニメということで、文化の違いを感じる部分もあったのでは？

中村　これは至るところで感じましたね。この作品に限らず、海外のアニメはその国の文化を感じさせる部分が必ずと言っていいほどあるんです。アフレコ現場で郭明宇（グオ・ミンユー）役の福山潤さんと一緒になったときに話していたんですけど、たとえばイベントでもなんでもない家でのシーンなのに、蘇沐秋（スー・ムーチウ）がチキンいっぱいのバーレルを腕に抱えて持ってくるんです。なかなか日本じゃ見ないじゃないですか。でも、向こうでは結構よくあるそうで、何度もチキン山盛りバーレルが登場してくる。主人公がアジアの人たちだし、一見自分が見慣れたアニメのように思い込んでしまうんだけど、そういった違いが急に出てくるので、「あ、これは日本じゃないんだった」って驚くんですよ。言葉一つとってもそうで、これはどういう意図で言っているんだろうって、しばし考えさせられることも多いんです。でも、僕らにとっては違和感があっても、別の国では当たり前のやりとりなのかもしれないと思うと、読み取る作業は大変でもあるけれど、面白いですよね。もちろん逆も然りで、日本の作品を海外の人が観て、違和感を感じたり、驚くことも多いのかなと思ったりもして。

——葉修は18歳ですが、日本のアニメの18歳より大人びた印象がありますよね。ほかのキャラクターも然り。

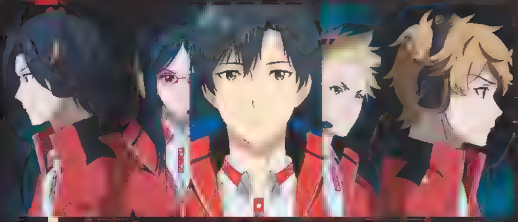
中村　さきほどお話したように葉修がリーダーを務めるほどの人間だというのもあるかもしれないし……これを言ったら怒られるかもしれませんが、僕ら吹き替え版の役者が老けているからという可能性も…（笑）。ちなみに、これも吹き替え作品によくあることなんですけど、日本の感覚だとこのくらいの声質かな？　と思っても、本国の方からすればちょっと子供っぽく感じることが多いらしいんです。その要望に合わせていくと、日本のアニメなら40代くらいのキャラの声が、20代のキャラに当てられることもあるそうです。

——ゲームのシーンも、日本と同じように見えて、異なる部分が多くありました。

中村　音楽や音の付け方が面白いですよね。特にSE（効果音）の付け方が、中国アニメだと生っぽいんですよ。日本ならばもう少しオーバーにしたり、非現実感を出したりする。どっちがいいとか悪いとかはないけれど、この違いはとても興味深かったです。同じ題材でも、これまでの経験とか文化とか、好みとかによって国独自の変化をしてきたのかもしれませんよね。もしかしたらマニアの方なら音だけでどこの国の作品かわかるかもしれない。絵作りについてもそうで、日本のアニメでは動かすコストを抑えつつ効果的に見せていく手法をあえて使うこともあるけれど、この作品では端折らずに手間をかけて描いていたり。そういった細かいところで国の違いを感じさせるのも、海外アニメの面白さなのかもしれません。

——では最後に、読者にメッセージを。

中村　この作品では、僕らキャストも自分なりにニュアンスを追加したり、意図を汲み取ったりしながら声を当てました。ぜひ目でも、耳でも楽しんでいただけると嬉しいです。あと、題材が題材なだけに、専門用語がとても多いんです。キャラクターの名前も、聞き馴染みがないものばかり。なので、普段アニメを観るときよりも、集中力が必要になるかもしれません。集中するのにピッタリな空間といえば、映画館ですね。ぜひ劇場に足を運んでいただき、じっくり楽しんでいただければと思います。



なかむら・ゆういち／2月20日生まれ／香川県出身／インテンション所属／最近の出演作は『呪術廻戦』（五条悟役）、『ブルーロック』（士道龍聖役）ほか多数

畠中 祐 連載

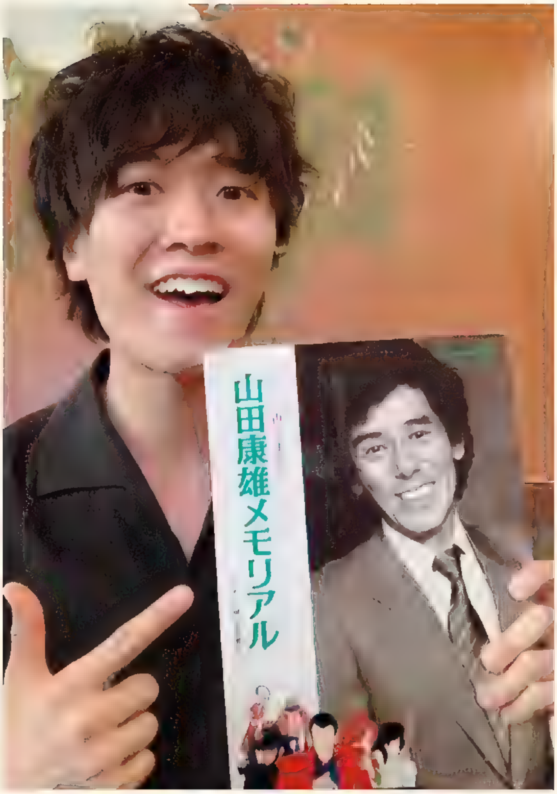
タスクのつぶやき

TASUKU no TSUBUYAKI

第2回

コラムのタイトル、何にします？

声優・アーティストの畠中祐さんが、気づいたことや好きなものについて、自由に執筆するコラム連載！ 今月は第1回のインタビューで話題に上がった、コラムタイトルの由来である山田康雄さんのコラム「ルパンのつぶやき」への想いを熱く書きつづっています！



こういうのが、ちょっと前まで本当に苦手だった。自分の考え、みたいなものが全然定まらなかったというか、自分が何をしたいのかみたいなものも、すごく曖昧。求められたら一生懸命頑張るけど、じゃあ自分は何を求めてるんだ？ と考えるとイマイチはっきりしない。だからやれと言われたらやるけど、自分で答えを出せと言われると、まぁ迷う迷う。自分の「好き」ってなんだっけな。人からもらう自由に、戸惑いが隠せなかった。

でも、今なら、なぜかすらっと出てきた。

「山田康雄さんの、『ルパンのつぶやき』ってコラムがすごく好きだったので、それをもじった形で始めたいですね、、」

それで、このコラムのタイトルは「タスクのつぶやき」になったわけだ。思ったよりストレート。山田さんに怒られちゃうかなぁ。

でも本当にそのくらい、山田さんのコラムが好きだ。

まあもう本当に、思ったことを素直に書いたコラムだった。書けない。面倒くさい。かわいい女の子と六本木で飲みたい。今の声優業界のここが好きじゃない。このままだとアニメ業界がやばい。ゴルフが楽しい。昨日祝杯をあげたから、原稿の提出が一日先延ばしになった、、、などなど、、、

すげえ自由だ。そして無茶苦茶正直に書いてる。これは本音だ。嘘ついてない文章。いやぁもうほんと、業界への不満が書いてあるところとか、本当にストレートだからこっちが汗をかく。そして、役者として本当に背筋が伸びる。でもその厳しさの中に、たしかに、山田さんのユーモアや優しさがある。

その軽快さと、なのに味わい深い奥行きのある文章には、間違いなくルパンがいる。自由をこよなく愛するルパンが。山田さんがルパンで、ルパンが山田さんなのだ。そんな役者に、俺もなりてえなぁ。なりてえなぁばっかりじゃ何も始まらないのに。やっぱルパンの生き様は、俺たちの憧れよね。

いやでも、流石に俺、大人の顔見ちゃうな、、、

もっとオブラートに包んだ言い方しちゃうな、、、

でもさ、自由って、自分の好きをもう一度確認することよね？ 何が好きなんだっけか？ を、自由の中で見つけていくのよね？

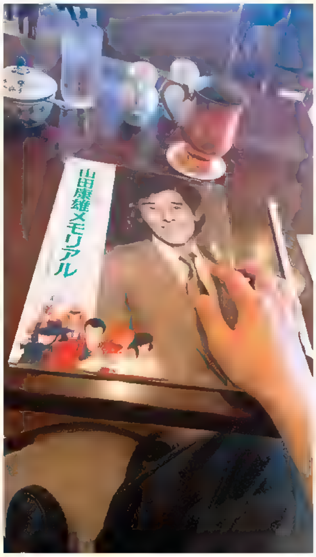
それだったら、ワクワクするなぁ。自由も苦痛じゃないね。

山田さんのコラムを読んでると基本、「俺ってチャランポランだからさ、よくわかんねえよ」みたいなスタンスだから「俺は芝居が好きだ」みたいな仰々しいことは一切書かれてない。

でもねぇ、もう明らかに芝居が好きなのよね。書かれてることは芝居かゴルフの話なんだもの。結局、好きで好きで堪らなかったんじゃないかなぁ。

だからこのコラムでは、山田さんのコラムのように、できるだけ自由に、本音を書いていけたらって思ってる。多少は、いい子ぶるというか、大人の顔色伺う瞬間もあるかもしれないけど、まぁ、それも俺だ。縛られない自由を、泳いでみるか。溺れるかもしれないけれども。

ということで、まあ無茶苦茶読みづらいだろうけど、しばらくの間、お付き合いくだされ。これからよろしく、、、!!



■■「カフェで初めて執筆！　憧れでした(笑)。これからカフェで書こうかな」

はたなか・たすく

8月17日生まれ／神奈川県出身／賢プロダクション所属／声優だけでなくアーティストとしても活躍中／代表作に『LUPIN ZERO』(ルパン)、『僕のヒーローアカデミア』(上鳴電気)、特撮ドラマ『ウルトラマンZ』(ウルトラマンゼットの声)など

お便り募集中！

本コーナーではお便りを募集中！　テーマ宛のものだけでなく、感想もお待ちしています。

第1回テーマ
「最近、あなたの気持ちが動いた瞬間は？」

郵送
➡〒141-8202 東京都品川区上大崎3-1-1 目黒CS ㈱徳間書店 アニメージュ編集部「タスクのつぶやき」係

Web投稿
➡https://animageplus.jp/webform/

大人気配信アプリ『IRIAM』で話題のライバーに注目！

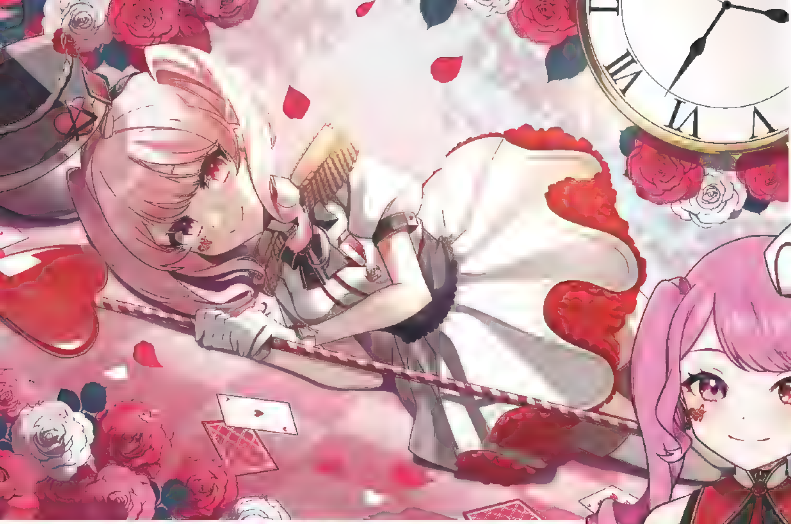
IRIAM

Liver Magazine

IRIAM×アニメージュ
2023 July Vol.4

今月のおすすめライバーはこちら！

女王様、ばんざーいっ！
Bambi.
@_AliqX_



PROFILE

不思議の国から来たトランプ兵の隊長、
Bambi.って言います！
平日朝は8時から、夜は22時から配信中！
朝は行ってらっしゃいを、
夜はお疲れ様を言ってみたり、
のんびり雑談＆歌枠がメインです！
良かったらあなたも、
不思議の国で一緒に働きませんか？

IRIAM
Liver Magazine

from Bambi.

みんなへ。改めまして、1周年という節目に「1番」の数字を
プレゼントしてくれてありがとう！　ラストライブはとっても
緊張しましたが、みんなと一緒に盛り上がることができて、
感動の瞬間を迎えられて幸せでした。朝は寝坊するし、
予定通りにいかなくてジタバタしてたり、
抜けてるところがあったり、暇さえあれば飲んだくれてて
心配かけることもあるかと思いますが、
これからもいっぱい頑張ります！
日々頑張っている君たちの糧となれるような、
日常のそばにそっと置いていただけるような、
嫌なことが少しの間でも忘れられるような、
そんな枠を目指してこの先も奮闘していきます。
愛してくれるみんなと共に夢を見たり、
成長しながら歩んでいける存在でいられるよう、
努力し続けられたらと思っています！
1年間、ついて来てくれたみんな、また携わってくださった
クリエイター様方や事務所のみなさんへ、感謝しかありません。
Bambi.をここまで見守ってくださってありがとうございます。
これからも成長していくので、
そばで見ていてもらえると
嬉しいです！

大人な色気ボイスとお話しませんか？衝撃！オタク特効の弾丸トーク！

from 深青白夜

いつも遊びに来てくれてありがとうございます！
皆さんの応援のおかげで、憧れの『Animage』さんに
こんなに大きく掲載していただくことができました！
オタクな自分としては、好きな作品や声優さんが
載っている雑誌の中に、自分がいるなんて本当に夢のようです！
イベント期間中だけでなく、デビューしてからずっと
たくさんの皆さんに支えてもらってきました。
ライバー仲間、クリエイターさん、家族、そして何より
リスナーの皆さんの温かい応援があったからこそ
頑張ってこれました。今が自分の人生の中で最も輝いていて、
楽しい期間ですし、これからも皆さんともっともっと
楽しい時間を共有したいです。
そしていろんなことに
チャレンジして、
応援してくださった
皆さんに恩返しを
していきたいと
思っています。
まだまだ未熟な僕ですが、
これからも一緒に
過ごしてくださいね！
改めて言わせてください
いつもありがとう！
大好きです！

PROFILE

社会の歯車『系』おしゃべりVライバーの
深青白夜と申します！
つよつよなLive2Dや立ち絵と、
色気ボイスで全力のオタトークをしたり、
歌ったりしています！
特に声優・アニメが大好きなので、
好きな人はぜひお話に来てください！

深青白夜

@byakuya_reality

Liver* 02・10

IRIAM
Liver Magazine

1周年を迎える癖と顔が最も強い おジャ魔女おしゃべりモンスター

from 芋之山かわる

1周年という節目に発売される誌面に、
こうして大きく載せていただけたことを本当に嬉しく思います。
ポトラーのみんな、いつも言ってることだけど…ありがとう。
このイベントで目標を達成することができました。
これからは細々とでも配信を続けていこうと思います…
なぁんて思ってるポトラーは一人もいねぇわよね!?
あたしたちの目標はただ一つ、「12カ月連続掲載」。
あたしたちの戦いはまだまだこれからよ。
みんな、竹槍は持った？　突撃する準備はいい？
これが発売されるころには、
6月の『Animage』イベントを走ってるわよ！
そこのあんたも今すぐ応援にきなさい！
あたしたちは止まらねえ。それが「芋之山かわる」でしょ？
普段は「前を向け」としか言えないけど、
この場を借りて言わせてちょうだい。
応援してくれるみんながいるから、
あたしはここまで来れてる、この先に進める。
みんなが本当に大好きよ。もっともっとでっかくなりましょうね！

PROFILE

『IRIAM』で唯一無二の
4カ月連続掲載ライバー！　芋之山かわるよ。
芋の魔女と呼ばれて幾星霜…。
華麗に優雅に大胆に、配信を続けているわ。
貴方も一度足を運んでみてはいかが？
きっと、他に何も聞こえなくなるわ。

芋之山かわる

@kawaru_imo

RECOMMEND Liver 03/10

蜜城ふぃゆ

PROFILE

歌と繊細なギターの音色で、
あなたの心に残る瞬間を
お贈りしたいと思います。
聴いてくれる皆さんを
別世界に誘いたいっ！
ぜひ、全て忘れて
楽しんでいってください！
幸せな時間過ごそ～！！

スプーンをギターに！
あなたと楽しいを共有したい！

あさは ねむい

Liver 4 | 10

朝から晩までず～っとねむい！
お歌で心を揺さぶります！

PROFILE

朝から晩までず～っとねむい！
あさはねむいと申します。
ゲラの関西弁、
お歌と雑談を中心に
みんなと楽しく遊んでます！
映画や舞台、ゲームも大好きで
たまにレビュー枠なんかもやってます。
一緒に楽しく遊ぼうね～！

IRIAM
Liver Magazine

PROFILE

爆笑の1週間を経て初入賞！
初めまして！　こんぼぼぁ！
ダニエル・T・ボブ・チョ・コボル、
またの名を豆アイドル！
良かったらマグカップ片手に
ボブのステージを見に来ませんか？
皆様お待ちしております

ダニエル・T・ボブ・チョ・コボル

みんな毎日頑張ってて
めっちゃらぁーい！　ウィリアム！
ウィリアム君はボブのお友達です

八代 ちょこ

@yasiro_choco

Liver* 08 / 10

恋しちゃダメだよ？
愛してね♡

PROFILE

爆笑の夜を超え
再びの８位！
皆一緒におはぬーたん！
寝落ちやROM大歓迎！
みんなで一緒に馬鹿やって笑って
今日も精一杯生きていこう？
チョコ好きな仲間や
たくさんの縁に囲まれて
あなたに笑顔を伝染させちゃう☆
生きてるだけで偉い！

糸狐めそ

Liver* 07 / 10

糸狐めそ2周年！
もきゅっと元気に！
時にはおしとやかに配信中！

PROFILE

こんめそ！　糸狐めそです！
そうめんがだーいすき！
でもそうめん食べすぎてェ
茶髪からーー銀髪にーなっちゃった！
（自己紹介フル配信参照）。
自己紹介を言い続けて２年！！
これからも配信頑張ります！
みんな見てくれてありがとう！
たくさんの愛で、
めそこれからも魅せます！

香月さおり

お姉さんだけど
ちょーっとぽんっ!?
あなたからのチョコ
待ってるよ♡

PROFILE

みんなを癒せるライバーを
目指して始めた配信。
癒されるという声と共に、
放っておけないという声も…！（笑）
頼りないところもあるけれど、
ちよっこ（リスナー）と一緒に
次は目指せイベント１位！
もうすぐLive2Dにもなる香月さおりから
目を離さないで！

歌月えん

Liver* 09 / 10

よく喋ってよく歌う！
歌月旅館の女将さん！

PROFILE

毎日配信中♪
まったり雑談メインで
その日あった出来事やアニメや
ゲームのお話をよくしています！
お歌が得意なのでぜひ
聴きに来てください！
お歌のレパートリーは
100曲以上！
お気に入りの１曲が
見つかるはずです！
夜は寝落ち配信も！
たくさん会いに来てね！

マフィア梶田と中村悠一の「わしゃがなTV」

YouTube https://www.youtube.com/@WasyaganaTV
Twitter @WasyaganaTV

コロナ禍でアニメをはじめとしたエンタメの現場が少なくなっていた2020年4月、その中でスタートした番組。マフィア梶田さんと中村悠一さんが出演し、大川ぶくぶさんが構成作家を務めるYouTubeチャンネル「マフィア梶田と中村悠一の「わしゃがなTV」」だ。

20～30分程度の企画動画、スタジオや出演者の自宅から配信される生配信「わしゃ生」を軸に展開して約3年。登録者数は現時点で70万人を突破し、今年の春に開催されたリアルイベントも成功を収めるなど、根強い人気を誇っている。

気心の知れた二人のざっくばらんなやり取り、紹介するおもちゃやゲーム、ゲスト出演者の魅力を引き出す話術と、番組の魅力は数多い。一番のポイントは、出演者自身がやりたいことをやって、番組を楽しんでいること。世代や属性が違うのに、お互いの"好き"をリスペクトする二人が、好きなものについて語り尽くしたり、興味のあることにチャレンジしたりする。好きなものを共有する楽しさが詰まっているのが、「わしゃがなTV」という番組なのだ。

マフィア梶田

やがな!

撮影　大山雅夫

わし

中村悠一

3周年を越えた人気 YouTube チャンネル
「わしゃがなTV」の撮影現場に直撃！
収録レポートとマフィア梶田さん、中村悠一さん、
大川ぶくぶさんの鼎談をお届けします！

わしゃがなTV収録レポート！

1 収録スタンバイ！

ライブ配信・動画制作会社ピースが制作を担当　毎回ディレクター、音響、カメラマンなど、５～６名のスタッフで番組を作っているとのこと。番組は本編と併せて、スポンサーの Aetas が運営するゲーム情報サイト「4Gamer.net」の公式 YouTube チャンネル「4GamerSP」に投稿するおまけも収録します

収録用の部屋には撮影ブースのほか、技術さんの作業机、マネージャーさんたちが収録の様子を見守るモニター席を設置。これまでの動画で使用した小道具、おもちゃなどが収納されているスペースもありました！

3 ジブリグッズがいっぱい

大川さんが合流し、ジブリグッズ紹介の収録がスタート！　梶田さんは『天空の城ラピュタ』のパズーの帽子や、『紅の豚』のポルコ・ロッソのサングラスなど、身に着ける系のグッズが中心。梶田さんだけでなく、中村さんもグッズを装着して使用感をチェックしました。

一方、中村さんは『天空の城ラピュタ』のキツネリスのフィギュア、『魔女の宅急便』のカルタなどを持参。フィギュアを組み合わせたり、絵札から読み札のセリフを当てるクイズをしたりと、思い思いの遊び方でエンジョイ　休憩中も、ジブリトークに花を咲かせていました

2 おもちゃの変形・合体に苦戦

収録一本目は、「わしゃがな」定番企画の一つであるおもちゃ紹介！　中村さんの私物「THE 合体 HAGANE WORKS ダンクーガ」を開封しました。おもちゃで遊びながら、『超獣機神ダンクーガ』本編から主題歌、ゲーム『スーパーロボット大戦』シリーズなど、次から次へと話題が移り変わります。

ダンクーガを構成する４機の獣戦機は、兵器型、動物型、人型の３形態への変形が特徴。動画で取り上げたおもちゃでも再現されているのですが、複雑な変形・合体機構に大苦戦。合体までの奮闘ぶり（？）はぜひ動画本編で！

4 韓国お菓子でバズらせる？

最後は視聴者からの評判も高いお菓子企画！　梶田さんが購入した韓国のお菓子を、日本のお菓子にはないパッケージデザイン、ボリューム、味、匂い、食感に時に驚き、時に困惑しながら一品ずつ紹介していきます。韓国お菓子は女子の間でバズると語る一幕もありましたが、はたして……？

梶田さんから、梶田さんと中村さんのフィギュアの話題が出ると、すぐさま収納スペースから取り出して手渡すなど、スタッフの対応力の高さが垣間見える場面も。収録後には開封したお菓子を、スタッフやマネージャーさんと分け合いながら談笑していました。

今日は一日お邪魔させていただき、ありがとうございました！　3周年を迎えた「わしゃがなTV」ですが、ここまでの手応えはいかがですか？

梶田　手応えを感じる段階はとうに過ぎて、今以上を目指すならどうすべきかを考える段階に入っている気がします。とはいえ、上を目指す野心や夢は意外となく、楽しいことを楽しいままやれたらそれがいい。どうしたらお客さんがずっとついてきてくれるのか、そういうことを考えるのが今なのかなと。

中村　僕も今までと変わらずに、自分たちが興味のあること、やってみたいことを続けていきたいですね。今日もおもちゃを紹介しましたが、本来は自分の家で開けて箱に戻してしまうだけのものを、みんなで一緒に見ているというスタンスでやっていて。時々「○○さんの動画を参考に紹介してください」みたいなコメントが来ますが、うちはおもちゃをレビューしているわけではなく、ただ遊んでいるだけなんです（笑）。

梶田　そう、玩具紹介系YouTuberではなく、玩具遊ぶ系YouTuberなんですよ（笑）。

中村　本当に「これ見てよ！」くらいのノリでやっていて、僕たち二人の間だけで楽しさを共有していることもあります。そこについてきてくれる人がいればいいなと思っていて。助かるのは、自分たちだけで動画にするのが大変なところを、**面白く、見やすく編集してくださる多くのスタッフさんに支えられて、番組を届けられていること**です。

スタッフの方への感謝の気持ちが強くなっていると

中村　はい。編集で面白くなっている動画も多いよね。

梶田　「ここはこうなったら面白いのにな」という想像を、超えてくることもあるんですよね。長年一緒にやってきて、阿吽の呼吸が生まれてきたというか。我々が好みそうなこと、あまりやらないことを理解していただけていることはありがたいです。

▲梶田さんが生まれた年・月である87年10月号のキャラクターベスト10

大川さんは構成作家でありつつ、今日の収録のように出演することもあって、独自の立ち位置にいますよね

大川　絵を描くし、たまに出演するしで僕の立ち位置が一番ふわふわしている気がします。見ている人たちに「おっ、今日はいるじゃん」と思っていただけるのが一番嬉しいですね。構成作家という一歩引いた目から見ていると、〝わしゃがな流〟というものは完成していると思っていて。あとは、それをどうやってのんびり広げていくかが大事なのかなと。「『わしゃがな』はこうじゃなきゃダメなんだよ！」みたいな気持ちは一切なくて、このまま駆け抜けていくんだろうなという安心感があります。

動画では大川さんの持ち込み企画をすることもありますよね　最近だと「ポケモンいるかな？クイズ」（【ポケモン】大川ぶくぶ渾身のオリポケを見極めろ！わしらが挑むポケモンいるかなクイズ！【ミリしら】）が、すごく面白かったです。

大川　僕自身、何かを作って持っていくことが好きなんです。二人に「こういうのを思いついたんだけど、やってみていい？」と話すところからはじめ、実際にやって手応えを感じるときもあれば、反省することもあって。構成作家としてのうれしさ、悔しさをすごく感じるところでもあるから、これからも思いついたことをドンドンやっていきたいですね。

梶田　実際クイズ企画は、ジャンルを変えて恒例化したいくらい面白かったし、再生数も絶対に伸びる自信がありました。基本的には自分と中村さんが企画を考えるんですが、ぶくちゃん（大川さん）のああいう発想って、自分たちからは絶対に出てこないもので。**ぶくちゃんじゃないと作れないし、思いつけないアイデアをもらえると、番組に幅が出て非常にありがたい。**一から十まで何が起きるかわからない、自分たちの予想を超えてくる企画というのは、本当に楽しいんです。

大川　「わしゃがな」のいいところの一つに、中村さんと梶田くんが同じ方向を見ていることがあると思っていて。**たまに僕が二人の対面から何かを仕掛けることで、番組のいい刺激になればいいな**と考えています。

中村　ぶくちゃんがいないと動画を作ることができても、コンテンツにはならないんですよね。ぶくちゃんがキャラクターや世界観をイラストで作ってくれているから、「わしゃがなTV」というブランドになっている気がします。

中村悠一×マフィア梶田×大川ぶくぶ

なかむら・ゆういち
2月20日生まれ　香川県出身
インテンション所属　声優として多数の作品で活躍。代表作は『おそ松さん』（松野カラ松）、『呪術廻戦』（五条 悟）など

まふぃあ・かじた
10月14日生まれ　三重県出身
フリー“なんでも”ライターとして文筆業だけでなく、ゲームの生配信番組のMC、俳優業などマルチに才能を発揮

おおかわ・ぶくぶ
10月3日生まれ　兵庫県出身
漫画家。「わしゃがなTV」の構成作家を務める。代表作は『ポプテピピック』『ハイパーウルトラガーリッシュ』など

確かに。動画でも大川さんのイラストがどこに挿し込まれるのか、毎回楽しみにしています。

梶田　どこに入るかは、自分たちも知らないんですよ。

中村　ぶくちゃんのイラストを入れて締めなんです。

大川　いつもギリギリで入れているから……（苦笑）。

「アニメージュ」の印象や思い出などありますか？　ちょうど梶田さんの生まれ年・月の87年10月号や、中村さんの連載「ゆうきゃんのおもちゃ箱」が掲載された10年6月号を読んでいただいていますが

梶田　少し読んだだけでも、うちで紹介している「ニュータイプ」さんの記事とはだいぶ毛色が違っていて面白いですね。

中村　そうそう。**出版社ごとに狙いが違うから面白いんだよね。**今の「アニメージュ」みたいに女性読者向けの企画が多い時期や、逆に客層が違う時期もあると思うけど。あ、人気キャラランキング。

梶田　（87年10月号は）ナウシカですよ、1位。

中村　2位オスカル、3位アンドロメダ瞬……このときから女性読者が多い気がするな！（笑）

梶田　2〜5位に女性票が食い込んでいる気が。

中村　多分、当時の女性はオタクであることを隠していたから、集まれる場所を探していたのかもしれないね。

梶田　確かに。「アニメージュ」は自分が大好きなジブリと関係が深く、動画でもジブリの話題を出すことも多いから、いつかつながりを作りたいと思っていたんですよ。今日もジブリ系の企画をやりましたが、あれは以前からセッティングをしていたものが奇跡的に噛み合って。それも縁があるというか、運命だなと。これからの動画で、ガンガン読ませていただこうと思います。

ぜひとも、よろしくお願いします！

梶田　それにしても、中村さん「アニメージュ」で連載やっていたんですね。

中村　ね。連載していたことは覚えていたんだけど、中身がおもちゃをイジる企画で雑誌の内容と関係なかったから、どこでやっていたかまでは記憶が曖昧だった。「おもちゃがお好きなら、うちでおもちゃ紹介のコーナーをやりませんか？」って、企画のお話をいただいたのがきっかけで。

梶田　フタを開けてみたら、今と同じことをやっていましたね。『聖闘士星矢』のおもちゃをイジって、「おもちゃは触るのが楽しい！」って言っていますよ。

中村　そうなんだよね、ちょっと引くな（笑）。

▲10年6月号からスタートした中村さんの連載「ゆうきゃんのおもちゃ箱」

▼「中村悠一がバルキリーをプロデュース。」が掲載されている09年12月号

この連載の前には、「中村悠一がバルキリーをプロデュース。」という連載企画もありました。

中村　その連載の締めの企画で、オリジナルデザインのバルキリーにカラーリングをしましょうとなって。「イラストレーターさんに絵を描いてもらうのもありです」と言われたから、漫画家の桜玉吉さんにお願いして、僕とシェリル、ランカを描いていただいたんです。

梶田　「ブーン」ってバルキリーで遊んでいるイラストですか？

中村　そうそう。

梶田　「アニメージュ」がきっかけであのTwitterのアイコンが生まれたんですね。だいぶ世話になっているじゃないですか（笑）。

中村　そうだね（笑）。ぶくちゃんはアニメ誌って読んでた？

大川　大学でデザインの勉強とかやっていたころは、満遍なくこういう雑誌は買っていたんですよ。漠然と「やっぱり漫画とかアニメだよな！」って気持ちがあったんです。アニメ誌って、アニメの設定や場面に関する細やかな情報が載っているじゃないですか。それでなんとなくですけど、プロのレベルを自分の中で測っていて、「僕はなれねえな」と思ったんです（笑）。アニメは諦めて、今の絵のほうに舵を切りました。

この記事から「わしゃがなTV」を知った読者に向けて、オススメの動画を紹介するとしたらなんでしょう？

梶田　「ニュータイプ」の振り返り企画かな。

一同　（笑）

大川　言うと思った（笑）。

中村　「ニュータイプ」回から見てくれと。

梶田　ほかに挙げるなら、やっぱり「アニメージュ」と関係が深いジブリの回ですかね。逆に、見ていて面白いと思った回はどれでしたか？　さっき最初の生配信（【あつまれ どうぶつの森】マフィア梶田と中村悠一の「わしゃ生」＃1）から見ているとお話していたので、ぜひ聞いてみたい。

最近のもので何度も見ているのは、『LoveChoice』の実況プレイをしていたわしゃ生（【ゲスト：安元洋貴】2本目のシナリオは正直泣けます…【LoveChoice】）ですね。

大川　ありましたね。僕のピンチヒッターみたいな形で、安元さんにゲストに来ていただいた。

そうです、そうです。会話のテンポ感が面白くて。

梶田　なるほど、落語みたいに楽しんでいただいているんですね。

中村　そういう意味だと、「わしゃ生」を見てもらったほうがいいのかな。見ている人たちの感想を読むと、普通の動画と「わしゃ生」を別物として楽しんでいる人が多くて。動画は普通に見て、「わしゃ生」は寝るときに聴いている、という人をよく見かけるんです。

梶田　俺たちの姿が映像に映っていないですし、ラジオ感覚なんでしょうね、「わしゃ生」は。チャンネルの概要欄に「ラジオみたいな動画番組」という説明が書かれているんですが、言い得て妙だなと。YouTubeとラジオ、どちらのファンにも刺さるというか。

中村　僕が初めて見る人にオススメするなら、普通の動画だったらまずは『タッチ』回（「次回、和也死す！デュエルスタンバイ!!」【わしゃがなTV】）。ある意味、僕らのやっていることが凝縮されている回だと思います。

梶田　**『タッチ』回を楽しめる人であれば、「わしゃがなTV」の動画は全て楽しめると思って大丈夫**です。まずはそこを試金石にしてもらってもいいかもしれません。

中村　そうだね。再生数が特別に多い動画だけ見ても、「わしゃがな」はわからないので。

大川　僕も『タッチ』回はマストで。**「『わしゃがな』ってこういうこともあるから、ゆるく楽しんでね」**という意味だと、最初の『あつ森』の「わしゃ生」ですかね。

梶田　あのときは企画が何もかもうまくいかなかった（笑）。

大川　そう、グッダグダだった（笑）。でも、なんだかんだ盛り上がっていて、「これでもいいよな」と思えました。

中村　「わしゃ生」では週に一回くらい、僕ら3人がゲームをやりながらダラダラと雑談をしています。2時間くらいの長い動画ではありますが、一度聴いてもらえたら嬉しいですね。

梶田　これから「アニメージュ」を振り返る企画もやっていくので、どの号が扱われるのか楽しみにしてほしいです。

先が読めないラブサスペンス

犬飼麗香 役 **三原羽衣** × 桜庭陽真 役 **倉 悠貴** × 犬飼秀司 役 **中村嶺亜**

主演として演技でも引っ張ってくれている

――皆さん初共演とのことですが、[illegible]があれば教えてください。

倉 三原さんは芝居をぶつけるとストレートに受け取ってくれて、毎回お芝居が変わるので[illegible]が心地いいなと思っています。中村さんは見た目もカッコよくて、明るく何でもできるという役どころを、無理なく素でやられているなと感じますね。僕にはないところなので、そこがすごく羨ましいなと思います。

三原 そうなんです！ 中村さんは本当に明るい人で、陽の方なんです。

中村 陽じゃないって！ やめてくれ～!!

三原 私は人見知りなんですが、中村さんはコミュニケーション能力が高くて、フレンドリーに話しかけて[illegible]りました。

中村 それならよかった！

三原 倉さんは、お芝居だと本当に陽真そのものですし、演技の部分で引っ張ってくださるのですごくやりやすいです。

倉 この作品は、[illegible]陽真よりも、いろいろなものにしがらみを抱えて生きているのは麗香なんですよね。麗香に比べて陽真のほうが、お芝居の部分でわりと自由に動けるので、三原さんのやりやすいようにはどうしたらいいか……といった相談をしながら演じています。

中村 悠貴くんも三原さんもすごく真面目だなという印象です。相談したり、ひとつひとつ確認しながらの部分が、お芝居にも出ているというか。三原さんが言っていたように、悠貴くんは周りを引っ張ってくれる、いい空気のお芝居をしてくれますね。たまに近くで顔を見たときや、眼鏡を外しているときは「あ、イケメンだな」って思います。

倉・三原 （笑）。

中村 もちろん僕もイケメンなんですけど（笑）、それとはまたタイプが違うイケメンですね。

――倉さんは、今回が地上波ドラマ[illegible]て意識していることはありますか？

倉 現場がいい空気で、スムーズにちゃんと進むようにというのは、心がけて[illegible]。

中村 さっきと同じことを言っちゃうんですけど、主演として芝居でしっかりと引っ張ってくれていますね、本当に。速い人と一緒に走ったら自分も速くなれる……じゃないですが、悠貴くんのおかげで、そういう感覚でいつも楽しくお芝居できているという実感があります。

三原 いつも引っ張っていってくれてありがとうございます。

倉 絶対思ってないだろ～（笑）。

三原 思ってますよ！（笑）

誰もが「犬」と「屑」両方の面を持っている

――[illegible]聞かせてください。

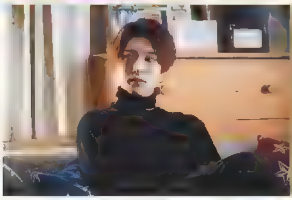
中村 原作を読み進める中で、陽真は優しすぎるがゆえに「コイツ何かあるだろ」とは思っていました。抱えている闇のようなものがあるような気がしますね。麗香は麗香で、いろいろなことを思って、自分を殺して[illegible]境遇が[illegible]くないからこそ抱えるリアルな悩みの部分で、感情移入できるキャラクターだなと感じました。

陽真と麗香って相性がいいと思うんです。これは僕の勝手な見解ですが……二人が図書室で楽しそうにしているのを見たときに、秀司はこのままだと自分が置いていかれちゃうと思って[illegible]二人の間に入って[illegible]と。そう考えると、3人ともこじらせているという印象ですね。

倉 「犬と屑」というタイトルから、陽真が「犬」で、秀司が「屑」というように思うかもしれませんが、みんなが犬と屑、両方の側面を持っているんですよね。みんな裏の面を持っているし、誰かに対してコンプレッ

秘めた想い
学生時代から、秀司と麗香のことを一番近くで見てきた陽真。"恋人の幼馴染"というポジションを捨てられず、麗香への想いは誰にも告げず隠したままでいたが……。

誰の子供なのか
陽真は秀司の子が生まれるまで、麗香を支えると決心するが、果たして本当に秀司の子なのだろうか。母子手帳の父親の欄は無記名であり、麗香は秀司の子とは明言していない。



とことんクズ
学生時代から秀司は浮気を繰り返し、それを麗香も黙認していた。結婚してからも、会社の後輩・鴨下善子に手を出すなど、秀司のクズっぷりは死ぬまで変わらなかったようだ。

不倫相手
地味で大人しい善子だが、秀司と不倫関係にあり、次第に強い執着を抱くようになる。秀司の死を受け入れられず、まるで生きているかのように振る舞う姿は恐怖でしかない……。

失われた記憶
陽真が「秀司の死」を忘れてしまったのは、それだけショックだったのか……。麗香を慕う後輩・白兎未夢から真実を突きつけられるも、それを拒否するかのように倒れてしまう。

自分よりすべてにおいて上の幼馴染・犬飼秀司の陰で、冴えない青年・桜庭陽真は常にコンプレックスを抱えて生きてきた。しかし、秀司の妻であり、学生時代に憧れていた麗香と再会し、陽真の日常とモラルが崩壊し始める。

物語も中盤に差し掛かり、秀司は失踪ではなくすでに亡くなっており、陽真がその記憶を失っていることが判明した。これまでの麗香の不自然で意味深な言動も、一部はこれで説明がつくだろう。だが、まだまだ謎は残されている。秀司はなぜ死んだのか、麗香のお腹にいる子の父親は誰なのか、なぜ陽真は記憶を失ったのか……。

さらに、陽真の職場に新しく来た後輩・鴨下善子の存在も気になるところ。善子はかつて秀司と不倫関係にあり、以前麗香たちの家で起こった空き巣騒動も、この善子が犯人だった。善子は秀司を愛するあまり、麗香のお腹の子を奪おうとして――!?

物語が進めば進むほど、数多の歪な関係が浮き彫りになってくる本作。果たして、その関係が清算される未来はあるのだろうか？

禁断の初恋

「秀司とはもう終わったの――」と語る麗香との再会で
陽真の秘めた初恋が動き出す!?
幼馴染の死、失われた記憶、お腹の子供……謎が謎を呼ぶ
愛憎渦巻く凄絶ラブサスペンスが展開中！

犬飼麗香
陽真や秀司の同級生。高校時代から秀司と付き合い始め、結婚した。陽真の記憶が一部ないことに気づくが、何も言わないままでいる

桜庭陽真
地味で冴えない会社員。優秀な幼馴染・秀司と常に比較される人生を送ってきた。ある日、かつて憧れを抱いていた麗香と再会する

犬飼秀司
陽真の幼馴染で、麗香の夫。容姿、成績、スポーツ、人望など、すべてにおいて優秀なイケメンだが浮気性。すでに亡くなっている

クスを抱えている……そんな印象を[illegible]受けました。

三原 陽真は麗香から見ると、めちゃくちゃいい人です。純粋にいい子だというだけでなく、自分に好意があるということもあって、都合よく動いてくれるという意味でもいいヤツ（笑）。

中村 （笑）。

三原 でも、秀司に対しての想いを見ると、やっぱり人間って誰しも闇の部分があるんだなと感じました。秀司はクズなんですが、犬でもあり本当に陽真のことが大好き。陽真を取られたくないから麗香と付き合っ[illegible]ようなところもあるので、[illegible]

[illegible]

倉 サスペンス要素もちょっと強い作品なので、あまり伏線っぽくしすぎると話がバレちゃうんで[illegible]「何かを抱えている[illegible]」というのが何となくわかりつつ[illegible]んと物語として面白くなるラインを考えて[illegible]ます。

中村 それで言うと、序盤の秀司に関しては、抱えているものが見えないようにしていました。それがだんだんと見えてきたほうがやっぱり面白い[illegible]原作も[illegible]なっていますよね。

三原 私の性格と麗香の性格が真逆なので、普段から麗香になりきってみたり、声のトーンをちょっと上げてみたりしています。麗香に入り込めるように、私生活から心がけていますね。

[illegible]

中村 第1話でバスケをやるシーンがあって、僕がちょっと苦戦していたときに、悠貴くんにすごくバカにされました！

三原 （笑）。

中村 「シュートまだ決まんねーのか」と言うわりに、悠貴くんもそこまでバスケができるわけではないんです。「こうやって端っこでネチネチ言ってくる陰キャが、ここにもいたな～」と思いながら見ていました（笑）。

倉 それはエピソードとしてどうなの？（笑）

中村 [illegible]

三原 でも、[illegible]で結構[illegible]とからかってきますよね。

中村 そうそう！

倉 いやいやいや（笑）。

三原&中村 （笑）。

倉 ……こんな感じで撮影中も楽しく、頑張るときは頑張って、いい雰囲気で[illegible]

三原 まとめた（笑）。

中村 [illegible]（笑）。

[illegible]

倉 ラブサスペンスと謳っているくらいなので、先が本当に読めないハラハラドキドキ感があると思います。毎週放送が終わってから「次はどうなるのか？」と考察して楽しみながら、皆さんに観てほしいなと思います。

中村 ぜひ考察していただ[illegible]すね。いい意味で裏切られると[illegible]がたくさんありますから！

倉 毎話[illegible]展開が変わ[illegible]新しいキャラクター[illegible]次々と登場するので、観ていて飽きない作りになっています。中村さんや三原さん、僕も含め、各俳優の新しい一面も見られると思うので、「こんなお芝居もできるんだ！」といったことも期待して観ていただけたら嬉しいです。

Yuki Kura
1999年12月19日生まれ／大阪府出身／[illegible]クアーティスツ所属／主な出演作は『君のことだけ見ていたい』(浅倉咲良)、『さいびとのみつけかた』[illegible]ほか

Ui Mihara
2002年9月22日生まれ／兵庫県出身／TRUSTAR所属／主な出演作は『結婚するって本当ですか』(小宮夏美)、『私がヒモを飼うなんて』(小田原茜)ほか

Reia Nakamura
1997年4月2日生まれ／東京都出身／ジャニーズ事務所所属／7 MEN 侍のメンバー(ジャニーズJr.)。主な出演作は[illegible]ショー「SEVEN－シンドバッド7つの航海－」([illegible])、ミュージカル「DADDY」(こーすけ)ほか

中村嶺亜

犬飼秀司 役

クズ役はピッタリ!?

Q 出[illegible]

中村 ここ1年半くら[illegible]ミュージカルなどでステージでのお芝居が多かっ[illegible]あって、久々の映像作品に出られる[illegible]が素直に嬉しかったな。漫画[illegible]作品は初めてで、原作を読[illegible]も、どんな話なのかすご[illegible]ただ、メンバーに「どんな[illegible]て「クズ」と言ったら[illegible]言われて、ちょっと[illegible]ました……冗談で[illegible]かったです。

単なる[illegible]

Q [illegible]

中村 [illegible]

[illegible]

Q [illegible]

中村 [illegible]寂しいところがあるのが秀司。寂しさの裏返しが、クズにつながってるのかなと。すごいクズだし、救いようもないけれど、どこか憎めないキャラクターだと思うな。

カメラマン　能美潤一郎
ヘアメイク　服部幸雄（メーキャップルームプラス）
スタイリスト　柴田拡美（Creative GUILD）
衣装　SUBLATIONS

共感はできないけど……

Q 秀司に共感する部分はありますか？

中村　かなりのクズな男だから、理解できるとかは正直あまりないかな。でも、同じ境遇で育ったら、自分もこうなっちゃうかもしれないとは思う。秀司は何でも簡単にできるからこそ熱くなれない気持ちは、すごくわかるんだよね。僕が今好きでいるもの……絵とかスケボーとかも、最初からできたわけじゃなくて、苦戦したこともあるし。そうやって苦労したものがあったからこそ、のめり込めたんだと思う。だから、共感は決してできないけど、何となくはわかる――秀司はそんなキャラクターかな。

衣装がたくさんで楽しい！

Q 撮影の感想は？

中村　まだ始まったばかりで、原作ものという難しさはあるけれど、すごく楽しい！ クズな男も、お芝居だからできることだし。今までやったことのない役どころという意味では、新しい挑戦かな。

それと、衣装の数が多いのに、ちょっとビックリ。今までやってきた作品だと、学生なら制服、社会人ならスーツというように、衣装も数パータンしかなかったから、いつも似たような服というイメージで。でも、この作品はスーツもあるし、私服もあるし、回想シーンでは学生を演じるから制服もあって……結婚式のタキシードまである。そういうのも楽しかったな。

映像はいい意味で平等

Q ミュージカルなど舞台のお仕事と、映像作品ではどのような違いがありますか？

中村　自分たちの見せたいものを、安定したパフォーマンスで、見せたい角度で見せられるかどうかが、一番の違いかな。お客さん側がみんな同じ視点、同じ音量バランスで見られることがベストだと思っていて。でも、ミュージカルや舞台、ライブは、画角や音響、会場によって声の響きも変わってくる。それが生のよさでもあるけれど、映像はそういうものに影響されず、平等なところがいいなって思う。

それと、仕上がりを自分でも見られるところもいいな。舞台って、結局自分では見られないんだよね。客席のカメラとお客さんの視点はやっぱり違うし、そもそもリアルな音が聴けないし。そういう意味では、映像作品だと「これがみんなに届いていたんだ」と見られるのはいいよね。

観ることのハードルが舞台より低いところも、映像作品の魅力だと思う。TVでオンエアされるものなら基本的にお金がかからないから、周りの人にも薦めやすいし、相手も気軽に見られるよね。

撮影外での関係も大事

Q 桜庭陽真役の倉悠貴さんと、犬飼麗香役の三原羽衣さんの印象を聞かせてください。

中村　二人とも年齢としては僕よりちょっと下なんだけど、全然そんな感じがしない。二人とも大人っぽいしね。悠貴くんとは幼馴染の役柄だから、現場での関係もできているほうがお芝居しやすいだろうなと思って、初日から話しかけたりして。僕は陽キャじゃないのに、「あ、陽キャだ！」って言われるんだよね(笑)。それと、ゲームの話もしたな〜。三原さんも『スプラトゥーン』はやるって言ってたよ。

NOT陽キャ、I♥日陰

Q 登場人物はみんな何かしらの闇を抱えていますが、中村さんにも闇や秘密にしていることはありますか？

中村　秘密じゃないけど、闇は僕にもあると思う。そもそも、仕事以外であまり外に出ない人間が、抱えてないわけないよね(笑)。闇つながりで言うと、インドアの遊びが好きなところは日陰の人っぽいかも？　明るいと言われるけれど、本当は日陰が好きなんです(笑)

人生を狂わされた作品

Q 今ハマっている、もしくは昔好きだったアニメや漫画を教えてください。

中村　最近だと『地獄楽』かな。死罪人を集めて、打ち首執行人とコンビを組ませて不老不死の仙薬を探しにいかせるという設定が面白い！　あとは『チェンソーマン』とか『ファイアパンチ』、『ドロヘドロ』『ベルセルク』あたりも好き。

人生が狂ったと思うくらい影響を受けたのは、『DEATH NOTE』。あの作品で、中二病が加速したと思う。果物が嫌いなのに、死神のリュークを真似してリンゴを齧ったし、自分にも黒い羽根が生えないかな〜と実は思ってた(笑)。

『鋼の錬金術師』も好きだったな。小さい頃から背は伸びないでほしいと思っていたんだけど、その要因のひとつが主人公のエド(エドワード・エルリック)なんだよね(笑)。『ドラゴンボール』もそうだけど、背の低い主人公が当時は多かった気がする。最近の作品だと、さっき話した『地獄楽』の画眉丸や『七つの大罪』のメリオダスとかも、小さい属性の主人公だよね。だからカッコいい人は背が小さいっていうイメージがあるな。

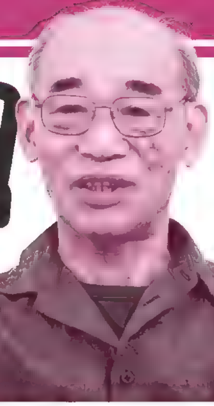
秀司の奥底が明らかに!?

Q ファンに向けてメッセージをお願いします。

中村　物語はちょうど中盤くらいで、ここから秀司の奥底が見えてくる展開になっていきます。物語的にもだんだん大詰めになってくるあたりで、どんな結末になるか、ドキドキワクワクしながら楽しんでください！

富野に訊け!!

人生相談【第249回】



富野由悠季 とみのよしゆき

1941年、神奈川県生まれ。日本大学芸術学部卒。原作、監督を担当した『機動戦士ガンダム』『伝説巨神イデオン』『Gのレコンギスタ』ほか、多くの作品でアニメファンのみならず広い分野に影響を与えている。

Photo●大山雅夫
Illustration●やまむらはじめ

昨今は、家族間での悲惨な事件も後を絶ちません。
ずっと一緒にいる父の存在がストレスになってきたら、
いっそ縁を切ったほうがよいのでしょうか!?
富野監督、ご意見よろしくお願いします!

Information
『富野に訊け!!〈怒りの赤〉篇』『富野に訊け!!〈悟りの青〉篇』は全国書店にて発売中。電子書籍版は、2010年発売の文庫『富野に訊け!!』とあわせて、キンドル、楽天kobo、Reader Store/SONY、BookLive、iBookstore 他にて配信中。

Question 265

趣味のことで不機嫌になる父がストレスです

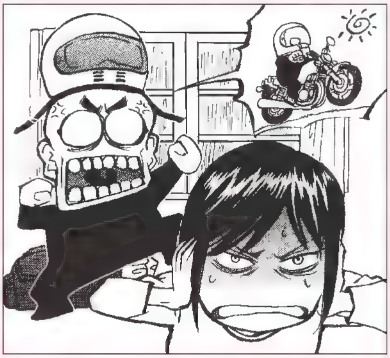
青森県/かるかる（34歳・会社員）

同居している私の父は、晴れの日にバイクに乗るのが長年の趣味です。休みの日には、よくバイク仲間とツーリングに行っています。

ツーリング帰りの父はとても上機嫌なのですが、雨が降って中止になってしまったり、何か用事が入って行けなくなったりすると、ものすごく不機嫌になります。イライラを鎮めようと声をかけたり、何か手助けしたりしても、まったく効果がありません。ささいなことで怒鳴り散らして、愚痴をこぼしてばかりです。

なので私も、そんな日はなるべく父と顔を合わさないよう、どこかに出かけるようにはしています。けれど、そもそもなんで父の趣味のことで私までイライラさせられないといけないのかと思います。特にコロナ禍では、お互い家にいる時間が長い分、ケンカが絶えませんでした。

父の存在がとてつもないストレスで、いっそ縁を切りたいくらいです。たかだかバイクごときで……という思いはありますが、富野監督はどのように思いますか？



お父さんの気質は今後も変わらない。あなたにとって一番大きいのはあなた自身の問題。覚悟を決めて「気晴らし」を見つけよう。

今回の相談は何も特別なことではありません。家族の暮らしというのはそういうものです。**お父さんのこういう気質は、今後も変わらない**と思います。

「じゃあ、今のままずっと我慢しなくちゃいけないんですか？」と訊きたくなるかもしれません。それに対しては、行儀のいい大人は絶対に言わないことを言います。**ずっとじゃないですよ、お父さんのほうが先に死ぬんだから。**「その言い方はひどいじゃないですか」と言われそうですが、それが順序というものです。逆に、**あなたが先に死んだら親不孝です。**

かるかるさんは、**「自分の気を晴らす」**ということをもう少し意識する必要があると思います。お父さんにとってのバイクのようなものです。映画を観に行ったり外食をしたり習い事をやったり、などです。昔は長屋住まいのおばさんたちが井戸端会議をやっていましたが、あれは精神衛生上、必要な行為だったと思います。

先日、僕のまたいとこに久しぶりに会いましたが、彼女は今、地域の合唱団に入って活動しているそうです。それも、有名な大学の先生に指揮をお願いしたり、区民ホールを借りて発表会をやったりなど、かなり本格的に活動しているとのこと。何年か前にご主人を亡くし、死ぬまでの時間をどうするかとなったときに、彼女は合唱を見つけたのでしょう。

かるかるさんにとって今一番大きな問題は、かるかるさん自身の問題ではないでしょうか。どうもお父さんのことだけを見て暮らしている気配がありますが、それでは息が詰まりますよ。面倒くさがらずに、自分からアクションを起こさなくてはいけません。お父さんを悪者にすることで、お父さんに甘えてはいませんか。「かるかる」というペンネームの通り、もう少し軽やかに動いてみてはいかがでしょうか。そうすれば、お父さんとももう少しだけ気持ちのいい関係になれるのではないかと思います。

2日ほど前に、僕はたまたま**小津安二郎の『晩春』**という映画を観ました。昔観たことのある映画ですが、お父さんが娘を嫁に出す話なんです。お母さんは既に亡くなっていて、娘は「私がお嫁に行っちゃったら、お父さんはどうするの？」と気を揉んでいます。お父さんも面倒を見てくれる娘を重宝していて、二人はお互いにもたれ合ってズルズル暮らしている。でも、お父さんに再婚話が持ち上がり、娘は踏ん切りをつけて嫁に行く決断をします。ネタバレになるので詳しい説明は避けますが、結果的にお父さんは一人残されてしまうという壮絶なエンディングを迎えるのです。

こういう話って、**全部が全部気持ちよくは解決しない**んです。「そういうもんだよね」とどこかで妥協して、自分一人で何かをしなくちゃいけないのです。いつまでもお父さんとごはんを食べていられないことを、もう34歳なら想像しなくてはいけません。

かるかるさんは、きっと「お父さんがひどいから慰めてください」という主旨でこの相談をされたのでしょうが、**僕は慰めません。**こういうものを順番に乗り越えていって、順番に年をとって死んでいく。それが当たり前の家族だからです。むしろ、お父さんがいなくなったら寂しくなりますよ。多少気に入らないだろうけれども、我慢して受け入れてください。

小津の映画から連想して、かるかるさんを女性として話をしましたが、**もし男性だとしたら、かなりぼんやりした人だと言わざるを得ません。**僕の周囲で30歳を過ぎても踏ん切りのついていない人間のことが、具体的に何人か頭に浮かんできました。そういう人に対するのと同じように「頑張ってください」と言うしかないですね。

さらなる悩みまだまだ募集中!!

このコーナーではみなさんの悩みを募集中です。どんな些細な内容でもかまいませ

郵送の宛先

Web投稿

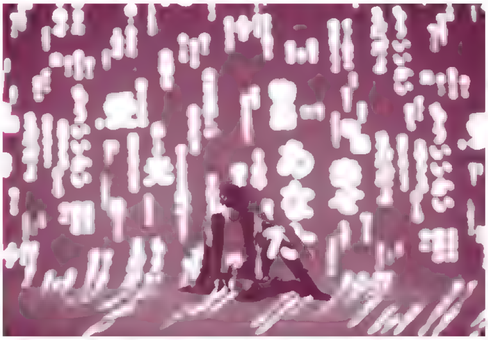
music

AM Cruise アニメージュ★クルーズ

ジメジメとした梅雨があっという間に終わり、暑い夏がやってきました～～！
無理をしないで、涼しい場所でアニメを楽しみながら過ごしましょう♪

Front interview

伊東歌詞太郎 ITO KASHITARO ｜表面的でなく、根本的なところでの合致を目指しているんです



シンガーソングライター・伊東歌詞太郎の最新シングルは両A面だ。実写映画化でも話題となった『わたしの幸せな結婚』のEDテーマ「ヰタ・フィロソフィカ」と、かわいい猫と飼い主の日常を描く『夜は猫といっしょ』の主題歌「猫猫日和」。この2曲について話を聞いた。

TEXT　花木洸

――まず「ヰタ・フィロソフィカ」について教えてください。

伊東　この曲は、自分が読んでいたドイツの哲学者エーリッヒ・フロムが書いた『愛するということ』に強く感銘を受けて書いた曲です。同書では、「愛」というのは能動的なもので、「愛することは技術である」と書かれています。そして愛するためには成熟した人格を育てなければならないと。それにすごく衝撃を受けていた時に、ちょうど『わたしの幸せな結婚』のお話をいただいたんです。

――どんなところに共通点があったのでしょうか？

伊東　フロムの本は1950年代に人々の恋愛が血筋や家系が決める結婚から、自由恋愛へ移り変わる社会の中で書かれました。『わたしの幸せな結婚』は、はっきりとは書かれていないのですが、おそらく明治大正時代の物語で、まさに自由恋愛ではない社会でのお互いが望まない結婚を描いた作品なんだと思います。その中で、徐々に二人が近づいていく様子を描いたこの物語の曲として、『愛するということ』で出会った考え方は本当にぴったりでした。タイミングは本当に偶然だったのですが、メロディも歌詞もすぐに書けて、自分としても思い出深い曲になりました。

――一方、ポップな仕上がりの「猫猫日和」についてはいかがでしょうか？

伊東　『夜は猫といっしょ』は、シーズン1も主題歌を担当しています。その時の主題歌「ひなたの国」は僕が飼っていた猫のみに向けて書いた曲だったんです。すごく愛していたのですが、ちょうど制作中に亡くなってしまったんです。手の中で看取った直後に浮かんだのが前回の曲でした。今回の曲は、最初はもう一匹の愛猫、ぽんについて書こうと思ったんです。

――それは、思い入れが強そうですね。

伊東　ぽんは一般的な猫とくらべるとあまりにもお行儀がよくて、性格が穏やかなんです。だから歌詞が出来上がった時、監督から「気持ちはわかるんだけど、君の家の猫は特殊だからもっと一般的な猫のことを書いてくれない？」って言われました（笑）。

――書き直したんですか？

伊東　全部書き直しました。そういう意味ではこちらの曲は難産でした。保護猫活動をしていることもあって、猫はたくさん見てきました。猫って気が乗らない時には飼い主を無視したり、人間の思い通りにならないところがあって。でもその猫がふと膝に乗ってくれるとすごく嬉しいんですよね。猫を飼うのって、猫に振り回されるのが楽しいっていうのもあると思うんです。そんな振り回される登場人物とめちゃくちゃかわいい猫の物語を毎週ぽんと一緒に観ています。

――タイアップの楽曲で大切にしていることは？

伊東　たとえ僕以外の誰が歌ってもそのアニメ作品の主題歌として成立して、逆にもし世界にそのアニメ作品が存在していなくても僕の楽曲として成立するっていう。この条件が成立するところを見つけることが大切だと思っています。表面的でなく、根本的なところでの合致を目指しています。アーティストとして僕が描きたいこと、作者の方が描きたかったこと、作品をご覧になった視聴者が考えるであろうこと、そこに着目しています。

伊東歌詞太郎
ヰタ・フィロソフィカ / 猫猫日和
KADOKAWA
CD　1320円
7月26日発売

※実写映画も大ヒットした『わたしの幸せな結婚』EDテーマと、YouTubeにて配信中の『夜は猫といっしょ Season2』主題歌の両A面シングル

キミがキミでキミなんだよ
井口裕香　7月12日発売

KADOKAWA
CD　2750円

歌手としての活動が10周年を迎える声優・井口裕香の新作。打込みからバンドサウンドまでどの曲もポップでかわいいが、彼女以外では成立しないような絶妙なバランスの曲がとっても素敵。中でも、言葉遊びのような「GYOZA」が一番衝撃的

Who's Me?
亜咲花　発売中

MAGES
DVD付盤(CD+DVD)6050円
通常盤(CD)3850円

アニソンシンガーとして活躍している亜咲花の3枚目となるアルバム。持ち味であるロックなサウンドと力強い歌声が楽しめる表題曲のパワフルさも魅力的だが、とっても楽しいポップな曲や、アコースティックなバラードまで15曲を幅広く収録♪

Open a Door
Aimer　7月26日発売

ソニー・ミュージックレーベルズ
完全数量生産限定盤(CD+2BD+Goods)8910円
初回生産限定盤(CD+BD)5500円
初回生産限定盤(CD+DVD)4400円
初回仕様盤(CD)3300円

昨年、『鬼滅の刃』遊郭編OP「残響散歌」が大ヒットし、紅白歌合戦への出場も果たしたAimerの新作アルバム。「残響散歌」はもちろん、『チェンソーマン』ED「Deep down」や『NieR：Automata Ver1. 1a』OP「escalate」、『王様ランキング 勇気の宝箱』ED「あてもなく」など、話題となった作品の主題歌を多数収録。オーケストラを交えた壮大なアレンジの楽曲があるかと思えば、シンプルに歌を聴かせる曲もある。一度聴けば忘れられない印象的な彼女の歌声や表現力が今でもリリースのたびにレベルアップしていることに気づかされることだろう。初回生産限定盤に付属するBlu-ray／DVDにはMV集を収録し、完全数量限定盤にはさらにライブ映像を収録したBlu-rayと特製ジグソーパズルが付属する豪華さ。ファンならぜひゲットしてほしい！

SuperBloom
TrySail　7月19日発売

ソニー・ミュージックレーベルズ
完全盤生産限定盤(CD+BD+Goods)8800円
初回生産限定盤(CD+Goods)4950円
初回仕様限定盤(CD)3300円

今年デビュー8周年目を迎えた麻倉もも、雨宮天、夏川椎菜によるユニット「TrySail」による5枚目のアルバム。『マギアレコード まどか☆マギカ外伝』2ndクールED「Lapis」をはじめ、『阿波連さんははかれない』OP「はなれない距離」や、『異世界ワンターンキル姉さん ～姉同伴の異世界生活はじめました～』OP「Follow You！」など既発の楽曲に加えて、新曲4曲を収録。ソロ活動でもそれぞれ多彩な楽曲をリリースしている彼女たち3人が集まり、爽やかロックな王道アニソン、かわいいチップチューン、アラビアンなEDMなどユニット史上もっともカラフルで多彩な楽曲が詰まったアルバムに仕上がっている。完全盤生産限定盤にはMVを収録したBlu-rayとグッズ、初回生産限定盤にはフォトブックがそれぞれ付属する。

笑っていて…
柿原徹也　7月19日発売

Kiramune
豪華盤(CD+BD)6380円
通常盤(CD)2420円

ミュージシャンデビューから10周年を迎えてなお精力的に活動している声優・柿原徹也。彼の9thミニアルバムが間もなくリリース開始。「笑ってくれ」を繰り返す表題曲の「コト・モノ・トキ」は、聴く者の背中を押してくれる力強さがある。

day to YOU
岬なこ　発売中

ランティス
なこのご挨拶盤(CD+BD+Goods)7700円
初回限定盤(CD+BD)4620円
通常盤(CD)3300円

『ラブライブ！スーパースター!!』で嵐千砂都役を演じている声優・岬なこがソロアーティストデビュー。爽やかで透明感のある歌声は、夏の暑さを和らげてくれるはず。初回限定盤には収録曲のMVを収録したBlu-rayを同梱している。

※価格は全て税別です

cinema

Feature

トランスフォーマー／ビースト覚醒 | 新生『トランスフォーマー』が始動！

TRANSFORMERS: RISE OF THE BEASTS

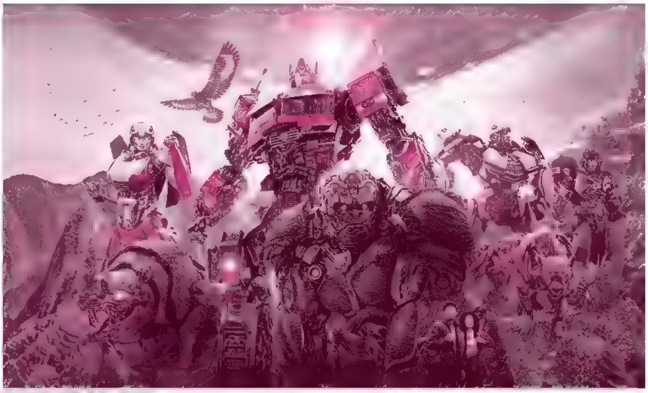
マイケル・ベイとILMのコラボレーションで世界中を大興奮させ続けて来た『トランスフォーマー』シリーズ。スピンオフの『バンブルビー』に続いて登場した最新作が『トランスフォーマー／ビースト覚醒』だ。監督はベイから『クリード 炎の宿敵』を手掛けたスティーブン・ケイプルJr.へとバトンタッチ。VFXもMPCとWETAデジタルが担当し、これまでとは違うシリーズに突入した。

タイトルからも判るように本作はアニメ版『ビーストウォーズ 超生命体トランスフォーマー』をベースにした実写映画化。なので、ゴリラやチーター、ハヤブサ等に変身するトランスフォーマー、マクシマルが大活躍する。車を始めとしたメカとは異なるせいか、はたまた監督の資質なのか、変身シーンやアクションシーンがおとなしめ。ベイの派手でトゥーマッチな演出に慣れていた者からするとかえって新鮮だったりするし、物語も判りやすくまとまっている。ちなみにその物語には大きなサプライズもあって、新シリーズのこれからが楽しみになったりするのだ。

キャストのほうも一新され、ヒスパニック系のアンソニー・ラモスやアフリカ系のドミニク・フィッシュバック等、最近のハリウッドのダイバーシティを反映。念のため、もうピンヒールで走るきれいなおねえさんは出て来ません！

NOTES

1994年のニューヨーク。失業中の青年ノアのまえに現れたのは動物に変身するトランスフォーマー、マクシマルたち。彼らは、惑星を食いつくす最強の敵ユニクロンの地球侵略を阻もうとしていた。すでに公開されたアメリカではヒットを記録している。(8月4日公開)



1監督のケープルJr.はアニメ版『ビーストウォーズ』の大ファン。その熱い想いを本作に注入した2マクシマルのリーダー、オプティマスプライマル。変身するとメカニカルなゴリラになる3人気キャラ、バンブルビーと並走するのはマクシマルのチーター4まるでニンジャのように分身の術を使うオートボットのミラージュ。この車がポルシェ911だ5空輸されたバンブルビーが降りるのはペルーのマチュピチュ6ノアを演じるアンソニー・ラモスは『イン・ザ・ハイツ』等のミュージカル役者。博物館の調査員エレーナ役のフィッシュバックはNetflixの『プロジェクト・パワー』等に出演7もちろん、オートボットのリーダー、オプティマスプライムも大活躍しますよ！

©2023 PARAMOUNT PICTURES HASBRO, TRANSFORMERS AND ALL RELATED CHARACTERS ARE TRADEMARKS OF HASBRO

Interview

ロレンツォ・ディ・ボナヴェンチュラ
「マクシマルを紹介出来て嬉しい」

Lorenzo di Bonaventura

1957年ニューヨーク生まれ。ワーナー・ブラザースからキャリアを始め、独立して『トランスフォーマー』シリーズ、『G.I.ジョー』シリーズのプロデューサーとして知られるようになる。その他のプロデュース作品にブルース・ウィリスが主演した『RED／レッド』シリーズ等がある。

さてさて今回のインタビューはロレンツォ・ディ・ボナヴェンチュラ。シリーズ1作目からすべての作品を手掛けたプロデューサーだ。新生『トランスフォーマー』の1作目とどう向き合ったのか、その舞台裏を聞いてみましたよ！

「長く続くシリーズものを作る場合、何かしら新鮮な要素を観客のために用意しなくてはいけないと考えている。その点、本作ではさまざまな初披露になるアイデアを盛り込むことが出来たので、とても満足している。動物に変身するマクシマルという種族を初めて実写版で紹介出来たのは本当に嬉しかった。また、前作の『バンブルビー』はエモーションやドラマに特化した作品で、その要素も是非受け継ぎたいと考えていた。ある意味、欲張りだったんだが、上手くいったんじゃないだろうか。

キャスティングの多様性に関して言うと、現在のハリウッドの流れに沿ったというより、私は以前からそうするべきだと考えていて、今回実現させたんだ。そのキャラクターも、かっこいいと言うのではなく、どちらかというと運に見放されたような男で、みなさんの共感を得られるような設定にしている。そこも、今回のこだわりのひとつと言っていい。

登場する車について基準があるわけではなく、毎回、スタッフ&キャスト全員が自分の愛車やお気に入りの車を出してくれと言ってきて、実は舞台裏ではみんな言い争いをしているんだ(笑)。そういうなかで、今回ちょっとした意味があったのは新キャラクターのミラージュの車。ミラージュはシリーズ初のポルシェなんだが、これはマイケル・ベイ(本作ではプロデューサーとしてクレジット)の長編デビュー作『バッドボーイズ』に出て来た車と同じ、ポルシェ911なんだ。彼と映画にオマージュを捧げているんだよ！」

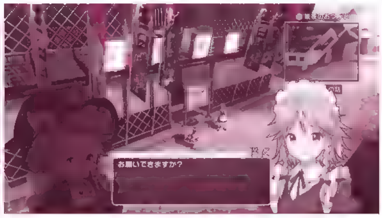
game

『東方Project』の世界を舞台に展開する、弾幕×アクションRPG

強化石やレアな装備が手に入るサブクエストは「幻想郷」でプレイ可能

入手した多種多様な「スキル」は、使えば使うほどレベルアップしていく

敵の弾幕をかわし、「スキル」や「スペルカード」を叩き込め！



総勢30名以上の『東方Project』お馴染みのキャラクターが登場

博麗霊夢
Hakurei Reimu
博麗神社の巫女。体術・霊力ともに天性の才を持ち、「幻想郷」に住む妖怪と人間の力関係を保つため、数々の異変を解決してきた

霧雨魔理沙
Kirisame Marisa
「幻想郷」内の魔法の森に住む普通の魔法使い。ひねくれ者だが、人の身で魔法が使えるようになるほど研鑽を積んだ努力家でもある

霊夢と魔理沙が主人公の爽快アクション

96年に誕生した『東方靈異伝』に端を発する弾幕シューティングの一大ブランド『東方Project』。その二次創作アクション、ゲーム『東方シンセカイ』がNintendo Switch、PS5、PS4、Steamに登場だ！

博麗大結界により外から遮断された「幻想郷」は、妖怪や人外たちの楽園だ。ある異変により、その外に飛ばされ、見知らぬ街をさまようことになった博麗神社の巫女・博麗霊夢と人間の魔法使い・霧雨魔理沙。二人が「幻想郷」に強い憧れを持つ超能力者の少女・宇佐見菫子と出会ったことで外の世界と「幻想郷」、さらに月をも巻き込む大騒動が勃発。霊夢と魔理沙はこの事態を乗り越え、平和を取り戻すことができるのか!?

嵐のような弾幕をダッシュやジャンプでかわしつつ、ど派手な攻撃で敵を一掃する爽快アクションが本作の大きな魅力だ。護符による遠隔攻撃などの「スキル」、戦況をひっくり返すような大ダメージを与える「スペルカード」ほか、いくつも用意された攻撃の選択肢を駆使して、立ちはだかる敵を薙ぎ払おう。

レベルアップすると弾幕による遠距離攻撃や体術による近接攻撃など、さまざまな「スキル」を獲得できる。これは使えば使うほど「スキル」自体のレベルが上がり性能も向上していく。

「幻想郷」の住人からの依頼をはじめとするクエスト報酬で手に入る強化石を使えば、ライフ（生命力）や攻撃力などのステータス強化も可能だ。武器・防具・アクセサリーといった装備品も「鍛冶屋」で打ち直して性能を変えられるので、プレイヤー好みの戦闘スタイルに合わせた霊夢と魔理沙を作り上げていこう。

東方シンセカイ

霊夢と魔理沙が肩を並べる通常版のジャケット

DATA

メーカー／マーベラス　プラットフォーム／Nintendo Switch、PS5、PS4、Steam　発売予定日／【Nintendo Switch】7月13日(木)、【Steam】7月14日(金)、【PS5、PS4】未定　価格／【マーベラスショップ限定セット(Nintendo Switch)】13,178円、【限定版『東方シンセカイ 霊夢と魔理沙の幻想郷大冒険パック』(Nintendo Switch)】8,778円(税込)、【通常版(Nintendo Switch)】5,478円(税込)、【ダウンロード版(Nintendo Switch、Steam)】5,478円(税込)(23年7月31日(月)23:59まで10%オフセール中)、【ダウンロード版(PS5、PS4)】未定　ジャンル／弾幕アクションRPG　CERO：B(12才以上対象) ※【限定版『東方シンセカイ 霊夢と魔理沙の幻想郷大冒険パック』】は、「シンセカイビジュアルブック」等の特典を同梱。マーベラスショップ(https://ebten.jp/marvelous) 限定販売の【マーベラスショップ限定セット】は、【限定版『東方シンセカイ 霊夢と魔理沙の幻想郷大冒険パック』】の内容に加え、「描き下ろしB2ブランケット 八雲紫」等が付属する。

公式HP：https://www.marv.jp/special/game/touhou-shinsekai/

※画像はイメージです。
※デザイン、内容、仕様は予告なく変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

©Team Shanghai Alice ©Ankake Spa Licensed to and published by Marvelous, Inc

goods

ヒロイン勢揃い！『五等分の花嫁∽』クリアファイル

デザイン05(中野五月　A)

デザイン04(中野四葉　A)

デザイン03(中野三玖　A)

デザイン02(中野二乃　A)

デザイン01(中野一花　A)

デザイン10(中野五月　B)

デザイン09(中野四葉　B)

デザイン08(中野三玖　B)

デザイン07(中野二乃　B)

デザイン06(中野一花　B)

「五等分の花嫁∽」
クリアファイル

五つ子それぞれの上半身アップ、全身像、そして水着集合イラストを堪能できるクリアファイル。左と下の画像は表裏を並べた展開状態だ。各種バラ売りで、種類を選んで購入できる／各550円(税込)／全11種／約22×31センチ(A4対応)
2023年7月下旬発売予定／発売元：ライセンスエージェント

勉強の苦手な中野五姉妹の家庭教師をつとめていた上杉風太郎。当初はお金のためでしかなかったが、次第に「姉妹の面倒を見てやりたい」という気持ちが芽生えていき、その気持ちは徐々に変化していった。そして姉妹の中の一人と結ばれたのだが……。

昨年公開された劇場版で物語が完結した人気ラブストーリー。TVシリーズと映画版の本編で描かれなかった原作エピソードにスポットライトを当てる新作アニメが7月14日から劇場公開される。

今回はそんな超大人気作品のクリアファイルをご紹介。推しキャラの描かれたものを買えば、勉強もきっとはかどるはず!? 好きな花嫁と一緒に成績アップを目指そう！

デザイン11(集合)

『るろうに剣心』のジグソーパズル！

ノイタミナ枠で新たにアニメ化された『るろうに剣心 －明治剣客浪漫譚－』、その主人公の剣心とヒロインの薫がジグソーパズルになった。

「No.300-3056 緋村剣心／神谷薫」はジグソーパズル初心者でも楽しめる難易度の300ピース。完成時26×38センチ(対応パネルNo.3)。1980円(税込)でエンスカイから7月発売予定だ。

ライセンスエージェントHP問い合わせフォーム　https://www.license-agent.co.jp/contact.html
エンスカイお客様相談窓口　048-932-4992(土日祝日を除く9～12時、13～16時)

©春場ねぎ・講談社／「五等分の花嫁∽」製作委員会
©和月伸宏／集英社・「るろうに剣心 －明治剣客浪漫譚－」製作委員会

新房昭之の本棚の奥から

第45回「キングダム」

ゲスト 矢島真理子

「キングダム」作者は原泰久。2006年から「週刊ヤングジャンプ」（集英社）にて連載中。単行本は現在、第68巻までが集英社より発売中。電子書籍版も配信中。

紀元前、春秋戦国時代。いまだ一度も統一されたことがなかった中国大陸の、500年にわたる動乱期。戦争で身寄りをなくした秦国の孤児・信（しん）は、親友・漂（ひょう）の王宮行きをきっかけに秦王・嬴政（えいせい）と出会う……。天下の大将軍になることを誓い、数々の戦で手柄を立てて位をあげていく信。世界から争いをなくすために中国統一を夢見る嬴政。そして、それぞれの野望や志を胸に中華の大地を駆ける個性豊かな登場人物たち。壮大なスケールと複雑に絡み合う人間ドラマが魅力の古代中華戦国大河ロマン。

長大な歴史を背景にした人間ドラマの魅力

　今回のゲストは、講談社の編集者・矢島真理子さんです。新房監督とはどんな経緯でお知り合いになったのですか？

矢島　私は2008年に講談社に入社して、西尾維新さんの担当になりました。その時すでに『化物語』のアニメ化企画が動いていて、新房監督とはアニメ監督と原作担当編集としてお付き合いが始まりました。

新房　もう15年くらい前ですね、早いなぁ。「〈物語〉シリーズ」は今も続いていますから、お付き合いもそれ以来ずっと続いています。

矢島　私はもう西尾さんの担当を離れて久しいのに、ありがたいことです。新房監督は原作サイドとも密にやりとりをしてくださるので、コロナ前は脚本の打ち合わせの後にみんなでご飯にいくのが恒例だったんです。〈西尾維新アニメプロジェクト〉は、ちょっとファミリー感がありますす（笑）。実は、今回のテーマに選んだ『キングダム』も以前、プロジェクト内で流行ったことがあって。みんなで集まって『アメトーーク』の「キングダム芸人」（※1）を一緒に観たことがありましたよね？

新房　ああ……そういえば。

矢島　もともと、私がめちゃめちゃ『キングダム』にハマって、新房監督や岩上敦宏さん（アニプレックスのプロデューサー）たちに「すごく面白いですよ」と布教したら、みなさん読んでくださって。ちょうどその時期に「キングダム芸人」が放送されたので、これは絶対に一緒に観ようということになり、「新房監督と打ち合わせをする大事な会がある」といって講談社の会議室を押さえて、モニターを持ち込んで……。

新房　懐かしいですね（笑）。

――新房さんもその時に、矢島さんの紹介で『キングダム』を読んでハマったわけですね。

新房　そうです。まず、単純にストーリーが面白かった。主人公がどんどんのし上がっていく「立身出世もの」は読んでいて楽しいし、しかも『キングダム』は、一人じゃなくて二人が頑張る、というのがポイントかな、と。

矢島　わかります！

新房　一人だけで勝手にのし上がるのではなくて、「お前はそっちから行け、オレはこっちから行く」という感じ、そのバランスがいいなと思います。

矢島　そういう構造の物語って、なぜ魅力的なんでしょうね？ 背中を預けられる相手がいるのがいいのか、陰と陽のように両面が見えるところにリアリティを感じるのか……。

新房　僕は昔、『男一匹ガキ大将』（※2）とか立身出世ものが好きだったけれど、たいていは主人公が一人でのし上がっていく話でした。そういう漫画を読んでいくうちに、『男組』（※3）が始まったんです。『男組』は、主人公とは生い立ちから何から決定的に違うライバルがいて、宿命的に敵対するけれど、どこかで気持ちが通じる場面があったりするのが面白かった。本当はこの二人が組んだらすごいのになぁ……と感じるところに惹かれるのかもしれません。

矢島　宿敵同士が奥底では通じ合っているようにも思える　そういう関係が素敵ということでしょうか。

新房　『レ・ミゼラブル』のジャン・ヴァルジャンとジャヴェール刑事もそうですよね。本当は相手の気持ちがわかっているけれど、それぞれの立場があるから認めるわけにはいかない。その葛藤が面白い。『キングダム』にもそういう面白さを感じさせる部分があって、信と嬴政の二人いるのがいいな、と。

――矢島さんは『キングダム』のどんなところに魅力を感じますか？

矢島　当時、周りの方に『キングダム』を勧める時に挙げていたのが、7巻のあるシーンです。それは信が大きな戦から帰ってきた場面で。まだ軍師になる前の河了貂が信を出迎えるのですが、信の手と足を見てケガをしていないことを確かめている。さりげなく読者に伝わる「コマ割り」になっている。人が今より簡単にケガをしたりあっけなく死んだりする時代を舞台にして、そこで生きている人のリアルな気持ちがさりげなく表現されて、「河了貂はこういう風に心配していたんだ」と伝わる、そんな漫画です――と説明したら、当時担当していたある作家さんが興味を持って、読み始めてくれたのを覚えています。

　確かに、歴史を題材にした大河ドラマですが、実は繊細な感情描写が読みどころですよね。

矢島　そうなんです。ほかにも素敵だと思うポイントはたくさんあるのですが、いくつか挙げるとすれば……まず、戦場で女性キャラクターたちが輝いているところにも惹かれます。もちろん、史実の通りではないのでしょうが、山の民を統べる楊端和が女王でめちゃめちゃ強いとか。戦に行かない人でも、たとえば王弟・成蟜の妻である瑠衣の、チャーミングさと高潔な覚悟には泣かされました。

新房　楊端和は僕も好きですね。山の民が助けにくる展開は胸アツ！

矢島　わかります！　山の民の登場は激アツ確定演出ですよね（笑）。主張が異なるキャラクター同士のぶつかり合いが、「異なる思想の衝突」として本当にしっかり表現されているのもすごいと思います。一人の作者が描いているものだから、漫画の中で議論をしているようで実は同じ人が違う記号を借りて喋っているような印象になってしまうこともある気がするんです。

新房　個人の内の葛藤が、複数のキャラクターに分けて描かれていると感じることはありますね。

矢島　でも『キングダム』は、たとえば呂不韋と嬴政の議論のシーンのように、まったく異なる主義・主張が真っ向から対立し、ぶつかり合っている。その緊張感が読んでいて面白いし、勉強にもなります。

　史実や思想をしっかり踏まえた上で描かれる「歴史ドラマ」の魅力ですね。

矢島　そしてもう一点。「属性」より前に「個性」を出してキャラクターを語ってくれるというのも素敵だと思うポイントですね。

　それは具体的に、どういうことでしょうか？

矢島　多くのキャラが、まず「こういうことができる人です」「こういうモノの考え方をする人です」という「個性」が紹介された後から、「こちらの陣営のこういう立ち位置の人です」「こういう生い立ちです」とか、あるいはそれこそ「実は女性です」といった「属性」が紹介される。つまり、その人の〝評価〟を先に読者にさせた後に、プロフィールが明らかになる。普通なら、その人を判断するかなり大きなファクターになる「属性」を後出しにすることで、読者の側はそのキャラを「記号」や「属性」ではなく、「個性」「中身」で好きになったんだと思えるんです。

――なるほど。

矢島　「美女だから好きになったわけじゃない」「味方だから好きになったわけじゃない」という感覚を自然に読者に体験させている。そうなると、好きになったキャラに対する愛着も強まりますよね。

新房　確かに、そういう風に描かれていますね。

矢島　『キングダム』を読んでいてそこがとても好きだし、作者の原泰久先生は本当に巧みだと思います。

新房　そこがキャラクタードラマの魅力に結実しているんでしょうね。

※1 『アメトーーク』
テレビ朝日系のバラエティ番組『アメトーーク』で2015年5月28日に放送された「～なぜハマる？～キングダム芸人」。放送当時に大きな話題となり、多くの書店で単行本が品切れとなった。

※2 『男一匹ガキ大将』
作＝本宮ひろ志。68～73年に「週刊少年ジャンプ」（集英社）にて連載。

※3 『男組』
原作＝雁屋哲、作画＝池上遼一。74～79年に「週刊少年サンデー」（小学館）にて連載。

Akiyuki Shinbo
アニメーション演出家／代表的な監督作品に『化物語』『魔法少女まどか☆マギカ』『3月のライオン』ほか

Mariko Yajima
編集者　講談社／文芸編集者として、2017年まで西尾維新「〈物語〉シリーズ」等を担当

矢島真理子のオススメ5選

『ぼくの地球を守って』
日渡早紀
「花とゆめ」（白泉社）
1986年～1994年

『動物のお医者さん』
佐々木倫子
「花とゆめ」（白泉社）
1987年～1993年

『ちょっと江戸まで』
津田雅美
「LaLa」（白泉社）
2008年～2011年

『ヤンキー君と白杖ガール』
うおやま
ニコニコ静画→pixiv→マンガハック
2018年～2022年
（単行本はKADOKAWAより発売）

『だんドーン』
泰 三子
「モーニング」（講談社）
2023年～連載中

第2回

気がつけばいつもグルグル回り道

大塚隆史のメライフ！

イラスト：川村敏江

おおつか・たかし
アニメ監督・アニメ演出家　1981年2月23日生まれ　大阪府出身　業界歴23年目　代表作は『映画プリキュアオールスターズDX 1〜3』（監督）、『スマイルプリキュア！』（シリーズディレクター）、『劇場版 ONE PIECE STAMPEDE』（監督・脚本）ほか。現在、『（未発表作品）』（監督・脚本）を鋭意制作中

ドン底の高校時代に訪れた1つ目の転機

大塚　小松田さんはどんな子どもだったんですか？　アニメは昔から好きだったんですか。

小松田　はい。子どもの頃からアニメは大好きでした。まず、僕は大塚さんより8歳年上の1973年生まれで、**第2次ベビーブーム世代**です。子どもの数が多いから、**当時はアニメの放送枠も多くて**、僕が育った関東圏の放送局では平日でも朝は6〜9時、学校から帰ってきた後も17〜20時くらいまで特撮やアニメが数多く放送されていたので、アニメを観まくってました。

大塚　その頃は、まだ「アニメを作りたい」とは思ってはいなかったんですか？

小松田　全然思わなかったですね。**小学生の頃からアニメージュの読者**だったのですが、アニメの作り手をフィチャーした記事が多くて。特集で見た宮崎駿さんのイメージボードなどにワクワクしながらも、すばらしすぎて「自分もアニメを作ってみたい」とは思えなかったんですよね。それよりも、**「作り手についてもっと知りたい」という気持ちのほうが強かった**。アニメージュの記事を読んだり、アニメのエンドクレジットを観ては、「あのカットは、このアニメーターさんが描いたんだ！」「このアクションシーン、あの話数とタイミングが似てるけど、同じ人が描いたのかな？」などと分析するアニメオタクでしたね（笑）。

大塚　今と全然変わってない（笑）。そんな小松田少年に転機が訪れたのは？

小松田少年のお宝グッズ。クリエイターの仕事ぶりを考察するオタク少年だった

小松田　**最初の転機は高校時代**ですね。志望校の県立高校に受験で落ちて、滑り止めで受けた、偏差値の低い私立高校に通うことになっちゃって。その挫折感から、高校時代は「大学はいいところに行こう！」と、ひたすら勉強に打ち込みました。もちろんその間もアニメは観てましたけどね。僕は文系科目、特に国語が得意だったので、進学するなら文学部かなと思っていたんですが、高校2年生のときに**庵野秀明さんの初監督作『トップをねらえ！』**がテアトル池袋（現在は閉館）で劇場上映されると聞いて、友達と観に行ったんですね。それが、もう本当に衝撃で。「こんなアニメは観たことない！」と。

大塚　それほど面白かった。

小松田　はい。ハードSFでありながら、スペースオペラのようなエンターテインメント性とサービス精神に満ちたフィルムで。そのSFマインドあふれる物語に、それまでのアニメにはない新しさを感じたんです。「ウラシマ効果」のような小説や漫画で扱われてきたトピックが、物語に巧みに組み込まれ、映像に定着されていて。ものすごく心を揺さぶられました。それがきっかけで**「SF（サイエンス・フィクション）」の大元であるサイエンスそのものを学びたい**と思って、文系から理系に転向したんです。

『エヴァ』第壱話に衝撃を受けてアニメ監督の道へ

大塚　アニメの影響で目指す進路が変わったわけですね。でも、その時点でもまだアニメ業界に入りたいとは思っていなかったんですよね？

小松田　「そのうち、大学で学んだ理系の知識を活かして、**アニメの脚本が書けたらいいな**」くらいには思っていましたが、そのためにはまずはしっかり勉強しないと、と。宇宙を扱ったSFに憧れていたので、天文学を専攻しようと決めて調べてみたところ、当時は東大か京大に行くしかなかったんですね。なので、**目標を東大に絞りました**。

大塚　え、東大!?　小松田さん、そんなに頭良かったんですか？

小松田　（無言）……かなり偏差値が足りませんでした。そもそも、僕は理系科目が苦手だったんですよ（笑）。

大塚　ええー!?

小松田　結局、**2浪して中央大学の物理学科に進学**し、大学で学びながら、三鷹にある国立天文台で磯部琇三先生（2006年逝去）の研究の手伝いをするようになったんです。「人工衛星の地上からの位置同定」というテーマでした。ところが　そこで大学院生の人から、「小松田くんのやりたいこと、特に“宇宙論”は天文学とはまったく別の分野だよ」と言われてしまって。

大塚　え、せっかく頑張って2浪もしたのに、そもそも目指していた方向が違っていたと!?

拗ねてもいいけど、ずっと拗ねていたらもったいない

小松田　もっとよく調べてから進路を決めろよって話ですよね（笑）。でも、今と違ってインターネットが、まだそこまで一般に普及していなかった時代ですから。僕も最初に触れたのは天文台の研究者用のもので、初めてネットを使った日は「これはすごいものだ！」と興奮して眠れなかったくらいでした。

大塚　若い読者には想像もできない時代ですね（笑）。

小松田　まあ、それと研究の道そのものが自分に合っていないことを痛感したのもあって、ちょっと燃え尽きましたね。家にこもって本を読んだり、ゴロゴロしているだけの生活がしばらく続きました。そんな中、大学3年生のときに**『新世紀エヴァンゲリオン』**の放送が始まったんです。それが人生で2つ目の転機ですね。「時に、西暦2015年」のテロップで始まる第壱話冒頭から、ものすごく衝撃を受けて。

以前から庵野さんやGAINAXのクリエイターは面白い作品を作る人たちだと尊敬していましたが、ロボットものという自分のストライクゾーンに強烈な剛速球を投げ入れられたことで、**自分自身の根底が揺るがされたような感覚**でした。「『こうなりたい！』と思って目標に向かって努力しても能力がそれに追いつかず、結局いろいろなことに流されて今ここにいる」という自分の生き方を突き付けられたようで、猛烈に悲しかった。

それから毎週『エヴァ』の放送を観ながら、アニメが大好きだったこと、SFアニメに憧れて進路を選んだことなどを、リハビリでもするかのように少しずつ思い出してきて。そうやって今まで自分が進んできた道を改めて振り返ってみたときに初めて、「アニメを作るということを仕事にしてみたい！　**アニメの監督になりたい！**」という明確な意志が芽生えたんです。

大塚　おお！　ここでついに！

小松田　で、その道に進むなら、やっぱり宮崎さんや庵野さんのようにアニメーターから監督になるしかないと思って。たまたま**早稲田大学アニメーション研究会（WAFL）**の人たちと知り合いになったことで、僕もそこに所属してアニメの自主制作をするようになりました。夜な夜な友達の下宿で作業したり語り合ったりするのは、実に楽しかったですね。将来が茫漠としていた頃に同好の士に出会えた喜びは大きかったです。アニメ監督の伊藤智彦くんや、アニメプロデューサーの大松裕くんともその頃に出会いました。

大塚　まさに青春！という感じですね。就職活動はどうしたんですか？

小松田　大学受験で東大を目指していたときから**理想の高さは相変わらず**で（笑）。新卒時の就職活動ではスタジオジブリしか受けませんでした。

大塚　やっぱり憧れますよね（笑）。

小松田　でも受からず、フリーターをすることになって。どうしたものかと思っていたときに新聞を広げてみたら、SPE・ビジュアルワークス（現アニプレックス）の**映像制作プロデューサー養成講座**受講生募集のお知らせが載っていたんです。「アニメーション・実写問わず映像をやりたい人に」と書いてあったのでさっそく応募して、97年の夏から秋にかけての数ヵ月、その講座で学びました。実写映画の監督からシナリオや現場の話を聞かせてもらったり、実際に実写を撮影する現場も見せてもらったりと充実した時間を過ごしました。その講座が終わり就職活動を再開しようと思った矢先、当時のSPE・ビジュアルワークスの社長だった白川隆三さんから、「小松田くんはアニメ業界に入りたいんでしょ？　なら、プロダクション・アイジーさんは興味ある？」と訊かれて。

大塚　ええっ!?

小松田　本当に不思議なご縁ですよね。それから数ヵ月研修を受け、翌年の98年に**業務委託の動画マンとしてアイジーに入りました**。だから、いわば裏口入学なんですよ（笑）。いや、それだとイメージ悪いな。入社試験も受けてるわけだし。そう……「縁に導かれた」んです（笑）。大塚さんの人生以上に再現性が低いから、正直、業界

こまつだ・だいぜん
アニメーター・アニメーション監督・演出家
1973年3月13日生まれ　埼玉県出身
業界歴25年目　代表作は『ブブキ・ブランキ』（監督）、『ヱヴァンゲリヲン新劇場版』シリーズ（副監督）ほか。現在、映画「アイゼンフリューゲル」（監督）を鋭意制作中

小松田大全 ハッピーアニ

～"好き"を進路にしてみたら～

今回のトークテーマは「小松田大全がアニメ業界に入るまで」。アニメ大好き少年がアニメ監督になるまでの道のりは、決して平坦ではなかったそう。その紆余曲折の半生を振り返る！

を目指そうと考えている読者の皆さんには全然参考にならないですよね。

大塚　そんなこともないんじゃないですか？『「もののけ姫」はこうして生まれた。』を観た僕が、なんとなく興味のある方向に進んでいったら、専門学校で絵を動かす面白さに出会ってアニメ業界に入ったというのとちょっと似てません？　とりあえずアクションを起こしてみたら、状況が変わったという意味で。

小松田　そうですね。そう言われてみると、大塚さんの場合と似ているかも知れませんね。

勉強も絵もコツコツと積み重ねることから

小松田　これが、僕がアニメ業界に足を踏み入れるまでの流れですね。**このときすでに25歳**になっていました。ちなみに同期はみんな20歳くらいで業界に入った人ばかりでした。

大塚　高校受験で志望校に落ちたというのもショックだったろうなあ。僕だったらメチャクチャやさぐれそうですけど、そのぶん勉強に打ち込んだというのがすごい！

小松田　いや、僕も相当やさぐれましたよ！　高校に行くのが嫌で、どうやったらほかの学校に編入できるかを調べまくったり。そんなとき、母親から**「人生の早い段階で大きな挫折をしたという経験は、きっと無駄にならないよ」**と言われたんです。そして、嫌々ながらも高校に通ううちに、だんだんと自分の考え方が変化していったように思います。「世の中にはいろいろな人がいる」というのが見えてきたのもあったのかな。

大塚　それは、たとえばどういう人ですか？

小松田　僕はその学校に首席の成績で入学したんですが、「小松田くんは頭が良くてすごいね。俺は野球ぐらいしかできないからさ」と声をかけてくれる他のクラスの級長がいて。でも、彼は勉強もできるし野球でも活躍していて、そうやって人を褒めることができる彼のほうが自分よりずっと大人びて見えたんです。**学力だけでは測れないもの、コミュニケーション力や人間力のようなものを持っている人**が周囲にいることに、少しずつ気づき始めたんです。そうしたら、偏差値を上げるために勉強に必死にしがみついているだけの自分は、なんだかちっぽけでつまらないなと思いました。志望高に受かっていたら、そういったことに気づかないままだったのかもしれません。

大塚　それって監督という立場になる上でもすごく重要なことですよね。アニメ作りはたくさんの人とのコミュニケーションが必要だし、人それぞれの向き不向きがあって、**偏差値みたいなわかりやすい尺度とは違うところに強みがある人もいる**から。

小松田　そうですよね。アニメの現場には、高校や専門学校を出たばかりの若い人がたくさんいますが、そういう**自分と違う目線を持った人たちとお互いに楽しく会話できる**というのは、この仕事を続ける上でとても大事なことだなと感じますね。彼らは自分よりも視聴者の皆さんに近い存在ですから。そう思えるようになっただけでも、嫌だった高校時代も無駄じゃなかったなって思います。『シン・仮面ライダー』でも本郷猛が**「人生の全てに無駄なことなんてない」**って言ってましたが、まさに僕の人生はそうだったから。

大塚　最新の庵野監督作品からの引用ですね（笑）。

小松田　進路って、目指すものがあるなら迷わず「一直線に行け」みたいなアドバイスもあるけど、違うルートを通っても目標としていたことにたどりつけるし、思わぬところに門戸が開いていたりするんですよね。

大塚　**遠回りしたことで得たことが逆に役に立つ**こともけっこうあるし。一つ言うとしたら、「遠回りしてもいいし、それに落ち込んで拗ねてもいい。ただ、**若い頃の時間は貴重だからずっと拗ねていたらもったいない。**目線を変えていろいろやってみたほうがいいよ」ということですかね。ちなみに、理系で学んだことはアニメの仕事で役に立っています？

小松田　この話の流れで申し訳ないけど、直接的にはあんまり役に立っていないかな（笑）。そうだ！『ヱヴァンゲリヲン新劇場版：Q』のアヴァンパートで、**2号機の高度や速度を算出するための運動方程式を立てた**ときに物理学の知識が役に立ちました。

大塚　ずいぶん後になってからだなあ（笑）。

小松田　もう一つ思い出した！　動画マンになりたての頃、動画の中割りを描くときに鼻の位置がわからなくて、**「三角関数の正射影ベクトル**を使えばいいんだ！」と計算していたら、上司だったアイジーの黄瀬和哉さんから、「そんなことしていたらスピード的に仕事にならない」と注意されて。飲みに行ったときにも「だから大卒はダメなんだよ！」と笑われました（笑）。

大塚　（笑）。

小松田　でも、やっぱり**努力のやり方**みたいなものは、理系の勉強をする中で体得したと思います。僕は数学が苦手でしたが、微分積分だけは唯一面白いと思って、計算練習をいっぱいしたんですね。そうしたら微積が得意になって、大学で物理を学ぶ上でとても役に立ちました。それと同じように仕事でも、カッコいいと思うアニメの画面を一時停止して模写したり、同期の上手な人から原画を借りてトレースしたり、といったことを繰り返して練習していたら、少しずつ描けるようになりました。**「数学が苦手な自分でも、計算練習を繰り返したら苦手科目を克服できた」という成功体験**があったこと、そして何に取り組むにせよ、まずは**物量をこなす**ことが重要だということを学生時代に学べたのはよかったですね。

大塚　それを実践できるのってすばらしいと思いますよ！　僕は変なプライドが邪魔をして、同期から原画を借りるなんてできませんでしたよ（笑）。それと、経験に基づいて、理屈で考えて実践できるというのが小松田さんのすごいところですよね。努力の天才だなと思います。僕も今でこそ「物量をこなしてナンボ」だと思っていますが、そこに思い至るまでには時間がかかりましたもん。早い段階でそれを理解できていたというのがうらやましいです。ただ、そう考えると、**今の社会は修練を積める機会が減ってきている**のが悩ましいところだと思いません？　働き方改革で会社は労働者に「働くな」「効率よく仕事しろ」と言いますけど、それはイコール修練を積む時間が減るということだから。

小松田　僕も常々そう思っていました。もちろん違法な長時間労働はやめるべきだけど、一方で業界に入ったばかりの若い人が**いきなり効率を求められても応えられない**ですよね。僕自身、業界に入ってからもいろいろと遠回りして試行錯誤をしてきた人間なので、技術を習得する機会そのものがなくなってしまう、**表層だけの働き方改革**には疑問があります。

大塚　じゃあ、次回からは実際に僕らがアニメ業界に入ってから、どういう働き方をして技術を磨いてきたのか、「アニメ業界のサバイバル術（仮）」について話していきましょうか！

数をこなしているうちに描けるようになっていた

小松田大全 HISTORY

1973年	3月、埼玉県にて2人兄弟の長男として誕生
1980年	『機動戦士ガンダム』を知り、のちにガンプラブームにも熱中
1990年	『トップをねらえ！』にショックを受け、SFシナリオライターに憧れ理系に転向
1993年	中央大学理工学部物理学科に入学
1995年	『新世紀エヴァンゲリオン』にショックを受け、アニメーション監督を志し、アニメーターを仕事にすることを決める
1998年	プロダクションI.Gにて動画マンとして勤務開始（業務委託）
2002年	フリーランスに

アニメージュ

Animage

大人気配信アプリ『IRIAM』で話題のライバーに注目！

IRIAM

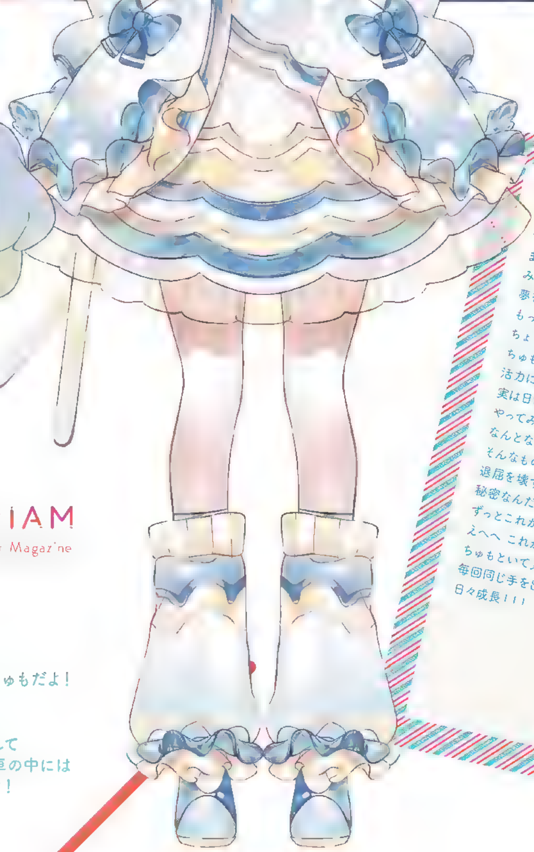
Liver Magazine

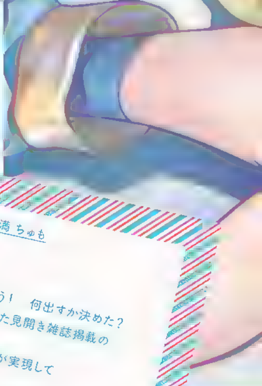
IRIAM × アニメージュ
2023 August Vol. 5

今月のおすすめライバーはこちら！！

話題のイベントで入賞したライバーを毎月ご紹介！
気になるライバーを見つけたら、ぜひ配信をチェック！

ぷにぷに湾出身
元気なアイドルウミウシ!
声も態度も
でかいのにかわいい!
三倍満 ちゅも





from 三倍満 ちゅも

てんぱいくん(リスナーさん)へ
まず最初にだけど、じゃんけんしよう！　何出すか決めた？
みんな、ちゅもの一番最初に掲げてた見開き雑誌掲載の
夢を叶えてくれてありがとう！
もっと長い年月かかると思ってた目標が実現して
ちょっと現実味が湧かないよ、！！
ちゅもの配信を見始めてから、何か新しいことを始めたり、
活力になった日があったか思い出してみてほしいな
実は日常にいろんな面白いとか、
やってみたらすごくためになるようなこととか、
なんとなく食わず嫌いしてたものがたくさん転がってるのかも。
そんなものに毎日出会えて、
退屈を壊すような活動をこれからも続けていきたいね！
秘密なんだけど三倍満ちゅもっててんぱいくんのこと
ずっとこれからも好きなんだって！　知ってた？
えへへ　これからもずっと平凡な一日でもなんか
ちゅもといて楽しい！　みたいな毎日にしようね！
毎回同じ手を出すと思ったら甘いだよ！！！　チョキ！！！
日々成長！！！

ちゅも

IRIAM
Liver Magazine

PROFILE

こんちゅも！
深海ウミウシ元アイドル三倍満ちゅもだよ！
名前の理由は麻雀なんだけど、
深夜のノリで徹夜麻雀してたら
ビギナーズラックで二倍役満出して
調子に乗っちゃった！　自動雀卓の中には
小さい妖精がいるって信じてるよ！
にこにこうみうし！

大福あん

@dfk_Ann →

10億円ほしいっ！
お金ちゅきちゅきアイドル♡
我こそが！
大福あん♡

from 大福あん

大福らぶのみんなー♡
『Animage』のイベント、応援してくれてありがとう！
みんなのおかげで2位だぁ！
我らの2位だぞ♪　こんなに大きく雑誌に載せてもらえて
とってもとってもうれしいです。
いつも素敵な景色を見せてくれて本当にありがとう！
いつも来てくれるみんなには感謝しかないです
ここまで来れたのは本当にみんなのおかげ、
みんながいなかったら何もできなかったよ。
いつもそばにいてくれてありがとう。
ひとりひとりのコメントが、スターが、ギフトが。
定期だしてくれたり、盛り上げてくれるその心が。
我の大切な宝物です。
次こそは！　我らの1位目指そうね♪
大きな目標ができてうれしい！
ひとつひとつ
夢を叶えてくれてありがとう。
わがまま聞いてくれてありがとう。
我の一番大きな夢！
10億円の夢が叶うその日まで！
お財布ちゅーちゅー♡
ポッケないない♡させてねwへへっ
ずっと一緒にいてね♡
約束だよっ！

PROFILE

10億円ほしいっ！
金しか勝たん系ライバー！　大福あんです♪
みんなのお財布ロックオン！
ポイントはポッケないなーい♪
でも悪いやつではないのです！(多分…)
歌ってしゃべって楽しいLIVEを目指してます！
愛に来てくれるとうれしいです♡

タイタニックが好きな声真似系ライバー
美味しい珈琲もいかが？

from ジャック

日頃よりお世話になっている「ひかふぁみ」、
『Spice事務所』、僕に関わってくれている皆様、
いつもありがとうございます。
そして今回、雑誌掲載をたくさん応援してくれた
リスナー様本当にありがとう！
何より僕と出会ってくれて一緒に楽しんでくれてありがとう。
ってことで皆！　せっかくの全国雑誌！
ジャックと一緒に載ろう！！
【イベント期間中にバッジ取得／
イラスト等のプレゼントを贈ってくれたリスナー様】
まなみん・のんちゃ・ゆりぃ・ちり・凜・Ariel・おさょ・ツキ・
もか・あずみん・ささら・けぃ・琥珀・るしふぁー・
ありさ・ちゃこたろ・あだむん・さくら・福・しろみ・
もにゃめ・吉良吉良・いぬ田・ぱるでる・きじとら・yuka・
みかん・ハート・神羅・れんと・yukina・のん・くま・部費・
なめ・ぅる・桜華・koton・ゆうき・イチゴ・Rei・
なぎ・ぴーな・ぷに・くるみ・みそらーめん・
1+1=7・min・ちく・むぎりん・
はるさめ・sky・レモン・
うらのこ・海月・ひな・
あいりん・夜夢々・新平・
ネコザキ・まりっじ・
いろきいろママ・兄上・愛犬チロル

Jack

PROFILE

コメント／出入り／作業ROM、
全て自由な気楽な枠へようこそ！
好きな飲み物はコーヒーとビール。
週に一度だけ乾杯枠も！
疲れた君もぜひ酔ってね、じゃなくて寄ってね！
諏訪部順一さんの声真似をメインとした声真似活動も！
温かい枠なので遊びに来てね！

ジャック

@Titanic19120415

Liver* 03 | 10

芋之山かわる

@kawaru_imo

Liver* 05 | 10

『IRIAM』で唯一5ヵ月『Animage』掲載を取っているオンナ

PROFILE

初めまして、そしてまた会ったわね。
これで5度目になるかしら、
芋之山かわると申します。
知ってる人は知っている、
知らない人は覚えてね。
私、これが発売されるとき、
またこのイベントを
走っているの
いますぐ、
応援にきなさい！！

紫ノ宮ノア

@Shinomiya_Noah

Liver* 4 | 10

ようこそ、ボクの虹国（こうこく）へ～七色の声を持つ、記憶をなくした虹の国の王子様

PROFILE

Bonjour！　記憶をなくした
虹の国の王子・紫ノ宮ノアです！
普段は歌や弾き語り、
雑談等の配信をしているよ！
夢は五大ドームツアー！
ボクからキミに最高のラブソングを
プレゼントするよ。
幸せになる
準備はできた？
ボクに会いに来てね。
約束だよ？

IRIAM
Liver Magazine

PROFILE

おいす～！　君を笑顔にする存在になりたい！
一度ハマったら抜け出せない!?
かわいいだけじゃ物足りないそんなあなたに、
面白くてファン対応も神な女王様「黒咲くるみ」はどうですか？
君の人生の一部に私を刻ませて！
『IRIAM』で君を待ってるよ！

君を笑顔にしちゃう！マシンガントーク系女王様

黒咲くるみ

エクセルイルカ

こんキュイっ！
毎日元気に配信中
〝継続力〟
エンターテイナーだよっ！

PROFILE

「継続は力なり」を体現してきた
叩き上げのエンタメライバー！
同接200人超！　オリソン2万再生超！
100日動画連続投稿達成！
H×Hのクラピカ大好き。
「初見リスナーが欲しい。
誰でもいい気分なんだ…
別にお前でも」ぼくは待ってるよ

主水スイクン

@suikun0525 →

Liver* 07 | 10

PROFILE

皆の日常に潤いと元気を届けたい！
そんな一人前のVライバー目指してます！
日常で疲れてない？
ポンコツエピソード聞いて癒されてね！
海老反りになったり
真冬に窓が空いてたり
色々な話があるよ！
『IRIAM』で待ってるね！

トリックPONスター！
君が作るVライバー！
皆の日常に潤いと元気を届けたい!!

ぴよちゃん

Liver* 10 | 10

PROFILE

とにかくええ声で元気と癒しをお届け！
楽しく元気に配信中！　30以上の衣装と、
私の配信でしか見られない4つの
ひよこギフトがあります♡
『IRIAM』公式インタビュー
「イルミナリー」掲載中。
IRIAMホームページからも
閲覧できます！
配信で待ってます♡

ええ声すぎるひよこライバー！
聴きに来なきゃ絶対損♡

星那 柚花

Liver* 09 | 10

実質ニートな管理人!?
まったりゆったり
皆様のお越しを
お待ちしてます♪

PROFILE

こんゆず！
『Razzプロダクション』所属の
星那 柚花です。
普段は雑談や歌枠を中心に楽しく配信中♪
9月には2周年が控えているので、
今まで以上に盛り上げていきます！
見に来るなら今ですよ!?
いつでもお待ちしてます！

世界滅亡ゲームへようこそ！

仮面ライダーギーツ 4人のエースと黒狐

🅒7月28日(金)より全国ロードショー
HP ● https://geats-ohger-23movie.com
Twitter ● @toeiHERO_movie
映画「ギーツ・キングオージャー」製作委員会
©石森プロ・テレビ朝日・ADK EM・東映

撮影　大山雅夫

突然現れた巨木・ジャマト世界樹によって、世界は4つに分断されてしまう。各世界に飛ばされた仮面ライダーたちの前に現れるのは、普段と様子が違う英寿。実は世界と同様に、英寿も4人に分裂していたのだ！

勝者の願いを叶えるゲーム・デザイアグランプリを巡り、スリリングな物語を繰り広げている『仮面ライダーギーツ』。映画ではTVシリーズ本編とひと味違う、奇想天外なストーリーが描かれる。最大の見どころは、やはり4人になった英寿だろう。力、知、運、オカリナの英寿はそれぞれ、身に纏う服も性格も全く異なる。ギターをたずさえた景和、華やかな和装の祢音、カウボーイ風の道長とウィン、ワイルドすぎるツムリと、仲間たちもいつもと違った装いで活躍する。4人の英寿に困惑する景和たちの姿は必見！

コメディ色の強い番外編のように思える映画だが、中核を成す要素はTVシリーズと同一。キャラクターの魅力と作品のテーマが、この映画に凝縮されている。ここから『仮面ライダーギーツ』の世界に飛び込むのもオススメだ。

英寿たちの前に現れる漆黒のクロスギーツ。未知の強敵との戦いの中、もとの英寿を取り戻し、世界を救うことはできるのか!?

笑いにあふれた4つの世界の撮影

――映画の台本を読んだ感想を教えてください。

簡　TVシリーズ本編と映画は全く雰囲気が違っていて、読んだ時は「別作品かな？」と思ってしまいました。4つの世界に登場するそれぞれの英寿は、うまく役に変化をつけようと考えましたね。

佐藤　僕も『仮面ライダーギーツ』なのか疑うくらいコメディタッチで驚きました。最初に読んだ時は混乱したところもあって（笑）。4人の英寿のシーンは、皆さんに楽しんでもらえるのかなと思いました。

TV本編はシリアスな雰囲気になっているんですよね。でも、今回の映画は明るい気持ちで観られるし、みんなの個性がギュッと詰まった、楽しくて素敵な作品になっていると感じました。

杢代　家族みんなで笑顔になれるシーンもありつつ、僕たちが作品を通じて伝えたいこと、大切なところもしっかり描かれているように思いました。読んでいてすごく楽しい台本でした。

青島　本編とのつながりを考えると、「こうなっているんだ」と感じるところがありました。4つの世界でみんながそれぞれどう輝くのか、台本を読んだ時点で映像を観るのが楽しみでした。

崎山　やっぱり台本を読んだ時は驚いて、「え、どういうことですか？」と聞いてしまいました。そのくらいぶっ飛んでいる作品だなと。でも、楽しいだけでなく、子どもたちに「仮面ライダーって、カッコいいな！」と思ってもらえる映画になると感じました。

――4つの世界での撮影の思い出を伺えればと思います。まずは力の英寿組から。

簡　ウェスタンの衣装を着られたのはすごく楽しかったです。西部劇のカウボーイをイメージした服で、衣装さんにも「今まで着た衣装の中で一番カッコいい」と言っていただけました（笑）。今回は道長とウィンも、ウェスタン風の衣装なんですよね。

杢代　みんなすごく似合っていたし、僕も着てみてとてもしっくりきました。僕が変身する仮面ライダーバッファが牛モチーフということで、ハットを牛柄にするなど、衣装が遊び心にあふれていて。

崎山　道長の牛柄のように、僕もオレンジのバンダナを巻いたりして、キャラの個性に合わせた衣装になっているんです。最初の衣装合わせの時からテンションが上がって、「早く撮りたいな」と思っていました。映像の色味も西部劇風に変えてほしいと感じるくらい、完成度の高いシーンになっています。

杢代　僕も撮影中はノリノリで、ものすごい枚数の写真を撮りました（笑）。いつか皆さんにお見せしたいです。

――知の世界では、祢音と英寿が大正時代風の装いで登場します。

簡　そうですね、私は袴姿で。英寿は学生。

すごく似合ってた！　普段の英寿はカチッとした衣装だから、とても新鮮で。こっちでもいっぱい写真を撮ったんだよ、もっちゃん（杢代さん）。

杢代　はい（笑）。

しかも、大正時代の雰囲気に寄せるために、フィルムカメラ風のアプリを使って。

簡　僕は袴姿の夢奈ちゃんに一日中かわいいと言っていたら、引かれたことが印象に残っています。

一同　（笑）。

知の世界のシーンも面白い仕上がりになっていると思うので、楽しみにしてほしいです。

――運の世界は無人島とのことで。

青島　衣装もボロボロで、4つの世界では一番ハードじゃないでしょうか？　コーヒーで染めて、汚れた感じの衣装にしていただいたりもしました。

簡　肌も結構、日焼けした感じで。

――普段の姿と見た目の変化が大きそうです。

簡　そうですね。英寿とツムリの姉弟みたいな関係も面白いと思います。ツムリの陰でキャーキャー怖がったりしていて。

青島　確かに。あと、運の英寿はとにかくお魚を大事にしているんですよ

思い出深い力の英寿

簡　力の英寿は頭が良くなければ運もなく、本当に力しか持っていないんです。ケンカが強くて、少しバカっぽいイメージで演じました。

世界と英寿が4つに分裂!? 予測不能なゲームの幕が上がる!

ね。敵が来ようが転ぼうが、お魚だけは必死に守ってる（笑）。その顔が赤ちゃんみたいで、本当に面白いんです。運の世界の英寿も、ほかの世界に負けない面白さだと思います。

――景和は正体がわからないオカリナの英寿と一緒でしたが。

僕はみんなと違って、あんまり写真は撮っていないんですけど（笑）。

簡　そう（笑）。今着ているのが、オカリナの英寿の衣装なんです。撮影の時は帽子も被っていて。

僕は渡り鳥シリーズみたいな全身デニムのセットアップの衣装で、ギターを持っていました。実は僕、ギターが少し弾けるので、お芝居でも演奏しようかと思ったんですが、中澤祥次郎監督に「景和はギター弾かないでね」と言われて（笑）。結局、一回ジャーンと鳴らすくらいでしたね。こちらの世界はオカリナとギターの音楽つながりで。

簡　とてもファンタジーな画ができていました。オカリナの英寿と景和のシーンは公園で撮影していて、たくさんの子どもたちが見ていたんです。

中学生くらいの子たちが見学に集まっていて、すごく恥ずかしかった（笑）。ほかの英寿は力、知、運とそれぞれ能力が振り分けられている中、オカリナの英寿は英寿のどの部分を持っているのか。予想しながら見てほしいです。

一番変化が大きいキャラクターは？

――今回の映画に限らず、TVシリーズ本編も含めて一番ギャップや違いが印象的なキャラクターを挙げるとしたら誰ですか？

簡　僕はウィンです。まさか映画で馬に乗って登場するとは思いませんでした。ギャップとは少し違いますが、とても驚きましたね。めちゃくちゃカッコよかったです。

佐藤　やっぱり今回の英寿ですね。僕たちから見ると、普段の簡秀吉が少し見えている部分がありつつ、浮世英寿として演じていて、非常に面白かったです。個人的にも、映像でどうなっているのか楽しみです。

英寿はもちろんなんですけど、番印象に残ったのはツムリちゃんです。冬の映画でも小悪魔になっていましたが、本編ではずっと衣装が変わっていなくて。今回は私たちと一緒にゲームの中に入って、無人島で違う服になるのが珍しい感じがしました。

杢代　本編も通してだと景和です。頼りないところから始まったのが、次第にカッコいいところを見せるようになって。今は沙羅さんが大変なことになってしまい、復讐の鬼と化している状態なんですが、物語の中での変化の大きさを感じました。

青島　道長は本編だとギラギラしていて、周りに気を張っている感じなんですが、映画は英寿を結構信頼しているというか。力の英寿にツッコミを入れていて、普段の杢ちゃんが出ている気がしました（笑）。

杢代　そう？（笑）

青島　本編と映画で違いを感じたのは、そこですね。

崎山　上手いこと割れましたね（笑）。そうなると、僕は祢音かな。本編だと祢音と同じシーンは少ないんですが、映画で久々に会った時、役としても演じる本人も、なんか大人になったなと感じました。

ありがとうございます！

――最後に映画の見どころをお願いします。

崎山　力の英寿が劇中でとんでもないものになるんです。西部劇にちなんだ何かに（笑）。

青島　力の英寿のところは台本の時点で本当に面白かった（笑）。

崎山　そこに巻き込まれる人物もいて、衝撃的なシーンになっているので、ぜひ見ていただきたいです。

青島　今回はツムリがキックをするシーンがあって。蹴った後に、普段の彼女なら絶対に言わないようなセリフを言っています。

簡　言っていましたね（笑）。

青島　そこを楽しみにしていただけると嬉しいです。

杢代　最後の戦いで見せる必殺技が、僕的にはハイライトです。

星乃　あそこね！

佐藤　今は詳しく話せないけどね。

杢代　『仮面ライダーギーツ』で今まで描かれてきたドラマを思うと、ああいう展開になるのは意外でしたが、僕は大好きです。

TVシリーズではカッコよくジャマトを倒して、周りを化かす完璧な英寿なんですが、映画はそのイメージを覆す姿がいっぱい出てきます。私と一緒にいた知の英寿も、少しへなちょこなところがあって（笑）。祢音ちゃんたちのように、見ている方も「何この英寿？」「こんなの英寿じゃない」と思っちゃうかもしれません。でも、楽しいところだけでなく感動するシーンもあって、喜怒哀楽の感情が刺激される映画になっていると思います。

佐藤　僕はアフレコが道長（杢代さん）と同じタイミングで、力の英寿のシーンを見たんですが、本当に面白すぎて（笑）。僕と一緒にお芝居したオカリナの英寿は、ずっと真顔でなんかもじもじしていたんですよね。楽しそうに演じていた力の英寿を見た後だと、「オカリナの時は物足りなかったんだな」と（笑）。

簡　力と比べると、ね（笑）。

佐藤　そんな4人の英寿の演じ分けや、散り散りになった僕らとの絡みは、今回の見どころだと思います。笑いあり、感動ありの映画になっていると思うので、ぜひご覧ください！

簡　話題に出た力の英寿は本当に力しかなくて、乱暴にジャマトを倒すアクションは演じていてすごく楽しかったです。運の英寿も「海に流されたけど生きてた、ハッピー♪」みたいなことを言うキャラで、4人のうち半分は様子がおかしい（笑）。観客の皆さんにはクスっと笑ってもらったりして、楽しんでくれたら嬉しいです。

4人になった英寿

何事も考えなしに力押しで解決しようとする力の英寿　頼りないが頭は切れる知の英寿、能天気だが運の良さで乗り切る運の英寿など、4人に分裂した英寿。それぞれ優れた面を持っているが、オカリナを吹く英寿だけは何者なのか一切不明。はたしてその正体とは？

TVシリーズとの関係

TVシリーズからのファンなら、登場人物の思惑が複雑に絡み合い、緊張感に満ちた現在の展開と雰囲気が大きく異なる、映画のストーリーに戸惑うことだろう。TVシリーズの物語と映画の物語がどのような関係にあるのか、劇場で予想しながら楽しんでみてほしい。

演じるなら 力 or 知 or ？

佐藤　力の英寿が見ていてすごく面白かったので、僕も力の景和をやってみたいですね。どんな景和になるのか、とても興味があります。

祢音ちゃんは家出配信をしても計画性がなくて、すぐ見つかっちゃうんですよね（笑）。だから、知の祢音ちゃんを見てみたい。

杢代　僕は知の道長を演じてみたいです。パワフルだけど知恵を使ってしっかり作戦を立てる、賢い道長を見てみたいなと思います。

青島　ツムリはいつも知担当みたいなことをしているから、力はイメージが変わると思います。ジャマトをぶん殴ってみたいです（笑）。

崎山　普段、力と知に近い面があるから、演じるなら運ですね。服にダメージ加工が入っているので、見た目はすでにボロボロですが（笑）。

狭間の王様

全てを統べて、世界の運命を定めると宣言した6人目の王様
ジェラミー・ブラシエリの生き様の一端を、ここに伝えよう——

撮影　山本一人(平賀スクエア)

時をわたる語り部

ジェラミーは歴史を伝承する語り部として生きてきた。第1話から作中で流れているナレーションは、ノンクレジットの回も含めて池田さんが担当。第10話のラストでは「おちおち寝てもいらんねえな」と語り、次回のジェラミー初登場につながる演出がとられた。

ジェラミーはかわいらしい?

——作品について最初、どんな印象を抱きましたか?

池田　今までの戦隊では見たことがないような、ファンタジーな世界観が魅力的に感じました。背景や一人ひとりの衣装、メイクの細かいところまでとてもこだわっていて。僕はもともとアニメや漫画が好きなので、このファンタジックな世界の中に自分が入れることが、本当に嬉しかったです。

——池田さんは第1話からナレーションとして参加されています。ナレーションを担当することは、オーディションの段階でご存知だったのでしょうか?

池田　オーディションの時点でナレーションもしていたんですが、お話の中の一部で担当すると思っていたんです。合格後に第1話からのナレーションを全て担当すると聞いて、ビックリしました。僕自身、今までの人生で「いい声だね」と言われたことがなく、自分の声に全然自信がなかったんです。普段アニメやドラマで聞くナレーションを僕が担当すること、自分の声からお話が始まることの実感が湧かず、不思議な気持ちでいっぱいでした。

——当初はナレーションのクレジットがされていなかったため、発表後は大きな話題となりました。

池田　勉強のために皆さんの反応をエゴサしていて、「ナレーションの声、誰?」みたいなリアクションを面白く思いながら見ていました(笑)。第11話で初めてジェラミーが登場したときは、個性的な王様たちに負けない存在感をどう出していこうか、すごく不安でした。一方で、ナレーションを経てから本編に登場するというのは、今まで見たことがないような斬新な演出で、どうなるか楽しみで仕方なかったです。

——池田さんご自身とジェラミーで似ているところ、似ていないと思うところは?

池田　似ているところを強いて挙げるなら、純粋なところでしょうか。ジェラミーは嬉しいときは嬉しい、悲しいときは悲しいと、喜怒哀楽を表に出すタイプなので、そこは僕と似ている気がします。逆に、回りくどい言い回しをしたり、難しくおしゃれな言葉で話したりするところは全然違います。僕はストレートに気持ちを伝えることが多いんですが、ジェラミーはそうではなくて、頭もすごくいい。だからこそ、ジェラミーの性格が掴めないところもあって。上堀内(佳寿也)監督に相談しながら、だんだんと自分の中に馴染ませていきました。

——ここまでいろいろなキャラクターと関わってきたジェラミーですが、池田さんが好きなキャラクターはいますか?

池田　リタとカメジムです。リタは裁判など人前に出るときのカッコよさと、普段とのギャップがいいですよね。まだ僕らが知らない一面がありそうで気になっています。カメジムは話し方とクセの強い手先の動きが、ずっと耳や目に残る感覚があって。好きすぎてキーケースにカメジムのキーホルダーを付けたり、「ジェラミー・ブラシエリ……!」と話し方をモノマネしたりしています(笑)。

——カメジムのモノマネ、お上手ですね(笑)。

池田　ありがとうございます(笑)。

——変身後のスパイダークモノスのデザインを見たときの印象は?

池田　僕が好きな白と黒がメインカラーで、差し色に金まで入っていて、あまりのカッコよさに驚きました。「大丈夫? カッコよすぎない?」と思うくらい(笑)。僕が見ていたころの戦隊ヒーローのイメージとも違っていて、新しさを感じましたし、「これになるのか!」とものすごく感動しました。スーツアクターの高田(将司)さんのアクションも素敵すぎるんですよね。動きのキレがすさまじく、人間業とは思えないことも軽くこなしてしまう。スタイルも素晴らしいし、高田さんには尊敬の気持ちしかないです。

——高田さんとのやり取りで思い出に残っていることはありますか?

池田　最初のころ、ジェラミーとスパイダークモノスのお芝居をどうするか、お話したときのことをよく覚えていて。高田さんはお互いに縛りなく、自由にお芝居をして、新しいものをどんどん生み出していこうとおっしゃってくれたんです。今日の撮影もそうだったんですが、高田さんには変身シーンや剣の扱いなど、今もアクション周りで相談しています。

——ここまで放送されたエピソードで、特に印象的なシーンは?

池田　たくさんありますが、「全てを統べるどころか全て滑っている」と落ち込んでいるジェラミーは印象に残っています。ずっと大口を叩いていて、余裕たっぷりで、楽しそうに話をしていたジェラミーが、「急にどうした?」と言いたくなるくらい落ち込んでいて(笑)。あそこでジェラミーは情緒の波が激しい人なんだと思いましたし、そこが彼のかわいらしいところでもあるのかなと感じました。

——普段との落差がすさまじかったですね、あそこは(笑)。今後、ジェラミーとして挑戦してみたいことはありますか?

池田　落ち込んでいるシーンでハンモックの上に体育座りをしたんですが、今度は僕自身が吊り下げられてみたいですね。ジェラミーは蜘蛛の力が使えるので、逆さまにぶら下がったり、壁にくっついたりした状態で、ほかの王様たちと会話してみたい(笑)。

——実現する日を楽しみにしています! 最後に読者へメッセージを。

池田　ジェラミーは今、王様たちの輪の中に入り、平和を目指して一緒に戦おうとしているところです。2000年間生きてきて、昔のことも知っているジェラミーが、王様たちとどのような関係を築いていくのか。これからジェラミー自身も心境が変化し、成長していくので、その様子を見届けていただけたらうれしいです!

ゴッドタランチュラ

ジェラミー・ブラシエリ
スパイダークモノス

飄々とした態度をとるが、根は真っ直ぐで家族思い。相手を翻弄する戦い方が得意。シュゴッドのゴッドタランチュラとともに戦う

ポイントは顔の模様と白い服

「ジェラミーのビジュアルでは顔の模様と、王子様みたいな真っ白な衣装が好きなところです。普通に生きていたらこういうメイクをすることも、こんなカッコいい衣装を着るような機会もないですから。個人的にもテンションが上がるポイントですし、このメイクと衣装になると、ジェラミーとしてのスイッチが入ります」(池田)

池田匡志

ジェラミー・ブラシエリ／スパイダークモノス役

人類の敵であるバグナラクと恋に落ち、歴史から消されてしまった幻の英雄の息子、ジェラミー・ブラシエリ。2000年もの間、キングオージャーの伝説を語り継いできたジェラミーは今、歴史の表舞台に姿を現した。人類とバグナラクの戦いを止めて、全てを統べる王様となるために。

婉曲的な語り口を好み、行間を読むことを他者に強要するジェラミーは捉えどころがなく、その言動は時に周囲を惑わし、時に不要な敵対心を抱かせる。しかし、胸には自分の言動から真意に気づいてほしいという気持ちを秘め、王様たちが紡いできた〝物語〟を知って心動かされる純粋さも持つ。6人目の王様ジェラミーもまた、ほかの王様たちに負けない超クセモノであった。

一度は人類とバグナラクの和平交渉の場を設けるも、自分の平和への想いを踏みにじられる結果に終わったジェラミー。両者の間にある深い溝を痛感したジェラミーが、次に起こす行動とは？　力を合わせて戦った5人の王様との関係はどう変化するのか？　人類とバグナラクの狭間に立つ王様の戦いは、新たな章へとページを進める。

異形の右腕の秘密

強靭な糸を生成するバグナラクとしての能力を宿す、ジェラミーの異形の右腕。当初は右腕に手袋をつけていたが、王様たちに自身の出自と目的を明かしてからは外している。右腕を隠さずに生きる今の姿には、彼の狭間の王様として立つ決意が表れているのかもしれない。

追加戦士の素顔はアニメ好き

「一番好きなアニメは『SLAM DUNK』です。TVアニメを小さいころから何度も見返していて、いつ見ても面白くて感動します。『ONE PIECE』みたいなスケールの大きな話も好きで。特に『キングダム』は、政治や戦略などさまざまな観点で楽しめ、成り上がっていくことへの憧れも感じられて、お気に入りの作品です」（池田）

王様戦隊キングオージャー

毎週日曜日 朝9時30分 テレビ朝日系
HP https://www.tv-asahi.co.jp/king-ohger/
Twitter @King47_toei

©テレビ朝日・東映AG・東映

俺が行く。

ウルトラマンブレーザーに変身するのは
怪獣災害と対峙するチームの隊長で妻子ある父親
今、ウルトラマンシリーズは新時代に突入する

ウルトラマンブレーザー

●毎週土曜日●朝９時●テレビ東京系ほか
HP● https://m-78.jp/videoworks/ultraman-blazar/
Twitter●@ultraman_series

©円谷プロ　©ウルトラマンブレーザー製作委員会・テレビ東京

撮影　山本一人（平賀スクエア）

ヒルマ ゲント役

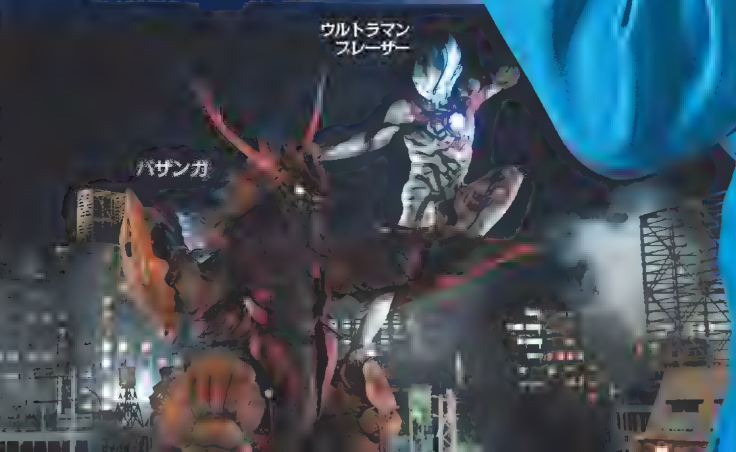
蕨野友也

ヒルマ ゲント

SKaRDの隊長。冷静沈着で決断力に優れ、ユーモラスな一面も持ち合わせる。「俺が行く。」がログセで、自ら最前線に赴くことも多い

未知なる巨人 ウルトラマンブレーザー

ゲントがブレーザーブレスに、ブレーザーストーンを装填することで現れる光の巨人・ウルトラマンブレーザー。咆哮のような声を上げるなど、野性的な挙動を見せる。なぜゲントが変身できるのか、そもそもブレーザーとは何者なのか、今は多くの謎に包まれている



ヒルマ ゲント率いる特殊部隊は、宇宙甲殻怪獣バザンガの進行を阻止する作戦に参加。その最中、部下を救うために単身飛び出したゲントは、眩い光に導かれてウルトラマンブレーザーへと変身する！

ウルトラマンシリーズ最新作『ウルトラマンブレーザー』が幕を開けた。第1話では、夜のビル街を舞台にした地球防衛隊とバザンガの攻防戦が全編にわたって展開。刻一刻と変化する戦況に対処する緊迫感、スピード感のある会話劇、剛毅果断なゲントの勇姿、ブレーザーの荒々しい戦いぶり……。映画と見紛う迫力で描かれた映像には、英知を結集して脅威に立ち向かうサスペンス的な楽しさ、未知なる存在と遭遇する興奮が凝縮されていた。

第2話でゲントは、特殊怪獣対応分遣隊SKaRDの隊長に任命され、個性豊かな隊員たちとともに怪獣との戦いに身を投じることになる。現場と上層部、仕事と家族、そして人間とウルトラマン。さまざまなものの間に立つゲントは、どうコミュニケーションを図って問題を乗り越えるのか。半世紀以上の歴史の中で受け継がれてきた魅力と、全く新たな面白さが融合した、新時代のウルトラマンが紡ぐドラマに刮目してほしい。

わらびの・ともや
1987年8月4日生まれ 宮崎県出身
代表作に『仮面ライダードライブ』（ハート）、『最高のオバハン 中島ハルコ』（若杉慎之介）など

蕨野友也＝ヒルマ ゲント？

いいチームとなるために

――脚本を読んだときの印象を教えてください。

蕨野 オーディションという名の面談のときに、台本の一部をオーディション原稿としていただいたのですが、すごく面白かったです。台本の時点でとてもスピード感があり、迫力のある映像になると想像できて、驚いたのが第一印象でした。

面談の場では、別の特撮作品に出演したことも話題に出したんです。そこで「大人が本気にならなければ、絶対に見る人はついてきてくれない」「自分がやらせていただけるなら、その経験を活かして全力で頑張りたい」とお話しました。

――オーディションを経てゲント役に決まったわけですか、ご自身とゲントで似ているところ、似ていないと感じるところはありますか？

蕨野 目的に対して突っ走る、できることを全力でやる、単騎特攻するようなところは似ている気がします。

似ていないところは……あまり考えたことがなかったですね。僕だけでなく、SKaRDのみんなが、まるで当て書きしたかのような役になっていたんです。いつ僕たちのことを見ていたんだろうと不思議に感じるくらい、「普段からそういうこと言っているよね」と思える台本になっていて。ことゲントにおいては、自分と違うと感じたところがあまりなく、セリフも言っていて疑問を抱くものがほとんどありませんでした。

違うところがあるとすれば、ゲントは直感で動くけど、どれを最優先するか常に思考を巡らせていること。僕の場合は、遠慮するくらいならとりあえずやっておくか、みたいな感じで行動しますから（笑）。

――蕨野さん自身と重なるところも多かったんですね。そんなゲントを演じるうえで、特別に意識したことは？

蕨野 『ブレーザー』は、コミュニケーションを物語のテーマとして掲げているのですが、その難しさについては意識しました。コミュニケーションと言っても、ただ会話をすればいいわけではないときもあって。たとえば部下に何かを教えるとき、相手が理解してくれないことや、話すタイミングを間違えて、心に響かないこともあるじゃないですか。現実だったら、そこで「もういいや、言わなくて」と諦めてしまう人もいる。隊長であるゲントの立場で、各隊員とどのくらいの距離感で接したらいいのかは考えていました。

そんな中で僕の心に染みたのが、第2話でテルアキが言った「いいチームにしていきましょう」というセリフだったんです。ただ周りの意見を肯定するだけがいいチームではなく、時には意見を言う必要も出てくる。喧嘩をしろとは言いませんが、コミュニケーションってそういうことじゃないですか。そんな仲を築いていかなければいけないから、テルアキの言葉を実現するのはなかなか難しいなと。

それはSKaRDだけでなく、撮影の現場も同じで。現場全体の空気は、作品づくりにおいても重要なことなんですよね。だから、今回僕はキャストの間だけでなく、スタッフの皆さんも基本的に、下の名前で呼ぶようにしていました。

ゲントか隊員たちにやっていたことを、撮影現場で実践したわけですね。

蕨野 そうですね。現場の中で名字が被る人もいらっしゃいますし。当然、先輩方やメイン監督の田口（清隆）さんとかは名字で呼びますよ。「よう、清隆！」と話しかけたりはしないです（笑）。

田口さんたちは僕ら役者に対して、「自由にやっていいですよ」という雰囲気を作ってくださっていて。もちろん、所作的なものが違うときは指導していただきますが、みんなのびのびと現場にいることができた気がします。

強い覚悟で臨んだ夜の池袋ロケ

放送された第1話の撮影で、印象に残っていることを教えてください。

蕨野 やっぱり、池袋サンシャインシティでのロケはいい思い出ですよ。夜を徹して、本当に時間をかけて撮影しました。僕は田口さんに「どれだけ時間がかかっても絶対に田口さんについていきますので、やれるところまでやりましょう」と現場で言っていたんです。第1話は初めて見る人たちを引き込める映像だから、監督が時間をかけて、こだわって撮ることが正解ではないかなと。みんなが非常に疲弊した撮影でしたが、完成した映像を見たら「やってよかった」という気持ちになりました。

――蕨野さんにとっては久々の特撮の現場ですか、ほかの現場では味わえない面白さみたいなものはありますか。

蕨野 第1話の池袋で撮ったシーンのようにフル装備で街の中を走ったり、ワイヤーで吊られたりすることは、ほかのドラマではあまりできない経験だと思います。第1話の完成映像を見たときも、建築物の合成や音、火薬が入ったことで、より映像に奥深さが出たというか、臨場感が一気に増したなと感じました。

小道具などから、スタッフの皆さんの愛を感じられることも嬉しいですね。第2話からSKaRDが使う車が出てくるのですが、内部の装備がベテランのスタッフさんたちの手によって、カメラに映らない細部まで作り込まれているんですよ。ぜひ、じっくりと見てもらいたいです。

――ウルトラマンブレーザーのスーツアクターと声を担当している岩田栄慶さんとは、お会いになりましたか？

蕨野 岩田さんとは撮影がはじまったときにご挨拶させていただいたんですが、あえて密にコミュニケーションを取ろうとはしませんでした。第1話でゲントが変身したときに、自分の手を見るシーンがありますよね。あそこでゲントと変身後のブレーザーがイコールに見えた人もいるかもしれませんが、実は仕掛けがあるんです。これからのエピソードでその意味がわかるので、注目してください。

――今後の展開に期待しています。最後に読者へメッセージを。

蕨野 昔、ウルトラマンを観ていたという人は、第1話を観たら間違いなく度肝を抜かれます。主人公として隊長が変身するなど、数々の新たなチャレンジをしている『ウルトラマンブレーザー』への期待感が、さらに高まる第1話になっているはずです。

そして、ウルトラマンを観たことがない人は、僕たちが作った、僕たちが提示したいウルトラマンはこういうものだと、第1話で感じていただければと思います。お時間があれば、過去のウルトラマンシリーズの作品と比較しても面白いでしょうし、ご興味を持っていただけたのでしたら、最終回まで見届けていただけたら嬉しいです。

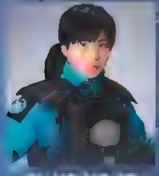
SKaRD池袋へ

第1話のロケ地にもなった池袋で、7月22日（土）から「ウルトラヒーローズEXPO 2023 サマーフェスティバルIN 池袋サンシャインシティ」が開催！ 見どころはブレーザーが活躍するステージショー、SKaRD基地セットやアースガロンコックピットの展示だ。一部の日程では、ステージショーにゲントたちSKaRDメンバーがゲストとして登場する

特殊怪獣対応分遣隊 SKaRD
Special Kaiju Reaction Detachment

怪獣の特性の迅速な調査・分析と対応を目的とする、地球防衛隊日本支部の特殊部隊。他の部隊から完全に独立した作戦行動が許可されており、23式特殊戦術機甲獣アースガロンなどの戦力を有する

アオベ エミ
諜報部員。調査対象となる組織に潜入して、情報収集を行う。身体能力に優れ、バザンガ戦では射撃の腕前も見せた。コスプレが趣味



バンドウ ヤスノブ
[illegible]メカニックで、アースガロンの開発にも携わる。[illegible]気に入った機械に名前を付ける傾向があり[illegible]

ミナミ アンリ
卓越した操縦技術を持つアースガロンの操縦士。歩兵任務が長く、生身での戦闘能力も高い。特殊部隊に憧れがある。特技は重量上げ

ナグラ テルアキ
怪獣生物学の見識がある副隊長兼作戦参謀。火力誘導員として、バザンガ掃討作戦に参加していた。堅苦しいが、意外と天然な一面も

ハルノ レツ
地球防衛軍日本支部の司令部で参謀長を務めるSKaRDの創設者。ゲントを隊長にスカウトし、彼に毎度難題を突きつける。実は犬が好き

ウルトラマン、仮面ライダー、スーパー戦隊で活躍する映像監督の座談会[illegible]
[illegible]の監督たちがアニメへの愛と[illegible]、リアルな特撮の現場の今を語[illegible]

特撮×アニメ＝進化
～特撮クリエイターが語るアニメ愛～

特撮　大元は特殊な機材や技法を駆使する、特殊撮影技術の略称として使われていたこの言葉。今ではそういった技術を多用した、映像作品のジャンルとしてすっかり定着した。

そんな特撮を手がけるクリエイターが、アニメの演出や表現をオマージュした例は数多い。その理由の一つが、造形物やCGで表現されたキャラクターが闊歩し、架空の世界を表現する特撮と、全てを0から描き出すアニメの、ジャンルとしての親和性の高さ。さらに、『グリッドマン ユニバース』のように特撮の作品を原典とし、特撮の手法を取り入れたアニメも登場。アニメが特撮の演出に新たな進化をもたらし、特撮もまたアニメの表現に影響を与える。特撮とアニメの距離は、年々近づいていると言っても過言ではない。

特撮の3大シリーズと称されるウルトラマン、仮面ライダー、スーパー戦隊に携わる、3人のアニメ好き監督の座談会を敢行！　特撮作品の現場の最前線に立つクリエイターが、どんな視点でアニメを楽しみ、愛しているのか。特撮というジャンルの現在地も窺える、貴重なトークをお届けしよう。

三者三様 アニメへのスタンス

――越監督は現在、ウルトラマンシリーズで活躍されていますが、10年ほど前は東映の特撮作品で助監督を担当していましたよね。

越　僕はパイロット（※1）や、劇場版に参加するイレギュラーチームだったんです。坂本さん（※2）の映画のときは、杉原さんがチーフで。

杉原　一緒にやったね。

越　その前の『仮面ライダー×仮面ライダー フォーゼ&オーズ MOVIE大戦 MEGA MAX』（11年公開）のときは、上堀内監督がチーフだった。

上堀内　そもそも僕が最初に仮面ライダーの映画についたとき、越さんが上にいらっしゃったんですよ。

越　あ、そっか。『さら電（劇場版 さらば仮面ライダー電王 ファイナル・カウントダウン）』（08年公開）か。

上堀内　そう、地獄の『さら電』が（笑）。

越　今日の取材の場所が東映撮影所だから、アウェー感が（笑）。

上堀内　ホームだったじゃないですか（笑）。

杉原　そうだよ（笑）。

越　確かにホームでしたけど（笑）。

――今回は特撮作品にアニメ的な演出を取り入れている監督ということで、皆さまにお声がけさせていただきました。最初にハマった、意識して見るようになったアニメはなんでしょうか？

杉原　『新世紀エヴァンゲリオン』（95～96年放送）とか『GHOST IN THE SHELL／攻殻機動隊』（95年公開）かな。今と違ってオタク文化が全然根付いていなくて、「アニメがっつり見てます」って言うと白い目で見られる時代だった（笑）。だから、俺は割とこっそり見てた感じかな。

越　僕はどうだったかな、周りからは「そういうやつ」って見られていたから（笑）。

上堀内　僕は、あんまり周りは意識しないで見ていたかもしれないです。

杉原　ちょうど俺が『エヴァ』見た時期は高校生とかだったから。

上堀内　再放送とかじゃなくて、本当に最初に放送されたときの。

杉原　そうそう。中高生のころはファッションとか、音楽に詳しいやつが天下だったりするじゃないですか。そんなときにね、プラグスーツがどうこうって会話をしているとヤバいわけだよ（笑）。

越　なるほど（笑）。

杉原　ハマった決め手は世界観かな？　実写では見られないものが見られる、というのがアニメに惹かれた理由だった気がします。当時は今ほどCG技術も発展していませんでしたし。特に『攻殻』の世界観を実写でやれって言われたら「は？」ってなる（笑）。

上堀内　あれは今やっても大変（笑）。

越　僕は小学生のころ、『機動武闘伝Gガンダム』（94～95年放送）からガンダムシリーズにハマっていました。子どものころに見たアニメで一番印象に残っているものだと、今も大好きな『21エモン』（91～92年放送）が……（二人が）ずっと知らないって顔してる（笑）。

上堀内　ちょっとジェネレーションギャップが……。

杉原　聞いたことないなぁ。『Gガンダム』？　『21エモン』？

越　絶対知ってるでしょ！

（一同笑）

上堀内　でも、わかりやすいなと思って。越さんの人格を表すような。

越　表しているかどうかはわかんないけど（笑）。

杉原　21エモンっぽいもんな（笑）。

越　ぽいですか？（笑）　一応この話をすると思って、昨日最終回をちょっと見返して……。

杉原　予習してくんなよ！（笑）

上堀内　[illegible]う気満々でしたね（笑）。

越　予習してちゃんと『21エモン』愛を語らないと（笑）。

上堀内　そんなに愛を語るんだったら、時間が足りないだろうから僕らは黙ってますよ（笑）。

越　いやいや（笑）。2つの夢を追いかけて、未来に悩んでいた少年が、2つの夢を同時に実現させる手段を見つけるという最終回が、とても綺麗にまとまっていて感動したんですよね。

上堀内　ストーリーの部分にハマったんですね。

越　そうそう。意識して追うようになったのは『ゾイド -ZOIDS-』（99～00年放送）からかも。

杉原　そうか、アニメになっているんだよね。

越　『ゾイド』で巨大な獅子とか虎がガシガシ動いているのを見て、「あ、これすごいな」と思ったんです。

上堀内　やっぱり大きいものとか怪獣系が好きなんですか？

越　好き好き。昔から好き。

杉原　だいたい分かれるよね、怪獣が好きな人とロボットが好きな人に。山口さん（※3）とか怪獣大好きじゃん。

上堀内　ですね。僕の場合はきっかけとか、意識したっていうポイントがないかもしれません。小学生のころとかにNHKでやっていた『飛べ！イサミ』（95～96年放送）とか『あずきちゃん』（95～98年放送）とか見ていて。

杉原　あぁ、やってたね！

越　やってた、やってた。

上堀内　あの辺の作品を、物心がついたときから見ていた気がします（笑）。上に兄や姉がいたこともあって。

杉原　その影響はデカいかも。

アニメを見るときはどんなタイミ

※1　第1話を担当する監督。作品全体の方向性を決める、重要な役割を担う。メイン監督と言われることもある。

ングが多いですか？

杉原　何もすることがないときはアニメを見ている感じです。

上堀内　杉さん（杉原監督）はアニメを見るのがルーティーンというか、日常になっている気が。

杉原　そうそう。アニメ見るか、映画見るか、ゲームやるかのどれかしかやってないんで。その合間に仕事をしています（笑）。

上堀内　僕は休みの日に見ることが多いです。ルーティーンの領域にはいけていない。

（一同笑）

上堀内　休みは漫画を読むか、映像作品を見ているんですが、何を見るかはコンディションで決めています。精神的に参っているときは、実写の世界崩壊系の作品を見て、逆にちょっとやわらかい気持ちになりたいときに、アニメを見るかもしれないです。

越　なるほど。

上堀内　かといって、作風的にやわらかいものが見たいわけじゃなくて。

杉原　少し息を抜くため、ってことね。

上堀内　そうです。あと、アニメは実写じゃできないカメラワークや構図を作り出すんですが、悔しいからそれを『やってやろう！』と思っちゃうところがあって。どう実写でやれるか、勉強するために見ることもあります。

越　僕は子どもを寝かしつけたあとの自分の時間で見ることが多いですね。

杉原　見れるか、それ（笑）？

© 2022 石森プロ・テレビ朝日　ADK EM　東映

越　気づいたら画面に集中して、プラモを作る手が止まって腕しかできてない、みたいなことも（笑）。

杉原　なるほどね（笑）。

――今は数多くのアニメが放送されていますが、「これを見よう」と決める基準などありますか？

杉原　最終的には見るものが偏りますけど、最初は毎クール全部録画して、とりあえず3話までは見る。で、面白かったら続けて視聴して、ハマらなかったらとりあえず置いておく（笑）。ストックして暇なときに見たり、そのまま財産として残したり。

越・上堀内　（笑）。

杉原　ハードディスクの中の財産としてね。

上堀内　上手い言葉を（笑）。

越　良い言い方だなぁ（笑）。

上堀内　貯蓄していくわけですね。

杉原　そう、未来のための貯蓄として残しておくと（笑）。

上堀内　知らなかったです。杉さん、3話までは見るんですね。僕、平気で1話切りしますよ。

杉原　マジで？　貯蓄してるんでしょ？（笑）

上堀内　あっ！　そう、1話で貯蓄します（笑）。

越　僕は貯蓄すると「早く消せ」って言われるから……（苦笑）。娘の『それいけ！アンパンマン』（放送中）の録画ばかり貯まっていって。でも、見ていると面白いんですよ。

杉原　知ってる、知ってる（笑）。とにかく頑張って3話までは見るようにしてる。『魔法少女まどか☆マギカ』（11年放送）って事例があるから（笑）。

上堀内　『ROBOTICS;NOTES』（12〜13年放送）も、7話とか8話からね。

杉原　あ、そうだね。

上堀内　後半から面白くなるけど、それまでの話がないと成立しないから。

杉原　そうなんだよ。

越　俺、その前で力尽きた気がする。

上堀内　いや、あれは力尽きちゃダメですよ。

杉原　もう一回見ようか（笑）。

越　頑張るか……頑張ります（笑）。

杉原　今やっているアニメだと『地獄楽』（23年放送）が面白いですね。色使いがめちゃくちゃ綺麗で、すごく見ていて楽しい。

上堀内　僕も頭のほうだけ見ています。最初は慣れない違和感があったんですけど、1話を見ている間にスッと入ってきて。なんか不思議ですよね。

杉原　テンポ感がすごく異質。時間がまったり流れているんだけど、異様なことを淡々とやっている感じが。

上堀内　言葉を選ばずに言うと、ずーっと気持ち悪いですよね。

杉原　そう。気持ちが悪い感覚を綺麗な絵で見せてくるから、ゾワッとさせられる。そこが結構好きで。

上堀内　あのテンポは狙ってやっていますよね。

――越監督の視聴作品の決め手は、やっぱりストーリー？

越　入口は世界観とビジュアルで、ストーリーが面白かった作品にどんどんハマっていく感じです。ここ一、二年だと『パリピ孔明』（22年放送）がすごく面白かったです。原作漫画も同時に読んでいて、「どうやってこの世界観を表現するんだろう」と思っていたら、アニメ的なビジュアルでばっちり魅せていて。あと、OPが素晴らしかったですね。みんなが踊っているのが演出として上手いし、つい真似したくなっちゃう。

© 円谷プロ © ウルトラマンブレーザー製作委員会　テレビ東京

上堀内　僕の場合は、杉さんに教えてもらったものを見ることが多いです。今は1クールでものすごい数が放送されているから、追いつけなくて。その中で杉さんが「面白い」と言ったものを見てみて、そこから自分の好き・嫌いで視聴を続けるか判断するという。僕のアニメのチャンネルは、杉さんが担っている気がします。

（一同笑）

上堀内　でも、だいたい言ってくれたやつは面白いんで見ちゃいますね。

杉原　最初に「見てみ」って言ったのは『化物語』（09年放送）？

上堀内　ですね。『化物語』は僕、1話を見たときに「無理だ」ってなったやつで。

杉原　あ、ごめん！（笑）

越　（笑）。

上堀内　違うんです、杉さんに勧められる前に見たときの話で。文字がパパパッと出る演出がダメで、「なんだこれは？」と初見のときは思ったんです。でも、改めて見たら受け入れられて、今や一、二を争うくらい大好きですね。

杉原　よかった、俺が脅迫したからとかじゃなくて（笑）。

上堀内　多分そのときのコンディションも関係していたんでしょうね。

杉原　俺、文字が出たところは映像止めて読んでたよ。

越　ええっ、そこまではやってないなあ（笑）。

上堀内　それ当時も言われたんですが「いや、無理だな」と思って（笑）。

越　面白いからって勧められても、「じゃあ一回止めて文字見るか」ってところまではね（笑）。

杉原　『化物語』なんて会話劇じゃん？　テンポ感で見せる作品だから。

上堀内　言葉遊びですからね。

杉原　そう。一回最後まで見て、もう一回流しながら止めるから、1話見るのにめっちゃ時間がかかる（笑）。

アニメの強みは構図とアングル

――アニメを見るうえで特に注目しているポイントは？

越　基本はストーリーから入って、そのあと「どういう演出をしているんだろう」「ここの作画、面白いことやっているな」と見ていきます。でも、『SSSS.GRIDMAN』（18年放送）や『SSSS.DYNAZENON』（21年放送）みたいに、いきなりすごいビジュアルを突きつけられると、ストーリーが入ってこなくなっちゃう。個人的にはクセモノだと思っています（笑）。

杉原　円谷さんの作品なのに、そんなこと言って大丈夫？（笑）

越　多分（笑）。普通だったら絶対に入れないアングルにカメラを置くんですよね。どう考えても地面に穴を掘ってカメラ突っ込んだでしょ、みたいなところに。

上堀内　はいはい。

越　視聴者がそういう画を望んでいると思うと、怖いというのはあります。

杉原　俺それやったぜ、この間の『仮面ライダーギーツ』（放送中）で。人物が走るカットでカメラを上空に向けて、人の後ろをついていくって（第38話）。

上堀内　やっていましたね。あれはラジコンで追いかけたんですか？

杉原　いや。棒にカメラをつけて一緒に走っただけ。すごい広角のレンズで。

上堀内　あそこの画はアニメっぽかったです。

杉原　そうでしょ？　あれ、何かのアニメのEDでやっていたんだよね（笑）。

越　へー！

杉原　ずっとローアングルで走っている後ろ姿を追っかける、ってやつ。何のアニメだったかは思い出せないんだけど、その絵面は脳裏に残っていて。

上堀内　カメラが小さいからできるのもあると思うんですけど、あんなに広角であのアングルに実写で入れる、っていうのは発見ですよね。

杉原　最新のOsmo Actionだと、結構広角で撮れるようになったんだよね。

越　そういう撮り方って、屋外だからできることだと思うんですよね。ウル

映画「ギーツ・キングオージャー」製作委員会 ©テレビ朝日　東映AG　東映

※2　坂本浩一監督のこと。ウルトラマン、仮面ライダー、スーパー戦隊の３大シリーズを制覇した数少ない監督の一人。直近の監督作はTV『仮面ライダーギーツ』。

トラマンの特撮はステージでの撮影だから、穴を掘ってカメラを入れると、天井が思いっきり見えちゃう。
上堀内　確かに。
杉原　掘っちゃえよ（笑）。
越　やりたいんですけど、実際にやるなら天井にグリーンバックを貼らなきゃいけなくて。そうなると撮れる範囲が限られちゃうんです。かといって、オープン特撮はコストがかかりすぎる。東映さんみたいに「ちょっと外出てやりましょう」は難しいんです。
杉原　「屋上に行こう」とかできないわけだ。
越　そうなんです。
杉原　どうしても金と時間がね。
上堀内　でも、やれるんだったらやりたいですよね。
越　やりたいね！　無理言って天井にグリーンを貼ってもらって
杉原　巨大なものを表現するには、ローアングルに入らないと難しくない？
越　難しいですね。戦隊のロボ戦って、本隊が撮るとき（※4）はステージを上げないじゃないですか。
杉原　上げないね。
越　だから、戦隊はビルの屋上越しの怪人やロボットってアングルになると思うんですよ。でも、円谷は足つき平台でステージを上げてからセットを組んで、カメラが建物の下に来るようにしているんです。
杉原　俺、ステージを上げないで撮るのに抵抗があって。ビルの屋上越しとか「誰の目線や」ってなるじゃん（笑）
越　はい（笑）。
杉原　神の目線みたいになるのがすごく嫌で。パイロット監督をやった『快盗戦隊ルパンレンジャーVS警察戦隊パトレンジャー』（18～19年放送）のときは、ビルの間にカメラが入れるように、ビルのサイズをデカくしてもらった。
越　1・2話とかすごかったですよね。
杉原　ただ、セットはあれが限界。
上堀内　セットだとそうなっちゃいますよね。
杉原　そうなんだよ。結局、外に出ないと。
越　でも、僕は外で撮る絵が結構苦手で。
杉原　なんで？
越　セットのホリゾントの空から実際の空になると、その瞬間に天候から何まで全部変わっちゃうんですよね。オープンで撮りたいって監督はいっぱいいるんですけど、カットが変わったときに、僕はどうしても違和感を覚えちゃって。
上堀内　おー、そこに違和感を覚えるんですね、越さん。
杉原　なるほどね。
越　ホリゾントは真っ青な空だけど、オープン撮影に出たらドン曇りです、なんてしょっちゅうで。天候ばかりはどうしようもできない。
杉原　ホリゾント落としちゃえばいいじゃん。
越　やってもらうんですよね。
杉原　あ、そうか。それでもか。
越　それでもなんですよ。
上堀内　『王様戦隊キングオージャー』（放送中）みたいにLEDパネル使いましょうよ、LED。
越　LEDは『ウルトラマンデッカー』（22～23年放送）で別の監督がやってる（笑）。
上堀内　ウルトラマンはどうやっても巨大戦は切り離せないですもんね。切り離せるわけがない。

――巨大ヒーローものならではの難しさですね。杉原監督がアニメを視聴するうえで注目するポイントは？
杉原　とっかかりはビジュアルやキャラクターで、そこからテンポ感や面白い画を作っているかどうかを見ています。
上堀内　僕も突き詰めるとビジュアルですね。アングルだったり、構図だったり。あと、音の付け方もアニメのほうが上手いと思っています。
杉原　うんうん。
上堀内　実写以上に音の重要度が高いんですよね。声優さんの声も含めて、音でいろいろなものをプラスアルファしていけるから、アニメの音の演出は進化したんだろうなと。
――『仮面ライダーセイバー』（20～21年放送）の第43話では、あるアニメの音楽演出を参考にしたとか。
上堀内　あぁ、やりましたね。『PSYCHO-PASS サイコパス』（12～13年放送）の狡噛慎也がいなくなった話（第18話）にヒントを得たんです。常守朱が狡噛の手紙を読むところで音楽がスッて消えて、朱の「バカ」ってセリフでEDのサビが入る。あの編集が本当に最高で。
杉原　あったね。
上堀内　「こういう音楽の付け方ってあるんだ！」と思ったんです。でも、Twitterを見たら誰も『PSYCHO-PASS』にインスパイアされたって気づいてなくて。全く別のアニメのことが話題に上がっていたから、ビックリしました（笑）。
――特定の作品を意識した演出だと、越監督も『ウルトラマンZ』（20年放送）の第17話で……。
越　あれはやらかしたとも言うんですけどね、関智一さんの宇宙人（バロッサ星人）にゴッドフィンガーをするのは（笑）。
上堀内　ネタじゃないですか（笑）。
越　ネタだね（笑）。でも、関さんが演じるのは後で決まったんだよ。
上堀内　関さんありきではなかった？
越　そう。今でも怒られるんじゃないかと思ってる（笑）。
上堀内　（笑）。僕、アニメに影響を受けた演出がいっぱいありすぎて。
杉原　俺も自分でわからないくらいたくさんある。
上堀内　訴えられてもしょうがないレベル（笑）。
杉原　ホントにそうなんだよね。ごめんなさい、アニメ会社の皆様。
越　ありがたく使わせていただいています。
上堀内　良く言えばリスペクト、オマージュ。
杉原　悪く言ってもリスペクトだから！
（一同笑）
越　もうリスペクトしかない（笑）。
杉原　愛です、愛だけですから（笑）。
上堀内　でも、結局好きなものや尊敬するものを真似するところから始めて、オリジナリティに発展させていくのかなって。やっと最近、自分の中でそう思えてきました。
杉原　まあ、もう先人たちがやり尽くしているからね。普通の芝居なんて100年近く、いろいろなものが撮られているわけだから。けど、実写の業界でやれていないのが、アニメを実写にするってアプローチだと思うんだよ

特撮はアニメの演出を再現できるジャンル……杉原

すぎはら・てるあき
1980年生まれ／岡山県出身／『動物戦隊ジュウオウジャー』（16～17年放送）でTVシリーズ監督デビュー。直近の監督作はTV『仮面ライダーギーツ』

闇を駆ける快盗ロボ

杉原監督がパイロットを担当した『快盗戦隊ルパンレンジャーVS警察戦隊パトレンジャー』の第2話では、夜のビル街を舞台に激しい巨大戦が展開。杉原監督こだわりの巨大なビルのミニチュアを使ったアングルの面白さ、CGを織り交ぜた迫力のアクションは必見。

© 2018テレビ朝日・東映AG・東映

好きなものは自然と染みついている……上堀内

かみほりうち・かずや
1986年生まれ／鹿児島県出身／『仮面ライダーエグゼイド』（16～17年放送）でTVシリーズ監督デビュー。直近の監督作は映画『王様戦隊キングオージャー アドベンチャー・ヘブン』

宿命の対決を彩る歌

『PSYCHO-PASS』にインスパイアされたと上堀内監督が話していたのが、『仮面ライダーセイバー』第43話の緋道蓮とデザストのバトルシーン。上堀内監督が作詞にも携わったバラード調の挿入歌をバックに繰り広げられる激闘は、ぜひ本編で確認してほしい

©2020石森プロ・テレビ朝日・ADK EM・東映

※3　山口恭平監督のこと。仮面ライダーシリーズ、スーパー戦隊シリーズを中心に辣腕を振るっている。直近の監督作はTV『王様戦隊キ

ね、多分。アニメの構図を実写で作る、って言ったらいいのかな？

上堀内　わかります。

杉原　新しいものを撮るとなったら、普通には撮れないアニメから仕入れることになるんじゃないかなって。

上堀内　そうですね。僕らが勝手ながら参考にさせてもらった演出も、誰かが作った何かを参考にしていて、その参考にされたものも……って、ずっと継続しているんだと思います。そうやって時代とともに回っていくんだろうなと。そう考えるようになって、参考にさせてもらうことに罪悪感がなくなりました、僕は。

（一同笑）

杉原　罪悪感があったらできないよな、俺らの仕事は（笑）。

越　絵コンテとか書いていても、無意識にアニメの演出へ行き着いているときってありますよね。

上堀内　ありますよ。

越　後で記憶をたどると「あれ、これって……」となるという。なんか根っこにあるものが、アニメにつながっている気がたまにします。

杉原　そうだね。

上堀内　結果好きなものが。

杉原　そう、勝手に出てくる。さっきの『ギーツ』のアングルも、カットを割っているときに自然と出てきて。

上堀内　染みついちゃっているんですかね、好きなものってやっぱり。

杉原　かもしれない。

上堀内　理屈とか設定を考えないで、テンポだけでカット割していったら、多分そうなりますよね。

杉原　なるなる。「このシーンはこういうもんだ」って割っていくとそうなるよね。

上堀内　なっちゃいますよね。

杉原　特撮は普通のドラマと違って、アニメの演出を再現しやすい、再現しようと頑張っているジャンルじゃない。特撮の現場にいるからこそ、半分勉強するような感じでアニメを見ているところはあるかもしれない。

普通のドラマではできないことを

──特撮作品で監督をしていて「アニメが好きで良かった」と思った出来事はありますか？

杉原　よかったなと思うことしかない（笑）。カミホリ（上堀内監督）は『キングオージャー』のコンセプトアートで、アニメーターの人と関わりがあったりするけど、俺の場合は声優さんかな。アニメ会社から東映に来たプロデューサーの人と、声優を誰にするか話をしたときに意気投合したり（笑）。

上堀内　盛り上がってそう（笑）。特撮って声優さんの存在が切り離せないですもんね。

杉原　そう。アニメを見ているとイメージが作りやすいというか、「この人のイメージでこのキャラを作ろう」みたいなことができる。それこそ『仮面ライダーリバイス』（21～22年放送）のラブコフは、台本を読んだ瞬間から俺の中では、伊藤美来さんしか頭になかった。ラブコフはほぼ当て書きでキャラを作った感じがある。

越　僕も現場でアニメの話がいろいろな人とできるのは大きいし、声優さんがキャラクターに命を吹き込む瞬間に立ち会えるのがすごく楽しい。現場でスーツアクターさんや助監督が動いたり、しゃべったりしてキャラクターを演じるときが、一回目の命という感じがして。そこにアフレコで声優さんが声を入れることで、二回目の命が吹き込まれている感覚があるんです。「自分が考えていたものとは違うけど、こういうアプローチもあったんだ」と予想を上回るものが出てくることもあって。アニメを見ていたから声優さんが持つ力もわかるし、そのすごさを信じているからこそ、キャラクターがより魅力的に見える部分があります。

上堀内　僕も『キングオージャー』の映画にデボニカ役で出てもらった佐倉綾音さんが、まさにアニメを見ていたから思い浮かんだキャスティングで。死の国の案内人で歌をうたう役だから、女優さんじゃなくて声優さんに実写で演じてもらいたいなと思ったんです。それで無理だろうなと思いつつ佐倉さんにお声がけしたら、出演してくださって。

杉原　すごいね！

上堀内　佐倉さんがセリフを話した瞬間に、現場の空気が変わったんですよ。今まで僕の現場でパッと空気が変わるようなことって、あまり経験がなかったんです。佐倉さんのことを知っていてよかったと思えたし、声優さんが実写に出ることで、作品を良くしてくれるという経験ができた。映画『キングオージャー』の撮影は、アニメを見ていてよかったと強く実感しましたね。

──まだまだお話をお聞きしたいところですが、最後にこれから特撮作品でチャレンジしたいこと、監督としての目標を伺えればと思います。

上堀内　僕は自分というより作品……特撮って括るほうがわかりやすいのでそう表現しますが、特撮というジャンルの社会的な価値を上げたいと最近考えています。特撮作品の監督をやっていると、実写とアニメの狭間にいるような感覚があって。だからこそ悔しさを感じるときもあれば、両方のおいしいとこ取りができている達成感が味わえるときもある。そんな特撮を、今より世間のお客さまに認めてもらえるようにしていきたいと、『キングオージャー』をやっていて強く思います。

──自分のことというよりは、ジャンル自体のことを考えていると。

上堀内　そうですね。「自分はこうしたい」の先に「作品をどうしたい」「このコンテンツをどうしたい」と考えるようになった作品が、『キングオージャー』なのかなと。自分ひとりの力でできることだとは思っていないんですが、どうすれば特撮をもっと認めてもらえるようになるのか考えながら、今も制作しています。

越　僕は特撮というカッコいい子ども番組が、ジャリ番とか言われるのが嫌いで。すごいことをやっていて、面白いものを作っているから、上堀内監督みたいに認知度を上げたいって思いもあるんです。ただ、特撮というジャンルに馴染みがない人に、受け入れられるにはどうしたらいいのかというのが、今は自分の中に課題としてあります。そう考えるようになったきっかけが、自分が撮ったウルトラマンの回を別作品のプロデューサーに見ていただいたときで。そのときに「監督の個性が出ているとしても、普段特撮を見ていない人間からしてみれば、どこに個性があるのかわからない」と言われたんです。ウルトラマンも仮面ライダーも戦隊も監督がたくさんいて、それぞれ個性があるじゃないですか。でも、それは特撮ファンが見るとわかるもので、普段見ていない人からすれば、どこが個性なのかわからないと。

上堀内　ジャンルとか、作品やシリーズで括られている、って感じですか？

越　そう。「こういうものなんでしょ、○○シリーズは？」というふうに見られるから、監督の個性がわからないと言われて衝撃を受けたんです。そうなると、監督の個性として何を売っていけばいいのか、万人の方程式に当てはまるものはどこにあるのかと考えるようになって。今回話したように、アニメが好きだからアニメ的な描写を落とし込んでいくというのも、一つの個性だと思うんです。ただ、それを万人に受け入れられるにはどうしたらいいのかは、これから追求すべきことなのかなと。とはいえ、まだまだ僕は力不足なので、自分の能力を上げていかないとな、と思っています。

上堀内　杉さんトリです。

杉原　やべぇ、みんな真面目だなぁと思っていました（笑）。

越　まぁ、ふざけていないです（笑）。

上堀内　もっと身長を伸ばしたいです、とか？（笑）

杉原　今なら痩せたい、かな？（笑）

越　小学生みたい（笑）。

杉原　難しいな。僕らが作っている番組が、いわゆる特撮にジャンル分けされていると思うんですよね。でも、今ではそれこそアニメの実写版とか、漫画が原作の実写映画が結構いいお金をかけてしっかり撮れていて、それが普通に流行っている。アニメ文化が発達したおかげでそういう風潮になったけど、僕らが何十年も前からやっていることと一緒だと思うんです。それは僕らにとってはちょうどいい（笑）。特撮……特撮と呼ばなくてもいいと思うけど、僕らがやってきたことがもっと、ほかの人に見てもらう機会が増えたらいいなと。とりあえず、見てくれた人が「めっちゃ面白かった」「なんやったんや、あれ」と、ビックリするようなことができればいいかな（笑）。

──ほかのドラマでは、なかなか見られない映像が作れるのが醍醐味ですしね。

越　そうだと思います。

上堀内　思いますよね、それは。

杉原　普通のドラマじゃできないことをやれるから、うちの番組は。

上堀内　芝居も撮れるし。

杉原　アクションも撮れて、合成もできるし、謎空間に行ったりもできる。いろいろなことができるから、そういう意味ではお得なドラマだよね。

上堀内　そうですね。俳優さんとも、声優さんとも出会えますから。

杉原　お客さんもいろいろな分野というかジャンルとして見られるし、お得だと思う。

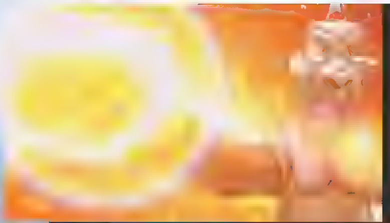
越　世代を超えて見てもらえるのはありがたいですね。あっという間に三世代まで行っちゃいましたから。

杉原　そう、子どもにだけ向けた番組として作っているわけじゃないんだよね。子どもに対してどうとか言われて、アニメ以上に表現の自主規制が厳しいところがあるんだけど。できればそういうことを考えずに撮れる、深夜の特撮をやりたいな（笑）。オファーはどうぞ、こちらまで。

（一同笑）

こし・とものぶ
1984年生まれ／長野県出身／『ウルトラマンタイガ』（19年放送）でTVシリーズ監督デビュー。直近の監督作はTV『ウルトラマンブレーザー』

自分の根っこがアニメにつながっている……越



© 円谷プロ © ウルトラマンZ製作委員会

リミッター解除!?

越監督がメガホンをとった『ウルトラマンZ』第17話は、意志を持つ剣・ベリアロクを巡る争奪戦が展開。話題となったのは、リミッターを解除したウインダムが使ったウインダムヨウコインパクトという技。その名の通り衝（笑？）撃的な演出は一見の価値アリ。

※4　スーパー戦隊シリーズの特撮シーンは、ドラマシーンを撮影する本隊が撮影するケースと、別動隊の特撮班が撮影するケースがある。

バリウタの愛を知りたい!!

荒木哲郎
平尾隆之

バリウタ久々のイメチェン敢行！　心機一転しつつ今まで通り気ままなトークを展開していきますので引き続きよしなに！　というわけで今回は新しいイラストを素敵に仕上げてくれた方がゲストです!!

#92 イラストの裏話を知りたい！

新イラストの描き手は大注目アニメーター！

編　今回からこの連載のデザインがリニューアル、今までとはガラリと雰囲気が変わりました。とてもかわいい新規イラストのおかげです！

荒木　今回はそんなイラストを描いてくれた、アニメーターの齋藤千尋さんをゲストにお呼びしました。バリウタにようこそ！

平尾　素敵なイラストをありがとうございました！

齋藤　こちらこそ、描かせていただいて本当に嬉しかったです！

編　齋藤さんは、荒木さんと平尾さんの推薦でイラストをお願いすることになりました。まずお二人から、齋藤さんのご紹介をお願いします。

荒木　そもそも今、オレと齋藤さんは、WIT STUDIOの近い席で仕事をしています。最初に一緒にお仕事をしたのは『バブル』です。映画の前半、みんなで朝食を摂るというはてしなく大変な……食べながら会話したり、料理の皿をパスしたり、皿から食べ物が減っていったりという鬼のような場面（笑）。

齋藤　はい（笑）。

荒木　そこを一手に引き受けてくれました。ただでさえキャラ、テーブル、食べ物、食器……とセルの操作が大変なのに、それを惜しみなく動かすという労を厭わない仕事ぶりで。しかもキャラも似ていてかわいいし、お芝居も素晴らしい。人間にこんなことができるのか!?　と驚いて。

平尾　人間離れしたお仕事（笑）。

齋藤　うわぁ、そんなめちゃめちゃお褒めいただけて……。

荒木　いやいや、本当に最高レベルのアニメーターさんだというのが最初のイメージでしたよ。

平尾　僕は『SPY×FAMILY』のEDでお世話になりました。

編　料理のシーンですね。以前（2022年12月号）にも齋藤さんの担当シーンとしてご紹介しています。

平尾　プロデューサーの山中（一樹）さんが「料理のシーンは齋藤さんにお願いしたい」ということで。僕が「かなり難しいシーンですよ？　料理のディテールが描けるだけでなく、しっかりしたお芝居も必要な上に、複雑なセル組みも発生するし」と聞いたら、山中さんが「大丈夫です！」と太鼓判を押してくれて。とはいえ失礼ながら、その時は少し心配していて……すいません！

齋藤　いえいえ。

荒木　まあ、齋藤さんのことをよく知らなければ「本当に大丈夫？」みたいな気持ちにはなるよね（笑）。

平尾　でも、打ち合わせをさせてもらったら最初から好感触だったんです。それこそ事前に『バブル』のシーンも観させてもらったし、打ち合わせの場ではお描きになったイラストも見せていただきましたよね。

齋藤　はい、そうでした。

平尾　それが料理や食事のイラストだったのですが、とにかく美味しそうで、非常に愛情が感じられて。

齋藤　ああ、そう思っていただけていたんですね。

平尾　これならお任せしても大丈夫かな、と。そしてレイアウトがあがったらもう、本当に素晴らしい。荒木くんも言ったように、複雑なシーンなのにちゃんと各キャラクターの個性を活かしたお芝居になっていて、料理のディテールにも妥協がない。

荒木　オレは、ヨルさんが切った肉が宙に浮いているやつが好き（笑）。

齋藤　（笑）。

平尾　あのお芝居も齋藤さんが考えてくださったんですよ。本当にお願いしてよかったなと思いました。

荒木　さらにオレはこの前、MVの『COLORs』を作った時に、齋藤さんにサブキャラクターデザインをやってもらった上に本編のレイアウトも結構な数、お願いしましたけど……齋藤さんのお仕事は突出して素晴らしかったです。

齋藤　ええっ……嬉しい（笑）。

荒木　メインのキャラクターデザインの米山舞さんのテイストをしっかり拾ってくれている上に、絵に華があるのがとても良かった。アニメーターとしての力量は『バブル』で確信していましたけれど、デザイン面でもこんなに能力がある人だとは知らなかったから、驚きました。もちろん本編も、キャラ面でも動きの面でも本当に助けていただきました。米山さんも、齋藤さんのお仕事は大絶賛でしたよ。

齋藤　本当ですか……荒木さんや平尾さんのような、本当にすごい監督さんにそんなお褒めの言葉をいただけると、もう嬉しすぎて。今、めちゃくちゃ汗かいてます。

荒木　ははは（笑）。

平尾　そんな中、このページのリニューアルの話が出て。僕と荒木くんで相談して、新しいイラストをぜひ齋藤さんにお願いしたいということになり、お忙しい中でお引き受けいただきました。

幅広い仕事と「食べる」へのこだわり

編　現在は主にWIT STUDIOでお仕事をされていて。

齋藤　そうですね。

平尾　ただ、荒木くんに聞いたら、それ以外にもご自身でお仕事を受けてやっていたりするそうで……。

荒木　そうそう、CMのお仕事とか。

齋藤　はい、ラックス スーパーリッチシャインというシャンプーのCMで、キャラクターデザインと作画を担当させていただきました。

荒木　水原希子さんが出ているやつですよね、実写映像の間に挟まるアニメーション。それと「ぬんぎゅう」という名義でも活動していて、ツイッターのアカウントもお持ちですよね（@Nungyuuu_NFT）。CMのことはオレもそのアカウントを通して「齋藤さん、そんなこともやっているんだ！」って知りましたよ。

齋藤　そうでしたか（笑）。そのアカウントでは、NFTでデジタルアートの創作活動もしています。最近はアニメーターという仕事の社会的地位もあがってきていると思いますが、まだまだ一般的な認知度は低いです。アニメーターの地位をもう少し高くしたいという想いから、自分なりにそうした個人での活動もしています。

編　NFTはデジタルデータの偽造や改ざんを困難にする技術で、WEB上などにアップされたデジタルアートに固有の価値を持たせて売買できます。「ぬんぎゅう」さんのアカウントに行けば、齋藤さんがお描きになった作品を見たり、気に入った作品があれば買ったりすることもできるわけですね。

齋藤　はい、イラストやアニメーションなども発表しています。たとえば、漫画家さんなら個人で本が出せたりもするけれど、アニメーターはアニメーション会社に一緒に映像を作ってもらうしかないというか……多分、今までひとりでお金を生み出すことができない存在だった気がします。その点NFTなら、自分の作品をほしいと思ってくださる方と、直接取引できるのが大きいです。

編　そうした活動が、アニメーターさん個人の地位の向上につながる可能性があるわけですね。

ひらお・たかゆき／1979年生まれ、フリーの演出家、監督。『劇場版 空の境界 第五章「矛盾螺旋」』、『魔女っこ姉妹のヨヨとネネ』、『映画大好きポンポさん』などで監督を務める。

齋藤　でも、あくまで本業というか、軸をおいているのは商業アニメのアニメーターの仕事です。

荒木　アカウントを見ると、パクパク食べている女の子をたくさん描かれていますよね。今回のイラストも、せっかく齋藤さんにお願いするならご自身でも楽しく描けるものであってほしいと思って、「料理」とか「飯を食う」という要素があったほうがいいなと思ったんですよ。

平尾　だから居酒屋。料理も本当に美味しそうですよね。

齋藤　ありがとうございます。

荒木　特に、女子がちょっとブサイクに見えるくらい食べ物を頬張っている瞬間のイラストが、オレは大好きでした。頼まれて描いているのではない何か……執念のようなものを感じたんですが（笑）。

齋藤　そうですね（笑）。もう、自分が描きたくて描きました。そのくらい夢中で、取り乱して食べているのがかわいいかなと思って。

平尾　そういえば、『SPY×FAMILY』EDの作打ちでも「料理といえば私と言われたい」とおっしゃっていましたよね。

齋藤　……はい（笑）。

平尾　その言葉も「ああ、この人にお願いしたいな」と感じた理由のひとつだったのですが、もともと料理や食事に興味があったんですか？

齋藤　いえ、きっかけはそれこそ『バブル』の朝食シーンでした。食事や料理シーンを描いたのは実は、あの時が初めてでした。

荒木　へえ、そうだったんだ！　オレはすっかり「こういうシーンに慣れている人」だと思っていた。そういう風にしか見えなかったですよ。

齋藤　恐縮です。

荒木　でも……言われて見ればそうかも。そのシーンをやってもらうにあたって紹介された時、見せてもらったのは某作品で魔法を使っているカット、つまりエフェクトアニメーションのカットだったから。

平尾　そうなんですね、意外でした。

荒木　つまり『バブル』の時点では、食事のシーンをやっていただいたのは〝たまたま〟だった？

齋藤　自分で「このシーンをやってみようかなぁ」と選ばせていただいたというか、他のパルクールのシーンとかは自信がないなぁ……みたいな感じで（笑）。

荒木　ああ、そっちはそっちで得意な人が何人もいましたからね。

齋藤　そう、とってもお上手な方がいるから自分が邪魔をするわけにいかないし。わりと消去法的に「ここなら邪魔しないかな」と思って取らせていただいたのが、あの朝食のシーンだったんです。それで、描く参考に美味しそうな料理のアニメーションをたくさん観たのですが、爆発してドカンみたいなすごいシーンよりもご飯を食べているシーンのほうが好きだったりするなってことに、あらためて気付いたりもして。実際の作画は本当に大変で「難しい〜！」と思いながらの作業でしたが、最終的にはとても楽しかったんです。

平尾　それがきっかけで「料理を追求したい」と？

齋藤　そうなんです。ですから、平尾さんと作打ちでお話しさせていただいた時、大きいことを言ったけれど、まだそれほど経験値があったわけではなくて。今も「そうなれたらいいな」と思いつつ、まだまだ勉強しなくちゃ、という段階です。

平尾　そうだったんですね（笑）。でも、齋藤さんのお仕事は本当にばっちりでしたよ。

齋藤　そうおっしゃっていただけると本当に嬉しいですが……でも、自分の中では「ああ、ここが……ああ！」みたいな反省が多くて、やっぱり「すいません……」という気持ちのほうが強いんです。

荒木　あれだけやってもらって、まだ謝られちゃうんだ（笑）。

平尾　本当に、こちらこそ無理をお願いしてすいませんでした、という気持ちですよね。

アニメで描く〈美味しい〉の真髄

平尾　では、イラストで食べているシーンを描くようになったのも『バブル』の経験を経てからなんですね。

齋藤　そうですね。私は米山舞さんのように「センスで勝負」という方向は難しいというか、地道に少しずつ積み上げていかなければダメなタイプなので、しっかり戦略を考えなければという気持ちもありました。

荒木　自分をどう目立たせるか、いかに人が攻めてないところを攻めるか、戦略的に考えるのは大事ですよね。われわれだってそうだし。

齋藤　これからNFTで創作活動をしたいけれど、どうすればいいだろう？「私、何を描いたらいいのかな」と旦那に——旦那もアニメーターなのですが——相談したら「食べている絵とかいいんじゃない？」と言われて、ああ、そうか！　と。

平尾　なるほど。

齋藤　『バブル』で食べるシーンを描いてすごく楽しかったなという記憶も大きかったですし。じゃあ、私は「食べる」でやっていこうって。相談して決めました（笑）。でも今から振り返ると、『バブル』の仕事が「楽しかった」と思えたのは最後に荒木さんに褒めていただいたからかもしれないです。

平尾　つまり、荒木くんが齋藤さんの才能を見出して開花させた。

荒木　……そうです！　そう断言していいと思います！

齋藤　（笑）。

平尾　では「料理」と「食べる」でいうと「食べる」のほうに軸足があるんですね。

齋藤　でも、「美味しそう」と感じる映像ってやはり食べるだけじゃないと思うので。料理シーンがあって、中華鍋とかガンガン振って、熱々で美味しそう！　よし食べるぞ！　と伝わる気がするんです。

平尾　一連のシチューエーションがあってこそ、美味しそうに見える。

齋藤　だから、料理シーンもがんばっていきたいなと思っています。

平尾　個人的な印象ですが、昨今のアニメの料理の表現には特効が入ることが多くて、料理によって硬く見えてしまうことがあるんです。

齋藤　わかります！『SPY×FAMILY』の作打ちの時もそうおっしゃっていて「本当にそうですよね！」と、わかりみが深かったです。

平尾　料理の美味しそうな感じは〝柔らかさ〟だと思っていて、その柔らかさって実は塗り分けでしか表現できないんじゃないか、と。そう感じて『映画大好きポンポさん』では特効を使わずに料理を描いてもらったら、やはり美味しそうになったんです。だから『SPY×FAMILY』でも「すいません、特効はなしで」とお願いして（笑）。

齋藤　そうでした（笑）。

平尾　そうなると作画さんの腕前が本当に重要になるんです。「塗り分け」というひたすら線が多くなっていく手法を使って、さらに動かさなければならないから。どうしても、技術的にも物理的にも負担が大きくなってしまいます。それができる人がはたしているのか？　誰にお願いする？　……という相談をしたら、先ほども言ったように山中さんが「齋藤さんなら絶対にやってくれます」と推薦してくれて。

荒木　最高の人がいます、と（笑）。

齋藤　そんな……恐れ多い。

平尾　大変な作業をお願いして申し訳なかったですが、あのシーンが作れたのは齋藤さんのおかげです。

齋藤　とんでもないです！

荒木　そんな齋藤さんに新しいイラストを描いていただけて、あらためて嬉しいですね。

平尾　しかもありがたいことに、今回の号から掲載されるものとは別のバージョン、〝冬バージョン〟も描いていただいているんですよね。

齋藤　はい、お二人が冬服で料理も季節に合わせて変えてあります。

荒木　ありがたい！　読者のみなさんも、冬バージョンに切り替わるタイミングをぜひ、お楽しみに！　それにしてもこのイラストのオレたち、かなり似ているよね。

平尾　似ていますね（笑）。

荒木　オレ、髪型がツーブロックになったのは結構、最近なんですよ。だから今回のイラストは「最新版のオレになっている！」と思って嬉しかった（笑）。

齋藤　ああ、良かったです！

イラストに隠された〈運命〉のドラマ

【＊ここで荒木さんと平尾さんが喫煙所で一服タイム】

編　さて、ご本人たちがいない合間に、齋藤さんから見た荒木さんと平尾さんの〝本音の印象〟を聞かせてください。

齋藤　本音ですか（笑）。そうですね……まず荒木さんは、私がアニメーターになる前から唯一、お名前を知っていた監督さんなんです。私はもともと漫画家志望でアニメの知識はあまりなかったのですが、荒木監督は『DEATH NOTE』や『進撃の巨人』など好きな作品ばかり手掛けていて。私の〝尊敬フィルター〟もかなり強いですが、とにかくお優しい方という印象です。個人的に、才能のある方って人格はちょっと変わっているというイメージがあったのですが……。

編　天才肌の人はエキセントリックな面があったり、変人が多かったり。

齋藤　でも荒木さんは、豊かな才能をお持ちなのに人格的にも素敵で、バランスが取れている方という印象です。今、私が教えている新人の子がいるんですが、その子が荒木さんにばったり会って「今度入った新人です」とご挨拶したら「あ、よろしくお願いします！」と荒木さんがピシッと綺麗なお辞儀をされて（笑）。本当に謙虚な方だと思いました。

編　今回のイラストの荒木さんは、穏やかで優しい笑顔ですね。

齋藤　はい、垂れ目でいつもニコニコしているイメージです。それから平尾さんは『SPY×FAMILY』の作打ちの時、とても落ち着いていらっしゃる方だという印象を受けました。それに、荒木さんと同じように物腰が柔らかく謙虚で、「こんなに重たいシーンをお願いしてしまってごめんなさい」と申し訳なさそうにされていた印象も強いです。でも、あのカットのために料理のレシピを渡してくださったり、実際に料理を作っている動画を用意してくださったり。あんなにしっかり作画用の資料をいただいたのは初めてでした。申し訳なさそうにしていらっしゃるけれど、ご自身の作品に対する想いは強いんだろうなって。きっと「こういう画面にしたい」というこだわりと、現場で実作業をする原画マンに対する配慮とのバランスで葛藤していらっしゃるのかもしれないなと感じました。

【＊ここでバリウタ2名帰還】

荒木　何の話をしていたんですか？

編　お二人の印象をこっそりお聞きしていました（笑）。

齋藤　（笑）。あと平尾さんは、私の中では猫っぽい印象もあります。

荒木　ああ、確かにイラストも口元がそれっぽい。

平尾　僕、実は猫を飼っています。それが伝わったのかな？（笑）

編　では、そろそろお時間なので。最後に齋藤さん、あらためて今回のイラストを描いてみての感想をお願いできますか。

齋藤　それはもう、描いていてめちゃめちゃ楽しかったです！　それから、荒木さんにすごく感謝していることがあるのですが……。

荒木　はい？　何でしょうか。

齋藤　実は私、WITに来る前に所属していた会社の雰囲気が合わなくて、メンタルがボロボロになっていた時期があったんです。そんな時に『進撃の巨人』を観て、「私、最後に『進撃の巨人』だけやってアニメーターを辞めたい」と思って……。

平尾　そうなんだ……そんなところまで追い詰められていた時期があるんですね。

齋藤　とてもアニメーターを続けられないというくらい、弱っていたと思います。でも、『進撃の巨人』にレイアウトで参加させていただいたら、荒木さんが褒めてくださったんです。多分、アニメーターになって初めての経験だったと思います。きっと荒木さんはご記憶でないと思いますが（笑）、打ち上げの場で「すごく良かったですよ」って……。そのおかげで私は、アニメーターを続ける気持ちになれたんです。

荒木　そうだったんですね……覚えてはいないけれど、嘘で褒めることはないから本心だったと思います。しかし、どの「褒め」がいつ、誰に感謝されているか、わからないものだなぁ。

編　そして今回のイラストにもつながる、と。「運命」を感じますね。

平尾　褒めるって大事ですね、本当に。誰かの人生を救うこともある。

荒木監督と平尾監督への励ましのメッセージや語って欲しいテーマ　疑問質問等は右のアドレスまで！

ambariuta@gmail.com

あらき・てつろう／1976年生まれ、フリーの演出家、監督。『DEATH NOTE』、『ギルティクラウン』、『進撃の巨人』、『甲鉄城のカバネリ』、『バブル』などで監督を務める。

デビュー曲は特別な宝物になりました

――フライングドッグのオーディションを受けたきっかけはなんだったのでしょうか？

中島　中学2年生のときに音楽の先生に歌を誉めていただいて、私は勉強も運動も苦手だったので、初めて自分を認められた気がしたんですね。それで歌の道に進みたいなと思って、高校2年生のときから本格的にボイトレを始めました。高3になった春に、「犬コン！」のことを知って受けてみようと思ったんです。

――アニメはもともとお好きだったんですか？

中島　母がCLAMP先生のファンで、子どものころ一緒に『カードキャプターさくら』に夢中になっていました。でも、フライングドッグが私の大好きなアニメの音楽をたくさん作っているとは気づいてなくて、受かった後にびっくりしたんです（笑）。坂本真綾さんをはじめ、尊敬するアーティストさんや声優さんがCDを出しているレーベルだったんだって。

――『シュガーアップル・フェアリーテイル』第2クールのオープニングテーマ「サプライズ」で、怜さんもフライングドッグの一員になりました。この曲の印象をお聞かせください。

中島　主人公・アンの、一歩踏み出すときの気持ちが書かれた曲で、私自身にも当てはまることがたくさんあるなと思いました。なによりも作詞が憧れの岩里祐穂さんで、力強い言葉に感動しました。私にとって特別な宝物のような曲で、この先ずっと大切に歌っていきたいと思っています。

――カップリングの「はじまる」も新たなスタートを描いた曲で、しかも作詞は怜さんご自身です。

中島　デビュー曲だからこそ書ける歌詞があるなと思って、今の思いを書いていきました。「羽根」という私の大好きな言葉が大切なモチーフになっています。

――怜さんはギターが演奏できるんですよね。初回限定盤には弾き語りによる「ごあいさつ」が収録されています。

中島　一発録りの自己紹介で、練習のつもりだったテイクが採用されているんです。失敗もしてて恥ずかしいんですけど、ありのままの自分が出てるのかなって（笑）。

――この春からは上京して、仕事と並行して、大学で音楽を勉強されているそうですね。

中島　自分はすごくいい環境にいるんだなと。周りの方々に幸せをいただいているので、その分、多くの方に幸せを届けられる歌い手になりたいなと思っています。

Profile
なか[illegible]まれい★2004年11月27日 愛知県生まれ。
'22年[illegible]開催[illegible]声優
歌手[illegible]部門[illegible]を受賞。大学入学
[illegible]上京[illegible]1st[illegible]
https://e-stonemusic.com/nakashimarei

TVアニメ『シュガーアップル・フェアリーテイル』第2クールOP
サプライズ

FlyingDog／7月19日発売

初回限定盤(CD+BD) 2,420円(税込)

【収録曲】
01. サプライズ
02. はじまる
03. ごあいさつ
04. サプライズ -Instrumental-
05. はじまる -Instrumental-

※Blu-rayには「サプライズ」MV&メイキングを収録

通常盤(CD) 1,320円(税込)

【収録曲】
01. サプライズ
02. はじまる
03. サプライズ -TVサイズ-
04. サプライズ -Instrumental-
05. はじまる -Instrumental-

※アニメ描き下ろしアナザージャケット仕様

nakashima rei
中島 怜

フライングドッグから、爽やかな風に乗せて、ひとりのアーティストがデビュー。中島怜、18歳。TVアニメ『シュガーアップル・フェアリーテイル』第2クール・オープニングテーマ「サプライズ」は彼女のスタートを祝福するような、希望に満ちた楽曲になった！

my Animage マイ・アニメージュ 2023 AUGUST

アートギャラリー Art Gallery

アニメ歳時記

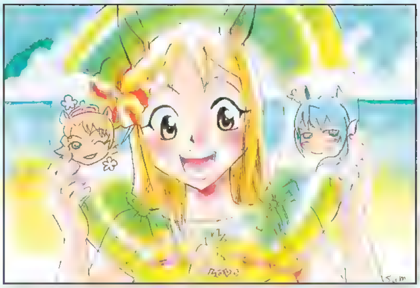
今月のテーマ **海の日**

夏のバカンスといえば、やっぱり海！でも、照りつける太陽やキラキラと光り輝く波よりも推しキャラの笑顔のほうがまぶしいっ!!

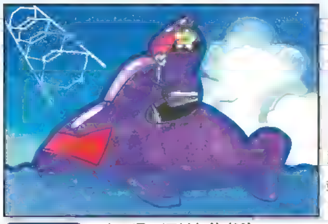
▶福岡県　本田由美子
もしかしてそのスイカ、先生のためにジェノスが手刀で割ったのかな？

▲福島県　篠原成美（30）
拓、智、デビッドの3人で、今日は魚の泳ぎ方を見学？

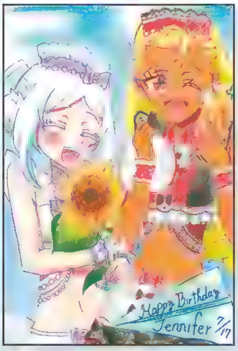
▲栃木県／竹ちょ（47）
マリンルックの小春・梨沙・晴。爽やかだね♥



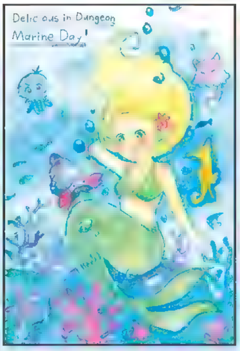
◀兵庫県　炭太郎
トプロが浮き輪を持ってウッキウキ◎



ドンムラサメアルターが浮き輪に♪
TOKUSATSU ▲山口県　河村友美（32）



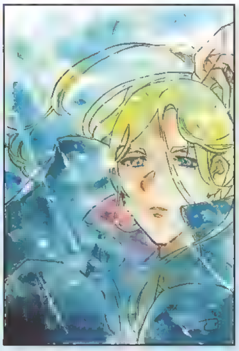
▲宮城県　りあん（15）
海はジェニファーたちの思い出の地



▲秋田県　カタバミ
みんなで海のダンジョンを攻略だ☆

▲神奈川県　miマカロン（27）
今日のご飯は、これで決まりかな!?

▲神奈川県　たまちゃん（11）
師匠と食べるかき氷は美味しいね♪



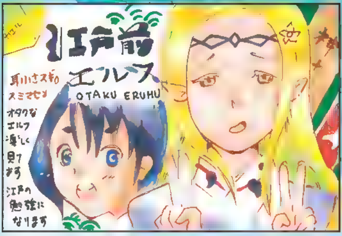
▲鹿児島県　さゆ（15）
海の中でもシャディクを照らす太陽！

▶神奈川県　Yu-ri
マリンルックの悠。キリッとした表情もカッコかわいい♥

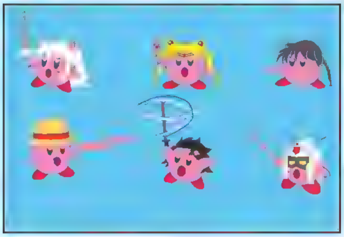
▶千葉県／伯ミシェル（18）
灰桜も灰神楽も、フリルたっぷりの水着がお似合い◎

▶山口県　IMAGE（44）
アイと一緒に、親子3人で海に出かけたりもしたのかな

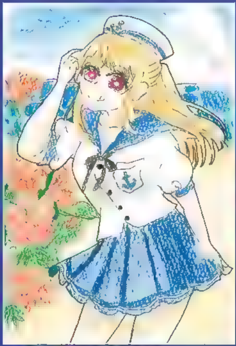
▶京都府／三好
パワーの悩殺ポーズ！　思わずドキッとしちゃうね

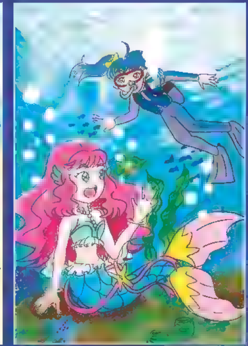


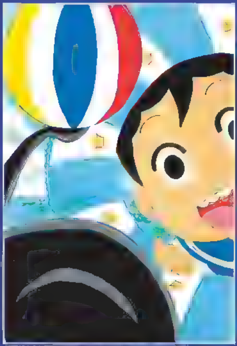
▲栃木県　夏烏 葵
困り顔のエルダ。小糸のお説教が聞こえてきそう♪


▲富山県　竹田冴慶(22)
コピー能力で、新旧様々なアニメキャラに変身だ!!

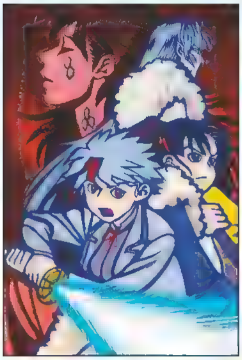
▲大阪府／なまず48号
アーニャとベッキー、知らない街を二人で探訪中☆


▲大分県　紅水晶(13)
ルビーのキュートな笑顔がすてき☆

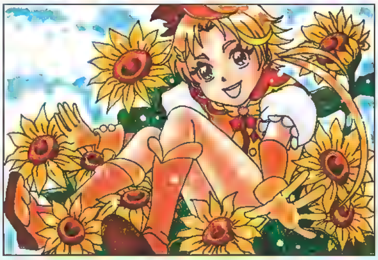

▲福島県／三浦大亮
海の底で、トロピカるヒーローを発見!


▲埼玉県／RINNE
ボッジもカゲも海を楽し…

▲神奈川県　黒蝶姫(28)
ぷよたちも今日は海辺でバカンス♪

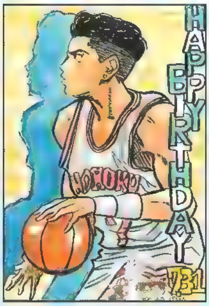

◀神奈川県／織人(50)
りんのために戦い続けた、とわとせつな。今は幸せでいてほしい!

◀神奈川県／やぬと
ゲストキャラで終わらせるのがもったいない？　村瀬歩さん、お見事でしたね!


▶東京都／くま&ピーコ(41)
キュアウィングの笑顔には、ひまわりが似合う♥

◀北海道　H.B(53)
懐かしの旧社屋。オスカル様からの祝砲に感謝◎

▲福島県　翠菜
メロンニャンはスタンド使い!?



▲岡山県／どんぐりぼうし(15)
誕生日おめでとう、リョータ!

▲大阪府　おーかゆかり
今日はみんなでお出かけかな？

▲福岡県　ひいらぎ一帆
はるかを支える、ゆいの笑顔☆

▶神奈川県　のにのー
ノエルとマリンの仲良しコンビ、机の上でわちゃわちゃ

GAME ▶愛知県　スペンサー
7月27日のレオナの誕生日には、みんなでお祝いだ♪

▶京都府　にあ
『パラライ』アニメ化決定おめでとう!!　楽しみだね◎

今月のイラストコンテスト！

フリースペース
Free Space

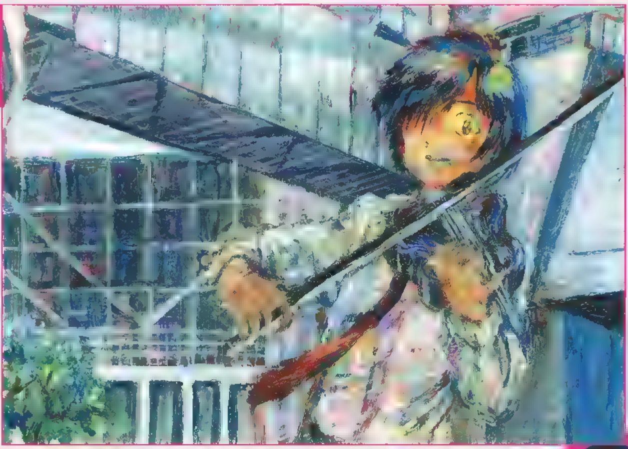
選者（寸評）
前田薫平さん（副監督）
市村仁弥さん（演出）
篠田美咲さん（作画監督）
武本心さん（原画）
中野友貴さん（作画監督）
稲嶺茉瑚さん（原画）
中島友理さん（アシスタントプロデューサー）

『青のオーケストラ』

それぞれのハガキから
カラフルな音が鳴り響く!?
青野くんたち海幕高校
オーケストラ部にも負けない、
美しいシンフォニーが聞こえてきそう。

1等賞

千葉県／みこ



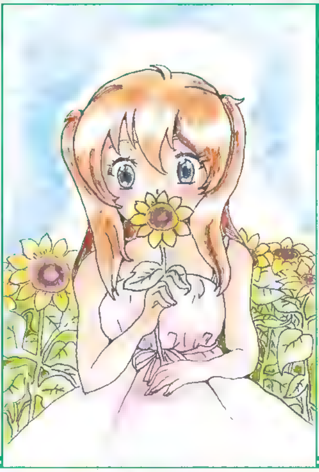
▲前田：とても手間をかけて作られた絵ですね。キャンパス地に描かれてあり、物理的にも厚みがあります。様々な色が混じり合っているのは、まさにこの作品のテーマに通じるところ。互いの音が響き合って完成する、オーケストラの魅力を表現しているようです

2等賞

新潟県／和

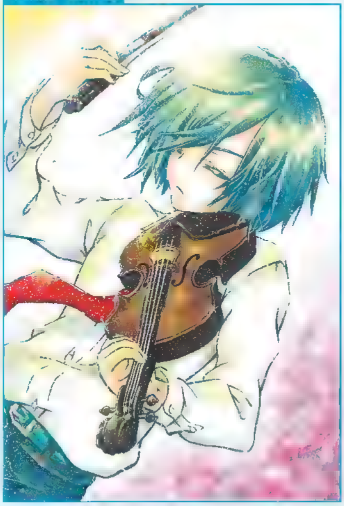
▶武本：本編ではなかなか見られない、佐伯のプライベートを思わせる柔らかな表情がいいですね。背景まで、すごくていねいに描かれています。実際に佐伯の家にいるのは和犬ですが、こういうぬいぐるみみたいなワンちゃんも似合いますね！

静岡県／白玉ゆきみ



▶篠田：いつも明るく活発な秋音ちゃんには、ひまわりの花がぴったり。でも同時に、着ているワンピースや表情から、乙女チックなかわいらしさも感じます。ほんわりとした色合いも素敵ですね

千葉県／前川



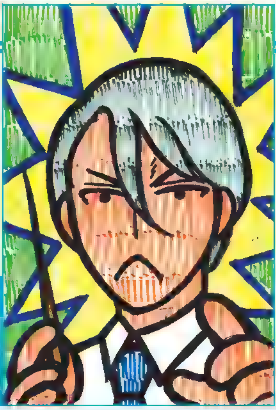
▲稲嶺：光の表現が美しい、青野くんの演奏姿。描くのが難しいバイオリンも、非常にていねいに描かれています。まさに「きれいな音楽の中にいる！」という印象を受けました

千葉県／みけねこ（18）

▲市村：色鉛筆の色遣いがきれい！　立石はいつも凛としているので、こういう柔らかい雰囲気の彼女は新鮮です。髪の毛の彩色にオリジナリティがあっていいですね

3等賞

福島県／エーリク



◀前田：絵のタッチや線の太さがとっても好みです。一見厳しい人のようで、実は生徒のことを思っているという鮎川先生の優しさも出ている気がします

石川県／たると

▲**市村**：シンプルなのに、誰を描いたのかが一目で分かるところがすごい。グラデーションで描かれた文字もかわいいですね

兵庫県／青

▲**中野**：少女マンガのような爽やかな雰囲気で、原作に通じる感じがあります。空も青野くんも、とてもきれいです

鹿児島県／さゆ（15）

▲**篠田**：原田マジック発動！ 反対色を散りばめた彩色もカッコよくて、キラキラした躍動感がありますね

佳作

宮城県／らいと（29）

◀**前田**：ストレートに上手ですね。作品の目指している「キラキラした青春」が、この絵に凝縮されている気がします

三重県／チヤ

▲**稲瀬**：優しく後輩たちを見守っている、原田と米沢の人柄が伝わります。背景に吹く風も爽やかですね

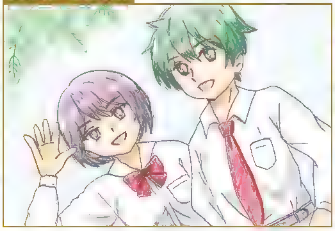
千葉県／クレセント@ハジメ推し（27）

▲**武本**：絵から音楽が聴こえてきそう。音符になった佐伯と秋音や、画角の取り方など、独特のセンスを感じます

埼玉県／まろん（18）

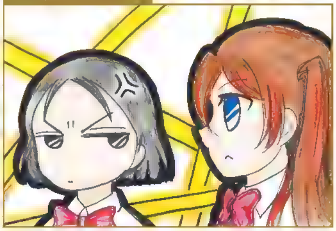
▲**市村**：町井はいつもクールですが、普段とは違うクールさに惹かれました。目線の投げ方や構図もシュッとしていますね

岩手県／ちさ（28）



▲**稲瀬**：原田と町井。笑顔の中にキリッとした雰囲気が漂っています。これぞ「後輩が憧れる先輩」といった感じです

長野県／鈴鹿Stella



▲**篠田**：秋音と立花の関係性がよく出ています。ちょっと険悪なのに、絵柄がかわいらしいので微笑ましいですね

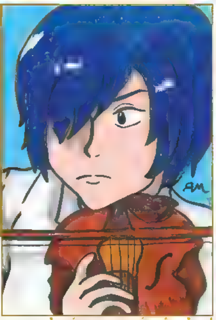
大阪府／カルネアデス（57）

▲**中島**：シンプルな絵で、青野母のプロポーションがまとめられています。ものすごく目を引きました。すばらしい！

香川県／アーツ

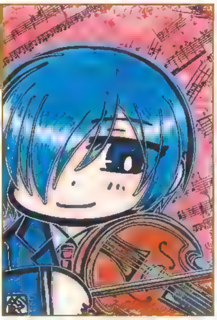
▲**稲瀬**：ユルくてチャラいながらも仲間たちの緩衝材になっている、山田らしい魅力がよく出ています。かわいい！

北海道／米紅来杏（7月1日で47歳）



▲**武本**：一生懸命な青野の表情がいいですね。絵から伝わってくる内面的な部分まで含めて、青野らしさを感じます

静岡県／鈴



▲**中野**：デフォルメながらも、主線やバイオリンの表現に手が込んでいます。髪のツヤも、色鉛筆でこんなにきれいに出せるとは

新潟県／ちくわ茶（24）

▲**市村**：ちょっと意外なハルの表情。僕自身がハル推しなので、こういう元気な表情を描いてくれたことが嬉しいです

静岡県／せいんとせーちゃん

▲**前田**：初期の頃の、ちょっとやさぐれている青野でしょうか。ハガキいっぱいに描かれていて、インパクトがあります！

千葉県／つなマヨーグレープ

▲**武本**：指揮棒を振る鮎川先生を、抽象画のような構成で描いているところに惹かれました。「緊張の一瞬」という感じ!?

福島県／エーリク

▲**前田**：3等賞の対になる絵としてこちらも。おおらかに生徒たちを見守る、武田先生の人となりが一枚に表されています！

神奈川県／ヒロカ

▲**篠田**：表情に幼さがあって、かわいらしい青野くん。柔らかな色遣いも素敵。本編でもこんな顔が見てみたい！

滋賀県／[illegible]

▲**中野**：バイオリンを描くのって難しいですよね。私自身も苦戦しているのですが、そこから逃げていないところが好印象。

ワンポイントレッスン

『青のオーケストラ』 One point Lesson!

森田さんの自画像

森田和明さん
（キャラクターデザイン）
もりたかずあき／1972 年生まれ。チームティルドーン所属。主なキャラクターデザイン作品は『ようこそ実力至上主義の教室へ』『犬と猫どっちも飼ってると毎日たのしい』『暗殺教室』ほか。

© 阿久井真／小学館／NHK・NEP・日本アニメーション

9月号 『この素晴らしい世界に爆焔を！』
選者：**菊田幸一**さん（キャラクターデザイン）
募集終了

10月号 『山田くんとLv999の恋をする』
選者：**濱田邦彦**さん（キャラクターデザイン）
7月31日(月)消印有効

11月号 『わたしの幸せな結婚』
選者：**伊藤晋之**さん（総作画監督）
8月31日(木)消印有効

募集作品＊ 10月号のフリースペースは『山田くんと Lv999 の恋をする』。応募締切は 7月31日(消印有効)。続く11月号は『わたしの幸せな結婚』の登場です。応募締切は8月31日(消印有効)。

応募要項＊●ハガキ、またはハガキ大のサイズに描いて送ってください。●イラストの裏には、住所・氏名(本名)・ペンネーム(必要な場合)・年齢・月号と作品名(例えば【10月号『山田くんとLv999 の恋をする』】など)を忘れずに書いてください。●イラストの簡単な説明もあると嬉しいです。WEB 投稿も受け付けます。●投稿イラストは選者に譲渡する場合もあります。

取材日記 Today's Diary

今月お邪魔したのは、のどかな聖蹟桜ヶ丘にある日本アニメーションの本社スタジオ。制作スタッフの皆さんが集まって、わいわいと楽しいセレクションになりました。ハガキを見ての感想や作品への意気込みを、一言ずつお願いします！

「本編ではなかなか見られない表情も多く、私ももっと描いてみたいと感じました。頑張っていい作品にしようと思うので、応援よろしくお願いします」（篠田）

「この作品は群像劇なので、サブキャラたちに注目した投稿イラストも多かったことが嬉しいですね。全国からハガキが寄せられていたのは、さすが NHK だと思いました」（中野）

「今日は皆さんの絵を見るのを楽しみにしていたので、仕事への意気込みが高まりました。これからも楽しんで描いていきます」（稲嶺）

「我々の仕事は設定に合わせて忠実に描くことです。でもその縛りがないと、これだけ様々な表現が生まれるんだなと実感し、新たな発見もありました」（武本）

「作品の受け止め方にも、それぞれの個性が感じられて面白いですね。僕も視聴者の皆さんに負けず頑張ります」（市村）

いよいよシリーズも折り返し地点。2クール目の意気込みと合わせて、最後に前田さん、お願いします！

「皆さんの作品愛を感じて、僕らも作品とまっすぐに向き合い、誠心誠意作っていかないと、とあらためて肝に銘じました。毎週の放送を観て、オーケストラや楽器を始めたりする人が出てくれたら嬉しいなと思います」（前田）

▶絵だけでなく、ハガキの宛名面に書かれたコメントも熟読。「この人、原田推しだって」「青春がまぶしい気持ち分かる！」と大いに盛り上がりました

宛先 ➡ 〒141-8202 東京都品川区上大崎 3-1-1 目黒CS ㈱徳間書店 アニメージュ「フリースペース○月号」係

Letter Room

▲神奈川県　織人(50)
今ならスカイツリーで召還されるのかなっ

▲兵庫県　宵空かがり@P.N少し変更しました
異世界転生ーおじさん(笑)。続きは確かに気になるね

異世界ものの先駆け『ダンバイン』40周年

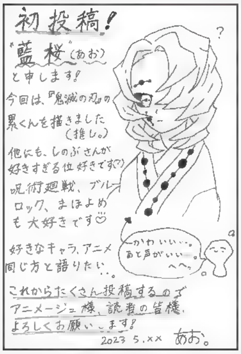
今年は『聖戦士ダンバイン』が40周年なんですよね。富野由悠季監督は自身で酷評されたり、失敗作とおっしゃったりしましたが、私は大好きな作品です。

今、異世界アニメがすごく多いけど、現代人の主人公が異世界に行くお話の先駆け的作品です。当時買った主題歌のレコードは今も大切に持ってるし、「ダンバインアイス」もメッチャ食べました！ 当たりが出たらプラモがもらえるんですが、今思うとアイス食った金額でプラモが買えたかも……。

当時、関西はなぜか次回予告が放送されなくて、後に買ったロマンアルバムに予告ナレーションが全話掲載されていて嬉しかったです。そのロマンアルバムも、「貸して」と言った知人にそのままパクられてしまって、今は手元にないけど……。可能なら、新作小説がアニメージュで連載されないかな……。読み切り短編でもいいので、ぜひ!!

東京都／さかえはるお(55)

40周年を記念した公式ツイッターも6月に開設されました。9月には記念展示会も開催されるし、地上人の我々も楽しみだね。確かに本も欲しいよなぁ。



▲福島県　藍桜(14)
しのぶさんは柱稽古編での登場に期待！

▶秋田県　カタバミ
半天狗さん、みんなの分も払ってあげてね

『江戸前エルフ』に心からありがとう！

さて、『江戸前エルフ』。徳川家康に召喚されたエルフがそのまま神社の御神体となり、江戸を見守り見届けて、御一新から明治・大正・昭和・平成を駆け抜け、令和の現在もニート道を邁進し続ける物語である。

……素晴らしい。これ以上、細々と表現など必要あろうかというくらい素晴らしい。実に全くごっつ極めて素晴らしい日常ものであった。素晴らしい。

丁寧な日常コメディと「見てきた者が語る」歴史うんちくの数々。さらりと紛れ込む「不死であることの寂寥」。そして、数百年の累代変わらぬ氏子衆との絆の確かさよ。いや全く素晴らしいものを見せていただいた。スタッフ関係各位に心の底からありがとう。

ところで本筋とはあまり関係ないことで妙に感心したのだが、OPの高麗ちゃんの動きにものすごく「骨格」を感じたのだが、私だけだろうか？

……しかし……。「死なないから」と言っても、だ……。「あの」濃厚飲料を1日数本は飲み過ぎだろうと思うわけだが……。

以上

群馬県／ミネバ様記念♡(55)

こんな氏神様がいたら、毎日お参りに行っちゃうかも!? ぜひ編集部にも遊びに来てほしいです。懐かしのアニメ、ゲームの話で盛り上がりたい！

じゃあ、『ダンバイン』の話もできちゃいそう!?

▶静岡県／クマ夫
いいね！ 推しとのペアルックで高校受験も頑張れそう♥

▶大阪府／ミシミン(46)
OP曲もED曲も、どことなく切なさを感じる名曲だね♪

▲神奈川県／U
若い頃の出会いを想像すると楽しい☆

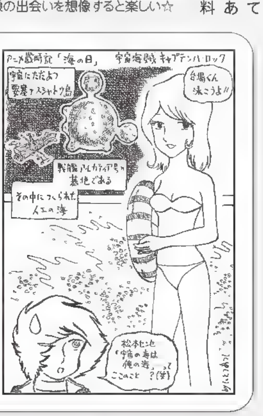
アニメ歳時記

今月のテーマ **海の日**

ラムちゃん、地球の夏はいかがかな。仲良くバカンス楽しんでね☆

▶栃木県／夏鳥 葵

▲東京都　くま&ピーコ(41)
蜜璃ちゃんは水着も似合いそう！



▶愛知県　いとうあつし
宇宙要塞内の人工ビーチなら、一年中いつでも遊べるね◎

6月号アンケートハガキ

★とても拝読しやすい雑誌で、読んでいて楽しかったです。「青のオーケストラ」のアニメを観たことはなかったのですが、特集ページを読み、アニメを観たいなと思いました。今度、○年前の○月に人気だった過去のアニメの紹介、みたいなコーナーも作ってもらえると嬉しいです!!　**福岡県／N(18)**

★花江夏樹さんのYouTubeチャンネルで、花江さんと小野賢章さんがよく二人でゲーム実況をしたりしています。それが大好きで観ていて楽しいので、ゲーム実況の裏話など知りたいです。　**山形県／S(19)**

★ワルキューレを、『マクロスΔ』を取り上げていただき、ありがとうございます。ファイナルライブツアーのライブレポート、よろしくお願いします。ワルキューレのポスターも欲しいです。　**北海道／O(29)**

私、困ってるんです～

回答編【6月号】

親がアルバイトを許可してくれない

灰色猫さんへ

★親御さんがバイトを反対される理由は、文面に書かれていないため分かりませんが、灰色猫様には、まず学業に専念してほしいのかもしれません。もしバイトが忙しくなって、勉強が疎かになり、成績が下がれば、進級にも影響が出てしまう可能性があります。

まずは親御さんに、バイトを反対する理由を改めて聞いてください。その上で、定期テストで目標点を取ったり、率先して家事をやるなど、やるべきことをやりましょう。多少時間がかかる方法ですが、親御さんの心配を取り除くことができるので、無理をして説得するよりは平和的だと思います。

また、この機会に限られたお金の中でやりくりする方法を身につけたほうがいいでしょう。大人になってからの節約は、うまくいかなくて大変です（泣）。

千葉県／つなマヨ＝クレープ

★会場設営やイベントスタッフなど、「1日だけ」「短期間だけ」のアルバイトであれば勉強などへの影響も比較的少ないので、親御さんの理解が得られるのではないでしょうか。ただ、それでも親御さんがうなずかない場合、決して無理はなさらないよう。働くに際しては個人情報流出のリスクや人間関係のトラブルも懸念されますし、未成年者を悪い意味で「利用」しようとする大人がいないとも限りませんので。

宮城県／仙台四郎(54)

★家の方がアルバイトを許可してくれないのは、アルバイトをすることで学業が疎かになることを心配しているからでしょうか。たとえば「授業中眠くなったり、テストの成績が悪かったり、提出物が出せなくなるならやめる（そうならない程度にする）」など、家の方とルールを決め手はいかがでしょうか。自分の好きな物を得るためにも自分で働く、つまり「自立したい」ことを伝えてみてください。家の方との話し合いがうまくいき、アルバイトできることを願っています。

千葉県／みこ

★ご両親に反対する理由を聞いてみましたか？ 経済的にキツくて、お小遣いの額を上げたくても上げられないのかも？ それでも娘のバイトに反対する理由って何なのか？ まずは、ご両親とじっくり話し合ってください。説得はそれからです。それと、灰色猫さんの物欲がどの程度なのかも気になります。私は母から「欲しいものがあったら1週間我慢しろ」と言われていました。社会人になってからも、数が少ない限定品以外は、まずは1週間空けるようにしています。

兵庫県／まーし(60)

やっぱり、反対する理由がはっきりしないと、なかなか説得も難しいですよね。

そのためにも、まーしさんが言うように、なぜ反対するのかじっくり話し合ってみよう！

たとえば、ご近所のお店の棚卸しのお手伝いとか、そういった親御さんも安心できる短期のお仕事から始めてみるという手も？

お悩み編

反対向きの顔が上手く描けない

★キャラクターを右向きで描くのは慣れていますが、左向きで描くことに違和感があり、上手く描けません。何かいい方法はありますか？

千葉県／ナヲコ(42)

描き手さんあるあるのお悩みですね～。

右利きの人は向かって左向き、左利きの人は向かって右向きの顔は描きやすいけど、反対向きは描きづらいんだよね。

左右どちら向きも、自由に描けたら楽しいんでしょうけれど、プロの人でも苦戦するという話を聞きますよ。

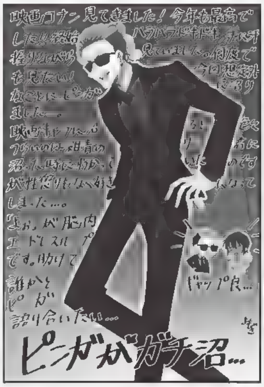
絵がワンパターンだとつまらないしね。自分なりの練習方法や、上手く描くコツがあったら、ぜひ教えてね！

◀**神奈川県／のにのー**
アトリエで創作中の蜜璃ちゃん。休憩のお供は、やっぱり桜餅☽

◀**石川県／ふくら雀(16)**
1周年おめでとう&ありがとう。オタ活の充実ぶり、何よりです◎

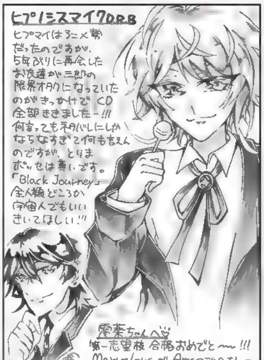
◀**広島県　上田美和(35)**
丸顔の3人がムギュッとしててかわいい。どらやきも美味しそう

◀**福島県　栖章**
鈴木拡樹さんは『刀剣乱舞』の顔として今後も活躍してほしい♥



◀**北海道／よもぎ**
ピンガの魅力に沼った人、続出中!? 確かにギャップがいい感じ

◀**茨城県／Re(35)**
暑苦しいけれど、状況が落ち着くまではマスクが手放せないよね



◀**千葉県　紫雲寺 零(19)**
お友達の布教が大成功。さらにポッセの魅力を広めていこう♪

◀**愛知県／Ryonn(･･)。**
画面で動いてしゃべってくれると、さらに魅力が倍増しちゃう↑↑

←つづく

何でも おしゃべり箱

➡「しょこたん」こと中川翔子さんが、17年間務めたポケモン情報番組を卒業。私が観ていたのは、「ポケモンスマッシュ!」から「ポケモンの家あつまる?」までの短い間でしたが、さまざまなポケモン情報を私たちに伝えてくれたしょこたんに、盛大な拍手を送りたいです。　**大分県／のんのん(17)**

★『機動戦士ガンダム 水星の魔女』特集を見て、アニメを見始めました。『ガンダム』といったら戦争もののイメージがあったのですが、学園ものなんですね。でも、キャラクターが結構死んでいくのに驚きました(しかも女の子が!!)。グエルさんがかっこいいなぁ〜と思いました。あとミオリネさんの苦悩しながらも前に進もうとする姿がステキだなぁ〜と思いました。黒幕のプロペスラって女性がヤバすぎる。スレッタとミオリネさんがオープニングみたいに、同じ空を仲良く見上げることができる日が来ればいいなぁ〜と感じました。最終回でどうなるのかが恐ろしいです。 兵庫県／T(28)

★口絵ピンナップに狡噛さんが!? カッコいい姿に大興奮!! 塩谷監督のインタビューからも、みんなに頼られている狡噛さんの魅力が伝わりました。作品の制作過程や心情も興味深かったです。監督ならではの濃い内容に大満足！ ゲームコーナーの『RWBY』は、アメリカ発WEBアニメだったんですね。『RWBY アロウフェル』、気になっていたゲームだったので、プレゼント賞品にテンションが上がりました。日本語キャストや内容も紹介されていて良かったです。シネマコーナーでは、大好きな映画『死霊館』シリーズ！ ジェームズ・ワンさんのインタビューにわくわく！ 埼玉県／A(35)

作り手の熱意に感動 アニメージュとジブリ展

初めて投稿させていただきます♪ 先日、「アニメージュとジブリ展」に行きました。その豊富な資料とアニメに携わる方々の熱意、努力に感動して、アニメージュさんに強い興味を持ちました。

元々、父(ガンダムZ世代のガノタ)の影響で、宇宙世紀作品はほぼ一通り履修していたため、アーガマクルーたちやフォウ、ジュドーとリィナなど、レア&豪華な面々の飾る表紙にコーフン!!(笑)ほかにも『魔法のプリンセス ミンキーモモ』に『風の谷のナウシカ』『超時空要塞マクロス』『重戦機エルガイム』……レトロな作品に惹かれやすい私には、すばらしく「刺さる」企画展でした！

マイ・アニメージュには投稿したことのなかった私ですが、これからはお世話になります♪ よろしくお願いいたします！

今現在、最も推しているキャラクターは『機動戦士ガンダム00』のグラハム・エーカー、好きなアニメは『機動戦士ガンダムSEED DESTINY』、最近ハマっているマンガは『BLEACH』と、何かと2000年代一色なオタクです。UVERworldなど邦ロックも好きです。アニメージュ読者の皆様に、少しでも楽しいと思ってもらえるような投稿をしていきたいと思います☆

愛知県／月辺流琉(22)

はじめまして！ ようこそマイアニへ！

22歳なのに、なかなか濃ゆい感じだね〜よきよき。

「アニメージュとジブリ展」もご来場ありがとうございました。8月10日からは鹿児島会場で開催します。お近くの方はぜひ遊びに来てね。

『キボウノチカラ』でのぞみの成長を見届けたい

『キボウノチカラ〜オトナプリキュア'23〜』が、10月から放送予定とのこと。『Yes!プリキュア5』の夢原のぞみたちが成長した姿を描くということなので、今から待ち遠しい。特に、大人になったのぞみには期待大である。

私が『プリキュア5』を知ったのは、ここ数ヵ月のこと。つい最近のシリーズから「プリキュア」を見始めたところで、親しい人に強く薦められたのがきっかけだった。最初は共通の話題になればいいくらいの軽い気持ちであったが、たちまち夢中になった。戦闘シーンの動きや、ブラック企業のメタファーとしての敵組織・ナイトメアの描き方、5人のプリキュアが普段通うサンクルミエール学園での日常など、見どころは満載であったが、中でも夢中になったのは、パルミア王国から来たココと主人公・夢原のぞみの恋物語であった。

いつか終わりを迎えると承知の上で惹かれ合う二人に感情移入するあまり、ストーリーの進行を止めてほしいとさえ思った。特に第45話、二人が将来的な別れの予感を胸に、教会敷地内のクリスマスツリーを眺め、雪の中、愛を語らい見つめ合うシーンでは、このまま結婚することを夢見て泣いた。どんなに儚いものだとしても、二人の幸福な時間が少しでも長く、できれば永遠に続くことを望んだ。今回の新作で、夢原のぞみが現在どこで何をしているのか、正直知るのが怖い気もする。だが、勇気を持って見届けたい。劇場版『Yes! プリキュア5 鏡の国のミラクル大冒険！』でダークプリキュアを救い出したように、のぞみには人を幸せにする力があるのだから。

宮城県／仙台四郎(54)

おお〜『キボウノチカラ』が始まる前に間に合って本当によかった！

『5』のメンバーだけでなく『Splash☆Star』の咲と舞も登場するらしいね。

ココとナッツがどうなっているかもドキドキですよ。

▲千葉県／絵描きの冒険者KATOSAN
エルダと一緒に 江戸時代のお勉強♪

▲佐賀県　的野秀紀(50)
拓海とサキのタッグで、世界を傘下に収めよう!?

▲埼玉県／苺シロップ(37)
この主従コンビはかわいいが過ぎる♥

▲宮城県　柏(14)
期末テストが終われば、待望の夏休みだ！

8月のハッピーバースデー

Happy Birthday!

▲福岡県／ぶっとび恵理子(30)
サ終しても、あいちゃんへの思いはずっと変わらない♥

▲山梨県　とうや
塔子さん手作りのご馳走でお祝い◎

▲北海道
米紅来杏(7月1日で47歳)
新たな挑戦続きのましろちゃん、誕生日を迎えてまた一歩大人に

7月7日は『機動戦艦ナデシコ』のホシノ・ルリさん 7月13日は声優の南央美さん、お誕生日おめでとうございます。私はルリをキッカケに、南央美さんのファンになりました。『ナデシコ』を観てルリの声を聴くたびに、南央美さんがルリを演じてくれて本当によかった!と思います。ルリは、私にとって特別なキャラクターです。南央美さん これからも『おじゃる丸』のアカネやニコリン坊、『しまじろう』で、全国の子供たちへ笑顔を届けてください！ ルリルリ、今年で劇場版の公開から25周年 アキトとの再会が叶う日が来ることを待ち続けています。

新潟県　ヒロセ

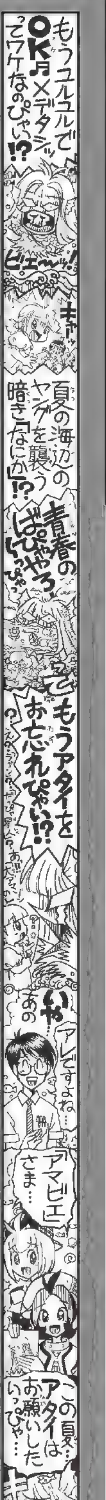
▲宮城県　りあん(15)
誕生日には、一番の笑顔を見せて♪

▲長野県　山塚ユリ
誕生日も、無責任に盛り上がろう！

▲愛媛県　木助
いつもその笑顔で、見守っていて♥

何でもおしゃべり箱

➡「ひろがるスカイ！プリキュア」に、メインキャラで初の男子プリキュア・夕凪ツバサ/キュアウィングが登場。今後は男子プリキュアも女子プリキュアと共に歩き、活躍していってほしいです(そのうち女子・男子というくくりもなくなると思いますが)。いつの日か歴代男子プリキュアが一堂に会したストーリーが制作されたらいいなあ。その時は「スマイルプリキュア！」のキュアゴリラもパワーアップして登場!? 長野県/ふじまる



アニメ川柳

朝ドラは
「らんま」じゃなくて
『らんまん』か!(笑)
千葉県◎ナヲコ(42)

もう2クール目なのに、いまだにこのタイトルにドキッとしたりして。

竹雄くんがどうなるのか、毎日ハラハラ見守ってます〜!

『ひろプリ』と
略すと『トロプリ』と
紛らわしい……
滋賀県◎百利休(55)

そうか、声に出して読むと1文字違い。

ソラちゃんはトロピカる部に入っても違和感なくやっていけそう。

▲三重県／舞夢(19)
大スクリーンで観るライブは、臨場感たっぷり◎

▲鹿児島県　城弥
BGMもライダーになっていて、面白かったね☆

▲愛知県　春蘭(14)
スクリーンいっぱいに活躍する姿に思わず感涙!

マイアニ御殿

今月のテーマ

マイ・ジブリアニメ

まもなく宮崎駿監督の最新作『君たちはどう生きるか』が公開!　これまで数々の名作を生み出してきたスタジオジブリ。みんなにとってのベスト1作品は?

▼京都府　にあ

▲兵庫県　月

▲広島県　上田美和(35)

★一番印象に残ってるのは、『千と千尋の神隠し』のぶよぶよの食べ物。お肉系の料理でしょうか。バーワンという食べ物に似ているとか、シーラカシスの胃袋とか、さまざまな説がありますが、食べてみたいです。ジブリ映画って、なんで飯テロシーンが多いんですかね!?(褒めてる)

大分県／のんのん(17)

★俺のマイ・ジブリアニメは『風の谷のナウシカ』。ナウシカが優しくてカッコいいからです。キツネリスであるテトを手懐けたり、王蟲の怒りを静めたりして、谷を平和に導きました。「ランランララ……」のシーンも幻想的で好きです。

滋賀県／属性勇者カズト

★『耳をすませば』(近藤喜文監督)。「私、休み中に20冊読むって決めたんです」。そしてついには小説を書くという主人公は受験生。あまりにも無謀。しかし、彼女の挑戦を決してあざ笑うことはせず、近藤監督は優しく温かく見守っていく。ラスト、冬の夜明けのシーンは、新たな気持ちで次のステージに飛び出そうとする若人たちに贈る、監督からの祝福。

『耳をすませば』は近藤監督の最初で最後の長編アニメーション作品となった。もしご存命であれば、その技量と人柄とで、清々しい長編作品をたくさん残したであろう。非常に惜しいです。

千葉県／荒井 孟(39)

★『平成狸合戦ぽんぽこ』です。実はこの映画は、ジブリ作品の中で初めて「推し」ができた作品でした。その推しとは、鬼ケ森の玉三郎です。子供時代、地元の映画館で観て以来、作品ごと夢中になり、パンフもボロボロになるくらい繰り返し読み、カレンダーも買いました。子供の頃は、ただ作品自体を楽しんで観ていたのですが、大人になると、重たいテーマや、狸たちが抱える苦悩や悲しみもヒシヒシと感じました。「トホホ……人間にはかなわないよ」には、「ごめんなさい!!」の一言。ただ、強硬派のゴン太にはいまだに同情できずにいます。ちなみに、狸は千葉県にも生息しています。3〜4回くらい見かけたことがありますよ。

千葉県／つなマヨ＝クレープ

★『平成狸合戦ぽんぽこ』です!　環境破壊により居場所を追い詰められている狸たちが決起、現状打破に奮闘する物語。狸側から見たシビアな現実が描かれているのですが、人間くさい狸たちのユーモラスな会話と雰囲気により、見事な娯楽作品に仕上がっているのです!　「妖怪大作戦」と称してニュータウンで決行される「百鬼夜行ショー」は、その圧倒的な迫力と賑やかさで、初見時、大きな衝撃を受けました!　このシーンにはほかのジブリキャラも多数出演しており、見つけるのも楽しかったです!

大阪府／小谷彰(62)

★今回は『風の谷のナウシカ』に次いで2番目に好きな『魔女の宅急便』について書かせていただきます。13歳にして社会へ出た、空中飛行魔法だけを使える魔女のキキ。可憐な少女の成長を描いた爽やかな青春ストーリーです。市民たちとのハートウォーミングな交流や、人力飛行機に取り組んでいる少年との恋愛(?)を通して、人間社会で自らを研鑽、弱点を克服、前進し続ける様子に励まされます。北ヨーロッパ風の街並みも美麗で、旅情を誘います。原作小説は文庫本サイズの全6巻で、キキのさらなる成長の様子が書かれています。アニメ版の続編の制作と発表を、強く希望します♡(微笑)

滋賀県／百利休(55)

★『魔女の宅急便』でおばあさんのニシンパイを孫に届けたキキが、孫から「このパイ嫌い」と言われたシーンについて、当初は嫌味な孫だと思った。が、のちに「いらないのに毎回贈り物をする人がいる」というメッセージだと知り、大人になった自分は納得しました。

兵庫県／坂戸孝允(28)

ジブリアニメって、どれも何歳くらいに観たかが結構大きいんだよね。

人生の傍らにジブリアニメ。皆さんの熱量もすごいですね。

さあこの勢いに負けじと、10月号のお題は「歌おう踊ろうアニメカラオケ♪」で〜す!

ここ3年、コロナ禍でカラオケも十分に楽しめませんでした。

まだまだ気は抜けませんが、コロナ禍以降のアニメソングで、カラオケで歌いたい曲、盛り上がり必須のオススメ曲を教えてください。

やっぱりシャウト系だよね。私のオススメは『ブッチギレ!』のOP曲で西川貴教さんの「一番光れ!-ブッチギレ-」だな。

僕は『魔入りました!入間くん』の2期OP曲でDA PUMPの「No! No! Satisfaction!」。みんなで歌ってダンスもしたいです。

締切は7月31日消印有効で。歌詞の引用はなるべく控えめにしてもらえると嬉しいな♪(大人の事情)

←つづく

そこまで言っちゃっていい!?

➡『機動戦士ガンダム 水星の魔女』第14話。『鉄血のオルフェンズ』やら『ガンダムX』やら、いろいろとネタをぶち込んできたなあ……。　群馬県／ゼフィランサス

➡「名探偵コナン」黒ずくめの謀略(正体)編で、昴さんのことを「お父さん」と呼んだコナン君にキュンとした人も多かったと思います。でも「この仮の親子の母親役になりたい!!」と思った世の女性は、それ以上に多かったのでは?(笑)　埼玉県／PG

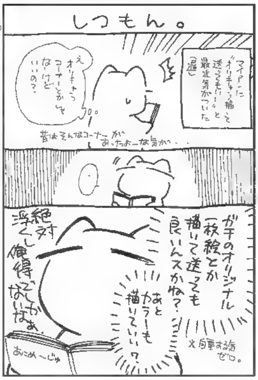
パロステ
Paro Sute

4コマ、ダジャレ、擬人化、ちびキャラ、カン違い……
笑えてハッピーになれる
パロディハガキはこちらに集合!

▶愛知県　いとうあつし
①ジブリではなくトップクラフト。②基本はフリーハンド。③『ポニョ』はデジタル撮影。なのだよ・

♥カット♥
ただのかずみ

アニメな日常



▶千葉県／前川泉
オリキャラ全然OK。けど、せっかくアニメ誌だからってことで、結局アニメの絵を送る人が多いんだよね〜

▶福島県
篠原成美(30)
ぬいぐるみに囲まれたニール&リィ。このかわいい空間にお邪魔したい♥

今月のタイトル看板

◀神奈川県
たまちゃん(11)
このバラバラな感じが愛おしい、結束バンドの4人がタイトルコール!

アニメコラボ

◀東京都　飛剣 祐
少ない出番でインパクトを残した人々。きれいなジャイアンはもはや声優さんにもなったり!?(嘘)

▲福岡県／ひいらぎ一帆
確かにアンダーグの人たちって、どことなく懐かしいヤンキーの香り

▶福島県　三浦大亮
HIKAKINさんの「みそきん」にも負けない!? らんちゃんも将来は食のインフルエンサーに♥

8月のハッピーバースデー

▼千葉県　紫雲寺 雫(19)
二人の歌声が聴けたら、誕生日がさらに華やかに盛り上がりそうだね♪

▼神奈川県　やゐと
降谷へのプレゼントボックス。一体何が入っているのかな?

▶千葉県　伯ミシエル(18)
3人分まとめたら、誕生日パーティーも大盛り上がり☆

▶福島県　みにゃん(34)
かまぼこ隊を中心に、超にぎやかなお祝いになりそう♪

▶静岡県　白玉ゆきみ
誕生日を迎えて、今日もバキュンポーズがキマってる!!

★「ひろがるスカイ!プリキュア」の記事で、アンダーグ帝国は壮大な規模とのことで、とてもワクワクと同時に安心しました。バッタモンダーは敵としていい悪役していると思います。そして、シャララ隊長は全てにおいて格好いいですね。　新潟県／Y(41)

★杢代和人くんのインタビュー掲載ありがとうございました。『仮面ライダーギーツ』毎週欠かさず観ているので、アフレコの話やアクションの話が読めたことが、とても良かったです!! 今回、杢代くんきっかけで初めてアニメージュを購入させていただいたのですが、もともと観ているアニメ以外にも、自分が知らなかったアニメも知れて、観てみたいと思いました!! また杢代くんの取材もよろしくお願いします!!　東京都／U(19)

★「劇場版 美しい彼〜eternal〜」の素敵な特集をありがとうございます。「美しい彼」にハマってから、人生が鮮やかに彩られ、幸せでたまりません。S1でのすばらしい原作リスペクトに、映画ではどのように平良と清居のその後が描かれるのか、本当に楽しみでした。二人が新居を探すシーンが特に好きで、あれがアドリブなんて、お二人の演技力に敬服しきりでした。これからの役者としてのお二人のキャリアも応援しています。大好きです!!　東京都／Y(20)

何でも おしゃべり箱
➡SUPER COMIC CITYに行きました! 大規模な同人イベントに行くのは実に3年振り。ワクチン4回接種済とはいえ、感染するのは嫌なので……。今回はどうしても欲しい本があったので一般参加しました。コスプレを見たり、欲しい本を買ったり、美味しいモノを食べたりするのは自分へのご褒美! コロナ前の状態に戻るのは難しいかもしれませんが、それでも楽しむ時間を大切にしたいと思いました。神奈川県/TMK(36)

まとめて募集告知

月替わりテーマ投稿

10月号のテーマ

★アニメ歳時記★
「メガネの日」
10月1日は「メガネの日」。モノクルや鼻メガネ、丸メガネやサングラス、様々なめがねっ子をよろ！

★ハッピーバースデー★
「9月生まれのあなたへ」
アニメキャラや声優 俳優、クリエイターのお誕生日祝いに、イラストやお手紙をお願いします！

★マイアニ御殿★
「歌おう踊ろうアニメカラオケ♪」
この3年のアニソンで、カラオケで楽しめるオススメ曲をたくさん教えてね。イラスト付きも歓迎！

★締切：7月31日（月）消印有効

フリースペースのテーマ

10月号『**山田くんとLv999の恋をする**』
選者：濱田邦彦さん（キャラクターデザイン）
★締切：7月31日（月）消印有効

11月号『**わたしの幸せな結婚**』
選者：伊藤晋之さん（総作画監督）
★締切：8月31日（木）消印有効

※選者に向けたイラストの説明もあると嬉しいです。

レギュラー投稿

★アートギャラリー★ あなたの好きなアニメの絵をカラーで。アニメ作品の新旧は問いません。マンガ・小説・特撮・ゲームなどの絵でもOK。
★レタールーム★ 文章投稿では、アニメの感想や身近な出来事について語ってね。イラスト投稿では アートギャラリー同様 オールジャンル OK。白黒でヨロシク。
★合作にトライ☆★ 投稿仲間や友達、家族と一緒に一枚のイラストを完成させてね。住所・氏名（ペンネーム）・年齢は全員分お忘れなく。なるべく白黒でお願いします。
★私、困ってるんです〜★ 人には言えないお悩みやギモンをお寄せください。読者のみんなが答えてくれます。
★そこまで言っちゃっていい!? ★ そんな、まさかと思ったことへのツッコミはこちらへ。
★アニメ川柳★ 五・七・五のリズムに乗せて 感じたことを表現しよう。
★なんでも おしゃべり箱★ アニメについて何でも叫んでください。
★パロステ★ あなたの笑いのネタ、待ってます。
★ファンコールプリーズ★ マイアニ投稿者の交流の場。熱いメッセージをお願いします。

投稿のパクリはダメ絶対！

投稿する作品は、自分が制作した著作物および二次的著作物に限ります。トレスやネタのパクリ、他の著作物をもとに自動生成されたものなど、他人の作品を無断で投稿する行為はNGです。マイ・アニメージュは読者の善意で支えられているページです。好きなアニメを応援したいという気持ちを大切にして、あなた自身のセンスをそのまま投稿作品にぶつけてください。他のファンの方に不快な思いをさせないよう、どうかご協力よろしくお願いします！

応募の宛先ときまり

★ウェブ投稿はこちらへ★
https://animageplus.jp/ から赤いバナーをクリックして進んでください。イラスト画像も投稿できます。

★郵送はこちらへ★
〒141-8202 東京都品川区上大崎 3-1-1 目黒 CS
㈱徳間書店 アニメージュ編集部
マイ・アニメージュ「○○○（コーナー名）」係

★応募のきまり★
①イラストは必ずハガキサイズで。イラストの裏面には、あなたの住所・氏名（本名）・ペンネーム（必要な場合）・年齢・送りたいコーナー名・アニメ作品名とキャラ名をはっきり書いてね。イラストの簡単な説明もあると嬉しいです。②文章投稿は、1枚の紙には1コーナーごとのネタをお願いします。同じ紙にまとめて書くと、他のコーナーにまぎれてしまいます。③投稿物を複数作成された時は、まとめて封筒に入れて送っても大丈夫です。封筒には裏面に住所・氏名（本名）、表面には送りたいコーナー名をはっきり書いてお送りください。その際、中のハガキ1枚1枚にも、住所・氏名（本名）・ペンネーム（必要な場合）・年齢・送りたいコーナー名を忘れずにご記入くださいね。

※皆様の個人情報は運営上、誌面に掲載されます。ご了承の上お送りください。※ご記入頂いた個人情報は、上記の目的以外での利用はいたしません。※文章投稿は誌面のスペースの都合で全文掲載できない場合がありますのでご了承ください。

「レギュラー投稿」は
「月替わりテーマ投稿」の締切に準じて送ってね！

夏コミケ様(8/13・西1地区ひ-10a「永野のりこハウス」)はじめ、8月イベントいっぱい、どうかご安全に、お健やかに！
➡http://naganoare.wordpress.com/
（ナガノ）

F.C Thanks 栃木県 竹ちょ (47)

F.C Thanks 千葉県／しまなか (15)

FAN CALL 鹿児島県／さあや (15)

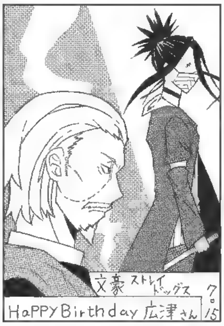
\読者交流の広場/ ファンコールプリーズ

F.C Thanks 神奈川県／Yu-li

F.C Thanks 鹿児島県 城弥

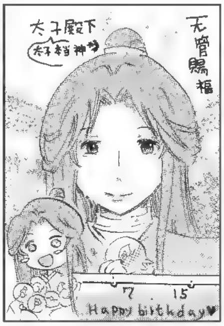
FAN CALL 福岡県／3期全力待機中

▶神奈川県／U
広津さんは上司になってほしい理想のタイプかも？



▶神奈川県／熱田蘭 (44)
炭治郎が柱になったら、みんなから慕われそうだね♪

▶栃木県／夏鳥 葵
太子殿下の誕生日は、たくさんの花でお祝いしよう◎



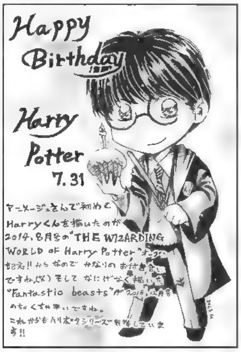
▶愛知県／光流ヒスイ。

このあざといウィンク、もう大好きだよ♥

▶宮城県／柏 (14)

どんな誕生パーティーになるんだろうね！

▶滋賀県／MAX SLEUTE



全世界の人々が　お祝いをしているよ♥

パル&マルからのお願い
ハガキか紙に、黒のインクやサインペンで、縮小印刷でも読みやすいように大きめにハッキリ描いてね。マニアックなネタは、宛名側に解説を付けておいてくれると助かります（笑）。「パロステ」のタイトル看板は6センチ×13センチのワク内で。切らなくても大丈夫だよ。

STAFF

Editor-in-Chief
川井久恵

Contributing Editors
久保田志乃
佐久間翔大
近藤　瞳

Advertising
岩水洋子
小出健太郎
谷川浩史

Marketing Analyzer
片山伸之
柳楽公三

Public Relations
斎藤信恵
松本留衣子

Writers
徳木吉春
原口正宏
渡辺麻紀
渡辺由美子
石井　大
中野克己
浜田望生
ぽろり春草
新庄　圭
ぬのまる
川畑　剛
スタイル
福西輝明
許士明香
鈴木雅展
高円寺工房
後藤悠里奈
みちかみ

EDITORS VOICE

4月末、社内に激震が走りました。徳間御用達のP亭が閉店!?　瞬く間にその情報は社内を駆け巡り、「P亭の本を出すか？」「鎌倉でP亭を開く!?」など他部署でも大騒ぎに。チャーハン&ラーメンセット、シャンコヤキソバ、裏メニューなのに裏じゃないオムライスetc.すべて美味かった……。そしてついに7月末、38年の歴史に幕を閉じるのです。さようなら、私たちの町中華。さようならP亭！　（久）

先月号から開始した連載コラム「大塚隆史と小松田大全のハッピーアニメライフ！」。アニメクリエイターがポジティブな体験談を発信しようとしても、「お前の運がいいだけだろ！」「だったらお前の年収いくらだよ．」みたいな話にどうしても陥りがちだそう。本来アニメの仕事というのは楽しいんだよ、というメッセージを、リアルな現場の声と共にお伝えします。　（志）

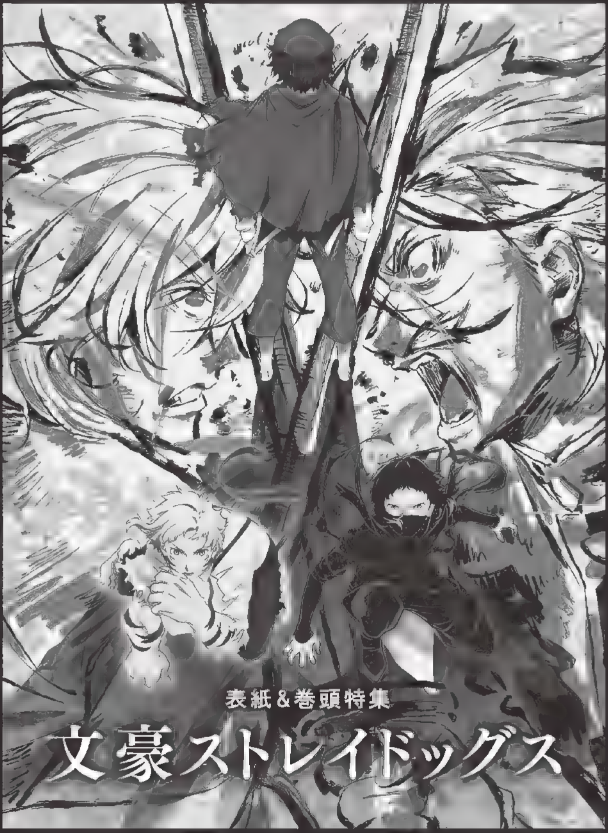
配信初回から見ていた「わしゃがなTV」の収録現場にお邪魔したり、尊敬するタカハシヒョウリさんにクロスレビューの評者になっていただいたりと、いろいろあった今月号。なかでも一番大きかったのは、アニメに造詣が深い特撮作品の監督による座談会が実現したこと。アニメ誌にしかできない特撮へのアプローチを、一つの形にすることができた気がします。　（サ）

色彩検定の夏期検定が先日終了しました。今回の試験は見送ってしまいましたが、冬期検定でUC級を受験しようかと考えています。一昨年、２級を受けた際、併願受検をしようかと悩みましたが、ユニバーサルデザインという２級の内容とは違った分野になるため断念。ただ、同じ時期に３級とUC級を併願した友人がいるので、コツを聞いて、併願受検してみようかな。（近）

NEXT Animage アニメージュ 2023年9月号

2023年8月9日発売

※内容に変更があったらごめんなさい



ふろく AMオリジナルグッズ

鳥肌注意!?
怪奇の世界
アンデッドガール・マーダーファルス／ダークギャザリング／闇芝居

機動戦士ガンダム 水星の魔女／呪術廻戦 懐玉・玉折／ゾン100～ゾンビになるまでにしたい100のこと～／るろうに剣心 ―明治剣客浪漫譚―／死神坊ちゃんと黒メイド／アイドルマスター ミリオンライブ！／特別編 響け！ユーフォニアム～アンサンブルコンテスト～／夏目友人帳／大奥／ひろがるスカイ！プリキュア／爆竜戦隊アバレンジャー20th 許されざるアバレ

アニメージュ8月号アンケート用作品リスト

下記の作品リストから該当するものの番号を、ハガキ表面（宛名面）の解答欄に記入してください。

①100わか　②AIの遺電子　③AYAKA　④BanG Dream!　⑤BIRDIE WING　⑥BLEACH　⑦Dr.STONE　⑧EDENS ZERO　⑨Fate/strange Fake　⑩Lv1魔王とワンルーム勇者　⑪MIX　⑫ONE PIECE　⑬Opus.COLORs　⑭Re:STARS　⑮ROLY POLY PEOPLES　⑯THE MARGINAL SERVICE　⑰ULTRAMAN　⑱アーマードサウルス　⑲青のオーケストラ　⑳アニアキングダム　㉑アリスギア　㉒あんスタ　㉓アンパンマン　㉔アンファル　㉕いきものさん　㉖イセスマ　㉗いせにど　㉘いせれべ　㉙一撃姉　㉚ヴァンガード　㉛ヴィンランド・サガ　㉜うちの会社の小さい先輩の話　㉝ウマ娘RTTT　㉞英雄教室　㉟江戸前エルフ　㊱おとなりに銀河　㊲王様ランキング　㊳大奥　㊴おかしな転生　㊵おさるのジョージ　㊶【推しの子】　㊷おじゃる丸　㊸おしりたんてい　㊹オトッペ　㊺俺自販機　㊻かいけつゾロリ　㊼かのかり　㊽ガンダム 水星の魔女　㊾絆のアリル　㊿君ソム　(51)鬼滅の刃　(52)久保さん　(53)くまクマ熊ベアー　(54)クレしん　(55)ぐんまちゃん　(56)幻日のヨハネ　(57)こうしす！　(58)公爵邸　(59)ゴールデンカムイ　(60)こてつくん　(61)このすば爆焔　(62)サザエさん　(63)漣蒼士　(64)サスとテナ　(65)ジェノムシステム　(66)地獄楽　(67)実は俺、最強でした？　(68)死神坊ちゃんと黒メイド　(69)しまじろう　(70)終末のワルキューレ　(71)シュガーアップル　(72)呪術廻戦　(73)好きめが　(74)スキロー　(75)スプリガン　(76)銭天堂　(77)蒼穹のファフナー　(78)ゾン100　(79)ダークギャザリング　(80)タイバニ　(81)ちいかわ　(82)ちびゴジラ　(83)ちびまる子ちゃん　(84)デキ猫　(85)デッドマウント・デスプレイ　(86)デュエマ　(87)デレマスU149　(88)転校生がグイグイくる　(89)天国大魔境　(90)転生貴族　(91)でんでんの電脳電車　(92)てんぷる　(93)東京ミュウミュウ　(94)逃走中　(95)トニカクカワイイ　(96)トミカヒーローズ　(97)ドラえもん　(98)七つの魔剣が支配する　(99)七不思議がくる！　(100)贄姫と獣の王　(101)女体化した僕　(102)ニンジャラ　(103)忍たま　(104)パウ・パトロール　(105)爆丸　(106)パジャマスク　(107)パズドラ　(108)ぴーくるずー　(109)ビーストウォーズ　(110)秘密厩舎 馬の蹄　(111)百姓貴族　(112)ひろプリ　(113)夫婦交歓　(114)フェ～レンザイ　(115)藤丸立香はわからない　(116)ペッパピッグ　(117)僕とロボコ　(118)僕ヤバ　(119)ポケモン　(120)ぼさにまる　(121)ぼのぼの　(122)ホリミヤ　(123)マイホームヒーロー　(124)魔王学院　(125)政宗くん　(126)マジデス　(127)魔術士オーフェン　(128)マッシュル　(129)魔法使いの嫁　(130)まめきちまめこ　(131)ミニ豆ちゃん　(132)ミラキュラス　(133)無職転生　(134)名探偵コナン　(135)女神のカフェテラス　(136)メンダコのめんめん　(137)もののがたり　(138)ヤキトリ　(139)山田999　(140)遊☆戯☆王　(141)勇者が死んだ！　(142)ユーチューニャー　(143)夢見る男子は現実主義者　(144)幼女社長　(145)ライアー・ライアー　(146)ライザのアトリエ　(147)ラス為　(148)るろ剣　(149)レベル1だけどユニークスキルで最強です　(150)六道の悪女たち　(151)ワールドダイスター　(152)わた婚　(153)わたゆり　(154)われしょ！

新番組＆新作映画・OVA情報

TV MOVIE OVA WEB ANIME ETC NEWS

ANIMAGE NEXT RECOMMEND

ANIMAGE NEXT RECOMMEND

夏アニメが続々スタート♪　異世界転生や青春ラブコメなど今期も楽しみな作品が盛りだくさん。素敵なアニメと出会えるよう祈りつつ、今月も新作チェックしていきましょう♪

姫は拷問に屈することなく王国の秘密を守り抜けるのか!?

TV 2024年1月

今月のPICK UP

©春原ロビンソン・ひらけい　集英社・国王軍第　騎士団

魔王軍の固く冷たい監獄の中に囚われてしまった国王軍の王女にして第三騎士団騎士団長である姫と、意思を持ち彼女に仕える聖剣エクス。二人の前に魔王軍最高位拷問官トーチャー・トルチューが現れ……。

「少年ジャンプ＋」の人気ファンタジーがアニメ化決定。来年1月から放送されることも発表された！

姫様"拷問"の時間です

チュール／伊藤 静　ほか

大ピンチの大洗女子学園決勝へ進むのは……!?

MOVIE 10月

©GIRLS und PANZER Finale Projekt

要のあんこうチームを序盤で失い、ピンチに陥った大洗女子学園。迫りくる継続高校に対し、残ったメンバーに打つ手はあるのだろうか……。

10月に上映が決まった第4話。その本予告が公開され、キービジュアルも到着した！　泣き崩れている桃は、笑顔を取り戻せるのだろうか。さらに、黒森峰女学園と聖グロリアーナ女学院の激戦も気になるところ。

8月発売のムビチケ第2弾やバーチャルライブ情報は公式サイトへGO！

『ガールズ＆パンツァー最終章』第4話

▶10月　日（金）より劇場公開

ワークス／伊藤岳史　西住みほ／渕上 舞　武部沙織／茅野愛衣　五十鈴華／尾崎真実　秋山優花里／中上育実　冷泉麻子／井口裕香　角谷杏／福　小山柚子／高橋美佳子　河嶋桃／植田佳奈　ほか

声優アイドルユニットi☆Risがアニメになって劇場で大活躍！

MOVIE 2024年

©API・81P　FullEnergey!!製作委員会

ラジオアニメージュ（文化放送）のメインパーソナリティとして活躍している久保田未夢。彼女がメンバーを務めるi☆Risが、アニメ化され、2024年に公開される。

タイトルは『i☆Ris the Movie -Full Energy!!-』。そのキャラクター設定画が到着した。これに色が付き、メンバーが動きまわり、どんな魅力的な物語を紡ぎだすのか今から、とっても楽しみだ★

また、8月23日に23枚目となる両A面シングル『Let you know!／あっぱれ！馬鹿騒ぎ』の発売も決定♪

I☆Ris the Movie -Full Energy!!-

▶2024年劇場公開決定

STAFF 未定
CAST 未定

「そうだ、冒険に出よう。」異世界のゆる〜い物語がまた始まる

TV 2024年

©2024暁なつめ・　嶋くろね　KADOKAWA　このすば3製作委員会

異世界転生したカズマは、アクア、めぐみん、ダクネスを仲間にし、魔王討伐の大冒険の旅へ！　……出るのかと思いきや、ずっとアクセルの街でダラダラと過ごす日々。魔王軍幹部を撃退することもあるのだが、基本は駆け出し冒険者の街で日常を過ごしている。

そんな『このすば』のTVシリーズ第3期のウルトラティザービジュアルが到着。キャッチコピーは「そうだ、冒険に出よう。」。

4人のゆる〜い冒険の日々が楽しみだ。

この素晴らしい世界に祝福を！3

ス／茅野愛衣　ほか

『映画大好きポンポさん』『魔女っこ姉妹のヨヨとネネ』の平尾隆之監督による新作発表された。キャラクターデザインは足立慎吾、音楽は松隈ケンタが担当。プロジェクトコードは「Wasted Chef」。　ということは料理もの!?

6月22日、『王様ランキング』の特別番組「勇気の記念碑」がフジテレビ「ノイタミナ」枠で放送され、劇場版の製作が発表された。完全新作ということなので、どんな物語が描かれるのかとっても気になる♪

MORE INFO

期間限定の「お試し」カップルによる初恋ピュアラブストーリー

TV 2024年

恋を知らないほたると、愛が重すぎる花野井くん。偶然傘を貸したのがきっかけで、お試し交際をすることになった二人が、徐々に心の距離を縮めていく……。

森野萌の恋を知らない女子×愛が重すぎる男子の初恋ピュアラブストーリーがアニメ化決定。来年放送されることも発表された。ティザービジュアルでは、互いの顔を見て微笑んでいる甘い雰囲気にキュンキュンさせられる。

ほたると花野井くんの、ピュアな恋愛がとっても楽しみ★

花野井くんと恋の病

CAST　未定

©森野萌・講談社　「花野井くんと恋の病」製作委員会

元冒険者の父と最高位冒険者の娘によるハートフル異世界ファンタジー

TV 秋

田舎で穏やかな生活を送っている元冒険者のベルグリフによって育てられた娘のアンジェリン。成長し、都へと送り出され、久し振りに帰郷するために休暇をとったのだが、急なクエスト依頼が舞い込んでしまい……。

すでにアニメ化が発表されているハートフル異世界ファンタジー。その放送開始が今秋に決定。到着したティザービジュアルには、二人の再会を彷彿とさせる姿が。アンジェリン役の早見沙織は「黒髪の戦乙女と呼ばれ、強くて凛とした格好良さを持つアンジェリンですが、父ベルグリフの話になると途端に表情を崩す可愛らしい人でもあります」と、熱く魅力を紹介♪

冒険者になりたいと都に出て行った娘がSランクになってた

作画監督／柴田淳　制作／動画工房グラフィニクス　CAST　アンジェリン／早見沙織　ベルグリフ／諏訪部順一　ほか

©門司柿家／アース・スター エンターテイメント／Sランク娘製作委員会

今世こそのんびりしたいのに元英雄の理想は遠ざかるばかり……

TV 未定

神の恩恵「ギフト」を得られず、「出来損ない」と呼ばれた少年・アレンは、前世の記憶と力を持つ元英雄。彼は実家の公爵家から追放されたのをいいことに、自由気ままな旅を始めようとするのだが……。

「小説家になろう」の人気ヒロイックファンタジーがアニメ化決定。公開されたティザービジュアルには夕暮れの草原を背に剣を持つ凛々しいアレンの姿が描かれている。

アレンを演じる蒼井翔太から「彼の理想と理想とは何故かほど遠くなってしまう今世の物語！　皆さんに楽しんでもらえるように、そして愛してもらえるように、彼に命を吹き込みたいと思います！」と意気込み十分なコメントが到着！

出来損ないと呼ばれた元英雄は、実家から追放されたので好き勝手に生きることにした

ターデザイン／細田沙織　制作／スタジオディーン×マーヴィージャック　CAST　アレン／蒼井翔太

©紅月シン・TOブックス　出来そこ製作委員会

常連さんも一見さんも「スナックバス江」へいらっしゃい！

ANIME 未定

北海道最大の繁華街から少し離れたところにある「スナックバス江」。ここではバス江ママとチーママの明美さんが毎晩さまざまな酔客を相手にしている。

『週刊ヤングジャンプ』で連載中の新世紀スナック流ムダ話を描く人気作が、アニメ化決定。到着したキービジュアルでは、早くも乾杯ムードで盛り上がっている。原作者のフォビドゥン澁川から「時は来た。それだけだ。」と、アニメ化に期待を寄せる（？）コメントが到着！

個性豊かなお客さんたちとともに、スナックバス江を訪れて、一緒にメートルを上げられる日が待ち遠しい☆

スナックバス江

▶アニメ化決定

STAFF　原作／フォビドゥン澁川「スナックバス江」（集英社「週刊ヤングジャンプ」連載）　CAST　未定

©フォビドゥン澁川／集英社・「スナックバス江」常連一同

キュートな子ザメちゃんと一緒に ハートフルな毎日を過ごそう！

ANIME 夏

風呂敷を背負った姿がとってもかわいい子ザメちゃん。図書館で出会った人間のあおいちゃんと「海みたいなところ」に行ったのを機に、たくさんおでかけをするようになるのだが……。ペンギンボックスの人気コミックがアニメ化が決定。今夏公開される。到着したおでかけビジュアルには、あおいちゃんと子ザメちゃんが描かれており、とっても楽しそう。どこに行くのかな？

好奇心が旺盛で、遊び盛りの子ザメちゃんたちがどんな冒険をするのか、あたたかく見守ろう！

アニメ『おでかけ子ザメ』

▶アニメ化決定

STAFF 長嶋宏明　キャラクターデザイン／吉井安里咲　制作／ENGI　CAST　子ザメちゃん／花澤香菜

©ペンギンボックス・KADOKAWA／おでかけ子ザメ

CygamesPicturesによる オリジナルロボットアニメーション

TV 未定

監督は数多くの作品でロボットを生み出してきた巨匠・大張正己。企画はCygamesで、制作がCygamesPictures。そんな座組によるオリジナルロボットアニメーションプロジェクトのティザービジュアルとともに、PVが公開された。

2体のロボットが背中合わせで武器を構え、銃撃音や爆撃音が響きわたる戦場のような緊迫感あふれるサウンドが印象的。どんな物語が描かれるのか本編への期待が高まる！

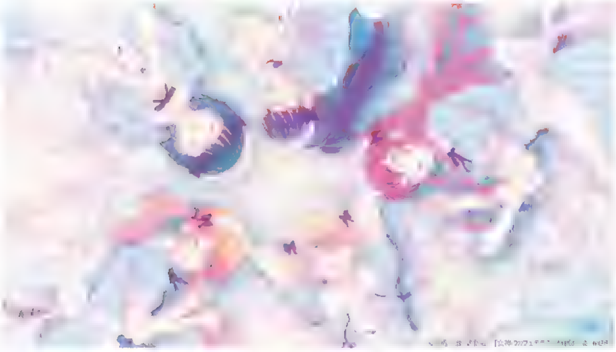
タイトルにある「勇気爆発」が意味するものとは一体何なのか。どんなキャラクターが登場するのだろうか。詳細が気になる！　続報がとっても待ち遠しい～☆

勇気爆発バーンブレイバーン

©「勇気爆発バーンブレイバーン」製作委員会

ヒロイン多すぎシーサイドラブコメ 恋の火花が散る第2期制作決定

TV 2024年



白菊、流星、秋水、紅葉、桜花の5人と一緒に喫茶店「Familia」を再建中の隼。一致団結して、さまざまなトラブルを乗り越えていく中で、お互いの魅力に気づき恋愛モードも加速してきたが!?

瀬尾公治の大人気シーサイドラブコメがアニメ化され、6月23日に最終回を迎えた。その放送直後に第2期の制作決定が発表された。YouTubeで続編PVも公開中だ。

紅葉の告白から始まった、隼に対する恋のデッドレース。彼の心を捕まえるのは……。

さらに、描き下ろしイラストや豪華企画が盛りだくさんの公式ビジュアルブックがMdNから今夏発売決定♪

女神のカフェテラス

©瀬尾公治・講談社　「女神のカフェテラス」製作委員会・MBS

行き先はざっくり自由気ままに 旅先の体験や出会いを堪能する物語

ANIME 未定

ネームを持ち込む度に全ボツを食らい、心が折れかけた新人漫画家の鈴ヶ森ちか。唐突に旅に出ることを思い立ったのだが、目的地はSNSのアンケートで決定する「ざつ」さ。こうして始まった旅で彼女が出会うものは!?　電撃マオウの人気旅コミックのアニメ化企画が始動。原作者・石坂ケンタからお祝いイラストも到着した。鈴ヶ森ちかたち本作の登場人物が、とっても喜んでいる表情が印象的だ。

また、アニメ化発表に伴い特別なアンケートも実施された。この結果で何が決まるのか、お楽しみに♪

ざつ旅 -That's Journey

▶アニメ化決定

STAFF Journey」 KADOKAWA オウ」
CAST　未定

©Kenta Ishizaka 2023

最高にクールな4人が謎の犯罪組織に挑む!

MOVIE 9月

子供の頃から隠れて暮らしてきたタートルズ。でも、普通のティーンエイジャーとして、ニューヨークのみんなに愛され受け入れられたい! そこで、友人・エイプリルにサポートしてもらい謎の犯罪組織との戦いに繰り出すことに!

世界中で最高に愛されているタートルズが、劇場版で登場だ。ノリノリでスケボーを楽しむ4人が描かれたポスタービジュアルも到着。公開が楽しみだね!

ミュータント・タートルズ:ミュータント・パニック!

©2023 PARAMOUNT PICTURES.TEENAGE MUTANT NINJA TURTLES IS A TRADEMARK OF VIACOM INTERNATIONAL INC

意地と童貞をかけた伝説の一日を見逃すな

MOVIE 7月

この世で最も楽しい娯楽「たこパ」と、この世で最もドキドキしちゃう「お泊り会」。この夏、6つ子たちの意地と童貞をかけた超絶怒涛の一夜が幕をあける――!

大人気『おそ松さん』の完全新作アニメ第2弾が、まもなく公開。これに合わせて、豪華なプログラム、トレーディング缶バッジやアクリルスタンドなどのグッズ販売が決定した。食べて飲んで歌って踊ってケンカして。松野家で巻き起こる伝説の一日を見逃すな!

おそ松さん～魂のたこ焼きパーティーと伝説のお泊り会～

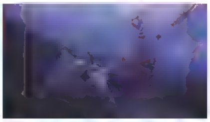
©赤塚不二夫／おそ松さん製作委員会

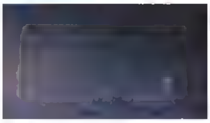
雪海に沈んだ惑星を舞台に2人は滅びゆく世界の謎に迫っていく

MOVIE 10月

文明が衰退し雪海に沈んだ惑星。人類は巨木「軌道樹」から広がる世界でかろうじて暮らしていた。そんな中、文字が読める少年・カイナと雪海の王女・リリハは、水源となる「大軌道樹」へと向かうのだが、そこにあったのは!?

滅びゆく世界の謎を追う、ポスト・アポカリプスファンタジーの超大作劇場版が、10月に公開決定。これにあわせて、7月からTVシリーズも再放送中!



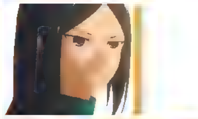


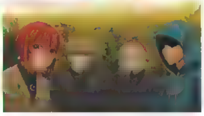
大雪海のカイナ ほしのけんじゃ

©弐瓶勉／東亜重工開拓局

禁書の盗難、学院の閉鎖 チセは新たな試練にどう立ち向かうのか

TV 10月





禁書「カルナマゴスの遺言」の盗難。そして、何者かの襲撃による学院の閉鎖。新たに襲い掛かる試練に、チセたちはどう立ち向かっていくのだろうか……。

大人気「魔法使いの嫁 SEASON2」第2クールの放送が10月に決定! YouTubeで公開されたティザー映像は、チセのクラスメイトであるフィロメラ・サージェントを巡る新たなドラマを想起させるものに仕上がっており、とってもシリアスな雰囲気となっている。

また、第2クールの放送決定を記念して、「まほよめ検定」が開催される。7月から9月まで3ヵ月にわたって実施されるので、気になる人は公式サイトへGO♪

「魔法使いの嫁 SEASON2」第2クール

©2022 ヤマザキコレ/マッグガーデン・魔法使いの嫁製作委員会

舞台は現代!? 新たな聖魔大戦か!? 令和のビックリマンは甘くない!

TV 秋

ビックリマンシールを愛する者にとって、その価値は絶対。一年前には「ビックリマンシール三億枚事件」と呼ばれる窃盗事件も起こっていた。そんな中、宅配バイトに励む高校生・ヤマトは、ある日、シールを巡る戦いに巻き込まれることに。

新たにアニメ化が発表されているビックリメン。登場するキャラクターの設定画が到着した。ヤマトをはじめ、エンジェルマートビックリ野店でバイト中の牛若などが勢ぞろい。舞台は現代のようだが、どんな物語が紡ぎだされるのだろうか。決して甘くない完全オリジナルストーリー。秋の放送にむけて期待が高まる～☆

ビックリメン

©ロッテ・ビックリマンプロジェクト ビックリメン製作委員会

BD's LABO

NEW RELEASE BD INFORMATION

PICK UP! ① MOVIE 劇場版 転生したらスライムだった件 紅蓮の絆編 Blu-ray【特装限定版】

7/28 発売

原作者・伏瀬がストー[illegible]原案を担当し[illegible] 完全新作の劇場版「転スラ」がリリース開始[illegible]

リムルが建国した【魔国連邦】[illegible]れた、大鬼族の生き残り・ヒイロ。リムルの側近・ベニマルたちの兄貴分だった彼は、命の恩人である女王・トワが治める【ラージャ小亜国】の窮乏を救ってほしいと頼むのだが……。昨年11月25日公開の劇場アニメがBlu-ray＆DVDで登場。Blu-ray【特装限定版】は、特製ブックレット（52P）や原画イラストカード等の特典を同梱する。

◀大鬼族のベニマル

DAT[illegible] 監督[illegible] ニメ[illegible] 馬 トワ／福本莉子 ベニマル／古川 慎 智[illegible] O 他■バンダイナムコフィルムワークス／9,900円(税込)(Blu-ray【通常版】は6,380円(税込)、DVDは5,280円(税込)で同時発売)

PICK UP! ② TV Fate/Grand Order -First Order- ＆ -MOONLIGHT/LOSTROOM- Blu-ray Disc Box

7/26 発売

[illegible]

DAT[illegible] LO[illegible] マシュ・キリエライト／高橋李依 オルガマリー・アニムスフィア／米澤 円 レフ・ライノール／杉田智和 他■アニプレックス／8,800円(税込)

TV 不滅のあなたへ Season 2
Blu-ray&DVD 下【Blu-ray Disc】

ヤノメ国の少女・ヒサメとの出会いを経て、再びノッカーの脅威に立ち向かうことになった不死身のフシ。船での修行を終え王都レンリルに降り立った彼の元に、新たな仲間が集う。#11～20収録のBlu-ray&DVD 下は、三方背ケース+デジジャケット仕様。

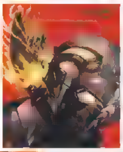
7/26 発売 ■原作／大今良時 監督／佐山聖子 シリーズ構成／藤田伸三 キャラクターデザイン／薮野浩二 ■フシ／川島零士 ヒサメ／楠木ともり カハク／斎賀みつき ボンシェン・ニコリ・ラ・テイスティピーチ ウラリス／子安武人 他■アニプレックス／24,200円（税込）（【DVD】は22,000円（税込）で同時発売）

TV 「おとなりに銀河」
Blu-ray BOX【初回限定版】

漫画家として幼い姉弟を養う高校生・久我一郎。そんな彼の元に、美貌のアシスタント・五色しおりがやってきた。いきなり婚約宣言をしてきた彼女の正体は？ 第1～12話収録のBlu-ray BOX【初回限定版】はノンテロップOP他の特典映像を収録。

7/26 発売 ■原作／雨隠ギド(講談社「good!アフタヌーン」連載) 監督／木村隆一 シリーズ構成／市川十億衛門 キャラクターデザイン／大滝那佳 他■久我一郎／八代 拓 五色しおり／和久井優 久我まち／遠藤璃菜 久我ふみお 長縄まりあ 他■キングレコード／27,500円(税込)

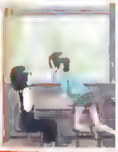
WEB ULTRAMAN Season2
Blu-ray BOX【特装限定版】



謎の"人間消失事件"に遭遇したジャーナリスト・東光太郎は科学特捜隊に接触。だが、ある事件により炎の超能力を持つ超人になってしまう。全6話収録のBlu-ray BOX【特装限定版】は、Blu-ray BOX限定コミック（20P）等の特典を同梱。

7/26 発売 ■原作／円谷プロダクション 清水栄一×下口智裕(「コミプレ/ヒーローズ」連載) 監督／神山健治×荒牧伸志 シリーズ監督／内山寛基 他■早田進次郎／木村良平 諸星 弾／江口拓也 北斗星司／潘 めぐみ 早田 進／田中秀幸 ジャック／竹内良太 東 光太郎／前野智昭 他■バンダイナムコフィルムワークス／19,800円(税込(プレミアムバンダイ及びA-on STORE限定のBlu-ray BOX Limited Edition(初回限定生産)は、22,000円(税込)で同時発売)

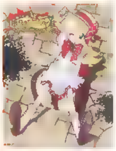
TV 事情を知らない転校生がグイグイくる。
ブルーレイBOX【初回生産限定】



「死神」と呼ばれクラスでからかわれている西村茜。転校生の高田太陽はそんな状況を知らず、西村さんを「カッコイイ！」と褒めまくる。全13話収録のブルーレイBOX【初回生産限定】は、原作者・川村拓描き下ろし漫画（8P）等の特典が付属。

7/26 発売 ■原作／川村 拓（掲載 月刊「ガンガンJOKER」スクウェア・エニックス刊） 監督／影山楙倫 助監督／西泰 シリーズ構成／ヤスカワショウゴ、ほしかわたかふみ キャラクターデザイン／嘉手苅睦 他■西村茜／小原好美 高田太陽／石上静香 他■ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント／27,500円（税込）

TV 「明日のナージャ」
アニバーサリー・BD-BOX



13才の誕生日を迎えようとしていた、孤児院の少女・ナージャ。母が生きていると知った彼女は、旅芸人のダンデライオン一座に入団し、母を探す旅に出る。03年放送の傑作TVアニメが、全50話収録のBD-BOXで登場。ノンテロップOP他も収録。

7/26 発売 ■原作／東堂いづみ シリーズディレクター／五十嵐卓哉 シリーズ構成／金春智子 キャラクターデザイン／中澤一登 他■ナージャ／小清水亜美 団長／一条和矢 アーベル／山崎たくみ シルヴィー／折笠富美子 トーマス／岸尾大輔 ケンノスケ／木内レイコ リタ／大谷育江 おば／京田尚子 他■フロンティアワークス／22,000円(税込)

TV TVアニメ「女神のカフェテラス」
Blu-ray Vol.1

ケンカ別れした祖母の遺した喫茶店「Familia」を畳むために帰省した粕壁隼。だがそこには、祖母の家族を語る5人の美少女が住んでいた！ 第1～3話収録のVol.1の初回特典は、アニメ描き下ろしスリーブ、原作描き下ろしデジパック他。

7/26 発売 ■原作／瀬尾公治(講談社「週刊少年マガジン」連載) 監督／桑原 智 シリーズ構成／大知慶一郎 脚本／大知慶一郎、森田眞由美 キャラクターデザイン／野口征恒 他■粕壁 隼／水中雅章 小野白菊／和氣あず未 月島流星／山根 綺 鶴河秋水／鈴代紗弓 鳳凰寺紅葉／瀬戸麻沙美 幕澤桜花／青木瑠璃子 粕壁幸子／伊倉一恵 他■マーベラス／9,350円(税込)

TV 転生貴族の異世界冒険録
～自重を知らない神々の使徒～ Blu-ray BOX

少女をかばい死んでしまった椎名和也は、貴族の三男カイン・フォン・シルフォードに転生。そんな彼は、実は神々から数々の加護を与えられた規格外の人物だった！ 全12話収録のBlu-ray BOXは、スペシャルブックレット（52P）他が付属。各種映像特典も収録。

8/2 発売 ■原作／夜州「転生貴族の異世界冒険録～自重を知らない神々の使徒～」(一二三書房刊) キャラクター原案／藻、nini 監督／中村憲由 シリーズ構成／高橋ナツコ キャラクターデザイン／徳川恵梨 他■カイン／南條愛乃 シルク／内田 彩 テレスティア／石見舞菜香 他■ハピネットファントム・スタジオ、ハピネット・メディアマーケティング／30,800円(税込)

TV TVアニメ「君は放課後インソムニア」
Blu-ray 第2巻

不眠症がきっかけで仲良くなり、天文部を発足した中学生の中見丸太と曲伊咲。天体写真を撮る前の練習にと臨海学校で撮った写真が上手くいかず、ふたりは合宿に行くことを思いつく。第6～9話収録の第2巻は、ショートドラマCD他を同梱。

8/2 発売 ■原作／オジロマコト「君は放課後インソムニア」(小学館「週刊ビッグコミックスピリッツ」連載中) 監督／池田ユウキ シリーズ構成・脚本／池田臨太郎 キャラクターデザイン／福田裕樹 他■中見丸太／佐藤 元 曲伊咲／田村 好 白丸 結／戸松 遥 受川太鳳／山下誠一郎 他■ポニーキャニオン／12,100円（税込）

TV 異世界ワンターンキル姉さん
～姉同伴の異世界生活はじめました～ 第1巻 Blu-ray

交通事故が原因で異世界転移した軍場朝陽は、冒険者を目指すもののステータスが村人レベル。そんな彼の窮地を救ったのは、チートスキルを宿す姉の軍場真夜だった！ 第1～6話収録の第1巻は、特典としてキャラクター設定他収録のブックレット等を同梱する。

7/28 発売 ■原作／このえ・田口ケンジ「異世界ワンターンキル姉さん ～姉同伴の異世界生活はじめました～」(小学館「サンデーうぇぶり」連載中) 監督／高木啓明 シリーズ構成／香椎葉平 キャラクターデザイン／濱田悠示 他■軍場朝陽／榊原優希 軍場真夜／白石晴香 他■アニメーションスタジオ・セブン、(SDSS、ジーダス)／18,150円(税込)

TV RWBY 氷雪帝国［ファイナル・カット］
Blu-ray BOX（特装限定版）

姉のヤン・シャオロンと共に、ハンター養成学校ビーコン・アカデミーに入学したハンター志望の少女ルビー・ローズ。そこで彼女は大企業令嬢のワイス・シュニー、獣人の謎めいた少女ブレイク・ベラドンナと出会う。Blu-ray BOX（特装限定版）は全12話を収録。

7/28 発売 ■原作／Rooster Teeth Productions "RWBY" by Monty Oum 監督／鈴木利正 アニメーション原案／虚淵 玄(ニトロプラス) シリーズ構成・脚本／冲方 丁 アニメーションキャラクター原案／huke キャラクターデザイン 総作画監督／杉山延寛 他■ルビー・ローズ／早見沙織 ワイス・シュニー／日笠陽子 ブレイク・ベラドンナ／嶋村 侑 ヤン・シャオロン／小清水亜美 他■バンダイナムコフィルムワークス／36,300円(税込)

Blu-ray はみ出し情報！

湿度が高くて過ごしにくいこの時期は、爽快なアニメでも見て気分をスッキリさせたいところ。7月26日には『TVアニメ「異世界はスマートフォンとともに。2」Vol.2』や『異世界でチート能力を手にした俺は、現実世界をも無双する ～レベルアップは人生を変えた～ Blu-ray BOX 上巻』、『くまクマ熊ベアーぱーんち！ 第1巻』など、無双系の作品が目白押し。少し先の8月23日に発売される『勇者が死んだ！ Blu-ray BOX』も、ちょっと変わった出だしだけれど、偽物の勇者が本物を目指す展開はアツい。逆に視聴後にもやっとしたものを残す考察型の作品で、頭を悩まして蒸し暑さを忘れるのも一つの手。来月30日発売の『「魔法少女マジカルデストロイヤーズ」Blu-ray BOX 期間限定版』や、同日発売の『天国大魔境Blu-ray BOX 上巻<初回限定生産>』を見て、複雑怪奇な物語展開と謎に埋め尽くされた世界観を自分なりに解釈してみよう。

©川上泰樹・伏瀬・講談社／転スラ製作委員会 © TYPE-MOON / FGO ANIME PROJECT ©雨隠ギド・講談社／おとなりに銀河製作委員会 ©大今良時・講談社／NHK・NEP
©瀬尾公治・講談社 「女神のカフェテラス」製作委員会・MBS ©東映アニメーション ©川村 拓／SQUARE ENIX・事情を知らない製作委員会がグイグイくる。
©円谷プロ ©Eiichi Shimizu,Tomohiro Shimoguchi ©ULTRAMAN製作委員会2 ©2022 Rooster Teeth Productions, LLC/Team RWBY Project ©2023 このえ・田口ケンジ／小学館／「異世界ワンターンキル姉さん」製作委員会
©オジロマコト・小学館／アニメ「君ソム」製作委員会 ©夜州／一二三書房・自重を知らない製作委員会

Blu-ray
Blu-rayクロスレビュー
CROSS REVIEW

▲左からフウカ、こころ、スバル、リオン、マサム[illegible]に集められ[illegible]中学生たちは、みんな同[illegible]科第五中学の生徒で、学校に行け[illegible]にいると判明するが

▲孤城の案内をする謎の[illegible]女・オオカミさま[illegible]常に尊大で上から目線な物言いをする

▲内気な性格で自信が持てずにい[illegible]学校でも理不尽な目に遭ってしまう

映画『かがみの孤城』

●アニプレックス　●発売中

学校での居場所をなくし、部屋に閉じこもっていた中学生のこころ。ある日、突然輝き出した鏡の中に入っていったこころは、おとぎ話に出てくるようなお城へたどり着く。そこには見ず知らずの中学生6人と、「オオカミさま」と呼ばれる少女が待っていた。

このお城には、どんな願いも叶う小さな部屋があると言うオオカミさま。だがその部屋に入るには、隠された鍵を見つけなければならない。

鍵を探しながら同じ時間を過ごす中、7人にはひとつの共通点があるとわかっていく。

DATA メーカー／アニプレックス　発売日／6月28日（水）　価格／【Blu-ray【完全生産限定版】】9,680円（税込）、【Blu-ray【通常版】】5,280円（税込）、【DVD【完全生産限定版】】8,580円（税込）、【DVD【通常版】】4,180円（税込）　商品番号／【Blu-ray【完全生産限定版】】ANZX-14051～14053、【Blu-ray【通常版】】ANSX-14051、【DVD【完全生産限定版】】ANZB-14051～14053、【DVD【通常版】】ANSB-14051　その他／昨年12月23日公開のアニメ映画。【完全生産限定版】は本編ディスク＋特典ディスクの2枚組。豪華特製ブックレット3冊等付属。【公式HP　https://movies.shochiku.co.jp/kagaminokojo/】

STAFF 原作／辻村深月『かがみの孤城』（ポプラ社刊）　監督／原恵一　脚本／丸尾みほ　キャラクターデザイン・総作画監督／佐々木啓悟　ビジュアルコンセプト・孤城デザイン／イリヤ・クブシノブ　音楽／富貴晴美　主題歌／優里「メリーゴーランド」（ソニー・ミュージックレーベルズ）　演出／長友孝和　美術監督／伊藤広道　美術設定／中村隆　美術ボード／大野広司　色彩設計／茂木孝浩　制作／A-1 Pictures　配給／松竹　他

CAST こころ／當真あみ　リオン／北村匠海　アキ／吉柳咲良　スバル／板垣李光人　フウカ／横溝菜帆　マサムネ／高山みなみ　ウレシノ／梶裕貴　リオン（幼少期）／矢島晶子　北島先生／美山加恋　東条萌／池端杏慈　真田美織／吉村文香　こころの母／麻生久美子　喜多嶋先生／宮崎あおい　オオカミさま／芦田愛菜　他

大仏三郎

様々な理由で不登校になった7人が、鍵探しの中で絆を深め、少しずつ成長していく姿が爽やか。なかでも最初はうるさがってたウレシノと仲良くなっていくフウカの様子はくすぐったい。最後に明かされる孤城の謎と後日談も必見。

★★★★★

あさりよしとお

小説なら短い時間も濃密に描けるが、映像の場合は映った時間分の濃度で流れて行ってしまう。そんな差異がある中、この形に凝華してくれたことに感謝。苦い成分の渦中から、光に向かい歩み出す若者の姿が眩しいジュブナイル。

★★★★

むっちりむうにい

"問題を抱え悩む子供"のお話。物語の流れが秀逸で、7人の個性や事情が淀みなく明かされていきます。数々の伏線が最後に回収されるのも美しい。7人各々の問題が解決したわけではないけれど、今後を応援したくなるラストです。

★★★★★

ぶるマほげろー

テーマ的にはかなり重いですが、キャラクターのキャッチーさで受け入れやすい印象。作画クオリティも高く魅力的な仕上り。同じ原恵一監督によるアニメ映画『カラフル』に通じるものも感じたり。若い人には特にオススメしたい。

★★★★★

タカハシヒョウリ

子供の頃は、家庭と学校が世界の大部分。その狭さや息苦しさが丁寧に描き出される。その先の希望も。素晴らしいのは、特定の時代、特定の誰かの物語にならないようなキャラ配置。派手さはないけど、時を超えた輝きがある。

★★★★★

クー！キン・ザ・ザ

●キングレコード　●発売中

著名なチェリストのチジョフと、彼の甥を名乗るDJ志望の青年トリクは、雪に覆われたモスクワの大通りで裸足の宇宙人と遭遇。彼が持っていた空間移動装置を作動させてしまい、キン・ザ・ザ星雲にある砂漠の星プリュクに飛ばされてしまう。

支配層のチャトル人と被支配層のパッツ人に別れ、テレパシーが使えるために言葉が「クー！」しか存在しないプリュク星の人々。しかも彼らはマッチを「カツエ」と呼び、非常に高い価値を見出しているようなのだが……？

DATA メーカー／キングレコード　発売日／'23年7月5日（水）　価格／【Blu-ray】2,750円（税込）、【DVD】2,090円（税込）　商品番号／【Blu-ray】KIXF-1472、【DVD】KIBF-2620　その他／13年にロシアで制作され、21年5月14日に日本で公開されたアニメ映画。監督のゲオルギー・ダネリヤが86年に制作した映画『不思議惑星キン・ザ・ザ』を、自らの手でアニメ化した作品である。【公式HP　http://www.pan-dora.co.jp/kookindzadza/】

STAFF 監督／ゲオルギー・ダネリヤ、タチアナ・イリイナ　脚本／ゲオルギー・ダネリヤ、アレクサンドル・アタパシヤン、アンドレイ・ウサチョフ　音楽／ギア・カンチェリ　アートディレクター／アレクサンドル・フラムツォフ　エグゼクティブ・プロデューサー／ゲオルギー・ギティス　製作／CTB Film Company、PKTRM Rhythm、Ugra-Film Company、FIRST RUSSIAN TV CHANNEL　他

CAST チェロ奏者ウラン／ミル・チジョフ／ニコライ・グベンコ　DJトリク／イワン・ツェフミストレンコ　チャトル人ウエフ／アンドレイ・レオノフ　パッツ人ビー／アレクセイ・コルガン　ロボット／アレクサンドル・アダバシヤン　他

▲チェロ奏者には耐え難い雑音のような歌と演奏を披露し、通貨「チャトル」を稼ぐチャトル人ウエフとパッツ人ビー（右）、そしてトリク（中）。なお、チジョフはトリクの椅子になっている

▲チャトル人ウエフとパッツ人ビーと一緒に、釣鐘型宇宙船に乗るロボットのアブドラクス

▲チジョフ[illegible]りったけのマッチ「カ[illegible]」を奪い取った、プリュク星のとある住人たち

大仏三郎

異常な文化のプリュク星で、高い適応力を見せ活躍するトリクと、プライドを優先し我を通そうとするチジョフの対比が際立つ。アニメ化により、プリュク星の異星感が激増しているのもポイント。サイバーパンク的世界観も楽しめる。

★★★★

あさりよしとお

お約束のない異世界転生もののような本作。お約束がないからこそ、行き先の星の約束事を知らずに痛い目を見て、だからこそ学ぶ。一見不条理だらけの展開だが、どこかで見た覚えがあるような、大人向けの寓話に仕上がっている。

★★★★

むっちりむうにい

元になった映画を未視聴状態で拝見しました。世界観やキャラたちがシュールで、とにかくクセ強すぎる（笑）。異星人はことごとくチジョフたちを騙すのに、それをシュールに切り抜けていくトリクのメンタルが強くて感心です。

★★★★

ぶるマほげろー

クセがすごいのがクセになる。日本人のセンスとは違う海外作品ならではの魅力。それでいて「若い男性とおじさんのロードムービー」という設定はお姉さんのアニメファンにも刺さりそう。元になった実写映画のほうも興味が湧く。

★★★★★

タカハシヒョウリ

クー！（名画座で見た実写版。伝説のカルトSF、さぞ小難しいだろうと身構えていたら、シュール&ブラックな脱力世界に放心。時を経てのアニメ化。なんで⁉　世界観と大筋はそのままだが、異様なインパクトが薄れたのは惜しい）

★★★★

ミュージシャン
多才を奏でる音楽人
タカハシヒョウリ

はじめまして！　ミュージシャン・作家のタカハシヒョウリです。今月から、このコーナーの一員です。「偏っていても自分の視点」を大切に、やらせてもらおうと思います。愛読コーナー「富野に訊け!!」に負けないくらい頑張ります。毎月、ここで会いましょう。

マンガ家
作画に向ける鋭い視線
ぶるマほげろー

映画『M3GAN／ミーガン』にハマってるこの頃。ミーガンのかわいさとカッコよさにシビれマクリ。テーマ的には目新しいことはやっていませんが、AIが発達した現代だからこそ怖さにリアリティを感じる。残酷な描写はほぼないので、ホラーが苦手でもオススメ。

アニメファン
耽美と萌えにキラリ輝くその瞳
むっちりむうにい

「コミックマーケット102」直前なのに、溜め込んだ4年分のメモ帳のデータが消えました。バックアップが大切なのはわかっていたんです（白目）。劇場版『美少女戦士セーラームーンCosmos』がね、セーラースターヒーラーだけ必殺技が登場しなかったんです……。

マンガ家
厳しい評価は愛ゆえに
あさりよしとお

映画『かがみの孤城』に登場したディスクオルゴールを見て、思い出したのが映画『イノセンス』。あれで使ったディスクを複製販売してほしかった。互換性のないディスクオルゴールだが、あの規格だけは複数社が共有し、うちにも再生できる機械があったのだ。

フリーライター
萌える心のへちライター
大仏三郎

この号が発売されている頃には第2話まで放送されているはずのTVアニメ『ライザのアトリエ ～常闇の女王と秘密の隠れ家～』。原作ゲームのファンだけに本編視聴が待ち遠しく、PVを眺めてはうずうずしてます。イチオシのクラウディアはいつ登場するのかな。

本文中にある★は、各コメンテーターのオススメ度を表しています。最高点は★★★★★。

★★★★★	レンタルとかじゃダメ! 個人的には購入したい!
★★★★	文句なしにオススメ。とにかく観て!
★★★	一見の価値はあります。
★★	ヒマ潰しにどうぞ。
★	宿題の方が重要です。

以上、意見と共に参考にして下さい。

©2022「かがみの孤城」製作委員会
© CTB Film Company Ugra-Film Company,PKTRM Rhythm

文化放送 超！A&G+のススメ

インターネットラジオ http://agqr.jp/

放送►「超！A&G＋」毎週土 夕方4時30分～5時　アーカイブ► https://ch.nicovideo.jp/kuritakun
Twitter► @syabere_gsg　メール► kuraitakun@joqr.net

学園祭学園プレゼンツ 喋れ！学園祭

おしゃべりバンド・学園祭学園によるハイテンションなトーク番組。男子校っぽいユルさと熱さ、そして音楽へのパッションが絶妙にブレンドした、抱腹絶倒の30分です。

次の300回に向けて「目指せ！地上波」

学園祭学園

4年半ぶりにお邪魔した『喋れ！学園祭』。放送枠は平日のド深夜から土曜の夕方にお引っ越ししましたが、深夜っぽい悪ノリ感は今も健在です

そのノリの一つが、番組冒頭の「本日のディレクターのキューきっかけ」。ディレクターの中村さんが収録開始時にキューを出す直前に、メンバー全員で「何か」をやるという長寿コーナーです。が、そのやっている風景は放送されません。編集部がお邪魔した回（7月1日放送）のお題は、リスナーからのリクエストで「ラジオ体操第一」に決定。取材スタッフも問答無用で巻き込まれ、一緒に背伸びの運動から始めました。で、空気が温まったところで番組スタート、「今日はこれをやりました」と事後報告。なんとも奇妙な始まり方ですが、実は一番の人気コーナーだそうですよ！

また、この日の「喋れ！歌謡曲」のコーナーでは、『スパイダーマン：アクロス・ザ・スパイダーバース』公開にちなんで、故・渡辺宙明作編曲の「駆けろ！スパイダーマン」をピックアップ。LiSA（日本語吹替版主題歌）の楽曲等ではなく、あえて70年代の東映特撮のOP曲です。「TVヒーローの主題歌史上もっともクールでイカした曲！」と盛り上がっていましたが、この感じ、まさに学園祭学園ですね。

7月29日（土）には300回記念の生放送も予定されています。「番組を終わらせないぞという心意気だけはある！」と語る学園祭学園。男の子たちの秘密基地、おもちゃ箱といった言葉が似合うこの濃ゆいテンションを、ぜひ次の300回までお願いします！

学園祭学園 Interview

――まもなく放送300回ということでおめでとうございます。

4人 ありがとうございます！

青木 けど、第1回の頃からあんまり変わった印象がないよね。

阿部 スタッフが一緒というのも大きいかな。

市川 本当、なんの志もなく始まった番組なのに、よく続いたよね。

青木 爆発的に人気になるわけでもなく、かといって極端にダレるでもなく。終わらないギリギリのラインでずっとやっている感じ（笑）。

阿部 そもそも、この番組の前身で『本気(マジ)！アニラブ』という帯番組があって、僕らは日替わりパーソナリティのうちの一枠だったんです。あれもなんか、バグみたいに始まってバグみたいに終わって。

青木 一応好評ではあったのかな。「再来週からは新番組の収録です」って、これ（冠番組）が始まった。

栗田 その後も、僕単独で『アニラブ』をやったり。

市川 基本的に、A&Gの枠が空いたらそこに放り込まれるんですよ、僕ら。

青木 ただ、我々はタチが悪いので、そこで権利を主張し始めるんです。居付いたからにはそう簡単には立ち退かないぞ、終わらせないぞと。

――それで言うと、2021年4月の土曜夕方への時間変更は大きなトピックだったのでは？

青木 そうね。正直移動は嫌でした。「深夜3時からのリピートなしの一発放送」に合わせて、リスナーさんたちがわざわざ起きてハッシュタグで実況してくれるのが好きだったので。引っ越し反対の特番もやったよね、深夜3時から生放送で。

市川 立ち退き拒否のプラカードまで作ってたね。

阿部 ニコニコの無料アーカイブも、深夜の頃はあえてやっていなかったんです。

青木 夕方だとリアルタイムで聴く熱心な層が減ってしまうから、もう少しライトな層も取り込むためにやりましょうと。番組を終わらせないためにね。

阿部 イベントとかの内容も、我々のほうでここまで考えて作り込んでいる番組ってないんじゃないかな。いろいろこだわってはいるんです。

――メールアカウントのkuritakunにもこだわりが？

栗田 これは悪ふざけですね。『アニラブ』時代に僕がメールアドレスを読み上げる担当で、「メールアドレスは栗田くん！」というフリがあったんです。

市川 じゃあもう、アドレスはkuritakunでいいじゃんって。

阿部 そしてハッシュタグも#kuritakunに。

青木 ハッシュタグを最初に紹介した時に、日本のトレンド2位に入ったんですよ。1位は星野源。2位はkuritakun、3位は跡部様。

栗田 すごい挟まれ方（笑）。

――今度の300回記念回には、番組内コーナー「愛と青春のプラ板部」の有料配信もあるそうですが。

青木 プラバン部ってなんぞやという話でしょうが、番組イベントから始まった企画なんです。いつメン（おなじみのゲスト）声優の吉野瑞穂さんを部長として。

阿部 僕らの知らない間に、ドラマCDも第3弾まで出てね。

青木 プラバン部は我々の不労所得です。番組を終わらせないために、どうか頑張って稼いでください！

――（笑）。最後に、放送600回へ向けた野望を聞かせてください。

4人 う～ん……。

市川 地上波に行けたら、好きな曲がかけられるのかな？

青木 じゃあ、地上波を目標にしようか！ ウェブラジオだとどうしても「かけられない曲」の壁に阻まれてしまうから。よし、じゃあ決めた。今日から「目指せ！地上波」。

『ラジオアニメージュ』も大人気放送中!!

久保田未夢さんがパーソナリティを務める『ラジオアニメージュ』が文化放送「超！A&G＋」にて放送中。「アニメージュ」の最新情報や濃いアニメトークが聴けるこちらの番組もチェックしてね。

次回放送は7月20日木 夕方5時30分～6時！

世界の見え方が丸ごと変わる!?

根底から覆される感覚を味わってもらいたい

——まずは、原作であるTRPGシナリオ『異説・狂人日記』の制作経緯を教えてください。

文町 狂気に取り憑かれた人間は、一体誰を信じたらいいのか。すべてを疑いながら翻弄されていく感覚を物語の形で体感してもらい、自分の知覚する世界が根底から覆されるような、そんな感覚が味わえるシナリオを作れればと思い、2020年に制作しました。ちょうどそのころの僕は、大正時代の精神医療に興味があり、関連する論文を読み漁っていました。当時の精神病患者が置かれていた環境の劣悪さに衝撃を受け、大正時代の日本を舞台にしようと決めました。

——シナリオを読むと、世界観設定だけでも十分舞台映えする作品だと感じますが、そこにクトゥルフ神話の要素を絡めた意図は?

文町 はじめからクトゥルフ神話ありきで書いていました。クトゥルフ神話の小説は、怪物に追い回される作品が多いというイメージがありますが、怪物の描写がほとんどないものもあります。結末でようやく怪物や狂気の正体がちらっと見えただけで終わるものもあったりします。そういった構成がとても好きなので、自分でも似たテイストのシナリオを書いてみたいと思いました。どんなシナリオにしようかと考えたとき、真っ先に思い浮かんだ作品が、夢野久作の『ドグラ・マグラ』でした。この小説は大正十五年の精神病棟を舞台とした狂気的な作品ですが、本作では現実世界で実際に起きたとある出来事を劇中に盛り込みたくて、大正十二年を舞台にしています。

——文町さん自身、そういった明治・大正・昭和の文豪の作品に影響を受けてきたりしたのでしょうか?

文町 文豪という括りで読んできたわけではないのですが、家に宮沢賢治全集があったので、子供のころからページが擦り切れるほど読んでいました。『洞熊学校を卒業した三人』や『フランドン農学校の豚』という短編が、今でも印象に残っています。夢野久作では『ドグラ・マグラ』よりも『犬神博士』のほうが好きで、何度も読み返しています。難解さよりもエンタメに振っている物語のほうが好きなのかもしれません。

——昨今のTRPGの盛り上がりを受け、本作もかなり話題になっています。この反響をどのように感じていますか?

文町 これだけ多くの人に受け入れていただけたことが、とても意外でした。多くの人に受けなくてもいい、誰か一人に深く刺さっていただければと思いながら発表したので、今は嬉しさと驚きが混ざっている感覚です(笑)。

——シナリオ制作時に大切にしたことを教えてください。

文町 本作に限った話ではありませんが、僕が大切にしていることは、語りすぎないことです。人の想いや感情といった目に見えないものはあまり説明しすぎず、代わりに目に見える状況や人の動きを伝え、そこに感情を汲み取ってもらおうとしています。僕はTRPGのシナリオや戯曲を書く前に、長い間ショート

挟間で

一人の精神科医の元に届いた
一通の不思議な手紙
妄言としか思えない内容を目にしたことで
自身の世界が歪み始める——

物語の主人公になることができるテーブルトーク・ロール・プレイング・ゲーム（TRPG）の人気シナリオ『異説・狂人日記』の舞台が開幕する 公演は【受容】と【拒絶】で異なるキャスティングで展開し、それぞれ違ったエンディングを迎えるという。

精神医学において一つの過渡期であった大正十二年、精神科医・センセはかつての患者・十三から手紙を受け取り、久方ぶりに再会する そこで十三から聞かされたのは「私の兄は——食人鬼なのです」という、どうにも信じがたい話。精神に変調をきたした彼と接するうち、センセは次第に狂気の世界へと誘われていく……

本作のベースにある日本のTRPGシーンの定番であるクトゥルフ神話 これは、地球に襲来した怪物と対峙する話や、見えない存在に恐怖する話といった怪奇ジャンルだ 次々と謎や狂気が迫りくる世界で織りなす、奇妙奇天烈な物語をぜひ劇場で味わってみよう

▶【受容】出演・柏木佑介（右）と【拒絶】出演・上田悠介（左）のビジュアル写真。公式ツイッターで少しずつ明らかにされてきたビジュアル写真が、ついに公開！ 公式サイトでは、出演キャスト全員がセンセの衣装に身を包んだ姿を見ることができる。

ショート小説を書いていました。短いページの中に起承転結を収めるので、無駄な文章を書いている余裕がありません。いかにその一文に意味を持たせるのかを意識して書いていきました。そこは今にも通じるところですね。

――文町さんが考えるTRPGというジャンルの魅力を教えてください。

文町 一番はプレイヤー自身が主人公になれることだと思います。ビデオゲームのRPGでは、主人公に自分を投影して遊ぶことができますが、NPCに対して自分が本当に言いたいことを言えるわけではありません。たとえば悪役にビンタの一つでもお見舞いしたい場面でも、プログラムされていない行動をとることはできないんです。その点、TRPGでは他の参加者が許す限り、シナリオや想定されていない行動も取ることができます。他のプレイヤーが演じるキャラクターやNPCとうまくかみ合ったときは、本当に気持ちがいいです。そういったセッションを一度でも経験すると、「もう一度、もう一度」と遊び続けてしまいますね。

――中でも、クトゥルフ神話の魅力は？

文町 僕はクトゥルフ神話と言うものを、TRPGを通じて知りました。今では関連書籍に2桁万円使っているほどハマっています（笑）。ラヴクラフトが提唱したコズミックホラーという概念が大好きなこともあり、これまで信じてきたものが覆されたり、自分が本当に正気なのか分からなくなる、信じられなくなる怖さに魅力を感じています。

文町

［原案・脚本］

Ayamachi

コズミックホラーの狂気と違和感が出る舞台に

――本作が舞台化することになった経緯と、舞台化を知ったときのお気持ちをお聞かせください。

文町 子供のころから舞台演劇が好きで、戯曲の真似事みたいなものを趣味で書いていました。あるとき『異説・狂人日記』のシナリオを戯曲化できるんじゃないかと思いたち、書き始めたんです。ちょうど同じころに、今回アシスタントプロデューサーをしていただいている上田さんと知り合いました。本作を上田さんと遊ぶ機会があった際、「実は戯曲にしたものがあるんです」と書きかけの脚本をお見せしました。そこから「実際に舞台でやりたいね」という話が上がり、あれよあれよという間に舞台化が決まりました。スピード感があまりにも早すぎて、最近まで現実味がありませんでした。6月に入って稽古が始まり、俳優の方々がセリフを言って動く姿を見て、ようやく「本当に舞台になるんだ」という実感が少しずつ湧いてきました。

――舞台の公式ツイッターでは、公演が近づくにつれビジュアル撮影のチラ見せなどで、ファンの期待値が高まっているようです。

文町 そうですね。TRPGシーンはネタバレが嫌われやすいので、シナリオの先の展開を想起させるようなものがプロモーションに含まれていると、それだけで拡散も反応もされなくなってしまいます。今回の関係者の皆さんが深く配慮してくれたおかげで、プレイヤーの方々に好意的に受け止めてもらえており、とても嬉しいです。

――演出・脚色の藤丸亮さんとどのようなやりとりをしましたか？

文町 藤丸さんは分かりやすさと伝わりやすさの両方を、ものすごく大事にする方だなという印象を受けました。僕が書いた戯曲の初稿は、受け手の想像に丸投げしている箇所が多くありました。小説やTRPGは、読み手やプレイヤーが自分の速度で進めることができ、分からないことがあれば一度立ち止まって考えることもできます。なので、多少伝わりにくい部分があっても時間をかけて呑み込んでくれればいいと思っていました。しかし、舞台演劇だとそうはいきません。観客がどう思っていても物語はどんどん進行していきます。なので、そういったところは、かなり細かく指摘していただきました。なぜこの主人公はこの行動に及んだのか、この人物は主人公にとってどういう役割があるのかなど、登場人物の立ち位置がより明確になったと思います。

――音楽面ではどんな要望を？

文町 音の演出に関しては、藤丸さんと音楽スタッフの方々にお任せするつもりです。脚本のト書きにはいろいろと書きましたが、最終的な決定は現場のプロの方々に一任したほうが、絶対にいい音になると思っています。昨日行った稽古で藤丸さんは、効果音などはあらかじめレコーディングした音源のみを使うのではなく、舞台上で出す生の音も使いたいとおっしゃっていました。床を叩く音や叫び声など、公演ごとのニュアンスの違いを楽しんでもらえたらと思います。楽曲に関しては、僕のサークルのオリジナル曲を、今回の舞台用にアレンジしています。もとから世界観に合った曲を作ってもらっていたので、舞台用にアレンジした曲を聴くのが今から楽しみです。

――印象に残っている出来事やスタッフ間でのやりとりはありますか？

文町 本読みの日に俳優さんたちと顔合わせをしました。本読みでは、それぞれが演じるキャラのセリフを順番に読んでいくだけだと思っていたのですが、冒頭のシーンの俳優の方がぐっと演技を乗せて読み始めたんです。すると、後から登場する俳優さんたちも引っ張られるようにして気持ちを入れてセリフを読んでいきました。まるで朗読劇のような形で本読みが終わり、俳優さんってすごいなと思いました。

――センセ、十三、文垣、真崎を演じられるキャストについて、どのように決められたのですか？

文町 僕はプロデューサー陣に全幅の信頼を置いているので、キャスティングもお任せしていました。僕から希望を出したのは、妹尾十三役は〝今にも壊れそうな雰囲気を出せる男性〟にしてくださいということだけでした。

――今回の舞台で一番期待していることを教えてください。

文町 コズミックホラーと呼ばれるジャンルをテーマにしている作品なので、舞台の上で展開していく狂気や這い寄る違和感が、観客席まで染み出していくような舞台になればと思います。劇場に来ていただいた方の世界の見え方が、丸ごと変わってほしいですね。

――最後に、公演を楽しみにしているファンに向けてメッセージをお願いします。

文町 予想を超える大きな反響に戸惑いながらも、原作者・原案・脚本家として、とても嬉しく思っています。シナリオが好きで舞台を観にきてくれる方も、役者さんが好きで観にきてくれる方も、あるいは広告やこのインタビューを見て興味を持ってくれた方も、全員が大満足できるような舞台を作り上げていきます。ぜひ、劇場や配信でご覧ください。いい舞台にするぞ～！

舞台『異説・狂人日記』

7月12日（水）～16日（日）
CBGK シブゲキ!!
HP https://isetsu-stage.mystrikingly.com/

©ヨビゴエ，舞台『異説・狂人日記』製作委員会

STAFF　原案・脚本／文町　演出・脚色／藤丸 亮（-ヨドミ-）ほか
CAST　センセ／柏木佑介（受容）・上田悠介（拒絶）　十二　野口オリジナル（受容）・やみえん（拒絶）　文恒／上田悠介（受容）・山沖勇輝（拒絶）　真崎／森山栄治（受容）・榊原 仁（拒絶）

正気と狂気の

TRPGって何？

テーブルトーク・ロール・プレイング・ゲームの略。遊ぶためのルールや世界観を記したルールブックを用いて、シナリオのゴールを目指す会話型のボードゲーム。クトゥルフ神話を題材にしたものも多い。

GM・PC・NPCとは？

GM（ゲームマスター）はゲームの進行役、PC（プレイキャラクター）はPLが操作するキャラクター。NPC（ノンプレイキャラクター）とは、KPが操作するキャラクターを指す。本作では、センセ以外の登場人物がこれにあたる。

シナリオを遊ぶとは？

用意したシナリオをGMが進行し、プレイヤーは自分の演じるキャラクターを作成して遊ぶこと。会話を中心に物語が進行していくが、キャラクターの行動の結果はダイス等のアナログな道具と、ゲームごとに決められたルールによって決まる。

コズミックホラーって？

H・P・ラヴクラフトの小説作品における特徴の一つである宇宙的恐怖。宇宙や異次元からやってくる「意思疎通も理解もできない根源的に異質な存在」に重きを置いたもの。

クトゥルフ神話とは？

アメリカのオカルト作家H・P・ラヴクラフトとその友人らによって作られた神話。太古の地球は外宇宙から襲来した人知を超える力を持った神々により支配されていたとし、その旧支配者が現代に復活することを共通のテーマに描かれている。

民衆が簡単に踊らされている姿は現代の我々そのもの

Actors animage＋
2.5次元舞台×アニメージュ

＊Blu-ray/DVD発売中
＊本編のほか、バックステージ映像、[illegible]、歌唱シーン全景映像(8曲抜粋)、舞台上スペシャルアングル映像-バックステージ版-、Op.1/Op.2/Op.3ダイジェストを収録
＊『Op.5 -最後の事件-』は8月24日～9月10日、大阪・東京にて上演
HP＊https://[illegible]

『憂国のモリアーティ』Op.4 -犯人は二人-

脚本・演出　西森英行

にしもり・ひでゆき
1977年生まれ。脚本家、演出家、構成作家。舞台「HELI X」シリーズ(脚色・演出)、『「僕のヒーローアカデミア」The "Ultra" Stage』シリーズ(脚本)ほか

今年1～2月に全20公演で上演された、『モリミュ』Op.4のBlu-ray/DVDが発売中！
8月からのOp.5も見据えて作り上げたという、本作の様々な意図を読み解いていく。

犯罪卿
ウィリアム・ジェームズ・モリアーティ
「貴族と市民両方の敵」として、もうすぐその名が世に晒される。最期を遂げる時はどうかシャーロックの手でと、心から願っている

名探偵
シャーロック・ホームズ
ウィリアムと同じ地平で、同じ景色が見たい。そのためにもすべての謎を解き明かし、自分の手で彼自身とその心を捕らえると決意する

「リアムの望みのため」に乗せた想いとは？

Op.4は、原作コミックス『憂国のモリアーティ』9～12巻にあたる内容です。これまでで最もカバー範囲が広く、本編尺も最長の3時間超えとなりましたね。

西森　Op.3とOp.4をミルヴァートン編として前後編でまとめ、Op.5の「最後の事件」に向かう形にしたいなと。そのため、なんとか12巻の最後までやらなくてはと思いました。ただ、どうやって尺に収めるかは悩みましたね。特に、四つの署名」をどう扱おうかと。

「四つの署名」を丸ごと落とすという案もあったり？

西森　そうなんです。ただそうすると、シャーロックがジョンとの友情を実感するドラマが描けなくなるんですよね。「四つの署名」は正典(コナン・ドイルの小説)の代表的エピソードでもあるし、これまでと少しテイストの違う会話劇でミュージカルとしてのバリエーションを作りたいとも思って。それで、なるべくコンパクトにしつつ突っ込みました。

そこからの「犯人は二人」。終盤の三つ巴シーンは圧巻でした。

西森　ここをどれだけ盛り上げられるかが、Op.4の勝負どころでした。鈴木勝吾(ウィリアム役)、平野良(シャーロック役)、藤田玲(ミルヴァートン役)の想いもかなり乗っているところでしたね。

雷に照らされて犯罪卿の顔があらわになり、そこでメインテーマがジャーンとかかる瞬間は最高にカッコよかったです。原作にあった、主役二人が銃を向け合う構図ではなかったですね。

西森　僕としては、このシーンは原作通りにやろうと思っていました。ところが演者たちが逆提案してきたんです。ミルヴァートンにのみ銃を向けながら、二人が練り歩いてクロスするというのも。

どちらかが射程圏内に入ると、必ず銃口を下げましたよね。つまり、シャーロックはウィリアムに銃を向けるはずがないと。

西森　そしてウィリアムもシャーロックには決して銃を向けない。あくまでフォーカスしているのはミルヴァートンなんだよと。そういう二人の世界が出来上がっていたんです。そこは彼らの気持ちのままに演じてもらいました。

この「犯人は二人」という章タイトルはOp.4全体の副題でもありますが、「犯人の表と裏」といった意味合いにも感じられますね。たとえばホワイトリー議員の家族を殺したのは本当は誰だったのか。

西森　そう、実行犯のスターリッジの裏には、脅迫王のミルヴァートンがいました。そんなスターリッジを殺したのはホワイトリーですが、世間的には犯罪卿が殺したことにされています。

さらに言うと、ミルヴァートンを直接殺したのはシャーロックですが、そこにはウィリアムの存在もあります。

シャーロックは葛藤の中で、「俺はジョンを救う」だけでなく「リアムの望みのため」と言っていました。

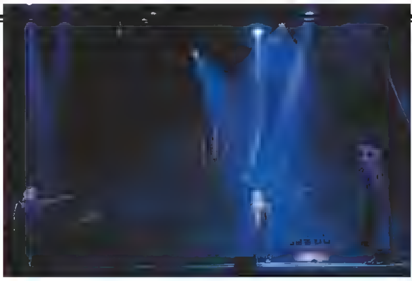
西森　この「リアムの望みのため」は原作サイドとの打ち合わせの中で出てきたワードなんです。もちろんジョンを救うためではありますが、ウィリアムの想いも汲み取った上での行動だと、いうのは、分かりやすく入れたほうがいいだろうと。

ウィリアムが背負っているものを少し軽くしてあげたいと？

西森　そういうことです。シャーロックは、自分も背負おうとしたんです。その意味でも「犯人は二人」ですね。また、Op.4では様々な「二つの対比」を意識しました。たとえば「光と闇」「正義と悪」「希望と絶望」といった。

――それらはOp.4全体のモチーフである、シェイクスピアの『マクベス』ともつながりそうです。この『マクベス』

©竹内良輔・三好 輝／集英社　©ミュージカル『憂国のモリアーティ』プロジェクト



は一体どこから思いついたのですか？

西森 「ミルヴァートンがホワイトリーに殺人を犯させる構図」をどう見せるか考えた時に、ふと思い浮かんだんです。『マクベス』では、3人の魔女がマクベスにダンカン王殺しをそそのかし、そこから悲劇が連鎖していくので。

―ミルヴァートンの手下もちょうど3人だし？

西森 そこは違って、実は当初はラスキンだけだったんです。でも3人欲しかったので、ハリー（マントの男）とゴズリング（仮面の男）も入れて、一緒に「♪きれいはきたない きたないはきれい」をやってもらいました。観る人が観たら、すぐに『マクベス』だと気づいてくれるだろうと。また、手を拭えども拭えども血が消えないというウィリアムは原作のこの先にも出てくるのですが、マクベス夫人と二重写しにしたいと思いました。

―『マクベス』といえば、前提となる世界が覆される恐ろしさがありますよね。

西森 そこもかなり意識して作りました。

―ホワイトリーは、貴族院の不正の証拠という強力な武器が、まさか機能しなくなるなんて想定していなかった。ミルヴァートンは、名探偵と犯罪卿を陥れようとしたけれど、二人が友達だなんて聞いていなかった。

西森 足元が崩れ去る、ひっくり返る感じがありますよね。

―こういった古典モチーフは『モリミュ』ではおなじみですが、毎回必ずやると決めているのですか？

西森 気づいたらそうなっていたというか。『憂国のモリアーティ』は原作の余白がかなりあるので、ドラマを普遍化させやすくて、まさにシェイクスピアの舞台を作るように組み立てていけるんです。あとは、今回も新約聖書を全体の軸として貫いています。ウィリアムは原作でもキリストがモチーフなので、今回は「ゲッセマネの丘で天に祈る」という話で重ね合わせました。

―最後シャーロックが発砲する際に、ミルヴァートン被害者の会の人たちが高台にダーッと並びましたよね。あれは何からですか？

西森 『リチャード三世』のオマージュです。リチャード三世が「苦しんで死ね！」と、それまでの登場人物に呪われるシーンをイメージしました。振付のMAMORUからも「撃つ瞬間をもう一段階盛り上げたい」という話があり、それで、ただすけさん（音楽）にフレーズの底上げもお願いしました。悪行の限りを尽くしたミルヴァートンの散り際として、因果応報的な見え方ができればと。

このままでいいのかと自分の頭で考えること

―Op.4は楽曲の重厚感が抜きん出ていました。特にM1の貴族と市民の歌「歪みしこの国」。彼らの層の厚さや、犯罪卿の社会的影響力の大きさが伝わってきます。

西森 Op.5は「対立してきた貴族と市民がどう動くのか」という話になります。そこへ持っていくためにも、Op.4でその前提をきちんと踏んでおく必要がありました。

―それで、曲にも厚みを持たせたと。

西森 第一幕のラストのM12「罪の衣を身にまとい」も、とにかくウィリアムを沈めるだけ沈められるような、重い楽曲にしたいと考えました。

―それにより、民衆の愚かさや身勝手さも浮き彫りになりました。犯罪卿に勝手に期待して、勝手に失望して。怒りをぶつけるところが違うのではという気がします。

西森 その通りです。キリストもそうですよね。救世主として祭り上げられていたのに、手のひらを返され、罪人として十字架にかかるという。

―その分、「読み解け見抜け」と立ち止まって考えられるシャーロックは、やっぱり頼りになると感じます。世間の空気に流されないというか。

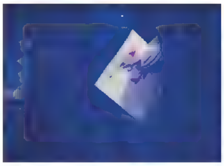
西森 民衆が簡単に踊らされている姿って、現代の我々の姿そのものなんですよね。そこはきちんと描いておきたくて。『モリミュ』は僕らと地続きの民衆の物語で、いわばお客さんも当事者の一人なんです。

―長いものに巻かれるのではなく、「このままでいいのかな」と自分の頭で考えることって大事だよと。

西森 そういった投げかけですね。それを演劇ならではの形で表現できないかと、Op.1からずっと考えてきました。

―M2の「I Will」、M3の「I Hope」も、いきなりクライマックス感のあるソロでした。このhope（希望）とwill（意志）も、今や『モリミュ』を象徴するワードですね。

西森 ウィリアムとシャーロックの想いを端的に表すものとして、Op.2の時に考えました。いわば「あなたに殺されたい」「君を捕まえたい」なんですが、勝吾と良の肉体を通して歌が育ってきた感触がありますね。単なる言葉だけでは、ここまでのものにならなかっただろうなと思います。



ホワイトリーが手にする血塗られた封筒。正義の騎士が悪の側に堕とされてしまった

―ちなみに、シャーロックの中では、犯罪卿は「精緻な細工で築かれた城」だったのですね。

西森 完全にイメージの世界ですが、ギュスターヴ・モローとか、クリムトとかの絵に出てくるようなお城です。僕の勝手な妄想ですが（笑）。

「罪を背負う」を視覚的に表現するには

―メインテーマを挟んでの第一楽章「ロンドンの騎士」本編。ここではオルガンの登場に驚きました。ただすけさんの私物の電子ピアノだそうですが。

西森 僕、「オルガンを入れられないかなぁ」ってずっと言っていたんです。ウィリアムたちのいるキリスト教文化圏は「この世には神の定めたルールがあり、それを破ることが罪」といった宗教観なんですね。そういったことを明確に表すには、やはりオルガンだろうなと。アルバートのM9「天はいざなう」は、いわば讃美歌です。絵面も含め、天から礼拝堂に降ってくる光の旋律をイメージしました。

―アルバートの言う「天は正しき者に手を差し伸べて導きたもう」とは、何かの暗喩でもあるのですか？

西森 いや、ここも文字通りの天、すなわち神ですね。実はうちの曽祖父は牧師で、僕以外の家族はみんなクリスチャンなんです。僕はキリスト教文化に触れながら育ったんですが、ウィリアムやアルバートにも、暮らしの中で染みついたキリスト教的発想があるはずだと思うんです。そうでないと、ここまで罪を背負おうとは思わないのではないかと。

―日本の我々で言うところの「お天道様が見ているよ」みたいな？

西森 ああ、そういう感じですね。ホワイトリーが演説をしている時にも、市民の一人が十字を切っているんです。日本人がかしこまった時にお辞儀をするみたいな感覚でしょうか。そういう文化圏なのだというのを、歌や仕草などで意図的に入れています。

―そこから一転、M10「悪魔はささやく」の登場です。

西森 今度はオルガンがとてつもなく邪悪な音を奏でます。「聖なる光」と「悪の闇」は紙一重。それをオルガンという一つの楽器で表したいと思いました。Op.4は「対比」を表すお話でもあるので。

―オルガンが鳴り響く中、ホワイトリーは叫びます。「だから何だ!? お前の家族は助かるんじゃないか！」。この一言で、彼は一線を踏み越えることを自分に許してしまったのではないでしょうか。

西森 そうですね。原作だと、このシーンのホワイトリーはもっと理論立って喋れているんです。でも、弟たちが惨殺されているわけですからね。エゴむき出しな物言いにすることで、彼の人間くささを見せたいと思いました。

―正義の政治家としての顔が消えた瞬間ですよね。

西森 スターリッジの妻の切られた指と指輪が送られてきた件については、原作サイドからの提案です。これによってスターリッジが追い詰められた感じが膨らんだと思います。

―その後、打ちひしがれたホワイトリーがモリアーティ兄弟に罪を告白します。ここで原作にあった「君にも弟が…」の一言をなくした意図は？

西森 ここはとてもデリケートなシーンで、演者が気持ちをキープするのにエネルギーがいると思ったんです。原・馬（ホワイトリー役）とも相談し、惨劇の情感を保つために、状況を説明するセリフをなるべく削っていきました。それに、ホワイトリーの話を聞いているウィリアムが、ものすごくいい反応をしていたんですよね。

※舞台写真はすべてゲネプロより

―ウィリアムとしてもつらかったのだなと伝わってきました。

西森 勝吾は稽古段階からあれを出してきて、僕、感動しちゃったんです。あの表情と、その後の言葉のかけ方で、もう十分寄り添えた感じがしました。ならば余計なセリフはいらないだろうと思いました。

―ちなみに公演によって、ホワイトリーの血塗られた封筒を受け取る日と受け取らない日がありましたよね。封筒をくしゃくしゃにする日もありました。

西森 そこは勝吾おまかせポイントです（笑）。そういうの結構あるんですよね。

―そしてホワイトリーが死の間際にこぼした「その罪の衣は重かろう」。これはどのようなアイディアで？

西森 ここは珍しく、曲名の「罪の衣を身にまとい」を早々に思いついたんです。「罪を背負う」というセリフはこれまでもありましたが、「衣」はそれを視覚的に表すものです。原作にマントを翻す絵があるので、「その罪の衣は重かろう」とホワイトリーに言わせてアシストをした上で、犯罪卿に重いマントを翻してもらいました。ただ、どうやるかは、勝吾と揉みましたね。罪の象徴なのだから、きれいなマントではないだろうと。とはいえカッコよく翻ってほしいというのもある。ならば素材はどんな感じにすればいいか。そしてそれをどう見せていくかと。

―日本語でも「濡れ衣」という言い方がありますが、民衆が寄ってたかってウィリアムに着せるのも象徴的でした。

西森 つまり、罪を決めるのは民衆なんです。だから、本当は罪を負ってない人が罪人になる。そんな皮肉も表しています。

★西森さんのお話は次号に続きます。お楽しみに！

舞台『魔法使いの約束』祝祭シリーズPart2

孤独で痛くて、綺麗な物語

7月8日より上演中の舞台「魔法使いの約束」祝祭シリーズPart2。今回祝祭を行うのは、中央と北、そして東の国の魔法使いたちだ。今作では、それぞれの国が〈大いなる厄災〉の影響で起こった異変や混乱を鎮めるため、“聖なる祝祭”を行う姿が描かれている。

東の国が祝祭のために向かうのは、“魔法使いが立ち入ると二度と帰ってくることができない”と言われる、いわくつきの村。そこで彼らが目にしたものとは　？

原作屈指のハードな展開を見せる東の祝祭のエピソードが、舞台でどのように表現されているのか。ぜひその目で確かめてほしい！

東の国から、ファウスト役・矢田悠祐さんとシノ役・田村升吾さんが登場！ 初演から『まほステ』祝祭シリーズPart2に出演する二人に、東の国の関係から今作の魅力まで伺う!!

SCHEDULE
7月8日～23日
（東京・天王洲 銀河劇場）
HP✦https://mahoyaku-s
Twitter✦@mahoyaku_stag
©coly／舞台まほやく製作委員

ファウスト役
矢田悠祐 × 田村升吾
シノ役

撮影　能美潤一郎

たむら・しょうご／1998年5月30日生まれ／栃木県出身 「Dr.STONE」THE STAGE～SCIENCE WORLD～（クロム役）、舞台「フルーツバスケット 2nd season」（草摩潑春役）『Dancing☆Starプリキュア』The Stage（キュアトップ役）ほか多数

シノ

気が強く、物怖じしない性格。若いながらも強い魔力を持っている。ブランシェット家の小間使いで、ヒースクリフは幼馴染。身長が低いことを少し気にしている

周りが驚くほど信頼し合う関係

——舞台『魔法使いの約束』の魅力を教えてください。

田村　舞台になると物語がより立体的に感じられるところですね。魔法の演出も派手で、きっと『まほやく』の世界に来たかのように感じていただけているんじゃないかと。

矢田　歌も大きな魅力の一つですね。歌って不思議なもので、会話劇の中では言い出せないことを伝えたり、心の内を表現したりすることができるんです。

田村　セリフから歌へ、歌からセリフへと自然な流れで音楽が使われていくのもいいですよね。

——お互いの演じる役の印象は？

田村　ファウストを見ていると、シノに過去の自分を投影しているように感じることがあるんです。そのたびに、ファウストが先生役でいてくれることに安心します。ファウストを演じる矢田ちゃんも、僕ら東の国の3人のパパみたいなところがあって……。

矢田　パパか（笑）。ほかの作品ではそうならないんだよ。普段は、芝居について聞かれれば答えるけれど、率先して声をかけていくことはなくて。この作品では、自分が自然とファウストに寄っているような感覚がある。

——シノについてはいかがですか？

田村　噛み付くようなセリフも多いけれど、臆病だったり、孤独を恐れているところもあると思っていて。シノは、ヒースクリフに出会って、賢者の魔法使いになって、やっと自分の役目を得ることができました。それを失うと、また孤独になってしまうかもしれない。だから、ヒースはもちろん、賢者や仲間を失うことを恐れているんじゃないかなって。でも、それを口にすることはほとんどないんです。

矢田　シノって、ファウストとどこか似ている部分があるよね。

田村　僕もそう思います。

矢田　ファウストから見て、シノはすごく可愛いんだろうなって思います。なんだかんだで言うこと聞くし。

田村　聞いちゃってますね（笑）。

——これまでに印象的だったシーンはありますか？

矢田　レノックスとの再会シーンですね。レノックスは、ファウストが呪い屋になる前、まだ人間との共存を目指していたときに出会い、従者としてついてきてくれていた魔法使いです。そんな彼との再会は、嬉しさも、驚きも、懐かしさもありました。でも、過去を奥深くに埋めて忘れようとしていたファウストは、レノックスをシャットアウトする。それがファウストらしくて印象的でしたね。言動には出さないけれど、実は心の中ではさまざまな感情が渦巻いているところに、人間味を感じるんです。

田村　僕はヒースクリフの〝傷〟を知るシーン。シノはこのことを、ファウストにもネロにも、本人にも言わずにいて。そんなところにシノのヒースへの思いを感じられたんです。ヒースの傷は、今後の物語でも伏線となるところだから大事に演じました。

——東の国のキャストは、普段どのような雰囲気ですか？

矢田　胸を張れるほど、仲がいいです。それは友人的な意味もあるけれど、役者仲間としても。

田村　信頼し合っていますよね。

矢田　もう付き合いも長いですし、お互いの役への理解も深いんです。だからそれぞれが作ってきた芝居を見せ合い、意見交換をすることも多いですね。

田村　ほかの国のキャストに、「東はいつも一緒にいるね」って言われるんです。僕らって、すごくバランスが良い組み合わせだと思います。

矢田　中でも、升吾とはよく話します。稽古中に気になるポイントが一緒なので、話が早かったりもして。

田村　僕も何かを相談するなら、まずは矢田ちゃんに話してる。つい最近も一緒にオンラインゲームをしながら、芝居の話をして。

矢田　途中からセリフを言い合ったりもしてね（笑）。

田村　稽古でも稽古が終わってからも一緒にいて、家に帰ってからも話してますよね。

矢田　そら「一緒にいすぎ」って言われるよな。

田村　でも、僕はそれが嬉しい（笑）。

矢田　まぁ、そうだね（笑）。

傷だらけの世界と東の国の〝心のつながり〟

——現在、祝祭Part2の稽古中とのことですが、スムーズに進んでいますか？（取材は6月前半）

矢田　そうですね。今回は課題が多くて、それを一つ一つクリアしていってます。メインストーリーを題材にしていたこれまでの公演と違い、祝祭シリーズではそれぞれの国を掘り下げながら、サポートに入る国とのやりとりを描いていくんです。登場する人数が少ないし、他の国としっかり向き合うことが少なかったから、新鮮に感じることも多くて。

田村　東の国だけのシーンはやりやすいけれど、北の国が入ると「どうしたらいいんだろう」と困惑しちゃって。でもそれは、北のキャストが役に馴染んでいるからなんだろうな、と。

矢田　そうそう。「この人たち、どうしよう」と思わせるのが、北の国の正解なんだろうね。お互いの個性をどれだけ舞台で出していけるかが、今作の要になりそうです。

——東の国の祝祭は、『まほやく』屈指のハードな展開のストーリーでしたが、それは『まほステ』でも？

矢田　そうですね。演出のほさかようさんは、「猟奇ミステリー」と表現していました（笑）。

田村　まさにそうですよね（笑）。僕個人の意見になるけれど、祝祭シリーズの中で一番好きです！　綺麗で、痛くて、孤独だけど4人は繋がっていて。

矢田　東の国の仲が深まる前の物語なんです。でも、4人がそれぞれ別のところを見ているようで、通じ合っているんですよね。

田村　ずっと演じていたいなって思うくらい、東の国の魔法使いのことがさらに好きになりました。

——掲載時には絶賛上演期間中です。これから劇場に赴く人や、配信を待っている人にメッセージを。

田村　今回の公演が僕にとって4作品目になる『まほステ』です。毎回、シノに向き合って、理解したいと思いながら演じています。ただ、回数を重ねるごとに、同じ役を演じ続けることに難しさを感じ、恐くなることもあって。でも、今回は今まで以上に東の国とシノのことが深掘りされるお話。東の仲間と一緒に、より素敵な世界をお見せしたいです。

矢田　今作は、東・中央・北の国の3つの祝祭ストーリーがぎゅっと一つに凝縮されています。「3つの中で、東の祝祭が一番好きだった」と言われたいですね。競争ではないけれど、きっとほかの国も同じ気持ちだと思うんです。いい意味で相手を意識しつつ、挑んでいきたいです。

田村　そうですね！　一番を目指していきましょう！

彼のここが〇〇!!

ファウスト

CUTE♥

矢田　押しに弱い。なんだかんだ聞いてしまうところ

田村　何度その姿を見たことか……。

矢田　何度渋々OKしたことか……。

田村　あと、いつも他人を思っているところは素敵で可愛いです。猫が好きなところもいい！

COOL!

田村　祝祭のときのサングラスの色の濃さ。

矢田　急にボケるじゃん（笑）

田村　本気だよ！　濃い青がめちゃくちゃ似合ってる。

矢田　ブルーグレーな（笑）。

田村　洒落てる！　あと、革命軍時代のファウストがかっこいい。

矢田　今と違う雰囲気があるよな。

シノ

CUTE♥

田村　“可愛い”と言われるのが嫌そうなところ。

矢田　升吾が演じているシノがウキウキしているとき。無邪気で年相応の少年感が垣間見えて可愛い。

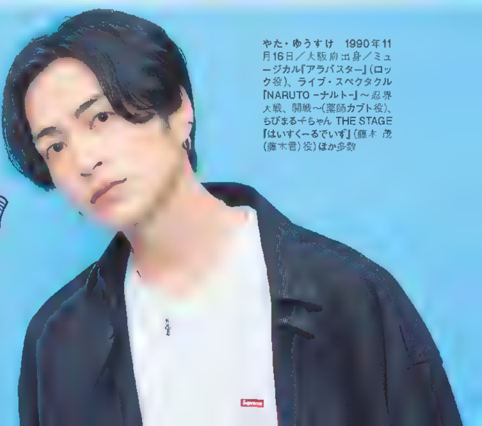
COOL!

田村　誰かといると相手への思いや感情が出ることもあるけれど、一人でいるときは実は冷静なところ。あと大鎌がかっこいい！

矢田　大鎌、いいよね　男の子はみんな好きだろうな。

ファウスト

呪い屋をしており、真面目だが陰気な性格。人間に対して強い嫌悪感を持ち、賢者の魔法使いの役目に関しても消極的だが、時に驚くほどのリーダーシップを見せることも



やた・ゆうすけ　1990年11月16日／大阪府出身／ミュージカル『アラバスター』（ロック役）、ライブ・スペクタクル『NARUTO －ナルト－』～忍界大戦、開戦～（薬師カブト役）、ちびまる子ちゃん THE STAGE『はいすくーるでいず』（藤木茂（藤木君）役）ほか多数

2023.August

Character Best10

最強呪術師、五条が圧勝！

『呪術廻戦 懐玉・玉折』五条 悟が500票近い得票で、最強首位に！
同作夏油 傑も２位に輝く。徐々に支持を高めたグエルは初の３位入賞。
春番組『鬼滅の刃』、夏番組『呪術廻戦 懐玉・玉折』など大熱戦に！

1

497票
前回12位

呪術廻戦 懐玉・玉折
五条 悟

2

110票
前回圏外

呪術廻戦 懐玉・玉折
夏油 傑

3

76票
前回7位

機動戦士ガンダム 水星の魔女
グエル・ジェターク

4

74票
前回3位

鬼滅の刃
時透無一郎

5

59票
前回圏外

ひろがるスカイ！プリキュア
キュアバタフライ(聖あげは)

6

57票
前回4位

機動戦士ガンダム 水星の魔女
スレッタ・マーキュリー

7

56票
前回9位

ひろがるスカイ！プリキュア
キュアスカイ(ソラ・ハレワタール)

17

44票 ⬆前回圏外

僕のヒーローアカデミア

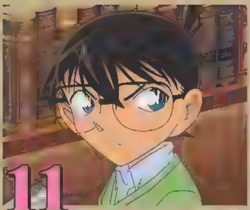
ホークス

15

46票 ➡前回15位

【推しの子】

アイ



11

51票 ⬇前回2位

名探偵コナン

江戸川コナン

8

54票 ⬆前回20位

呪術廻戦

虎杖悠仁

19

42票 ⬇前回8位

ひろがるスカイ！プリキュア

キュアプリズム(虹ヶ丘ましろ)

16

45票 ⬆前回23位

ひろがるスカイ！プリキュア

キュアウィング(夕凪ツバサ)

12

50票 ⬇前回5位

SPY × FAMILY

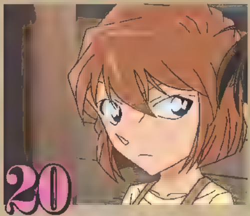
アーニャ・フォージャー

9

53票 ⬆前回圏外

【推しの子】

有馬かな



20

41票 ⬇前回13位

名探偵コナン

灰原 哀

17

44票 ⬆前回圏外

銀魂

坂田銀時

13

48票 ⬇前回1位

機動戦士ガンダム 水星の魔女

ミオリネ・レンブラン

14

47票 ⬇前回6位

【推しの子】

アクア

9

53票 ⬆前回圏外

鬼滅の刃

甘露寺蜜璃

top 21–30

21	家入硝子	呪術廻戦 懐玉・玉折	[illegible]
21	伏黒 恵	呪術廻戦	[illegible]
23	ニャンコ先生・斑	夏目友人帳 石起こしと怪しき来訪者	[illegible]
24	凪誠士郎	ブルーロック	37票
25	赤井秀一	名探偵コナン	[illegible]
26	伏黒甚爾	呪術廻戦 懐玉・玉折	34票
27	ルビー	【推しの子】	33票
28	竈門炭治郎	鬼滅の刃	31票
28	冨岡義勇	鬼滅の刃	31票
30	太宰 治	文豪ストレイドッグス	30票

投票方法

本誌アンケートはがきQ2欄に、好きなキャラクターを作品名とともにフルネームで【2名】書き、切手を貼って応募してください。7月21日必着。ご記入の個人情報は集計目的以外での利用はいたしません。※2名とも同じ名前の場合は1票とします。

LOOK UP! 今月の注目キャラ

「呪術廻戦 懐玉・玉折」
伏黒甚爾

甚爾は、呪術界の御三家「禪院家」出身だが、名を変え殺し屋に。孔時雨から星漿体・天内理子の暗殺を依頼され、天内の護衛をする五条と夏油と対立。超人的な身体能力で呪具や武器を操る甚爾は、目的のためには手段を選ばないアウトロー。伏黒恵の父であり、裏の事情も気になります！

©芥見下々／集英社・呪術廻戦製作委員会　©創通・サンライズ・MBS　©吾峠呼世晴／集英社・アニプレックス・ufotable　©ABC-A・東映アニメーション　©赤坂アカ×横槍メンゴ／集英社・【推しの子】製作委員会
©青山剛昌／小学館・読売テレビ・TMS 1996　©遠藤達哉／集英社・SPY × FAMILY製作委員会　©空知英秋／集英社・テレビ東京・電通・BNP・アニプレックス　©堀越耕平／集英社・僕のヒーローアカデミア製作委員会

機動戦士ガンダム 水星の魔女

Illustrated by Madoka Hatayama & Kuma Hori
Finished by Tamami Sasa
Composite & special effect by Yoshitaka Murakami & Shiho Imaizumi

アイドルマスター
U149

アニメージュ

Animage

ノッキンオン・ロックドドア

7月29日より 毎
※初回は拡大スペ
HP tv-asah
Twitter @
© 青崎

STAFF
原作

探偵は二人いる

トリックが難解な【不可能】な事件もあれば、動機や理由が不明な【不可解】な事件もある
そして【不可能】×【不可解】な事件も……！
HOWとWHY、それぞれの得意分野を持つW探偵ならどんな難事件も解決!?

ミステリー作家・青崎有吾による推理小説『ノッキンオン・ロックドドア』が初の映像化！ 待望のドラマ初共演となる松村北斗（SixTONES）と西畑大吾（なにわ男子）が、W主演でバディを結成する。メイン監督を務めるのは、『トリック』『ケイゾク』『SPEC』など、唯一無二のバディものミステリーを次々とヒットさせてきた堤 幸彦監督。松村と西畑の二人の魅力をどう引き出すのか、期待が高まる。

インターホンもドアチャイムもノッカーもない探偵事務所「ノッキンオン・ロックドドア」を経営するのは、二人の探偵。密室犯罪や衆人環視の毒殺など【不可能（HOW）】解明専門の探偵・御殿場倒理（松村北斗）と、動機や理由を探る【不可解（WHY）】解明専門の探偵・片無氷雨（西畑大吾）だ。相棒かつライバルの彼らは、時にいがみ合いながらも、次々と奇妙な難事件に挑んでいく。

さらに、大学時代のゼミ仲間だった二人が直面した《闇深き〝未解明〟事件》の真相も徐々に明らかに……!? W探偵の活躍はもちろんのこと、シリーズを通して描かれる奥深いドラマにも注目だ。

探偵と助手ではなく、W探偵という新鮮なタッグが魅力の『ノキドア』。見た目も中身も得意分野も正反対な倒理と氷雨は、最強バディとしてどんな謎解きを見せてくれるだろうか。

oto_Junichiro Noumi

御殿場倒理
Tori Gotenba

トリック解明を得意とする【不可能】専門の探偵。傍若無人な言動を繰り出す変人で、複雑怪奇な事件を好む。悪魔のような巻き毛で、いつもタートルネックを着ている。料理が得意

片無氷雨
Hisame Katanashi

現場の遺留品などから動機や理由を読み解く【不可解】専門の探偵。倒理と違って常識的な性格の持ち主。見た目と地味さから、倒理の助手とよく間違えられる。通称・地味眼鏡

HOKUTO
MATSUMURA

DAIGO
NISHIHATA

御殿場倒理役 松村北斗 × 片無氷雨役 西畑大吾

［SixTONES］　［なにわ男子］

ちょっと大人になって 会話の内容にも変化が!?

——お二人はドラマでは初共演となりますが、共演が決まったときの気持ちを教えてください。

松村　嬉しかったです。大きく分ければ同年代になると思うんですが、同年代でがっつりと一緒に何かをやるって、それこそメンバーだけになってくるんですよね。こういう機会を与えてもらったことが嬉しかったし、大吾とは昔から知っている間柄なので安心感もありました。

西畑　いつか北斗くんとお芝居でご一緒したいなと思っていたので、それをW主演という形で、しかもバディもので叶うことができて、とても嬉しいです。

松村　久しぶりに大吾と喋ったなという気がします。でも、昔もこんな感じだったような気もするし。

西畑　そうですね。

松村　ただ、お互いちょっと大人にはなったかな。選ぶ言葉とかが変わったというか。

西畑　「SixTONESさんはライブってどう作られているんですか？」とか、「この間行かせてもらった東京ドーム、めちゃめちゃよかったですが、どう考えたんですか？」みたいな、そういった話をするようになりましたね。

松村　どの機材が高いかを教えたり。

西畑　そうそう（笑）。今後の参考にさせてもらっています。もしかしたら、次のツアーでもろパクリしているかもしれません（笑）。

——お互い昔から知っている間柄とのことですが、一番の思い出は？

松村　2017年にやった「東SixTONES×西関西ジャニーズJr. SHOW合戦」かな。東からはSixTONES、西からは関西Jr.が4人出て、ライブやコントを一緒にやったんです。

西畑　（室）龍太くんが大変そうやったのを覚えています。SixTONESさんがすごくボケはるから、それに対して全部ツッコんでいて。懐かしいな〜。SixTONESさんが（大西）流星のことをかわいがってましたよね。カウントダウンコンサートのときも、一緒にご飯を食べてました。

松村　食べてたね。かわいいから。

西畑　皆さん大きいから、連れ去られた子みたいになってましたもん（笑）。

——松村さんから見て、西畑さんは〝かわいい〟枠には入らない？

西畑　そこは聞かせてもらいたいですね。

松村　大吾はね、声がちょっと太いんですよ。それに、流星のほうが「かわいくなろう」という気概が見える。うちのグループは、かわいくなろうとしている人を、思う存分やらせてあげるのが大好きなんです。だからわざと怖めに囲い込んで、かわいくなるチャンスを与えていました。

西畑　そういうことやったんですね（笑）。

——今回のドラマを通じて、どんな間柄になっていきたいですか？

西畑　終わる頃には、月2回くらいはご飯に行ける仲になったらいいなと思っています。

松村　多いな……。隔週ってことでしょ？　胃もたれしないものを選べたらいいかな。疲れてると、すぐもたれるんだよね（苦笑）。

西畑　まだ大丈夫でしょう（笑）。

言葉の応酬で見えてくる 倒理と氷雨の関係性

——原作を読んでの感想を聞かせてください。

西畑　謎解きのミステリー部分が面白いのはもちろん、二人の掛け合いがすごく面白いですね。二人の関係を物語っているような言葉の応酬がいいなと思いました。

松村　普通に日常を過ごしているだけじゃ見られない人間同士の関係や、会話がちゃんとそこにあるんだよね。それをドラマでやるからには、ちゃんとショーアップしなきゃなと思います。

——ドラマ化でどんなところに注目してほしいですか？

松村　ただ事件を解決していくだけじゃない面白さ、ですね。そこがちゃんと伝わるといいなと思います。序盤で、ドラマ全編を通しての大事な話が出てくるので、早々にグッと掴まれるんじゃないかな。

西畑　そうですね。まず第1話を観ていただければ、そこからグッと引き込まれる——そんな脚本になっています。あとはやっぱり登場人物たちですね。みんな個性的でキャラが立っているので、推理ものとしての部分以外でも楽しんでいただけると思います。

——ご自身の演じる役以外で、お気に入りの登場人物は？

西畑　この作品の癒しどころである、薬子（くすりこ）ちゃんですね。いい緩衝材というか、落ち着く場を作ってくれるし、それでいて鋭いことも言うキャラです。

松村　僕は美影（みかげ）ですね。彼が出てくるとワクワクするんですよ。ドラマでもワクワクする出方をしてくれると思うので、楽しみにしています。

——お二人が演じる御殿場倒理と片無氷雨の印象を教えてください。

西畑　氷雨は生きづらそうだなという印象です。空気を読むって、簡単なことのように見えて簡単じゃないこと。氷雨自身はそれを苦だと思っていないだろうけれど、僕が氷雨だったらしんどいやろうなと思いました。彼が地味だと言われている部分は、僕自身そんなにオーラがあるわけじゃないので、苦労しないと思います（笑）。

松村　倒理は、どうとでも取れる幅があるように感じました。例えばですが、その人から感じる清潔感がどのくらいか……どっちに振っても許されているような役だと思いましたね。

西畑　正直、北斗くんが倒理をどう演じるのか、まったく想像つかないんです。どう演じられるのか、一視聴者としても、すごく楽しみです。

松村　氷雨はただのできた人間、いい人ではないんですよね。そこは大吾と似ているというか、大吾からにじみ出てくるところがありそうだと予想しています。

西畑　逆に僕は、倒理の非常識なところや、周りの空気を読まない部分は、北斗くんからは感じられないので……。北斗くんはすごく周りの空気を読まれるやろうし、常識的なイメージがあります。

松村　いや、常識ありそうな顔しているだけで、それは顔つきだけかもしれない（笑）。

——倒理と氷雨はどんなバディなのか、それをどのように作っていきたいですか？

西畑　一筋縄ではいかないようなバディなので、そこはしっかりと表現できればいいなと思います。

松村　二人の関係性をひと言で表すのは難しいのですが、周りから見たら相棒で、強固につながっているものがあるという……そこのバランスをちゃんと表現できたら楽しいのかなと思っています。

西畑　物語が進むにつれ、さまざまな人間関係が入り混じってくるので、そこにもぜひ注目しながら、このバディの深さを知っていただければ嬉しいですね。

ドラマが終わる頃には 謎解きも得意になりたい

——本作はミステリーもの、謎解きものになると思いますが、謎解きは得意ですか？

西畑　得意ではないです。むしろ苦手かな。

松村　僕もそう。いろいろな可能性を考えすぎて、これもあり得る、あれもあり得るとなって、最終的に訳がわからなくなっちゃうタイプです。

西畑　原作を読んでいるときも、最後まで全然わからなかったですね。

——この撮影が終わる頃には、謎解きも得意になっていると思いますか？

松村　多少は、ね？

西畑　……そうですね。

松村　自信なさそう（笑）。

西畑　本当に全然ダメなんですよ。ミステリー系のドラマを、「この役の人、有名だからきっと犯人やろうな」という視線で見るような感じなので。それって謎解きでも何でもないじゃないですか（笑）。

松村　でも、たまにさ、ミスリードのために何でもない役にすごい人を使うじゃない？

西畑　ありますね。

松村　あれ、やめてほしい（笑）。

西畑　推理できない人からすると、混乱しますからね（笑）。

——謎解きは苦手ということですが、挑戦する際にバディを組んだら心強そうなグループのメンバーを教えてください。

松村　うちは賢いのがいないので……（笑）。

西畑　同じくです。「この人！」という人がいないんですよ。

松村　でも、（森本）慎太郎かな。彼、都市伝説が大好きなんです。謎解きの糸口を持っている可能性があるかもしれないので。

西畑　僕は……大橋（和也）ですかね。「不可解」や「不可能」といったことをまったく考えずに、自分の野生の勘で解決してくれそうなイメージがあります。謎解きせずに終わりそうというか、答えだけ言って当てたりしそうだなと。

松村　神の子だね。

西畑　そうそう、そういう運のある子です。

好きなアニメを 語り合う！

——本作はWEBTOONでもコミカライズされていますが、お二人は好きなアニメや漫画はありますか？

松村　もちろん、『すずめの戸締まり』（※宗像草太役として出演）が好きです！

西畑　それはそうよね。あの映画、すっごくよかった！

松村　『すずめの戸締まり』に限らず、新海（誠）さんの作品は好きですね。アニメにあまり馴染みがない層にも人気があるし、僕もそこまでアニメをたくさん観るわけではないのですが、『言の葉の庭』や『秒速5センチメートル』『君の名は。』はすごく刺さりました。あとは、小さい頃に観たアニメというと、『クレヨンしんちゃん』くらいかな。

西畑　かわいい～（笑）。

松村　最近の作品で言うと、『【推しの子】』がすごい！　というのは聞いています。

西畑　『【推しの子】』、マジで面白いです！

松村　らしいね。さらっと概要を聞いたら、愉快そうだなって。

西畑　愉快そう⁉（笑）　僕は海外作品だと、『トイ・ストーリー』が大好きです。特に好きなのは『トイ・ストーリー3』。ボロ泣きしました。

松村　いいよね、僕も好きだった。

西畑　メンバーからもらった、ウッディとバズのめっちゃデカいクッションが家にあります。日本の作品で好きなのは、『SKET DANCE』。これは漫画を読んでいたんですが、いつか実写化してほしいなと今も思っています。

――実写化したら出演したいですか？

西畑　絶対したくない！（笑）　ファンとして観たいです。

――最後に放送を楽しみにしているファンへ、メッセージをお願いします。

西畑　ミステリー作品としてとても上質ですので、一緒に謎解きしながら観て楽しめると思いますし、倒理と氷雨の関係性にもぜひ注目していただきたいです。観てほしい要素がたくさんあるので、まばたき厳禁で（笑）観てくださいね！

松村　素晴らしい作り手の皆さんに食らいついて、僕も大吾も一緒に情熱を持って作っていくドラマになると思います。情熱のこもった作品を毎週観られることは確実にお約束できるので、楽しみに待っていてください。

印[illegible]に[illegible]っている ミステリー作品

西畑 [illegible]庁公安部[illegible]係事件[illegible]殊[illegible]解能[illegible]週き[illegible]ワ[illegible]劇場[illegible]
松村 [illegible]た[illegible]よ[illegible]の[illegible]の[illegible]の[illegible]

得意料理

西畑 [illegible]日は[illegible]。得意料理は豚キムチ。[illegible]を作ること[illegible]
松村 [illegible]さ[illegible]で、[illegible]り[illegible]にった[illegible]か[illegible]し[illegible]演し[illegible]い[illegible]ろ[illegible]ようになりましたね。
西畑 得意料理は？
松村 得意とい[illegible]と、聞かれたとき[illegible]れるのはパンペルデ[illegible]いトなんですが、[illegible]スほ[illegible]たね（笑）[illegible]よ
西畑 [illegible]い[illegible]
松村 [illegible]ときにこれを知って[illegible]ようにしています。

負[illegible]ないこと

西畑 [illegible]夏は[illegible]時間[illegible]テし[illegible]です。[illegible]近は[illegible]も
松村 [illegible]う[illegible]
西畑 [illegible]
松村 [illegible]さ[illegible]フ[illegible]

「不可能（HOW）」と「不可解（WHY）」どちらがタイプ？

松村 どちらかと言うなら[illegible]倒理の「HOW」[illegible]。勉強も、数学みたいに答えがあるやつのほうが好きだったんですよね。現代文とかの回答を見ても[illegible]一説にすぎないよな」と思っちゃうタイプなので。
西畑 おお、倒理っぽい[illegible]。僕は「不可[illegible]な[illegible]んで[illegible]
松村 数学でかぶせてきた（笑）。
西畑 というか、人[illegible]ある[illegible]一人一人考えてることも違うし、いい意味でも悪い意味でも、人間は取り繕いながら生きているものだと思っていて。その中で[illegible]う事件を起こすからには、何かきっかけが[illegible]の感情[illegible]たいな[illegible]

相棒にするなら？

松村 [illegible]いな[illegible]読
西畑 [illegible]らみ[illegible]れ[illegible]

最近ハマっているもの

松村 [illegible]
西畑 前の取材のときも言ってた（笑）。[illegible]が続いてますね。
松村 シリーズでいっぱいあるんだよね。1から6まであって、今は『ロックマンエグゼ3』をやっています。
西畑 僕はココイチ（カレーハウスCoCo壱番屋）のカレーにハマってます。「とろ～り甘くなるソース」というソースがあるんですが、それを2辛にかけると[illegible]いい辛さになって美味しいんです。
松村 [illegible]な。今度食べてみよう。
西畑 めちゃくちゃおススメです。辛いの好きですか？
松村 好き好き。
西畑 おっ、じゃあ現場にココイチのキッチンカー呼びます!?
松村 それさ[illegible]らお[illegible]。
西畑 （笑）。やっぱり食は大事ですからね。食がいいと[illegible]テンション上がりますもん。

Daigo Nishihata 1997年1月9日生まれ／大阪府出身／ジャニーズ事務所所属、なにわ男子のメンバー。主な出演作は『コタローは1人暮らし』（花輪景介）、『忌怪島／きかいじま』（片岡友彦）ほか

Hokuto Matsumura 1995年6月18日生まれ／静岡県出身／ジャニーズ事務所所属／SixTONESのメンバー。主な出演作は『すずめの戸締まり』（宗像草太）、『ホリック xxxHOLiC』（百目鬼静）ほか

変化するバディの関係性

監督

堤 幸彦

photo Daisuke Arakane

Yukihiko Tsutsumi／1955年11月3日生まれ／愛知県出身／演出家、映画監督。ドラマ『ケイゾク』『池袋ウエストゲートパーク』『トリック』『SPEC』、映画『明日の記憶』『20世紀少年』『BECK』『truth〜姦しき弔いの果て〜』、舞台『電車男』『テンペスト』『魔界転生』『巌流島』など多数のヒット作、話題作を手掛ける。近作にドラマ『Get Ready!』、映画『ゲネプロ★7』がある。

原作のイメージにぴったりの二人

—撮影はこれからとお聞きしていますが……（編注：インタビュー日はクランクイン前）。

堤 そうなんです。まだ1カットも撮っていません（笑）。

—先ほど、主演の松村北斗さん、西畑大吾さんと打ち合わせをされていましたね。

堤 はい。今日初めてお二人と顔合わせをしました。

—お二人の印象はいかがでしたか?

堤 予想通りですね。とても「いい顔」をされています。

—「いい顔」というのは、具体的には?

堤 なんというか、ドラマのキャラクター通りといっても過言ではないイメージです。実際のお二人の個性はよく存じ上げませんが、このドラマにおいてどうかということで言えば、ぴったりですね。10分も話していないのですが、「彼らのためにどんなレンズを用意すべきか」「どんな照明の色であるべきか」とか、そのあたりのことまで思考を巡らせてしまいましたから。そこまで想起させる人ってなかなかいないんです。そういう意味では、フォトジェニックというのか、カメラ映えするというのか……彼らと話しながら頭の中に画が浮かんできました。

—役者さんに会うと、そういう画が浮かんでくるものなのですか?

堤 浮かぶときと浮かばないときがあります。浮かばないときは、撮っててもずっと不安なんです。今回の『ノキドア』は、さまざまなことをサクサクとスピーディーに判断していかなければいけない現場だなと自覚しているので、そういう意味でも、今日お二人にお会いして収穫はあったなと。あと20日ほどでクランクインですから。

—スムーズに撮影できそうな感触があったと。

堤 そうですね。お二人に会って、いろいろなことが奇跡的に前に進みそうな手応えを感じました（笑）。通常、ドラマは「カット割り」といって、設計図みたいなものを作っていきます。ここはグループで撮る、ここはこの人のアップと台本に撮影の仕方を書き込んでいくんですが、そういうときに、なかなか筆が進まない場合があって……。台本の1ページをじっとにらんだまま、集中できなくなってしまうことがあるんです。でも、今回はたぶん一気にいけちゃうなと、先ほどお二人に会って実感しました。

—その確信を得た決め手はなんだったのでしょうか?

堤 なんだろうな……「目」なのかな? 雰囲気とか、空気みたいなものですね。本当に面白いキャスティングができたと思います。切れのいいドラマになりそうです。

—そうした印象は、キャラクター造形に影響するものですか? 当て書きっぽくなるというか、キャラクターと役者さんのイメージがシンクロしていくような。

堤 シンクロしていくでしょうね。シンクロしないと嘘だと思うし。原作がすでにあるので、もちろん、主役のお二人に当てはめて書かれたキャラクターではないのは承知しています。でも不思議とそういうふうに見えてきちゃうんですよ。お二人にお会いして実感しましたが、原作から当て書きしたんじゃないかと思えるくらい、イメージがぴったりでした。

—それは素晴らしいことですね。

堤 ほかの皆さんは、脚本に応じたキャスティングだと思います。そのほうが自然なんですが、松村くんと西畑くんに関しては、彼らのために原作が書かれていると思えるくらいのシンクロぶりです。正直に言えば、監督が僕じゃなくても面白くなると思います（笑）。

—いやいや（笑）。堤監督だからこそ、どんな映像になるのかみんなワクワクしています。

二人の陰の部分がだんだん浮かび上がる演出にしたい

だんだんわかっていく二人の本当の個性

――堤監督は『トリック』『ケイゾク』『SPEC』と、バディもののミステリーを多く手掛けていますが、これらはみんな男女のバディでしたね。

堤　そうですね。

――今回は男同士のバディですが、どういったイメージを持っていますか?

堤　男だの女だのを意識して作ってきたことはあまりなくて……なんらかの固定観念のもとに二人の関係値を設定したりはしないですね。私はバディの関係性って変化するものだと思っているんです。あるときは男性的、あるときは女性的とスイッチしながら、あるいは大人と子どもみたいなものをスイッチしながら、転がっていくイメージです。それはその場の空気だったり、二人が向き合っているものだったり、配役だったりによって大きく左右されます。

今回のこの二人のキャラクターに関しては、ある種の筋みたいなものは一本通っていますよね。倒理くんはわりとシニカルで、あまり周囲に動じることなく理を追求していく。氷雨くんは、逆に周囲の端々から情念みたいなものをキャッチして拾い上げていく。そういうキャラクターだから、普段は氷雨くんが倒理くんに対するツッコミ役みたいになっている。でも、場によって逆転することもあるだろうし、どちらとも言えないときもあるだろうし、時には二人ともひらめいて違う方向に進んでいくこともある。その場その場で変化していくと思うんですね。それは今まで撮ってきた、いわゆるバディものと言われる作品でも変わらない姿勢で、今回もそうしていこうかなと思っています。

――堤作品においては、バディは変化していくものなんですね。ベースになる部分としては、二人の関係性をどのように解釈していますか?

堤　一番キーになるのは、同級生とか友達という枠の中にいるところです。とても気心の知れた仲間であり、互いのことを知り尽くした友達であると。公私共々――公というのはあまりないのかもしれないけれど、いつも行動を共にしている。まあ、二人で一人みたいなイメージだと思います。でも、「実はそうじゃないんだよ」という、陰の部分のようなものがだんだん浮き彫りになってくる演出にはしたいですね。

それを端々に――言葉の端々、あるいは行動の端々に仕込んでいきたい。たとえば、倒理が何かに前向きにのめり込んでいるときに、後ろにいる氷雨がそれとは違う目線で何かを見ているとか。一見よくわからなくても、ちょっとした違和感や温度差が少しずつ現れてくれれば、この作品の狙いみたいなものが浮かび上がってくる気がします。

たぶん第1話の時点では、二人は得意分野の異なる友人で、二人がピタッと噛み合うことで事件を解決できるという、ある種の定番の面白さを感じられると思います。でも、実は違うんだよ、と。互いの持っている背景というか、個人史みたいなものによって徐々に温度差が見えてくる。その違いがだんだん明らかになって、二人の本当の個性につながっていくという構造です。そういう意味では、ドラマの横軸よりも縦軸が重要になってくる気がします。

――普通に友達同士というバディの基本的な関係性は、堤作品としては逆に異色な印象を受けますね。

堤　私の場合は、どちらかというとあまり世の中に受け入れられないキャラクター――要するに、「被害妄想な二人組」というのが多かった気がします(笑)。被害妄想をこじらせて嘘ばかりついているとか、見栄ばかり張っているとか。今回はそういうことでもないですからね。それぞれのキャラクターについては、ドラマ的に興味深い縦軸が用意されていますし。第1話ではあまり表面に出てこないけれど、二人はなぜこういうキャラクターなのかというところが、回が進むごとにだんだん明らかになっていきます。そのあたりはぜひ楽しみにしていてほしいです。

綿密に設定されたキャラクター

――堤監督の作品では、『トリック』の矢部謙三や『ケイゾク』『SPEC』の野々村係長のように、バイプレーヤーが面白いキャラクターに〝化ける〟ことが多々あります。本作の中で、そういった可能性を感じるキャラクターはいますか?

堤　非常に期待しているのは、角田晃広さんが演じる神保剽吉。そして、渡部篤郎さんが演じる天川教授です。

――渡部さんが堤監督の連続ドラマに登場するのは、『ケイゾク』(1999年)、『愛なんていらねえよ、夏』(2002年)以来ですね。

堤　役柄としては、これまで自分が渡部さんとご一緒してきた延長線上ではありませんが、作中のキーマンになってくると思います。ミステリアスなキャラクターなので、きっと面白くなるんじゃないかと。

あの……私、今回は皆さんが思っている以上に真面目に取り組んでいるんですよ(笑)。

――いやいや、いつも真面目だと思います(笑)。

堤　どうしても小ネタとか、お笑いの方向にいくと思われがちですが、今回はかなりシリアスに考えているので、その点はぜひご承知おきいただきたい(笑)。

――ベクトルがシリアスな方向に向いているのは、どういった理由からですか?

堤　まず、トリックというか推理の成り立ちが、各話で趣向が凝らされています。それと、二人を中心とする会話劇がとても面白いので、まずは演劇としての形をしっかり作って、キャラクターをきちんと設計してからやっていこうと。もちろん、作っているうちにキャラクターが成長していくこともあるでしょうが、それもアドリブではなく、ある程度狙って育てていきたいと思っています。

実際のところは、役者の皆さんと相対してみないとわからないし、撮影前の本読み(簡単な読み合わせ)やリハーサルから始まって、各パートの方々が徐々に参加してくる中で生まれるものもあると思います。その段階で化学反応的に小ネタが生まれて、「結局、お笑いじゃん」と言われることになるかもしれません(笑)。でも今のところは、台本通り、シリアスに設計している最中です。

――キャラクターの成長を狙うというのは?

堤　TVドラマは「連続ドラマ」と言われるように、放送という物理的な時間の流れがあるので、キャラクターを成長させやすいんです。終わりのほうを最初に撮影することもないし、頭から順に消化していくので、いろいろな要素が徐々に深まっていくように設計しやすい面があります。

――先ほどの「縦軸が重要」というお話にもつながってきますね。

堤　それは、かなり意識してやっていきたいと思っています。今回は幸いにも、撮影前の段階で脚本がすべて揃っているので……これは滅多にないレアケースなんです。脚本についてはだいたい、第1話を撮っているときに第7話くらいの話をしていることが多くて(笑)。

――最初から全話の脚本があると、設計がしやすいですか?

堤　めちゃくちゃしやすいですね。例えば今回、主役二人の会話劇に比重を置こうと考えたのも、脚本のセリフが魅力的だったからです。しかも脚本の中に、原作のストーリーをより面白くするためのさまざまな仕掛けや、深い人物造形が仕込まれている。ここにお見せできない座組があるんですけど……(と分厚いペーパーの束を見せる)。

――座組というと、メンバー構成みたいなものですか?

堤　キャラクターの設定ですね。脚本の浜田(秀哉)さんが書かれたものですが、それぞれのキャラクターは一体どこから来ているのかということが、事細かに書かれています。

――そうした詳細な座組は、珍しいのでしょうか?

堤　あんまりない、レアケースです。ドラマの座組は普通、各キャラクターにつきペラ1枚ぐらいの情報量で、そこから想像して我々が作っていくんですが、今回の『ノキドア』に関しては、微に入り細に入り、各人の歴史が座組に書き込まれているため、とてもやりやすい。

――確かに、見るからに情報量が多そうですね。

堤　すごい想像力ですよ。原作がダイレクトに読み取れる情報よりも、さらに2~3倍深く、細かくなっている。もちろん原作はめちゃくちゃ面白くて、原作を読めばなぜこの二人が二人であって、それぞれが事件に対してどう向き合っているのかがよくわかるんですが、そのプロファイルをさらに深く掘り下げて、リアリティを増したものにしています。とてもいい座組ですね。ここまでのものは、ほぼ初めてと言ってもいいでしょう。こういうのが作れるのはプロデューサーの人徳としか言いようがない(笑)。

――これは外に出せないものですか?

堤　残念ながら、お見せできません(笑)。虎の巻ってやつです。

探偵が主人公であることの面白さ

――世の中に受け入れられない「はみ出し者」を主人公にするという意味では、『ノキドア』の二人はそこまではみ出していないですよね。

堤　はみ出していると言えば、はみ出しているんじゃないでしょうか。大

学を卒業して就職していく人生が一般的と捉えるならば——21世紀の今は、もはやそれが当たり前ではない新自由主義的な時代だと思いますが——彼らはなぜか就職せずに、自分たちで探偵事務所を開いている。しかもちょっと変わった、昔のボブ・ディランの歌からとったような不思議な名前の探偵事務所で、一般的な探偵業務はやらんよと息巻きながら、面白そうな事件にだけ首を突っ込んでいく。その仕事、生き方を選んだ段階で、もうすでに普通に社会に溶け込んでいくことを拒否しています。それはやっぱり、はぐれ者なんじゃないかなと。

テレビ朝日で前に作った作品では、売れないマジシャンと嘘つきの物理学者という、胡散臭くはあっても生業を持った社会人コンビを主人公にしていましたが、今回はそうではなく、探偵という非常に冒険的な仕事を選んでいるところに、説明不要の面白さがあると思っています。

——なるほど。たしかに、監督のバディ作品でも、これまでズバリ探偵が主人公のものはありませんでした。

堤　これまでの作品では、主人公たちが事件に臨むとき、そうせざるを得ない状況に追い込まれたり、あるいは金が欲しかったりというような、外的要因が必要だったんです。でも今回は「面白い事件じゃないか、犯人を暴いてやる」という興味だけで、すぐに事件に入っていける。そういう意味では非常に話が早い。彼らは世の中のレールに乗っかっているわけではないので、視聴者の皆さんも彼らの行く末がとても気になってくるでしょう。今後、この二人の立ち位置を脅かすような事件なり、ミステリーが用意されてくると思いますので、ぜひ期待していてほしいですね。

——探偵ものでバディものというと、『傷だらけの天使』や『プロハンター』『探偵はBARにいる』などTVドラマや映画で数々の名作が作られています。そうした人気ジャンルを監督流にどう料理するのかというところは、とても興味があります。

堤　正直に言うと、私はそういった名作を通過してきていないんです。「横溝（正史）が好きですよね」とか「『エヴァ』を通ってきていますよね」とか、皆さんおっしゃるんですけど、実はそんなことはまったくなくて。本当に不勉強の極みで、大学を離れるまで映画なりTVドラマなり、映像作品というものにほとんど触れてこなかったんです。なので、70年代～80年代くらいに、日本でもめちゃくちゃ面白いドラマがいっぱいあったと思いますが、ほとんど観ていません。

通っていないがゆえに、素人だからこそいろいろな作品で自分なりにはじけることができたと総括はしているんですが、果たしてそれがよかったのか悪かったのかもよくわからない。ただ言えるのは、自分で狙って変なものにしてやろうという山っ気も、実はないんですね。

——あくまで、ご自身の作りたいように作ってきた結果であると。

堤　今回も、たぶんもう少ししたら何かが降ってきて、このドラマの核みたいなもの——私が寄って立つような、拠り所みたいなものが必ずどこかにできてくると思います。それはセットに降りてくるかもしれないし、キャラクターに降りてくるかもしれない。セリフ回しのどこかに降りてくるかもしれない。

そうなったら一気にやりやすくなるんですが、今の段階ではまだ何とも言えません。今までの定番のバディもの探偵ものとは違うものになるかどうかもわかりませんが、結果的にそうなる可能性は非常に高いと思います。

——楽しみです！　そういう「何か」は撮りながら探っていくような感じなんですか？

堤　撮りながら探っていったり、撮る前に降ってきたり。撮影の3日ぐらい前に突然「できた！」となって、急にみんなを集めて……みたいなこともよくあります。それに対応できるような「堤組」と言われているスペシャルチームを揃えてはいます。でも、なかなか降りてこずに、「まだですかね、監督」という感じになる場合もありますが（笑）。

ベースが素人であることの強み

——先ほど『エヴァンゲリオン』の話も出ましたが、アニメ雑誌としては、昨今のアニメーション事情を監督がどう見ているのかについてもお聞きしたいです。

堤　何十年もずっと実写のフィールドで勝負してきた身としては、アニメーションに携わる方々の想像力、アニメーション業界の制作にかける過程も含めて、「うらやましい」のひと言です。映画でも、最近、話題になってお金が稼げるのはアニメーション作品ばかりですよね。宮崎（駿）監督の作品を筆頭に、今や日本のアニメーションのレベルの高さについては世界中がお墨付きを与えてくれています。

我々実写を生業とするクリエイターも、アニメーションの想像力を乗り越える力を持っているかと問われると、逃げ口上ばかりで戦っていない現実はあると思うんです。日本にも是枝（裕和）さんとか（北野）武さんのように、実写のフィールドで世界と戦っているすごい方たちもいらっしゃいますし、自分ももっと努力して、そういうところまで早くたどり着きたいと思っています。映画館でため息をつくばかりでなく、乗り越える準備をしていかなければと、本当に身が引き締まる思いですね。

——我々から見ると、堤監督は実写のクリエイターの中でも異質な匂いを感じるというか、アニメーションとも親和性のある監督のように思えます。

堤　私が異質だとすれば、先ほども言ったように、ベースメントが素人というところだと思うんです。語るべきドラマ言語もほとんど持っていないし、映画のセオリーもよく知らないし、大学のころ劇団をやっていた青い過去があるわけでもない。それはマイナスポイントでもあるけれど、武器でもあると思っています。「こうでなければいけない」という固定概念がないので、逆に意外性みたいなものは醸し出せてきたかもしれない。

我々が今後アニメーションの高みにどう攻め上がるのか、あるいはどういうスタンスで世界に勝負を挑む作品を作るのかということで言うと、何もかもしがらみを削ぎ落として、自分なりの信念みたいなものを持つことが、核心にたどり着くための一番の武器になると思っています。それには素人的な発想であればあるほど、逆に強みになるのではないかと。常識的なルートで到達できる場所ではないですから。とは言っても、私ももう67歳なので、あと何本作れるか微妙なところですし、『ノキドア』で全力を使い果たしてバタッといっちゃうかもしれないですが（笑）。

——いえいえ（笑）、映画監督としてはまだまだお若いです。まずは『ノキドア』での堤節を楽しみにしています！

リアリティとファンタジー

名探偵はみんな髪の毛を触る？

―「ノッキンオン・ロックドドア」には、どんな経緯で参加することになったのですか？

浜田　ゼネラルプロデューサーの中川（慎子／テレビ朝日）さんと昔から知り合いだったんですが、これまで仕事ではなかなかタイミングが合わず、いつか一緒にやろうと話していたんです。それで今回のお話をいただき、原作を読んだところ、「これは面白いな」と。もともと本格ミステリーが好きだったのもありますが、「不可能」と「不可解」の「バディ」という設定が、これまでありそうでなかったですよね。

―たしかにそうですね。

浜田　これまで探偵ものは山ほどありましたが、二人とも探偵のバディで、局面によって主従関係が変わっていくというのは新鮮で。「これはきっと話題になるな」というのが、最初に感じた印象でした。

―内容的に、映像化するのに向いていると感じたのでしょうか。

浜田　これはスタッフ間で話して固まってきたことなのですが、原作の魅力のひとつは、主人公である男性二人のバディが、ある種ファンタジーなところなんです。ファンタジー面だけを映像で表現するとけっこう厳しい部分があって、特に本格ミステリーはその傾向が強いんですね。だけど、そこにうまくリアリティを足していけば、作品に没入できるようになるんじゃないかと。地に足の着いた要素をコーティングしてあげることで、男性二人のわちゃわちゃ感を楽しく見られるだろうと考えました。

―どのような形でリアリティを足していったのですか？

浜田　男性二人はファンタジーでいいと思うんですが、女性をちょっとリアル路線にしたんです。二人の探偵がライバルとしていがみ合いつつ事件を解決するというのは、楽しいけれど現実感はないので、穿地や薬子という周囲の女性キャラクターを原作よりもちょっとリアリティを強めにしました。

―具体的には？

浜田　彼女たちの価値観を、ちょっと現実寄りにした感じです。ストーリーについては、事件がとても緻密に設計されていて、トリック自体を変える必要はないと思っていたので、少し足したのは動機の面ですね。原作は短編なので、動機をわかりやすくしていたと思うんですが、そこにちょっとリアリティを足してアレンジさせてもらえれば、ファンタジーとリアリティがうまく両立して、視聴者の心に残るものになるんじゃないかと。

最初に原作を読んだときは、漠然と「何か仕掛けたらいけるな」と感じていたんですけど、話し合っていくうちにそういった方向にブラッシュアップしていきました。

―対極の要素を、どうやって両立させているのですか？

浜田　ファンタジーから急にヘビーな方向へいくと、落差が印象に残りますよね。原作を読んだとき、ドラマ化するならその振り幅を立たせたほうが絶対いいだろうなと思ったんです。とは言っても、軸になるものがないと、どこから振り幅を作ればよいのかわからなくなるんですが、原作の中に軸はしっかりとあったので。

先ほども言ったように、小説と映像は基本的に別次元ですから、原作をそのまま映像化するのはそもそも無理なんですね。であれば、自分が面白いと思ったものはそのまま活かしつつ、映像化のために変えたほうがいいところは変えて最適化したほうが、きっと番組として成功するだろうと。番組が成功すれば、原作者の先生もきっと「委ねてよかった」と思ってくださるだろうし、僕らも嬉しいですから。

―映像化する際に気をつけたことや、脚本作業の中で意識されたことは？

浜田　今回は尺の面でコンパクトにしなくちゃいけないんですが、同時に脚本に熱量を込めなければいけなくて、倒理ならセリフの量で圧倒するとか、氷雨との掛け合いの密度で熱量を上げるみたいなところは意識しました。TVドラマって消費されていくものですが、中にはめちゃくちゃ密度の濃いドラマもあって、僕はそれをいつも目指しているんです。今回も、そういう姿勢で作品に臨んでいます。第1話は尺が長いんですが、その中で視聴者がチャンネルを変えたくても変えられないくらいのテンション[illegible]思って、脚本を書きました。

―倒理と氷雨のキャラクターについては、どう深掘りしていったのでしょうか。

浜田　二人に関しても、リアリティベースのバックボーンを考えたんですが、あんまり出さずにやろうと思っていました。ただ、早い段階でキャスティングが決まっていたので、例えば松村（北斗）くんならその場にいるだけで絵になるから、そっちじゃない方向性―「圧倒的なセリフ量をしゃべらせること」で、言葉の響きを立たせたい」というように、キャスティングをイメージしながら掘り下げていきました。

倒理のキャラクターについては、彼はたぶんロジカルな人間なんだろうと。ロジカルな人間ってロジカルじゃないものを嫌いますよね。人の気持ちは割り切れないから、なるべく遠ざけようとしている。それで第1話で「心の謎なんて、僕は解かないと決めてる」と言っているんですね。人の心に対して怯えがあるんです。

氷雨に関しては、逆に人の気持ちがわかりすぎるというか、行間を読みまくる人間です。読みまくるがゆえに、変な方向に走っちゃうところもある（笑）。一見正反対だけど、二人ともとても優しくて、人間としての心根は同じ方向を向いています。

―浜田さんご自身は、倒理と氷雨のどちらにより共感できますか？

浜田　うーん……両方ですかねぇ。僕は基本的にロジカルな人間だと思うんですが、氷雨みたいにうじうじするところも多分にあるので（笑）。

―氷雨役の西畑大吾さんは、空気が読める氷雨はすごく生きづらいんじゃないかとおっしゃっていました。

浜田　ちょっと鈍感なほうが生きやすかったりしますよね。大人になってもびっくりするくらい鈍感な人が世の中にはいますが、空気を読みすぎるタイプはやっぱりしんどいと思います。たぶん、西畑くんもそういう面があるのかもしれませんね。

―二人の関係性については、どんな印象を持っていますか？

浜田　僕は、基本的には倒理と氷雨のラブストーリーだと思って書いていました。もちろん、このドラマはミステリーでラブの匂いはほとんどしないんですけど、主役二人の関係性は男と女になぞらえると理解しやすいんです。局面によって主従関係が変わったり、過去にいろいろあって、ケンカしたりすれ違ったりしても最後には元の鞘に収まる。変な意味じゃなくて、夫婦みたいな関係性ですよね（笑）。

―第1話は情報量がとても多くて、主人公たちのキャラクターについても、例えば倒理の料理好きなところとか、巻き毛を触る癖とかの特徴が詰め込まれています。

浜田　巻き毛を触る癖に関しては、実はちょっと悩んだんです。というのは、名探偵ってみんな髪を触るんですよ（笑）。金田一耕助が代表的ですが、最近では『ミステリと言う勿れ』の整くんもそうですし。

―たしかに（笑）。

浜田　もう、お約束なんですよね（笑）。最初は、ベタすぎるのでやめようと思っていたんです。女性から見て、男の人が髪を触るのはイラッとするという意見もありましたし（笑）。ただ、主人公たちが「何かを考えている」と視聴者にわかってもらうためには、倒理が髪を触ったり、氷雨が眼鏡を持ち上げたりするアクションは、テンプレートだけどその分伝わりやすい。その見やすさを採って、最終的に残した感じです。

―ある種の記号として割り切ったと。

浜田　それに、髪を触る描写って、演出で遊べますしね。堤監督がどういうふうに撮るのか、とても楽しみです。

料理に関しては、前に料理ものを手掛けたことがあって、そのときに料理ってすごくロジカルなものだと知ったんです。東京のある三ツ星レストランのシェフは、食材の産地や成分などをすべて数値化して、「何々に何々を掛け合わせるとこうなる」というのを、全部数式みたいに計算して料理を作っているそうなんです。だから、料理って実は化学なんです。主人公が料理をする設定はよくありますが、倒理の場合はロジカルなキャラクターとの整合性もあるので、ドラマにも採り入れました。

―なるほど、料理もロジックで作っているんですね。

浜田　松村くんが料理している姿は見たいだろうと思いますしね（笑）。たぶん、手が綺麗なんだろうなとか。

―ちなみに、役者さんお二人の印象はいかがでしたか？

浜田　旬の二人なので、やっぱり華がありますよね。松村くんに関しては、その時々の存在感が今まで

> 二人は正反対だけど、心根は同じ方向を向いている

脚本

浜田秀哉

[illegible]す。なので今回は、クール系じゃない方向で思い切りはじけさせたいと思いました。ただ、その場合、バランス感覚に優れた人間がそばにいないと寒くなっちゃうんですよね。松村くんをはじけさせればさせるほど、クッションになってかわしたり突っ込んだりできる人間が必要になってくる。西畑くんなら、それを完璧にできるだろうなと。だから、原作のキャラクターをベースに、この二人がやったらこうなるんじゃないかというイメージを当て書き[illegible]

落語の「枕」を毎回やろうと思った

――堤監督は、浜田さんの作られたキャラクターの身上書みたいな座組が、とてもよかったと絶賛されていました。

浜田　あれは、いつも勝手に作っているんです。いつ生まれて、お父さんとお母さんがどんな人で、子ども時代何をしていたとか、どんな趣味があって、高校時代はどうだったとか、キャラクターの生い立ちなどのプロフィールを考えるようにしていて、それをやっておけばセリフに困らなくなるんですね。考えるときはしんどいんですけど(笑)。今回も、誰かに見せるためとかではなく、原作をベースに肉付けしていって「こういう方向のキャラクターです」というのを、プロデューサーサイドに相談の意味で提示させていただきました。基本的には自分のためです(笑)。

――監督が本作の面白さは会話劇だとおっしゃっていましたが、脚本でも会話にはかなり気を遣いましたか?

浜田　あの二人のキャスティングで何が見たいかというと、やっぱり会話なんですよね。皆さん、二人の掛け合いを見たいんじゃないかなと。会話には、ご本人のキャラクターも垣間見える。もっと尺があるなら二人の会話劇を永遠に書いていたいと思いました。それくらい魅力的な[illegible]なんです。

――ファンからしたら、たしかにずっと会話を聞いていたいと思いますよね。

浜田　本当は事件に関係のない会話ももう少しやりたかったんですけど、そこは尺の都合もあって……。でもまあ、できる範囲ではやったつもりです。

――第1話の冒頭でも、原作では地の文になっているところを、倒理のセリフにして速射砲のように早口で言わせているそうですね。

浜田　密度を濃くする手として、最初に落語で言う「枕」をやろうと思ったんです。落語は通常、いきなり本題に入らず、冒頭で本題に関連する小咄や世間話をしますよね。ウォーミングアップみたいなもので、それを「枕」と言うんですが、実は『ノキドア』は毎回枕を使っているんです。例えば「ノックス」と『推理』みたいに、その回のテーマをひと言に凝縮して、それに関連する話を毎回枕でしています。語り手も第1話は倒理で、第2話が氷雨というふうに、毎回変えている。そうした枕も会話劇の印象を強くしている一因かもしれません。

ただ、技術に走りすぎると視聴者がしらけてしまうので、やりすぎ感がないように、あんまり枕が本題に直結しすぎないように注意しました。

――浜田さんのブログを拝見しましたが、サラリーマン時代に『ケイゾク』を見て、堤監督といつか一緒にお仕事をしたいと思っていたとか。

浜田　はい(笑)。

――実際に一緒にお仕事をされて、いかがでしたか?

浜田　まだホンをお渡しした段階なので、本格的に仕事をするのはこれからです。監督が脚本をどういうものに仕上げてくるのか、本当に楽しみですね。堤監督の作品って、皆さんの思ってる「堤節」とはまったく違うリアリティ路線もあったりして、非常に振り幅が大きいんです。エネルギーに満ち溢れているし、一視聴者としてもワクワクしながら放送を楽しみにしています。

――『ケイゾク』で主演だった渡部篤郎さんが、今回天川教授役で出演されますが、そのあたりもニヤリとするところでしょうか。

浜田　それは皆さん、TVドラマを長年観てきた人は、たぶん反応するところでしょう。僕も「ああ、そうくるんだ」と思って、ちょっと唸りました(笑)。

――浜田さんは、堤監督の作品のどんなところが魅力だと思いますか?

浜田　TVやドラマの見方はいろいろありますが、やっぱり基本は娯楽だと思うので、僕自身は説教するドラマはあんまり好きじゃなかったりするんです。消費されていくものだからこそ、瞬間瞬間を楽しませてほしいと思っていて、堤監督はそこをわかって作品を作っていらっしゃる印象があるんですね。

今回、事件の動機とかをしっかり作り込んだのは、いわゆる堤節のイメージとは違うものを撮っていただいたときにどうなるのか、個人的にも楽しみだったからです。ちょっと笑える要素もありながら、動機とかを地に足を着けたものにしたときに、『明日の記憶』あたりのしっかりしたドラマ性と、堤節のはじけた面白さが『ノキドア』の中でどう融合されていくのか、予想がつかないなと。最初に言った「ファンタジー」と「リアリティ」の話にもつながりますが、監督はその両方を撮ってきているから、それをひとつの作品にドーンと入れたらどう仕上がるんだろうというのは僕自身もすごく楽しみにしています。

――最後に、浜田さんが今ハマっているアニメ、もしくは昔はハマったアニメを教えてください。

浜田　いま流行っているものは、たいてい観ています。僕、むちゃくちゃアニメファンなんです。今(注:インタビュー時点は6月)だと『鬼滅の刃』刀鍛冶の里編」が毎週楽しみだし、7月から『呪術廻戦 懐玉・玉折』が始まるのも楽しみにしているし。その前は『キングダム』シリーズ、さらにその前は『ドラゴンクエスト ダイの大冒険』にハマっていました。ずっとアニメっ子で、子どもの頃から『ヤマト』で育ったんです。一時期、少し熱が冷めたんですけど、『僕のヒーローアカデミア』でまた再燃して(笑)。今は毎週アニメを楽しみに生きています。今年の春アニメでは、『機動戦士ガンダム 水星の魔女』も大好きですね。もともと「ガンダム」ファンなので。

――今度ぜひアニメ関連でもインタビューさせてください!

photo_Daisuke Arakane

Hideya Hamada◆1972年12月12日生まれ／香川県出身／サラリーマンを経て、2004年に脚本家デビュー。TVドラマを中心に、さまざまなジャンルの作品を多数執筆。2014年、『ラストホープ』で第2回市川森一脚本賞を受賞。主な作品は『絶対零度』『プラチナデータ』『やけに弁の立つ弁護士が学校でほえる』『ボイス 110緊急指令室』『イチケイのカラス』など。

原作 青崎有吾

「密室に感じるロマン」

不可能専門の倒理&不可解専門の氷雨――W探偵が共同経営する
貧乏事務所「ノッキンオン・ロックドドア」
愛すべきキャラクター、魅力的な謎、骨太なトリックを備えた
大人気ミステリ小説がTVドラマとなって登場！
映像化が続く原作者・青崎有吾さんに
ドラマの見どころから創作の秘密までたっぷり語っていただきました！

不可能&不可解W探偵、TVへ！

photo Daisuke Arakane

Yugo Aosaki 1991年6月28日生まれ／神奈川県出身／2012年に『体育館の殺人』で第22回鮎川哲也賞を受賞後、小説家デビュー。代表作は〈裏染天馬シリーズ〉『アンデッドガール・マーダーファルス』『早朝始発の殺風景』ほか

W探偵の関係性は、ミステリ版「笑い飯」

—ドラマ化が告知され、原作の本にも重版がかかったそうですね。

—本格ミステリは「事件の発生」「推理」「謎の解明」といった、さまざまなステップを踏みます。短編でそれらの要素を書き切るのは大変なことでは？

「ノキドア」誕生の瞬間

倒理と氷雨 名は体を表す

ボケと突っ込みが入れ替わる関係性

扉を開ければ真実が!?

Q. 探偵事務所「ノッキンオン・ロックドドア」は、どこにあるのですか？

A. 東中野の芸能山城組の近くにあるイメージです。学生時代の先輩が近くに住んでいて、僕も何度か遊びに行ったことがあるので、土地勘があるんです。

Q. 倒理の携帯の着メロは「山の魔王の宮殿にて」ですが、氷雨の着メロは？

A. 氷雨はサカナクションの「アイデンティティ」です。倒理は悪魔的な外見からとりました（笑）。原作では洋楽の話も多く出ますが、僕自身洋楽にあまり詳しくないので、音楽好きの家族に教えてもらったりしています。

Q. 「ノキドア」には、タイトルだけで内容が不明な「語られざる事件」がいくつか登場しますが、こちらの執筆予定は!?

A. “二人羽織の通り魔”と“背の低すぎる自殺者”ですね。なんですかね……二人羽織しながら人を殺傷したんでしょうか。体格を誤魔化したかったのかもしれませんが、いや、アホらしい絵面ですね（笑）。これらは小説として書く予定はありませんが、倒理と氷雨はいろいろな事件を手がけているという、その一例です。

Q. 原作では、倒理と氷雨の関係をファミコンゲームに例えていますが、青崎さんご自身はゲームをプレイしますか？

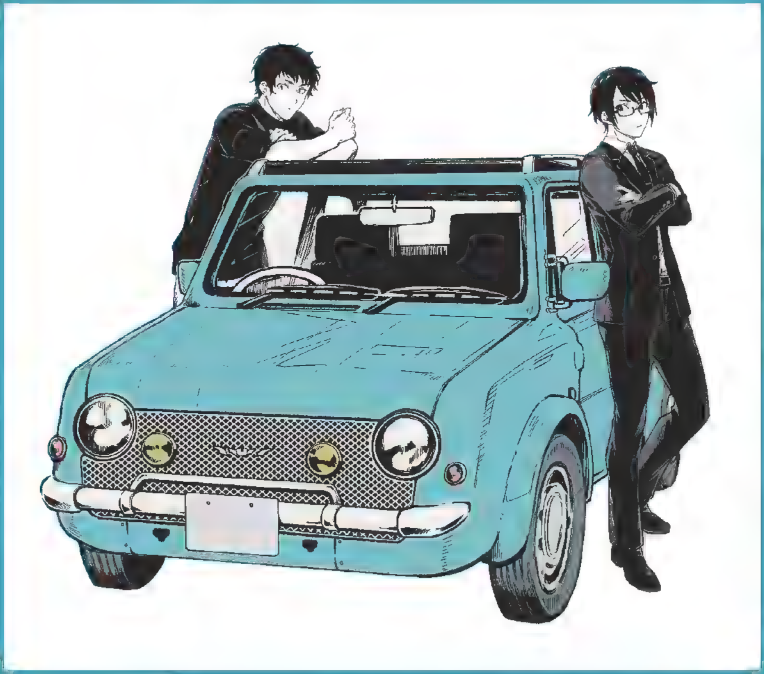
A. 平成生まれのくせにほとんどやってなくて、人がプレイしているのを見ているほうが好きです。むしろTRPGのほうが馴染みがありますね。ゲームマスターに「ここにあるこれを使ってこの場を切り抜けます」と無茶を言うと、それが通ってしまったり。そうした自由度の高さが好きです。最近はマーダーミステリもよくプレイしていて、先日もこの忙しい中、友人と集まって5時間近く……おまけに僕の推理は見事に外れました。

ノッキンオン・ロックドドア

徳間文庫
第1巻　660円＋税
第2巻　740円＋税

COVER ILLUSTRATION GALLERY

イラスト：有坂あこ



[illegible]

KNOCKIN'ON LOCKED DOOR

ノッキンオン・ロックドドア

青崎有吾 YUGO AOSAKI

第１話　ノッキンオン・ロックドドア

W探偵——倒理と氷雨の活躍はここから始まった。『ノッキンオン・ロックドドア』収録の第１話を完全再録！　気になる続きは徳間文庫でぜひどうぞ！

1

我らが住居兼探偵事務所の玄関口には、インターホンがついていない。ドアチャイムや呼び鈴、ノッカーの類もない。

したがって来訪者たちは、必然的に素手でドアをノックすることになる。

相棒がこのアイデアを出してきたとき、僕は断固反対した。そんな時代錯誤を採用しては来るはずの客だって来なくなるし、何より不便だ。しかし開業から四年経った今考えてみると、悔しいことに、これはなかなか妙案だったと認めざるをえない。

というのも、ノックのし方によってどんな客が戸口に立っているか、だいたい推測できるからだ。慣れた調子でトントントン、と響けば近所の奥さんが回覧板を持ってきたのだとわかるし、ひじでドアを叩くような鈍い音がゴッゴッ、と鳴れば両手でダンボールを抱えた宅配員であるとわかる。三十秒ごとに四度ずつ、規則正しいノックが打たれればベテランのセールスマンなので要注意であるし、ガンガンガンガン！　と怒濤の如く叩かれれば家賃の催促に来た隣家の大家さんであるからなおさら警戒が必要だ。

で、今日響いたノックはというと、

コン……コン、コン。

「うちへ来るのは初めてだね」

新聞の社説欄へ目を落としたまま、僕はつぶやいた。「チャイムもノッカーも見当たらなくて、最初のノックを戸惑った」

二階から「はいはーい」とバイトで雇っている家政婦さんの声。しかしノックはやまない。

コン、コン、コンコンコン。

「長えな。だいぶ慌ててる」

顔の上に映画雑誌を伏せて寝そべっていた相棒が言う。昼寝中じゃなかったか。

「切迫した状況にいるっぽいぞ」

「でも音は弱い」と、僕。「女性かも」

「年配の女だ」

「なんで年配？」

「返事があってもノックがやまないのは耳が少し遠いから」

「じゃ、まとめよう」僕は新聞を閉じ、「うちに来るのは初めてで、だいぶ慌てていて、何やら切迫した状況にいる年配の女性。つまりは」

「依頼人だ」

僕らはソファーから起き上がった。

壁にかかった鏡を奪い合って、相棒は天然の巻き毛をどうにかセットしようとやっきになり、僕は緩めていた紺色のネクタイをきゅっと結ぶ。ええと、ネクタイピンはどこだ。あった、鉄道模型の駅舎の上。どうしてこんなとこに。

「倒理、部屋片付けといて。あとエアコンもオンに」

蠅みたいにうなり続けていた扇風機を止めて、僕は居間から廊下へ出る。すると階段を下りてきた薬子ちゃんと鉢合わせた。

「薬子ちゃん、僕が出るよ。飲み物用意してもらえるかな」

薬子ちゃんはまた「はいはーい」と笑顔で応じキッチンのほうへ。背中で揺れるエプロンの結び目とプリーツスカートがなんだか危なげだ。夏休み中なのにどうして高校の制服を着たままなのだろう。バイトには正装で臨むべしという彼女なりの職業意識だろうか。だとしたら、空回りしている。

コンコンコンコン。ノックは続く。

最後の仕上げに眼鏡の角度を直してから、僕はドアを開けた。

立っていたのは確かに、うろたえた様子の初老の女性だった。上品な髪型と服装、病弱というほどではないが細身な体つき。おばさんよりもマダムという呼び方がぴったりだ。

「何かご用でしょうか」

「あの、ここって、ノッキンオン……ええと」

「探偵事務所『ノッキンオン・ロックドドア』。うちで合ってますよ」

答えるとき、いつもの気恥ずかしさが胸をよぎった。勘違いしないでほしいのだが、この奇天烈な事務所名をつけたのも僕ではなく相棒である。

「ご依頼ですね？　うかがいましょう。どうぞ中へ」

久々の顧客を逃がすわけにはいかない。僕はそそくさと彼女を招き入れ、応接室を兼ねている居間へと通した。

相棒のほうも素早く室内を片していた。テラス窓を背景に、赤茶けた家具を配置したクラシックな洋間。床の鉄道模型と壁に貼られた京都のペナントとサイドボード上の万年時計のレプリカのせいで、よくわからない雰囲気になってしまっているけど。散らかっていた雑誌や本や食べかけの煎餅は影も形もなかった。きっとすべてソファーの裏側に追いやられたのだろう。

相棒は正面にでんと座り、テーブルに足をのせていた。真夏にもかかわらず黒いタートルネックの七分袖を着て、つややかに輝く美しい巻き毛をいじっている。これがブロンドの欧米人であれば天使のような風貌といえたのだろうが、あいにくこいつの髪と瞳は真っ黒だし目つきも鋭いのでむしろ悪魔的だ。

「やっぱり年配の女！」悪魔は嬉しそうに言った。「ほらな氷雨、俺の予想どおりだろ」

「喜ぶな。叫ぶな。テーブルに足をのせるな」

頭を小突いて横へ追いやってから、僕は彼の左側に腰を下ろす。

「そんなに怒るなよワトソン君」

「僕はワトソンじゃないし、ついでにいえば君もホームズじゃないだろ」

「はーい、粗茶ですが」

薬子ちゃんが麦茶を運んできた。グラスを三つテーブルに並べ、「ごゆっくり～」と言い添えてぱたぱた戻っていく。エプロン姿の女子高生を見送るマダムの視線は複雑で、どうもおかしな事務所に来てしまったと後悔し始めているようだ。

「どうぞ、おかけください」信用を取り戻すため、僕はにこやかに切りだした。「さて、今日はいったいどうしてここに？」

依頼人は向かいのソファーに座ると、視線を泳がせたまま、たどたどしく話しだした。

「あ、あの、今朝うちで事件が起きて……夫が亡くなったんです。それで、急いで警察を呼んだんですけど、ちょっと捜査しただけで警部補さん以外の方がみんな引き払ってしまって……それで、どうしようと思って夫の手帳を調べたら、神保さんっていう人の番号を見つけて」

「ああ、神保ね」

神保は仲介屋である。探偵を必要とする者が連絡を入れると、事件の性質に合わせて解決できそうな探偵を——もしくは、依頼が来なくて暇を持て余している探偵を　斡旋してくれる。

「で、その番号に電話したら、この事務所を紹介されたんです。有能な探偵さんが力になってくれると、聞いたのですけど……」

彼女は語尾を弱めて、僕とその横の相棒とを見やった。

「どちらが探偵さん？」

「残念ながら両方です」と、僕。「うちは共同経営でしてね」

「俺が不可能専門、御殿場倒理」

「僕が不可解専門、片無氷雨」

順に自己紹介したが、マダムにはいまいち伝わらなかったらしい。

「不可能……不可解？」

「得意分野だよ」相棒　倒理が答えた。「謎に合わせて担当を分けてるんだ」

そうなのだ。僕らは二人とも探偵だが、微妙に思考の指向（もしくは嗜好）が偏っている。倒理はトリックの解明に強く、僕は動機や理由を探るのに強い。逆にいえば、二人ともそれ以外のことはさっぱりできない。そこで仕方なく、互いを補い合うような形で協力して探偵活動を行っている。事務所の看板を〈片無氷雨探偵事務所〉というスマートな名前にできないのは、このあたりが主な理由だった。

「で、あんたの家で起きた事件ってのはどっちだ？」

倒理は麦茶で喉をしめらせると、ふてぶてしい態度のまま威圧するように身を乗り出した。グラスの氷がカラリと鳴る。

「不可能？　それとも不可解？」

見据えられたマダムは対照的に肩を縮ませ、答えた。

「どっちかというと……両方かしら」

2

依頼人の名前は霞蛾水江といった。

夫の名前は霞蛾英夫。職業は画家。青を基調とした風景画を多く描くことで知られ、「青空の作家」の異名を持つ。天窓のついている自宅の屋根裏部屋をアトリエに改装し、そこで物静かな創作活動に勤しんでいたという。少なくとも、昨日までは。

事件が発覚したのは今日の午前九時ごろ。水江はダイニングで、二十歳になる一人息子と朝食をとっていた。息子の名前は竜也といい、父と同じ職を志す美大生だそうだ。しかし今朝、肝心の家主の姿はテーブルになかった。

『父さん、ずっと屋根裏にいるの?』
『昨日の夜から下りてこなくて。仕事が佳境みたい』
『なんだ。画材借りにいきたかったんだけど、じゃあ邪魔しちゃ悪いかな』
　霞蛾が徹夜でアトリエにこもることなど日常茶飯事で、だから二人はまったく気にせず、そんな会話を交わしていたという。
　そこに、画商の三越という男が、打ち合わせのためにやって来た。仕事の時間にしては早すぎるが、彼と霞蛾は若いころからの親友で水江たちとも家族同然の仲であり、したがって気兼ねするような間柄ではなく、これもよくある出来事だったそうだ。
『やあ竜也君。どうも奥さん。先生はどちらに? アトリエ? あれ、この時間に約束したんだけどな……』
『そろそろお腹を空かせて下りてくるはずだし、ちょうどいいわ。呼んできてくださる?』
　水江が言い、息子も『画材を借りたいから』と腰を上げた。三越は竜也とともに二階へ行き、廊下の端にある狭い階段を上って、さらに突き当たりの屋根裏部屋へと向かった。が、問題はここからだ。
　ドアの前まで着くと、三越が「霞蛾先生」と声をかけた。返事はなかった。ノブに手をかけドアを引こうとしたが、それも期待外れに終わる。鍵がかかっていたのだ。
　アトリエのドアの内側には、簡易式の鍵が取りつけてあった。トイレのドアによくあるような、かけ金を回転させて受け金に落とすタイプのひっかけ錠で、室内からのみ施錠できる仕組みだ。しかし霞蛾は鍵嫌いで、それを使うことはめったになかったという。
　三越は不審に思い、ドアを二、三度強くノックしてみた。依然返事はなし。竜也が入れ替わりでドアの前に立ち、「父さん」と呼びかけながらドアを開けようとしたが、やはり結果は同じだった。
『父さん、寝てるのかな』
『だが、これだけ声をかけても無反応なんて……』
　中で倒れているということもありえる。不吉な予感に襲われ、二人は顔を見合わせた。やがて竜也が、外から鍵を開けてみようと言いだした。
『そんなことできるのかい?』
『たぶんできると思います。母に頼んで、薄い定規か何か持ってきてもらえますか』
　画商は居間へとって返し、水江に事情を話して手頃なものを探してもらった。アルミ製の薄手の三〇センチ定規が見つかったので、それを持って水江とともに再びアトリエへ。
　竜也はドアの前で「父さん! 父さん!」と呼びかけ続けていたが、返事は一度もなかった。息子は三越から定規を受け取ると、一ミリに満たないドアとドア枠との隙間にそれを差し入れ、すっと上に動かした。かけ金を押し上げて鍵を外したわけだ。
『開いた!』
　竜也がすぐにドアを開き、三人一緒に部屋の中へなだれ込み――彼らは死体と対面した。
　霞蛾英夫は背中にナイフを突き立てられ、部屋の真ん中にうつ伏せになっていたという。脇にイーゼルとキャンバスも倒れていたので、絵の制作中を襲われたらしい。
　警察が捜査したところ、凶器その他の指紋は綺麗に拭き取られていた。死亡推定時刻は深夜一時ごろ。網戸になっていた一階の窓から何者かが邸内に侵入したと見られるが、深夜帯のため水江も竜也も自室で寝ており、異変には気づかなかったという(ちなみに三越も、その時間には都内の自宅で眠っていたと証言した。彼は独身だそうだ)。
　アトリエの天窓ははめ殺しで、ドア以外現場に出入口はなかった。そしてドアには、内側から鍵がかかっていた。つまりは密室殺人である。
　しかしその不可能状況の他に、現場にはもう一つ不可解なものが。
　アトリエの壁には霞蛾英夫が描いた風景画が六枚飾られていたのだが、そのすべてが額縁から出されて床に放られており――しかも、一枚は、真っ赤に塗りつぶされていたというのだ。

＊

　霞蛾家は、うちの事務所が丸ごと庭に入りそうなほどの豪邸だった。僕も倒理も現代美術に疎いので知らなかったが、霞蛾英夫は画壇じゃかなり売れているほうだったらしい。実によいことだ。報酬が期待できる。
　とりあえずリビングに通してもらい、そこにいた二人の男を紹介された。ポロシャツ姿の暗そうな青年と、髭を生やした五十がらみの男。息子の霞蛾竜也と画商の三越である。竜也は事件のショックが大きいのか、目を腫らしてハンカチを握りしめていた。三越のほうは気丈そうだったが、乱れた髪を直す余裕まではないようだ。
「探偵さんですか」倒理と握手を交わしながら、三越は珍しげに言った。「こういう殺人事件を扱う探偵も本当にいるんですね」
「殺し屋と同じでね。日の目を見ないだけで、いるとこには何人もいるんだ」
「は、はあ……」物騒なたとえを聞いた三越は表情を引きつらせ、今度は僕のほうを向く。「そちらの方は助手さんですか?」
「いえ、僕も探偵です」
　この訂正がとどめとなったようだ。彼はますます困惑した顔になり、竜也と一緒に部屋を出ていった。通りすぎざま、画商のスーツの右袖に、わずかに白い粉のようなものが付着しているのが見えた。……なんだろう?
「アトリエにまだ警部補さんがいるはずですから、呼んできます」
　そう言って水江さんも二階へ。手持ちぶさたになってしまった僕らは、ひとまずソファーに腰を下ろす。
「また助手に間違えられたな」倒理がからかってきた。
「これで何回目だ?」
「ほっといてくれ」
「おまえは個性が薄すぎるんだよ」
「探偵に必要なのは個性じゃなくて推理力」
「はは、それ決め台詞にしろよ」
　皮肉も通じない。相棒はソファーの横に頬杖をつき、「にしても密室とは嬉しいね、血が騒ぐ」とまた物騒なことを言う。こりない奴だ。
「その密室だけど、ちょっと妙だと思わない?」
「何が」
「凶器はナイフ。被害者は背中から刺されてたし、指紋も拭いてあった。つまり自殺って線はない。おまけに霞蛾は、部屋に鍵をかけない主義だった……だとしたら、なぜ犯人は密室を作った?」
　倒理は一瞬きょとんとし、それから考え込むように腕を組んだ。
　そう。殺人であることが明らかならば、密室を作る必要性などどこにもないのだ。
「確かにそこは妙だな。でも、そういう不可解はおまえの担当。俺の担当は不可能」
「意見くらいは聞かせてよ」
「……密室を作ること自体が目的だったとか。犯人は妄想好きのミステリマニア」
「君みたいな?」
「おまえみたいな」
「じゃあ二人仲よく逮捕だ」
　ふいに、背後から声がかかった。
　振り返った先には、ノンフレームの眼鏡をかけた若い女が立っていた。うわ、担当の警部補さんってこいつだったか。
　有無をいわせぬ冷たい目の下には小さな泣きぼくろが一つ。ショートの髪はクレバーかつフォーマルな斜め分け。前を開けて羽織っているのはタイトなグレーのパンツスーツ。その胸ポケットの内側にはきっと、バッジと一緒に〈警視庁刑事部捜査第一課〉という肩書きの躍る名刺が収められているはずだ。
　いかにも、僕らは彼女を知っている。彼女が飲み慣れぬ酒に酔って僕の下宿先のトイレに顔を埋めていたころから知っている。
「よう穿地」「久しぶり」と僕らはそろって手を上げた。
　しかし我らが女傑・穿地決警部補――なんて堅そうな名前だ――は、〝二人羽織の通り魔事件〟以来二ヶ月ぶりとなる再会を喜ぶことなどまったくなく、
「私は今非常にいらついているんだが、なぜだかわかるか」
「仕事漬けで休む暇がないから?」と、僕。「眼鏡のレンズに汚れが」
「朝と昼も抜いてるな」と、倒理。「ベルトの留め穴、いつもより一つ後ろだし」
「正解は」穿地は声を強めて、「ボロを出すと思って泳がせた容疑者がわけのわからん探偵を二人もつれて戻ってきたからだ」
　ああ、納得。警察が早々に引き上げてしまうなんておかしいと思っていたが、関係者たちを油断させるための戦略だったのか。でも、
「そんな〝待ち〟の姿勢を取ってたってことは、事件の謎自体は解けてないってことかな」
「……それもまた、いらつきのタネだ」
　穿地はポケットに手を入れ、煙草――ではなくプラスチックの平たい容器に入れられた青く四角い小さな菓子を取り出した。同封されていた爪楊枝でそのうちの一粒を刺し、口に運ぶ。昔なつかし、シャンペンサイダー餅である。
「おまえら、あの奥さんから事件の内容聞いてるだろ。何か推理は?」
「さあ」倒理は両手を軽く上げ、「現場を見ないことにゃなんとも」
「安楽椅子探偵というジャンルもある」
「俺たち行動派なんだ」
「そうそう」僕も適当に話を合わせる。「殴られたり攫われたり、毎回大変で」
「あと美女と寝たり」
「そっちは役得」
「私が殴ってやろうか」
　穿地は冷たく言いつつも腕時計を一瞥し、「十分だけだ」と続けた。
　どうやら許可をくれたらしい。気が変わらぬうちにと僕らは急いで立ち上がる。積極的に協力要請とまではいかないが、頼み込んだら十分だけ現場を見せてくれる程度には、僕らの勝率は高いのだ。――あくまで、二人合わせての勝率だが。
　リビングを出ようとしたとき、水江さんが戻ってきた。お茶菓子と麦茶をのせたお盆を持っている。麦茶、さっきも飲んだんだけどな。
「あ、警部補さん、ここにいらしたの。こちらのお二

人……」

「紹介しなくていい」と、倒理。「この女とは親しいんだ。大学からの友人で……」

「知り合い」穿地はさらに声を強め、その台詞を遮った。「友人じゃない」

「……だ、そうです」

僕らは気まずさをごまかそうと、お盆の上のダイジェスティブビスケットを一枚ずつ取り、清涼感ゼロの食感と戦いながら、一階へ向かった。

3

屋根裏へ行くための階段には、七〇センチちょっとの狭い幅いっぱいに濃い赤色の絨毯が敷かれていた。踏み慣れぬ高級さに、バージンロードを歩く新郎のような妙な気分を味わいつつ、上る。

階段は十段程度で終わったが、レッドカーペットはさらに先へと続いていた。階段と同じ幅のまま一メートルのごく短い廊下がまっすぐ延び、その奥にドアが一つ。

のっぺりした木の扉だ。装飾性はまったくなく、右側に真鍮色の丸いノブが突き出ているだけ。ドア自体の色は白。だが近づいてゆくと、おや、と思った。色合いにはムラが確認できるし、ドアの上のほうにはペンキのダマがいくつかある。

「塗ったのは霞蛾本人？」

「素人の塗装だね」僕は背後の穿地へ話しかけた。

「ああ。三日前に自分で塗り替えたらしい」

「じゃ、まだ乾きたてか」〝密室担当〟が神妙な顔で顎を撫でる。「穿地、おまえらこのドア、強く叩いたり勢いよく閉じたりしてみたか？」

「……いや。手荒には扱っていないが」

「だよな」

倒理は一歩ドアに近づくと、急に右手を振りかぶり、ドン！　ドン！　ドン！

——と、力任せにノックした。

もちろんそれで蝶番が外れるなんてことはなかったが、ドア全体から白いペンキの粉が剥がれて、埃一つ落ちていない絨毯の上にはらはらと舞った。

ああそうか、と僕は勝手にうなずく。画商の服の袖についていた粉はこれか。

降り注いだペンキの粉は、ドアと接している絨毯の縁を点々と白く汚した。雪というよりフケみたいだ。倒理はしゃがみ込み、自前のメジャーを取り出すと、その端をドアにくっつけて粉が落ちた範囲を測った。きっかり二、三度手で払う。しかし静電気と繊維の細かさのせいか、粉は絨毯にしっかりとくっついてしまっていて、ほとんど払い落とせない。

「何やってるの？」

「いや、別に」

ぞんざいに答えてから、倒理は立ち上がってドアノブをつかんだ。ドアはわずかな音とともにこちら側へ開いた。反対側の面にはペンキが塗られていなかった。

現場へ踏み込む。

屋根裏部屋とはいうものの、アトリエはけっこうな広さだった。正面の棚には美術関連の重たそうな本と画材が並び、その横にパレットを洗うためのささやかな洗面台、さらに横には仕事机。机の前にはホワイトボードがかかっていて、〈8日AM9時、三越と打ち合わせ〉と今日の予定が大きく書いてあった。丸い天窓は確かにはめ殺しで、八月の強烈すぎる陽射しがさんさんだ。床はフローリング。壁紙は淡いクリーム色。隅にはエアコンと空気清浄機——そして部屋の中央では、倒れたイーゼルの脇に、人の形をした白線が引かれている。

「意外と綺麗な部屋だね」

「霞蛾英夫は几帳面な性格で、部屋はこまめに掃除していたそうだ」

「へえ、そりゃ倒理にも見習わせたい」

「聞き捨てならんな。氷雨だってよく散らかすだろ」

「比率としては君のほうが高い」

「混沌が俺の美学なんだよ」

「それ、決め台詞にすれば？」

やりとりしつつ、両側の壁を見やる。六枚の大きな額縁が飾られていたが、今はどれも中身が空白だ。肝心の絵は仕事机の前に放られて、バーゲンのセール品みたいに乱暴に重ねられていた。一番上の一枚は、なるほど濃い赤色で隅から隅までまんべんなく塗りつぶされている。

入口のほうを振り返ると、相棒はドアノブの一〇センチほど下につけられたひっかけ錠を念入りに観察していた。

「興醒めな意見になるけどさ」ふと思いついて、発言してみる。「糸を使って外から鍵をかけたって線はどう？　ほら、ドアとドア枠の間には、定規を差し込めるくらいの隙間があったわけだし」

「私たちもそれは考えた」と、穿地。「いくつか方法を試したが無理という結論だ。鍵のかけ金は、長らく使っていなかったせいでひどく錆びついててな。糸で引いた程度じゃびくともしない。つまり外から開錠することはできても、施錠はできない」

「確かにこれじゃ〝針と糸〟は難儀だろうな」

倒理はかけ金を回転させながら言う。手の動きに合わせてギコギコといやな音が鳴った。

「機械的トリックは無理、と。他に警部補殿の見解は？」

「おまえ馬鹿にしてるだろ」穿地は倒理を睨んでから、「……私は、密室そのものが狂言だったのではないかと疑っている。ドアに鍵がかかっていることを確認したのは息子と画商だけだからな。二人が共犯で、一連の証言がすべて嘘だったとすれば」

「却下」

名警部補殿が言い終えるより先に、倒理は切り捨てた。

「三越の服の袖には、ドアから落ちたペンキの粉が付着してた。つまり奴は、実際にこの部屋のドアをノックしたってことだ。嘘はついてない」

「否定材料としては弱いね」僕が口を挟むと、

「充分だよ。『鍵が開かない』って嘘だけつきゃ済むときに、わざわざノックはしないだろ」

「……まあ、そうか」

それに、共犯ならもっとうまい犯行方法がいくらでもあるだろうし。

密室は相棒に任せ、僕は自分の担当へ集中することにした。塗りつぶされた絵だ。

さすが「青空の作家」といったところか、絵は六枚すべてが空で統一されていた。雨上がりの晴天、森の中から見上げた雲居、澄んだ冬の空……と、少しずつバリエーションの違う風景が繊細なタッチで描かれている。

サイズもすべて同じで、かなり大きい。B1の紙と同じくらいの大きさだろうか。しかし厚みのほうは五ミリ程度。木枠に画布を張った普通のキャンバスと違い、この六枚は平坦なベニヤ板に画布が張ってあるのだ。確かキャンバスボードという種類のキャンバスで、サイズの大きなものでも持ち運びしやすいので野外のスケッチに向いていると聞いたことがある。生前の霞蛾英夫が、愛車にこのボードを積んで上野の山なんかへ通う様子が、なんとなく思い描けるようだった。

赤く塗りつぶされた一枚は、薄く透けた下地を見るに、どうやら田舎の入道雲を描いた作品らしい。裏を見ると〈P・四〇号〉とサイズが印刷してあった。Pは風景画用の頭文字だろう。その下には鉛筆で〈夏の記憶　2009.7.30〉とくすんだ手書き文字。ホワイトボードの字と見比べたが、同じ筆跡で間違いなさそうだ。

「ひねりのないタイトルだと思わんか」と、穿地。

「まあね。この『夏の記憶』、霞蛾のお気に入りだったりしたのかな」

「そういう話は聞いてないな」彼女は洗面台のほうへ目をやり、「あそこに、赤い絵の具を溶かしたパレットと刷毛が残してあった。犯人は霞蛾を殺したあと額から絵を出し、アトリエの道具を使ってこの一枚だけを塗りつぶしたのだろう。だが問題は」

「なぜそんなことをしたか」僕は言葉を引き継いだ。

「少なくとも、単なる怨恨ってわけじゃなさそうだな」

青空の絵を赤く塗るということ自体は、まあ理解できる。お前の作品を汚してやったぞ、という実にわかりやすいメッセージだ。しかし、

「他の五枚が無事というのが不可解だな。『夏の記憶』だけはここまで念入りに塗りつぶしてるのに、他はまったく手つかず……これじゃ額縁から出した意味がない。『夏の記憶』が霞蛾にとって特に思い入れのある作品でなかったとすれば、なおさらおかしい」

「全部塗りつぶすつもりだったが、最初の一枚に時間をかけすぎたんじゃないか」

「犯行時刻、深夜一時でしょ？　夜明けまで時間はたっぷりあったはずだ。つまり……」

「つまりこの謎のポイントは〝塗りつぶされた一枚の絵〟じゃなく〝塗りつぶされなかった五枚の絵〟だってこと」

ふいに倒理の声が割り込んできた。見ると、これまた自前のルーペを片手に持ち、ドアの前で床に這いつくばっている。ホームズじゃあるまいし、何を調べてるんだか。

「先に言うなよ」

「でも間違ってないだろ」

にやりと笑う偽ホームズ。僕は肩をすくめ、絵に視線を戻した。

眼鏡を押し上げ、集中する。

頭が氷のように冷えていき、静かに回りだすいつもの感覚。無数にありえる動機の中から、最も納得のゆく合理性を求めて推論が始まる。さあ考えろ片無氷雨。六枚の絵が額縁から出され、そのうち一枚だけが赤く塗られていた。犯人の目的は何だ？

これほど丹念に塗りつぶすのはかなりの手間だ。必要に迫られ仕方なく、という線はどうだろう。犯人はもともと、絵を額縁から出して乱暴に重ね、辱められれば満足で、塗りつぶそうとまでは思っていなかった。だが予期せぬハプニングが起きて、それを隠すため『夏の記憶』だけを赤くせざるをえなくなってしまった。たとえば殺害時に霞蛾から抵抗を受け、絵に犯人の血がついてしまった、とか。

僕は横から絵を眺めてみる。が、絵の具はどこまでも扁平に塗られており、血痕に似たものはついていなかった。ハズレのようだ。

とすると逆だろうか。赤い絵だけに目を惹きつけ、他の五枚から注意を逸らす狙い。つまり、隠したかったのは他の五枚のほう。

「この絵、全部本物かな？」

僕は、そばに立ってサイダー餅をつついている穿地へ尋ねた。
「絵画の判定はできんが、絵の裏の筆跡はすべて一致していたぞ」
「そうか……」
　五枚の中のどれかが贋作とすり替えられたのではないか、と考えたのだが、これも違った。ではなんだろう。六枚の絵。その中の一枚だけが赤い。中途半端に一枚だけが……ミスディレクションのスケール自体がもっと大きいのかもしれない。
「穿地。さっき水江さんのことも容疑者扱いしていたけど、ひょっとしてあの奥さん、保険金の受取人だったりする？」
「勘がいいな」女傑はサイダー餅を一粒食べて、「確かに二億の生命保険の受取人だ。なので動機としては申し分ない。ついでに言うと、竜也は自分の作風のことで父親と揉めがちだったらしい。三越と被害者との仲は特に問題なかったようだが、三十年以上もビジネス関係にあったんだからな。裏で軋轢が生まれていた可能性もある」
「でも、霞蛾が死んで一番得をするのは水江さんってことだよね」
「ああ。何せ二億だ。私だってほしい」
「僕もほしいよ」
「俺もほしいぞ」
　……まあ、不毛な会話は置いとくとして。
「絵をこんな中途半端な状態にしたのは、犯人にとってどうでもよかったからかも。六枚の絵を床に放って、適当に一枚だけを塗りつぶして『動機は怨恨』というインパクトを警察に与えられれば、それで充分だった。本当の動機を隠すために」
「その本当の動機が、保険金殺人？」
「そう考えれば、現場が密室だったことに合理性が出てくる。殺人だと断定されなければ保険金は下りない。でも自分が疑われるわけにはいかない。そこで殺人現場を密室にし、不可能状況を作りだした」
「確かに筋は通るな。とすると犯人は、霞蛾水江……」
「それも却下」
　首肯しかけた穿地に、また倒理が割り込んだ。
「あの奥さんが犯人だとしたら、俺たちはそもそもここにいるはずない」
　――あ、しまった。そこには気づかなかった。
　僕らを呼んだのは水江さん自身。犯人が探偵に解決を依頼するなんて本末転倒だ。
「で、でもほら、僕らはそんなに有名じゃないし。捜査のかく乱を狙ったってことも」
「ない。なぜなら犯人は別にいるから」
　倒理はドアの前を離れ、こちらへ近づいてきた。僕の隣に膝をついて、赤く塗られた『夏の記憶』を観察する。
「何かわかったのか？」
　穿地が尋ねたが彼は応えず、キャンバスボードを裏返した。それからスマホを取り出して軽く操作したあと、ようやく口を開いた。
「穿地、奥さんと息子と画商を連れてきてくれ。ちょっと確認したいことがある」
「……警察を顎で使うな」
　不平をこぼしつつも、警部補は下の階へ。それを待っているあいだ、倒理はドアの前をぶらつきながらくるくると巻き毛をいじっていた。なんだかいつになくご機嫌だ。
「密室、解けたの？」
「ああ。おまえにゃ悪いが氷雨、今回はやっぱり俺がメインの事件だったな」
　倒理はルーペを差し出し、ここ見てみ、とでも言いたげに足先で床を叩いた。
　僕はしゃがみ込んで、ドアの前の床をルーペで拡大してみた。やはり綺麗なフローリングだ。傷もなく、埃も……いや待て、何か落ちている。
　フケにも似た、白い粉がはらはらと。
「……くそっ！」
　僕は思わず天窓を仰いだ。歯痒さと太陽のまぶしさに目を細める。いくつかの手がかりがつながって、僕にもトリックがわかった。必然的に犯人も。ああもう、なんで気づけなかったんだこんな単純なこと。
　だが待て、まだ不可解な点が残っている。これが真相だとすると、犯人はなぜ
「倒理」
　顔を戻したとき、僕は冷静さを取り戻していた。
「残念ながら台詞をお返しするよ。今回は僕の事件だった」
「……？」
　相棒は何か言いかけたが、そのとき穿地が三人を連れて戻ってきたため、注意が逸れた。
　水江さんと、画商の三越と、息子の竜也。部屋に入るなり揃って中央の白線を見やり、鬱々と顔を曇らせる。勝手知ったる家とはいえ、殺人現場であるから皆居心地が悪そうだ。
「なんです、いったい？」
　警戒した様子の三越に、倒理は「いや大したことじゃないんだ」と手を振って、
「ただ、あんたと竜也君の体重を教えてほしくてね」
　聞かれた側からすればさっぱり意図のわからぬ質問だったろう。それでも三越は「ろ、六五キロですけど」と小声で答え、竜也のほうはさらに弱々しく「五五です」と答えた。
　倒理は満足げにうなずき、
「じゃあ次、奥さん。あんたから見て、旦那は荒っぽい性格だったかな？　たとえば足音がうるさかったり、ドアを乱暴に開け閉めしたり」
「……そんなことなかったと思うけど。むしろあの人は、物の扱いは丁寧なほうだったわ」
　水江さんもはっきりと答えた。三つとも、ほぼ僕らの予想どおりの回答だった。
「どうも奥さん。三人とも下に戻ってけっこうだ」
「え、もういいの？」
「ああ、もういいよ。俺たちの仕事は終わった」
　三人は、いまいち物足りないような顔をしてアトリエを出てゆく。ドアが閉まると、僕ら二人は無言でうなずき合った。
　倒理が穿地へ歩み寄り、ごく簡単に告げた。
「犯人は霞蛾竜也」

4

「説明してもらおうか」
　二十分後。アトリエの壁に寄りかかった穿地は、僕らを交互に見ながら新たなサイダー餅を開封していた。
　さっきまでは駆けつけたパトカーのサイレンがやかましかったが、今はそれも去って蝉の声を残すのみだ。名指しされた画家の息子は、大して抵抗もせずに連行されていった。おそらく体重を聞かれた時点で、もう逃げ場はないとわかっていたのだろう。
「なぜ、奴が犯人だとわかった？」
「ノックだよ」
　不可能専門の探偵は不敵に語りだす。
「三越は、アトリエのドアを強くノックしたと証言していた。だから俺も同じようにやってみた。すると乾きたてのペンキが剥げてぱらぱら粉が舞い、床に敷かれた絨毯の縁に落ちた。……だが、俺がノックするまで、絨毯には埃一つ落ちてなかった」
　三越がドアをノックしたときも、ペンキの粉はドアから落ちたはずだ。その証拠に、彼のスーツの袖には同じ粉が付着していた。しかし絨毯には、その汚れがなかった。
「……絨毯の上から、最初のノックで舞ったはずの粉が消えていた、ということか」
「そうだ。なぜそんなことが起きたのか？　誰かが粉を掃除したって線はない。俺も手で払ってみたが、粉は静電気たっぷりの絨毯に密着してて簡単には取れなかった。事件が発覚したあと、こっそり掃除機をかけられたはずもないしな。じゃ、絨毯そのものが入れ替わった？　これも論外。絨毯は階段からずっとつながってるから、入れ替えるにはでかすぎる。そうなると、蓋然性として高いのは……」
「絨毯の長さが変わったんだ」僕は横から言った。「三越がノックするとき、絨毯は三センチだけ短くなっていて、ドアと接していなかった。そのせいでペンキの粉は絨毯の縁に落ちなかった。ノックのあとで、長さがもとに戻った」
「先に言うなよお」
「さっきのお返しだよ」
　小気味よい笑みを交わし合うが、穿地はそれどころじゃないようで、爪楊枝を持った手を止める。
「馬鹿言え。絨毯を短くしたり長くしたりなんて、できるはずないだろ」
「ところができるんだ。外に出て待ってな」
　倒理は扉を開け、ホテルのドアマンみたいな動きで僕らをうながした。僕は穿地とアトリエの外へ。廊下を通り、階段を数段下りたところで振り返る。
　倒理は部屋から出てきて、まずドアを閉めた。それからしゃがみ込むと、赤い絨毯の端に爪をひっかけ、ぺろりと持ち上げた。そのまま階段のほうに前進し、廊下に敷いてあった分の絨毯をすっかり剥いでしまう。踵を返し、ドアを開けて部屋の中へ戻る。
「あいつ何するつもりだ」
「見てればわかるよ」
　数秒後。口笛交じりで部屋から出てきた倒理は、まるで劇団の大道具係だった。ただし脇に持っているのは書き割りのパネルではなく、重ねた六枚のキャンバスボードだ。その一番上にあるのは、濃い赤色で塗りつぶされた『夏の記憶』。
　倒理は再びドアを閉めてから、重ねた六枚のキャンバスを廊下の床に置いた。そして上から絨毯をかけ直し、それを覆い隠した。
「ほい、これで短くなった」
　僕は穿地とともにドアの前へ戻り、足元を確認した。階段からひと続きの長い絨毯は、確かに重ねたキャンバスの厚みの分だけ短くなっており、ドアと接していなかった。だがそうだと気づくのにはわずかな時間を要した。
　絨毯とドアのあいだに空いた三センチの隙間から見えているのは、塗りつぶされた『夏の記憶』の縁――絨毯とまったく同じ色合いの濃い赤色だったからだ。
　僕はノブをつかんで、そっとドアを引いてみた。しかし、外開きのドアは床に敷かれた絵にひっかかり、少しも動かなかった。
「要するにこのドアには、最初から鍵なんてかかってなかったんだよ」と、倒理。「この部屋は屋根裏だか

らな、ドアの前の廊下はごく狭く短い一本道だ。幅は七〇センチちょっとで、ドアから階段までの長さは一メートル。そして六枚の絵の大きさはどれもPサイズの四〇号。Pサイズの四〇号キャンバスの規格は、千ミリ×七二七ミリ。つまりは、廊下の縦×横にピッタリ合う」

「キャンバスの規格なんてよく知ってたね」

僕が言うと、

「さっき携帯で調べた」

「……あ、そう」

「犯人はアトリエから出たあと、重ねた六枚の絵を廊下に置き、それを絨毯で隠して床の高さをせり上げたわけだ。ボードの厚さは一枚五ミリ程度。それを六枚重ねれば、約三センチ分床が高くなる計算になる。厚さ三センチの板がストッパー代わりになってて、しかも三越がドアを開けようとしたときには、そのストッパーの上に合計一、二〇キロの男二人が立ってたんだ。ドアを開けようと思っても開くはずない」

そしてドアが開かなければ、人は当然、鍵がかかっていると錯覚する。

「それじゃ」穿地は倒理のほうを振り向き、「犯人が額縁から絵を出したのは……」

「このトリックに使うためだ。一枚だけ赤く塗った理由は、このとおり床が三センチ厚くなった分、絨毯の長さが足りなくなっちまうからな。絨毯がドアまで続いてるように見せようと、絵を同じ赤色に塗ったわけだ。縁だけじゃなく全部塗りつぶしたのは、トリック自体をカムフラージュするためだな」

倒理は話しながら絨毯を剥ぎ、六枚の絵を持ち上げる。濃い赤色は血の色ではなく、絨毯の色。気づくべきだった。

「犯人は、このトリックによって三越にドアが開かないと誤認させた。その後、三越が一階に行っているあいだに絵をアトリエ内に戻し、適当な場所に放っておく――たぶんそのときは、ハンカチを手袋代わりにしたんだろう――で、三越たちが戻ってきたあとは鍵を開けるかのような振りをして、ごく自然にドアを開けたってわけだ。裏付けは、部屋の内側に落ちてたペンキの粉」

霞蛾英夫は綺麗好きの上、ドアを乱暴に閉めたりはしない性格だった。しかも、ドアの部屋側にペンキは塗られていなかった。ならば、部屋にペンキの粉を落としたのは彼ではなく別の人間だ。

おそらく犯人は、絵を室内に戻すとき『夏の記憶』の縁に白ペンキの粉がついているのに気づき、慌てて払ったのだろう。その粉がドアの前のフローリングに落ちたのだ。

「いうまでもないが、それができた人物は霞蛾竜也ただ一人。したがって奴が犯人だ」

Q.E.D. とおどけた調子で締めくくると、倒理はドアを開けてアトリエの中に戻った。

僕らはそれに続いたが、穿地はいまいち納得していないようだった。思い出したように青い駄菓子を口に運び、咀嚼してから「一つ不可解なことが」と言う。

「トリックはこれでいいとして、竜也が密室を作った理由はなんだ？　いくら嫌疑を逃れるためだとしても、こんな仕掛けじゃ失敗する危険も大きかったはずだ。労力とメリットが釣り合わん」

「さあな。そういう些細な謎はこっちの眼鏡に聞けよ」

「じゃ、役立たずの巻き毛に代わって眼鏡が説明しよう」

出番だ。僕は一歩前に出ると、いつもの癖で眼鏡の角度を直した。

「結論から述べると、犯人の目的は密室を作ることじゃなかった。密室は、あることをした結果生まれた副産物にすぎない」

たった今その〝副産物〟を解いたばかりの探偵は顔をひん曲げた。

「何言ってんだ？」

「ヒントはキリスト教」

「……おい、勘弁してくれ！」

たった一言で意味は通じたらしい。倒理はさっきの僕と同じように叫び、天窓へ鼻先を向けた。手に持たれていた絵の束が、裏切ったようにドサリと落ちる。

「そんな……いや、でも根拠はないだろ！」

「ホワイトボードには、今日の朝三越が来るという予定が書いてあった。犯人がそこを狙った可能性は充分にある」

「馬鹿かあの犯人は！」

「馬鹿だなんてとんでもない、昔からある合理的なやり方さ」

「どういうことだ？」

巻き毛をかきむしる倒理にはかまわず、穿地が詰め寄った。僕は床に落ちた絵をまとめ直しながら、

「画家志望の霞蛾竜也は、作風のことで霞蛾英夫と揉めていた。ある日彼は、我慢の限界に達し父を殺害。しかしそれだけじゃ飽き足らず、ある方法を使って父親の作品を汚し、恨みを晴らしたんだ――江戸時代の〝踏み絵〟と同じ方法で」

その単語を聞いたとたん、穿地もはっと顔を固まらせた。

「じゃ、犯人の目的は……」

「そう。竜也が絵を絨毯の下に敷いた目的は、密室を作るためじゃなかった。父親の三十年来の親友である三越に、本人にはそうと気づかせないまま、父が描いた六枚の絵を踏ませるためだったんだよ」

イラスト■有坂あこ

アニメージュ

Animage

ノッキンオン・ロックドドア

©青崎有吾・徳間書店／テレビ朝日・ジェイ・ストーム

仮面ライダーギーツ
4人のエースと黒狐
映画「ギーツ・キングオージャー」製作委員会
©石森プロ・テレビ朝日・ADK EM・東映
2023 Animage8月号増刊ふろく

仮面ライダーギーツ
4人のエースと